

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	令和8年6月26日
【事業年度】	自 令和7年1月1日 至 令和7年12月31日
【会社名】	中国銀行股份有限公司 (Bank of China Limited)
【代表者の役職氏名】	会長 葛海蛟 (Ge Haijiao, Chairman)
【本店の所在の場所】	中華人民共和国 100818 北京市西城区復興門内大街1号 (No.1 Fuxingmen Nei Dajie, Xicheng District, Beijing 100818, People's Republic of China)
【代理人の氏名又は名称】	弁護士 黒丸 博善 弁護士 海江田 光
【代理人の住所又は所在地】	東京都港区六本木六丁目10番1号 T M I 総合法律事務所
【電話番号】	03-6438-5511
【事務連絡者氏名】	弁護士 黒丸 博善 弁護士 海江田 光
【連絡場所】	東京都千代田区六本木六丁目10番1号 T M I 総合法律事務所
【電話番号】	03-6438-5511
【縦覧に供する場所】	該当なし

- (注) 1. 本書に記載の「香港ドル」は香港ドルを、「人民元」は中国の法定通貨を、「円」は日本円を指す。本書における一定の香港ドルまたは人民元金額は、便宜上、香港ドルの場合は2026年4月7日の株式会社三菱UFJ銀行が建値した対顧客電信直物売買相場の仲値である1香港ドル=20.40円により、人民元金額の場合は2026年4月7日の株式会社三菱UFJ銀行が建値した対顧客電信直物売買相場の仲値である1人民元=23.24円により円に換算されている。
2. 当行の会計年度は、1月1日に始まり、12月31日をもって終了する1年間である。
3. 本書中の表において記載されている計数は、単位未満の数値を原則として四捨五入しているため、合計は計数の総和と必ずしも一致しない場合がある。
4. 本書において、別段の記載がある場合を除き、下記の語は以下の意味を有するものとする。

「BOC」「当行」または「当グループ」 中国銀行股份有限公司またはその前身および（文脈により別段に要求されない限り）中国銀行股份有限公司のすべての子会社

「定款」	当行における現在有効な「中国銀行股份有限公司定款」
「A株」	当行普通株株式資本における1株額面金額1.00人民元の内資株で、関連する株式は上海証券取引所に上場（株式コード：601988）
「ベース・ポイント（Bp、Bps）」	金利または為替レートの変動に用いられる単位で、1ベース・ポイントは10,000分の1（0.01%）
「BOCアセット・インベストメント」	中銀金融資産投資有限公司（BOC Financial Asset Investment Co., Ltd.）
「BOCアビエーション」	香港証券取引所に上場している、シンガポール法に基づき設立された有限責任会社である中銀航空租賃有限公司（BOC Aviation Limited）
「BOCコンシューマー・ファイナンス」	中銀消費金融有限公司（BOC Consumer Finance Co., Ltd.）
「BOCフィナンシャル・テクノロジー」	中銀金融技術有限公司（BOC Financial Technology Co., Ltd.）
「BOCフィナンシャル・リーシング」	中銀金融租賃有限公司（BOC Financial Leasing Co., Ltd.）
「中銀富登村鎮銀行」	中銀富登村鎮銀行股份有限公司（BOC Fullerton Community Bank Co., Ltd.）
「BOCインシュアランス」	中銀保險有限公司（Bank of China Insurance Company Limited）
「BOCライフ」	中銀集團人壽保險有限公司（BOC Group Life Assurance Co., Ltd.）
「BOCGインシュアランス」	中銀集團保險有限公司（Bank of China Group Insurance Company Limited）
「BOCGインベストメント」	中銀集團投資有限公司（Bank of China Group Investment Limited）
「BOCHK」	中銀香港（控股）有限公司の完全子会社であり、香港特別行政区法に基づき設立された認可金融機関である中国銀行（香港）有限公司（Bank of China (Hong Kong) Limited）
「BOCI」	中銀國際控股有限公司（BOC International Holdings Limited）
「BOCIチャイナ」	上海証券取引所に普通株式が上場されている、中国本土で設立された会社である中銀國際証券有限責任公司（BOC International (China) Co., Limited）
「BOCIM」	中銀基金管理有限公司（Bank of China Investment Management Co., Ltd.）
「BOCIチャイナ」	上海証券取引所に普通株式が上場されている、中国本土で設立された会社である中銀國際証券有限責任公司（BOC International (China) Co., Limited）
「BOC-サムスン・ライフ」	中銀三星人壽保險有限公司（BOC-Samsung Life Ins. Co., Ltd.）
「BOCウェルス・マネジメント」	中銀理財有限責任公司（BOC Wealth Management Co., Ltd.）
「CAS」	中華人民共和國財務部が公表する企業に関する中国会計基準
「中国中央部および南部」	本報告書においては、河南省、湖北省、湖南省、広東省、深圳市、広西自治区および海南省の支店を含む地域
「中国本土」	本報告書においては、香港（中国）、マカオ（中国）および台湾（中国）を除く中華人民共和國
「中国中信金融資産管理会社」	中国中信金融資産管理股分有限公司（China CITIC Financial Asset Management Co., Ltd.）
「会社法」	中華人民共和國会社法
「CSRC」	中国証券監督管理委員会
「中国東部」	本報告書においては、上海市、江蘇省、蘇州市、浙江省、寧波市、安徽省、福建省、江西省、山東省および青島市の支店を含む地域
「香港交易所」	香港交易及結算所有限公司
「香港上場規則」	香港証券取引所の有価証券上場規則
「香港証券取引所」	香港聯合交易所有限公司
「H株」	当行普通株株式資本における1株額面金額1.00人民元の海外上場外資株で、関連する株式は香港証券取引所に上場しており香港ドルで売買される（株式コード：3988）

「匯金公司」	中央匯金投資有限責任公司 (Central Huijin Investment Ltd.)
「IFRS会計基準」	国際会計基準審議会により発行された国際財務報告基準
「社外取締役」	上海証券取引所上場規則および定款においていう社外取締役ならびに香港上場規則においていう社外非業務執行取締役
「MOF」または「財政部」	中華人民共和国財政部
「NAFR」	国家金融監督管理総局およびその前身機関
「中国北東部」	本報告書においては、黒龍江省、吉林省、遼寧省および大連市の支店を含む地域
「中国北部」	本報告書においては、北京市、天津市、河北省、山西省および内モンゴル自治区の支店を含む地域ならびに本店
「PBOC」	中国人民銀行
「PRC」	中華人民共和国
「人民元」	中国の法定通貨である人民元
「SAFE」	国家外貨管理局 (State Administration of Foreign Exchange, PRC)
「証券および先物条例」	証券および先物条例(香港特別行政区法例第571章)
「上海証券取引所」	上海証券交易所
「国務院」	中華人民共和国国務院
「中国西部」	本報告書においては、重慶市、四川省、貴州省、雲南省、陝西省、甘肅省、寧夏回族自治区、青海省、西藏(チベット)自治区および新疆ウイグル自治区の支店を含む地域

## 第一部【企業情報】

### 第1【本国における法制等の概要】

#### 1【会社制度等の概要】

##### (1)【提出会社の属する国・州等における会社制度】

当行は、中国で設立された有限株式会社として、かつ香港証券取引所および上海証券取引所に上場していることから、主に以下の2つの中国法令の適用を受ける。

- ・ 1993年12月29日の全国人民代表大会の常任委員会において制定され、1994年7月1日に施行され、1999年12月25日、2004年8月28日、2005年10月27日、2013年12月28日、2018年10月26日および2023年12月28日に改正された中国会社法（最新の改正法は2024年7月1日に施行された。）
- ・ 2023年2月17日にCSRCによって公布され、2023年3月31日に施行された国内企業の海外有価証券募集および海外上場に係る行政試行措置（以下「海外上場試行措置」という。）

以下は、現在施行され、当行に適用ある中国会社法および海外上場試行措置の概要である。

#### 設立

株式会社は、1人以上200人以下の発起人により設立することができるが、発起人の半数以上は、中国国内に居住する者でなければならない。当行は、中国会社法のもとで有限株式会社として設立された。すなわち、当行は法人であり、当行の登録資本金は均一の額面金額を有する株式に分割されている。当行の株主の責任は、保有株式の金額に限定され、当行は当行資産総額に等しい金額につき債権者に対して責任を負う。

中国会社法のもとで、当行は、法律および当行定款に従って中国の他企業に投資することができる。

発起人が株式公開により有限株式会社を設立する場合には、当該会社の設立時に発行される株式の全額の払込み完了後30日以内に、当該会社の創立総会を開催しなければならない。発起人は、創立総会の開催日の15日前までに、各引受者に対して創立総会の会日を通知するか、または創立総会について公告するものとする。創立総会は、議決権の過半数を有する株式の引受人が出席した場合に限り開催することができる。発起による有限株式会社の創立総会の議決権の保有およびその行使手続きは、当該会社の定款または発起人の契約に規定される。創立総会では、発起人が提案した定款の採択、取締役の選任および監査役の選任等の事項が審議される。総会の決議にはすべて、出席した引受人の有する議決権の過半数の賛成を要する。

創立総会の終了後30日以内に、会社の取締役会は、代表者が登記当局に対し会社の設立登記を申請する権限を付与するものとする。会社が正式に設立され法人格を有するのは、管轄工商行政管理局により営業許可証が発行された後である。

#### 登録資本金

当行の登録資本金は、会社登記機関に登録された払込資本金と同額である。中国会社法によれば、有限株式会社の登録資本金は、会社登記機関で登録された発行済株式資本総額であるものとする。

#### 株式の割当ておよび発行

当行の全株式発行は、平等および公正原則に基づいている。同一の種類に株式は等しい権利を有する。当行株式の発行毎に、払込金額を含むそれぞれの株式の割当条件は同一種類の他の当行株式と同じでなければならない。当行は、額面株式を額面金額でまたはそれを上回る金額で発行することができるが、額面金額を下回る金額でこれを発行することはできない。

当行は、当行株式を公募するためにCSRCの登録または記録手続に従わなければならない。

## 記名式株式

発起人は、金銭もしくは現物で、または資産、工業所有権、非特許技術、土地使用権、持分、請求権もしくは法的に譲渡可能で、その評価額に基づいて金銭で評価しうるその他の財産を拠出することにより、資本出資を行うことができる。当行は、海外で**有価証券の募集および株式上場**をすることにより、外国通貨または人民元建てで資金を調達することができる。中国においては、会社が発行した株式は記名式とする。

当行は、記名式で発行された当行株式全部について株主名簿を作成しなければならない。当行の株主の詳細、株式の種類、各株主が保有する当行株式の数および株主が当該当行株式の保有者となった日などの情報は、株主名簿に記載しなければならない。

## 増資

当行は、次の事項について当行の株主総会の承認を得て当行の新株式を発行することにより当行の株式資本を増加させることができる。

- ・ 新株の数および種類
- ・ 募集価格
- ・ 募集の開始および終了日
- ・ 既存株主に募集される新株式の数および種類
- ・ 無額面株式が発行されない場合、新株発行による手取金は登録資本金の額に含まれる。

当行が株式公募を実施する場合、当行は目論見書および財務報告書を発行し、申込簿を作成しなければならない。当行が当行の新株式の払込手続を完了した場合は、当行は、会社登記機関に登録資本金の増加を登記し、公告を行わなければならない。

## 減資

最低登録資本金要件を条件として、当行は以下の手続にしたがい、その登録資本金を減少することができる。

- ・ 当行は、その時点の貸借対照表およびその財産目録を作成しなければならない。
- ・ 登録資本金の減少は、株主総会において、株主により承認されなければならない。
- ・ 当行は、減資を承認する決議の採択後、債権者に対して10日以内に減資を通知し、30日以内に減資について新聞または国家企業信用情報公示システムにおいて公告を行わなければならない。
- ・ 当行の債権者は、法令により定められた期間内において、当行に対し、債務の弁済または当該債務を補填する担保の供与を要求することができる。
- ・ 当行が登録資本金を減額する場合は、法律で別段の定めがある場合、または定款に規定がある場合を除き、株主の資本拠出額または保有株式を相応に減額するものとする。
- ・ 当行は、会社登記機関で登録資本金の減少を登記しなくてはならない。
- ・ 当行は、関係監督当局から必要な承認を得なくてはならない。

## 株式の買戻し

当行は、(i)当行の登録資本金を減少するため、(ii)当行株式を有する他の会社と合併するため、(iii)当行株式を従業員持株制度または持株インセンティブに使用するため、(iv)当行の合併もしくは分

割承認決議に反対票を投じた株主がそれを要求するため、(v)当行株式を転換社債の転換に使用するため、または(vi)当行の価値および株主資本を維持するために必要とされる場合にのみ、当行株式を買戻すことができる。上記(iii)、(v)および(vi)に規定される状況に基づき当行株式を買戻す場合は、公的かつ一元的な方法において取引を実行する。

当行株式の買戻しが上記(a)により実行される場合は、買戻された当行株式についてこれを10日以内に消却することを要し、またもし買戻しが上記(ii)または(iv)の理由でなされる場合は、6ヶ月以内に当行株式の当該部分を譲渡するもしくは消却しなければならない。当行が上記(iii)、(v)または(vi)の理由により当行株式を買戻す場合は、当行が保有する当行株式の合計は当行の発行済株式総数の10%を上回ることができず、また3年以内に譲渡または消却されなければならない。

## 株式の譲渡

当行株式は、中国会社法、中国証券法にしたがって譲渡することができる。当行定款に株式譲渡の制限が付されている場合、株式譲渡は定款の規定に従って行われる。

当行取締役、監査役および上級経営陣は、これらの者が保有する当行株式とその変動を当行に申告しなければならない。任命時に設定された任期中、これらの者のいずれかにより各年に譲渡される株式は、これらの者の保有株式総数の25%を超えることができない。これらの者により保有される当行株式は、当行株式が証券取引所に上場および取引される日から1年以内にこれを譲渡することができない。これらの者のいずれかがその職でなくなった後半年以内は、かかる者は当行株式を譲渡してはならない。

中国会社法は、個人株主の株式保有割合について制限を課していない。

中国会社法の要求により、当行株式の譲渡は株主総会の会日前20日間または配当分配のために設定した基準日前5日間の期間中は株主名簿に登録できない。上場会社の株主名簿の変更について、法律、行政規則または国務院の証券規制当局に別段の定めがある場合には、当該規定が優先される。

## 株主

中国会社法に基づき、株主は以下の権利を有する。

- ・ 株主総会に本人として出席して議決権を行使し、または自らに代わって出席して議決権を行使するために代理人を選任すること
- ・ その株式保有割合に応じて配当およびその他の形の分配される利益を受取ること
- ・ 当行定款、株主名簿、株主総会議事録、取締役会会議議事録、監査役会会議議事録および財務報告書の検査を繰り返し実施し、当行の業務について提案および質問を行うこと
- ・ 適用法令にしたがい香港証券取引所または上海証券取引所において、当行株式の譲渡を行うこと
- ・ その保有割合に応じて清算時に会社の残余資産を受取ること
- ・ 会社の定款に定めるその他の株主の権利

株主の義務には、(i)法律、行政規則および会社の定款を遵守する義務、(ii)引受けた株式に関する払込金の支払義務、(iii)当該株主が引受けた株式に関して支払われることが合意された払込金額の範囲で会社の負債および債務に責任を有すること、ならびに(iv)会社の定款に指定された株主の義務が含まれる。

当行の株主の責任は、各株主が有している当行株式の金額に限定される。

## 株主総会

当行の株主は、株主総会において以下の権限を行使することができる。

- ・ 取締役および監査役を選任および解任し、また、取締役および監査役の報酬を決定すること
- ・ 取締役会および監査役会の報告書を審議および承認すること
- ・ 当行の利益分配案および損失補填案を審議および承認すること
- ・ 当行の登録資本金の増加または減少を承認すること
- ・ 社債発行を承認すること
- ・ 合併、分割、解散または清算を承認すること
- ・ 会計監査人を任命および解任すること
- ・ 当行の議決権の3%以上を有する株主が提出した提案を審議および承認すること
- ・ 当行定款の変更を承認すること。

株主総会は、年次株主総会と臨時株主総会からなる。年次株主総会は、毎年1回開催されるものとする。当行取締役会は、以下のいずれかの事由の発生後2ヶ月以内に臨時株主総会を開催する必要がある。

- ・ 取締役の数が中国会社法に規定される数を下回るかまたは当行定款に規定される数の3分の2を下回る場合
- ・ 補填されない当行の累積損失額が、当行の総資本金の3分の1に達する場合
- ・ 当行株式の10%以上を別々にまたは共同で有する株主による請求がある場合
- ・ 取締役会または監査役会が当該会議を必要と判断する場合

株主総会は、取締役会により招集され、取締役会会長が議長となる。

中国会社法に従い、日時、開催場所および議案が記載された招集通知は、定時総会の場合は20日前まで、臨時総会の場合は15日前までに全株主に届けられなければならない。単独でまたは共同で議決権の1%以上を保有する株主は、株主総会で審議するための議案を書面にて提出する権利を有する。書面による決議には、議題および決定事項を記載するものとする。株主総会に出席する各株主は、その保有する当行株式1株につき1議決権を有する。株主は、自らの代わりに株主総会に出席し、議決権を行使する代理人を任命することができる。株主総会で提案された普通決議は、本人または代理人による出席株主の議決権の過半数により採択されるものとする。ただし、特別決議および次の事項については本人または代理人による出席株主の議決権の3分の2以上の賛成を要する。(i)当行定款の改正、(ii)合併、分割または解散、(iii)資本増加もしくは減少、当行のいずれかの種類の株式、社債および有価証券の発行、および(iv)株主総会が会社としての当行に重大な影響を及ぼす可能性があり、特別決議により承認されるべきだと普通決議により決定したその他の事項。

## 取締役会

会社は、3名以上の構成員により構成される取締役会を有するものとする。中国会社法に基づき、取締役の任期は3年を超えることができない。取締役は、再選された場合、連続して任期を務めることができる。中国会社法に基づき、取締役会は、以下の権限を行使する。

- ・ 株主総会を招集し、株主に対して報告を行うこと
- ・ 株主総会において株主により決議された事項を実行すること
- ・ 事業計画および投資計画を決定すること

- ・ 利益分配案および損失補填案を作成すること
- ・ 合併、分割または解散についての計画を作成すること
- ・ 当行の登録資本金の増加もしくは減少案または社債発行案を作成すること
- ・ 当行の内部管理組織を決定すること
- ・ 当行の総経理の選任または解任、総経理の推薦に基づく会社の副総経理および財務責任者の選任または解任ならびにこれらの者の報酬を決定すること
- ・ 当行の基本運営システムを決定すること
- ・ 当行定款に規定されているか、または株主総会で付与されたその他の権限。

## 取締役会会議

中国会社法に基づき、当行取締役会は、少なくとも毎年2回定例会議を開催しなければならない。定例の取締役会会議の通知は、当該会議の会日の10日前までになされる。当行取締役会は、臨時取締役会を招集するための通知期間および方法を決定することができる。

取締役会会議の開催のためには当行取締役の過半数が出席しなければならない。当行取締役は、当行取締役会会議に自ら参加するか、または自己に代わって参加する別の当行取締役を任命することができる。すべての当行取締役会の決議は、当行取締役の過半数の賛成により可決されることを要する。取締役会会議で可決された決議はすべて当該会議の議事録に記録され、会議に出席した当行取締役および議事録を記録した者によって署名されることを要する。当行取締役会の決議が適用ある法令または当行定款もしくは株主総会決議に違反し、その結果、会社としての当行に重大な損害をもたらす場合、決議の可決に参加した当行取締役（決議に反対し、当該議事録にその反対の投票が記録されている者を除く。）は、当行に対して個人として責任を負う。

## 当行取締役会会長

当行会長は、当行取締役会の議決により選任され、過半数の当行取締役から承認されなければならない。会長は、当行を法的に代表し、次の権限を行使することができる。

- ・ 株主総会の議長を務め、当行取締役会会議を招集し、その議長を務めること
- ・ 当行取締役会の決議の実施状況を調査すること

## 取締役の資格

中国会社法に基づき、以下に定める者は、当行取締役を務めることはできない。

- ・ 民事責任を負うことができない、またはその能力が限定的である者
- ・ 収賄、汚職、財産の横領または社会経済秩序破壊の罪を犯し、刑事処分を受けた者、または政治的権利を剥奪された者であり、かつ、その刑期満了日から5年以上が経過していない者で、保護観察処分が宣告された者で、保護観察期間の満了日から2年を経過していない者。
- ・ 経営失敗により破産し清算された会社または企業の取締役、工場長またはマネージャーで、かかる会社または企業の破産または清算に個人として責任を負い、かつ、かかる会社または企業の清算の完了日より3年以上が経過していない者
- ・ 違法業務により営業許可を取消され、閉鎖を命じられた企業の法的代表者で、個人として当該取消について責任を負い、かつ、当該営業許可取消日または当該閉鎖発令日より3年以上が経過していない者

- ・ 期限の到来した比較的高額の債務を弁済しなかったため、人民法院により強制執行を受ける不誠実な当事者としてリストに記載された者

当行取締役として行為することに関するその他の欠格事由は、当行定款において定められている。

## 監査役会

中国会社法に基づき、監査役会は、3名以上の構成員から構成されるものとする。監査役会は、以下の権限を行使する。

- ・ 当行の財務の状況を調査すること
- ・ 当行取締役および上級役員を監督し、かかる者が法令および当行定款を遵守してその職務をしていることを確保し、また、法律、行政規則、当行定款または株主総会の決議に違反した取締役または上級経営陣を免責する提案を行うこと
- ・ 当行取締役および上級役員に対して、当行の利益に悪影響を与える行為の是正を要求すること
- ・ 臨時株主総会招集の提案を行うこと
- ・ 株主総会に議案を提出すること
- ・ 当行取締役または上級役員の行為が法令または当行定款に違反する場合は、当行取締役または上級役員に対して訴えを提起すること
- ・ 当行定款に規定されるその他の職務を遂行すること。監査役会の構成員には、当行の従業員および当行株主から選出された代表者が含まれる。当行取締役および上級役員は、監査役を務めることができない。当行監査役の任期は3年だが、再選された場合、当行監査役は連続して任期を務めることができる。中国会社法に基づいて当行取締役となることのできない欠格事由は、当行監査役に対しても適用される。

## 監査委員会

中国会社法および関連規則に基づき、当行は、中国会社法で規定された監査役会の機能および権限を行使する、当行定款に基づき取締役で構成される監査委員会を設立することが求められている。当行に監査役会はない。上場会社が取締役会の監査委員会を設立する場合、取締役会は、以下の事項に関する決議を行う前に、監査委員会の全委員の半数以上の承認を得なければならない。

- ・ 会社の監査業務を行う会計事務所の選任および解任
- ・ 財務担当者の任命および解任
- ・ 財務および会計報告の開示
- ・ 国務院証券監督管理機関が定めるその他の事項

監査委員会は3人以上の委員から成り、委員の過半数は、会社における取締役以外の役職を兼任せず、また、会社の独立かつ客観的な判断に影響を及ぼす可能性のある会社との関係を有してはならない。会社の取締役である従業員代表は、監査委員会の委員を務めることができる。

## マネージャーおよび役員

会社は、取締役会により選任または解任されるマネージャーを有することが求められている。会社のマネージャーは、取締役会に対して責任を負い、定款に従ってまたは取締役会の権限の下で職務を遂行する。マネージャーは、議決権を持たない参加者として取締役会の会議に出席する。

中国会社法に基づく当行取締役の欠格事由は、当行のマネージャーおよびその他上級役員に対しても適用される。

会社の定款は、会社、会社の株主、取締役、監査役、マネージャーおよびその他の役員に対して拘束力を有するものである。かかる者は、会社の定款にしたがって、権利の行使、仲裁の申請および法的手続の申立てを行う権限を有する。

### 取締役、監査役およびその他の上級役員の義務

会社の取締役、監査役、マネージャーおよびその他の役員は、中国会社法に基づき、関連法令および定款を遵守しなければならない。取締役、監査役および上級役員は、会社に対して忠実義務を負い、自己の利益と会社の利益が相反する事態を回避するための措置を講じ、その権限を不正な利益の追求のために用いてはならない。取締役、監査役および上級役員は、会社に対して善管注意義務を負い、その職務を遂行するにあたり、会社の最善の利益となるよう、経営陣が通常有すべき合理的な注意を払わなければならない。取締役、監査役および上級マネージャーは、その権限を利用して賄賂やその他の違法な利益を受け取ってはならず、また、会社の財産を侵害してはならない。

取締役、監査役、マネージャーまたは役員がその職務を履行するに当り何らかの法令または定款に違反し、その結果会社が損失を蒙った場合、かかる者は会社に対して個人として責任を負う。

### 財務および会計

当行は、財務会計システムを構築することを要し、これは関連法令および財政部および国務院により規定される規則を遵守しなければならない。

当行はまた、各事業年度の終了時に財務書類を作成しなければならない。当行は、当行の年次株主総会の少なくとも20日前までに、当行の財務書類を当行株主の閲覧に供しなければならない。当行はまた、当行の財務書類を公告により公表しなくてはならない。

当行は、中国法令により、当行株主に利益を分配する前に当行の税引後利益について以下の繰入処分を行う必要がある。

- ・ 当行の税引後利益の10%を当行の法定準備金に繰入れること。ただし、当行の法定準備金の累計額が当行の登録資本金の50%に到達した場合は当該繰入れは不要である。
- ・ 当行の株主総会の承認を条件に、かつ法定準備金への所要金額の繰入れ後に当行の税引後利益から任意の金額を任意準備金に繰入れることができる。
- ・ 当行リスク・アセットの1%以上の別途積立金

損失の補填ならびに準備金および別途積立金への繰入れ後の税引後利益の残高は、当行株主にその持株数に応じて分配されることがある。

当行の法定準備金が前年からの損失を補填するのに十分でない場合、当期の当行利益は法定準備金に繰入れる前に当該損失を補填するために充当されなければならない。

当行の準備金は、法定準備金、任意準備金および資本準備金からなる。当行の資本準備金は、当行株式の額面金額超過金からなる。関連政府金融当局により要求されるその他の金額が資本準備金として処理される。

当行の準備金は、以下の目的のために充当されることを要する。

- ・ 損失の補填
- ・ 当行の事業拡張

- ・ 当行新株式による当行登録資本金への払込金。ただし法定準備金が登録資本金に振替えられる場合は、当該振替後の法定準備金は当行の登録資本金の25%を下回ることができない。

## 利益配当

海外上場試行措置は、当行が海外で有価証券の募集および株式上場をする場合は、配当を外国通貨または人民元建てで支払うことができる旨を定めている。

## 定款の変更

当行定款は、当行の株主総会の3分の2以上の賛成をもってのみ変更することができる。当行定款の変更は、当行が関係規制および行政機関から必要な承認を取得した後にのみ発効する。当行定款の変更が当行の事業登録情報に影響する場合、当行は免許の関連事項を変更するために関係政府部局に申請を行わなければならない。

## 合併および分割

当行株主は、すべての合併および分割を承認しなければならない。当行はまた、合併または分割について政府の承認を求めなければならない。中国において、合併は、吸収される会社の解散を伴う吸収合併または既存の当事会社を解散し新設会社を設立する新設合併のいずれかの方法により実施することができる。

当行の株主が合併案を承認する場合、当行は合併契約を締結し、当行の貸借対照表および財産目録を作成しなければならない。当行は、合併承認決議から10日以内に合併について当行の債権者に通知して、30日以内に新聞または国家企業信用情報公示システムにおいて合併の公告をしなければならない。当行の債権者は、一定の期間内に、残債務の弁済または当該債務にかかる担保の提供を当行に対して請求することができる。

分割の場合、当行は同様に、当行の貸借対照表および財産目録を作成し、当行の債権者に通知しなければならない。当行の債権者は、この場合も同様に、当行に対して残債務の弁済または担保の提供を要求することができる。

## 解散および清算

中国会社法に基づき、当行は、以下のいずれかの事由が生じた場合において解散および清算される。

- (i) 当行定款に規定する営業期間が満了した場合
- (ii) 当行の解散事由として当行定款で規定する事由の発生
- (iii) 当行株主総会が特別決議により当行の解散に賛成する場合
- (iv) 当行の解散をもたらす合併または分割
- (v) 当行が事業または経営上の重大な困難を経験し、これにより、もし当行が引続き存在し、当該困難が他の方法により解決できないと株主の利益が重大な損失を受ける場合に、人民法院が、10%以上の議決権を有する株主の申請に基づき当行を解散することを命令した場合
- (vi) 当行が法律または行政規則の違反により閉鎖命令を受けた場合

当行が上記(i)、(ii)、(iii)、(v)および(vi)の事由により解散される場合、清算手続きに移らなければならない。当行の清算義務を負う者としての取締役は、解散事由の発生後15日以内に清算委員会を設置し、清算を行わなければならない。清算委員会が指定された時までに設置されないとときは清算委員会の設置後、清算を行わないときは、当行の債権者は清算委員会の委員を任命するために人民法院に申請することができる。

清算委員会は、当行の債権者に対して、その設置から10日以内に当行の解散を通知し、その設置から60日以内に当行の解散について新聞または国家企業信用情報公示システムにおいて公告を行わなければならない。債権者は、法律の定める期限内に清算委員会に対してその債権を届出なければならない。

清算委員会は、清算期間中以下の権限を行使する。

- ・ 会社の資産を精査し、貸借対照表および財産目録を作成すること
- ・ 債権者に通知し、または公告を行うこと
- ・ 会社の未成事業の処分および清算
- ・ すべての税残債務の支払
- ・ 会社の金銭債権債務の決済
- ・ 会社の債務を弁済した後の残余財産の分配
- ・ 民事訴訟において会社を代表すること

解散の場合、当行の資産は、清算関連の全費用、雇用者賃金、雇用者保険・法律上の補償、税残債務および当行の一般債務の支払に充当される。残余財産は、当行の株主にそのそれぞれの持分に応じて分配される。当行の資産が当行の負債の弁済または消滅に十分でない場合、清算委員会は人民法院に破産清算の申請を行うものとする。人民法院が破産申請を受理した後、清算委員会は、人民法院が指定した破産管財人に清算手続きを移行させる。

当行が清算手続にある場合、当行は新規事業に従事することができない。

清算手続終了により、清算委員会は、株主総会および人民法院に確認のため清算報告書を提出することを要する。清算委員会はまた、国家工商行政管理総局に当行の登録の抹消を申請しなければならない。

清算委員会の委員は、清算の職務を行い、誠実義務および善管注意義務を負う。清算委員会の委員は、清算の職務を怠ったことにより当行に損害が生じた場合、または故意または重大な過失により債権者に損害が生じた場合、その損害を賠償する責任を負う。

## 株券の喪失

株式が喪失、盗取または破損した場合、その株主は中国民事訴訟法の関連規定にしたがって、人民法院に対し、かかる株式の無効宣言の申立てを行うことができる。当該宣言がなされた場合、株主は、当行に対して、代替株式の発行を申請することができる。

## (2)【提出会社の定款等に規定する制度】

以下は、当行の定款を要約したものである。

### 当行取締役およびその他の上級役員

#### 当行株式の割当および発行を行う権限

当行定款には、当行株式の割当および発行を行う権限を当行取締役に付与する条項はない。

当行資本の増資案は、株主総会に承認のため提出されなければならない。かかる増資は、中国の管轄規制当局の事前の許可を条件とする。

#### 当行の固定資産を処分する権限

当行取締役会が固定資産を処分する際、処分を予定する固定資産の予想価格と、当該処分提案の直前4ヶ月間に処分した固定資産により得た価額の合計額が、株主総会において提出された直近の貸借対照表に示される固定資産価額の33%を超える場合、当行取締役会は株主総会の承認を得ずに当該固定資産を処分し、または処分に同意してはならない。

かかる文脈において、固定資産の処分とは、抵当として固定資産を用いて担保権を設定する以外の方法による特定の資産に対する権利の移転を含む。

当行による固定資産処分の有効性は、上記第一段落の違反による影響を受けない。

#### 報酬、補償金または職位の喪失に対する支払金

当行は、各当行取締役と締結する報酬事項に関する契約中に、当行の買収が行われた場合、当行の取締役が、株主総会における株主の事前の承認を得ることを条件として、その職位の喪失または退職に関する補償金その他の支払金を受領する権利を有する旨が規定される。

本項における「当行の買収」は、以下の意味を有する。

- ・ 第三者による、当行の全株主に対する株式公開買付け
- ・ 第三者による、当行定款に規定された意味における支配株主となることを目的とした株式公開買付け

該当する取締役が当行定款の上記規定に従わない場合、同人が受領した一切の金額は、当該買収申込を受けて所有する株式を売却した株主に帰属する。かかる金額を当該株主に対して按分比例により分配する上で生じた費用は、該当する取締役が負担し、当該金額からは控除されない。

#### 当行取締役、総裁およびその他上級役員に対する融資

当行は、関連当事者に対して信用貸付を提供してはならない。当行は、他の借入人に対する同種の融資の条件より有利な条件で関連当事者に保証付き融資を行ってはならない。

上記の関連当事者とは、

- ・ 当行の取締役、経営陣、与信 / 借入担当従業員およびそれらの近親者
- ・ 上記の者が持分を有しているか上級経営陣の地位を有している会社、企業およびその他経済主体

#### 当行株式の取得に対する資金援助

当行は、他者が当行または当行の親会社の株式を取得するために、贈与、貸付、保証またはその他の財務支援を提供してはならない。ただし、当行が従業員持株制度を実施する場合を除く。

当行の利益のため、株主総会決議を得るか、または取締役会が当行定款もしくは株主総会の授権に基づき決議した場合、当行は、他者が当行または当行の親会社の株式を取得するための財務支援を提供することができる。ただし、財務支援の累計総額は、発行済株式資本総額の10%を超えてはならない。取締役会決議は全取締役の3分の2以上の賛成により承認されなければならない。当行および当行の子会社は、いかなる時も、いかなる手段によっても、かかる取得者に対して、当該取得者が負う債務を軽減または免除する目的での資金援助を一切行わない。

#### 当行との契約における利害関係の開示

当行の取締役、総裁およびその他の上級経営陣が、締結されたかまたは計画されている当行の契約、取引または取決め（ただし、当該者自身に関する当行との役務提供契約を除く。）につき、直接または間接に重大な利害関係を有する場合、当該者は、かかる事項が通常の場合であれば当行取締役会の承認

を要するか否かにかかわらず、当該利害関係の性質および程度を可及的速やかに当行取締役会に開示しなければならない。

利害関係を有する当行の取締役、総裁またはその他の上級経営陣が、当該利害関係を上記の規定に従い当行取締役会に対して開示しており、かつ当該事項が、当該者が定数に算入されず、かつ議決権を行使することができない形での当行取締役会において承認を受けた場合を除き、当行は、かかる契約、取引または取決めは取り消すことができる。ただし、当該取締役、総裁またはその他の上級経営陣の義務違反に気付かずに行爲した善意の当事者に対してはこの限りではない。

当該契約、取引または取決めの締結が当行により最初に検討されるよりも前に、当行の取締役、総裁またはその他の上級経営陣が、通知に明示された理由によって、当行が締結する可能性のある契約、取引または取決めについて利害関係を持つ旨記載した書面による通知を当行取締役会へ付与する場合、かかる取締役、総裁またはその他の上級経営陣は、上記の目的上、その通知が明らかにする範囲内において、当該者の利害関係の開示を行ったものとみなされる。

## 報酬

当行取締役の報酬については、株主総会において株主による承認を受けなければならない。

## 退任、選任および解任

当行は、取締役会を設置する。当行取締役会は、13名ないし19名の当行取締役により構成され、会長を1名および副会長を1名ないし2名置く。当行の取締役会は3名以上の社外取締役を含むものとし、うち1名以上は会計専門家でなければならない。社外取締役は取締役会の構成員の3分の1以上を占めるものとする。当行の総裁、業務執行副総裁およびその他の管理職を兼任する取締役の数は、当行の取締役総数の3分の1を超えてはならない。

取締役会は従業員代表取締役1名を含むものとし、上級経営陣は従業員代表取締役を兼任してはならない。当行の業務執行取締役と従業員代表取締役の合計は、取締役総数の2分の1を超えてはならない。

当行の取締役（従業員代表取締役を除く。）は、株主総会において選出される。従業員代表取締役は、従業員代表大会、従業員総会またはその他の民主的な形式による選挙によって選出される。当行取締役は、株主総会において選任または変更され、任期は国务院銀行規制当局による承認日から数えて3年とする。当行取締役の任期満了時に再選された場合には、当行取締役は連続した任期を務めることができる。関連法令の規定に従うことを前提に、株主総会は、当行取締役の任期満了前に、特別決議により社外取締役を、および普通決議によりそれ以外の当行取締役を解任することができ、かかる解任は決議日をもって効力を生じる。正当な理由なく任期満了前に取締役を解任した場合、当該取締役は当行に対し賠償を請求することができる。当行は、取締役の任期満了前に適時に取締役の改選を行わなければならない。

当行取締役は、当行の株式を保有する必要はない。

以下の者は、当行の取締役、総裁またはその他の上級経営陣を務めることができない。

- ・ 民事責任を負うことができない、またはその能力が限定的である者
- ・ 汚職、贈収賄、財産の侵害もしくは横領によりまたは社会的もしくは経済的秩序を乱したことにより刑事処分を受けた者、犯罪行為により政治的権利を剥奪されていた者であり、かかる刑期の終了日から5年以上が経過していない者、または執行猶予の宣告を受け、猶予期間の満了から2年を経過していない者。

- ・ 破産し、または清算された会社または企業の元取締役、元工場長または元経理（マネージャー）であり、かかる会社または企業の破産に対して個人的に責任を負い、かつ、かかる会社または企業の破産または清算の完了日から3年以上が経過していない者
- ・ 法律違反により営業許可の取消を受け閉鎖命令が出された会社または企業の法律上の代表者を務め、かつかかる違反に対して個人的に責任があり、かつかかる営業許可の取消日または閉鎖命令の宣告日より3年以上が経過していない者
- ・ 本人またはその配偶者に、相当に多額な延滞債務（当行の延滞債務を含むがこれに限定されない。）のある者。
- ・ 信認義務に違反したことおよび職務の誠実・勤勉な履行を怠ったことにより、他の商業銀行または金融機関を解職された者
- ・ 高リスクの金融機関の主要役員を務め、自らが当該金融機関の営業停止または資産の喪失に責任を有していないことを証明できない者
- ・ 銀行および金融機関の取締役、総裁またはその他上級経営陣を務めることを国務院の銀行規制当局により禁じられている者
- ・ 現在、国務院の証券規制当局により市場への参加を禁じられており、かかる禁止が取消されていない者
- ・ 法令および部門規則に定めるその他の場合

当行の議決権付株式総数の3%以上を（単独または他者と共同で）保有する株主は、株主総会に書面による提案を提出することにより当行取締役の候補者を指名することができる。ただし、当行取締役候補者の人数は当行定款の規定に従うものとし、選出される人数を超過してはならない。取締役候補者の適格および条件は、取締役会の指名・報酬委員会により予備審査が行われるものとする。取締役会は、必要に応じて株主総会の提案を審査するものとする。株主総会は各候補者につき個別に投票を行う。

当行取締役は毎年、物理的に開催する当行取締役会会議の3分の2以上に本人が出席しなければならない。当行取締役は、2回の会議に連続して本人が出席しないかまたは他の当行取締役に代理出席を委任しない場合には、職務の履行を行うことができないとみなされ、当行取締役会は、かかる取締役の代替を株主総会に提案するものとする。

当行定款には、定年前の当行取締役の退職または非退職に関する規定はない。

社外取締役は独立性を維持するものとする。以下の者は、当行の社外取締役を務めることができない。

- ・ 当行またはその子会社において役職に就いている者ならびにその配偶者、父母、子およびその者その他の密接な社会的関係がある者
- ・ 当行の発行済株式総数の1%以上を直接または間接に保有する株主、または当行の上位10位の株主に含まれる個人ならびにその配偶者、父母および子
- ・ 当行の発行済株式総数の5%以上を直接または間接的に保有する株主または当行の五大株主である法人において職位を有する者ならびにその配偶者、父母および子
- ・ 当行の支配株主または実質的支配者の子会社において職位を有する者ならびにその配偶者、父母および子

- ・ 当行またはその支配株主もしくは実質支配株主またはそれらの各子会社と重大な業務取引を有する者、または当行と重大な業務取引を有する法人またはその支配株主もしくは実質支配者において職位を有する者
- ・ 当行および当行の支配株主、実質支配者またはその各子会社に対して財務、法律、コンサルティング、引受保証またはその他のサービスを提供する者（サービスを提供する仲介機関のプロジェクトチーム全員、全レベルの審査担当者、報告書の署名者、パートナー、取締役、上級経営陣または主要責任者を含むがそれらに限定されない。）
- ・ 過去12ヶ月間に上記列挙事項の第1ないし第6の状況に該当した者
- ・ 当該者の社外取締役の役職への任命に先立つ3年間に当行または当行が過半数持分を有するかもしくは事実上支配している企業において役職（社外取締役の役職を除く。）に就いている者
- ・ 当行に延滞債務を返済していない企業において役職に就いている者
- ・ 当行に支配されるかまたは様々な方法で重大な影響を受けるその他の者
- ・ 上記列挙事項の第8号ないし第10号に該当する者の配偶者、父母、子、祖父母、義祖父母および兄弟姉妹
- ・ 国家公務員
- ・ 法令、国务院の銀行規制当局、上場地の規制当局およびその他の規制当局が指定または決定するその他の独立性を備えない者

上記列挙事項の第4号ないし第6号に掲げる当行の支配株主および実質支配者の子会社には、当行と同一の国有資産管理機関の共同管理下にあるが関連規則に基づき当行と関連当事者関係を有さない企業は含まれない。上記列挙事項にいう「密接な社会的関係」とは、兄弟姉妹、兄弟姉妹の配偶者、配偶者の父母、配偶者の兄弟姉妹、子の配偶者および子の配偶者の父母を指す。

社外取締役は毎年、自らの独立性について自己点検を行い、その結果を取締役会に提出しなければならない。取締役会は毎年、在任中の社外取締役の独立性について評価を行い、評価意見を発行して年次報告書と同時に開示しなければならない。

当行の社外取締役の任期は3年とする。社外取締役は、任期満了時に再選され得る。社外取締役は、合計6年を超えて当行社外取締役を務めてはならない。

当行の社外取締役が当行取締役会の会議に3回連続で自ら出席しない場合には、当行取締役会は、かかる当行の社外取締役の代替を株主総会に提案するものとする。

当行の社外取締役の選任は以下の方法で行われる。

- ・ 当行の取締役会、および単独または共同で当行の議決権付株式の1%以上を保有する株主は、当行の社外取締役の候補者を指名することができる。当行の社外取締役は、株主総会における選挙で決定される。
- ・ 候補者の当行の社外取締役への指名前に、当該者の同意を取得しなければならない。指名者は、候補者の職業、学歴、専門的資格、職歴および兼任する職務すべて等の詳細事項を十分に了知していなければならない。当行の社外取締役としての地位に就くための候補者の資格および独立性を宣言するものとする。候補者は、自らと当行の間には独立した意思決定および客観的判断に影響するいかなる関係もないとの声明を公表する。
- ・ 当行取締役会は、当行の社外取締役が選任される株主総会の招集前に、適用ある規則および規定に従って、上記の情報を公表する。

- ・ 当行は、当行の社外取締役が選任される株主総会の招集後に、候補者全員の関連資料を国務院の銀行規制当局に同時に提出するものとする。

## 義務

取締役および上級経営陣は、法令および本定款を遵守し、当行に対し忠実義務を負うものとし、自己の利益と当行の利益とが衝突することを避けるための措置を講じるものとし、職権を利用して不正な利益を得てはならない。

取締役および上級経営陣は、当行に対し以下に掲げる忠実義務を負うものとする。

- 当行の財産を横領し、当行の資金を流用してはならない。
- 当行の資金を自己の名義または他者の名義で開設した口座に貯金してはならない。
- 職権を利用して賄賂またはその他違法収入を受け取ってはならない。
- 取締役会または株主総会に報告し、かつ本定款に従って取締役会または株主総会の決議により承認された場合を除き、直接または間接に当行と契約を締結し、または取引を行ってはならない。
- 職権を利用して自らまたは他者のために当行に属する事業機会を追求してはならない。ただし、取締役会もしくは株主総会に報告し、株主総会の決議により承認された場合、または当行が法令または本定款に従って当該事業機会を利用できない場合はこの限りではない。
- 取締役会または株主総会に報告し、株主総会の決議により承認された場合を除き、自らまたは他者のために当行と同種の事業に従事してはならない。
- 第三者と当行との取引に関する手数料を自らの利益として受け取ってはならない。
- 当行の機密情報を無断で開示してはならない。
- 関連当事者関係を利用して当行の利益を損なってはならない。
- 法令、部門規則および本定款で定めるその他の忠実義務。

取締役および上級経営陣が本定款に違反して得た収入は、当行に帰属するものとする。当行に損失が生じた場合、かかる者は賠償責任を負わなければならない。

取締役および上級経営陣の近親者、取締役および上級経営陣またはその近親者が直接または間接に支配する企業、ならびに取締役および上級経営陣の関連当事者であるその他の者が当行と契約を締結し、または取引を行う場合、本校定款第180条第2項第4号の規定を適用するものとする。

取締役および上級経営陣は、法令および本定款を遵守し、当行に対し勤勉義務を負い、職務執行に際しては当行の最大利益のために、管理者として通常求められる合理的な注意を尽くさなければならない。

取締役および上級経営陣は、当行に対し以下の勤勉義務を負うものとする。

- 当行が付与した権利を慎重、真摯かつ勤勉に行使して、当行の商業行為が国家の法令および国家の経済政策に合致し、営業許可証に規定された事業範囲を超えないことを確保すること。
- 全株主を公平に扱うこと。
- 当行の事業および経営状況を適時に把握すること。
- 当行の定期報告書に書面による確認意見を署名して、当行の開示情報の真実性、正確性および完全性を保証すること。

- 関連情報および資料を監査委員会に誠実に提供するものとし、監査委員会の職権行使を妨げてはならない。
- 法令、部門規則および本定款で定めるその他の勤勉義務。

当行の取締役、総裁またはその他上級経営陣が当行に対する義務に違反した場合、当行は、法令が規定する権利および救済に加え、以下を行う権利を有するものとする。

- ・ 当該取締役、総裁またはその他上級経営陣に対し、義務不履行により当行が被った損害を補償するよう要求すること
- ・ 当行が当該取締役、総裁もしくはその他上級経営陣との間で、または（第三者が当行を代表する当該取締役、総裁もしくはその他上級経営陣が当行に対する義務に違反していることを了知しているかまたは了知すべき場合に）当該第三者との間で締結した契約もしくは取引を解除すること
- ・ 当該取締役、総裁またはその他上級経営陣に対し、義務不履行により発生した利益を引渡すよう要求すること
- ・ 当該取締役、総裁またはその他上級経営陣が受領した、当行が受領するはずであった金員（手数料を含むがそれに限定されない。）を回収すること
- ・ 当該取締役、総裁またはその他上級経営陣に対し、当行が受領するはずであった金員について獲得したかその可能性のある利息の返還を要求すること

当行の取締役、総裁またはその他上級経営陣は、当行定款に特定された状況を除き、事前の情報開示を受けた株主総会により特定の義務違反について免責されることができる。

#### 借入権限

当行定款には、

- ・ 当行による社債およびその他有価証券の発行を提案する権限を当行取締役に付与する規定、および
- ・ 社債およびその他有価証券の発行につき特別決議による株主総会での株主の承認を要する旨を定める規定

以外に、借入権限を行使する方法についての明確な規定がなく、またかかる権限を変更できる方法について明確な規定がない。

#### 設立書類の変更

当行は、法令および当行定款の要件に従い、その定款を変更することができる。

当行は、以下の状況のいずれかが発生した場合、当行定款を変更する。

- ・ 中国会社法、中国商業銀行法またはその他関連法令の改正後、当行定款に記載された条項のいずれかが改正法令の規定に相反することとなった場合
- ・ 当行に一定の変更が生じ、当行定款に規定された一定の条項に相反することとなった場合
- ・ 株主総会が当行定款の改正決議を採択した場合

株主総会決議により可決された当行定款の変更は、関連当局の承認に服する。

#### 株式

当行は、常に普通株式を有するものとする。当行は、優先株式またはその他の種類の株式を、国务院の証券規制当局または国务院が認可する部局の関連する手続きを経て有することができる。優先株式とは、会社法に基づき、一般に規定される普通株式以外に、別途規定されるその他の種類の株式をいう。

かかる優先株式の保有者は、普通株式の保有者に優先して当行の利益および残余財産の分配を受ける権利を有する。ただし、かかる優先株式の保有者の有する当行の経営および意思決定に参加する権利ならびにその他の権利は制限されるものとする。

### 種類株式の既存株主の権利の変更

当行の異なる種類の株式を保有する株主は、種類株式の株主である。異なる種類の株主は、法律、行政規則および当行定款に従って権利を享受し、義務を負うものとする。

他の種類株式の株主に加え、国内投資株式および海外上場外国投資株式の株主は、異なる種類株式の株主とみなされる。

設立株主が保有する当行株式は、国内外の双方で取引可能な普通株式であり、他の株式すべてと同一かつ同等の権利を享受する。当行の新規株式公開および公開取引後、國務院または國務院が授権する認可当局の承認を得て、かかる普通株式は、その全部または一部が海外上場外国投資株式に転換され、海外の証券取引所で公開取引することができる。設立株主が保有する当行株式の海外上場外国投資株式への転換は、上場地の規制当局の承認または当行の他の株主の承認を要しない。

当行による種類株式の株主の権利の変更または廃止案は、株主総会における株主の特別決議および当行定款に従い別途開催される、当該種類株主の種類株主総会における承認を受けるものとする。ただし、国内外の法令および上場地の上場規則の改正またはそれを受けて国内外の規制当局が法に基づき発する決定もしくは命令によって一定の種類株主の権利が変更または廃止される場合には、株主総会または種類株主総会における承認を要しない。

以下の各号の状況に該当する場合、種類株主の権利は変更または廃止されたとみなされる。

- ・ 当該種類株式の増減または当該種類株式が享受するのと同様またはそれ以上の議決権、分配権その他特別な権利を伴う種類株式の増減
- ・ 当該種類株式の全部もしくは一部のその他の種類株式への交換の実施、または別の種類株式の全部もしくは一部の当該種類株式への転換もしくは転換権の付与
- ・ 当該種類株式に付される未払配当金または累積配当金に対する権利の解除または縮小
- ・ 当該種類株式に付される配当優先権または当行清算中の残余財産分配優先権の縮小または解除
- ・ 当該種類株式に付される転換権、オプション、議決権、譲渡権、引受権または当行証券の取得権の拡大、解除または縮小
- ・ 当該種類株式に付される、特定の通貨により当行から支払金を受領する権利の消滅または縮小
- ・ 当該種類株式が享受するのと同様またはそれ以上の議決権、分配権その他特別な権利が付される新たな種類の株式の創出
- ・ 当該種類株式の譲渡もしくは所有に対する制限またはかかる制限の強化
- ・ 当該種類もしくは別種類の当行株式を引き受けまたは当該種類もしくは別種類の当行株式に転換する権利の発行
- ・ 別の種類の株式に対する権利または特別な権利の拡張
- ・ 再編中に、異なる種類の株主に異なる程度の責任を負担させることとなる当行の再編
- ・ 当行定款に含まれる「種類株主決議の特別手続」に関する規定の変更または廃止

利害関係を有する株主（以下に定義する。）は、種類株主総会における議決権を有さない。

種類株主総会決議は、当該種類株主総会において出席し、かつ種類株主総会において議決権を有する種類株主の議決権総数の3分の2以上の賛成をもってのみ可決される。

当行が種類株主総会を招集する場合、当該種類の株主名簿に登録されているすべての種類株主に対し、当該種類株主総会における議事ならびに会日および会場を通知した招集通知の種類株主総会の会日前までに書面により付与する。当該招集通知の発行時期は、定款の関連規定に従って決定される。

種類株主総会の招集通知は、当該種類株主総会における議決権を有する種類株主に対してのみ送付すれば足りる。

種類株主総会は、株主総会の方法と可能な限り同じ方法により運営される。当行定款上の株主総会の運営方法に関する規定は、種類株主総会についても適用される。

以下の各号のいずれかに該当する場合、種類株主総会における決議のための特別手続きは適用されない。

- ・ 株主総会において特別決議による株主の承認を受け、当行が、12ヶ月毎の間隔で個別または同時に国内投資株式および海外上場外国投資株式を発行し、発行される国内投資株式および海外上場外国投資株式がそれぞれの発行済株式数の20%以下に相当する場合
- ・ 国内投資株式および海外上場外国投資株式の発行計画が、国务院の証券規制当局による認可を受けた日から15ヶ月以内に完了する場合
- ・ 国务院または国务院が授権する認可当局の承認を得て、設立株主が保有する当行株式が海外上場外国投資株式に転換され、海外の証券取引所で公開取引が可能となる場合

種類株主の権利に関する規定上、「利害関係を有する株主」とは以下の各号の株主をいう。

- ・ 当行定款に基づく、当行の全株主を対象とする按分比例による一斉買戻しまたは証券取引所における公開取引による当行株式の買戻しの状況においては、当行定款に定義された支配株主が「利害関係を有する株主」となる。
- ・ 当行定款に基づく証券取引所外で行う相対取引による当行株式の買戻しの場合は、当該契約に係る株式の保有者が「利害関係を有する株主」となる。
- ・ 当行の組織再編の場合は、再編案に基づき同一の種類株主に課せられた義務よりも軽い義務を負う株主、または同再編案において同一の種類株主の他の株主の一般的利害関係とは異なる利害関係を有する株主が「利害関係を有する株主」となる。

## 決議 - 過半数を要する

株主総会における決議は、普通決議と特別決議とに区分される。

普通決議は、当該総会に出席している株主（代理人を含む。）により表象される議決権の過半数の賛成票により可決される。

特別決議は、当該総会に出席している株主（代理人を含む。）により表象される議決権の3分の2以上の賛成票により可決される。

優先株式の株主の種類株主決議については、優先株式の議決に関する当行定款の特別規定にも従うものとする。

## 議決権

普通株式の株主（代理人を含む。）は、株主総会において、保有する議決権付株式の数に応じて議決権を行使することができ、各株式には1個の議決権が表象される。優先株式の株主（代理人を含む。）が普通株式の株主とは別に種類株主決議を行うときは、各優先株式には1個の議決権が表象される。

以下のいずれかの事由を除いては、優先株式の株主は、株主総会の会議には出席せず、またその保有する株式に議決権はない。

1. 優先株式と関連する当行定款の条項を改正する場合
2. 一回のまたは累計の当行の登録資本の減資が当行の登録資本の10%を超える場合
3. 当行が合併、分割、解散し、または会社形態を変更する場合
4. 優先株式を発行する場合
5. 当行定款に規定するその他の事由

上記の事項の決議については、会議に出席した普通株式の株主（議決権が回復した優先株式の株主を含む。）が保有する議決権の3分の2以上の議決をもって可決しなければならないことに加え、さらに会議に出席した優先株式の株主（議決権が回復した優先株式の株主を含まない。）が保有する議決権の3分の2以上の議決をもって可決しなければならない。

当行が累計して3会計年度または連続して2会計年度、（約定に基づき）配当金を支払わない場合、株主総会が約定に基づき当年の利益を分配しないとする旨を承認した翌日から、優先株式の株主は、株主総会に出席し、普通株式の株主と共に議決する権利を有するものとする。優先株式の議決権が回復した後、かかる優先株式の各保有者は、疑似転換価額に基づくかかる優先株式の疑似転換から生じる議決権数の権利を有するものとする。当初の疑似転換価額は、優先株式の発行についての取締役会決議が公告される20取引日前の当行の普通株式の平均取引価格とする。疑似転換価額に適用される調整方法と、当行定款第17条に規定する強制転換価額に適用される調整方法は、一致するものとする。優先株式の株主の回復した議決権は、当行により、当年の配当金が全額支払われるまで継続するものとする。

当行定款に株主の議決権について制限がある場合には、かかる制限によるものとする。当行が保有する当行株式には議決権は付されていない。

総会での議決権数による採決においては、2議決権以上有する株主（代理人を含む。）は、法令および上場地の上場規制に別段に規定されない限り、すべての票を統一的に行使する必要はない。

## 年次株主総会の要件

年次株主総会は、毎年1回、前会計年度終了後6ヶ月以内に開催され、当行取締役会により招集され、当行取締役会会長により主宰される。

## 会計および監査

当行は、法令ならびに金融業規制当局によって策定された中国において一般に公正妥当と認められた会計基準および国務院の銀行規制当局により公布された規則に従い、会計制度を確立する。

当行の財務報告書は、年次株主総会の開催日の20日前に株主の縦覧に供される。各株主は、財務報告書の写しを入手する権利を有する。

当行の財務書類は、中国の一般に公正妥当と認められた会計基準および法令に従って作成されるほか、国際会計基準または中国本土外の当行株式の上場地の会計基準に従って作成される。2種類の会計基準に従って作成された財務書類間に重大な相違がある場合は、かかる相違についてそれらの財務書類の注記に記載する。任意の会計年度に当行が税引後利益を分配する際には、かかる2つの財務書類に記載されたうち低い方の税引後利益が適用される。

当行が公表もしくは開示する中間決算または中間財務情報の作成および提示もまた、中国の一般に公正妥当と認められた会計基準および法令に従うほか、国際会計基準または中国本土外の当行株式の上場地の会計基準のいずれかに従って作成されなければならない。

当行は、財務報告書を各会計年度に2度公表する。すなわち、中間財務報告書は各会計年度の上半期終了後60日以内に、年次財務報告書は各会計年度終了後120日以内に公表される。

### 株主総会の招集通知および総会における議事

株主総会は、年次株主総会と臨時株主総会とに分類される。

以下の状況のいずれかの発生から2ヶ月以内に臨時株主総会が招集される。

- ・ 当行取締役の人数が中国会社法に規定された人数または当行定款が要求する人数の3分の2を下回った場合
- ・ 当行の未補填損失額が当行の払込済資本金総額の3分の1に達した場合
- ・ 当行株式の10%以上を単独または共同で保有する株主が臨時株主総会の招集を書面により要求した場合
- ・ 当行取締役が必要と判断した場合または当行監査委員会が株主総会の招集を要求した場合
- ・ 過半数の当行の社外取締役（2名以上）が臨時株主総会の招集を要求した場合
- ・ その他、法令、部門規則または定款が定めるその他の場合

当行の議決権付株式の1%以上を単独または共同で保有する株主は、株主総会招集の10日前に当行取締役会に特別議案を提案し、書面により提出する権利を有するものとする。当行は、かかる議案の受領後2日以内に他の株主に通知し、当該議案が株主総会における株主の責務の範囲内の事項である場合、当該議案を株主総会の議案に含めるものとする。

当行が株主総会を招集するときは、会日前に、当該総会の議事ならびに会日および会場を通知する招集通知を株主総会に出席する権利を有する登録株主全員に対して付与する。年次株主総会の招集通知は、会日の20日前までに付与する。臨時株主総会の招集通知は会日の15日前までに付与する。海外上場地の規制規則により厳格な要件がある場合は、当該要件が適用される。

関連する法令、上場地の規則および当行定款に別段に規定されない限り、株主総会に出席する権利を有する株主（株主総会において議決権を有するか否かを問わない）に対して、株主名簿に記載された受取人の住所宛に国際速達便または郵便料金前納の方法により送付する。国内投資株式の株主の場合、株主総会の招集通知は公告によっても行うことができる。かかる公告は、定款に定められた期間中に、証券取引所のウェブサイトまたは国务院証券規制当局の要件を満たすメディア上でなされるものとする。公告がなされた場合、すべての国内投資株式の株主は当該株主総会の通知を受領したものとみなす。

通知を取得する権利を有する者に対して偶発的に招集通知が送達されなかったこと、または当該者が通知を受領していないことにより、株主総会および株主総会で採択された決議が無効となることはない。

株主総会の招集通知は、以下の要件を満たしていなければならない。

- ・ 公告の形式またはその他の書面による合理的な通知の方法によること
- ・ 株主総会の場所および日時を指定すること
- ・ 株主の持分について株主総会の出席資格を付与された日を記載すること
- ・ 株主総会の議案を説明すること

- ・ 議案について、株主が十分な情報に基づき決定を下せるよう、必要な情報提供および説明を行うこと。かかる原則は、当行による他社との合併、株式の買戻し、株式資本の再編またはその他の組織再編（それらに限定されない。）に関する議案にも適用され、提案する取引の条件および契約（もしあれば）を提示しなければならず、かつ当該取引の理由および効果を誠実に説明しなければならない。
- ・ 議題に関して当行の取締役、総裁またはその他の上級経営陣が有する利益相反の性質および範囲（もしあれば）を開示し、当該議題が株主としての当該取締役、総裁またはその他の上級経営陣に及ぼす影響が同一の種類の株主の利害関係に及ぼす影響と異なる場合は、その影響の性質および範囲について説明すること
- ・ 総会において提出される特別決議案の全文を記載すること
- ・ 普通株式株主（議決権が回復した優先株式株主を含む。）は全員、株主総会に出席する権利を有し、書面による委任状により株主代理人に出席および議決の代理を委任することができ、当該株主代理人は当行株主である必要はないことを明確な書面で説明しなければならない。
- ・ 当該総会に関する議決権行使委任状の提出時期および提出先を明示すること
- ・ 総会について常設された連絡先担当者の氏名および電話番号を記載すること

特別決議による株主総会の事前の承認なくして、当行は、当行の取締役、総裁またはその他の上級経営陣以外の者に対して、当該者に当行の重要な業務管理の全部または一部を委任する契約を締結してはならない。

次の各号の事項は、株主総会において普通決議により決議される。

- ・ 当行取締役会の業務報告
- ・ 当行取締役会により作成された利益処分案および損失処理案
- ・ 関連する当行取締役会の構成員の指名および解任ならびに報酬およびその支払方法
- ・ 当行の年次予算案および最終予算、貸借対照表、損益計算書ならびにその他の財務書類
- ・ 当行財務書類の定期的な法定監査を行う会計監査人の任命または解任
- ・ 法令または当行定款に従って特別決議により採択されるべき事項以外の事項

次の各号の事項は、特別決議により承認される。

- ・ 当行の登録資本の増資または減資
- ・ 当行社債の発行
- ・ その他有価証券の発行計画または上場計画
- ・ 1年以内に行われる当行の総資産の30%超の金額を有する重要な資産または担保権の購入または他者への売却
- ・ 当行の分割、スピンオフ、合併、解散、清算または組織再編
- ・ 当行定款の改正
- ・ 社外取締役の解任
- ・ 当行株式の買戻し
- ・ 株式報奨制度

- ・ その他、法令、当行定款およびその性質上当行に重大な影響を及ぼす可能性があるため特別決議により採択されるべき事項であるとして株主総会において普通決議により規定される事項

## 株式譲渡

法令に別段に規定されない限り、また国務院の銀行規制当局により要求されない限り、当行の株式は法律に従って制限なしに自由に譲渡可能である。全額払込済の海外上場外国投資株式については、当行定款に規定されている要件が満たされない限り、当行取締役会は譲渡証書の受諾を拒否することができ、かつかかる拒否について理由の説明を行う必要はない。

株主名簿のいかなる部分に対する修正または改正も、かかる株主名簿が保持されている場所の法律に従って行われる。

株式譲渡による変更は、株主総会の期日前、または当行が配当分配のために定めた基準日ならびに法令、諸規則および当行株式が遵守しなければならない上場地の証券監督当局が定めた規定および関連する要件により定められた基準日前に株主名簿に行われなければならない。

投資家およびその関連当事者ならびに共同で行為する者が、単独また共同で当行の発行済株式総数の5%以上を当初または累積的に保有しようとする場合、国務院の銀行規制当局の事前の承認を得なければならない。

## 当行自己株式買戻しに関する当行の権能

当行は、適用ある法令および上場地の上場規則により許可された場合には、当行定款に定める手続に従って得られた承認ならびに国務院の銀行規制当局およびその他管轄規制当局の承認を得た上で、以下の状況において当行株式の買戻しを行うことができる。

- ・ 当行の減資
- ・ 当行の株式を保有する他社と合併する場合
- ・ 従業員持ち株制度または株式報奨制度を使用する場合
- ・ 当行の統合および分割に関する株主総会決議に異議を唱える株主が保有する株式の買戻し請求がある場合
- ・ 当行が発行する転換社債の転換のために株式を使用する場合
- ・ 当行の企業価値および株主利益を維持するために必要な場合
- ・ その他法令により認められた状況

当行は政府関係当局の承認を受けて公開集中取引または法令、監督規定および上場地の上場規則で認められたその他の方法により株式を買戻すことができる。

当行は、自社株式の買戻しにより買戻した株式が消却された場合において、当行の登録資本に変動があったときは、登録資本の変更の登記を会社登記機関に申請しなければならない。

当行登録資本金の額は、消却された当行株式の額面総額に応じて削減される。

当行が清算手続中でない限り、当行は当行発行済株式の買戻しに関しては下記の条項に準拠しなければならない。

- ・ 当行が額面金額で自己株式を買戻す場合、その支払いは当行の分配可能利益またはかかる旧株の買戻しを行う目的で発行される新株式の発行手取金からなされる。

- ・ 当行が額面金額にプレミアムを付した額で自己株式を買戻す場合、その額面金額分の支払については当行の分配可能利益またはかかる旧株の買戻しを行う目的で発行される新株式の発行手取金からなされる。額面金額を超過する部分についての支払は、以下のように処理される。
  - 買戻される当行株式が額面金額で発行されていた場合には、かかる支払は当行の分配可能利益からなされる。
  - 買戻される当行株式が額面金額を超過する価額で発行されていた場合には、かかる支払は当行の分配可能利益またはかかる旧株の買戻しを行う目的で発行される新株式の発行手取金からなされるが、新株式の発行手取金から支払われる金額は買戻された当行株式の発行時に当行が受領した超過金総額を上回ってはならず、また買戻し時点における当行の資本準備金勘定の金額（新株式の額面超過金を含む。）を上回ってはならない。
- ・ 以下に関する当行による支払いは、当行の分配可能利益から行われる。
  - 当行株式の買戻権取得
  - 当行株式の買戻契約の変更
  - 株式買戻契約に基づく当行の義務の免除
- ・ 当行の登録資本金が関連規則に従い消却済株式の額面総額分減じられた後、額面金額で株式を買戻すために当行の分配可能利益から控除した金額は、当行の資本準備金勘定に振替えられる。

#### 当行子会社が当行株式を所有する権限

当行定款に、当行子会社による当行株式の保有を制限する条項はない。

#### 配当およびその他の利益分配方法

当行の利益分配は、以下の原則に基づくものとする。

1. 当行は株主の利益率を十分に考慮すると共に、当行の長期的利益、全株主の全体的な利益および当行の持続可能な発展も考慮する。
2. 当行は、当行定款に規定された比率に従った利益の分配を毎年行う。
3. 当行は、現金配当を利益分配の優先的形態として採択する。
4. 利益分配方針は、継続性および安定性を維持する。

普通株式を保有する株主に関する当行の利益分配方針は以下の通りである。

1. 当行は、現金、株式、または現金と株式の組合せを、分配の形態として採択することができる。
2. 特別の事由がある場合を除き、当行は、当該年度に利益が存在し、累積未処分利益がプラスである場合は分配の形態として現金を採用し、かつ現金の分配は、当行の税引後普通株主帰属利益の10%以上であるものとする。特別の事由には、当行の重要な投資、当行の自己資本比率が国务院の銀行規制当局およびその他の規制当局の要件に満たない場合、もしくは国务院の銀行規制当局ならびにその他の規制当局が当行の配当を制限するための規制措置を課す場合、または戦争、天災および当行の業務に多大な影響を与えるその他の不可抗力事象を含む。
3. 当行が好調に運営されており、取締役会が当行の株価が当行の株式資本の規模に相関しないと見なしており、株式配当が当行の全株主の利益全体の拡大をもたらす場合、上記の現金配当の要件が満たされていることを条件として、取締役会は株式配当の計画を提案することができる。株式による利益分配は、株主総会での決議により採択され、国务院の銀行規制当局に報告しその承認を受ける。

不可抗力事象（戦争および天災、規制方針の大幅な変更、当行の事業に大きな影響を与える外部事業環境の変化または当行の事業状況の大幅な変化等）が生じた場合、当行は利益分配方針を修正することができる。

取締役会は、当行の利益分配方針の修正に関する特別論文(disquisition)を作成し、修正の詳細な理由を示し、さらに修正についての報告書を作成する。それと同時に、社外取締役の意見を求め、特別決議の承認を受けるため当行の株主総会に提出する。適用ある法令および上場地の上場規則の下で許可を受けている場合、利益分配方針の修正を考慮する際に、当行は株主にオンライン投票を提案する。

当行の利益分配計画は、総裁により策定され、検討材料として取締役会に提出される。取締役会は、利益分配計画の根拠について十分に検討した後に、決議し、承認を求めためその決議を株主総会に提出する。適用ある法令および上場地の上場規則の下で許可を受けている場合、利益分配方針の修正を考慮する際に、当行は株主にオンライン投票を提案する。

現金配当が、前述の特別の事由ゆえに当行定款に規定された比率に達しない場合、取締役会は、株主総会の決議案においてその理由を説明する。

当行が、前述の特別の事由ゆえに現金配当の分配を行わない場合、取締役会は、非分配、準備金の具体的な使途、期待投資収益率およびその他の関係する事項に関して、特別な声明を発表する。かかる声明は、意見を求めるため独立役員に提出され、承認を求めため株主総会に提出される。前述の声明は、当行が選択するメディアにも開示される。

当行の株主総会において現金による利益分配に関する決議の承認後、当行は、株主総会から2ヶ月以内に配当金の分配を完了する。配当が株式により分配される場合には、かかる分配は、株主総会において決議が採択され、国务院の銀行規制当局の承認を受けてから2ヶ月以内に完了しなければならない。株式払込請求前に株主により払込済の金額には利息が付されうるが、それによって株主は、かかる払込済の金額に関してかかる金額の満期日前に宣言される配当分配に参加する資格を有するわけではない。

優先株式を保有する株主に関する当行の利益分配方針は以下の通りである。

当行の優先株式を保有する株主は、普通株式を保有する株主に優先して、約定した額面配当率に従い利益分配を受ける権利を有するものとする。当行は、優先株式を保有する株主に対し、現金で配当金を支払わなければならないが、また、優先株式を保有する株主に対し約定した配当金を全額支払うまで、当行は普通株式を保有する株主に対し、利益を分配してはならない。

当行の発行した優先株式の配当率は、市場調査法または規制当局が認めるその他の方法に従い確定される。当行の発行済優先株式には配当性向が適用され、異なる間隔で調整され得る。配当性向は基準金利に固定金利マージンを加えたものであり、すなわち優先株式の発行後一定期間は配当率が変更されず、その後は一定期間ごとに基準金利が調整され、各調整期間中の配当性向は変更されない。当行の非公開に発行された優先株式の額面配当性向は、発行前の直近の2会計年度の当行の年平均の加重平均純資産収益率より大きくなってはならない。

当行の優先株式の配当金は、累積しないものとする。即ち、優先株式を有する株主に対し支払われなかった配当金の不足額は、次の年度に持ち越されないものとする。

当行の発行した優先株式を保有する株主に対し、約定した配当率に従い配当金が支払われた後は、かかる優先株式を保有する株主は、普通株式を保有する株主とともに残余利益の分配には参加しない。

当行は、優先株式の配当金の支払いを取り消す権利を有し、かかる取消しは債務不履行とならない。当行は、取り消した配当金をその他の期限の到来した債務の返済に用いることができる。かかる取消しは、普通株式を保有する株主に対する利益分配の制限を構成する以外は、当行に対してその他の制限を構成するものではない。

当行は、中国国外で上場された外国投資株式の受取代理人を任命し、かかる受取代理人は当該株主の代理として、分配された配当金および中国国外で上場された外国投資株式に関して支払われるその他の金員を受領する。

香港で上場された外国投資株式の保有者の代理として当行に任命された受取代理人は、「受託者条例」に基づく信託会社として登録された会社とする。

関連する中国法令および諸規則に準拠した上で、当行は、請求のない配当を剥奪することができるが、かかる剥奪は、配当の宣言から6年以上または適用ある法律によるより短い期限の経過後にのみ行使用することができる。

## 代理人

当行の総会に出席しかつ議決権を行使できる株主は、自らに代わり出席しかつ議決権を行使する代理人として1名以上の者（株主であると否とを問わない。）を指名する権利を有する。かかる代理人は、その委任に従い、以下の各号の権利を有する。

- ・ 株主総会における株主の発言権
- ・ 単独または共同で議決権数による採決を要求する権利
- ・ 挙手または議決権数により議決権を行使する権利。ただし、2名以上の代理人を指名している株主の代理人は、議決権数によってのみ議決権を行使できる。

株主は、株主もしくは書面により株主に授権された代理人の署名を付した書面により、代理人を指名する。株主が法人である場合、社印を押捺するかその取締役もしくは適法に授権された代理人が署名を行う。

法人株主の場合、当該法人の法定代表者、または当該法人の法定代表者により株主総会に出席する権限を付与された者が代理人となる。株主総会に参加する当該法人の法定代表者は、身分証明書および法人株主の法定代表者であることを証明する証明書を提示する。代理人が株主総会への出席を委任された場合、代理人は、身分証明書、法人株主の法定代表者が発行した書面による議決権代理行使委任状または授権書を提示する。

株主が代理人に株主総会への出席を委任するために発行される議決権代理行使委任状には、以下を記載しなければならない。

- ・ 委任者の指名または名称ならびに保有する当行株式の種類および数
- ・ 代理人の氏名
- ・ 株主総会の議事で審議される個々の議案に対して、株主が決議に賛成、反対または棄権する旨を記載した指示などの株主による具体的な指図（関連法令および上場地の上場規則に別段に規定される場合を除く。）
- ・ 委任状の発行日付および有効期間
- ・ 株主または書面により委任された代理人の署名または印章。株主が法人である場合、委任状には社印を押捺し、その取締役またはその適法に授権された代理人が署名しなければならない。

代理人を指名するために当行取締役会が株主に対し発行する委任状の書式は、当該株主が代理人に対し投票の賛否または棄権の指示ができ、かつ株主総会で審議される各議題について個別の指示を付与できる自由な選択肢を付与するものとする（関連法令および上場地の上場規則に別段に規定される場合を除く。）。

議決権委任状の条件に従い付与された議決権は、株主が死亡し、行為能力を喪失し、議決権行使前に代理権もしくは署名した証書を取消し、または議決権行使前に当該株式が譲渡された場合にも、代理権議決行使委任状の条項に従い投じた議決権は有効である。ただし、当該株主総会の開始前に当行がかかる事由に関する書面による通知を受領している場合にはその限りでない。

#### 株主の権利（株主名簿閲覧の権利を含む。）

当行の株主は、以下の権利を享受する（当行定款に優先株式の株主の権利について別途規定がある場合には、かかる規定によるものとする。）。

- ・ 所有株式数に応じて配当その他利益分配を受領する権利
- ・ 株主総会に出席し発言する権利または代理人に株主総会の出席を委任する権利
- ・ 所有株式数に応じて議決権を行使する権利
- ・ 当行の事業運営を監督し、それに従って提案および質問を提起する権利
- ・ 法令および当行定款に従い株主が保有する株式を譲渡、寄付または質入れする権利
- ・ 当行定款、株主名簿、株主総会議事録、取締役会決議および財務・会計報告を閲覧および複写する権利。適格な株主は、当行の会計帳簿および会計証憑を閲覧することができる。証券法およびその他の法令が上場会社の株主による関連資料の閲覧および複写について別途規定する場合には、かかる規定に従う。
- ・ 当行の解散または清算時にその所有する株式数に応じて残余財産の分配に参加する権利
- ・ 法令および当行定款により許可されるその他の権利

#### 詐欺行為または強迫に関する少数株主の権利

支配株主は、法令または当行株式の上場の上場規則により課される義務に加え、議決権行使の際に、下記のような当行の他の株主の全部または一部の利益を侵害する決定をなしてはならない。

- ・ 当行取締役を、当行の最善の利益の下に誠実に行為しなければならないという義務から免除すること
- ・ 方法を問わず、当行取締役の行為が、本人の利益のためまたは他者の利益のために、当行資産（当行にとって利益となる機会を含むがこれに限定されない。）を剥奪することを承認すること
- ・ 当行取締役の行為が、本人の利益のためまたは他者の利益のために、他の株主の権利を剥奪することを承認すること。かかる権利には分配の権利および議決権を含むがこれらに限定されない（ただし、当行定款に従って株主総会に提出され、株主総会において承認された当行の再編に基づく場合を除く。）。

この文脈において、「支配株主」とは以下の条件のいずれかを満たす者を意味する。

- ・ 単独でまたは他者と共同で、当行取締役の過半数を選任する権利を有する者
- ・ 単独でまたは他者と共同で、当行の議決権の30%以上を行使する権能またはかかる行使を支配する権能を有する者
- ・ 単独でまたは他者と共同で、当行株式の30%以上を所有する者
- ・ 単独でまたは他者と共同で、その他の方法で当行の事実上の支配権を取得しうる者

#### 清算手続

当行は、以下のいずれかの事由が発生した場合、解散する。

- ・ 株主総会において解散決議が可決された場合
- ・ 当行の合併または分割に伴い解散が必要となった場合
- ・ 当行が、営業許可証を取り消されたか、閉鎖を命じられたか、または登記を抹消された場合
- ・ 当行が、定款第234条に従って裁判所により解散された場合

当行取締役会が（破産宣告による清算以外の場合）当行の清算を決定する場合、当該提案を審議するために招集される株主総会の通知に、当行取締役会が当行の状況を精査した結果、当行が清算の発表から12ヶ月以内にその債務を全額弁済できると判断している旨の記述を記載する。

当行の解散および清算は、中国会社法および中国商業銀行法のもとで規定される関連規定に準拠するものとする。

当行の清算決議が株主総会により採択されたときに、当行取締役会の職務および権限は直ちに停止する。

当行は、清算期間中も存続するものの、清算と関連性のない新事業に従事することはできない。

清算委員会は、株主総会の指示に従い、毎年最低1回株主総会に対し、清算委員会の収支、当行の事業および清算の進捗状況について報告し、かつ、清算完了時に株主総会に対し最終報告を提出しなければならない。

## 当行および当行株主にとって重要なその他の条項

### 総則

当行は、存続期限のない株式会社である。

当行定款が効力を生じた日より、当行定款は当行の組織および活動、ならびに当行と各株主の間の権利および義務、さらに株主間の権利および義務を規制する法的に拘束力を有する文書となる。

当行は、法律に従って企業に投資することができる。法律で当行が投資先会社の債務について連帯責任を負う出資者となることが禁止されている場合は、かかる規定に従う。

当行はその業務上および事業展開上の必要性に鑑み、かつ関連法令に従い、株主総会の決議および國務院の銀行規制当局の承認の取得後、以下の方法により登録資本を増加させることができる。

- ・ 不特定の者への株式の発行
- ・ 特定の者への株式の発行
- ・ 既存株主に対する株式の割当
- ・ 資本準備金の資本繰入
- ・ 管轄監督当局に承認されたかまたは法令により認められたその他の方法

当行の新株式発行による増資は、当行定款に従い承認された後、関連ある国の法令に規定される手続に従って行われる。

当行は、当行定款の規定に従って登録資本を減ずることができる。減資は、中国会社法、中国商業銀行法ならびにその他の法律、行政規則および当行定款に規定される手続に従って行われる。

当行が減資を行う場合、貸借対照表および資産目録を作成しなければならない。

当行は当行の債権者に対し当行が減資を決議した日から10日以内にその旨を通知し、かつかかる決議日から30日以内に新聞または国家企業信用情報公示システム上で公告を掲載する。債権者は当行から通

知を受領後30日以内に、またかかる通知を受領しなかった債権者の場合は新聞公告の掲載日から45日以内に、当行に対し債務の全額弁済または返済に対する相応の保証の提供を要求する権利を有する。

減資後の当行の登録資本金は、法定最低額を下回ってはならない。

当行の株式の株主は、以下の各号を含む義務を負う（当行定款に優先株式の株主の義務について別途規定がある場合には、かかる規定によるものとする。）。

- ・ 当行定款を遵守すること
- ・ 引受株式数および引受けの方法に応じて払込金額を支払うこと
- ・ 法令による別段の規定がない限り、当行に株式買戻しを要求しないこと
- ・ 自己資金であって正当な資金を原資として当行に出資すること。国が別段に定める場合を除き、委託資金、借入金等の自己資金以外の資金を出資に使用しないこと
- ・ 持株比率および持株機関の数は規制要件を遵守し、当行株式の保有を他者に委託せず、または他者の委託を受けないこと
- ・ 法令および規制要件に従い、財務情報、持株構成、出資金の出所、支配株主、実質的支配者、関連当事者、共同行為者、最終受益者、他の金融機関への出資およびその他情報を当行に誠実に提供すること。当行の株式を関連法令、監督規定および上場地の上場規則が定める比率まで保有する株主は、関連する株式保有情報の開示要件に適時に従い、提供した情報の真実性、正確性および完全性を保証しなければならない。
- ・ 株主の支配株主、実質的支配者、関連当事者、共同行為者および最終受益者に変更があった場合、関連する株主は、法令および規制の規定に従い、適時に書面により当行に通知すること
- ・ 株主が合併・分割に遭遇した場合、または更正、管財人指定、買収および解約等の業務停止処分を受けた場合、または解散、清算、破産手続きに入った場合、または法定代理人、商号、事業所、事業内容等の重要事項に変更が生じた場合には、法令および諸規則に従い、関連する情報を適時に書面により当行に通知すること
- ・ 株主が保有する当行株式が、訴訟、仲裁、司法当局による法的強制措置、質権の設定または解除に関与している場合、法令および諸規則に従い、関連情報を適時に書面により当行に通知すること
- ・ 株主がその所有する当行株式を譲渡し、質入れし、または当行と関連する取引を行う場合には、法令および諸規則を遵守し、他の株主および当行の利益を損なわないこと
- ・ 株主およびその支配株主・実質的支配者は、株主の権利を濫用するかまたは、関連する関係を利用し、当行、当行の他の株主および利害関係者の正当な権利および利益を損なわないこと。定款に基づき取締役会および上級経営陣が享受する意思決定権および経営権に干渉しないこと。取締役会および上級経営陣の承認を得ることなく、当行の運営および経営に直接介入しないこと
- ・ 当行にリスク事象や重大な法令違反が発生した場合、規制当局と協力して調査を行い、リスクに対処すること
- ・ 法令、監督規定および当行定款により課されるその他の義務を遵守すること

株主は当行の株式引受時に当該株式の引受人が合意した条件を超えて、株式資本にさらに拠出する義務は負わない。

当行は、重大なリスクが発生した場合に対応する損失吸収力およびリスク軽減対策を確立し、明確化しなければならない。

## 当行取締役会秘書役

当行取締役会は秘書役を置く。秘書役は当行の上級経営陣である。

当行取締役会秘書役の主要な職務は以下のとおりである。

- ・ 当行取締役会会議および株主総会の開催を手配および準備し、株主総会、取締役会会議および上級経営陣会議に出席し、取締役会会議の議事録の作成および署名責任を負うこと
- ・ 当行の情報開示に責任を負い、当行の情報開示業務を調整し、当行の情報開示方針の策定を組織し、当行および関連する情報開示義務者による情報開示規則の遵守を監督すること
- ・ 当行の情報開示の機密保持に責任を負い、未公開重要情報が漏洩した場合には直ちに証券取引所に報告し、開示すること
- ・ 投資家関係管理に責任を負い、証券規制当局、投資家および実質的支配者、仲介機関およびメディアとの間の情報伝達を調整すること
- ・ 当行の株式関連事務を処理し、当行の株式および派生商品の変動を管理し、株主名簿、当行取締役会印およびその他関連情報を備置し、当行の株式の管理、登録および処分に関連する事項を取扱うこと
- ・ 当行に関するメディア報道を注視し、証券取引所の照会に速やかに回答するよう当行および関連主体に促すこと
- ・ 当行の取締役および上級経営陣を対象に、関連法令および証券取引所規則に関する研修を実施し、情報開示における各自の責務の理解を支援すること
- ・ 取締役および上級経営陣に対して法令、証券取引所規則の関連規定および本定款の遵守ならびにかかる者が表明した約束の誠実な履行を促し、当行またはその取締役および上級経営陣が関連規定に違反する決議を行ったかまたは行う可能性があることを了知した場合は、かかる者に注意喚起するとともに直ちに証券取引所に事実を報告すること
- ・ 法令および監督規定に規定され、または取締役会より授権されたその他の義務を履行すること

## 当行監査役会

監査役会は、当行の監督機関として株主総会に対して責任を負っていた。解散するまでは4名の監査役により構成されていた。中国会社法その他の関連法令の要件に基づき、当行は2025年9月をもって監査役会を廃止し、中国会社法その他の関連法令の要件に基づき、会社法その他の法令の規定に従い監査役会の機能および権限は取締役会監査委員会に引き継がれ、魏晗光氏、賈祥森氏、惠平氏および儲一昀氏は当行の監査役を退任した。

2025年度の当行監査役会の職務執行に関する詳細については、上海証券取引所（SSE）、香港証券取引所（HKEX）および当行のウェブサイトに掲載される当行の公表資料を参照されたい。

## 当行総裁

当行総裁は、当行取締役会に対して説明責任を有し、以下の権限を行使する権利を有する。

- ・ 当行の業務運営の管理の責任者となり、当行取締役会に報告義務を負う。
- ・ 当行の年間事業計画および投資計画の実施を組織する。
- ・ 当行取締役会決議の執行を組織する。

- ・ 事業計画および重要な投資計画につき、上級経営陣を代表して当行取締役会に提出し、当行取締役会の承認を得た後、それを実施する。
- ・ 当行の年次予算案および最終予算を策定し、当行取締役会に提案する。
- ・ 当行の利益処分案および損失処理案を策定し、当行取締役会に提案する。
- ・ 当行の登録資本の増減、その他有価証券の発行および上場ならびに当行社債の発行に関する計画を策定し、当行取締役会に提案する。
- ・ 当行の基本的な経営システム、内部管理枠組みおよび重要な支店の設立案を起草し、承認のため当行取締役会に報告する。
- ・ 当行の具体的な規則を策定する。
- ・ 業務執行副総裁、業務執行総裁補佐、最高財務責任者、最高リスク責任者、最高情報責任者、最高コンプライアンス責任者などの上級経営陣の任命または解任を当行取締役会に提案する。
- ・ 内部部門および支店すべての担当役員を任免する。ただし、当行の監査部門の担当者の任免は、当行取締役会の監査委員会が検討および承認する。
- ・ 当行従業員の給与、厚生、報奨および懲罰制度を検討、決定し、従業員の任免を決定するかまたは下位の管理者にその権限または権能の範囲に従って従業員の任免を授権する。
- ・ 臨時取締役会会議の招集を提案する。
- ・ 上級経営陣ならびに社内部門および支店の担当役員に対して、当行取締役会の授権の範囲内で事業活動を行う権限を付与する。
- ・ 当行取締役会の専門委員会と積極的に協調し、当行定款に従って専門委員会が行った決定を実施する。
- ・ 重大な突発事態またはその他の緊急状況の発生に際して、法律に従いかつ当行の利益のために当行の業務に関して自由に行使可能な特別の権限を行使し、その後、当行取締役会および株主総会に報告する。
- ・ 法令、監督規定または当行取締役会により付与されたその他の権限を行う。

総裁およびその他の上級経営陣は、法令および当行定款に従って、忠実義務および勤勉義務を履行しなければならない。

#### 当行取締役会

当行取締役会は、以下の職務を遂行し、権限を行使する。

- ・ 株主総会を招集する責任を負い、株主総会において自らの業務について報告する。
- ・ 株主総会において可決された決議を執行する。
- ・ 当行の発展戦略を策定し、その実施を監督する。
- ・ 当行の年次財務予算案および最終決算を策定する。
- ・ 当行の事業計画および投資計画を決定する。
- ・ 当行の利益分配案および損失回復案を策定する。
- ・ 当行の登録資本の増減、その他有価証券の発行もしくは上場計画または当行社債の発行に関する計画を策定する。

- ・ 当行の重大な買収もしくは当行株式の取得案または当行の合併、分割、解散もしくは組織再編の計画を起草する。
- ・ 当行の対外投資、資産購入、資産処分および償却、資産担保、関連取引、対外寄付、データ・ガバナンスおよびその他の事項を、法令、諸規則、定款および当行の認可計画に従って審査および承認する。
- ・ 当行の基本的な経営システム、内部管理枠組みおよび重要な下部機関の確立を検討し、承認する。
- ・ 当行の上級経営陣の人事を任免する。取締役会の関連する専門委員会の委員長および委員を検討し、決定する。
- ・ 当行のコーポレート・ガバナンスの方針を検討および承認する。
- ・ 当行定款の改正案を策定し、承認のために株主総会に報告する。株主総会および取締役会の手続き規則を策定し、取締役会の専門委員会の作業規則を検討および承認する。
- ・ 当行の人材および報酬戦略を精査し、当行の上級経営陣の報酬戦略を検討および決定し、上級経営陣の業績評価に責任を負い、上級経営陣の重要な報奨および懲罰に関する事項を決定する。
- ・ 当行の情報開示方針および制度を検討および承認する。当行の情報開示に責任を負い、会計および財務報告ならびにその他の情報開示の信憑性、正確性、完全性および適時性について最終的な責任を負う。
- ・ グリーン・ファイナンス提供者としての責任を負い、グリーン・ファイナンス開発戦略、年次目標および中長期目標を検討および承認し、グリーン・ファイナンス戦略の実施状況に関する報告を聴取する。
- ・ 株主総会において、当行の財務書類の定期的な法定監査を行う会計事務所の任命または解任を提案する。
- ・ 当行の総裁およびその他上級経営陣の業務報告を受け、その職務の遂行を促す。
- ・ 関連規制当局が発行した当行に関する是正意見書および当行による是正の実施状況の報告を受けらる。
- ・ 定期的にまたは不定期に、外部監査人からの報告を受ける。
- ・ 管轄規制当局が発行した当行に関する是正意見書および当行の是正の実施状況を報告する。
- ・ 当行の年次報告書を検討および承認する。
- ・ 当行の資本計画を策定し、資本管理の最終責任を負う。
- ・ 当行のリスク選好、リスク管理および内部統制方針を策定し、リスク管理全般の最終責任を負う。
- ・ 当行のコーポレート・ガバナンスを定期的に評価し、改善する。
- ・ 消費者保護の最終責任を負い、消費者保護の全般的な計画・指針を策定し、金融の消費者およびその他の利害関係者の合法的な権利および利益を保護する。
- ・ 株主関連業務の管理の責任を負い、当行と株主、特に主要株主との間の利益相反を特定し、検討し、管理するメカニズムを確立する。
- ・ 法令および当行定款に規定されるか、または株主総会により承認されたその他の職務を遂行し権限を行使する。

当行取締役会は、各四半期において最低1回定例会議を開催しなければならず、会議は当行取締役会会長により招集される。すべての当行取締役に対し、会議開催14日前までに会議の通知がなされ、10日前までにその他の関連書類が付与されなければならない。

当行取締役会会長は、以下のいずれかの状況においては、5営業日以内に臨時取締役会を招集し、主宰することができる。

- ・ 議決権付株式の10分の1以上を表象する株主が提案した場合
- ・ 当行取締役会会長が必要と考える場合
- ・ 当行取締役の3分の1以上が共同で提案した場合
- ・ 当行の社外取締役の2名以上が提案した場合
- ・ 当行取締役会監査委員会が提案した場合
- ・ 当行の総裁が提案した場合

当行取締役会会議は、当行取締役の過半数（代理人を含む。）が出席する場合に限り開催される。当行取締役会決議は、全当行取締役の過半数により可決されなければならない。

各当行取締役は、取締役会の決議につき、1議決権を有する。

当行取締役会のもとに設置された専門委員会には、戦略発展委員会、監査委員会、リスク方針委員会、指名・報酬委員会、関連当事者取引管理委員会および持続可能な発展・消費者保護委員会が含まれる（がそれらに限定されない。）。

#### 会計監査人の任命

当行は、当行の年次報告書、財務書類およびその他の財務報告書を監査し、純資産の検証を行い、その他関連する顧問サービスを提供する、中国の関連規則に準拠した独立会計人を雇用する。当行による会計監査人の雇用期間は、当行の年次株主総会の終了時から翌年次株主総会の終了時までの間とする。

株主総会は、会計監査人と当行の間の雇用契約規定にかかわらず、当行の会計監査人をその任期満了前に普通決議により解任することができる。ただし、このことによりかかる解任により生じる損害（もしあれば）についての当行に対する当該会計監査人の賠償請求権は損われない。

当行の会計士事務所の任用または解任は、監査委員会の全委員の過半数の同意を経て取締役会の審議に付され、最終的に株主総会により決定されるものとする。

会計監査人の監査報酬は、株主総会により決定される。

#### 株主に対する融資

当行は、同種の信用供与を申込む他の顧客より有利な条件で株主に信用供与をしてはならない。

当行が適用ある法令および国務院の銀行規制当局による商業銀行の決済リスクに関する関連規定に規定される流動性問題を有する場合、当行の融資を受けている当行の議決権付株式の5%以上を保有する株主は、期限の到来した借入を直ちに返済するものとし、期限が未到来の借入も繰上げて返済すべきものとする。

株主が当行に対して延滞金を負っている場合、当行は、延滞貸付の返済としてかかる株主の配当を徴収する権利を有する。当行の清算過程においてかかる株主に分配される資産もまた、当行の貸付残高の返済に優先的に充当される。

当行に対して信用供与を延滞している大株主は、当該信用供与の延滞期間中は議決権を行使することができず、株主総会の定足数に含まれないものとし、当該株主が指名する取締役は取締役会において議

決権を行使することができず、取締役会の定足数に含まれないものとする。他の株主が当行に対する信用供与を延滞している場合、当行は実情に照らして当該株主の関連する権利を制限する権利を有する。

株主は、当行からの借入額の残高が前年度に保有していた株式の監査済純簿価を超過する場合には、当行の株券を担保に供してはならない。

#### 主要な投資および資産処分

株式投資、債券投資、資産購入、資産処分、資産償却、抵当、対外寄付または担保権関連のその他非商業銀行業務に関する意思決定権限についての当行取締役会の授権の範囲は、株主総会において決定される。当行取締役会は、上記の授権の行使に関して厳格な審査および意思決定手続を確立する。当行は、上記の担保権に関する承認権限および審査手続に違反した場合の説明責任体制を確立する。当行は、重要な株式投資、債券投資、資産購入、資産処分、資産償却、抵当または担保権関連のその他非商業銀行業務を審査し、評価するために関連する専門家を組織し、法令および上場地の上場規則に従って株主総会に承認のため報告を行う。

#### 紛争解決

海外上場外国投資株式の株主と当行の間、海外上場外国投資株式の株主と当行の取締役およびその他の上級経営陣または海外上場外国投資株式の株主とその他の株主の間において、当行定款、中国会社法またはその他の関連ある法令により付与されまたは課される権利義務に基づいて、当行の業務に係る紛争または請求が発生した場合には、当事者はかかる紛争または請求の解決を仲裁機関に委ねることができる。

仲裁に付された紛争または請求は、申立人により、中国国際経済貿易仲裁委員会においてその仲裁規則に従い実施するか、または香港国際仲裁センターにおいてその証券仲裁規則に従い実施するかを選択することができる。申立人が紛争または請求を仲裁に付した後は、被申立人は申立人が選択した仲裁機関で仲裁を行わなければならない。

申立人が香港国際仲裁センターにおける仲裁を選択した場合、いずれの当事者も、香港国際仲裁センターの証券仲裁規則に従い当該仲裁の審理を深圳で行われるべきことを申請することができる。

上記の紛争または請求が仲裁に付される場合、法令に別段の定めがない限り、中国本土の法律が適用される。

上記の紛争または請求が仲裁に付された場合、当該請求または紛争の全部が仲裁に付されなければならない。また、同一の事由により請求原因を有する者または当該紛争もしくは請求の解決のためにその参加が必要となる者であって、当行または当行株主、取締役、総裁もしくはその他の上級経営陣である者は、仲裁に従わなければならない。

株主の確定および株主名簿に関する紛争は、仲裁の方式によらずに解決することが出来る。

仲裁機関の裁定は、最終的かつ確定的であり、全当事者に対して拘束力を有する。

## 2【外国為替管理制度】

中国の法定通貨は人民元であり、外国為替管理の対象となっているため、外国為替に自由に交換することができない。PBOCの権限下にある外国為替管理局は、外国為替管理規則の執行を含む、外国為替に関連する一切の事項を管理する機能を付与されている。

1994年、經常勘定項目における人民元の条件付交換が実施され、また、人民元の公式交換レートおよび人民元の市場交換レートが統一された。1996年1月29日、国務院は、1996年4月1日に発効した新し

い「中華人民共和国外国為替管理規則」(以下「外国為替管理規則」という。)を公布した。外国為替管理規則は、すべての国際的支払および移転を經常勘定項目および資本勘定項目に分類する。資本勘定項目とは異なり、經常勘定項目の取引は、もはや外国為替管理局の承認を得る必要はない。続いて外国為替管理規則が、1997年1月14日に改正され、それによって、中国は国際的な經常勘定の支払いおよび移転を制限してはならないことが明確になった。

1996年6月20日、PBOCは、1996年7月1日発効の「外国為替決済、売却および支払業務取扱管理規則」(以下「決済規則」という。)を公表した。決済規則は、經常勘定項目に関する外国為替の交換について残存する規制を廃止した。ただし、資本勘定項目に関する外国為替取引については、継続して既存の制限がなされる。

1994年1月1日より、人民元についての従来の二重為替相場制は廃止され、需要および供給により決定される統制変動相場制となった。PBOCは、毎日、人民元対米ドルの為替レートを設定し、かつ公表する。この為替レートは、前日の銀行間外国為替市場における人民元および米ドルの取引価格を参照して決定される。PBOCはまた、国際外国為替市場の交換レートを参照して、他の主要通貨に対する人民元の交換レートを公表する。外国為替取引において、指定外国為替銀行は、特定の範囲内において、PBOCが公表した交換レートに従い、適用交換レートを自由に決定することができる。PBOCは、2005年7月21日以降、中国は市場の需給に基づき、かつ通貨バスケットを参照した管理変動相場制を導入することを発表した。人民元の為替レートはこれにより、米ドルのみにペッグされたものではなくなった。PBOCは、各営業日ごとに、人民元に対して、銀行間外国為替市場で取引された米ドル等の外国通貨の終値を発表し、当該金額が翌営業日の人民元に対する取引の中心レートとされる。

2008年8月1日、国務院は外国為替管理規則を改正し、これは2008年8月5日付で施行された。かかる改正に従って、經常勘定から生じる外国為替による収入は、中国の関連規則に従って留保するかまたは外貨の決済および販売事業に従事する金融機関に対して売却することができる。資本勘定から生じる外国為替による収入を留保するかまたは外貨の決済および販売事業に従事する金融機関に対して売却する際は、国の規定により承認を必要としないとする場合を除いて、関連の外国為替管理局から承認を取得しなければならない。

經常勘定項目に関する取引のため外国為替を必要とする中国の企業は、外国為替管理局の承認を得ることなく、有効な受領の呈示および取引の証明により、その外国為替口座からの支払い、または指定外国為替銀行における支払いのための人民元から他の通貨への交換を行うことができる。規則に基づき株主に対して外国為替による配当を行うことが要求される中国の企業(当行を含む。)は、利益配当に関する当該中国企業の株主総会の決議または取締役会の決議に基づき、その外国為替口座からの支払い、または指定外国為替銀行における支払いのための人民元から他の通貨への交換を行うことができる。

直接投資および資本拠出のような資本勘定項目に関する外国為替の交換は、依然として外国為替管理局およびその部署の監督のもと、関連する登録の対象である。

海外上場試行措置は、当行が海外で有価証券の募集および株式を上場する場合は、配当を外国通貨または人民元建てで支払うことができる旨を定めている。

### 3【課税上の取扱い】

#### (1)中国における租税

以下は、グローバル・オファリングに関連してH株式を購入し、これを資本資産として保有する投資家による当該H株式の保有および処分に関連した中国における一定の税務上の取扱いの議論である。この概要は、H株式を保有することによる重大な税務上の取扱いすべてを扱うことを企図するものではなく、ま

た特定の投資家個々の状況を考慮していない。本概要は、現在効力を有している中国の税法および二重課税の回避のための日本と中国との間の合意（以下「条約」という。）に基づく。これらはすべて、今後変更される（または解釈が変更される）可能性があり、かかる変更は遡及的効力を有することがある。

## 配当に対する課税

### 個人投資家

中国の個人所得税法（2018年8月31日に改正され、2019年1月1日に施行されている。）に従い、中国の企業により支払われる配当は、通常、一律20%の税率で賦課される中国個人所得税の課税対象となる。国税発（1993）第45号（国税函通達（2011）第348号）の廃止後の個人所得税の徴税および管理に関する問題にかかる国家税務総局通達（2011年6月28日に施行されている。）に基づき、香港に所在する国内非外国投資企業によって発行された株式から海外に居住する株主が受け取る配当は、個人所得税の支払いの対象となり、源泉徴収義務者によって源泉徴収される。しかし、香港に所在する国内非外国投資企業によって発行された株式の株主で海外に居住する者は、中国と個別の居住国との間で締結された関連する二重課税防止条約または中国本土と香港（もしくはマカオ）との間の取り決めの規定に従って、関連する優遇租税措置を受ける資格がある。したがって、該当する二重課税防止条約（または協定）に適用される関連要件の充足を条件に、当行は、関連する租税規制または租税条約により明示されていない限り、通常は、中国における条約適用手続を経ずに、個人のH株株主に分配される配当の10%を個人所得税として配当源泉税を徴収する。

### 企業

2018年12月29日付で改正および施行された中国企業所得税法（以下「企業所得税法」という。）、国務院により公布され、2024年12月6日付で改正され、2025年1月20日付で施行された中国企業所得税法詳細規則（以下「施行規則」という。）および2008年11月6日に国家総務税局（以下「SAT」という。）により公布された、中国の居住者である企業がH株式を保有する海外非居住者である企業に支払う配当に対する企業所得税の源泉徴収にかかる問題に関する中国国家税务总局通知（国税函通達（2008）第897号）に基づき、中国の居住者である企業は、H株式にかかる非居住者の企業に分配する配当から10%の税率で源泉徴収税を源泉徴収することが要求される。

### 租税条約

中国との間で二重課税の回避に関する租税条約を締結している国に居住している非居住者の投資家は、受け取る配当に課税される源泉所得税の軽減を受ける場合がある。中国は現在、日本を含む多くの外国と二重課税の回避に関する租税条約を締結している。しかしながら、日中租税条約において10%より低い配当源泉徴収税が定められていないため、H株式の日本株主に支払われる配当には中国国内の源泉徴収税率10%が適用される。

## キャピタル・ゲインに対する課税

### 個人

「中国個人所得税法」（2018年8月31日に改正され、2019年1月1日に施行されている。）に従って、株式の売却によりH株式の個人保有者が実現した利益は、一律20%の税率による個人所得税の対象になる。

### 企業

企業所得税法および施行規則に基づき、中国国内に恒久的施設を有さない企業が受領する中国企業のH株式に関するキャピタル・ゲインには10%のキャピタル・ゲイン税が課される。

## 中国のその他の税務上の取扱い

## 中国印紙税

中国印紙税は、2022年7月1日に施行された「中国印紙税法」により、中国人以外の投資家による中国国外でのH株式の取得・処分については適用されない。

### 遺産税

中国の法律に基づく遺産税の納税義務は、H株式を保有する中国人以外の投資家については発生しない。

## (2) 香港における租税

### 配当

現行の香港税法のもとでは、香港においては、当行の支払う配当はいかなる源泉徴収税にもかからない。

### キャピタル・ゲイン税

香港には、(H株式等の)財産の売却によるキャピタル・ゲイン税は存在しない。ただし、香港で取引、専門職または事業を行い、かかる取引、専門職または事業から香港で所得を得る者による財産の売却の取引利益は、香港の利益税を課せられる。現在、法人の利益税は課税対象利益の16.5%の税率で課せられ、個人事業の利益税の最高税率は15%である。二段階利益税率制度では、最初の2百万香港ドルの課税収益に対する利益税率は、法人の場合は8.25%、個人事業の場合は7.5%に引き下げられる。2百万香港ドルを超える課税収益については、引き続き、法人の場合は16.5%、個人事業の場合は15%の標準率が適用される。香港証券取引所で行われたH株式の売却益は、香港において発生したとみなされる。従って、香港で取引を行った者、有価証券の売買を専門職または事業として行う者が認識した香港証券取引所におけるH株式の売却益は、利益税に服する。

### 印紙税

2023年11月17日より、香港の印紙税は、H株式の対価または市価のいずれか高い方に対して0.1% (2021年8月1日から2023年11月16日までの期間は0.13%) の従価税率で課され、H株式の売買は、買い手については購入毎に、売り手については売却毎に、香港の印紙税の納税義務がある。すなわち、譲渡されるH株式の価値の0.2% (2021年8月1日から2023年11月16日までの期間は0.26%) の税率で印紙税が課され、買い手と売り手が印紙税の2分の1ずつを負担する。このほか、H株式の譲渡証書毎に、現在5香港ドルの固定税が支払われる。売買当事者の一方が香港外の居住者であり、支払うべき当該従価税を支払わない場合、当該証書を使用する者も印紙税納付義務を負う。

### 遺産税

当行H株式を保有する投資家については、現行香港税法に基づく遺産税の納付義務は生じない。

## 4【法律意見】

### (1) 中国法に関する法律意見書

当行の中国の社外法律顧問である金杜律師事務所 (King & Wood) により、以下の趣旨を含む法律意見が提出されている。

- (a) 当行は、中国の関連法令のもとで有限責任の株式会社として適法に設立され、有効に存続している。

(b) 本有価証券報告書中の中国の法令に関する記述はすべて、あらゆる重要な点において正確である。

(2) 香港法に関する法律意見書

当行の香港の社外法律顧問である君合律師事務所（JunHe）により、以下の趣旨を含む法律意見が提出されている。

本有価証券報告書中「第一部 第1 3 課税上の取扱い（2）香港における租税」の香港の法令に関する記述はすべて、あらゆる重要な点において正確である。

## 第2【企業の概況】

## 1【主要な経営指標等の推移】

本報告書における財務情報はIFRSに従って作成されたものである。別段の記載がない限り、データの単位は人民元であり、当グループに関連する額を反映している。

(単位：百万人民元)

	注	2025年	2024年	2023年	2022年 (修正 再表示後)	2022年 (修正 再表示前)	2021年
<b>業績</b>							
正味受取利息	1	440,705	448,934	466,545	459,266	460,678	425,142
非金利収益	2	219,161	183,837	157,593	127,195	158,461	180,575
経常収益		659,866	632,771	624,138	586,461	619,139	605,717
経常費用		(256,623)	(235,770)	(222,933)	(199,506)	(231,196)	(226,355)
資産の減損	3	(103,087)	(102,722)	(106,562)	(103,959)	(103,993)	(104,220)
経常利益		300,156	294,279	294,643	282,996	283,950	275,142
税引前利益		301,288	294,954	295,608	283,641	284,595	276,620
当期純利益		257,936	252,719	246,371	236,725	237,504	227,339
当行の株主に帰属 する利益		243,021	237,841	231,904	226,522	227,439	216,559
普通株式配当金 総額	4	72,917	71,360	69,593	68,298	68,298	65,060
<b>財政状態</b>							
資産合計		38,358,076	35,061,299	32,432,166	28,893,548	28,913,857	26,722,408
貸付金等総額		23,453,492	21,594,068	19,961,779	17,552,761	17,554,322	15,712,574
貸付金等減損 引当金	5	(577,144)	(539,177)	(485,298)	(437,241)	(437,241)	(390,541)
金融投資	6	9,659,610	8,360,277	7,158,717	6,435,244	6,445,743	6,164,671
負債合計		35,149,952	32,108,335	29,675,351	26,330,247	26,346,286	24,371,855
顧客に対する債務		26,182,431	24,202,588	22,907,050	20,201,825	20,201,825	18,142,887
当行の株主に帰属 する資本金および 剰余金		3,064,044	2,816,231	2,629,510	2,423,973	2,427,589	2,225,153
資本金		322,212	294,388	294,388	294,388	294,388	294,388
<b>1株当たり</b>							
基本的1株当たり 利益(単位：人民 元)		0.74	0.75	0.74	0.72	0.73	0.70
1株当たり配当金 (税引前、単位： 人民元)	7	0.2263	0.2424	0.2364	0.232	0.232	0.221
1株当たり純資産 (単位：人民元)	8	8.36	8.18	7.58	6.98	6.99	6.47
<b>主要な財務比率</b>							
平均総資産利益率 (%)	9	0.70	0.75	0.80	0.85	0.85	0.89
平均株主資本 利益率(%)	10	8.94	9.50	10.12	10.77	10.81	11.28

純金利マージン (%)	11	<b>1.26</b>	1.40	1.59	1.75	1.76	1.75
経常収益に対する非 金利収益の比率 (%)	12	<b>33.21</b>	29.05	25.25	21.69	25.59	29.81
費用対収益比率 (%)	13	<b>27.84</b>	28.77	28.50	28.92	27.88	28.17
<b>自己資本比率</b>	14						
普通株式等Tier 1 資本(純額)		<b>2,622,071</b>	2,344,261	2,161,825	1,991,342	1,991,342	1,843,886
追加的Tier 1 資本(純額)		<b>380,637</b>	419,025	408,447	381,648	381,648	329,845
Tier 2 資本(純額)		<b>943,159</b>	842,286	727,136	573,481	573,481	525,108
普通株式等Tier 1 自己資本比率(%)		<b>12.53</b>	12.20	11.63	11.84	11.84	11.30
Tier 1 自己資本 比率(%)		<b>14.34</b>	14.38	13.83	14.11	14.11	13.32
自己資本比率(%)		<b>18.85</b>	18.76	17.74	17.52	17.52	16.53
<b>資産の質</b>							
貸付金等合計に対す る信用減損貸付金等 の比率(%)	15	<b>1.23</b>	1.25	1.27	1.32	1.32	1.33
貸付金等合計に対す る不良債権の比率 (%)	16	<b>1.23</b>	1.25	1.27	1.32	1.32	1.33
不良債権に対する貸 付金等減損引当金の 比率(%)	17	<b>200.37</b>	200.60	191.66	188.73	188.73	187.05
貸倒関連費用比率 (%)	18	<b>0.48</b>	0.58	0.57	0.56	0.56	0.66
貸付金等合計に対す る貸付金等減損引当 金の比率(%)	19	<b>2.47</b>	2.50	2.44	2.50	2.50	2.49
<b>為替レート</b>							
1米ドル/人民元の 年末セントラル・パ リティ・レート		<b>7.0288</b>	7.1884	7.0827	6.9646	6.9646	6.3757
1ユーロ/人民元の 年末セントラル・ パリティ・レート		<b>8.2355</b>	7.5257	7.8592	7.4229	7.4229	7.2197
1香港ドル/人民元 の年末セントラル・ パリティ・レート		<b>0.9032</b>	0.9260	0.9062	0.8933	0.8933	0.8176

注:

- (1) 当グループは、国際会計基準審議会(以下「IASB」という。)が公表した国際財務報告基準第17号「保険契約」(IFRS第17号)を2023年1月1日から初度適用しており、IFRS第17号の経過措置に従い、2022年1月1日に開始する前期の比較数値を修正再表示している。本書では、2022年1月1日に開始する期間の数値を修正再表示している。その他の過去の比較数値については修正再表示していない。
- (2) 非金利収益 = 正味受取手数料等 + 正味トレーディング利益 / (損失) + 金融資産の譲渡による純利益 / (損失) + その他の経常収益
- (3) 資産に対する減損 = 信用減損 + その他資産に対する減損
- (4) 普通株式の配当金合計には中間配当および期末配当が含まれる。2025年の期末配当は、株主総会の承認を条件とする。

- (5) 貸付金等減損引当金 = 償却原価で測定される貸付金等の減損引当金 + その他の包括利益を通じて公正価値で測定される貸付金等の減損引当金
- (6) 金融投資には、損益を通じて公正価値で測定する金融資産、その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産および償却原価で測定される金融資産が含まれる。
- (7) 1株当たり配当金は、普通株主に対して分配された普通株式1株当たりの配当（中間配当および期末配当を含む。）である。2025年の期末配当は、株主総会の承認を条件とする。
- (8) 1株当たり純資産 = ( 当期末の当行の株主に帰属する資本金および剰余金 - その他の資本性金融商品 ) ÷ 期末発行済普通株式数
- (9) 平均総資産利益率 = 当期純利益 ÷ 平均総資産 × 100。平均総資産 = ( 期首資産合計 + 期末資産合計 ) ÷ 2
- (10) 平均株主資本利益率 = 当行の普通株主に帰属する利益 ÷ 当行の普通株主に帰属する資本金および剰余金の加重平均 × 100。これは、CSRCが発行した「公開発行会社の情報開示の作成および報告に関する規則第9号 - 平均株主資本利益率および1株当たり利益の計算および開示（2010年改訂）」（CSRC公告[2010年]第2号）の規定に従って計算されている。
- (11) 純金利マージン = 正味受取利息 ÷ 利付資産の平均残高 × 100。平均残高は、当グループの管理口座における平均日次残高である（未監査）。
- (12) 経常収益に対する非金利収益の比率 = 非金利収益 ÷ 経常収益 × 100
- (13) 費用対収益比率 = 営業費および管理費 ÷ 経常収益 × 100。費用対収益比率は、原価会計基準（CAS）に従って計算されている。
- (14) 2024年から自己資本比率は「商業銀行資本管理規則」および関連規則に従い計算されている。2023年の自己資本比率は「商業銀行資本管理規則（試行）」および関連規則に従い計算されている。
- (15) 貸付金等合計に対する信用減損貸付金等の比率 = 信用減損貸付金等の期末残高 ÷ 期末顧客に対する貸付金等合計 × 100。顧客に対する貸付金等合計は、貸付金等合計に対する信用減損貸付金等の比率の計算においては、未収利息を含まない。
- (16) 貸付金等合計に対する不良債権の比率 = 期末不良債権残高 ÷ 期末顧客に対する貸付金等合計 × 100。顧客に対する貸付金等合計は、貸付金等合計に対する不良債権の比率の計算においては、未収利息を含まない。
- (17) 不良債権に対する貸付金等減損引当金の比率 = 期末における貸付金等減損引当金 ÷ 期末不良債権残高 × 100。顧客に対する貸付金等合計は、不良債権に対する貸付金等減損引当金の比率の計算においては、未収利息を含まない。
- (18) 貸倒関連費用比率 = 貸付金等の減損 ÷ 顧客に対する貸付金等の平均残高 × 100。顧客に対する貸付金等の平均残高 = ( 期首顧客に対する貸付金等残高 + 期末顧客に対する貸付金等残高 ) ÷ 2。貸付金等合計は、顧客に対する貸倒関連費用比率の計算においては、未収利息を含まない。
- (19) 貸付金等合計に対する貸付金等減損引当金の比率 = 期末における貸付金等減損引当金 ÷ 期末顧客に対する貸付金等合計 × 100。貸付金等合計に対する貸付金等減損引当金の比率の計算においては、顧客に対する貸付金等合計には未収利息が含まれない。

## 2 【沿革】

当行は、中国の銀行の中で最も長く継続して営業を行っている銀行である。1912年2月に正式に設立された当行は、中国の中央銀行、国際為替銀行および国際貿易専門銀行としての役割を継続して担った。1949年以後、当行は長期にわたり、政府により指定された外国為替専門銀行として活動し、中国の外国為替業務の管理を担い、国際貿易決済業務、海外送金業務およびその他の非貿易外国為替業務を提供した。1994年に完全国有商業銀行に再編された当行は、現地通貨および外国通貨建てで一連の金融サービスを提供し、包括的かつ多様な事業を展開し、強固な競争優位性を有する大手商業銀行に成長した。当行は、2006年に香港証券取引所および上海証券取引所に上場し、A株およびH株の新規株式公開を実施し両取引所に上場を果たした中国初の銀行となった。当行は、2008年北京オリンピックおよび2022年北京オリンピック冬季競技大会のオフィシャル・バンキング・パートナーであり、オリンピック2大会に協賛する中国唯一の銀行となった。2011年、当行は、新興経済国で初のグローバルなシステム上重要な金融機関に認定され、現在では15年連続認定を維持している。国際的な地位、競争力および包括的な強みの高まりにより、当行は、世界大手銀行の仲間入りを果たした。

当行は、高い使命感および責任感を体現し、また金融業務の政治性および人民本位性を堅持している。当行は、実体経済への貢献を根源的な使命とし、リスクの抑止・管理を一貫した課題と位置付け、グローバル展開の優位性の強化・拡充およびグローバルなプレゼンスの向上を主要な任務としている。テクノロジー・ファイナンス、グリーン・ファイナンス、インクルーシブ・ファイナンス、年金金融およびデジタル金融の推進からなる「五大タスク」に注力し、中国の特性を踏まえた金融文化を着実に実践している。また、各種の福祉・慈善活動を積極的に展開し、業務、経営、改革および発展について全方位的に社会的責任および持続可能性を取り入れている。

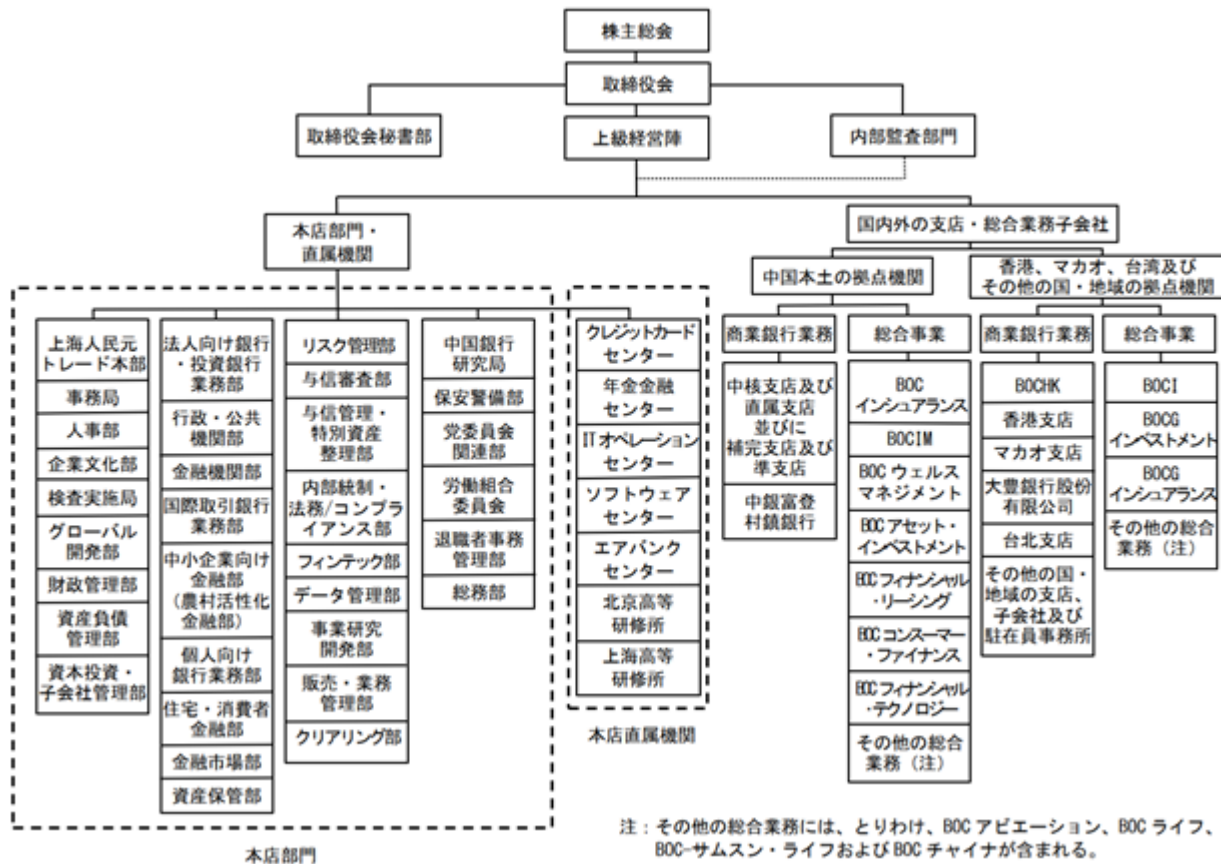
あらゆる点において現代社会主義国家の構築に向けた新たな前進において、当行は、新たな時代の特徴ある中国社会主義に関する習近平の思想に従い、誠実に国家の新たな発展理念を実践する。当行は、国家の政策および計画を実施し、当行らしい高品質な発展を実現するための収束点、焦点および支点を的確に特定する。当行は、中国共産党中央委員会の決定および計画の実施における実践者、実体経済を支える主要な力、国内および国際の経済の流れが相互に作用する新たな発展パターンの役務を提供する先駆者、安定した金融を維持する基盤、および大規模な国有金融機関の強化における積極的なプレーヤーとしての役割を果たす。当行は、中国の特色ある金融発展の道を揺るぎなく歩み、高品質な発展のための新たな境地を切り開き続け、中国の現代化とともに、より強い国家の構築および国家の活性化という大義を包括的に進めることにより大きく貢献する。

### 3【事業の内容】

当行は、中国で最もグローバルに展開する総合銀行である。2025年度末現在、中国本土および海外の64の国・地域（一帯一路パートナーの45の国・地域を含む。）で業務を展開し、海外の16の国・地域で人民元クリアリング銀行の指定を受けサービスを提供している。BOCHKおよびマカオ支店も、それぞれの商業圏において現地手形発行銀行としてサービスを提供している。当行は、顧客中心の発展を理念として掲げ、法人向け銀行、個人向け銀行、金融市場、ならびに投資銀行業務、直接投資、有価証券、保険、ファンド、航空機リース、資産運用、フィンテックおよびファイナンス・リース等の分野を網羅したその他の商業銀行業務を柱とする総合金融サービス・システムを確立し、どこからでも利用可能なグローバル水準の専門業務および総合サービスの特徴とする金融ソリューションを8.4百万社の法人顧客および550百万人の個人顧客に提供している。

「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記V.44も参照されたい。

2025年12月31日現在の当グループの組織図を以下に掲げる。



#### 4 【関係会社の状況】

##### 親会社

(2025年12月31日現在)

名称	住所	登録資本	主たる事業内容	議決権割合
中央匯金投資 有限責任公司	中華人民共和国北京市東城区 朝陽門北大街1号 新保利大廈	828,209百万人民币	国务院を代理した大手 国有金融機関への投資 および国务院が承認し たその他の関連事業	58.59%

##### 取引残高

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

12月31日現在

	2025年	2024年
負債性証券に対する投資	63,960	53,593
匯金公司に対する預け金	36,400	66,600
匯金公司に対する債務	(93,498)	(35,118)

当グループは、匯金公司およびその支配下にある企業との間で商業条件に基づき通常業務の過程において銀行取引を行っているが、これらの取引には、負債性証券の売買、短期金融市場取引およびデリバティブ取引が含まれる。

## 主要な子会社、関連会社および合併会社

主要な子会社、関連会社および合併会社に関する情報については、「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記V.19およびV.43.10を参照されたい。

## 5【従業員の状況】

2025年12月31日現在、当行の従業員数は313,746名であった。中国本土で業務に従事する従業員は287,855名であり、そのうち274,487名は当行の中国本土における国内商業銀行業務に従事していた（本店、中核（一級）支店、直属支店、補完（二級）支店および営業店を含む。）。香港（中国）、マカオ（中国）、台湾（中国）およびその他の国・地域で業務に従事する従業員は25,891名であった。2025年12月31日現在、当行は退職者4,080名の費用を負担した。

人材構成およびその他の従業員関連のデータは、以下「第3 2 サステナビリティに対する考え方及び取組」を参照されたい。

### 第3【事業の状況】

#### 1【経営方針、経営環境及び対処すべき課題等】

本項に記載される将来に関する事項は、本書の提出日現在の当行の信念、見通し、目的、期待および見積りに基づいている。

#### 経済・金融環境

2025年に世界経済は不確実性の中でも相当の底堅さを見せたが、経済実績は主要経済国間でばらつきがあった。多国間貿易システムが貿易保護主義により深刻な影響を受けて一定のインフレ圧力が生じた一方、地政学的紛争が世界の産業・サプライチェーンに混乱をもたらし続けて経済成長に影響した。先進国経済は成長に向けて困難に直面した。米国経済が成長率を落としつつも拡大を続ける中、欧州経済および日本経済には若干の弱さが見られた。一方で新興国経済は、世界経済の主要な成長ドライバーとしてますます存在感を高めた。

主要経済国は利下げのサイクルに入った。2025年に米連邦準備制度理事会は連続3回の利下げで合計75ベース・ポイントの引下げを、および欧州中央銀行は上半期中の4回の利下げで合計100ベース・ポイントの引下げを実施した。一方で、日本銀行は利上げを進めた。米ドル相場は軟調に推移した一方、新興国の通貨相場は概ね元の水準に回帰した。ソブリン債はグローバル総額ベースで規模を拡大したが、債券市場の実績は主要経済国間で大きな差がついた。世界の株式市場は強気基調を維持したが、コモディティ価格のトレンドには大きなばらつきが見られた。

中国経済は着実な成長を遂げ、高品質な発展に則って堅調な成果を挙げた。より積極的で力強いマクロ経済政策の実施により、消費は着実に伸び、製造業投資は拡大を続け、輸出入構成はさらに最適化された。工業は増産となり、サービス業は着実に成長し、居住者の消費者物価指数（CPI）は安定的に維持された。経済・社会の発展の主要目標は順調に達成された。2025年、中国の国内総生産（GDP）は前年度比5.0%増、消費財小売総売上高は前年度比3.7%増、指定規模以上の工業企業の付加価値は前年度比5.9%増、および全国製造業投資は前年度比0.6%増であった。商品の輸出入の合計額は前年度比3.8%増、輸出総額は8兆5,000億人民元の貿易黒字であった。消費者物価指数（CPI）は前年度と同水準に保たれた。

中国においては、量、価格および構造に関する金融政策手段を組み合わせた緩和的な金融政策が適切に実施された。かかる政策により、金融総量の迅速な拡大が確保され、社会全体の金融コストが下がり、信用構造は継続的に最適化され、人民元為替レートは調整可能で均衡のとれた水準で概ね安定し、これにより経済成長に有利な金融・財政環境が整備された。2025年末現在、広義マネーサプライ（M2）残高は340.3兆人民元で、前年度比8.5%増加した。人民元建貸付金残高は271.9兆人民元で、前年度比6.4%増加した。実体経済に対する総貸付残高（AFRE）は442.1兆人民元で、前年度比8.3%増加した。上海証券取引所総合指数は3,969ポイントで、前年度末比18.4%上昇した。人民元の対米ドル中心レートは7.0288で、前年度末比2.3%上昇した。

中国の銀行セクターは、金融セクターの「5大タスク」を着実に推進し、国家の主要戦略、重点分野および弱点分野に対する資金供給を継続的に拡大し、内需の拡大および社会・経済面での高品質な発展に貢献した。また、伝統産業、未来志向産業、戦略的新興産業および専門化・高度化中小企業の最適化と整備に向けた支援、ならびに高度な科学技術的自立のための支援を強化し、もって現代的な産業システムの構築と新質生産力（先端技術による新世代の生産力）の展開に効果的に貢献した。同セクターは、クロスボーダー貿易およびクロスボーダー投資における人民元の利用拡大を推進し、また中国の高水準の対外開放の充実に支援した。銀行セクターは、主要分野におけるリスクを予防・軽減し、主要なリスク規制指標を適切な範囲内に維持し、リスクに耐える十分な能力を保持した。2025年末現在、中国の銀行金融機関の総資産は480.0兆人民元で、前年度末から8.0%増加した。総負債は441.5兆人民元で、前年度末から8.2%増加した。商業銀行は

2.4兆人民元の純利益を計上した。不良債権残高は年末時点で3.5兆人民元、不良債権比率は1.50%であった。引当金カバー率は205.21%、自己資本比率は15.46%であった。

## 資本管理

当行の資本管理の目的は、自己資本比率の妥当な水準の維持、当グループの戦略実施の支援、信用リスク、市場リスクおよびオペレーショナル・リスクなどを含む各種リスクの抑制、当グループおよびそのグループ会社による自己資本規制上の要件の遵守、低資本での事業開拓に向けた当グループの変革、ならびに資本活用効率および価値創造力の向上である。

当行は、第14次5ヶ年資本管理計画を実施し、高品質な発展の要求を重視し、内生的な資本蓄積および外部からの資本補充を同等に重視するという原則を堅持し、戦略的計画、資本補充および実績評価の整合性を強化し、資本管理の質を継続的に向上させた。当行は、経済的資本予算および評価体制を強化し、資本規律とインセンティブを強化し、内生的な資本蓄積能力の強化に向けた資本の維持および価値創造の原則を明確に打ち立てた。資本測定の新進的手法の適用を拡大し、オンバランスおよびオフバランスの資産構造を改善し、精緻な資本管理を強化し、資本集約型事業を最適化し、資本軽量型事業を発展させ、非効率な資本利用を削減し、資本効率的で資本維持を重視するビジネスモデルへの転換を加速させた。「商業銀行資本管理規制(Capital Rules for Commercial Banks)」を絶え間なく実施し、資本測定の新進的手法の適用を拡大し、資産のリスク加重を合理的に管理することで、規制上の自己資本比率要件を継続的に満たした。自己資本比率の内部評価プロセスを最適化し、自己資本管理の体制を改善した。その結果、自己資本比率および総損失吸収力(TLAC)は健全かつ十分な水準となった。

2025年度中に当行は、特定投資家向けに手取金総額165.0十億人民元で27,824,620,573株のA株を滞りなく売り付け、また70.0十億人民元の無期限資本債、160.0十億人民元のTier 2資本債および100.0十億人民元のTLAC非資本債を発行した。7月の株主総会において、450.0十億人民元の資本性証券および200.0十億人民元のTLAC非資本債の発行による資本補充計画が承認された。当行は、既存の資本性証券の運用管理も強化し、2.82十億米ドルの国外優先株式(第2期)、90.0十億人民元の無期限資本債および60.0十億人民元の国内Tier 2資本債の償還を実施して外部資本補充コストを効果的に削減した。2025年度末現在の当グループの自己資本比率は18.85%であり、健全かつ合理的な水準を維持した。TLACリスク加重比率は22.07%であり、規制要件を満たした。

## 自己資本比率

「商業銀行資本管理規則(Capital Rules for Commercial Banks)」に従い計算された2025年12月31日現在の当グループの自己資本比率は、以下の表のとおりである。

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

項目	2025年12月31日現在	2024年12月31日現在	2023年12月31日現在
普通株式等Tier 1資本(純額ベース)	2,622,071	2,344,261	2,161,825
Tier 1資本(純額ベース)	3,002,708	2,763,286	2,570,272
資本純額	3,945,867	3,605,572	3,297,408
総リスク加重資産	20,932,851	19,217,559	18,591,278
普通株式等Tier 1自己資本比率	12.53%	12.20%	11.63%
Tier 1自己資本比率	14.34%	14.38%	13.83%
自己資本比率	18.85%	18.76%	17.74%

当行は2025年1月1日から「商業銀行資本管理規制（Capital Rules for Commercial Banks）」を履行している。2024年12月31日現在の自己資本比率は「商業銀行資本管理規制（暫定版）（Capital Rules for Commercial Banks (Provisional)）」および関連規則に従い計算された。当グループの自己資本比率は、システム上重要な銀行に対する追加的な規制要件を満たしていた。資本の測定に関する詳細については、「第6 1 財務書類」の要約連結財務書類の注記VI. 6 および「2025年度中国銀行股份有限公司第3の柱開示報告書（the Bank of China Limited 2025 Pillar 3 Disclosure Report）」を参照されたい。

## レバレッジ比率

「商業銀行資本管理規制（Capital Rules for Commercial Banks）」に従い計算された2025年12月31日現在の当行のレバレッジ比率については、以下の表のとおりである。

（単位：百万人民元、割合表示を除く。）

項目	2025年12月31日現在	2024年12月31日現在	2023年12月31日現在
Tier 1 資本（純額ベース）	3,002,708	2,763,286	2,570,272
調整後のオンバランスシート およびオフバランスシートの エクスポージャー	40,339,678	36,681,725	34,785,923
レバレッジ比率	7.44%	7.53%	7.39%

当行は2024年1月1日から「商業銀行資本管理規制（Capital Rules for Commercial Banks）」を履行している。2024年12月31日現在のレバレッジ比率は旧「商業銀行のレバレッジ比率の管理方法（改訂版）（Administrative Measures for the Leverage Ratio of Commercial Banks (Revised)）」、「商業銀行資本管理規制（暫定版）（Capital Rules for Commercial Banks (Provisional)）」および関連規則に従い計算された。レバレッジ比率は、システム上重要な銀行に対する追加的な規制要件を満たしていた。レバレッジ比率の測定に関する詳細については、「2025年度中国銀行股份有限公司第3の柱開示報告書（the Bank of China Limited 2025 Pillar 3 Disclosure Report）」を参照されたい。

## 見通し

2026年は第15次5カ年計画の開始年であり、銀行業界はこの間、機会と課題の両方に向き合うことになる。国際的な視点で見れば、外部環境の変転が中国に与える影響がますます大きくなり、地政学リスクが高まり、世界経済の勢いは鈍いまま、主要経済国の経済実績は一様でなく、インフレの先行きや金融政策の調整は極めて不確実である。国内的には、中国経済は堅固な基盤、多分野での優位性、強い回復力および大きな潜在力を有し、中国の長期経済成長を支える基礎的条件や基本トレンドは変わっていない。マクロ政策は、高品質な経済成長を促進しつつ経済規模の適切な拡大を実現するような、より積極的で効果的なものになると考えられる。そうなれば、銀行業界には事業の発展に向けた幅広い余地がもたらされることになる。

当行は、中国独自の金融発展の道を揺るぎなく進み、実体経済への奉仕という根源的な目的を堅持し、リスク管理を最優先に掲げる。コアビジネスに注力して金融機関としての強みを確立するための積極的な施策を講じることで、高品質な発展の新たな道を切り拓き、第15次5カ年計画の好発進に貢献していく。

**高品質なサービスを実体経済のために提供。** 当行は、テクノロジー・ファイナンス、グリーン・ファイナンス、インクルーシブ・ファイナンス、年金金融およびデジタル金融の推進という「5大タスク」を着実に進め、新質生産力のニーズにより適切に対応できるよう商品体系を改善し、金融サービスの質と効率性を高めていく。科学技術イノベーション、戦略的新興産業、製造業および中小企業向けの中長期融資などの分野で支援を強化していく。内需拡大の国家戦略に沿って、消費者金融の商品供給能力を高め、潜在消費を引き

出せるよう支援していく。地域の協調的発展を支援するため、重点分野や特色ある産業群に対する金融支援を強化し金融サービスを充実させていく。2026年度に、当行の中国本土業務顧客に対する人民元建て貸付残高は約8%増加する見込みである。

**サービスの質の向上。**当行は、グローバルなサービス・ネットワークの最適な展開を続け、「あらゆる接続先からアクセスできる当行のグローバルな資源・サービス」を掲げるサービス体制を深化させ、「海外進出（走出去）」を目指す中国企業と「中国参入（引進來）」を目指す海外企業への支援を強化していく。人民元の国際化に向けて推進力を強化し、クロスボーダー人民元決済、パンダ債およびオフショア債などの業務の適用シーンを拡充し、クロスボーダー銀行間決済システム（CIPS）の有効性を高めていく。また、総合業務の協調的発展を加速し、資産運用、ファンド運用、証券、保険およびリースの分野で専門サービスの質を高め、内外業務を結びつける統合的で効率的なサービス体制を構築していく。

**ガバナンスの効率を向上。**フィンテックと業務シーンの深い融合を加速させ、クロスボーダー決済、資産運用および顧客対応業務にスマート契約、ブロックチェーンおよび人工知能などの新技術を活用し、サービスの利便性向上と高度化を進めていく。顧客情報ダッシュボードや業務プロセスを最適化し、オンラインサービスの機能を強化し、スマートで集約的な業務運営を進めていく。給与振込、キャッシュマネジメントおよび社会保障カードなどの重点施策の改善と、顧客体験の全般的な向上を続けていく。監督機関の指導を遵守し、規格に沿ったビジネスの発展を進め、公正で透明性の高い市場環境の醸成に努めていく。

**発展の基盤を強化。**当行は、包括的なリスク管理体制の精度を高め、信用リスク、市場リスクおよびオペレーショナル・リスクに対する統合的リスク管理能力を向上させていく。重点産業および大口顧客に対するリスクのモニタリングと管理を強化し、不良債権の新規発生を厳格に抑制し、資産の質を維持していく。当行は、内部統制・コンプライアンス体制の最適化を続け、マネーロンダリング対策、不正防止および消費者権利保護に関する管理プロセスを改善し、重点分野のコンプライアンス管理を強化していく。また、リスク対応能力を高め、金融サービスの安全で安定的な運営を確保していく。

## 2【サステナビリティに対する考え方及び取組】

本項に記載される将来に関する事項は、本書の提出日現在の当行の信念、見通し、目的、期待および見積りに基づいている。

### サステナビリティに対する取組み

当行はサステナビリティ関連の取組みを極めて重視しており、サステナビリティのガバナンス体制および管理システムを継続的に改良してサステナビリティの概念を開発戦略、重要な意思決定、業務運営および事業展開に積極的に取り込んでいる。

**サステナビリティ・ガバナンスの効率性と実効性を継続的に強化。**当行は、取締役会、上級経営陣および関連する本店部門をそれぞれ意思決定、管理および執行レベルに据えたサステナビリティ管理枠組みを構築してその改良を続けており、サステナビリティの実効性あるガバナンスを充実させている。報告対象期間中、取締役会配下の企業文化・消費者保護委員会を持続可能な発展・消費者保護委員会に改称し、サステナビリティ関連事項の監督および審査機能をさらに強化した。取締役会メンバーは、ESGの管理および実践ならびに金融機関の気候・サステナビリティ関連情報開示に関する特別研修会に積極的に参加し、商業銀行の消費者保護・サステナビリティ情報開示に関するテーマ別調査を実施することにより、取締役会の業務遂行能力ならびに意思決定の効率性および有効性を高め続けた。上級経営陣は、当行のサステナビリティ・ESG関連の取組み全般の調整および推進に責任を負う。この職責の遂行を支援するため、当行では上級経営陣の配下に特にテクノロジー・ファイナンス委員会、グリーン・ファイナンス委員会、インクルーシブ・ファイナン

ス委員会、年金金融委員会、デジタル金融委員会および消費者保護委員会などの多くの特別委員会を設置して、サステナビリティ関連のテーマ別に定型的な管理を担わせている。

**経済と社会のグリーン・トランジションを積極的に推進。** 当行は、気候変動の影響への対応に固い決意で取り組んでいる。環境（気候）リスク管理能力を継続的に強化し、当行業務について環境配慮活動を推進しており、そうすることで実体経済のグリーン・トランジションの主要な推進力としての役割を着実に果たしている。2025年度末現在の当行のグリーンローン残高（中国人民銀行の統計基準に従い算出）は4,961.455十億人民元であり、同統計基準による前年度比で27.83%の増加となった。グリーンボンドは国内新発債で4,288億人民元を引き受けた。対象となる建物（本店、BOCHKおよび国内支店を含む。）の合計856棟でカーボン・ニュートラルを達成済みであり、さらに2030年グリーン・オペレーション目標の策定を進めた。当行はまた、気候変動リスクへの対応能力を強化するため、物理的気候リスクと移行リスクのストレス・テストも実施した。さらに、グリーン・ファイナンスにおける国際連携の深化に貢献した。国連の責任銀行原則（PRB）や一帯一路政策のグリーン投資原則（GIP）などのグリーン・ESG関連の取り組みや仕組みについて積極的に責任を果たし、自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）に正式加盟した初の中国の金融機関となった。

**金融サービスを通じた国民への奉仕という使命をひたむきに遂行。** 当行は常に国家戦略に沿って事業を展開し、国の最優先事項および国民の関心事項に留意して、金融サービスの質と効率を向上させ続けてきた。インクルーシブ・ファイナンスの質を高め、その規模と対象を拡大し、2025年度初頭との比較で零細・小規模企業向けのインクルーシブ融資の残高は4,905億人民元の増加、および同顧客数は34万1,800人の増加となった。「雇用促進BOCインクルーシブ・ファイナンス/インクルーシブ・ローン」キャンペーンの実施を継続し、雇用の安定・拡大のための合計565.8十億人民元の特別融資を11万4,900社の零細・小規模企業に供与し、390万人の雇用の安定・拡大を支援した。農村活性化イニシアチブでペア支援を受ける県級区域および重点県へのチャネル展開投資を拡大し、報告対象期間中に21のサービス未提供県に営業店網を拡張した。年金資産、高齢顧客層および年金産業に対するサービスを充実させるため「BOC年金金融」ブランドを立ち上げ、すべての対面型営業店で高齢者に配慮したサービス基準を導入し、モバイルバンキング・アプリを高齢者ユーザー向けに最適化した。当行は政府関与型学生ローン・サービスを26年連続で提供しており、これまでに給付した政府関与型学生ローンの累計額は31.1十億人民元にのぼる。金融消費者の権利と利益の実効的な保護や金融教育・啓発活動の継続的強化に取り組み、268,000件以上の金融教育・啓発活動を実施してきた。さらに、社会貢献活動にも積極的に参画した。報告対象期間中に、社会貢献イニシアチブに積極的に取り組み、農村の活性化、教育の提供、非常災害への救援および地域ケアなどの重点分野に注力した。年間を通じて社会貢献寄付プロジェクトを300件以上催行し、約138百万人民元を寄付し、6万400人超の若手ボランティアが合計6万5,600時間以上の奉仕活動を行った。

当行のサステナビリティ活動は、社会の各界から高い評価を受けている。当行は2025年度中に、ユーロマネーの「中国のESG最優秀銀行（China's Best Bank for ESG）」に選ばれ、人民日報（People.cn）の「企業の社会的責任事例（Corporate Social Responsibility Cases）」の1つに選ばれ、ハンセン・コーポレート・サステナビリティ・インデックス・シリーズの構成銘柄に組み入れられた。

## 人材の育成と管理

当行は、グループ戦略との整合性を入念に確保し、組織運営の平準的・体系的な側面を向上させるため、引き続き組織構造および機能配分の最適化を推進した。本店機構を合理化し、各部門の役割と職責分掌を管理する健全で長期的なメカニズムを構築することにより、本店部門の機能の枠組みを最適化し、もって部門間の効率的なコミュニケーションと連携を促した。国内支店の部門構造を合理化および最適化し、本店・支店間の効率的な連携を確保する組織体制を構築した。グループ全体の集約的管理を深化させ、当行の総合業務子会社と海外拠点機関の部門構造を合理化および平準化し、グループのグローバルかつ統合的な発展を組

織面から支援した。2025年度中、戦略目標および業績目標に焦点を当て、当行は主要地域および主要分野における人材の配置を最適化し、人員体制をさらに精緻化し、組織効率を向上させ、高品質な発展を強力に支援した。同時に、人材の採用も継続した。2026年グローバル・キャンパス人材採用キャンペーンを展開し、新卒者の雇用を支援・促進するため、13,000人以上の求人情報を提供した。当行は、あらゆる面で熟練したチームの開発を推進し、職務別研修、プロジェクトベースの演習、専門研修、職務交換およびジョブ・ローテーションなどを通じて、人材の質と効率を向上させ、多角的なスキルを持ったチームの育成を推進した。グローバル人材チームの構築を強化し、本店職員、海外派遣職員および現地職員に対する研修と配置を拡充し、またこれらを通じて当グループのグローバルな発展を推進し、国際競争力の強化に努めた。

## 職員の教育および研修

当行は、教育および研修システム最適化を継続し、研修プログラムを体系化・平準化して科学的知見に依拠するものとした。また、従業員の職務遂行能力に関する研修を強化した。国の最も基本的な利益および当グループの重要な目標に焦点を当て、テクノロジー・ファイナンス、グリーン・ファイナンス、インクルーシブ・ファイナンス、年金金融およびデジタル金融の「5大タスク」の推進、より高職位への機会開放の支援、地域間の協調発展の促進、金融リスクの予防と緩和など、重点分野における研修を強化した。当行は企業の社会的責任を積極的に果たし、ESG関連の内容を各レベルの従業員研修に取り入れ、オンラインおよびオフラインのチャンネルを通じて、職業倫理、腐敗防止、誠実と自己規律および消費者保護などの研修を開始した。2025年度中、当行の全階層の従業員が年間平均78.84時間を教育研修に費やした。

## ESGの重要実績一覧

### 環境に関する実績

#### グリーン・ファイナンス

指 標	単 位	2025年	2024年
人民元建てグリーンローン残高（注）	兆人民元	4.96	3.88
国内融資残高に占めるグリーンローン残高の割合（注）	%	23.94	20.50
グリーンローン残高の前年度比成長率（注）	%	27.83	-
グリーンローンによる二酸化炭素換算削減量（注）	万トン	483,324	160,172
国内炭素多排出産業向け法人融資残高	兆人民元	1未満	1未満
国内法人融資残高に占める 国内炭素多排出産業向け法人融資残高の割合	%	10未満	10未満
国内で発行されたグリーンボンドの引受け	億人民元	4,288	2,618
海外で発行されたグリーンボンドの引受け	億米ドル	296	238
国内外で発行したグリーンボンド	億人民元	300	150
国内外で発行されたグリーンボンドへの投資額	億人民元	1,000超	1,000超

（注）：

2025年度から当行のグリーンローンのデータは中国人民銀行の統計基準に従って編纂されており、それに伴い2024年度のデータは逆及的に調整されている。

### エネルギーの管理

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
包括的エネルギー消費総量	MWh	2,757,086	2,719,846	2,764,254
従業員1人当たりの包括的エネルギー消費	MWh/人	8.80	8.78	8.71
<b>直接的なエネルギー消費</b>				
ガソリン消費	MWh	132,525	141,936	153,114
ディーゼル消費	MWh	4,784	5,789	6,912
天然ガス消費	MWh	188,238	195,882	197,714
直接エネルギー消費強度	MWh/人	1.04	-	-
<b>間接的なエネルギー消費</b>				
電力消費	MWh	1,943,207	1,930,153	1,889,562
熱消費	MWh	486,918	443,409	510,914
間接的なエネルギー消費原単位	MWh/人	7.76	-	-
<b>クリーンエネルギーの消費</b>				
クリーンエネルギー消費総量	MWh	751,882	-	-
エネルギー総使用量に占める クリーンエネルギー消費の割合	%	27	-	-
クリーンエネルギー消費に占める天然ガスの割合	%	25	-	-
その他のクリーンエネルギー（グリーン電力）消費	MWh	563,644	-	-
クリーンエネルギー消費総量に占める その他のクリーンエネルギー（グリーン電力）の割合	%	75	-	-
温室効果ガス（GHG）削減資金	万人民币元	12,531.65	-	-

（注）：

温室効果ガス（GHG）削減支援資金は、グリーン電力取引に係る本店の支出を表す。本表のその他の項目のデータはグループ全体ベースの報告値である。

## 水資源の管理

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
水の消費	万m <sup>3</sup>	1,108.87	1,251.61	1,353.32
従業員1人当たりの水の消費	m <sup>3</sup> /人	35.40	40.39	42.65
水の循環利用総量	m <sup>3</sup>	208,756	206,966	180,964

（注）：

本表のデータはグループ全体ベースの報告値である。

## 廃棄物の管理

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
廃棄物産出総量	トン	35,704	37,737	41,093
有害廃棄物産出総量	トン	705	691	660

非有害廃棄物産出総量	トン	34,999	37,046	40,433
従業員1人当たりの廃棄物産出量	トン/人	0.114	-	-
従業員1人当たりの有害廃棄物産出量	トン/人	0.002	0.002	-
従業員1人当たりの非有害廃棄物産出量	トン/人	0.112	0.120	-
電子廃棄物のリサイクル台数	台	38,982	-	-

(注):

本表の電子廃棄物リサイクル台数のデータは本店ベースの報告値であり、その他のすべてのデータはグループ全体ベースの報告値である。電子廃棄物にはサーバー、記憶媒体、フロントエンド機器、ネットワーク機器およびデータセンター機器などが含まれる。

## 紙の消費

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
調達した事務用紙(注1)	トン	8,160	8,478	8,261
新規発行クレジットカードの 明細書・封筒用の紙の消費(注2)	トン	58.30	61.95	63.81
新規発行クレジットカード1枚当たりの 明細書・封筒用の紙の平均消費(注2)	グラム /枚	5.5	5.5	5.5
クレジットカードの電子請求化による紙の節約(注2)	億枚	3.80	3.85	3.84

(注):

(1) データはグループ全体ベースの報告値である。

(2) データは国内商業銀行業務ベースの報告値である。

## 社会的な実績

### テクノロジー・ファイナンス

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
テクノロジー・ローン貸付残高	兆人民元	4.82	4.06	3.31
専精特新技术により革新的・独創的な製品を生産する 中央・地方国有企業への与信残高	億人民元	8,276.53	6,034.23	2,649.60
専精特新技术により革新的・独創的な製品を生産する 中央・地方国有企業のうち、与信残高を保有する企業数	万社	5.77	4.17	1.58
テクノロジー・ファイナンスの営業店数	店舗	331	275	242

### クロスボーダー・ファイナンス

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
国際決済金額	兆米ドル	4.5	4.1	3.4
クロスボーダー電子商取引決済の取引額	億人民元	11,799	8,133	5,817

### インクルーシブ・ファイナンス

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
-----	----	-------	-------	-------

民間企業融資残高	兆人民幣	<b>5.23</b>	4.42	3.73
<b>中小零細企業の支援</b>				
小規模零細企業インクルーシブ・ローン残高	兆人民幣	<b>2.77</b>	2.28	1.76
小規模零細企業インクルーシブ・ローン残高の成長率	%	<b>21.52</b>	29.63	43.17
インクルーシブ・ローンの貸付先である 零細・小規模企業数	万社	<b>183.71</b>	149.53	107.10
中小企業（SME）融資残高	兆人民幣	<b>8.00</b>	6.91	6.17
中小企業融資の成長率	%	<b>15.74</b>	12.00	20.92
小規模零細企業融資残高	兆人民幣	<b>6.90</b>	6.01	4.89
融資先小規模零細企業の成長率	%	<b>22.00</b>	37.46	38.77
融資先小規模零細企業の数	万社	<b>187.53</b>	153.72	111.83
インクルーシブ・ファイナンスの営業店数	店舗	<b>5,632</b>	4,707	2,889
<b>農村活性化支援</b>				
農業関連融資残高の銀行の当行融資残高に占める割合	%	<b>14.57</b>	13.89	15.99
国の農村活性化支援を受ける重点県への融資残高（注1）	億人民幣	<b>491.61</b>	399.08	331.59
貧困脱却地域への融資残高	億人民幣	<b>6,761.03</b>	5,647.01	4,863.77
ペア支援対象県への無償支援金	万人民幣	<b>9,006</b>	8,192	8,057
ペア支援対象県からの研修受入者数	万人回	<b>2.1</b>	4.1	3.2
実施された支援プロジェクトの数	本	<b>68</b>	79	101
全国の貧困脱却地域の農産物の購入・販売から生じた価値	億人民幣	<b>2.08</b>	2.37	2.15
ペア支援対象県の直接受給者数	万人	<b>64</b>	64	65
国の農村活性化支援を受ける重点県内の 営業店数（注1）	店舗	<b>62</b>	55	46
県級営業店数	店舗	<b>3,018</b>	2,998	2,979
営業店全体に占める県級営業店の割合	%	<b>29.43</b>	29.17	28.93
<b>就学支援</b>				
政府関与型学生ローンの貸付残高（注2）	億人民幣	<b>60.76</b>	40.19	28.10
政府関与型学生ローンの貸付累計額	億人民幣	<b>311.33</b>	285.04	267.73
<b>サービスチャネルの最適化</b>				
モバイルバンキング顧客数	億人	<b>3.13</b>	2.94	2.75
アクティブなオンライン・バンキング法人顧客数	万社	<b>798.92</b>	732.54	670.62
中国本土の営業店数	店舗	<b>10,255</b>	10,279	10,299
ATM数	機	<b>22,272</b>	23,360	22,852
店内スマートカウンターの設置数	台	<b>30,971</b>	33,286	33,871
タブレット型スマートカウンターの設置数（注3）	台	<b>12,075</b>	11,441	11,028

（注）：

- (1) データはグループ全体ベースの報告値である。  
(2) データは国内商業銀行業務ベースの報告値である。  
(3) タブレット型スマートカウンターとは、拠点外でサービスを提供するための無人窓口をいう。2025年度中に本指標を厳密に定義し直し、比較可能な基準に基づいて過年度データを再表示した。

## 年金金融

指 標	単 位	2025年	2024年	2023年
年金基金の受託運用額	億人民元	3,180.33	2,590.91	2,098.86
当行が管理する企業年金の個人口座数	万口座	459.73	443.58	412.37
年金基金の受託管理額	兆人民元	1.32	1.17	0.99
企業年金の顧客数	万人	2.16	1.99	1.82
社会保障カード（物理カード）の累計発行数	億枚	1.29	1.24	1.22
年金金融の営業店数	店舗	1,232	1,145	853

## 消費者金融

指 標	単 位	2025年	2024年	2023年
顧客クレーム受付件数	万件	27.3	28.4	27.6
顧客クレームの解決件数	万件	27.3	28.4	27.6
顧客クレーム解決率	%	100	100	100
顧客満足度	%	91.0	92.2	92.1
金融教育公開イベントの累計開催数	万件	26.8	11.52	7.56

## 人的資源の構成

指 標	単 位	2025年	2024年	2023年
従業員数	人	313,746	312,757	306,931
<b>ジェンダー別の従業員総数およびその割合</b>				
男性従業員数	人	134,054	133,741	131,776
女性従業員数	人	179,692	179,016	175,155
男性従業員の割合	%	42.73	42.76	42.93
女性従業員の割合	%	57.27	57.24	57.07
<b>雇用形態別の従業員総数</b>				
フルタイム従業員数	人	313,746	312,757	306,931
パートタイム従業員数	人	0	0	0
<b>年齢別の従業員総数</b>				
30歳以下の従業員数	人	76,418	76,051	71,733
31-40歳の従業員数	人	109,105	110,228	109,452

41-50歳の従業員数	人	<b>64,815</b>	63,244	64,391
51歳以上の従業員数	人	<b>63,408</b>	63,234	61,355
<b>地域別の従業員総数</b>				
中国本土の従業員数	人	<b>287,855</b>	287,181	281,827
香港（中国）、マカオ（中国）および台湾（中国）の従業員数	人	<b>19,088</b>	18,882	18,807
その他の国・地域の従業員数	人	<b>6,803</b>	6,694	6,297
<b>その他の形態別</b>				
新規採用従業員数	人	<b>11,308</b>	12,906	13,133
キャンパス採用による新規従業員数	人	<b>11,119</b>	12,725	12,868
キャンパス採用以外の新規従業員数	人	<b>189</b>	181	265
インターン受入数	人	<b>176</b>	190	542
海外拠点の現地従業員数	人	<b>24,482</b>	24,198	23,022
少数民族の従業員数	人	<b>14,632</b>	14,356	13,759
上級管理職（同レベルの専門技能職を含む。）における女性の割合	%	<b>27.67</b>	31.44	30.78

（注）：

新規採用従業員数、インターン受入数、少数民族の従業員数および上級管理職における女性の割合に関する指標のデータは、国内の商業銀行業務ベースの報告値である。本表のその他のすべての指標はグループ全体ベースの報告値である。

### 従業員の離職

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
従業員離職率	%	<b>1.10</b>	1.39	1.66
男性従業員の離職率	%	<b>1.11</b>	1.31	1.62
女性従業員の離職率	%	<b>1.09</b>	1.45	1.72

（注）：

データは国内商業銀行業務ベースの報告値である。

### 従業員の権利・利益の保護

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
雇用契約の履行率（注1）	%	<b>100</b>	100	100
社会保険制度加入率（注1）	%	<b>100</b>	100	100
労働組合加入率（注2）	%	<b>100</b>	-	-
労働災害による従業員死亡件数（注2）	件	<b>0</b>	0	0
労働災害による従業員死亡率（注2）	%	<b>0</b>	0	0
労働災害による稼働損失日数（注2）	日	<b>720</b>	660	480
労働災害保険加入率（注1）	%	<b>100</b>	100	100

(注):

(1) データは国内商業銀行業務ベースの報告値である。

(2) データは本店ベースの報告値である。

**従業員の職能開発および研修**

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
従業員研修費用	万人民币元	67,671	63,816	111,555
研修を受けた従業員の割合	%	98.28	98.22	97.85
<b>研修を受けた従業員数とその割合（ジェンダー別）</b>				
研修に参加した女性従業員数	人	176,152	175,323	170,916
研修に参加した男性従業員数	人	132,204	131,867	129,416
研修に参加した女性従業員の割合	%	98.03	97.94	97.58
研修に参加した男性従業員の割合	%	98.62	98.60	98.21
<b>研修を受けた従業員数とその割合（職階別）</b>				
研修に参加した上級管理職数 （同レベルの専門技能職を含む。）	万人回	1.51	1.47	1.34
研修に参加した中級管理職数 （同レベルの専門技能職を含む。）	万人回	33.96	33.62	32.57
研修に参加した非管理職従業員数	万人回	283.70	281.49	258.33
研修に参加した上級管理職 （同レベルの専門技能職を含む。）の割合	%	100	100	100
研修に参加した中級管理職 （同レベルの専門技能職を含む。）の割合	%	100	100	100
研修に参加した非管理職従業員の割合	%	98.24	98.16	97.80
従業員1人当たりの平均研修時間	時間	78.84	65.57	55.32
<b>従業員1人当たりの平均研修時間（ジェンダー別）</b>				
女性従業員1人当たりの平均研修時間	時間	78.91	65.97	56.09
男性従業員1人当たりの平均研修時間	時間	78.75	65.03	54.30
<b>従業員1人当たりの平均研修時間（職階別）</b>				
上級管理職（同レベルの専門技能職を含む。）の 平均研修時間	時間	115.34	68.92	56.72
中級管理職（同レベルの専門技能職を含む。）の 平均研修時間	時間	117.61	71.21	62.54
非管理職従業員の平均研修時間	時間	77.94	65.40	55.25
「BOCトレーニング」クラウド・プラットフォーム上の 従業員の講習参加	万人回	319.17	316.58	292.25
「BOCトレーニング」クラウド・プラットフォーム上の 平均受講時間	時間/人	67.95	56.62	48.06

(注):

従業員研修費用のデータは、国内商業銀行業務ベースの報告値である。本表中の他のすべての指標は、グループ全体ベースの報告値である。2025年度中に、研修を受けた従業員のジェンダー別割合の過年度データを再表示した。

## サプライチェーンの管理

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
サプライヤー数	社	609	802	952
中国本土のサプライヤー数	社	585	792	911
香港（中国）、マカオ（中国）、台湾（中国）および その他の国・地域のサプライヤー数	社	24	10	41
サプライヤー審査の実施率	%	100	100	100
サプライヤー向けに設定した社会的責任研修講座	講座	3	3	3

（注）：

データは本店ベースの報告値である。

## 公共福祉、慈善活動およびボランティア活動

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
慈善寄付額	百万人民元	138.00	144.00	94.54
ボランティア活動時間	万時間	6.56	2.63	1.98
ボランティア活動参加者	万人回	6.04	4.32	3.06

## ガバナンスの実績

### 創出価値

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
総資産	百万人民元	38,358,076	35,061,299	32,432,166
経常収益	百万人民元	658,310	630,090	622,889
経常費用	百万人民元	358,360	337,627	328,816
税引前利益	百万人民元	301,288	294,954	295,608
当期純利益	百万人民元	257,936	252,719	246,371
平均総資産利益率	%	0.70	0.75	0.80
株主資本利益率	%	8.94	9.50	10.12
自己資本比率	%	18.85	18.76	17.74
法人所得税費用	百万人民元	43,352	42,235	49,237
当行の株主に帰属する資本金および剰余金	百万人民元	3,064,044	2,816,231	2,629,510
一株あたりの社会貢献額（注）	人民元	3.12	3.64	3.42

（注）：

2025年度中に2024年度の過年度データを再表示した。

## 取締役会の構成

指 標	人数	割合
取締役会メンバー	16	-
業務執行取締役	4	25.00
非業務執行取締役	6	37.50
社外取締役	6	37.50
中国本土出身の取締役	12	75.00
香港（中国）、マカオ（中国）および台湾（中国）出身の取締役	2	12.50
その他の国・地域出身の取締役	2	12.50
男性取締役	12	75.00
女性取締役	4	25.00
55歳未満の取締役	9	56.25
55-60歳の取締役	3	18.75
60歳以上の取締役	4	25.00

（注）：

上表は2025年度末までの取締役会の構成を示す。

## 情報開示および対投資家コミュニケーション

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
公表された開示文書数	通	519	437	388
A株市場における発行文書数	通	189	151	123
H株市場における中国語の発行文書数	通	183	147	139
H株市場における英語の発行文書数	通	147	139	126
投資家ホットラインでの回答	件	78	94	105
「SSE eインタラクティブ」プラットフォームに投稿された問合せへの回答	件	25	10	13
IRメールボックスに届いたメールへの回答	通	63	28	55

## イノベーション主導の発展

指 標	単位	2025年	2024年	2023年
フィンテック投資	億人民元	250.01	238.09	223.97
経常収益に対するフィンテック投資の割合	%	3.80	3.76	3.60
技術・デジタル運用担当管理職数	人	19,987	-	-

技術・デジタル運用担当管理職の割合	%	6.37	-	-
取得特許件数（注）	件	3,701	3,387	2,044

（注）：

2025年度中に本指標を厳密に定義し直し、比較可能な基準に基づいて過年度データを再表示した。

## 温室効果ガス

### 管理の原則および目標

当行は、「新しい発展の理念を全面的かつ誠実に実施して炭素排出のピークアウトおよびカーボン・ニュートラルを実現するための指導意見（Working Guidance for Carbon Dioxide Peaking and Carbon Neutrality in Full and Faithful Implementation of the New Development Philosophy）」や「2030年までの炭素排出ピークアウトに向けたアクションプラン（Action Plan for Carbon Dioxide Peaking Before 2030）」などの国家政策文書に積極的に対応している。当行は、カーボン・ニュートラルの試運用プロジェクトの成果を踏まえさらにそれを展開して「2030年グリーン・オペレーション目標」を策定し、温室効果ガス排出削減を継続的に進め、すべての業務における2030年までの炭素排出のピークアウトおよびその後の持続可能な排出削減を目指している。

2025年度中、当行は実際の排出状況に基づくエンドトゥエンドの排出の管理・抑制を強化し、温室効果ガス排出合計を着実に減少させた。2025年度末までに、当行全体のスコープ1およびスコープ2の温室効果ガス排出は前年度同期比で18.28%減少し、本店、BOCHKおよび国内支店を含む合計856棟の建物でカーボン・ニュートラルを達成した。

時間軸	目 標	指 標	適用範囲	2025年現在
2030年まで	温室効果ガス排出量の 着実な減少を実現	温室効果ガス排出量 （スコープ1・2を含む）	グループ全体	前年度比 18.28%減

### 温室効果ガス（GHG）の排出

	単位	2025年	2024年	2023年
スコープ1のGHG排出	tCO2e	73,988	77,288	84,740
スコープ2のGHG排出	tCO2e	919,414	1,138,311	1,509,353
スコープ3のGHG排出	tCO2e	25,887	11,592	-
カテゴリ1：購入した商品・サービス由来	tCO2e	15,477	-	-
カテゴリ5：事業活動で生じた廃棄物由来	tCO2e	10,410	11,592	-
スコープ1とスコープ2のGHG排出合計	tCO2e	993,402	1,215,599	1,594,093
従業員1人当たりのスコープ1とスコープ2のGHG排出	tCO2e/FTE	3.17	3.92	5.02
<b>事業単位毎のGHG排出</b>				
国内施設	tCO2e	931,541	-	-
海外施設	tCO2e	87,748	-	-
<b>排出軽減対策による温室効果ガス排出の削減量（カテゴリ別）</b>				
スコープ1とスコープ2のGHG排出（注）	tCO2e	318,924	-	-
スコープ3のGHG排出（カテゴリ5）	tCO2e	1,182	-	-

(注)：

スコープ1の排出削減はガソリン消費の削減などによるものであり、スコープ2はグリーン電力の採用により削減された。

当行のサステナビリティ活動の詳細は、BOCのウェブサイトで閲覧可能な2025年度サステナビリティ・レポート(2025 Sustainability Report)を参照されたい。

### 3【事業等のリスク】

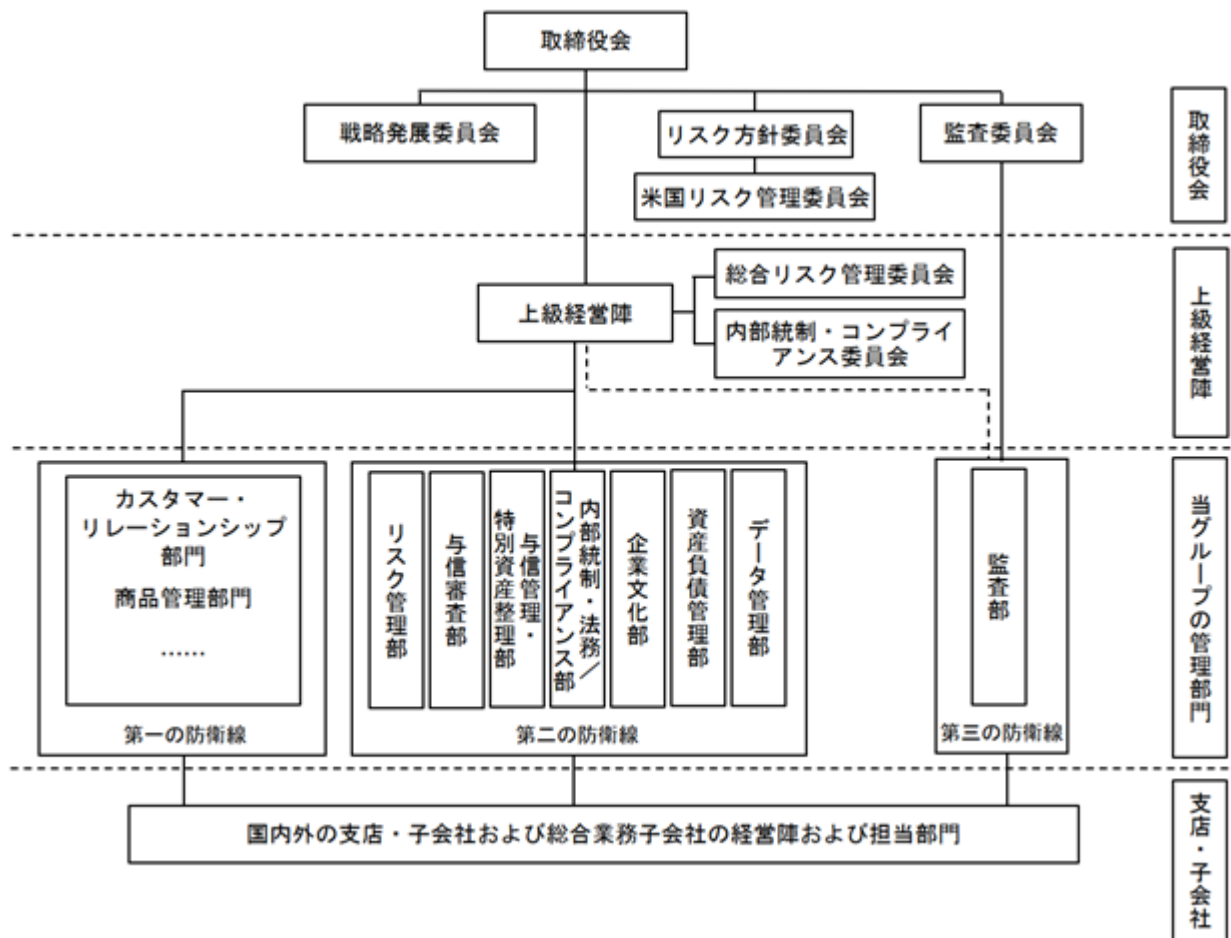
本項に記載される将来に関する事項は、本書の提出日現在の当行の信念、見通し、目的、期待および見積りに基づいている。

当行は、様々な国と地域のマクロ経済環境および政治経済情勢の変化から生じるリスク、ならびに日常業務から生じるリスク(債務者の信用力の変化によるリスク、市場価格の不利な変動によるリスクおよびオペレーショナル・リスク等を含む。)に直面している。これと同時に、当行は規制上の要件およびコンプライアンス要件を充足しなければならない。当行は、各種リスクを有効に管理するために積極的に適切な措置を講じている。詳細については、下記「リスク管理」を参照されたい。

#### リスク管理

当行は、取締役会、上級経営陣、リスク管理部門、業務部門および内部監査部門から構成される、リスク管理のための健全かつ効果的な組織体制を確立している。取締役会は、企業リスク管理に関する最終的な責任を負い、上級経営陣は、企業リスク管理の実施に関する責任を負う。「先見的で革新的、適応かつ適切」であることの原則に従い、当行は引き続き企業リスク管理体制の整備を推進した。また、事業戦略に合わせ、リスク選好度を最適化し、高品質な発展を積極的に支援した。また、リスク・ガバナンスの強化のため、クローズド・ループ型の調査および分析とクローズド・ループ型の緊急対応を一貫して推進し、企業リスク管理の実績の評価枠組みを改善した。当行は、組織の全レベルでのリスク管理の浸透度を強化し、当行の海外拠点機関のリスク予防・管理枠組みを改善し、総合業務子会社向けの差別化されたリスク管理を効果的に実施した。不動産および地方債など主要分野のリスクを軽減し、システミックな金融リスクを発生させないという「ボトムライン」を堅持するための取り組みがなされた。当行は、リスク管理のデジタルおよびインテリジェント・トランスフォーメーションを加速させ、リスクデータ基盤を強化し、内部格付モデルを改善し、システム機能を最適化することで、リスク測定、リスク監視およびリスク管理における能力向上を図った。当行は、「商業銀行資本管理規則(Capital Rules for Commercial Banks)」の実施を着実に進め、規制報告および外部開示義務を効率的に履行するとともに、新たな規則が、リスク加重資産の精緻な管理を強化し、信用格付の管理と適用を継続的に深化させるための機会であると捉えている。

当行のリスク管理体制は、以下のとおりである。



## リスク選好度

当行のリスク選好度は、当行の戦略目標および事業計画を達成するために、当行が引き受けることのできる総合的なリスクおよび各種リスクの最大レベルを明確にするものである。リスク選好度は、取締役会の承認を条件とし、上級経営陣により実行される。

当行は、慎重なリスク選好の維持に努めている。当行は、国家戦略を積極的に支持し、国家の全体的な利益に貢献し、社会的責任を担うことで、高水準の安全性とともに高品質な発展を実現し、価値創造力ならびにリスク予防および管理能力を強化することを目指している。

リスク選好度は、当行の国内支店、海外支店および総合業務子会社を含む当行傘下のすべての拠点機関に適用される。リスク選好度は、リスクの種類別に定性的な記述および定量的な指標を盛り込み、業務プロジェクト、資本計画、業績評価およびその他の活動との関連性を強調している。当行は、主要なステークホルダーの全体的な期待に沿って、リスク選好度の伝達を強化し、ストレス・テスト・ツールの適用を拡大した。

当行のリスク選好度の実施は、統一基準および差別化基準の両方に従っている。そのため、海外拠点機関および総合業務子会社が直面するあらゆる種類のリスクを統一的に管理する必要があり、当行のグローバルかつ総合的な運営をより良く支援するために、総合業務子会社が直面する特有のリスクに特別な注意を払う必要がある。

## 信用リスク管理

信用リスクとは、借り手または取引相手が債務を履行しないこと、または履行を拒否することから生じる損失のリスクを指し、借り手が債務の支払期限に債務を返済しないことから生じる債務不履行リスクおよび借り手の信用力の低下から生じる格下げリスクを含む。

マクロ経済情勢および金融情勢の変化を注意深く監視することで、当行は、信用構造の最適化を推進し、信用リスク管理方針を改善し、信用資産の質の管理を強化し、信用リスク管理に関してより積極的かつ先見的な姿勢をとった。

**国家戦略に沿って信用構造を継続的に最適化。** 国家戦略、規制政策、市場状況および自らの事業特性を十分に考慮し、当行は、信用配分に関する業界ガイドラインを策定し、業界別の限度および集中度管理に関する政策を改定した。また、内需拡大、「5大タスク」の推進および高いレベルでの開放の促進に重点を置いて、政府資金調達、インフラ、テクノロジー・ファイナンス、グリーン・ファイナンス、対外貿易および対外投資を含む主要発展分野、不動産の新たな開発モデル、「3つの農村」部門（農業、農村地域および農家）、連携した地域発展、民生および消費などへのサービスを継続的に提供した。さらに、地域の実情に合わせた質の高い新生産力の育成と近代的な産業体制の構築を支援した。

**与信管理の一元化を強化し、包括的な信用リスク管理をさらに一元化。** 当行は、長期的な与信管理メカニズムを継続的に改善し、与信集中リスクの管理メカニズムを最適化し、「全面的に網羅し、浸透する」資産の質の審査・監視システムを強化した。さらに、主要なリスク分野の審査と監視を改善し、潜在的なリスクの特定、早期警告、認識および軽減の効果を高めた。当行は、主要地域の資產品質管理に関する監督・指導を強化し、業務ラインの指導・検査・事後評価への取り組みを強化した。さらに、関連する巨額エクスポージャーの管理要件に沿って、常に巨額エクスポージャーの特定、測定、監視を行った。

**信用業務において、成長と安定のバランスを取りながら、高品質な発展を支援。** 法人向け銀行業務では、不動産市場の安定化の一助となるべく、当行は、不動産プロジェクトのリスクと企業のリスクを区別しつつ都市不動産融資の調整メカニズムを積極的に支援した。また、不動産開発の新しいパターンの確立を推進するために、賃貸住宅や低価格住宅の開発を支援した。当行は、地方政府関連の債務リスク軽減も積極的に支援した。**個人向け銀行業務では、** 当行は個人信用政策および商品措置を見直し、規制要件と発展ニーズの動向に即した個人向け信用業務の発展を支援するため、個人向け信用戦略を調整した。当行は信用リスクが常に効果的に管理されるよう、信用リスク監視指標ライブラリを継続的に開発し、ポートフォリオ・レベルでのリスク監視と早期警告メカニズムを強化し、潜在的リスクの管理および軽減を強化した。

**不良資産の削減の取り組みを強化し、金融リスクを予防・解消。** 当行は、不良資産プロジェクトの精密な管理を促進し、差別化された戦略を実行するとともに、重要な点で躍進して不良資産処理の質と効率を高めた。当行はまた、不良資産処分経路を拡大し、不良債権の移転に関するさらなる試行プロジェクトに着手し、不良債権化した銀行カードおよび個人の信用資産の証券化を実施した。

**信用リスクを正確かつ合理的に評価し、金融資産の質を正しく反映。** 「商業銀行の金融資産のリスク分類措置（Measures for Risk Classification of Financial Assets of Commercial Banks）」の要件に従い、リスクの度合いに基づき、当行は金融資産を「正常」、「要注意」、「破綻懸念」、「実質破綻」および「破綻」の5つのカテゴリーに分類しており、最後の3つのカテゴリーを不良資産と総称する。非小口資産の場合、リスク分類は、とりわけ顧客の契約履行能力、財政状態、返済意思および返済実績、金融資産の延滞日数、リスク軽減状況および債務不履行の可能性などの評価に基づき、関連するリスクのレベルを当行が評価した上で決定される。小口資産については、顧客の契約履行能力、取引特性および保証状況などの定性的・定量的要因に基づく総合的な検討とともに、延滞日数法によってリスク分類を決定する。

2025年度末現在、当グループの不良債権（注）の総額は288.036十億人民元で、前年度末比で19.255十億人民元増加した。不良債権比率は1.23%で、前年度末比で0.02パーセント・ポイント低下した。当グループの

貸出金に対する減損引当金は577.144十億人民元で、前年度末比で37.967十億人民元増加した。不良債権に対する貸倒引当金のカバー率は200.37%で、前年度末比で0.23パーセント・ポイント低下した。中国本土における当行の金融機関の不良債権総額は239.277十億人民元で、前年度末比で23.188十億人民元増加した。中国本土の当行の金融機関の不良債権比率は1.18%で、前年度末比で0.01パーセント・ポイント上昇した。当グループの要注意貸出残高は343.470十億人民元で、前年度末比で27.009十億人民元増加し、貸出金全体に占める割合は1.47%となり、これは前年度末から横這いであった。

---

(注) :

「リスク管理 - 信用リスク管理」における顧客に対する貸付金合計は、未払利息を含んでいない。

## 顧客に対する貸付金5級分類状況

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

項目	2025年12月31日現在		2024年12月31日現在	
	金額	比率(%)	金額	比率(%)
<b>当グループ</b>				
正常	22,776,008	97.30%	20,958,343	97.28%
要注意	343,470	1.47%	316,461	1.47%
破綻懸念	52,790	0.23%	68,553	0.32%
実質破綻	103,081	0.44%	94,753	0.44%
破綻	132,165	0.56%	105,475	0.49%
<b>合計</b>	<b>23,407,514</b>	<b>100.00%</b>	<b>21,543,585</b>	<b>100.00%</b>
不良債権総額	288,036	1.23%	268,781	1.25%
<b>中国本土</b>				
正常	19,791,100	97.57%	18,041,271	97.53%
要注意	252,844	1.25%	240,645	1.30%
破綻懸念	36,570	0.19%	46,813	0.25%
実質破綻	94,298	0.46%	83,169	0.45%
破綻	108,409	0.53%	86,107	0.47%
<b>合計</b>	<b>20,283,221</b>	<b>100.00%</b>	<b>18,498,005</b>	<b>100.00%</b>
不良債権総額	239,277	1.18%	216,089	1.17%

## 当グループ顧客に対する貸付金分類移動率

単位：%

項目	2025年	2024年	2023年
正常	1.03	1.06	1.20
要注意	21.98	21.62	26.41
破綻懸念	45.72	63.08	47.40
実質破綻	42.19	49.27	33.09

## 顧客に対する貸付金および不良債権の業界別分布

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

項目	2025年12月31日現在				2024年12月31日現在			
	貸付金	総額に占める割合 (%)	不良債権額	不良債権比率	貸付金	総額に占める割合 (%)	不良債権額	不良債権比率
<b>中国本土</b>								
<b>法人向け貸付金</b>								
商業およびサービス業	3,915,566	16.73%	47,401	1.21%	3,184,738	14.78%	43,274	1.36%
製造業	3,229,361	13.80%	28,350	0.88%	2,732,283	12.68%	29,485	1.08%
運送業、倉庫保管業および郵政業	2,374,684	10.14%	7,043	0.30%	2,227,840	10.34%	6,138	0.28%
電力、暖房、ガスおよび水道の生産および供給業	1,429,773	6.11%	10,482	0.73%	1,272,285	5.91%	11,562	0.91%
不動産業	966,833	4.13%	60,519	6.26%	967,297	4.49%	47,799	4.94%
金融サービス業	686,713	2.93%	2	0.00%	538,497	2.50%	145	0.03%
建設業	557,679	2.38%	7,422	1.33%	493,051	2.29%	7,047	1.43%
水保全、環境および公益事業の管理業	475,795	2.03%	4,783	1.01%	476,392	2.21%	5,258	1.10%
鉱業	281,028	1.20%	1,824	0.65%	259,771	1.21%	2,401	0.92%
公益事業	235,105	1.00%	4,078	1.73%	227,207	1.05%	2,904	1.28%
その他	107,608	0.47%	1,418	1.32%	86,948	0.40%	1,381	1.59%
<b>小計</b>	<b>14,260,145</b>	<b>60.92%</b>	<b>173,322</b>	<b>1.22%</b>	<b>12,466,309</b>	<b>57.86%</b>	<b>157,394</b>	<b>1.26%</b>
<b>個人向け貸付</b>								
住宅ローン	3,982,786	17.01%	23,882	0.60%	4,089,266	18.98%	25,141	0.61%
個人消費者ローン	515,733	2.20%	11,225	2.18%	401,813	1.86%	6,419	1.60%
個人事業ローン	1,038,552	4.44%	20,237	1.95%	947,214	4.40%	16,863	1.78%
クレジットカード	486,005	2.08%	10,611	2.18%	593,403	2.76%	10,272	1.73%
<b>小計</b>	<b>6,023,076</b>	<b>25.73%</b>	<b>65,955</b>	<b>1.10%</b>	<b>6,031,696</b>	<b>28.00%</b>	<b>58,695</b>	<b>0.97%</b>
<b>香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)およびその他の国・地域</b>								
	3,124,293	13.35%	48,759	1.56%	3,045,580	14.14%	52,692	1.73%
<b>当グループ合計</b>	<b>23,407,514</b>	<b>100.00%</b>	<b>288,036</b>	<b>1.23%</b>	<b>21,543,585</b>	<b>100.00%</b>	<b>268,781</b>	<b>1.25%</b>

当行は、信用構造の最適化を継続し、実体経済を支援する取り組みを強化した。2025年度末現在の製造業に対する貸付金の総額は3,229.361十億人民元であり、前年度末比で497.078十億人民元（18.19%）増加した。電力、暖房、ガスおよび水道の生産および供給業に対する貸付金の総額は1,429.773十億人民元であり、前年度末比で157.488十億人民元（12.38%）増加した。

IFRS第9号「金融商品」に従い、当行は予想信用損失を将来予測的な情報に基づいて評価し、引当金を計上している。特に、ステージ1に区分された資産ならびにステージ2およびステージ3に区分された資産については、当該資産の12ヶ月間の予想信用損失および全期間の予想信用損失に基づいて、それぞれ引当金を計上している。2025年度末現在の当グループのステージ1貸付は22,603.928十億人民元（貸付総額の96.58%）、ステージ2貸付は512.762十億人民元（貸付総額の2.19%）、ステージ3貸付は288.015十億人民元（貸付総額の1.23%）であった。

2025年度末現在の当グループの信用減損貸付金は総額288.036十億人民元であり、前年度末比で19.255十億人民元増加した。貸付金合計に占める信用減損貸付金の割合は1.23%であり、前年度末比で0.02パーセント・ポイント低下した。中国本土に所在する当行組織の信用減損貸付金は総額239.277十億人民元であり、前年度末比で23.188十億人民元増加した。中国本土に所在する当行組織の貸付金合計に対する信用減損貸付金の割合は1.18%であり、前年度末比で0.01パーセント・ポイント上昇した。香港（中国）、マカオ（中国）、台湾（中国）およびその他の国と地域における当行の業務に関しては、信用減損貸付金は48.759十億人民元であり、前年度末比で3.933十億人民元減少し、貸付金合計に占める信用減損貸付金の割合は1.56%であり、前年度末比で0.17パーセント・ポイント低下した。

### 信用減損貸付金の変動

単位：百万人民元

項目	2025年	2024年	2023年
<b>当グループ</b>			
期初残高	268,781	253,205	231,677
期中増加額	78,780	95,144	96,844
期中減少額	(59,525)	(79,568)	(75,316)
期末残高	288,036	268,781	253,205
<b>中国本土</b>			
期初残高	216,089	207,297	202,404
期中増加額	66,663	71,261	66,760
期中減少額	(43,475)	(62,469)	(61,867)
期末残高	239,277	216,089	207,297

### 貸付金および信用減損貸付金の通貨別分布

単位：百万人民元

項目	2025年12月31日現在		2024年12月31日現在		2023年12月31日現在	
	貸付金合計	減損貸付金	貸付金合計	減損貸付金	貸付金合計	減損貸付金
<b>当グループ</b>						
人民元	20,313,630	234,280	18,470,028	210,038	16,672,058	200,330
外貨	3,093,884	53,756	3,073,557	58,743	3,235,929	52,875
合計	23,407,514	288,036	21,543,585	268,781	19,907,987	253,205
<b>中国本土</b>						
人民元	20,058,661	234,280	18,249,677	210,038	16,482,189	200,330
外貨	224,560	4,997	248,328	6,051	354,695	6,967
合計	20,283,221	239,277	18,498,005	216,089	16,836,884	207,297

当行は、真正性および先見性の原則に従い、予想信用損失（ECL）モジュールに基づいて適時に十分な額の貸付金減損引当金を計上した。当グループの減損引当金の会計方針については、「第6-1 財務書類」の連結財務書類の注記II.4およびVI.2を参照されたい。

2025年度における当グループの貸付金減損損失は107.185十億人民元であり、前年度比で13.676十億人民元減少した。与信費用は0.48%であり、前年度比で0.10パーセント・ポイント低下した。そのうち、中国本土に所在する当行組織が計上した貸付金減損損失は95.074十億人民元であり、前年度比で14.784十億人民元減少した。中国本土に所在する当行組織の与信費用は0.49%であり、前年度比で0.13パーセント・ポイント低下した。

当行は、貸付先の集中リスクの管理に引き続き注力し、貸付先の集中に関する規制上の要件を完全に遵守した。

単位：％

指標	2025年	2024年	2023年
	12月31日現在	12月31日現在	12月31日現在
単一の最大貸付先に対する 貸付集中度	2.5	2.5	2.0
最大貸付先10社に対する 貸付集中度	12.5	12.7	13.0

注：

- (1) 単一の最大貸付先に対する貸付集中度 = 単一の最大貸付先に対する貸付残高 ÷ 正味自己資本  
 (2) 最大貸付先10社に対する貸付集中度 = 最大貸付先10社に対する貸付残高 ÷ 正味自己資本

貸付分類、ステージ決定、信用減損貸付金および貸付金減損引当金の詳細については、「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記V.17およびVI.2を参照されたい。

2025年度末現在における当行の最大貸付先10社については、以下の表のとおりである。

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

	業種	関連者が 否か	貸付残高	貸付金合計に 占める割合
顧客A	交通運輸業、倉庫保管業および郵政業	否	97,985	0.42%
顧客B	金融業	否	57,999	0.25%
顧客C	交通運輸業、倉庫保管業および郵政業	否	51,030	0.22%
顧客D	金融業	否	49,041	0.21%
顧客E	交通運輸業、倉庫保管業および郵政業	否	42,937	0.18%
顧客F	金融業	否	41,761	0.18%
顧客G	交通運輸業、倉庫保管業および郵政業	否	40,667	0.17%
顧客H	交通運輸業、倉庫保管業および郵政業	否	38,935	0.17%
顧客I	製造業	否	37,093	0.16%
顧客J	金融業	否	35,654	0.15%

## 市場リスク管理

市場リスクとは、市場価格（金利、為替レート、株価およびコモディティ価格を含む。）の不利な変動により、銀行のオンバランスシートおよびオフバランスシート業務において損失が発生するリスクを指す。

当行は、市場環境の変化に積極的に対応し、市場リスク限度体制を継続的に改善し、市場リスクを着実に管理した。当グループの市場リスク管理の目的は、取締役会が決定した総合的なリスク選好度に照らして市場リスクを効果的に予防し、市場リスク資本の配分を改善して、市場リスクを当行が許容できる合理的な水準内に抑制し、リスクとリターンの合理的なバランスを実現することである。

**市場リスク管理体制を最適化し、市場リスク管理の有効性を総合的に向上。**当行は、新たな市場リスク規制要件を積極的に実施し、市場リスク管理方針および体制を改善した。また、適切な定量的手法および定性的手法を用いて市場リスクの効果的な特定、測定、監視、制御および報告を行った。当行は、多層的な市場リスク限度体制を最適化して、経営の柔軟性を高め、市場リスク選好度を効果的に伝達した。また、複雑かつ大きく変動する市場に対応して先見のかつ積極的なリスク制御メカニズムをさらに強化し、変化する市場の状況に慎重に対応した。当行は、緊急時対応訓練およびストレス・テストにおける取り組みを強化し、デリバティブおよびその他の重要分野におけるリスク管理を強化した。市場リスクの詳細については、「第6章 1 財務書類」の連結財務書類の注記VI.3を参照されたい。

**規制要件を積極的に実施し、トレーディング勘定の市場リスク管理効率を向上。**当行は、市場リスク資本に関する「商業銀行資本管理規則（Capital Rules for Commercial Banks）」を実施し、規制要件に従って市場リスクの規制資本を測定し、資本配分の実績を市場リスク限度の枠組みに革新的に組み込むことで、資本測定を事業およびリスク管理に統合した。また、「商業銀行資本管理規則（Capital Rules for Commercial Banks）」の導入を改善の機会と捉えて、システムの統合とアップグレードを継続し、データ、モデルおよびシステム管理の基盤を強化してコンプライアンス、正確性、効率性および自律的な発展を特徴とする一連の市場リスク管理情報システムの構築を図ることで、事業の高品質な発展を効果的に支援した。

**先見の市場リスク調査および判断を着実に実施し、証券投資リスク管理を強化。**当行は、国内外の市場動向を注視し、分析とリスク警告を適時に公表し、債券投資に関する市場リスク限度体制を継続的に改善

し、その精度を高めた。また、早期警告メカニズムを強化し、傘下の総合業務子会社の債券投資リスク浸透管理能力を強化することで、証券投資事業の資産の質を着実に強化した。

**為替リスク管理のため、資金源と使途との通貨マッチングを実現。** 当行は、為替換算およびヘッジにより外国為替エクスポージャーを管理することで、為替リスクを合理的な水準に維持した。

## 銀行勘定における金利リスクの管理

銀行勘定における金利リスクとは、金利水準または満期構成の不利な変動により、銀行の銀行勘定の経済価値および全体的な収益に損失が生じるリスクを指す。「マッチング、包括性および慎重性」の原則に基づき、当行は、銀行勘定における金利リスク（IRRBB）の管理を強化した。当行のIRRBB管理戦略は、リスクとリターンの妥当な均衡を実現し、株主価値を最大化するため、当行のリスク選好度およびリスク・プロファイルならびにマクロ経済情勢および市況等の要因を考慮することにより、許容可能な水準内でリスクを管理することである。

当行は、国内外の経済情勢の変化を注視し、市場変動を監視し、それに対応してリスク検査およびストレス・テストを実施し、当行の資産・負債構成を適時に調整し、内部および外部の価格設定戦略の最適化および/またはリスク・ヘッジを実施し、支店管理を強化することで、当行のIRRBBを合理的な水準に抑制した。

正味受取利息の感応度分析は、資産・負債構成が変化しない一方で利回り曲線が並行移動することを前提としており、顧客行動の変化やベースリスクなどは考慮していない。報告日以降12ヶ月間の当グループの正味受取利息に対する、25ベース・ポイントの金利変動の潜在的影響は以下の表のとおりである。

単位：百万人民元

### 正味受取利息の（減少）/増加

項目	2025年	2024年
	12月31日現在	12月31日現在
25bpsの上昇	(4,494)	(3,443)
25bpsの低下	4,494	3,443

## 流動性リスク管理

流動性リスクとは、商業銀行が、債務の支払、その他の支払義務の履行、および通常の業務遂行のためのその他の資金需要に対応するための十分な資金を、合理的なコストで適時に調達できないリスクを指す。流動性リスクは、市場流動性の著しい悪化、顧客の預金引き出し、顧客による貸付金の引き出し、債務者の返済延滞、債務者の債務不履行、資産と負債のミスマッチ、資産の現金化の困難、資金調達能力の低下、営業損失および当行の関連会社に関連するリスク等の事象または要因から生じる可能性がある。。

当行は、拠点機関およびグループレベル（支店、子会社および事業部門を含む。）で流動性リスクを効果的に特定、測定、評価、監視、報告および管理または軽減することを目的として、健全な流動性リスク管理体制の構築に努め、これにより、適時にかつ合理的なコストで流動性需要を満たすことを確保している。

**流動性リスク管理のための健全なガバナンス体制を構築。** 取締役会は、流動性リスク管理に関する最終的な責任を負うが、これには、当グループの流動性リスク選好度および流動性リスク管理戦略の検証および承認が含まれる。上級経営陣は、取締役会によって承認された流動性リスク選好度および流動性リスク管理戦略を実行し、流動性リスク管理を実施している。本店の資産負債管理部は、当グループの流動性リスク管理を統括している。本店の各機能部門および当グループの全拠点機関は、当グループ全体の流動性確保のための資金調達体制の整備に協力し、上記の全体的な方針の枠組みの中で流動性リスク管理に関するそれぞれの

機能を果たす。各子会社は、各自の流動性管理の責任を負う。当行は、流動性リスク管理を内部監査の対象とし、流動性リスク管理の十分性と有効性を定期的に検証し、評価している。

**包括的な流動性リスク管理戦略を実施。**当行は、安全性、流動性および収益性の適切な均衡という原則を堅持し、規制上の要件に従って、先見のかつ科学的な方法で流動性リスク管理を改善した。当行は、拠点機関およびグループレベル（支店、子会社および事業部門を含む。）で流動性リスク管理を強化した。また、リスクとリターンの適切な均衡を図るために、健全な流動性リスク管理方針および緊急時計画を策定し、定期的に流動性リスクの限度を再検証し、流動性リスクの早期警告システムをさらにアップグレードするとともに、質の高い流動性資産の管理を強化した。

**流動性ストレス・テスト体制を継続的に改善。**四半期ごとにストレス・テストを実施しているほか、マクロ経済環境の変化に応じてもストレス・テストを実施している。テストの結果、当行は、ストレス状況にも対応できる十分な支払能力を有していることが確認された。

2025年度末現在、当グループの流動性リスク指標は規制上の要件を充足していた。中国本土の規制当局の関連規定に従い計算された、当グループの流動性比率および当行の国内業務の預貸率については、以下の表のとおりである。

単位：%

指標	監督管理基準	2025年	2024年	2023年
		12月31日現在	12月31日現在	12月31日現在
流動性比率	人民元	49.6	55.4	55.0
	外貨	85.9	79.0	70.2
預貸率	人民元および外貨	88.2	87.2	82.7

流動性ギャップ分析は、当行が流動性リスク状況を評価する方法の一つである。当行は、流動性ギャップを定期的に計算および監視し、その結果を用いて感応度分析およびストレス・テストを行った。2025年度末現在の流動性ギャップは以下のとおりである（「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記VI.4を参照されたい。）

項目	単位：百万人民元	
	2025年12月31日現在	2024年12月31日現在
延滞 / 無期限	2,350,764	2,225,135
要求払	(10,917,687)	(10,416,778)
1ヶ月未満	(1,399,275)	(580,917)
1ヶ月から3ヶ月	(1,302,943)	(1,448,591)
3ヶ月から1年	(632,216)	(77,235)
1年から5年	4,530,811	3,517,738
5年超	10,578,670	9,733,612
合計	3,208,124	2,952,964

(注)：

流動性ギャップ＝一定期間内に期限の到来する資産 - 同期間内に期限の到来する負債

## オペレーショナル・リスク管理

オペレーショナル・リスクとは、問題のある内部プロセス、従業員およびITシステムまたは外部事象により生じる損失のリスクを指す。これには法的リスクが含まれるが、戦略的リスクおよびレピュテーション・リスクは含まれない。

当行は、「銀行および保険機関のオペレーショナル・リスク管理措置 (Measures for the Management of Operational Risk of Banking and Insurance Institutions)」を実施し、オペレーショナル・リスク管理体制を継続的に改善した。また、リスクおよび管理の評価 (RACA)、主要リスク指標 (KRI)、損失データ収集 (LDC) およびオペレーショナル・リスク事由管理 (OREM) などのオペレーショナル・リスク管理ツールの適用を推進し、オペレーショナル・リスクの特定、評価および監視を実施し、オペレーショナル・リスク報告メカニズムを標準化し、リスク管理措置を改善し、オペレーショナル・リスク資本測定の管理をさらに精緻化した。当行は、オペレーショナル・リスク管理情報システムの最適化により、ITシステム支援機能を強化した。また、当グループの事業継続管理システムを強化し、運営メカニズムを最適化し、事業継続管理方針を強化し、事業影響分析を実施した。また、当行は緊急時対応計画を精緻化し、事業継続訓練を実施して、当グループの事業継続能力を向上させた。

## カントリー・リスク管理

カントリー・リスクとは、特定の国または地域における政治的、経済的および社会的な変化および事象によって、当該国もしくは地域の債務者が当行に対する債務の返済不能もしくは返済拒否に陥るか、当該国もしくは地域における当行の事業が損失を被るか、または当行がその他の損失を被るリスクを指す。当行は、規制要件に厳格に従い、カントリー・リスク管理を総合的なリスク管理システムに組み込んでいる。当行は、カントリー・リスク格付、カントリー・リスク限度、カントリー・リスク統計およびカントリー・リスク・エクスポージャーの監視を含む多様な管理ツールを通じてカントリー・リスクを管理および制御している。

2025年度中、極めて複雑な国際政治・経済情勢に直面する中、当行は規制要件に厳格に従い、かつ事業展開の必要性に基づき、カントリー・リスク管理の強化を継続した。また、カントリー・リスクの格付および

限度を再検討するとともに、限度実施の監視と早期警告を強化し、カントリー・リスクの監視および報告の取り組みを強化し、カントリー・リスクのストレス・テストを実施し、カントリー・リスク管理体制を強化した。2025年度末現在、当社のカントリー・リスクのエクスポージャーは主に低リスクおよび比較的低リスクの国・地域に集中しており、当グループの全体的なカントリー・リスクは合理的な水準で管理されていた。

## レピュテーション・リスク管理

レピュテーション・リスクとは、当行の組織としての行動、従業員の行動または外部事象の結果、ステークホルダー、一般市民、および/またはメディアから当行に対して否定的な評価またはコメントが寄せられ、それにより当行のブランドが損なわれ、通常の業務が影響を受け、ならびに/または市場および社会の安定が乱されるリスクを指す。

当行は、レピュテーション・リスク管理に関する規制上の要件を誠実に遵守し、レピュテーション・リスク管理体制を引き続き強化した。また、レピュテーション・リスクの業務手順の確立および全プロセス管理を推進して、レピュテーション・リスク管理能力の向上を図った。当行は、予防を重視しながら、リスク源の管理およびガバナンスを強化し、レピュテーション・リスク事由に適切に対応することによって、当行ブランドの評判を効果的に保護した。さらに当行は、従業員のリスク予防意識を高め、レピュテーション・リスク管理の強力な文化を醸成するため、レピュテーション・リスク管理に関する研修を強化した。

## 戦略的リスク管理

戦略的リスクとは、商業銀行の事業戦略の不適切性または外部事業環境の変化によって生じるリスクを指す。当行は、戦略的リスク管理に関する規制要件を厳格に実施し、当行独自の状況に合わせた戦略的リスク・ガバナンス体制を構築し、戦略的リスク管理方針および明確な戦略的リスク管理手順を策定し、戦略的リスクの監視、評価および報告を定期的に行っている。報告期間中、当行の戦略的リスクは制御可能であった。

## 情報技術リスク管理

情報技術（IT）リスクとは、商業銀行が情報技術の利用において、自然災害、人的ミス、技術的脆弱性および不適切な管理慣行などの要因により被る可能性のある、オペレーショナル・リスク、法的リスクおよびレピュテーション・リスクを指す。

当行は、デジタル金融委員会を通じて、当グループ全体のITリスク管理体制およびサイバーセキュリティ保護体制の構築を調整し、推進した。当行は、ITリスクを総合的なリスク管理体制に組み込み、ITリスク管理措置を強化し、ITリスクの軽減と適切な水準での管理を目的として、ITリスクの効果的な特定、評価、監視、管理および報告を継続的に実施した。当グループは、ITリスク管理体制を見直し、改善し、技術リスク管理の質および効率を向上させた。また、業務の安全性を確保するための能力を継続的に強化し、当年度中に重大な業務障害は発生しなかった。当行は、当グループのサイバーセキュリティ連携メカニズムを通じて統合業務を強化し、グローバルなサイバーセキュリティ事故対応をさらに強化した。また、データ・セキュリティの責任を果たし、データ・セキュリティ保護をライフサイクル全体にわたり推進して顧客情報のセキュリティを確保した。2025年度中、当行は外部からの様々な種類のサイバー攻撃を積極的に阻止し、重大なサイバーセキュリティ事故は発生しなかった。

## 内部統制およびコンプライアンス管理

### 内部統制

当行の取締役会、上級経営陣および専門委員会は、内部統制および監督に関する職責を誠実に果たしつつ、リスクの警告および防止に重点を置くことで、当グループの業務上のコンプライアンスの水準を高めた。当行は、「企業内部統制基本規範（Basic Standard for Enterprise Internal Control）」およびその補足ガイドラインを引き続き適用し、合理的な職務委任、明確な職責および明確な報告システムを特徴とする内部統制ガバナンスおよび組織体制を推進するため、「完全網羅性、チェック・アンド・バランス、慎重性およびマッチング」という基本原則を遵守することによって、「商業銀行内部統制ガイドライン（Guidelines for Internal Control of Commercial Banks）」も実施した。

**内部統制メカニズムである「3つの防衛線」の確立および実施。**第一の防衛線は、業務部門およびすべての銀行店舗で構成される。第一の防衛線は、リスクおよび統制を担当し、それらについて責任を負う。第一の防衛線は、方針の策定および実施、取引の審査、統制上の不備に関する報告ならびに是正の手配を含め、自律したリスク制御および管理機能を業務の過程で果たしている。あらゆるレベルの当行組織における内部統制およびリスク管理部門が、第二の防衛線を構成する。これらは、内部統制およびリスク管理の全般的な計画、実施、検証および評価、ならびにリスクの特定、測定、監視および統制について責任を負っている。第二の防衛線は、当グループのオペレーショナル・リスクの監視および分析プラットフォームの当行全体での活用を積極的に取り纏め、従業員による違反に関連する説明責任および責任の管理につき責任を負っている。重要なリスクの定期的な監視を通じ、当行は適時にリスクを特定かつ軽減し、業務のプロセスおよびシステムの最適化を促進した。当行の監査部は、内部統制とリスク管理の第三の防衛線として、当行の内部統制およびリスク管理の十分性および有効性に対する内部監査の実施について責任を負う。監査部は、問題指向かつリスク指向型のアプローチを採用し、監査業務の積極的な役割を強調した。監査部は、国家政策、規制上の主要優先事項および当グループの発展計画の実施に焦点を当て、テクノロジー・ファイナンス、グリーン・ファイナンス、インクルーシブ・ファイナンス、年金金融およびデジタル金融という「5大タスク」の推進、ならびに実体経済への貢献の質および効率の向上に注力した。また、主要な分野、機関およびプロセスにおけるリスク予防と管理を綿密に監視し、デジタル化と研究に基づく監査の実践の深い統合を促進し、監査監視システムを改善してオフサイト監査能力の継続的な強化を図った。監査部は、秩序だった方法で監査を実施しつつ、問題発見と是正監督を同等に重視した。監査部は、監査結果の質および有効性ならびに当グループの是正メカニズムの運用の適切性および有効性について独立した評価を実施し、継続的に監査結果の適用を推進し、是正の質および有効性を高めた。また、他の監督機関との調整および連携を推進し、第一の防衛線と第二の防衛線の日常的なリスク予防および管理を改善することで、監督シナジーの強化を共同で推進した。

**問題予防に対する内部統制の仕組みをさらに改善し、主責任者の責任を統合し、複数の統制措置を実施。**当行は、「銀行・保険機関に関する刑事事件のリスク予防・管理措置（Measures for Risk Prevention and Control of Criminal Cases Involving Banking and Insurance Institutions）」および「金融機関に関する刑事事件の管理措置（Measures for the Management of Criminal Cases Involving Financial Institutions）」を実施した。また、事件リスクの予防および管理体制を整備し、事件リスクの予防・管理の監督メカニズムを確立し、事件の処理および管理を強化し、業務プロセス全体における事件リスクの予防および管理を行い、内部統制および事件予防管理を継続的に改善した。当行はまた、内部統制の検査および結果の是正に焦点を当て、リスク警告のための通知メカニズムを構築し、定期的な教育活動を実施し、従業員のコンプライアンス意識を向上させるとともに、内部統制コンプライアンス文化を醸成した。

**健全な財務会計方針の枠組みを構築。**当行は、各種会計法令の要件を厳格に遵守し、引き続き会計基盤を強化した。そのため、財務会計管理の標準化および精密化の水準が継続的に高まった。また、当行は継続的

に会計情報の質の管理を強化し、基本的な会計業務をさらに改善することで、基本的な会計業務の長期的な仕組みを確立した。

2025年度に当行は、570.4254百万人民元に及ぶ外部事件276件の阻止に成功した。

## コンプライアンス管理

当行は、当グループの健全な事業運営および持続可能な発展を確保するため、コンプライアンス管理の体制、仕組みおよびプロセスを継続的に改善し、「金融機関のコンプライアンス管理措置」(Measures for Compliance Management of Financial Institutions)を積極的に実施した。

マネーロンダリング対策(AML)、テロ資金供与対策、拡散金融対策および制裁コンプライアンス・プログラムを改善して、リスク管理をさらに強化。当行は引き続きデューデリジェンスの仕組みを合理化し、高リスクの顧客および取引の管理を強化し、検査および監督を強化した。当行は、疑わしい取引の監視手順およびモデルを最適化し、監視および分析能力を高めた。また、AML関連ITシステムを改良して、デジタル化のレベルを高めた。また、海外拠点機関におけるコンプライアンスのための長期的な管理フレームワークの開発を継続し、管理基盤を強化することで、コンプライアンス管理能力を向上させた。当行はまた、全従業員のコンプライアンス意識および能力を向上させるため、多様な形態のAML研修を継続的に実施した。

関連当事者間取引および内部取引の精緻化された管理を継続的に向上。当行は、関連当事者間取引に関する規制上の規則の実施、関連当事者間取引の管理の仕組みの改善、関連当事者の管理強化、および関連当事者間取引のデータ・ガバナンスの強化を行った。また、当行は、関連当事者間取引の特定、監視、開示および報告の取り組みを強化し、内部取引の管理を標準化し、取引リスクを厳格に管理した。また、システムの最適化を推進し、関連当事者間取引および内部取引の自動管理を強化した。

## 4【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

本項に記載される将来に関する事項は、本書の提出日現在の当行の信念、見通し、目的、期待および見積りに基づいている。

## 財務レビュー

### 損益計算書の分析

当行は、高品質な発展の支援という主要任務に注力し、「安定を守りながら進歩を追い求め、進歩を通じて安定を高める」姿勢を堅持した。コストの削減、品質の改善および最適な効率化を継続し、財務実績を着実に向上させた。2025年度における当グループの経常収益は659.866十億人民元であり、前年度比で27.095十億人民元(4.28%)増加した。2025年度における当グループの当期純利益は257.936十億人民元であり、前年度比で5.217十億人民元(2.06%)増加した。当行株主に帰属する利益は243.021十億人民元であり、前年度比で5.180十億人民元(2.18%)増加した。また、平均総資産利益率(ROA)は0.70%、平均株主資本利益率(ROE)は8.94%であった。

当グループの連結損益計算書の主要項目および増減は、以下のとおりである。

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

項目	2025年	2024年	増減	増減率(%)
正味受取利息	440,705	448,934	(8,229)	(1.83%)
非金利収益	219,161	183,837	35,324	19.21%

うち、正味受取手数料等	82,237	76,590	5,647	7.37%
経常収益	659,866	632,771	27,095	4.28%
経常費用	(256,623)	(235,770)	(20,853)	8.84%
資産の減損損失	(103,087)	(102,722)	(365)	0.36%
経常利益	300,156	294,279	5,877	2.00%
税引前利益	301,288	294,954	6,334	2.15%
法人所得税費用	(43,352)	(42,235)	(1,117)	2.64%
当期純利益	257,936	252,719	5,217	2.06%
当行株主に帰属する利益	243,021	237,841	5,180	2.18%

2025年度の各四半期における当グループの主要な項目の概要は、以下の表のとおりである。

(単位：百万人民元)

項目	以下の各日付に終了する3ヶ月間			
	2025年12月31日	2025年9月30日	2025年6月30日	2025年3月31日
経常収益	167,751	162,697	164,507	164,911
当行株主に帰属する利益	65,361	60,069	63,227	54,364
営業活動による 正味現金流入額 / (流出額)	760,804	17,587	74,102	(40,463)

#### 正味受取利息および純利息マージン

2025年度における当グループの正味受取利息は440.705十億人民元であり、前年度比で8.229十億人民元(1.83%)減少した。特に、受取利息は1,000.907十億人民元であり、前年度比で70.632十億人民元(6.59%)減少し、支払利息は560.202十億人民元であり、62.403十億人民元(10.02%)減少した。

#### 受取利息

2025年度における顧客に対する貸付金等に係る受取利息は671.474十億人民元であり、前年度比で73.881十億人民元(9.91%)減少した。これは主に、顧客に対する貸付金等の金利回りが低下したことによるものであった。

金融投資に係る受取利息は234.580十億人民元であり、前年度比で17.452十億人民元(8.04%)増加した。これは主に、投資規模の拡大によるものであった。

中央銀行預け金ならびに銀行その他の金融機関に対する債権および預け金に係る受取利息は94.853十億人民元であり、前年度比で14.203十億人民元(13.02%)減少した。これは主に、中央銀行預け金ならびに銀行その他の金融機関に対する債権および預け金の規模縮小とイールド低下の両方によるものであった。

#### 支払利息

2025年度において、顧客に対する債務に係る支払利息は403.892十億人民元であり、前年度比で53.594十億人民元(11.71%)減少した。これは主に、顧客預金の金利の低下によるものであった。

銀行その他の金融機関に対する債務および預り金に係る支払利息は102.552十億人民元であり、前年度比で4.565十億人民元(4.26%)減少した。これは主に、銀行その他の金融機関に対する債務および預り金の金利の低下によるものであった。

発行債券に係る支払利息は53.758十億人民元であり、前年度比で4.244十億人民元(7.32%)増加した。これは主に、発行債券の利率の低下によるものであった。

## 純利息マージン

2025年度における当グループの純利息マージンは1.26%であり、前年度比で14ベース・ポイント（Bps）低下した。当グループの有利子負債の平均金利は49ベース・ポイント低下した。これは主に、一部は人民元建て国内最優遇貸出金利（LPR）の引下げおよび外貨市場金利の低下によるものであった。金利に下押し圧力がかかる中、当行は積極的な運用を強化し、金額と金利設定の協調的発展を堅持し、預金コストの管理を継続的に強化し、その結果有利子負債の平均支払金利は37ベース・ポイント低下し、純金利マージンの低下傾向に効果的に歯止めをかけた。中国本土の顧客に対する人民元建て中長期貸付金等の平均残高の割合は、中国本土の顧客に対する当行の人民元建て貸付金等の総額の71.66%を占め、高水準を維持した。

当グループの主要な利付資産および有利子負債の平均残高（注1）および平均金利、ならびに金額要因および利息要因の変動による受取利息／支払利息への影響（注2）の概要は、以下の表のとおりである。

注：

- 平均残高は、当グループの管理口座における平均日次残高である（未監査）。
- 金額要素の変動による受取利息および支払利息への影響は、本報告対象期間中における利付資産および有利子負債それぞれの平均残高の増減に基づいて計算されている。金利要因の変動による受取利息および支払利息への影響は、本報告対象期間中における利付資産および有利子負債それぞれの平均金利の変動に基づいて計算されている。金額要因と金利要因の双方の変動に関連した影響は、金利要因の変動として区分されている。

（単位：百万人民元、割合表示を除く。）

項目	2025年			2024年			受取利息／支払利息の変動の分析		
	平均残高	受取利息／支払利息	平均金利 (%)	平均残高	受取利息／支払利息	平均金利 (%)	金額要因	金利要因	合計
<b>有利子資産</b>									
顧客に対する貸付金等	22,690,887	671,474	2.96%	20,924,523	745,355	3.56%	62,883	(136,764)	(73,881)
金融投資	8,209,322	234,580	2.86%	6,823,464	217,128	3.18%	44,070	(26,618)	17,452
中央銀行預け金ならびに銀行その他の金融機関に対する債権および預け金	4,192,222	94,853	2.26%	4,371,073	109,056	2.49%	(4,453)	(9,750)	(14,203)
<b>合計</b>	<b>35,092,431</b>	<b>1,000,907</b>	<b>2.85%</b>	<b>32,119,060</b>	<b>1,071,539</b>	<b>3.34%</b>	<b>102,500</b>	<b>(173,132)</b>	<b>(70,632)</b>
<b>有利子負債</b>									
顧客に対する債務	24,668,824	403,892	1.64%	23,020,745	457,486	1.99%	32,797	(86,391)	(53,594)
銀行その他の金融機関に対する債務および預り金	5,209,546	102,552	1.97%	4,300,602	107,117	2.49%	22,633	(27,198)	(4,565)
発行債券	2,160,092	53,758	2.49%	1,991,152	58,002	2.91%	4,916	(9,160)	(4,244)
<b>合計</b>	<b>32,038,462</b>	<b>560,202</b>	<b>1.75%</b>	<b>29,312,499</b>	<b>622,605</b>	<b>2.12%</b>	<b>60,346</b>	<b>(122,749)</b>	<b>(62,403)</b>
<b>正味受取利息</b>		<b>440,705</b>			<b>448,934</b>		<b>42,154</b>	<b>(50,383)</b>	<b>(8,229)</b>
<b>純利息マージン</b>			<b>1.26%</b>			<b>1.40%</b>			<b>(14)Bps</b>

(注)：

- 金融投資は、その他の包括利益を通じて公正価値で測定される負債性証券、償却原価で測定される負債性証券、投資信託および資産運用計画等を含む。
- 中央銀行預け金およびならびに銀行その他の金融機関に対する債権および預け金は、法定準備金、剰余積立金、その他の中央銀行預け金ならびに銀行その他の金融機関に対する債権および預け金を含む。
- 銀行その他の金融機関に対する債務および預り金は、銀行その他の金融機関に対する債務および預り金、中央銀行その他の基金に対する債務を含む。

中国本土における顧客に対する貸付金等および顧客に対する債務の平均残高および平均金利の事業別内訳の概要は、以下の表のとおりである。

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

項目	2025年		2024年		増減	
	平均残高	平均金利	平均残高	平均金利	平均残高	平均金利
<b>中国本土での国内人民元建て事業</b>						
<b>顧客に対する貸付金等</b>						
法人向け貸付金	12,317,310	2.72%	10,982,008	3.14%	1,335,302	(42)Bps
個人向け貸付金	6,009,518	3.15%	5,910,777	3.76%	98,741	(61)Bps
商業手形	1,059,463	0.92%	658,561	1.18%	400,902	(26)Bps
合計	19,386,291	2.76%	17,551,346	3.28%	1,834,945	(52)Bps
うち：						
中長期貸付金	13,892,776	2.97%	13,013,658	3.47%	879,118	(50)Bps
1年以内の短期貸付金 およびその他	5,493,515	2.22%	4,537,688	2.74%	955,827	(52)Bps
<b>顧客に対する債務</b>						
法人顧客要求払預金	3,969,918	0.39%	4,065,055	0.72%	(95,137)	(33)Bps
法人顧客定期預金	4,533,285	2.14%	4,303,251	2.47%	230,034	(33)Bps
個人顧客要求払預金	3,231,299	0.06%	3,004,793	0.17%	226,506	(11)Bps
個人顧客定期預金	6,782,425	2.04%	5,990,076	2.40%	792,349	(36)Bps
その他	685,787	1.95%	687,740	2.35%	(1,953)	(40)Bps
合計	19,202,714	1.39%	18,050,915	1.67%	1,151,799	(28)Bps
<b>中国本土での外貨建て事業</b>						
(単位：百万米ドル、割合表示を除く。)						
貸付金	30,372	4.56%	45,808	4.82%	(15,436)	(26)Bps
<b>顧客に対する債務</b>						
法人顧客要求払預金	72,853	2.61%	52,515	2.34%	20,338	27Bps
法人顧客定期預金	29,623	3.25%	31,307	3.62%	(1,684)	(37)Bps
個人顧客要求払預金	26,902	0.02%	21,742	0.02%	5,160	増減なし
個人顧客定期預金	21,259	1.83%	19,747	1.94%	1,512	(11)Bps
その他	1,031	2.23%	1,454	2.20%	(423)	3Bps
合計	151,668	2.16%	126,765	2.20%	24,903	(4)Bps

(注)：

「顧客に対する債務 - その他」の項目は、仕組預金を含む。

## 非金利収益

2025年度における当グループの非金利収益は219.161十億人民元であり、前年度比で35.324十億人民元(19.21%)増加し、経常収益の33.21%を占め、相対的に高水準を維持した。

## 正味受取手数料等

当グループの正味受取手数料等は82.237十億人民元であり、前年度比で5.647十億人民元(7.37%)増加した。これは主に、当行が顧客の多様な金融ニーズに注目して活況の資本市場で生まれた機会を捉え、またウェルスマネジメントや資産保管などの事業の拡大に向けて取組みを強化した結果、エージェンシー(代理)業務およびカस्टディ(資産保管)その他の受託サービスの収入が増加したことによるものである。

正味受取手数料等の増減は、以下の表のとおりである。

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

項目	2025年	2024年	増減	増減率(%)
<b>当グループ</b>				
仲介手数料	26,172	20,661	5,511	26.67%
銀行カード手数料	14,011	13,124	887	6.76%
決済および清算手数料	17,153	16,812	341	2.03%
与信承諾手数料	9,334	10,191	(857)	(8.41%)
コンサルタント料および顧問料	8,419	8,370	49	0.59%
外国為替事業からのスプレッド収益	5,576	5,800	(224)	(3.86%)
保管手数料およびその他の信託報酬	6,892	6,397	495	7.74%
その他	7,892	7,232	660	9.13%
<b>受取手数料等</b>	<b>95,449</b>	<b>88,587</b>	<b>6,862</b>	<b>7.75%</b>
<b>支払手数料等</b>	<b>(13,212)</b>	<b>(11,997)</b>	<b>(1,215)</b>	<b>10.13%</b>
<b>正味受取手数料等</b>	<b>82,237</b>	<b>76,590</b>	<b>5,647</b>	<b>7.37%</b>
<b>中国本土</b>				
仲介手数料	18,441	15,931	2,510	15.76%
銀行カード手数料	10,728	10,069	659	6.54%
決済および清算手数料	15,313	14,962	351	2.35%
与信承諾手数料	3,367	3,835	(468)	(12.20%)
コンサルタント料および顧問料	7,195	7,392	(197)	(2.67%)
外国為替事業からのスプレッド収益	5,261	5,457	(196)	(3.59%)
保管料およびその他の信託報酬	6,028	5,529	499	9.03%
その他	4,734	4,631	103	2.22%
<b>受取手数料等</b>	<b>71,067</b>	<b>67,806</b>	<b>3,261</b>	<b>4.81%</b>
<b>支払手数料等</b>	<b>(8,832)</b>	<b>(7,940)</b>	<b>(892)</b>	<b>11.23%</b>
<b>正味受取手数料等</b>	<b>62,235</b>	<b>59,866</b>	<b>2,369</b>	<b>3.96%</b>

## その他非金利収益

当グループのその他の非金利収益は136.924十億人民元であり、前年度比で29,677十億人民元(27.67%)増加した。当行は、金融市場の浮き沈みを積極的に捉え、正味トレーディング利益および貴金属売却益が堅調に増加した。詳細については、「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記V. 3、V. 4およびV. 5を参照されたい。

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

項目	2025年	2024年	増減	増減率(%)
正味トレーディング利益	52,054	36,491	15,563	42.65%
金融資産の譲渡による 純利益	14,667	11,399	3,268	28.67%
その他の経常収益	70,203	59,357	10,846	18.27%
合計	136,924	107,247	29,677	27.67%

## 経常費用

当行は引き続き慎重に事業を運営した。当行は、引き続き費用構造を最適化した上で、精緻化された管理を強化し、生産効率を向上させた。2025年度における当グループの営業費および管理費(人件費、一般営業

費および一般管理費および減価償却費等を含む。)は183.270十億人民元で、前年度比で2.008十億人民元(1.11%)増加した。当グループの費用対収益比率(中国本土の規則に準拠して計算したもの。)は27.84%であり、前年度比で0.93パーセント・ポイント減少し、相対的に低水準を維持した。詳細については、「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記V. 6およびV. 7を参照されたい。

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

項目	2025年	2024年	増減	増減率
人件費	115,830	113,424	2,406	2.12%
一般営業費および 一般管理費	45,065	44,237	828	1.87%
減価償却費等	22,375	23,601	(1,226)	(5.19%)
貴金属商品の売上原価	30,115	19,739	10,376	52.57%
保険サービス費	10,861	11,015	(154)	(1.40%)
保険金融費用	15,511	7,078	8,433	119.14%
税金および課徴金	6,307	6,210	97	1.56%
その他	10,559	10,466	93	0.89%
合計	256,623	235,770	20,853	8.84%

### 資産の減損損失

当行は、一貫してリスク管理の先見性および実効性を高め、比較的安定した信用資産の質を確保した。同時に、当行は、十分なリスク耐性を維持するために慎重かつ確実なリスク引当方針を厳格に実施した。2025年度における当グループの資産減損損失は103.087十億人民元であり、前年度比で0.365十億人民元(0.36%)増加した。当グループの貸付金に対する減損は107.185十億人民元であった。貸付金の質および貸付金等減損損失引当金の詳細については、「第3 4 事業等のリスク」ならびに「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記V. 9、V.17およびVI. 2を参照されたい。

### 法人所得税費用

2025年度における当グループの法人所得税費用は43.352十億人民元であり、前年度比で1.117十億人民元(2.64%)減少した。当グループの実効税率は14.39%であった。法定法人税費用の実効法人所得税費用への調整については、「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記V.10を参照されたい。

### 財政状態の分析

当行は、国家の新たな発展理念に引き続き取り組み、高品質な発展の推進を支援し、事業戦略を精力的に調整し、事業構造および資金供給を継続的に充実させることで、着実に資産と負債を拡大した。2025年度末現在における当グループの資産合計は38,358.076十億人民元であり、前年度末比で3,296.777十億人民元(9.40%)増加した。一方、当グループの負債合計は35,149.952十億人民元であり、前年度末比で3,041.617十億人民元(9.47%)増加した。

当グループの連結財政状態計算書の主要項目は、以下の表のとおりである。

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

項目	2025年12月31日現在		2024年12月31日現在	
	金額	割合(%)	金額	割合(%)
<b>資産</b>				
顧客に対する貸付金等(純額)	22,876,769	59.64%	21,055,282	60.05%

金融投資	9,659,610	25.18%	8,360,277	23.84%
中央銀行預け金	2,467,104	6.43%	2,467,857	7.04%
銀行その他の金融機関に対する 債権および預け金	2,005,917	5.23%	1,955,363	5.58%
その他の資産	1,348,676	3.52%	1,222,520	3.49%
<b>資産合計</b>	<b>38,358,076</b>	<b>100.00%</b>	<b>35,061,299</b>	<b>100.00%</b>
<b>負債</b>				
顧客に対する債務	26,182,431	74.49%	24,202,588	75.38%
銀行その他の金融機関に対する 債務および預り金ならびに 中央銀行に対する債務	5,475,044	15.58%	4,652,969	14.49%
その他の借入金	2,349,233	6.68%	2,099,510	6.54%
その他の債務	1,143,244	3.25%	1,153,268	3.59%
<b>負債合計</b>	<b>35,149,952</b>	<b>100.00%</b>	<b>32,108,335</b>	<b>100.00%</b>

(注) :

その他の借入金は、発行債券およびその他の借入を含む。

### 顧客に対する貸付金等

当行は「5大タスク」に注力し、重要国家戦略、実体経済の重点分野および弱点分野への支援を拡充することで大手国営銀行としての責任を真摯に履行した。その結果、ローン事業では堅調でバランスの取れた成長を達成した。2025年度末現在における当グループの顧客に対する貸付金等は23,453.492十億人民元であり、前年度末比で1,859.424十億人民元（8.61%）増加した。具体的には、当グループの人民元建て貸付金等は20,355.245十億人民元であり、前年度末比で1,840.725十億人民元（9.94%）増加した。一方、外貨建て貸付金等は440.793十億米ドルであり、前年度末比12.388十億米ドル（2.89%）増加した。詳細については、「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記V.17を参照されたい。

当行は、マクロ経済状況の変化を緊密に追跡し、継続的に信用構造を最適化し、主要分野におけるリスクの特定および管理を強化し、不良資産の処分に一層注力することによって、おおむね安定した資産の質を維持した。2025年度末現在における当グループの貸付金減損損失引当金残高は577144十億人民元であり、前年度末比で37.967十億人民元増加した。当グループの条件緩和不良債権の残高は120.552十億人民元であり、前年度末比で21.803十億人民元増加した一方で、顧客に対する貸付金等（未収利息を除く。）総額に占める条件緩和不良債権の割合は0.52%で、0.06パーセント・ポイント上昇した。

### 顧客に対する貸付金等 - 地域別内訳

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

項目	2025年12月31日現在		2024年12月31日現在		2023年12月31日現在	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合
<b>法人向け貸付金</b>						
中国本土：人民元	14,037,435	59.85%	12,219,758	56.59%	10,655,067	53.38%
外貨	222,710	0.95%	246,551	1.14%	353,163	1.77%
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)およびその他の国・地域	2,322,166	9.90%	2,252,240	10.43%	2,289,792	11.47%
<b>小計</b>	<b>16,582,311</b>	<b>70.70%</b>	<b>14,718,549</b>	<b>68.16%</b>	<b>13,298,022</b>	<b>66.62%</b>

### 個人向け貸付金

中国本土：人民币	6,021,226	25.67%	6,029,919	27.93%	5,827,122	29.19%
外貨	1,850	0.01%	1,777	0.01%	1,532	0.01%
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)およびその他の国・地域	802,127	3.42%	793,340	3.67%	781,311	3.91%
<b>小計</b>	<b>6,825,203</b>	<b>29.10%</b>	<b>6,825,036</b>	<b>31.61%</b>	<b>6,609,965</b>	<b>33.11%</b>
<b>未払利息</b>	<b>45,978</b>	<b>0.20%</b>	<b>50,483</b>	<b>0.23%</b>	<b>53,792</b>	<b>0.27%</b>
<b>貸付金合計</b>	<b>23,453,492</b>	<b>100.00%</b>	<b>21,594,068</b>	<b>100.00%</b>	<b>19,961,779</b>	<b>100.00%</b>

## 金融投資

当行は、金融市場の動きを注意深く追跡して、投資機会を捉え、ポートフォリオ構造を大幅に調整した。2025年度末現在において、当グループの金融投資額は9,659.610十億人民币であり、前年度末比で1,299.333十億人民币（15.54%）増加した。具体的には、当グループの人民币建て金融投資額は7,069.005十億人民币であり、前年度末比で843.514十億人民币（13.55%）増加した一方、外貨建て金融投資額は368.570十億米ドルであり、前年度末比で71.593十億米ドル（24.11%）増加した。

当グループの金融投資ポートフォリオの内訳は、以下の表のとおりである。

（単位：百万人民币、割合表示を除く。）

項目	2025年12月31日現在		2024年12月31日現在	
	金額	割合(%)	金額	割合(%)
損益を通じて公正価値評価される金融資産	757,713	7.84%	600,297	7.18%
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	4,630,814	47.94%	4,388,945	52.50%
償却原価で測定される金融資産	4,271,083	44.22%	3,371,035	40.32%
<b>合計</b>	<b>9,659,610</b>	<b>100.00%</b>	<b>8,360,277</b>	<b>100.00%</b>

## 投資 - 発行体別内訳

（単位：百万人民币、割合表示を除く。）

項目	2025年12月31日現在		2024年12月31日現在	
	金額	割合(%)	金額	割合(%)
<b>負債性証券</b>				
<b>中国本土の発行体：</b>				
政府	4,827,077	49.97%	4,295,801	51.39%
公共機関および準政府機関	150,232	1.56%	155,572	1.86%
政策銀行	947,392	9.81%	847,708	10.14%
金融機関	596,003	6.17%	496,676	5.94%
民間企業	311,448	3.22%	202,891	2.43%
中国東方資産管理公司 （チャイナ・オリエント）	152,431	1.58%	152,433	1.82%
<b>小計</b>	<b>6,984,583</b>	<b>72.31%</b>	<b>6,151,081</b>	<b>73.58%</b>
<b>香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)およびその他の国・地域の発行体：</b>				
政府	1,280,355	13.26%	1,121,050	13.41%
公共機関および準政府機関	559,162	5.79%	297,081	3.55%
金融機関	289,103	2.99%	285,766	3.42%

民間企業	139,281	1.44%	139,119	1.66%
小計	2,267,901	23.48%	1,843,016	22.04%
資本性金融商品およびその他	407,126	4.21%	366,180	4.38%
合計	9,659,610	100.00%	8,360,277	100.00%

(注) :

「資本性金融商品およびその他」には未払利息が含まれる。

## 投資 - 通貨別内訳

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

	2025年12月31日現在		2024年12月31日現在	
	金額	割合(%)	金額	割合(%)
人民元	7,069,005	73.18%	6,225,491	74.47%
米ドル	1,375,398	14.24%	1,244,430	14.89%
香港ドル	474,178	4.91%	450,636	5.39%
その他	741,029	7.67%	439,720	5.25%

## 当グループが保有する金融機関債金額上位10件の状況

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

債券名称	額面価格	年利	満期日	減損引当金
2022年政策銀行債	17,530	3.18%	2032-03-11	-
2022年政策銀行債	15,893	2.98%	2032-04-22	-
2022年政策銀行債	15,810	2.90%	2032-08-19	-
2025年金融機関債	15,080	1.85%	2028-02-28	-
2022年政策銀行債	15,012	2.96%	2032-07-18	-
2022年政策銀行債	14,669	2.82%	2027-06-17	-
2019年政策銀行債	14,286	3.65%	2029-05-21	-
2019年政策銀行債	14,111	3.74%	2029-07-12	-
2022年政策銀行債	13,490	2.77%	2032-10-24	-
2022年政策銀行債	13,415	3.00%	2032-01-17	-

(注) :

金融機関債とは、金融機関が債券市場で発行した負債性証券を指し、これは政策銀行、他の銀行およびノンバンク金融機関が発行した債券を含むが、条件緩和債券および中国人民銀行券を除く。

## 顧客に対する債務

当行は、商品およびサービスの革新を加速させ、継続的に金融サービスの質および効率を改善し、預金事業の高品質な発展を推進した。給与支払代行サービス、即時決済サービス、第三者預託サービス、キャッシュマネジメント・サービスおよびウェルスマネジメントをはじめとする主要業務を積極的に展開することで、調達コストの低い資金の拡充に注力した。こうした取組みにより、コストを抑制しつつ人民元建て預金の増加を促した。同時に、グローバル顧客の金融ニーズに合わせた総合サービスを提供することで、国家戦略や高水準な対外開放に貢献する取組みを強化し、外貨預金の堅調な成長を実現した。当行はまた、商品構造を積極的に最適化することにより、預金事業の質を高めた結果、人民元建て預金に係る資金調達費用を着実に低下させた。2025年度末現在における当グループの顧客に対する債務は26,182.431十億人民元であり、前年度末比で1,979.843十億人民元(8.18%)増加した。具体的には、当グループの顧客に対する人民元建て債務は20,707.947十億人民元であり、前年度末比で1,373.775十億人民元(7.11%)増加した一方、顧客に対する外貨建て債務は7783865十億米ドルであり、前年度末比で101.605十億米ドル(15.00%)増加した。

当グループおよびその中国本土所在のグループ会社の顧客に対する債務の主要な項目は、以下の表のとおりである。

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

項目	2025年12月31日現在		2024年12月31日現在	
	金額	割合(%)	金額	割合(%)
<b>当グループ</b>				
<b>法人顧客預金</b>				
要求払預金	5,668,520	21.65%	5,518,065	22.80%
定期預金	6,515,073	24.89%	5,955,203	24.61%
仕組預金	320,170	1.22%	284,886	1.18%
小計	12,503,763	47.76%	11,758,154	48.59%
<b>個人顧客預金</b>				
要求払預金	4,424,673	16.90%	4,163,121	17.20%
定期預金	8,043,354	30.72%	7,318,692	30.24%
仕組預金	353,694	1.35%	189,584	0.78%
小計	12,821,721	48.97%	11,671,397	48.22%
譲渡性預金	421,423	1.61%	324,563	1.34%
その他	435,524	1.66%	448,474	1.85%
合計	26,182,431	100.00%	24,202,588	100.00%
<b>中国本土</b>				
<b>法人顧客預金</b>				
要求払預金	4,657,495	21.59%	4,697,363	23.52%
定期預金	4,969,541	23.03%	4,460,242	22.33%
仕組預金	310,989	1.44%	269,867	1.35%
小計	9,938,025	46.06%	9,427,472	47.20%
<b>個人顧客預金</b>				
要求払預金	3,693,296	17.12%	3,527,461	17.66%
定期預金	7,221,361	33.47%	6,445,918	32.27%
仕組預金	316,388	1.47%	157,924	0.80%
小計	11,231,045	52.06%	10,131,303	50.73%
その他	405,830	1.88%	413,271	2.07%
合計	21,574,900	100.00%	19,972,046	100.00%

(注)：

「その他」は未払利息を含む。

### 顧客に対する債務 - 地域別内訳

(単位：百万人民元、割合表示を除く。)

項目	2025年12月31日現在		2024年12月31日現在		2023年12月31日現在	
	金額	割合(%)	金額	割合(%)	金額	割合(%)
<b>法人顧客預金</b>						
中国本土：人民元	9,144,565	34.93%	8,862,649	36.63%	8,734,967	38.13%
外貨	793,460	3.03%	564,823	2.33%	662,103	2.89%
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国) およびその他の国・地域	2,565,738	9.80%	2,330,682	9.63%	2,133,252	9.31%
小計	12,503,763	47.76%	11,758,154	48.59%	11,530,322	50.33%
<b>個人顧客預金</b>						

中国本土：人民币	10,871,726	41.52%	9,810,514	40.53%	8,926,078	38.97%
外貨	359,319	1.37%	320,789	1.33%	302,198	1.32%
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)およびその他の国・地域	1,590,676	6.08%	1,540,094	6.36%	1,452,195	6.34%
小計	12,821,721	48.97%	11,671,397	48.22%	10,680,471	46.63%
譲渡性預金証書	421,423	1.61%	324,563	1.34%	310,212	1.35%
その他	435,524	1.66%	448,474	1.85%	386,045	1.69%
預金合計	26,182,431	100.00%	24,202,588	100.00%	22,907,050	100.00%

(注)：

「その他」は未払利息を含む。

## 顧客に対する債務 - 通貨別内訳

(単位：百万人民币、割合表示を除く。)

	2025年12月31日現在		2024年12月31日現在	
	金額	割合(%)	金額	割合(%)
人民币	20,707,947	79.10%	19,334,172	79.88%
米ドル	2,629,337	10.04%	2,277,803	9.41%
香港ドル	1,640,221	6.26%	1,574,573	6.51%
その他	1,204,926	4.60%	1,016,040	4.20%

## 負債の質の管理

当行は、事業の発展の基礎を固めるため、負債の質の管理を継続的に強化した。資金源を多元化し、負債の構造を積極的に最適化し、もって当グループの負債関連業務の着実な発展を達成した。また、負債の質の管理に関する規制上の要件を真摯に実行した。当行の事業戦略、リスク選好度および全体的な事業特性に従い、当行は、負債関連業務の発展の道筋に沿って負債の源泉、構造および費用を効果的に管理し、関連指標は外部および内部の要件を充足した。顧客預金の拡大強化、内外金利の管理の強化、市場資金調達能力の向上および負債関連業務における期間と通貨のミスマッチ度の適切な管理により、当行は、継続的に負債の質の管理能力を向上させた。

## 株主資本

2025年度末現在における当グループの株主資本合計は3,208.124十億人民币であり、前年度末比で225.160十億人民币(8.64%)増加した。これは主として、下記の理由によるものである。

- (1) 2025年度における当グループの当期純利益は257.936十億人民币であり、うち当行株主に帰属する利益は243.021十億人民币であったこと。
- (2) 当行において外部資本調達が着実に進んだこと。特定の投資家にA株を売り付け165.0十億人民币の手取金を確保し、また70.0十億人民币の無期限資本債を発行した。同時に既存の資本性証券の運用管理を強化し、2.82十億米ドルの国外優先株式(第2期)および90.0十億人民币の無期限資本債を償還した。
- (3) 年次株式総会で承認された2024年度配当分配計画および2025年度中間配当分配計画に従い、普通株式につき現金配当71.048十億人民币を支払ったこと。
- (4) 優先株式につき配当金3.4233十億人民币および無期限資本債に係る利息10.330十億人民币を支払ったこと。

詳細については、「第6 1 財務書類」の連結財務書類における「連結株主資本変動計算書」を参照されたい。

## オフバランスシート項目

オフバランスシート項目には、投資および融資の代理業務、仲介サービス、デリバティブ、偶発債務および契約債務が含まれる。投資および融資の代理業務には主に、資産運用商品、受託ローン、債券の発行および引受が含まれる。仲介サービスには主に、代理業務、資産保管、財務アドバイザーおよびコンサルティングが含まれる。デリバティブには主に、先物為替予約、金利先物、貴金属およびその他のコモディティが含まれる。詳細については、「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記V.16を参照されたい。偶発債務および契約債務には、法的手続および調停、質権設定資産、受入担保、与信契約、約定出資、オペレーティング・リース、財務省長期証券約定償還ならびに引受債務等が含まれる。詳細については、「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記V.41を参照されたい。

2025年度中、当行は着実な発展の原則を堅持し、引き続きオフバランスシート商品の充実を図り、オンバランスシート商品およびオフバランスシート商品の両立を強化し、マーケティングやサービスの対象範囲の広さなどのオフバランスシート業務特有の強みを十分に活用し、総合的な金融サービス力を継続的に高めた。オフバランスシート業務について、両立的管理および包括的なリスク管理を強化し、関連する方針および手続きを改善し、発展戦略を明確化することで、将来的な発展への基礎を固めた。

## キャッシュ・フローの分析

2025年12月31日現在における当グループの現金および現金同等物の残高は2,304.843十億人民元であり、前年度末比で64.086十億人民元減少した。

2025年度における営業活動による正味キャッシュ・フローは、812.030十億人民元の資金流入となり、前年度比で261.064十億人民元増加した。これは主に、中央銀行に対する債務の純増加が拡大したことによるものである。

投資活動による正味キャッシュ・フローは、1,071.960十億人民元の資金流出であり、前年度比で265.974十億人民元増加した。これは主に、金融投資商品の購入の増加によるものであった。

財務活動による正味キャッシュ・フローは、188.625十億人民元の資金流入であり、前年度比で76.765十億人民元増加した。これは主に、A株の発行手取金によるものであった。

## セグメント情報

地域的には、当グループは、中国本土、香港（中国）、マカオ（中国）および台湾（中国）ならびにその他の国と地域の3つの主要地域で事業活動を行っている。事業的には、当グループは、法人向け銀行業務、個人向け銀行業務、資金運用（トレジャリー）業務、投資銀行業務、保険業務およびその他の業務を通じて金融サービスを提供している。

当行の事業活動に帰属する利益ならびに関連する資産および負債の地域別分析は、以下の表のとおりである。

（単位：百万人民元）

項目	中国本土		香港(中国)、マカオ(中国) および台湾(中国)		その他の国 および地域		重複相殺分		当グループ	
	2025年	2024年	2025年	2024年	2025年	2024年	2025年	2024年	2025年	2024年
正味受 取利息	368,309	374,077	50,409	49,054	22,087	24,011	(100)	1,792	440,705	448,934
無利息 収益	135,462	119,645	75,848	63,035	9,677	5,999	(1,826)	(4,842)	219,161	183,837

うち、 正味受 取手数 料等	62,235	59,866	14,697	12,531	5,897	5,265	(592)	(1,072)	82,237	76,590
経常費 用	(196,562)	(185,454)	(51,104)	(42,629)	(10,403)	(9,729)	1,446	2,042	(256,623)	(235,770)
資産の 減損損 失	(90,405)	(92,010)	(11,997)	(8,992)	(571)	(1,932)	(114)	212	(103,087)	(102,722)
税引前 利益	217,380	216,712	63,790	60,686	20,712	18,352	(594)	(796)	301,288	294,954
<b>期末現 在</b>										
資産	31,360,889	28,610,177	5,940,576	5,711,254	2,997,622	2,585,646	(1,941,011)	(1,845,778)	38,358,076	35,061,299
負債	28,758,735	26,227,714	5,432,860	5,228,267	2,895,952	2,495,304	(1,937,595)	(1,842,950)	35,149,952	32,108,335

2025年度末現在における当行の中国本土セグメントの資産合計（注）は31,360.889十億人民元であり、前年度末比で2,750.12十億人民元（9.61%）増加し、当グループの資産合計の77.82%を占めた。2025年度における同セグメントの税引前利益は217.380十億人民元であり、前年度比で0.668十億人民元（0.31%）増加し、当グループの税引前利益の72.01%を占めた。

(注) :

セグメント資産およびセグメント税引前利益ならびにそれぞれの割合は、グループ内の取引重複相殺前である。

2025年度末現在の香港（中国）、マカオ（中国）および台湾（中国）セグメントの資産合計は、5,940.576十億人民元であり、前年度末比で5,940.576十億人民元（4.02%）増加し、当グループの資産合計の14.74%を占めた。2025年度における同セグメントの税引前利益は63.790十億人民元であり、前年度比で3.104十億人民元（5.11%）増加し、当グループの税引前利益の21.13%を占めた。

2025年度末現在のその他の国および地域セグメントの資産合計は2,997.622十億人民元であり、前年度末比で411.976十億人民元（15.93%）増加し、当グループの資産合計の7.44%を占めた。2025年度における同セグメントの税引前利益は20.712十億人民元であり、前年度比で2.360十億人民元（12.86%）増加し、当グループの税引前利益の6.86%を占めた。

当グループの主要事業セグメントの営業利益は、以下の表のとおりである。

（単位：百万人民元、割合表示を除く。）

項目	2025年		2024年	
	金額	割合(%)	金額	割合(%)
商業銀行業務	593,031	89.87%	574,964	90.86%
うち：法人向け銀行業務	244,156	37.00%	238,879	37.75%
個人向け銀行業務	260,084	39.41%	258,703	40.88%
資金運用（トレジャリー）業務	88,791	13.46%	77,382	12.23%
投資銀行業務および保険業務	41,307	6.26%	31,892	5.04%
その他および重複相殺分	25,528	3.87%	25,915	4.10%
<b>合計</b>	<b>659,866</b>	<b>100.00%</b>	<b>632,771</b>	<b>100.00%</b>

当グループの地域セグメント別および事業セグメント別のその他の経営成績および財政ポジションの詳細については、「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記V.45を参照されたい。

## 重要な会計上の見積りおよび判断

当グループが行う会計の見積りおよび判断は概して翌会計年度における資産および負債の帳簿価額に影響を及ぼす。こうした見積りおよび判断は継続的に評価され、過去の実績、状況に基づき妥当とみられる将来の事象の予測およびその他の要因に基づいている。経営陣は、会計上の見積りおよび判断が、当行の経営環境を適切に反映していたと考えている。当行の会計方針および会計上の見積りの詳細については、「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記IIおよびIIIを参照されたい。

## 公正価値測定

### 公正価値で測定される金融商品の変動

(単位：百万人民元)

項目	2025年12月31日 現在	2024年12月31日 現在	変動
公正価値で測定される銀行その他の金融機関に対する債務および預り金等	96,401	24,518	71,883
損益を通じて公正価値で測定される金融資産			
負債性証券	500,071	371,973	128,098
資本性金融商品	121,356	124,604	(3,248)
ファンド投資およびその他	136,286	103,720	32,566
公正価値で測定される顧客に対する貸付金等	1,234,892	904,446	330,446
その他包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産			
負債性証券	4,576,985	4,344,920	232,065
資本性金融商品およびその他	53,829	44,025	9,804
デリバティブ金融資産	132,841	183,177	(50,336)
デリバティブ金融負債	(131,022)	(153,456)	22,434
公正価値で測定される銀行その他の金融機関に対する債務および預り金	(21,343)	(33,140)	11,797
公正価値で測定される顧客に対する債務	(44,267)	(45,332)	1,065
公正価値で測定される発行済債券	(2,043)	(1,970)	(73)
取引目的で保有される金融負債	(79,717)	(57,604)	(22,113)

当行は、公正価値測定のための健全な内部統制体制を整備している。「商業銀行における金融商品の評価に関する規制上の指針 (Regulatory Guidelines on Valuation of Financial Instruments in Commercial Banks)」、原価会計基準 (CAS) およびIFRS会計基準に従い、新BIS自己資本比率規制を参照しながら、大手国際銀行の評価に関する模範的慣行を参考にして、当行は、金融商品の公正価値測定を標準化し、正確な財務情報を適時に開示できるよう、「中国銀行股份有限公司の金融商品の公正価値評価に関する方針 (Valuation Policy of Financial Instrument Fair Values of Bank of China Limited)」を策定した。当グループの公正価値測定の詳細については、「第6 1 財務書類」の連結財務書類の注記VI.5を参照されたい。

## その他の財務情報

当グループの株主資本および当期純利益については、IFRS会計基準に従って作成されたものとCASに従って作成されたものの間に差異はない。

## 事業レビュー

### 特集 1：5大タスクの着実な実施を推進する

2025年度中、当行は国の決定および計画を誠実に実施し、必要な対策を講じて金融セクターのサプライサイドの構造改革の深化を図り、重要戦略、重点分野および弱点分野への金融支援を強化した。当行はテクノロジー・ファイナンス、グリーン・ファイナンス、インクルーシブ・ファイナンス、年金金融およびデジタル金融の推進からなる「5大タスク」を進め、第14次5ヶ年計画の実施を支援し、実体経済の高品質な発展に貢献し、戦略の着実な遂行を実現した。

#### テクノロジー・ファイナンス

当行は、国の科学技術の高度な自立および自主改良を強化するための金融支援をとりわけ重視しており、テクノロジー・ファイナンスの統括的構想の立案、高水準のサービスおよび高品質な発展を積極的に推進した。当行はテクノロジー企業の成長およびテクノロジー関連産業の発展に対して手厚い支援を提供し、国の科学技術の強度を高める金融サービスを提供する責務を果たすため具体的な措置を講じた。2025年度末現在、当行は合計17万1,800社の企業に対して4.82兆人民元のテクノロジー貸付金を提供しており、これには890.0十億人民元超相当のその他の総合金融サービスが含まれる。

**国家全体の利益への貢献を重視し、国の重要戦略の実施を全面的に支援。**人工知能（AI）の発展に関する国家戦略への積極的対応として、当行はAI産業チェーンの高度化の支援に向けたアクションプランを遂行し、AIイノベーションが盛んな北京、上海、深圳などの地域で「BOC科学技術イノベーション計算資源ローン（Sci-Tech Innovation Computing Power Loan）」の提供を開始した。2025年度末現在、当行はAI産業チェーンの中核企業4,460社と協力関係を確立しており、それらの企業への与信枠残高は545.6十億人民元となった。また、123.5十億人民元相当の総合金融サービス（株式、債券、保険およびリースをカバーする。）をAI産業チェーンに提供した。当行は、中国人民保険集团股份有限公司（PICC）と協力して「保険連動ファイナンス運用テスト（Pilot Test Insurance & Financing）」を開始し、190の国または省レベルの190の運用テスト基盤と連携して、科学技術的な成果の商業化における金融上のボトルネックの解消を支援した。

**顧客中心主義でテクノロジー企業向けのサービスを総合的にアップグレード。**当行は、北京、上海、江蘇、深圳および杭州などでBOC科学技術イノベーション顧客開拓総合プログラム（BOC Sci-Tech Innovation Integrated Customer Cultivation Programme）の試運用を実施し、企業の全成長過程を通じたりレー方式の資金提供システムならびに商業銀行・投資銀行サービスの一体的連携体制を構築し、もって再現性と拡張性を備えた統合的な科学技術ファイナンス・サービスのモデルを開発し続けた。集積回路、AI、低炭素エネルギーおよび精密医療などの重点分野に焦点を当て、数多くのユニコーン企業や新規上場企業を育成してきた。また、「BOC科学技術革新・パートナーシップ・プログラム（BOC Sci-Tech Innovation Partnership Programme）をさらに前進させた。2025年度末現在、当行全体で科学技術イノベーションをテーマとした合計198のイベントを開催し、10,000近くの多種多様な組織が参加し、800を超える投資機関を招き、7,500社を超えるテクノロジー企業に各種の金融マッチメイク・サービスを提供した。当行は、そのグローバル業務の既存の強みを最大限に活用してテクノ

ロジー企業の海外進出ニーズに応え、企業のクロスボーダー資金の課題の解決を重視した高品質なクロスボーダー金融サービスを提供した。

**政策ツールを活用し、テクノロジー・ファイナンスの成長の勢いを継続的に強化。** 当行は、科学技術イノベーションを支援するための20.0十億人民元の科学技術イノベーション債の発行を成功させた。様々な再貸出ファシリティ（科学技術イノベーションや技術的トランスフォーメーション向けなど）、追加の株式出資および自社株買いを巧みに活用し、再貸出金額は業界トップクラスであった。当行は、テクノロジー企業向けM&Aローンの試運用プログラムを実施し、北京、上海、深圳などで優良テクノロジー企業のM&A取引に金融支援を提供した。当行は、株式投資ファンドの設立を全面的に支援した。2025年度末現在、BOCアセット・インベストメントはAIC（金融資産投資会社）による28の株式投資ファンドを設立し（出資約定額は総額23.43十億人民元）、BOCIチャイナは10の科学技術イノベーション・マスターファンドを設立した（出資約定額は16.68十億人民元）。

## グリーン・ファイナンス

「グリーン・ファイナンス・サービスで選ばれる銀行」となることを目標として、当行は引き続きグリーン・ファイナンスの支援策を改善し、経済社会の発展におけるグリーン・トランジションを推進した。2025年度中に当行は、中国北京環境取引所（CBEEEX）、グローバル・ファイナンス、ユーロマネーおよびジ・アセットなどの国内外の団体から複数のグリーン・ファイナンス関連の賞を受賞した。

**より深い関与を通じてグリーン・クレジットの規模を拡大。** 当行は、世界的な影響力を持つ注目度の高いグリーン・プロジェクトに積極的に参加し、ブルームバーグの「グローバル・グリーンUoPローン」、「グローバル持続可能性連動ローン」および「グローバル・グリーンローン原則準拠ローン」のランキングで中国の銀行の中で第1位となった。当行は、現在建設中の世界最大級の単一施設太陽光発電所および世界最大級の揚水式水力発電所プロジェクトに信用支援を提供した。2025年度末現在、当行のグリーンローン残高（PBOCの統計基準に従って算出）は4,961.455十億人民元となり、同一基準での比較において前年度比で27.83%の増加となった。

**的確な取組みを通じて、グリーンボンド市場で主導的な地位を維持。** 2025年度中に当行は30.0十億人民元のグリーン金融債を発行し、その一部である10.0十億人民元の変動利付債は、国内商業銀行による単一の変動利付債の発行として最大額であった。また、英ポンドと人民元のデュアルカレンシー・サステナビリティ債を発行し、そのうち英ポンド建てトランシェは中国機関が発行した最初の英ポンド建てサステナビリティ債となった。当行は、グリーン債引受市場で中国の銀行として第1位となる428.823十億人民元の国内グリーン債を引き受けたほか、29.571十億米ドルのオフショア・グリーン債を引き受け、ブルームバーグの「グローバル・オフショア・グリーン債」ランキングで中国の同業他社の中で第1位に選ばれた。当行のグリーン債投資は100.0十億人民元を超えており、中国銀行間市場取引者協会（NAFMII）の「2025年グリーン債投資家リスト」で第1位となった。

**調和的なイノベーションを通じてグリーン・ファイナンスの商品・サービスを拡充。** 当行は、預金、ローン、債券、消費者金融および総合サービスの5つの分野にわたる数多くのグリーン・ファイナンスの商品およびサービスを展開した。これには、第三者認証を受けた世界初の多通貨建ての水環境保護預金プログラム、「美麗旅泊ローン」、中国認証排出削減量（CCER）を担保とする担保融資、水域・干潟での水産養殖権を担保とするローンなどの革新的なサービスが含まれた。当行は引受主幹事として、財政部による初めてのロンドンでのグリーン・ソブリン債の発行を支援し、また、世界で初めてEUグリーンボンド基準（EU GBS）と国際資本市場協会（ICMA）のグリーンボンド原則の両方を同

時に満たすグリーンボンドを発行した顧客の支援に当たった。当行は、20近くの新エネルギー車両ブランドと本社レベルでのパートナーシップを確立し、新エネルギー車両の所有者に対して優遇的かつ利便性の高い割賦金融サービスを提供した。個別顧客向けのカーボン・クレジットの算定枠組みを確立し、環境配慮行動のデータを二酸化炭素排出削減クレジットに換算した。

**グリーン・ファイナンス開発の協力関係を強化。**当行は、責任銀行原則（PRB）、自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）およびその他のグリーン・ESG関連のイニシアチブやメカニズムに基づく責務を果たした。当行はサステナブル・マーケット・イニシアチブ（SMI）中国協議会の副議長を務め、英国・中国グリーン・ファイナンス・タスクフォースが主宰する英中自然・生物多様性ファイナンス・ワークストリームの中国における主導的機関となった。海外の支店は欧州、米州、アジア、アフリカおよびその他の地域でサステナブル開発関連の国際会議を積極的に支援し、国際的なフォーラムにおいて当行の視点を発信した。中国金融学会グリーン・ファイナンス委員会の年次総会では、中国銀行のイノベーションとTNFDの実務を発表した。

**人材育成の強化とグリーン・ファイナンス能力の向上。**当行は、第14次5ヶ年計画に基づき、グリーン・ファイナンス人材の育成システムの整備を進めた。8つのモジュールと100超のコースから構成されるオンラインでのグリーン・ファイナンス研修システムの累積閲覧回数は1.50百万を超えた。さらに、従業員のチームとしてのグリーン・ファイナンス・サービス能力を向上させるため、全職階の従業員向けに多面的な対面式研修プログラムを提供した。当行は、国内拠点機関のグリーン・ファイナンスの競争力を一層向上させた。当年度中、28の中核（一級）支店および補完（二級）支店をグリーン・ファイナンスのモデル拠点に選定し、593の営業店をグリーン・ファイナンス専門店として認定した。また、グリーン・ファイナンスやESGに関する社内広報を通じて定期的に業界の最新情報を従業員と共有し、従業員の市場動向に対する意識を高めた。

### グリーン・ファイナンスの総合サービスを通じてグリーンな発展を推進

グリーン資産運用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BOCウェルスマネジメントの運用資産のESGテーマ商品は59.0十億人民元起。</li> <li>・ BOCIMの運用資産のグリーン・ファイナンス関連投資信託商品は18.0十億人民元起。</li> </ul>
グリーン保険	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BOCインシュアランスが提供するグリーン保険は590.0十億人民元起。</li> </ul>
グリーン・リース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BOCフィナンシャル・リーシングのグリーン・リース資産残高は44.0十億人民元起。</li> <li>・ BOCオペレーションは保有航空機の価値でアジアの航空機リース会社中第1位であり、発注した航空機すべてにグリーンでエネルギー効率の高い最新技術を搭載。</li> </ul>
グリーン債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BOCIIは2025年度中、発行総額65.0十億人民元起相当の20件のグリーン債およびサステナブル債の発行に関与。</li> <li>・ BOCIチャイナの2025年度中の国内グリーン債引受けは総額23.0十億人民元起。</li> </ul>
グリーン投資	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BOCアセット・インベストメントおよびBOC-サムスン・ライフのグリーン産業への投資残高は合計で58.0十億人民元起。</li> </ul>

(注)：  
 上記は2025年度末現在の数値。

## インクルーシブ・ファイナンス

当行は、よりの確に顧客のニーズに応えてインクルーシブ・ファイナンスの高品質な発展を推進するため、零細・小規模の市場主体に積極的にサービスを提供し、革新的な金融商品を強化し、サービス・モデルを改良し続け、より利便性の高いサービス・システムを構築した。

**人本位の金融を堅持し、与信サービスの範囲と質を拡充。**当行は、零細・小規模企業向けの金融サービスに「量の確保、質の向上、価格の安定および最適な構成」をもたらすための取組みを進め、かかる企業の金融ニーズにより適切に対応してより多くの市場主体に利益をもたらした。2025年度末現在、零細・小規模企業向けインクルーシブ・ファイナンス融資残高（NFRAの統計基準に従って算出）は前年度末比で21.52%増加して2,770.131十億人民元となり、融資全体の平均増加率を上回った。インクルーシブ・ファイナンス顧客数は前年度比で22.86%増加して約1.84百万人となった。零細・小規模企業向けの新規インクルーシブ・ファイナンス融資の平均金利は2.90%となり、企業の資金調達コストを着実に低下させた。零細・小規模企業融資の資産の質は、全体として管理可能な水準を維持した。

**金融サービスで人民に貢献し、国の発展に向けた優先分野に的確な支援を提供。**当行は、新質生産力（先端技術による新世代の生産力）の育成を支援し、「テクノロジー・ファイナンス+インクルーシブ・ファイナンス」のサービス・モデルの可能性を探り、零細・小規模企業を新たに金融面から後押しし、知的財産権を担保とする融資事業を推進した。当行は、全国規模および省規模の専精特新中小企業（高度に専門的で精密な技術を備える中小企業）57,700社以上に対し、合計827.6十億人民元超の融資を実行した。当行は4年連続で「雇用促進のためのインクルーシブ・ローン」をテーマにイベントを開催し、雇用の安定・促進を図るという社会的責任を果たした。雇用の安定・促進に大きく貢献する力を備える企業に対して特定目的の信用支援を提供し、2025年度にはこうした企業に565.8十億人民元の特定期融資を実行し、また女性や退役軍人の起業支援に特化したサービスを展開した。

**重点分野における取組みを強化し、総合的な農村の活性化に積極的に貢献。**当行は国の食糧安全保障および重要農産品の安定的な生産・供給を支援し、貧困脱却の成果の強化・拡大を図り、また県域・町村（郷鎮）の地場産業を促進した。新しいタイプの農業運営企業を支援し、農業の支援、農業従事者の恩恵向上および所得増大のため金融サービスの効率を高め続けた。農業セクターに対する信用支援を引き続き強化し、農業関連融資の残高は着実に増加した。重点支援県に対する金融リソースの配分をさらに強化し、拠点機関を適切に配置した。農村活性化に特化した1,600超の営業店を設置し、農業、農村地域および農業従事者向けの店舗サービス能力を引き続き強化した。

**デジタル・トランスフォーメーションの深化を図り、サービス体験の改良を継続。**当行は「BOCインクルーシブ・ファイナンス」アプリの機能とサービスを高度化し、顧客体験を向上させるためにサービスの利用シーンの想定を拡大した。自社製の「インテリジェント・マネジメント・プラットフォーム」を改良し、同プラットフォームは業務管理効率の継続的な向上を反映して第7回デジタル・インクルーシブ・ファイナンス・カンファレンスで「デジタル・インクルーシブ・ファイナンス技術革新功績賞」を受賞した。

## 年金金融

当行は、中国の人口高齢化対策に関する国家戦略を積極的に支援した。年金金融、個人年金金融および高齢者介護産業金融の3つの主要分野において、当行は取組みの深化を図り、政府、企業および個人の3つの

主要顧客層を重視して引き続き「BOC年金金融」サービス・システムを発展させた。2025年度には年金金融ブランドである「BOC年金金融」を立ち上げた。その発展の目標を「BOCの100年にわたる伝統を活かして年金金融で第一選択肢のブランドになる」とし、専門サービスを通じて退職時の資産を保全し、商品・サービスに関する幅広い提携基盤（エコシステム）を通じて高齢顧客を支援し、多様なサービスで高齢者介護産業を活性化した。高齢者市場全体でステークホルダーとセグメントを結び付けることで、年金金融の将来の発展を支える革新的なモデルとビジネス・フォーマットを引き続き開拓した。

**多層・多柱構造の年金保険制度に寄与。**当行は専門能力を最大限に活用し、全国社会保障基金、基礎年金保険、企業年金、職業年金および個人年金基金に関する総合的で高品質なサービスを提供した。第3世代社会保障カードのサービス・イノベーションを積極的に探求し、社会保障、金融サービスおよび都市交通・鉄道サービスを統合した初の社会保障カード「BOCチャイナ鉄道・銀行サービス・エクスプレスペイ（BOC-China Railway & Banking Expresspay）」を発行し、居住者の都市間交通利用のワンストップ化を実現するという画期的な成果を挙げた。2025年度末現在、当行の社会保障カード有効発行数は129百万枚、企業年金個人口座数は4.5973百万口座、年金基金の受託運用額は318.033十億人民元、および年金基金の受託管理額は1.32兆人民元であり、当行は企業年金個人口座数および年金受託管理の規模で高い市場競争力を維持している。個人年金サービスの試運用をいち早く始めた銀行として、個人年金制度の全国展開を全面的に支援し、口座開設、掛金拠出、投資および引出しを含む個人年金の総合金融サービスを展開した。貯蓄、ウェルスマネジメント、保険および投資信託の4種の個人年金商品を提供し、10百万人超の個人年金顧客にサービスを提供した。

**個人年金金融サービスのワンストップ・システムを構築。**当行は、貯蓄、ウェルスマネジメント、投資信託および保険を含む豊富な個人年金商品をさらに拡充し、顧客に多様な投資の選択肢を提供した。当年度中に高齢者介護関連ウェルスマネジメントおよび高齢者介護関連投資信託の15商品を導入し、2025年度末現在で運用資産総額は42.824十億人民元に達した。当行のモバイルバンキング・アプリの年金金融セクションは、年金制度の3つの柱に各種の老後資金形成商品を組み入れて、顧客が自身の年金資産を一元的に把握できるようにし、また顧客が目標を設定し明確な貯蓄計画を作成できるよう支援している。管轄下の全営業店が高齢者配慮サービス基準を完全に実施し、設置した年金金融営業店は1,000店超、および形成した「地域高齢者介護サービス連携」は200件超となった。当行は第6回「BOC99 年金金融」テーマ月間を開催し、独自の金融商品シリーズを発売したり各種の高齢者配慮・敬老活動を実施したりして高齢者市場の消費を促した。

**高齢者介護産業と高齢者市場の高品質な発展を支援。**当行は、高齢者顧客向け商品・サービスの供給、高齢者向けインフラの新設、高齢者に配慮した既存施設の改修ならびにスマート高齢者支援器具の研究、開発および設計への金融支援をさら強化するため、PBOCのサービス消費・高齢者介護用の再貸出ファシリティを活用した。これらの取組みにより、高齢者経済を支援するための金融リソースの配分の精度および効率が高まった。2025年度末現在、高齢者介護産業への貸出規模は前年度末比で2桁の成長を遂げた。グローバルなサービス・ネットワーク、クロスボーダーの専門業務および総合的なサービス能力を活用し、「高齢者介護産業パートナーズ・プログラム」の一環として、当行は中国国際サービス貿易交易会（CIFTIS）および中国国際輸入博覧会（CIIE）の開催中に高齢者をテーマとする需給マッチング・イベントや業界セミナー・交流会を開催し、世界中の高齢者介護リソースと国内市場との連携促進を図った。また、政府機関、高齢者介護機関および高齢者顧客向けに幅広いサービスを提供する「中国銀行 長期介護保険＋総合財務プラン（Bank of China Long-term Care Insurance + Comprehensive Financial Plan）」を発売した。

## デジタル金融

当行は、デジタル・トランスフォーメーションを推進するためにフィンテックの可能性を活用し続けた。デジタル・トランスフォーメーションと金融サービスの高度化を中核に据え、デジタル経済エコシステムへの参画を重要な飛躍の機会とし、およびリスク管理の基本原則を徹底することで、充実した技術・データ活用能力を駆使してデジタル経済の成長を活性化し、デジタル金融の高品質な発展を促した。

**開発基盤を強化し、技術力とデータ活用能力の一体的・連動的な向上を追求。** 当行は、計算資源インフラを適切に配置し、4拠点でデータセンターの計画的かつ適切な展開を進めた。技術アーキテクチャの転換を加速し、自律的で制御可能で安全で効率的な金融インフラを構築した。「AI+」開発プランを策定し、大規模モデル・プラットフォームを構築し、またマーケティング、顧客対応、業務運営、内部事務および研究開発の機能向上のため深度求索（DeepSeek）などの各種モデルを運用展開し、400超のAIアシスタントを稼働させた。当行は「データ主導の業務活性化」および「業務に則したデータの応用」を推進し、「全データ集約（Bring in Every Single Grain）」プロジェクトを完了させ、合計で94,000のデータシートを当グループのデータ集約基盤（データレイク）に統合し、本店・支店の有効データを全面的にカバーした。また、データラベリング・センターの設置を進め、対象のデータレベルの総数は10,000超となり、使用頻度は年初に比べ著しく増加した。

**デジタル業務の深化を図り、デジタル・チャイナ構想を活性化。** AIや計算資源インフラなどの中核分野に焦点を当て、当行はデジタル産業の発展に向けた飛躍を全面的に支援し、また従来型産業の徹底的なデジタル・トランスフォーメーションを加速させた。2025年度末現在、デジタル経済分野への融資残高は880.0十億人民幣超となり、前年度末に比べ7.62%増加した。法人向け銀行業務において、当行は電子インボイス、資産運用プラン、物流円滑化サービス、信用状などの商品を国内法人向けオンライン・バンキング・プラットフォームに導入した。また、外国為替専用セクションを導入し、口座照会、振替・送金、領収書電子照会、ダウンロードなどの140超のサービスを高度化した。法人向けモバイルバンキングをバージョン6.0にアップグレードし、電子インボイス、外国為替専用セクション、物流円滑化サービス、デジタル通貨機能などの新機能を導入し、これらがアクティブ顧客の急速な増加の原動力となった。個人向け銀行業務においては、モバイルバンキングの月間アクティブユーザー数が104.90百万人に達し、前年度比で7.11%増加した。当行は、デジタル人民幣を使用した消費を積極的に奨励し、関連する年間取引高は27.762十億人民幣、アクティブな加盟店は累計13.69百万店に達し、いずれも市場ランクはトップクラスであった。当行全体で、個人ウォレット（カテゴリ2以上）および法人マスターウォレットの開設数は合計で25.57百万件となった。

**スマート・リスク管理を高度化し、安全な発展のために守るべき一線を堅持。** 当行は、本店・支店を統合したスマート・リスク管理メカニズムを確立し、当行の統一的な与信システムの管理を強化した。集中リスクと資産の質の管理を支援するために、集中リスク・ダッシュボードが導入された。本店・支店にスマート支援ツールを提供し、当グループの総合リスク管理ポータルの利用履歴は1日平均200,000件超となった。当行は、中国銀行リスク管理デジタル化・スマート化アクションプラン（Action Plan for the Digital and intelligent transformation of Risk Management of Bank of China）を公表し、インテリジェント・リスク管理のための「1+N」モデル体系を構築し、リスク管理のデジタル化・スマート化のメカニズムを改良した。

**グローバル・プレゼンスを拡大し、競争優位性をさらに強化。** 当行は、グローバル・キャッシュマネジメントにおけるクロスボーダー・サービスの能力を強化し、機能の高度化を加速し、クロスボーダー・キャッシュプール業務で主導的な地位を固めた。クロスボーダーeコマース決済商品「BOCクロスボーダーEビジネス・エクスプレス」は、新たな貿易形態向けのワンストップ・デジタル金融サー

ビスを提供した。年間取引高は合計1.2兆人民元に達し、初めて1兆人民元の大台を突破した。当行の海外拠点機関と現地クリアリング・システム間の相互接続を強化し、2025年度末現在で96の海外クリアリング・システムへの直接的なアクセスを確保している。海外法人向けオンライン・バンキング・サービスは56の国・地域において14言語で、および海外個人向けモバイルバンキングは31の国・地域において12言語で利用可能となり、中国の同業他社の中で主導的な地位を維持した。

## 中国本土における商業銀行業務

当行は、大手金融機関としての使命および責務を積極的に果たし、国のマクロ経済政策を効果的に実施し、实体经济への貢献の第一人者としての活動に努めた。2025年度の中国本土における当グループの商業銀行業務の経常収益は487.937十億人民元となり、前年度比で9.762十億人民元（2.04%）増加した。詳細の概要は以下の表のとおりである。

（単位：百万人民元、割合表示を除く。）

項目	2025年		2024年	
	金額	合計に対する割合 (%)	金額	合計に対する割合 (%)
法人向け銀行業務	201,872	41.37%	197,119	41.22%
個人向け銀行業務	231,387	47.42%	232,100	48.54%
資金運用	53,473	10.96%	47,831	10.00%
その他	1,205	0.25%	1,125	0.24%
合計	487,937	100.00%	478,175	100.00%

### 法人向け銀行業務

当行は实体经济のニーズに中軸を据え、当行の法人向け銀行業務の高品質な発展を進めた。現代的な産業システムの構築に積極的に貢献し、国の重要戦略、経済の重点分野および弱点分野への信用支援を強化した。先進製造業やデジタル経済のための産業体系の構築支援サービスの質を高め、地域に根差した新質生産力の発展を推進した。当行はその金融力を活用し、北京・天津・河北（京津冀）地域、長江デルタ地域、広東・香港・マカオ大湾区（「粤港澳大湾区」または「GBA」）および長江経済ベルトなどで地域の協調的発展を支援し、国家戦略の実施に貢献した。法人向け銀行業務の顧客向けに全商品ラインを取り扱うマーケティング・メカニズムを開発し、顧客の金融商品需要への対応力を向上させた。顧客中心の法人顧客サービス・システムを構築し、大中小規模・零細企業を含む各種の顧客グループに対応した多層的・類型別管理システムを整備し、顧客基盤の改善を規模と質の両面で達成した。2025年度末現在の法人顧客の総数は、前年度末比で13.88%増加した。2025年度の当グループの中国本土における法人向け銀行業務の経常収益は201.872十億人民元であった。

### 法人顧客預金業務

当行は、金額と金利の調和のとれた発展（協調的発展）の原則を堅持し、預金業務の高品質な発展を推進し続けた。引き続き顧客中心の理念を強固にし、総合サービス能力を強化するために顧客層別のマーケティング管理システムを改良した。業務構成の最適化を進め、金利設定（プライシング）能力を強化し、リスクと発展の均衡を維持し、合理的な量的拡大と効果的な質の向上を実現し続けた。また、当行の行政機関向け事業における戦略的ポジションを最大限に活用した。財政政策の積極化を踏まえ、政府機関の中核的な課題

に焦点を当てて総合金融サービスを提供した。2025年度末現在、当行の中国本土における商業銀行業務の人民元建て法人顧客預金は前年度末比で281.737十億人民元（3.18%）増加して9,143.963十億人民元となり、市場競争力が一層向上していることが示された。外貨建て法人顧客預金は前年度末から34.313十億米ドル（43.67%）増加して112.887十億米ドルとなり、同業他社の中で主導的な地位を維持した。

## 法人向け貸付業務

当行は顧客の金融ニーズを注視し、国の重要戦略、経済の重点分野および弱点分野への信用供与を拡大し、実体経済への貢献の質と効率を着実に向上させた。国の科学技術の高度な自立自強を支え、戦略的新興産業への信用供与を拡大して現代的な産業システムの構築を支援した。国の環境保全戦略に貢献し、グリーン・クレジットの商品・サービスを改善し、BOCグリーン・ファイナンスのブランドを創設し、もって社会経済の持続可能な発展に貢献した。内需拡大戦略を支援し、製造セクター・民間企業向けの金融サービスを改良し、利用シーン別に整備された提携基盤の拡充を加速し、オンライン商品で画期的な成果を挙げ、サプライサイドの構造改革の深化に貢献した。農村活性化戦略を支援し、現代農業の発展を促進し、貧困脱却の成果の定着・拡大を図った。地域の協調的発展を支援し、地域の实情に応じて主要産業への信用支援を強化することで、優位性の相互補完と高品質な発展を特色とする地域経済構造の形成に向けた動きを金融面から後押しした。商業銀行および投資銀行の一体的構造の強みを最大限に活用して、M&A取引の全過程にわたる顧客ニーズに総合的に対応した。2025年度に当行は、証券時報の「2025年優秀M&Aファイナンス銀行（2025 Outstanding M&A Financing Bank）」に選ばれ天璣（Tianji）賞を受賞した。互恵的な対外開放に関する国家戦略を支援し、企業の世界進出ニーズに対応したホワイトペーパーや中国の「海外進出（走出去）」政策を实践する中国の自動車会社や民間企業を支援するためのアクションプランを発行した。諸外国との経済・貿易協力を強化し、一帯一路の金融協力を支援するための金融サービスを積極的に提供した。2025年度末現在、当行の中国本土における商業銀行業務の人民元建て法人向け貸付金等は前年度末比で1,815.779十億人民元（14.94%）増加して13,971.156十億人民元となり、また、外貨建て法人向け貸付金等は30.854十億米ドルとなった。法人向けグリーンローン、民間企業融資および製造業向け融資は、前年度末比でそれぞれ28.41%、18.35%および17.18%増加した。

### 特別コラム：協調的発展の新構想への貢献

当行は、大手国有銀行としての責務を全うし、地域の協調的発展と密接に連動した業務を展開した。「1つのマスタープランと地域に1つずつのアクションプラン」の枠組みに沿って、当行は重点分野に焦点を当て、リソースの調整を強化し、商品・サービスを拡充し、資金供給の適切な調整を続け、優位性の相互補完と高品質な発展を特色とする地域経済構造の形成に向けた動きを金融面から後押しした。

**3大成長ドライバーの協調的発展を推進し、高品質な発展への原動力を形成。**中国の首都機能の非中枢部分を北京以外に移転するという優先課題に沿って、当行は北京・天津・河北（京津冀）地域の協調的発展を支援し、中央国有企業の財務管理子会社が移転期間中も円滑に金融サービスの移行ができるよう支援し、また、北京 - 唐山都市間鉄道、北京 - 雄安高速鉄道および雄安 - 大興空港エクスプレスなどの重要な地域プロジェクトに金融支援を提供した。「一体化」および「高品質」の原則を重視し、長江デルタ地域全体の共同的発展を支援した。地域の科学技術イノベーションのリソースを活用して技術的優位性を強化し、「長江デルタG60イノベーション回廊グローバルイノベーション・アライアンス・サービス・ソリューション」を発売し、株式、融資、債券、保険およびリースを含む多角的な金融サービスをテクノロジー企業に提供した。粵港澳大湾区（GBA）におけるコネクティビティ（相互接続体制）を強化して地域統合の深化を促し、世界有数の都市群の形成を支援した。香港 - 珠海 - マ

カオ大橋や深圳 - 中山通道などの大型プロジェクトでシンジケートローンの主幹事を務めてインフラの「ハード面のコネクティビティ」を支援する一方、mBridgeを通じたクロスボーダー送金や決済機関向けのクロスボーダー人民元決済などの革新的なクロスボーダー・サービスの提供を開始し、ルールや制度の「ソフト面でのコネクティビティ」も推進した。

**長江経済ベルトおよび黄河盆地のグリーンな発展を支援し、高品質な発展に向けた環境保護基盤を強化。** 当行は、長江経済ベルトについては「長江の保護強化、乱開発の阻止」、および黄河盆地については「環境保護の優先、環境ガバナンスの重視」という戦略的要請を着実に実行した。グリーン・ファイナンスを実施し、グリーンローンとグリーンボンドの供給を増やし、長江流域の環境の保護・復元、長江周辺の省・都市における産業のグリーン・トランジション、および黄河盆地における大規模貯水インフラ建設などの重点分野への取組みの深化を図り続け、もって長江・黄河グリーン発展ベルトの高品質な発展を支援した。

**西部地域の大規模開発、北東地域の全面的活性化および「中部地域の振興推進」イニシアチブの金融リソースを拡充し、地域の協調的発展を推進。** 当行は、地域中核都市群の発展に伴う機会を捉え、主要都市や重要分野に金融リソースを的確に調整して配分し、地域経済の要素集積能力を高めた。主要な農業地域が中部、西部および北東部に集中していることを踏まえ、国の食料安全保障目標に沿って地域農業と農村の近代化を支援した。主要な穀物生産地域の農業リソースに基づき、「一県一品」戦略に注力し、穀物の増産、農業従事者の所得増加、地域の農業特産品の開発および農村部のeコマースの促進を重視した革新的なインクルーシブ・ファイナンス与信商品を展開した。

## 投資銀行業務

当行は、グローバル総合業務の強みを最大限に活用し、債券の引受け・販売、資産証券化および株式投資サービスなどの多様な金融商品および総合金融サービス・プランを提供した。専門的なサービスを通じて顧客の直接金融のニーズに応え、国内資本市場の多層的な発展を支援した。当年度中、中国銀行間債券市場において債券引受額ではトップクラスであり、全国銀行間市場取引商協会が扱う民間債券（クレジット・ボンド）の引受販売額では市場で第1位であった。グリーン・ファイナンスの発展を着実に推進し、グリーンボンドの引受けで市場をリードした。また、科学技術イノベーション債の第1回の引受けに参加して債券発行によるテクノロジー企業やエクイティ投資機関の資金調達を支援し、M&Aノートや年金債などの革新的な商品の引受けにも初期から関与した。パンダ債の引受額では12年連続で第1位に、また中国の発行体によるオフショア債券およびオフショア人民元債券の引受額でも数年連続で第1位となった。資産証券化の引受額は同業他社中で第1位であった。債券の引受け・販売、資産証券化およびエクイティ・ファイナンスの顧客ニーズに総合的に対応し、また専門的な投資銀行サービスも提供した。

## 金融機関業務

グローバルかつ一体的なビジネス・プラットフォームを活用し、世界各地の顧客に総合的で高品質な金融サービスを提供した。

**各種金融機関との協力関係を緊密化。** 当行は、世界の1,500以上の金融機関とコルレス関係を維持し、また117の国・地域のコルレス銀行に1,630のクロスボーダー人民元決済口座を開設して中国の銀行でトップクラスの地位を築いた。人民元クロスボーダー銀行間決済システム（CIPS）を推進し、国内外の700超の金融機関とパートナーシップを結んで同システムへの間接参加窓口として機能し、同業他社の中で最大の市場シェアを獲得した。適格外国投資家（QFI）向けカストディ（資産保管）業務および海外中央銀行その他の政府系

機関向けエージェンシー（代理）業務では、顧客基盤および事業規模の両面で業界をリードした。また中国銀行間債券市場（CIBM）では、海外拠点機関の投資債券保管額で第1位となった。

**人民元の国際化を積極的に推進。**当行は、人民元の国際化事業のためにグローバル・ロードショーを開催したりマーケット・プロモーションを実施したりする中で、中国資本市場を包括的な人民元建て投融資サービスの提供起点として活かし、通貨スワップ協定に基づく人民元の商業利用を促進した。

**ソブリン機関および国際開発金融機関と多面的なパートナーシップを構築。**当行は、アジアインフラ投資銀行、新開発銀行、アジア開発銀行、アフリカ輸出入銀行、ならびにハンガリー政府およびシャルジャ首長国政府によるパンダ債発行を支援した。

**資本市場における商品供給を拡充。**当行は、保険会社の運用資金によるゴールド投資の試運用プログラムを支援し、保険会社による上海黄金交易所での資金運用参加を支援するサービス・スキームを策定し、会員保険会社6社に対して取引気配値、カストディ（資産保管）、証拠金預託サービスを提供した。自由貿易試験区オフショア債券にいち早く取り組み、世界で初めて上海自由貿易試験区オフショア債券プロジェクトを実施し、多くの海外投資家の関心を集めた。

## 取引銀行業務

当行は、外国為替や貿易の専門性の強みを最大限に活用して、高水準の対外開放を積極的に支援した。当行は、引き続き取引銀行業務のデジタル化・スマート化の深化を図り、国内外の市場と強調してリソースを調整し、実体経済への貢献の質と効率を着実に向上させた。

**貿易・投資の円滑化支援を強化するため、クロスボーダー・サービスを活用。**当行は、貿易企業の安定的で持続可能な発展を支援するため、貿易安定化措置やクロスボーダー貿易の円滑化の強化策を含む一連のサービス・プログラムを策定することにより、貿易支援制度を継続的に改善した。クロスボーダー決済高は着実に増加した。外国為替の利便性向上策を引き続き推進するとともに、「BOCクロスボーダー送金エクスペレス」、貿易書類のオンライン処理や保証状などのサービスの段階的な高度化を図った。当年度中、当グループの国内拠点の国際決済高およびクロスボーダー人民元決済高はそれぞれ4.45兆米ドルおよび17.7兆人民元を超えてマーケットリーダーの地位を維持し、貿易関連文書および保証状の当行の競争優位性はさらに強度を増した。また、新たな貿易形態においても急速な成長を遂げた。顧客に「バリューチェーン全過程の支援とグローバル対応」を提供するクロスボーダーeコマース向け総合サービス・システムを強化したことで、当行のクロスボーダーeコマースの年間決済高は前年度比45%増の1.18兆人民元となり、マーケットリーダーの地位を維持している。グローバル・キャッシュマネジメント・サービスの質と効率を総合的に強化し、国際金融センター、グローバル通貨、ベンチマーク産業および「海外進出（走出去）」を実践する中央国有企業をすべてカバーできるようになった。人民元と外貨の統合キャッシュ・プーリングを26の省と地方自治体で多国籍企業向けに先行的に試運用し、クロスボーダー・キャッシュプールの取扱規模で市場をリードした。

**基本原則を堅持しつつイノベーションを追求し、法人向け国内業務サービスの質と有効性を強化。**当行は、法人口座周りの手続きを慎重に構築し改善を重ねることで法人向け銀行業務の基本的なサービスを一層強化し、もって口座開設の簡素化、口座変更のセルフ化および口座解約の一元化を実現した。フォームの簡素化やレポート処理のスマート化を通じて送金サービス・プロセスの改良を加速し、効率的で便利な金融サービスで企業を活性化するために法人送金業務の集約化を推進した。サプライチェーン取引金融の総合サービスでは、手形、信用状、売掛金の電子証憑などの商品を網羅的に提供した。ワンストップで即時に手形発行や割引を行いたい産業チェーン顧客層の決済・資金調達ニーズに対応するために、「BOC手形eコネク

ト（BOC Bill e-Connect）」の業務モデルを導入した。2025年度末現在、人民元建て法人決済口座は前年度末比で12.49%増加した。2025年度のサプライチェーン取引金融の取扱高は、前年度比で37%増加して3.1兆人民元となった。

#### 特別コラム：現代的な産業システムの構築に向けた動きを金融面から後押し

当行は、国家戦略の実施に全力で取り組んでいる。金融サービスのイノベーションの深化に重点を置き、既存産業の高度化、新興・未来志向産業の発展および現代的なインフラ・システムの構築に幅広く貢献した。現代的な産業システムの強化・高度化の動きを金融面から新たに後押しし続けることで、新たな飛躍を実現し、成長基盤を強化し、発展を活性化することを目指した。2025年度末現在、当行の製造業融資の総残高および中期・長期融資残高はそれぞれ約3.5兆人民元および約1.5兆人民元となり、それぞれ第14次5ヶ年計画期間の期初金額の2.4倍および3.3倍となった。

**現代的な産業システムを強化および高度化し、既存産業の高付加価値化に貢献。** 既存産業は国家経済の根幹であり、現代的な産業システムの土台である。第14次5ヶ年計画の開始以来、製造セクターの高度化、スマート化およびグリーンな発展を積極的に支援してきた。2025年度末現在、当行のハイテク製造業融資は700.0十億人民元超となり、第14次5ヶ年計画期間の期初金額の2.5倍となった。

**金融力を通じて新たな成長ドライバーを活性化することで、現代的な産業システムの飛躍を実現。** 中国の新興産業、新業態および新たなビジネスモデルが生み出す付加価値のGDPに占める割合は年々上昇しており、2025年も同様であった。新エネルギー、新素材、航空宇宙および低高度航空産業（低空経済）を含む戦略的新興産業は、加速度的な集積効果を示した。当行は戦略的新興産業向けの的確な金融支援を提供し続け、同産業への融資残高は2025年度末現在で3.2兆人民元超となった。

**現代的なインフラの構築により、現代的な産業システムの基盤を強化しその展開を活性化。** 現代的なインフラ・システムは現代的な産業システムの「背骨」であると同時に「ライフライン」でもある。当行は専門性の強みを最大限に活用し、金融サービスを通じて現代的なインフラの整備を支援した。2025年度末現在、当行のインフラ関連融資（電力・熱供給、輸送および水利に関する融資など）の残高は約5兆人民元となった。

#### インクルーシブ・ファイナンス業務

当行は、インクルーシブ・ファイナンスが対象とする幅広い顧客層へのサービス提供に熱心に取り組み、重点産業と弱点分野に注力し、サービスの質と効率を高め、ウェルビーイングの向上に貢献した。引き続き「信貸工場（Credit Factory）」モデルなどの独自の強みを活用し、業務プロセスを改良し、利用シーン別に整理されたデータ高度活用型金融サービス・モデルの構築に努めた。2025年度末現在、当行の零細・小規模企業向けインクルーシブ・ファイナンス融資残高（NFRAの統計基準に従って算出）は前年度末比で21.52%増加して2,770.131十億人民元となった。顧客数は前年度末比で22.86%増加して合計1.84百万となった。全方位的な農村活性化を進めた結果、農業関連融資残高は一貫して増加し、農業関連インクルーシブ・ファイナンス融資の成長ペースは当行の平均融資増加率を上回った。サービスの質と効率を高めるためにテクノロジーを活用し、中小企業向けに金融活用促進活動を実施した。「産業チェーン別月間」キャンペーンを通じた専精特新中小企業融資促進アクションプランを策定し、専精特新中小企業の発展に向けた金融支援を提供した。知的財産権を担保とする融資高は38.260十億人民元となり、顧客数は4,000を超えた。人々に利益をもたらすことに努め、自営業者、都市部への転入居住者（新市民）、貿易事業者および退役軍人などの顧客層

をターゲットとする「名特優新（有名・特色・優良・革新）商品」ローン、「恵創貸（Huichuang）ローン」および「恵軍貸（Huijun）ローン」などの特化型金融サービスを展開した。

## 年金業務

当行は、高齢化社会に積極的に取り組む国家戦略を忠実に実行し、多層的で多様な年金保険制度の開発を全面的に支援し、年金業務の充実および拡大を推進した。2025年度末現在、年金基金の受託運用額は318.033十億人民元となり、前年度末比で58.942十億人民元（22.75%）増加した。当行に開設された企業年金個人口座は4.5973百万口座となり、前年度末比で0.1616百万口座（3.64%）増加した。企業年金サービス提供先の法人顧客は20,000社を超えた。

## 個人向け銀行業務

当行は、顧客中心のアプローチを堅持し、ウェルビーイングの支援に尽力し、個人向け金融サービスの高品質な発展を加速させた。2025年度末現在、当行の国内商業銀行業務の個人顧客数は約554百万人となり、前年度末比で2.66%増加した。2025年度の中国本土の個人向け銀行業務の経常収益は231.387十億人民元であった。

## 口座管理業務

当行は、インクルーシブで高品質な口座管理サービスの提供に取り組んでいる。基本的な顧客サービスのプロセスの改良を加速し、口座開設、取引限度額の変更およびカードの再発行/更新などの主な業務シーンで店頭サービスのペーパーレス化を推進し、もって顧客サービスの利便性を高めた。個人年金業務を強化し、年金口座開設、掛金拠出から資産管理までを網羅するようワンストップ型総合年金サービス体系を拡充した。2025年度末現在、個人年金口座管理サービスを10百万人超の顧客に提供し、掛金拠出額は累計で10十億人民元超となり、複数のサービスが業界トップクラスの品質と評価された。香港とマカオでは引き続き中国本土の個人年金口座開設の立会人サービス（いわゆる「粵港澳大湾区口座開設」）を推進し、また安全で便利なデジタルカード・サービスを提供した。2025年度末現在、「粵港澳大湾区口座開設」サービス経由で440千件超の口座が開設され、前年度末比で7.83%増加した。個人向けデビットカードの年会費や小口口座の管理手数料を免除するなど、手数料の引下げや利益還元を積極的に行った。

## 富裕層向け金融業務

対外開放と相互利益の原則を厳格に堅持し、当行はウェルスマネジメント業務の質の高い発展を強力に推進した。「全市場+全グループ（market-wide + Group-wide）」の商品ラインナップを追求して商品の選択性および管理能力を強化し続けた。市場状況に基づき、モニタリング評価、柔軟な改良および顧客特性に応じた資産分散を行った。2025年度末現在で2,295の個人向けウェルスマネジメント商品および5,246の公募投資信託商品を販売し、様々な資産クラス、資産形成戦略および地域にわたり顧客のウェルスマネジメント需要に応えた。ウェルスマネジメント会社との協力関係を着実に拡大し、最大20社と提携してマーケットリーダーの地位を維持した。商品とサービスのイノベーションを強化し、市場で初めて成果に運用報酬を連動させたアクティブ運用公募投資信託商品を提供した。市場に先駆けてカナダ・ドル建てウェルスマネジメント商品を発売し、また豪ドル建てウェルスマネジメントの新商品を発売するなど、個人向け外貨建てウェルスマネジメント商品の種類の豊富さでマーケットリーダーの地位を維持し、関連商品群の運用残高では市場第1位であった。流動性、収益性および安全性に対する顧客の多面的なニーズに応えるため、資産配分の専門的能力を高め、顧客のリスク選好や市場状況に応じた資産配分を提言し、ウェルスマネジメント総合プランを提供した。顧客対応能力を全プロセスにわたって充実させ、グローバル投資戦略情報サービス・システム

である「BOCインベストメント・ストラテジー」の改良を続けて運用期間の異なる主要な資産カテゴリーをカバーするようにした。モバイルバンキング・コミュニティの「フォーチュン（財富号）」を拡大し、顧客により幅広い市場データと投資家教育コンテンツを顧客に提供した。2025年度末現在、「フォーチュン」コミュニティには、ファンド、保険会社、証券会社およびウェルスマネジメント会社をはじめとする44の協力金融機関が参加していた。ウェルスマネジメント商品の当行モバイルバンキング・プラットフォーム上での双方向表示を改良して操作性を向上させる取組みを続けた。

2025年度末現在、中・高所得層顧客の顧客基盤および関連する運用資産の着実に増加により、当グループの個人顧客の金融資産運用残高は17.58兆人民元となった。国内で販売された個人向けウェルスマネジメント商品の運用残高は、前年度末比で11.80%増1.54兆人民元となり、販売された公募投資信託商品の総額は前年度末比で12.73%増加しての406.321十億人民元となった。2025年度の公募投資信託の販売高は前年度比で5.70%増加して440.961十億人民元となり、個人保険の販売保険料は前年度比で17.50%増加して48.208十億人民元となり、現物貴金属の販売高は前年度比で113.62%増加して74.552十億人民元となった。中国本土では8,506のウェルスマネジメント・センターおよび1,278の富裕層向けウェルスマネジメント・センターを設置している。

2025年度中、当行は、中国基金報の「優秀ウェルスマネジメント機関英華（Yinghua）賞」および「優秀ウェルス・セールス銀行英華賞」、証券時報の「2025年ウェルスマネジメント銀行天璣（Tianji）賞」、ならびに中国証券報の「ウェルスマネジメント銀行サービス金牛（Golden Bull）賞」を含む複数の業界賞を受賞した。

## 消費者金融業務

当行は、居住者の消費ニーズに密着して消費者金融のサービス向上に集中的に取り組んだ。消費拡大を目的とした一連の政策に迅速に対応して、当行は消費者金融の発展に向けた消費回復支援中国銀行特別アクションプラン（Special Action Plan of Bank of China for Developing Consumer Finance to Support Consumption Recovery）を発表し、消費喚起と内需拡大のための的確な施策を含む「BOCロードマップ」を体系的に策定した。国家の戦略およびプランを着実に実施し、引き続き住宅ローンの提供を引き続き拡大することで、不動産市場の安定化に向けた取組みを支援した。市場の安定と見通しの確保に向けた政府の金融政策パッケージによる要請、および関連する負担軽減措置や政府の金利補助を積極的に実施し、政策の恩恵を確実に消費者に届けた。2025年度末現在、中国本土における当行の商業銀行業務の人民元建て個人向け貸付金残高は6,021.226十億人民元であった。

## プライベート・バンキング業務

当行は、グローバルで総合的なカスタマイズ型プライベート・バンキング・サービスを引き続き展開した。グローバル資産分散戦略のレポートを定期発行して、投資アドバイザーサービスを向上させた。全商品領域にわたり商品販売体制を見直し、クロスボーダー・プライベートFOF（ファンド・オブ・ファンズ）商品を発売してグローバルな資産分散能力を強化した。カスタマイズ型資産配分ソリューションを提供し、資産分散の高度化を図った。顧客やその家族の財産の保全と承継に注力し、引き続き信託業務の発展を推進した。ウェルスマネジメント・サービス信託および慈善信託の顧客数は、前年度末比で64%増加した。当行は「起業家オフィス（Entrepreneur Office）」サービスを強化し、「GBIC（政府、企業、投資、消費）」向け交流フォーラムの機能の高度化を図った。グローバルな総合サービスを強化し、中・高所得層顧客を対象に子会社間での簡易相互認証やベネフィットの共有を実現し、クロスボーダーで一体的なサービス体験を向上させた。社会的責任を果たすために11年連続で「BOCプライベート・セレクト - 慈善プラットフォーム - 春蓄

プロジェクト（Spring Bud Project）」を実施し、慈善関連の商品・信託の設定を促進し、無形文化遺産の保存・伝承のための「エターナル・フレーム（薪火相伝）」イニシアチブを実施した。

2025年度中、当行はユーロマネーから「最優秀中国国有プライベート・バンク」および「最優秀インパクト投資プライベート・バンク」、アジア・プライベート・バンカーから「最優秀プライベート・バンク（国内）」、「最優秀プライベート・バンク（ウェルス・プランニング）」、「最優秀プライベート・バンク（起業）」および「最優秀プライベート・バンク（社会貢献）」、ジ・アジア・バンカーから「グローバル企業家・事業オーナーのための中国最優秀プライベート・バンク」、ならびに中国基金報から「優秀プライベート・バンク」の各賞を受賞した。リテール・バンキングの「プライベート・バンキング拠点トップ100」に当行の13の支店が選ばれた。

## 個人向け外国為替業務

当行は、主要な顧客、地域およびビジネスに集中し、個人向けクロスボーダー商品・サービスのイノベーションを加速し、サービス能力の適切な見直しを続けることでその主導的な地位を強化した。国のクロスボーダー決済インフラへの新規相互接続を積極的に支援し、中国本土・香港間のペイメント・コネクト・サービスをいち早く導入し、関連取引の累計取扱高で市場をリードした。継続的にクロスボーダー金融サービスの利便性向上を図り、外貨持出許可証のデジタル化などの利便性向上策を実施した。2025年度末現在、当行は個人向け外貨・人民元間の両替取引高および外貨建て個人向け預金の残高で国内市場をリードした。また、個人向けの預入・引出の対応通貨数（22通貨）および個人向け外貨現金両替の対応通貨数（36通貨）で引き続き同業他社をリードした。

## 銀行カード業務

当行は顧客の幅広いニーズに対応するために銀行カードの商品・サービスを改良し続け、もって銀行カード業務の発展の質と効果を高めた。

**デビットカード・サービスの質と効率を高めてウェルビーイングを支援。**当行は「オールインワン・カード」の機能の高度化を通じて社会保障カードの機能を一層充実させ、第3世代の社会保障カードである「BOC中国中鉄・銀行エクスプレスペイ（BOC-China Railway & Banking Expresspay）」を天津で発行し、金融サービス、社会保障および地域内・都市間交通の機能を1つのカードにまとめ初の銀行となった。2025年度末現在、社会保障カード（物理カード）の合計発行数は128.5958百万枚となった。国の農村活性化戦略に積極的に対応し、農村活性化を謳ったデビットカードの普及活動を強化し、その合計発行数は9.2408百万枚となった。デジタルサービス能力を高めるため、クイックペイメント（快捷支付）のカード紐付け登録や決済プロセスの顧客体験を改善した。革新的なクイックペイメント・ブランドとして「BOCトラベル・ベネフィット」を立ち上げ、旅行・観光、夜間経済（ナイトタイム・エコノミー）、クロスボーダー消費および学生消費などのセクターでの消費促進のため、各種の決済インセンティブを設定した。2025年度のデビットカードによるクイックペイメント取引高は8兆人民元超となった。2025年度末現在、デビットカードの累計発行数は738百万枚超となった。

**クレジットカードの専門的なサービス能力を最大限に活用して顧客の多様なニーズに対応。**消費拡大という国家政策を実行するため、当行は引き続きクレジットカード業務の高品質な発展を推進した。重点顧客層に焦点を当て、プライベート・バンキング、富裕層ウェルスマネジメントおよびウェルスマネジメントの顧客向けの「長城（グレート・ウォール）」プレミアム商品シリーズで提供している優待を拡充し、利用者によるカスタマイズが可能な優待利用制度を導入した。若年層顧客向けにはカピバラをモチーフにした「YOUカード」を発行し、また文化・観光顧客向けには「BOC海南自由貿易港」クレジットカードおよび「BOC四川

- 重慶広域カード」を発行し、もって顧客ロイヤルティを高め、サービス体験を向上させた。業務プロセスとサービスを改善し、新エネルギーの大手ブランドとの緊密なパートナーシップを構築し、これらにより新エネルギー自動車分割ローン事業のコア競争力を高めた。住宅リノベーション、家財および家電などの重点分野でチャネル横断的なパートナーシップを拡大し、多様化する居住者の消費ニーズに応えるために柔軟なサービスを提供した。政府補助金プログラムから生じる機会を積極的に捉え、衣類、食品、宿泊、交通およびショッピングなどの重要な消費シナリオの構築に注力した。WeChat PayやAlipayなどの大手決済機関との協力を緊密化することにより、BOCカードとの紐付け登録サービスの顧客基盤を固め、取引規模を拡大し、居住者の消費ニーズに応えるために多様な消費シーンをカバーする決済特典やボーナス・ポイント特典を付与した。2025年度末現在、クレジットカードの累計発行総数は150.0975百万枚となった。クレジットカード・ローン残高は486.005十億人民元となった。クレジットカード取引高は1,103.677十億人民元となった。クレジットカードの分割払総取扱高は221.827十億人民元となった。

## 決済加盟店業務

「人民のための決済」の原則を堅持し、当行は顧客体験の向上に向けた戦略を堅持し、決済サービスの改良を着実に進めた。

**重点顧客層のニーズに対応。**当行は高齢顧客向けの決済サービス能力を強化した。2025年度末現在、銀行サービス営業店の100%が高齢者に配慮した改装を実施済みであり、また「少額現金パック（零钱包）」の累計販売は合計6百万セット超となった。訪中外国人の飲食、宿泊、交通および旅行の決済ニーズに対応して、加盟店ネットワークを拡大し続け、海外カードの加盟店獲得業務においてマーケットリーダーの地位を維持し、PBOCの指定する重点加盟店の決済を100%受け入れた。ATMのサービス能力を向上させ、大手国際ブランドが付帯する海外銀行カードに週7日24時間対応のATM現金引出サービスを提供した。ATMのインターフェースを多言語対応とし、主要地域では外貨の少額現金引出機能の提供を開始した。

**主要な業務シーンに着目。**当行は鉄道eカードのサービスを都市間鉄道90路線に拡大し、北京・天津・河北（京津冀）地域、長江デルタ地域、広東・香港・マカオ大湾区などの主要地域を網羅して46百万人超にサービスを提供した。利用頻度が高いシーンとして特に国際ビジネス地区、交通ハブ拠点および文化・観光施設などに着目し、海外カードの決済受入サービス支援を強化し続けた。2025年度の海外カードの決済受入取引高は、前年度比で約75.73%増加した。

**主要展示会へのサービス提供。**主要な国際イベントにおいて決済の利便性向上を精力的に支援し、中国輸出入商品交易会（広州交易会）、中国国際輸入博覧会（CIIE）および中国国際サービス貿易交易会（CIFTIS）などのイベントで海外カードの決済受入環境を整備して円滑で便利な決済プロセスを提供した。

## 金融市場業務

当行は、金融市場の動向を注視し、市場の変化に積極的に対応し、金融市場業務における独自の強みを活用し、慎重かつ法令に準拠した業務運営の確保に努め、業務構成を継続的に調整し、もって金融市場業務の高品質な発展を促した。

## 投資業務

当行は、マクロ経済および金融市場動向の専門的な予測・分析強化を続け、ポートフォリオの構成を機動的に見直し、市場リスクと投資機会の効果的なバランスを確保した。実体経済の発展を支援し、中国国債、地方債、科学技術イノベーション債、グリーンボンドおよび民間企業債などの重点分野への人民元建てポートフォリオ投資を拡大し、グリーン債務性金融商品の投資家としての主導的地位を維持し、また銀行間市場

科学技術イノベーション債投資に参加した初の銀行となった。中国の債券市場の対外開放を支援するため、「FTSE BOCチャイナ地方債インデックス・シリーズ」を組成した。外貨建てポートフォリオへのアクティブ運用の強化および投資分散を行い、一帯一路のパートナー国が発行する債券について高品質な投資機会を積極的に見出し、資産・通貨のポートフォリオの分散を進めることで、リスクを適切に管理しつつ外貨建てポートフォリオの規模とリターンを安定的に増加させた。

## トレーディング業務

当行は、金融市場サービス・システムを改良し続け、総合的な顧客対応能力の向上に注力した。

**マーケットリーダーの地位を持続的に強化。**新興国通貨への対応力強化のため、当行は対人民元為替取引でセルビア・ディナールおよびポーランド・ズロチの取扱いを開始して対人民元取引対応外貨数を合計42としたほか、ブラジル・リアル直物為替取引を顧客のために初めて実施した。こうした取組みにより、対人民元為替取引高および取扱外貨数において国内市場をリードした。20万超の法人顧客に対人民元為替取引を提供し、そのうち10万超の法人顧客がオンラインチャネル取引を利用した。実体経済に全力で貢献し、為替リスク中立の理念を積極的に提唱し、金融市場取引手段を幅広く利用して企業の為替レートリスク管理を支援した。電子チャネルの機能の強化を続け、また中小・零細企業向けのヘッジ・サービスの質と効率を高めた。

**多層的な資本市場の構築を推進。**当行はCIBM（中国銀行間債券市場）の「科学技術イノベーションボード」の発展を支援し、華泰証券と共同で「中国銀行・華泰証券短期・中期科学技術イノベーション債共同クォーターション・バスケット」を設定し、CIBMの「金融科学技術債基準バスケット」のクォーターション（相場提示）業務に積極的に参加した。店頭（OTC）債券業務を改善し、多層的な債券市場の発展を支援し、商品供給を拡充し、OTC債券市場の取扱能力の増強を加速させることで、多層的な債券市場の発展を支援した。主要マーケットメーカーとしての責務を積極的に果たすことで、数年連続で中国外貨取引センターから「人民元為替市場優秀マーケットメーカー（Excellent RMB FX Market Maker）」および「通貨ペア別人民元為替市場マーケットメーカー（Excellent FX Pair Market Maker）」を受賞し、上海黄金交易所でもゴールドのマーケットメーカーの中で主導的な地位を維持している。クオンツ・トレーディング戦略を引き続き拡充・改善し、トレーディング業務シーンにおける人工知能（AI）などの新技術の応用を探求してマーケットメイクや相場提示の能力を向上させた。生産要素市場（factor market）の発展に積極的に参加し、中国の金融機関として初めて香港市場でゴールド関連契約取引を実施・完了した。保険会社の運用資金向けの上海黄金交易所の試運用プログラムを支援し、保険会社とのゴールド現物取引を初めて実行した。

**金融市場の高水準の対外開放に貢献。**当行は国際資本投資チャネルの能率向上をさらに進め、海外拠点機関の投資家向けサービスを拡充し続けた。ボンド・コネクト（北向：香港から中国本土）制度下でいち早くマーケットメーカーとしてレポ取引を実施し、ボンド・コネクト（債券通）、スワップ・コネクト（互換通）およびレポ・コネクト（回購通）の制度を網羅する海外機関投資家向けの包括的な商品・サービス体制を一層強化した。海外機関投資家といち早くスワップ・コネクト契約を締結し、スワップ・コネクト商品の拡充および高度化に参画した。「ボンド・コネクト（北向：香港から中国本土）優秀マーケットメーカー」賞を8年連続で受賞した。過去3年にわたり海外機関投資家との年間債券取引高は常に1兆人民元を超え、マーケットリーダーの地位を維持した。人民元の国際化を支援するため、商品・サービスのラインナップを拡充し、人民元建て資産担保業務のイノベーションを積極的に進めた。

**リスクに対する強固な防御態勢を構築。**当行は「業務の一元化・管理の統合」を堅持し、金融市場の予測・分析における先見性、主体性および専門性を強化し、高格付債券への投資配分を高め、保有債券の国別構成を分散させ、国際貿易動向や市場ボラティリティの変化に機敏かつ効率的に対応した。金融市場業務の

インフラ整備を強化し、マスター契約や担保などの金融市場取引リスク軽減手段の活用の深化を図り続け、カウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーを圧縮した。その結果、当行のリスク管理・統制能力は継続的に高まった。

## 資産運用業務

当行は居住者の資産の増加やクロスボーダー資産運用セクターの拡大に伴う市場機会を捉え、商品体系の見直しを続け、チャンネル開拓を強化し、投資関連の調査を拡充し、コンプライアンス・リスク管理能力を一層高め、もって資産運用業務の高品質な発展を推進した。実体経済および居住者のウェルスマネジメントに積極的に貢献し、BOCウェルスマネジメント、BOCIM、BOCIチャイナ、BOCアセット・インベストメント、BOC香港アセットマネジメントおよびBOCIプルデンシャル・アセットマネジメントなどの拠点機関と連携して資産運用業務を展開し、幅広い資産クラスおよび多様な投資戦略を全投資サイクルで取り揃えて個人投資家および機関投資家に内外通貨商品を提供し、特定テーマ型の各種イノベーション商品の発行を引き続き加速した。2025年度末現在、当グループの資産運用業務規模は3.68兆人民元となり、市場での影響力の高まりを示した。

## カストディ（資産保管）業務

当行は、引き続きシナジー効果を活かしてカストディ業務の発展を強力に後押しし、もって同業務の安定的で確実な成長を推進した。公募ファンド関連のカストディの規模は市場を主導するペースで増加し、ウェルスマネジメント子会社が同業他社機関から獲得した顧客の数は46%増加した。多くの大手保険会社と契約を結び、また北京市の職業年金制度のカストディ銀行に追加選定された唯一の銀行となった。公募不動産投資信託（REIT）のカストディ件数は市場でトップクラスであった。2025年度末現在、当グループのカストディ資産は24.5兆人民元となり、その内訳には保険資産5.5兆人民元、公募ファンド2.7兆人民元、年金基金2.3兆人民元および銀行系ウェルスマネジメント商品2.1兆人民元が含まれた。国内カストディ資産の規模およびカストディ手数料収益市場シェアの両方が過去最高となり、それぞれの成長率は大手同業他社の中でもトップクラスであった。カストディ関連預金の平均日次残高は502.4十億人民元となり、これも過去最高となった。

## 村鎮銀行

中銀富登村鎮銀行は、当行がインクルーシブ・ファイナンスの高品質な発展を進め、農村活性化の国家戦略を実践していくための重要なプラットフォームである。当行は「地域の発展に注力し、農業従事者や小規模企業を支援し、地域社会とともに成長する」という理念に沿って、県規模の零細・小規模企業、個人事業主、給与所得者および農業従事者に現代的な金融サービスを提供することに尽力している。2025年度末現在、中銀富登村鎮銀行は22省（中央政府直轄の地方自治体を含む。）で134の村鎮銀行および185の支店（出張所）を設置していた。登録資本金は10.585十億人民元、資産合計は104.455十億人民元、および純資産は15.740十億人民元であった。2025年度の中銀富登村鎮銀行の当期純利益は212百万人民元であった。

中銀富登村鎮銀行は、商品体系およびサービス・システムを継続的に改善し、顧客基盤および事業規模をさらに拡大した。実体経済に貢献するため、同行は零細・小規模企業および個人事業主への支援を強化した。同行はまた、農村の活性化を後押しし、農村世帯に金融サービスを提供し、大規模農畜産経営体や家族経営農場などの農業関連事業体へのサービスの質および効率を向上させた。同行は、デジタル・トランスフォーメーションを推進し、もって県級金融サービスの「ラスト・マイル」の障壁の解消を図った。同行はまた、農業従事者・小規模企業支援業務ラインの総合リスク管理システムを改良した。同行の不良債権比率

は1.78%、および不良債権に対する貸付金等減損引当金の比率は191.19%であった。2025年度末現在、同行の預金合計残高および貸付金残高はそれぞれ81.337十億人民元および86.517十億人民元であった。

中銀富登村鎮銀行は当年度中に複数の賞や表彰を受け、これには人民網（people.cn）の「人民匠心（People's Craftsmanship）サービス」賞、中国金融伝媒の「2025年金融消費者保護およびサービス・イノベーション優秀事例」、チャイナ・ファイナンスの「第7回金融業界年間優秀ブランド事例」、中国村鎮銀行発展フォーラム組織委員会の「社会的責任の実践における2024-2025年全国村鎮銀行優秀主幹銀行（National Outstanding Lead Sponsor Bank for Village Banks）」などが含まれた。

## グローバル業務

当行は、グローバル業務の強みを最大限に活用し、グループ内の連携をさらに緊密化し、グローバル水準の専門業務にどこからでもアクセス可能なサービス体制を最大限に活用し、グローバルに発展する能力および国際的な競争力を高め続けた。

**グローバル業務の着実な発展を実現し、価値創造能力を継続的に強化。** 2025年度末現在、当行の海外商業銀行業務の顧客預金残高は656.206十億米ドル（前年度末比で11.39%増）、および顧客に対する貸付金等残高は443.422十億米ドル（前年度末比で4.65%増）となった。2025年度の海外商業銀行業務の税引前利益は10.071十億米ドル（前年同期比で8.57%増）となった。

**ネットワークの見直しを進め、グローバルなサービス能力をさらに強化。** 当行はグローバルに業務を運営し競争していくための能力を高め続け、クロスボーダー業務、貿易および経済交流を推進し、高品質な「中国参入（引進來）」と高水準な「海外進出（走出去）」の取組みに対して高度な金融サービスを提供した。2025年度末現在、当行は中国本土以外の64の国・地域で533の海外拠点機関を展開し、そのうち45ヶ国が一路のパートナー国であり、世界の重要戦略拠点をすべて網羅していた。2025年10月には中国銀行トルコ（Bank of China Turkey A.）のアンカラ支店が正式に営業を開始した。

**グローバルな発展に向けた上位戦略の策定を強化して相乗効果を生み出し、当行拠点機関の協調的発展を推進。** 当行は海外市場業務の深化を図り、海外拠点機関の市場特性に応じた戦略の実施や柔軟な見直しを進め、もって海外拠点機関の市場競争力を強化し続けた。海外拠点機関の地域別の発展と集約型の発展の両立体制を改良し、BOCHK東南アジア地域発展アクションプラン（BOCHK Southeast Asia Regional Development Action Plan）を実行に移した。東南アジアで海外拠点機関の発展を牽引するBOCHKの機能を最大限に活用し、中国銀行のEUにおける中間親会社（IPU）であるBOC（ヨーロッパ）の能力を強化し、ミドルオフィス業務とバックオフィス業務の集約化を進めた。

## 法人向け銀行業務

「当行のグローバルなリソースとサービスにどこからでもアクセス可能」な体制を活用し、国内外の力を結集し、海外市場の開拓に深く関与し、海外法人向け銀行業務の高品質な成長を推進した。

**海外法人向けの預金、融資およびその他のコアビジネスを拡大し続け、グローバル業務の競争力の強化・発展を実現。** 当行はグローバル市場の変化を注視し、市場特性に応じたアプローチに基づき確かな戦略を採用し、「グローバルなリソースとサービスにどこからでもアクセス可能」な当グループの体制を活用して海外に進出する中国企業、中国市場に参入する海外企業およびその他の主要な海外投資家向けに積極的にサービスを提供した。その結果、クロスボーダー・サービスの能力および市場競争力は着実に向上した。投資銀行業務におけるクロスボーダー・サービスも強化した。56件のパンダ債で引受主幹事を務め、その発行総額

は112.6十億人民元となった。また、グリーン・ファイナンスの発展を促し、海外グリーンボンドの引受けにおいて中国系機関で第1位となった。

**金融サービスの先導役を買って出ること、中国の高水準の対外開放に積極的に貢献。** 当行は一帯一路の高品質な協力関係を積極的に支援し、シマンドウ（西芒社）鉄鉱山関連などの重要プロジェクトに大きな進展をもたらし、ウェルビーイングの向上を謳い社会的支持の厚い「スモール・アンド・ビューティフル（小而美項目）」プロジェクトで新たな成果を挙げた。2025年度末現在、一帯一路のパートナー国で累計1,400件超の企業と信プロジェクトをフォローし、信用支援額は累計で439.0十億米ドル超となった。

**取引銀行業務のグローバル・サービス能力の強化を継続し、クロスボーダー・サービスの顧客体験を改善。** 当行は特に重点分野に着目して取引銀行サービスに特徴的なシーンを詳細に調査し、顧客の個別ニーズに寄り添い海外取引銀行業務の商品・サービスの質と効率を高め続けた。クロスボーダー（中国-マレーシア、中国-カンボジアおよび中国-インドネシアなど）のQRコード決済プロジェクトを滞りなく実施し、また「海外ウォレットの国内使用」や「国内ウォレットの海外使用」を支援するモバイルバンキング・サービスのエリアを拡張してさらに多くの国・地域でこれを提供した。グローバル・キャッシュマネジメント・サービス・システムをさらに改善し、アジア太平洋地域、中東、ヨーロッパおよびアフリカにわたる主要な国際金融ハブをすべてカバーした。いくつかの注目度の高いグローバル・キャッシュマネジメント・プロジェクトを滞りなく展開した。当年度中に複数の海外市場でクロスボーダー e コマースの代金回収サービスの正規運用を開始したことで、クロスボーダー e コマース・サービスのグローバル・カバレッジを拡大し続け、サービス・チェーンを一層充実させた。

**拠点機関のグローバル・ネットワークから得られる強みを活用し、国際的な影響力を着実に強化。** 当行は、クリアリング、決済、貸付、投資、カスタディ、金融市場業務および総合資本市場サービスなどの分野で、各種金融機関と包括的な協力関係を構築した。その結果、顧客基盤はさらに広がった。また、世界におけるESG関連分野への継続的な関与強化に向けてグローバルなパートナーシップ・ネットワークを最大限に活用し、先進的な国際専門業務を参照し、同業他社との交流・協力体制の深化を図った。市場の変化により機敏かつ先見性的に対応し、海外の機関投資家顧客に市場に関する助言を提供し、世界中の中長期投資家に人民元投資の価値を訴求した結果、海外の機関投資家顧客基盤は着実に広がった。

#### **特別コラム：グローバル資金管理（トレジャリー）サービスの深化を図り、企業のグローバル展開の動きを金融面から後押し**

当行は、過去25年にわたり資金管理サービスに注力し、8回の大規模改定と100回超の継続更新を実施してきた。この間、サービス提供先は中国本土からグローバル市場へと拡大し、商品開発では国際的な同業先進企業の模倣・追従からイノベーション主導へとモード転換を図り、テクノロジー支援は情報化・プラットフォーム化から提携基盤の形成（エコシステム化）へと進化を遂げた。当行は、中国の特性と世界水準を兼ね備えたグローバル資金管理サービス・システムの構築を順調に進めている。

**革新的な高度化を進め、デジタルでスマートな提携基盤を活用してサービス・モデルの再構築を実現。** グローバル化する中国企業の新たな動向やニーズを踏まえ、当行は第6回中国国際輸入博覧会（CIIE）で「BOCグローバル・スマート資金管理統合サービス・ソリューション」のアップグレード版を提供した。非金融サービス・ソリューションの「インテリジェント・ナビゲーター」および金融サービス・ソリューションの「インテリジェント・バンカー」を整備することで、「デジタル・インテリジェンス」および「提携基盤（エコシステム）」の高度活用を実現し、より高品質な資金管理サービスにより企業のグローバル展開を支援した。

**イノベーションとブレイクスルーを推進し、中核的な能力を通じて競争優位を確立。**当行は、グローバル・キャッシュプーリング向けに週7日24時間対応の一元型クリアリング・モデルを順調に構築した。「セキュリティと可制御性、リアルタイム決済、週7日24時間のアクセス、多通貨間の相互運用性」というコアな強みを活かし、グローバル資金管理の安全性と効率性の向上において企業を支援し、高水準の対外開放に向けて手厚い金融支援を提供した。

**本来の使命を堅持し、的確なサービスを通じて責務を遂行。**テクノロジー・ファイナンス、グリーン・ファイナンス、先端製造業および中国自動車産業のグローバル展開などの重点分野に注目してグローバル・キャッシュマネジメント・ソリューションをカスタマイズし、注目度の高い10件のグローバル・キャッシュマネジメント・プロジェクトを展開し、「海外進出（走出去）」および「中国参入（引進來）」の戦略に対応して強力な金融支援を提供することで、実体経済に貢献するという大手国有銀行としての責務を果たした。

## 個人顧客向け銀行業務

当行は引き続き、グローバル業務の強みを活用し、海外の個人顧客向け銀行業務の商品・サービスを着実に強化し、顧客に口座管理、貯蓄、支払・決済、およびオンライン・バンキングのサービスを提供した。また、香港（中国）、マカオ（中国）およびシンガポールなどの国・地域で、ウェルスマネジメントとプライベート・バンキングのサービスを提供した。2025年度末現在、30以上の国・地域で海外個人顧客向け銀行業務を展開し、8百万人以上の顧客にサービスを提供し、顧客基盤は一貫して増加している。

**高品質なデビットカード、ウェルスマネジメントおよび融資サービスを提供。**当行は多様なデビットカード商品を展開し、決済チャネルは主要な国際カードネットワークをカバーし、海外の19の国・地域でサービスを提供した。またクロスボーダー・ウェルスマネジメント・コネクト・サービスを継続的に強化した。2025年度末現在、北向（香港から中国本土）と南向（中国本土から香港）のクロスボーダー・ウェルスマネジメント・コネクトへの加入者は70.9千人であった。管理の高度化を継続的に実施し、海外個人向け融資事業の発展を進めてその差別化を図った。

**クレジットカードのクロスボーダー・サービス能力を強化。**当行はMastercardのデュアル・アプリケーション・クレジットカード商品体系を導入し、国内外でオンラインチャネル取引とオフラインチャネル取引が可能となった。また、Mastercardのシングルブランド・カードによる国内取引を可能にし、1枚のカードで賄える消費モデルを作り、中国国内における便利な消費決済ツールをクロスボーダー顧客に提供した。VISAとUnionPayのデュアルブランド・クレジットカードのテクニカル・アップデートに対応して磁気ストライプからチップ仕様への技術転換を図り、海外でのカード利用の安全性を高めた。新規クロスボーダー顧客向けの入会特典を拡充し、海外旅行顧客に総合的な銀行カード・サービスを提供した。クロスボーダー・ブランド「グローバル・ワンダフル」のキャンペーンを継続的に実施し、全顧客、主要商品、高需要地域および特定顧客層向けのブランド・キャンペーン体制を整備した。内外の両チャネルでマーケティング・プロモーション活動を強化した。海外留学生向け専用サービスのセクションを新設して海外留学プロセスの全ステージに対応した総合ガイドを提供し、各学生に適した商品のポートフォリオやキャンペーンを提案し、もってマーケティング・プロモーションの効率を高めた。また、海外留学生をターゲットにピークシーズン用のマーケティングプランを策定・実施し、外部提携基盤との連携の深化を図った。インターナショナル・スクール、海外留学エージェント、および大使館・領事館との協力関係を強化し、外部機関を介した顧客獲得の精度を高めた。また、クロスボーダー活動の全プロセスをカバーする一体的なシステムを作ってアウトリーチ戦略を綿密に策定することで、クロスボーダー顧客セグメント向け業務の高度化を強化した。

**出国時税還付制度の普及を精力的に推進。** 当行は出国時税還付代行サービスを21の省級行政区で提供し、同業他社の中で主導的な地位を維持した。出国時税還付用の革新的な専用POS端末を導入し、出国時税還付サービスの利便性を大幅に向上させた。2025年度の海外旅客の出国時税還付の取扱件数は、前年度比で150%以上増加した。

**オンラインサービス・チャンネルを継続的に改善。** 当行は、BOCモバイルバンキング・アプリ（国際版）の開発を加速した。新規顧客がワンストップでオンライン口座を開設できるようにし、口座開設手続効率化・利便化を図ることで、オンライン・ダイレクト口座開設プロセスを改善した。モバイルバンキング・プラットフォームにフォーム自動入力機能を導入し、O2O（オンライン・トゥ・オフライン）サービス・モデルを通じてオンライン申請とオフライン処理のシームレスな一元化が可能となり、もって顧客の待ち時間を減らした。「海外進出（走出去）」を実践する個人顧客の給与送金ニーズに的確に応えるため、引き続き人民元建てオンライン給与送金サービスを展開した。UnionPayのQRコード国際相互利用に対応した特色あるサービスを海外出張顧客に提供し、利便性を高めた。当行はクレジットカード、貸付およびその他の商品のデジタル化を加速し、モバイルバンキングの商品ラインナップを拡充し、海外個人顧客向けオンラインサービス体験を全面的に改良して海外個人顧客の多様なオンラインサービスへのニーズに応えた。2025年度末現在、BOCモバイルバンキング・アプリ（国際版）は世界中の31の国・地域で利用可能であり、12言語でサービスを提供し、中国の同業他社の中で主導的な地位を維持した。

## 金融市場業務

当行はグローバルかつ一体的な業務モデルを採用し、国際金融市場の変化を能動的に予測し、堅実な海外金融市場サービスを提供した。

**市場機会を捉え、海外拠点機関の債券投資の規模を拡大。** 当行は国際市場およびポートフォリオ戦略に関する調査・分析を強化し、海外拠点機関に対する事業活動・リスク管理面の指導の透過型（ルックスルー）管理を強化し、個々の拠点機関の実情に合わせて個別的に投資権限および発展戦略を設定した。海外の利下げ局面の市場機会を捉え、当行の海外拠点機関による債券投資の規模をさらに拡大しながらポートフォリオ構成を見直し、分散投資を追求する中でポートフォリオのデュレーションを機動的に管理した。その結果、当行の海外支店および海外子会社は人民元債券や一帯一路のパートナー国・地域が発行した債券への投資を増やし、投資の規模とリターンの両面で着実な成長を実現し、人民元の国際利用を促進した。

**グローバルトレーディング業務を最大限に活用。** 北京、上海、香港、ロンドンおよびニューヨークでの業務を通じて、異なるタイムゾーンの顧客ニーズに対応して週5日24時間体制でクォーターション（相場提示）およびトレーディングのサービス・ネットワークを提供した。為替レート、金利、貴金属およびコモディティを網羅する金融市場商品の体系を構築した。また、グローバルで一体的な担保管理体制を金融市場業務のために構築した。当行の海外トレーディング拠点は、グローバルサービス・ネットワークへの支援の強化を続けてオンショア（国内）市場の強みを補完し、また価格形成（プライシング）における競争力や特色あるサービス能力を高めて高水準の対外開放の推進に寄与した。市場相互接続制度に基づく商品のイノベーションに取り組み、デリバティブのクリアリングやレポ取引にいち早く人民元債券担保を活用した。これらの取組みにより香港を支援し、金融市場インフラを追加整備し、国際金融センターとしての香港の地位を高め、人民元国際化のシナリオの充実に貢献した。当行の海外拠点機関は、現地市場でプレゼンスを一層高め、地域の連携体制を強化し、顧客基盤の強化に向けて拠点間で協力し、顧客対応能力を向上させた。人民元商品のマーケットメイク業務およびクォーターション（相場提示）サービスを提供し、またシンガポー

ル、韓国およびその他の国・地域で人民元先物取引に取り組んだ。中国系の銀行として初めて、海外店頭（OTC）債券業務でシンガポールに参入した。

**中国系で初のグローバル・カストディ銀行。** 当行は、総合的なグローバル・カストディサービスで国内の同業他社を引き続きリードした。グローバル・カストディの取扱資産規模は約5兆人民元、およびカストディ・ネットワークがカバーする国・地域は100超となり、世界中の投資家に多通貨、多市場および多種の資産に対応するカストディサービスを提供した。さらに、複数のソブリン投資家および著名な機関投資家に対して、適格外国投資家（QFI）、中国銀行間債券市場（CIBM）、QDII（適格国内機関投資家）向けのカストディサービスなどを提供した。「ボンド・コネクト（南向：中国本土から香港）」制度の拡大に伴う機会を捉え、様々な市場参加者と協力して業務を遂行した。2025年度末現在、グローバル規模のカストディ資産で中国の同業他社中第1位を維持した。

#### クロスボーダー人民元決済業務

**人民元の国際化を精力的に促進し、クロスボーダー人民元サービスの中核チャネルとしての機能。** 当行は、クロスボーダー人民元決済における主導的な地位をさらに強化した。人民元クロスボーダー銀行間決済システム（CIPS）のグローバル・ネットワークの拡大を引き続き支援し、同システムへの直接参加機関数は46および間接参加機関数は700超で維持された。2025年度末現在、中国人民銀行が指定する33の国・地域で人民元クリアリング銀行免許を16本取得しており、同業他社の中でもトップクラスを維持した。クロスボーダー人民元決済・クリアリング、パンダ債およびオフショア人民元債券などの業務で引き続き市場をリードした。香港（中国）で人民元関連の国際フォーラムを主催したり、アジア太平洋、欧州、中東、アフリカおよび中南米で人民元の国際化に関する10件超の有力関係者向け海外ロードショーを開催したりして、積極的に市場を開拓した。人民元国際化白書、ならびにクロスボーダー人民元指数およびオフショア人民元指数を13年連続で公表し、人民元の国際的影響力の向上に貢献した。

#### 特別コラム：金融サービスの新時代の到来を告げる革新的なデジタル人民元インフラを開発

2025年度中、当行はデジタル人民元の研究開発、試運用および適用を積極的に推進し、デジタル人民元エコシステムの展開支援に尽力した。

**mBridgeプロジェクトや海外の中央銀行デジタル通貨プロジェクトに深く関与し、大手銀行としての責務を遂行。** 当行は、人民元（RMB）、香港ドル（HKD）、タイ・バーツ（THB）およびUAEディルハム（AED）建てでのデジタル通貨送金・外国為替取引を実施し、参加機関に流動性支援を提供した。2025年度中のmBridge関連取引の処理件数は合計2,100件となり、取引総額は3,501億人民元となった。また、特筆すべき進展が2つあった。第一に、UAEのJisrプラットフォーム（多国中央銀行間デジタル通貨連携基盤）への接続を順調に実現し、初回取引を完了した。第二に、マカオ中央銀行デジタル通貨（e-MOP）を支える中核システムの研究開発を完了し、e-MOPプログラムの初期ステージへの唯一の参加運営機関として特定顧客向けに「ホワイトリスト方式」の試運用プログラムを開始した。

**デジタル人民元エコシステムの着実な展開を通じ、国家戦略である中国の金融強国化を支援。** 当行は、産業チェーン全体におけるデジタル金融イノベーションを活性化し、サプライチェーン取引金融ではデジタル通貨によるスマートコントラクト融資の用途指定決済を実現し、取引の可制御性および追跡可能性を確保した。海外の国・地域の個人顧客によるデジタル人民元ウォレットの登録・開設を支援することで、高水準の対外開放を推進した。香港（中国）におけるデジタル人民元ウォレットの開設数は53,449となり、関連消費額は6.0773百万人民元となった。デジタル納税サービスの導入を進め、デジタル人民元による年間納付額は35.699十億人民元となった。デジタル人民元の利用シーンを

積極的に拡大し、年間取引件数は86.60百万件に、および総取引高は27.762十億人民元になった。取引高は市場でトップクラスであった。当行加盟店のサービス・ネットワークも引き続き強化した。2025年度末現在、アクティブ加盟店は累計13.69百万店となり、市場でトップクラスであった。2025年度末現在のカテゴリー2（およびそれ以上）の個人ウォレットおよび法人マスターウォレットの年間純増数は8.06百万となり、前年度末比で46.05%増加した。

## 特集II：国際競争力の向上と高水準の対外開放への貢献

当行は、独自の歴史とグローバル業務における強固な競争優位性を有する大手国有銀行として、1世紀以上にわたり中国と世界をつなぐ使命を担ってきた。国家の経済・社会の発展ニーズに対応するため海外拠点機関を設置してグローバル業務を展開し、グローバルな業務運営能力および競争力の向上に取り組み続け、中国の高水準の対外開放を積極的に支援してきた。

当行の海外拠点機関の地域別分布は以下のとおりである。

（単位：百万人民元、割合表示を除く。）

	2025年12月31日現在		2025年度	
	資産合計	割合(%)	税引前利益	割合(%)
香港（中国）、マカオ（中国）および台湾（中国）	5,940,576	66.47%	63,790	75.49%
アジア太平洋（香港（中国）、マカオ（中国）および台湾（中国）を除く。）	1,120,172	12.53%	8,310	9.83%
欧州	1,197,744	13.40%	7,698	9.11%
南北アメリカ	639,943	7.16%	3,770	4.46%
アフリカ	39,763	0.44%	934	1.11%
合計	8,938,198	100.00%	84,502	100.00%

網羅的なネットワークを活用し、信頼性と効率性に優れたクロスボーダー金融サービスおよび海外現地向け金融サービスを提供。1929年に中国の銀行として初めてロンドンに海外拠点機関を開設して以来、当行は約1世紀にわたり、アジア太平洋地域（中東を含む。）、欧州、米州およびアフリカの主要な国・地域でサービス提供エリアを順次拡大してきた。2025年度末現在、64の国・地域に海外拠点機関を設けてすべての主要な国際金融ハブに進出し、香港やロンドンなどの重点国際金融センターで先行者優位を確保し、中国の金融機関の中で最も網羅的な海外ネットワークを持つに至っている。

グローバルな総合サービス能力により「海外進出（走出去）」に取り組む中国企業を支援。当行は、重点分野、重点産業および主要商品に注力してサービスの質と効率をさらに高めた。「海外進出（走出去）」企業向けサービスの質と効率を高めるための作業プランを策定し、高品質な金融サービスで中国企業の海外進出を全面支援するために複数セクター向けに「民間企業の海外進出」や「中国自動車メーカーの海外進出」などのアクションプランを策定し、高水準の対外開放を先頭に立って支えた。海外進出企業が直面する三大課題、すなわちグローバルな資源・要素の最適配分、長期的な現地業務運営能力の強化、および海外資産・権益の安全確保に着目して「企業の海外進出のための金融サービス白書」を公表し、「需要・顧客特性・事業ライフサイクル」の3軸からなる三次元的な支援システムを構築して包括的で全ライフサイクル対応型の金融サービス・ソリューションを提供した。

**クロスボーダーな連携体制の強みを発揮し、貿易・投資の安定化を積極的に支援。** 主要な外資対中投資プロジェクトを重点的にフォローし、融資、パンダ債、キャッシュマネジメントおよびサプライチェーン金融サービスなどの総合金融サービスを外資系企業に提供した。2025年度末までに、BASF湛江の一体化基地（総合生産拠点）建設プロジェクトや中国・サウジアラビア合同の古雷エチレン生産施設プロジェクトなど注目度の高い外資対中投資プロジェクトに対して安定的で確実な金融支援を提供し、対中投資の拡大や中国市場の高品質な発展がもたらす機会の一層の共有に向けて外国投資家に効果的な支援を提供した。「海外進出（走出去）」および「中国参入（引进来）」の取組みに関連する顧客サービスの質と効率の向上に注力し、商品・サービスのアクセシビリティ、利便性および適合性を高めた。安全性・可制御性、リアルタイム決済、週7日24時間のアクセス、多通貨間の換算などを特色とするグローバル・キャッシュマネジメント体制およびサービス能力を構築し、企業のグローバルな資金移動の安全性と効率性の両面を高めるよう支援した。グローバル・キャッシュマネジメントのサービス・システムを充実させ、アジア太平洋地域（中東を含む）、欧州およびアフリカの主要な国際金融センターを網羅的にカバーした。クロスボーダーeコマース向けサービスのグローバル展開を拡大し、当年度中に海外の複数地域でクロスボーダーeコマースの代金回収サービスの正式運用を開始した。法人向けインターネットバンキングは海外の56の国・地域をカバーし、14言語に対応し、給与支払代行やキャッシュマネジメントなどの主要機能の改良を進めた。法人モバイルバンキングでは英語版アプリや外国為替専用セクションを導入し、外資系企業や国際企業向けに利便性を高めたサービスを提供した。中国国際輸入博覧会（CIIE）、中国国際サービス貿易交易会（CIFTIS）、広州交易会、中国国際消費品博覧会、中国国際投資貿易商談会、中国国際サプライチェーン促進博覧会（CISCE）などの大型展示会でエンドトゥエンドの総合金融サービスを提供した。「金融によるグローバル経済・貿易の発展促進」をテーマとする虹橋国際経済サブフォーラムなどのイベントも主催した。当行が主導して国内外の商工団体を対象とする初のCIIEのマッチング会が開催され、54の国・地域から104の商工団体を招致して代表性を備えた幅広い国際協力ネットワークを構築した。さらに、訪中者向けに業界トップクラスの総合金融サービスを提供し、入国から滞在・出国に至るまでの主要シーンをカバーする完結型サービスを構築した。海外カードの加盟店獲得業務や出国時税還付を含む複数の関連業務でマーケットリーダーの地位を維持した。

**総合金融サービスを提供して投資や資金調達の円滑化を積極的に支援。** 当行は、24時間365日対応や現地サポートを特色とする総合金融サービスを提供した。資金、現物債券およびデリバティブをカバーするフルラインナップの商品体系を構築し、契約締結、クォーテーション（相場提示）およびトレーディング、クリアリングならびに決済に至るワンストップのエンドトゥエンド・サービスを投資家に提供し、もって投資、資金調達およびヘッジのニーズに効率的に対応した。海外機関投資家とスワップ・コネクト契約をいち早く締結し、スワップ・コネクト商品の拡充と高度化に参画した。また、「ボンド・コネクト（北向：香港から中国本土）優秀マーケットメーカー」賞を8年連続で受賞した。過去3年にわたり海外機関投資家との年間債券取引額は常に1兆人民元を超え、マーケットリーダーの地位を維持した。さらに、新興市場通貨に関するサービス能力を強化した。セルビア・ディナールおよびポーランド・ズロチを対人民元為替取引の取扱通貨に追加して人民元取引対応外貨数を合計42に拡大したほか、ブラジル・レアル直物為替取引を顧客のために初めて実施した。こうした取組みにより、対人民元為替取引高および取扱通貨数において国内市場をリードした。

**クロスボーダー人民元業務の主要チャネルとして機能し、人民元の国際化を推進。** 2025年度末現在、当行は16の国・地域において人民元クリアリング銀行として機能し、CIPSの直接参加機関数は46、および間接参加機関数は700超となった。クロスボーダー人民元決済およびクリアリング、パンダ債、オフショア人民元債券の分野で主導的な地位を維持した。13年連続で人民元国際化白書を刊行した。利用シーンの拡大および商品イノベーションの深化を図り、ザンビアでは現地税の人民元納付の受入体制を整備した。人民元建て資産

担保業務のイノベーションを積極的に推進し、デリバティブのクリアリングやレポ取引でいち早く人民元債券を担保に利用し、人民元国際化のシナリオの充実に貢献した。

**一帯一路の協力関係への金融支援を強化。** 当行は、中国の銀行としてグローバルでも一帯一路のパートナー国間でも最大のネットワークを有し、45の一帯一路沿線国に海外拠点機関を展開している。これまでに1,400件超の企業と信プロジェクトをフォローし、信用支援額は累計439.0十億米ドル超となった。こうした取組みにより、これらの国々でインフラの相互接続、産業のグリーン・トランジションおよびデジタル経済の発展への動きを金融面から後押ししてきた。

**国際交流の舞台にも積極的に関与。** 当行は、副会長や銀行委員会委員長として国際商業会議所（ICC）の活動に深く関与した。当行の複数の専門家が信用状や保証などに関するICC中国国内委員会の専門ワーキンググループで意見を提供し、中国実業界の利益の保護に貢献した。「第10回中仏ハイレベル経済金融対話」「第7回中仏企業家委員会会合」などのイベントに参加し、また「英国財務大臣との中国企業界円卓会議」などの主要な交流活動を支援した。中仏企業家委員会および中伊企業家委員会の中国側議長の立場を活かし、「中伊企業・上海臨港新区視察」、「中仏企業家委員会・重慶訪問」および「中仏企業・南京視察」など一連のイベントを催行した。

**海外拠点機関における現地化経営能力を強化。** クリアリング・ネットワークの中心軸的な役割を特に重視し、現地クリアリング・システムとの相互接続を様々な国、地域および通貨にわたり拡張し続けた。2025年度末現在、当行の決済・クリアリングのネットワークは60の国・地域に広がり、100超の現地クリアリング・システムに直接参加または接続し、世界各地の顧客の決済利便性を高めた。さらに、海外における技術運用の強靱化を図り、サイバーセキュリティを強化し、先進的セキュリティツールを導入し、地域一体的な業務運営を推進した。

**事例：ドイツ・フランクフルトでBVIと欧州金融サミットを共催**

2025年11月、「資本の架け橋：金融投資の新たなシルクロード」のテーマで欧州金融サミットが開催された。同サミットは、中国資本市場の対外開放および中欧金融協力に焦点を当て、これを両資本市場の相互接続の促進に向けたハイレベル対話の基盤と位置付け、政策、産業協力およびクロスボーダー投資について相互交流を緊密化した。同サミットには中国とヨーロッパから200名超の代表が参加した。当行とBVIが共同で編纂した「中国投資ガイド（Investment in China）」が公表され、欧州の投資機関が中国の国内資本市場を理解し活用するための体系的かつ実務的な資料を提供した。

**事例：シマンドゥ鉄鉱石プロジェクトに安定的で確実な金融支援を提供**

2025年11月、アフリカ・ギニアでのシマンドゥ鉄鉱石プロジェクトが正式に操業を開始した。世界最大の未開発の鉄鉱石資源で注目を集める同プロジェクトは、鉱山、鉄道および港湾などの一体的な整備事業で構成される。同プロジェクトの操業により、鉱物資源やインフラの分野における中国・アフリカ間の戦略的協力の一層の深化が期待されている。当行はグローバル業務の強みを活かし、国内外のリソースを調整して同プロジェクトにタイムリーに資金を供給した。また、クロスボーダー口座のクロスボーダー・マネジメント、外国為替の決済・売買取引、人民元関連のクロスボーダー・ソリューション、海外向け給与支払代行サービスおよび信用状決済を含む総合サービスを通じて、同プロジェクトの日常業務や生産活動に安定的で持続的な金融支援を提供した。

**事例：BOCマカオ/マカオ支店は、現地経済の適切な多角化および高品質な発展を支援**

中国銀行（マカオ）有限公司および当行マカオ支店（以下「BOCマカオ/マカオ支店」）は、マカオ最大の金融機関として、中国銀行のマカオ特別行政区政府向けサービスに係る包括的戦略協力協定を着実に実施した。BOCマカオ/マカオ支店は、マカオ横琴国際教育集積区（大学城）や珠江西岸国際航輸ハブなどの中軸的プロジェクトを全面的に支援した。BOCマカオ/マカオ支店は、中小企業融資の利子補助に係るマカオ特別行政区の政策に対応し、「コミュニティ・ビジネスローン（社区興業貸）」のワンストップサービスを開始した。BOCマカオ/マカオ支店は、マカオの統合型レジャー観光産業の高度化を積極的に支援した。2025年度中に中銀マカオ/マカオ支店は、アジア最大規模のシンジケートローンの組成を主幹事として成功に導いた。年間40百万人超の来訪者が地域消費に寄与する中、BOCマカオ/マカオ支店の年間カード加盟店取引高は38.066十億マカオ・パタカとなり、前年度比で6.1%増加した。観光消費のあらゆるシーンに戦略的に金融リソースを投入した。

**事例：シンガポール支店は、クロスボーダー決済のイノベーションを推進し続け、中国・シンガポールの二国間金融協力で2つの取組みを担当**

シンガポール支店のデジタル人民元試運用業務および海外店頭（OTC）債券業務は、中国・シンガポール間の最上位の二国間協力プラットフォームである二国間協力合同委員会（JCBC）の第21回会合（2025年）で発表された6項目の金融協力イニシアチブに組み込まれた。2025年12月24日、シンガポール支店はデジタル人民元チャージの海外運用テストを成功させ、クロスボーダー決済分野のイノベーションの推進および訪中旅客の決済プロセスの改善に新たな進展をもたらした。2026年の本運用テストの開始後は、シンガポール居住者は、現地のモバイル番号でデジタル人民元ウォレットを開設し、同支店のモバイルバンキング・アプリを通じて簡単にチャージすることができるようになる。これにより、中国国内での観光、ビジネスおよびその他の消費活動シーンでシームレスなリテール決済が実現される。2025年12月26日、同支店は中国の銀行としてシンガポールで初めて海外OTC債券業務の許可を受け、シンガポール初の海外OTC債券取引を成功させ、適格海外投資家が中国インターバンク債券市場へ直接参加するための効率的で便利なチャネルを新たに開設した。この取組みにより、当行は、中国資本市場の対外開放支援や中国・シンガポール間の金融相互接続の強化において新たな重要な一歩を踏み出した。

**事例：アブダビ支店は、中国・アラブ首長国連邦（UAE）間の金融インフラ相互接続プログラムへの関与を深め、両国の金融協力成果の可視化に貢献**

2025年11月、中国・UAE間の決済協力プログラムの発足式典がアブダビで開かれた。当行は、商業銀行では唯一の招待代表機関として同式典に参加し、中国・UAE間のクロスボーダー即時決済（IBPS-IPI）システムおよびUAEの多国中央銀行間デジタル通貨連携基盤（Jisr）という注目度の高い2つのプロジェクトに関する決済取引のデモンストレーションを成功させた。アブダビ支店は、中国・UAE間の決済相互接続プログラムの第一期試運用機関の1つとして海外コルレス決済銀行の機能を担当し、資金決済のクロスボーダー・サービスを提供している。同プログラムは、両国の即時決済システムを相互接続することで企業および個人によるオンライン即時送金を支援し、中国・UAE間決済の効率とサービス品質を高め、貿易や人的交流の一層の円滑化を推進している。アブダビ支店はいち早くJisrプロジェクトに招請され、Jisr業務の立上げに参加し、クロスボーダー人民元決済の安全で効率的なチャネルを新たに開設した。

**事例：シドニー支店は、現地化経営およびグループ・シナジーの深化を図り、豪ドル債やクロスボーダー資本市場に関する業務のモデルを形成**

2025年12月、シドニー支店は、重要インフラ顧客の750百万豪ドルの中期債（MTN）の発行（オーストラリアの中核インフラ・セクターへの金融支援として、また国際資本市場における当行の影響力の拡大の点でも注目を集めた取引であった。）を、共同主幹事として成功に導いた。シドニー支店は、共同主幹事として顧客の取引実行を支援した。この発行は、世界各国の投資家から旺盛な需要を集め、2.8十億豪ドル超の応募を受けて約4倍の応募超過となり、2025年の豪ドル債券市場における最大規模案件の1つとなった。アジア太平洋地域における当行の広域販売ネットワークを活かし、シドニー支店は香港とシンガポールの投資家から特に大口の関心を取り付けることに成功し、機関投資家の参加は合計で82にのぼった。旺盛な需要に支えられ、最終的に当初ガイダンスから10ベシス・ポイント低い利回り設定を実現し、顧客は資金調達コストを大幅に節約して発行目的を達成することができた。

#### **事例：ロンドン支店は、第11回中英経済財政対話を契機にグリーン・ファイナンスや生物多様性ファイナンスの協力モデルを形成**

2025年の第11回中英経済財政対話の成果文書に、グリーンな発展と持続可能な発展の分野における当行の3つの主要な成果事項が明記された。これらの成果事項には、ロンドン支店が計画したサステナビリティ関連デュアルカレンシー債（人民元・英ポンド建て）（ロンドン上場）の発行が両国から歓迎されたことや、2024年9月に英国政府と締結したグリーン・ファイナンスおよび生物多様性金融に係る協力覚書に基づきサステナビリティ債の発行、商品のイノベーション、グリーン・ファイナンスの能力構築および生物多様性金融協力の推進に継続的に取り組む当行の姿勢が再確認されたことが含まれる。当行は、中国の金融機関として初めてTNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）に参加した。さらに2025年12月4日にロンドン支店は、ロンドン証券取引所でデュアルカレンシー・サステナビリティ債（英ポンド・人民元建て）の上場式を執り行った。この発行の内訳は250百万英ポンドの3年債および1.5十億元債の3年債である。特筆すべきは、英ポンド建てトランシェは中国の金融機関が国際市場で初めて発行した英ポンド建てサステナビリティ債という点である。この取引は世界の投資家の幅広い参加を呼び込み、経済金融対話の成果事項がビジネス案件として具現化された。

#### BOCHK

BOCHKは、当行が支配権を有する、香港で上場された銀行である。当グループのグローバル展開の強み、グローバル水準の専門業務にどこからでもアクセス可能な総合性およびサービス体制を活用し、香港市場を育て、クロスボーダー・ビジネスの機会を取り込み、東南アジアにおける地域経営モデルを整備してきた。持続可能な発展の理念を堅持し、デジタル活用の推進を支え、発展の質の向上に尽力した。2025年度末現在、BOCHKの発行済株式資本は52.864十億香港ドル、資産合計は4,489.809十億香港ドル、純資産は363.475十億香港ドルであった。2025年度の当期純利益は41.189十億香港ドルであった。

**ESGの理念の統合的深化を図り、持続可能な発展を推進。** BOCHKは、国のデュアルカーボン目標の推進において積極的な役割を果たし、専門性の高いグリーン金融商品やサービスの提供を通じて、広東・香港・マカオ大湾区（「粤港澳大湾区」または「GBA」）や東南アジアの企業の低炭素化と持続可能な発展を支援した。当年度中、法人顧客向けのグリーンローンおよびサステナビリティ関連融資は着実に成長した。香港特別行政区政府（HKSAR）の複数通貨建てのインフラ債やグリーンボンドの発行に参加して、香港債券市場のグリーンな発展を支えた。国際ネットワークを活用して、本土の地方政府による香港での人民元建て債券の発行を支援し、その調達資金はグリーン開発プロジェクトや持続可能な開発関連プロジェクトに充当された。また、個人顧客向けのグリーン・ファイナンス・ビジネスの発展を積極的に推進し、サステナブル投資商品の

ラインナップを拡充した。「全城緑活（Urban GreenUp）」という大規模プロモーション・キャンペーンを打ち、顧客がよりグリーンで低炭素な行動を日常生活とウェルスマネジメント活動の両面に取り入れ、もって持続可能な発展をBOCHKと共に目指すよう促した。グリーン・ファイナンスおよびサステナブル・ファイナンスのための社内分類基準ならびにオペレーショナル・カーボン・ニュートラル計画を基準に則して策定し、持続可能な発展に関する大規模な国際フォーラムを主催し、MSCI（モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル）のESG格付けで再び最高評価のAAAを付与され、もって持続可能な発展を着実に推進した。

**香港の重点市場を育成し、統合的な金融サービス能力を強化。** BOCHKは、同行の統合業務プラットフォームの連携体制を活用し、法人顧客の多様な金融ニーズに応えるために専門的な金融サービス・ソリューションを提供した。ビジネスの発展に向けた顧客のニーズに対応するため、支払・決済サービスやキャッシュマネジメント・サービスなどの中核業務の展開を進め、競争優位性を強化した。インクルーシブ・ファイナンスを推進し、香港金融管理局（「HKMA」）の方針に従い中小企業（SME）向けの様々な支援施策を設定した。また、個々の顧客セグメント専用の商品・サービスを拡充することで、個人向け銀行サービスに成長と質の向上をもたらした。上位ブランドの「プライベート・ウェルス（私人財富）」の強化に向けて、高所得層顧客の資産の承継・形成ニーズに対応するために承継プランニングの専用ソリューションを提供し、プライベート・ウェルス・センターのネットワークを拡張した。高所得層ファミリー向け資産管理ブランドの強化に向けて、FamilyMAX「摯愛伝承（Legacy of Love）」プランを導入して高所得層ファミリー顧客の口座開設を促し、様々なパートナーと連携して総合的にサービスを展開することで継続的に商品の浸透を図った。若年層顧客セグメント向けの「理財トレンディToo（Banking can be TrendyToo）」ブランドを通じて、身近な金融知識、初心者向け商品および若年層への金融リテラシー教育や詐欺被害防止教育の提供を充実させた専用サービスを引き続き提供した。その結果、富裕層の個人およびファミリー、ならびに若年層の顧客基盤は着実に成長した。2025年度末現在、BOCHKは顧客預金および貸付金で好調な増加を記録しているが、金融リスク指標は引き続き安定していた。2025年度中、香港・マカオのシンジケートローン市場ではアレンジャー銀行としてマーケットリーダーの地位を維持し、香港住宅ローン市場では主導的地位を維持し、香港証券取引所メインボードへの新規株式公開（IPO）の主幹事銀行業務では調達資金総額ベースで市場をリードし、市場に大きな影響を与えた複数の債券の発行に引受銀行として参加した。

**クロスボーダー業務で機会を捉え、人民元業務でマーケットリーダーの地位を維持。** BOCHKは、内外の連携関係を見直し、香港特別行政区政府が設置した「中国本土企業の海外進出（走出去）支援タスクフォース」を積極的に支援することで法人顧客の「海外進出」関連のニーズに対応した。テクノロジー・ファイナンスを精力的に推進し、テクノロジー企業の全ライフサイクルを支援する一元的な金融サービス・システムを確立し、高品質な発展を活性化した。新資本投資者入境計画（New Capital Investment Entrant Scheme）や各種の高度人材受入制度などの政策を活用し、個人顧客のクロスボーダー信用照会により貸付審査の承認を迅速化するための試運用プログラムに参加し、クロスボーダー顧客や香港に転居する専門人材のサービス体験の向上を目指した。クロスボーダー・ウェルスマネジメント商品のラインナップを拡充して顧客に総合的な金融サービスを提供し、市場への接続体制を強化した。当年度中、クロスボーダー顧客数は着実に増加し、累計口座開設数およびクロスボーダー・ウェルスマネジメント・コネクト・サービスによる南向（中国本土から香港）・北向（香港から中国本土）の移動資金額は香港市場でトップクラスであった。粵港澳大湾区（GBA）用の口座開設認証サービスの提供エリアを、GBA内の中国本土側のすべての都市に拡大した。ペイメント・コネクトでは参加銀行および決済銀行の機能を担い、中国本土と香港の銀行に人民元建て・香港ドル建ての双方向クロスボーダー資金決済サービスを提供し、もってクロスボーダー決済の利便性を高めた。粵港澳大湾区用の融資制度に対応する人民元建ての住宅ローンおよび不動産担保ローンを発売した。BOCHKは、香港特別行政区政府から「クロスボーダー受取対応現金給付」サービスの普及に向けたパートナー銀行の1

行に指定され、クロスボーダー年金金融の発展を支援した。オフショア人民元市場の構築に積極的に参加し、人民元の国際化を促した。具体的には、香港金融管理局の人民元ビジネス・ファシリティを支援し、香港顧客向けに加えて「海外進出（走出去）」を实践する中国本土企業向けにも、東南アジア各国に設置されたBOCHKの東南アジア現地法人を介してオフショア人民元ローンや貿易金融サービスを提供する体制を整えた。ボンド・コネクト（北向：香港から中国本土）で保有するオンショア債券を担保に用いたオフショア人民元債券レポ取引およびクロスボーダー債券レポ取引を香港市場で開始した。世界初のオフショア発行体による上海自由貿易試験区オフショア債の発行に際しては、現地カストディ銀行としてサービスを提供するなどして支援に当たった。また、インドネシア政府およびカザフスタン企業がそれぞれ初めて発行したオフショア人民元債券も支援し、人民元の国際化を促した。

**東南アジアにおける地域経営モデルを改良し、グローバル業務の展開を推進。** BOCHKは、引き続き地域統合的な発展に注力し、一方で各地域の現地法人については個別的な運営アプローチを採用し、市場特性に応じた戦略を有機的に組み合わせる対応を取った。地域本部としての機能強化を図りつつ、クロスボーダー・サービスの能力およびネットワークを改良し、東南アジアの現地子会社の市場競争力を着実に高めた。地域商品ラインナップを拡充し、ブランド力を高めた。産業拠点の移転に伴う機会を捉え、一帯一路や「海外進出（走出去）」関連のプロジェクトに一丸となって取り組み、また地域の大規模法人顧客へのサービスの提供に注力した。地域の金融市場との相互接続体制を強化するため、取引、決済およびマーケットメイクの能力を強化した。BOCHKは、マレーシア国立銀行からマレーシア・リングgit建て取引・決済の指定取扱海外拠点としての認可を中国銀行（マレーシア）ベルハドと共同で受け、もって顧客のクロスボーダー取引のコストの削減に貢献した。BOCHKのウェルスマネジメント・ブランドの地域的優位性を最大限に活用し、商品・サービスの提供エリアを東南アジア地域まで広げるべく現地パートナーとの協力関係を強化し、個人顧客の金融サービスに対する多様なニーズに応えた。また、現地でのリアルタイム決済、クロスボーダー決済、QRコードの相互接続体制および人民元建て給与のダイレクト送金サービスの機能の改善、ならびに取引上のセキュリティ強化など、地域のデジタル・プラットフォームの構築と改良を加速した。

**デジタル活用を推進し、高品質な発展に向けて基盤を強化。** BOCHKは、データ、ビジネス・インテリジェンスおよび提携基盤の構築からのアプローチにより事業変革におけるデジタル活用を強化し、顧客とスタッフの両者に高品質なデジタルサービスとデジタル体験を提供することを目指した。オープンで利用シーン別に整備された金融サービスの提携基盤（エコシステム）、一元的な商品・サービスおよびプロセスのシームレス化の整備を進めた。BOC Pay+やBOC Billの想定利用シーンを拡張し、高度化したグローバル・トランザクション・バンキング（iGTB）プラットフォームのサービス能力を最適化した。香港におけるフィンテック開発を支援するため、香港金融管理局（HKMA）が立ち上げた様々な重要プロジェクトに参加した。プロジェクト・カーゴXでは、貨物データを活用した初期取引案件を完遂し、香港の貿易金融のデジタル・エコシステムの強化に寄与した。プロジェクト・アンサンプルの試運用では、2つの活用事例の本番環境実証試験を完遂し、トークン化商品コンセプトの実務環境での実装を成功に導いた。生成人工知能（GenAI）の試行運用（サンドボックス）に参加し、金融サービス・イノベーションに新たな動きをもたらした。電子香港ドルの試運用プログラムの第2フェーズを完了し、プリペイド機能や用途限定機能の活用事例でデジタル通貨における重要なプログラム可能特性を検証した。日常の支出におけるデジタル人民元の利用拡大を図り、より柔軟な支払手段を顧客に提供した。香港金融管理局の銀行間口座データ共有（IADS）プログラムを通じて個人向け無担保融資、クレジットカードおよび法人向け融資の申請プロセスを合理化し、与信審査の承認効率を高めた。業務プロセスのデジタル化、社内業務の自動処理化および業務の一元化を通じて業務のスマート展開を進め、手作業から生じるオペレーショナル・リスクを軽減し、業務効率と処理能力を高めた。また、人材育成と経営体制を強化し、革新的な企業文化を醸成し、もってテクノロジー支援の提供力を高めた。

**香港大埔区の火災後の緊急援助や復旧を全面的に支援。**BOCHKは、BOCHK慈善基金を通じて率先して20百万香港ドルを寄付し、また香港特別行政区政府が設定した「大埔・宏福苑支援基金」の専用口座を開設した。また、複数の緊急措置を講じ、復旧への願いを行動で伝え、他の関係者と協力して被災者の希望を支えた。

BOCHKは、ジ・アジア・バンカーから6年連続で「香港の最有力銀行」に、ザ・バンカーから3年連続で「香港最優秀銀行」に、およびファイナンス・アジアから2年連続で「香港特別行政区最優秀銀行（国内部門）」に選ばれた。

関連情報は、BOCHKの子会社であり香港で生命保険業務に従事するBOCライフ（中銀集団人寿保險有限公司）の公式ホームページを参照されたい。

（BOCHKの業績および関連情報の詳細については、同社の業績報告書を参照されたい。）

## 総合業務

中国本土で総合業務を展開する初の大手商業銀行として、当行は投資銀行、資産運用、保険、直接投資、リースおよび消費者金融などの業務分野に取り組んでいる。実体経済への貢献に重点を置き、当行はテクノロジー・ファイナンス、グリーン・ファイナンス、インクルーシブ・ファイナンス、年金金融およびデジタル金融の推進からなる「5大タスク」を懸命に進めた。既存事業の強みを最大限に活用し、総合業務子会社の高品質な発展を推進した。

2025年度中、当行は、協業体制を一層強化し、総合業務のための地域連携基盤を強化した。香港（中国）の拠点機関の協業体制を強化し、総合業務子会社間の協力関係を拡張した。主要業務の戦略を重視しつつ、総合業務を組み合わせ（マッチングして）提供するためのフォーマットを充実させ、総合業務の協業の質と効率全般を着実に高めた。当グループ全体の管理・統制に係る上位戦略の策定を強化し、当グループ全体の管理体制を体系的な手法で標準化し、総合業務子会社のコーポレート・ガバナンス構造を改善し、当グループ全体の管理の質と効率を高め続けた。

## 投資銀行業務

### BOCI

当行は、BOCI（BOC International Holdings Limited：中銀国際控股有限公司）を通じて投資銀行業務に従事している。2025年度末現在、BOCIの発行済株式資本は3.539十億香港ドル、資産合計は62.711十億香港ドル、および純資産は24.931十億香港ドルであった。2025年度のBOCIの当期純利益は1.759十億香港ドルであった。

BOCIは、香港（中国）を拠点とする海外投資銀行プラットフォームとして、「海外進出（走出去）」と「中国参入（引进来）」を実践する当グループ顧客の投資銀行業務ニーズに対応している。同社は香港における競争力および市場プレゼンスを引き続き強化した。テクノロジー・ファイナンスやグリーン・ファイナンスなどの重点領域に注力し、実体経済への支援の質と効率を高めた。専門的で多様な投資銀行サービスを提供することで、香港におけるIPOの引受けで市場をリードし、また香港の同業他社の中で香港の債券引受けにおける当行の主導的地位の維持に貢献した。既存のプロケージ業務からウェルスマネジメント業務への転換を加速し、引き続き富裕層顧客向けの営業・マーケティング努力の強化と口座開設プロセスの改善を図った。ウェルスマネジメント顧客数は、前年度末比で約10%増加した。従業員持株制度（ESOP）の専用プラットフォームを作成し、企業およびその従業員にその専門的なサービスを提供し、各種の従業員ストック・オプション制度を運営し、取扱規模を着実に拡大した。同社は引き続き資産運用能力を強化した。BOCIの子会

社であるBOCIプルデンシャル・アセットマネジメント（BOCI-Prudential Asset Management Limited）は、香港の強制加入積立年金（MPF）市場で第5位となった。BOCIの子会社であり中国本土で証券関連事業に従事するBOCIチャイナ（BOC International (China) Co., Ltd：中銀国際証券有限責任公司（香港証券コード：601696.SH））の業績および関連情報の詳細については、同社の年次報告書を参照されたい。

## 資産運用業務

### BOCIM

当行は、BOCIM（Bank of China Investment Management Co., Ltd.：中銀基金管理有限公司）を通じて中国本土で資産運用業務に従事している。2025年度末現在、BOCIMの登録資本金は100百万人民元、資産合計は8.174十億人民元、および純資産は6.156十億人民元であった。2025年度のBOCIMの当期純利益は892百万人民元であった。

BOCIMは、資産運用業務を着実に拡充し、健全な内部統制およびリスク管理を維持し、そのブランドおよび市場レピュテーションを高め続けた。プラットフォーム・ベースの一元的かつマルチ戦略対応の投資リサーチ・システムの構築を強化し、商品ラインナップや商品管理を見直し、販売サービスや投資後のフォローアップ体制を改善することで、投資家の利益を優先する原則を堅持し続けた。2025年度中も引き続き実体経済への貢献に尽力し、規制要件への対応に積極的に取り組み、公募ファンド業界の高品質な発展に向けたアクションプランを着実に実施した。当年度中にBOCIMは、市場で初めて中央国有企業をスポンサーとする物流施設REIT（「BOCIM 中国外運倉庫物流REIT」）や、市場でいち早くフリーキャッシュフロー戦略を採用したETFや、同社で初の運用報酬変動型アクティブ運用ファンドとなった「BOCIM高品質成長企業バランス型ファンド（Quality Emerging Mixed Fund）」など、複数の革新的商品の組成に成功した。合理的投資、バリュー投資および長期投資の理念を積極的に提唱した。BOCIMの商品から、BOCIM朝利ファンド（Zhaoli Fund）が中国証券報の第22回金牛賞ファンド部門で「オープンエンド債券型ファンド5年通期成績優秀金牛（Golden Bull）賞」に選ばれた。2025年度末現在のBOCIMの運用資産残高（AUM）は793.0十億人民元であった。特に公募ファンドは733.4十億人民元であり、そのうちマネー・マーケット・ファンド以外の公募ファンドは337.2十億人民元であった。

### BOCウェルス・マネジメント

当行は、BOCウェルス・マネジメント（BOC Wealth Management Co., Ltd.：中銀理財有限責任公司）を通じて中国本土でウェルスマネジメント業務に従事している。BOCウェルス・マネジメントの業務には、公募型ウェルスマネジメント商品の発行、私募型ウェルスマネジメント商品の発行、ウェルスマネジメント・アドバイザーおよびコンサルティングサービスの提供、ならびにその他の資産運用関連業務が含まれる。2025年度末現在、BOCウェルス・マネジメントの登録資本金は10.000十億人民元、資産合計は21.967十億人民元、および純資産は21.269十億人民元であった。2025年度のBOCウェルス・マネジメントの当期純利益は2.499十億人民元であった。

BOCウェルス・マネジメントは、金融セクターの高品質な発展のために必要な事項を実践し、重要戦略、重点分野および弱点分野への投資の支援を引き続き強化し、実体経済に貢献する投資リサーチのシステムを確立し、マルチ戦略分散およびマルチ資産分散の能力を強化した。低金利の市場環境に対応して商品体系を見直し、年金金融、グリーン・ファイナンス、インクルーシブ・ファイナンスおよびクロスボーダー業務のテーマ性商品のラインナップを拡充し、「債権+（fixed income+）」商品の構成を改善して一般顧客の多様な金融ニーズに応えた。マーケット志向の販売・サービス体系を強化し、顧客基盤を整備し、販売チャネル

を拡帳し、顧客エンゲージメント力を高めた。重点的にテクノロジー活用の深化を図り、「Data Factor x」や「AI+」の政策理念を飛躍の鍵と位置付け、デジタル化・スマート化への転換を加速した。総合リスク管理体制を改善し、最悪想定下の最終防衛線に備える意識（ボトムライン思考）を強化して発展と安全の両立を図った。2025年度中のBOCGウェルス・マネジメントの発行したウェルスマネジメント商品数は986、調達資金総額は4.01兆人民元、満期到来商品数は892および累計償還額は3.93兆人民元であった。2025年度末現在、未償還のウェルスマネジメント商品数は1,347で、その残高は1.96兆人民元であった。

## 保険業務

### BOCGインシュアランス

当行は、BOCGインシュアランス（Bank of China Group Insurance Company Limited：中銀集团保険有限公司）を通じて香港（中国）で損害保険業務に従事している。2025年度末現在、BOCGインシュアランスの発行済株式資本は3.749十億香港ドル、資産合計は11.094十億香港ドル、および純資産は5.471十億香港ドルであった。2025年度のBOCGインシュアランスの保険料収入計上額は2.686十億香港ドル、および当期純利益は379百万香港ドルであった。

BOCGインシュアランスは、国際金融センターとしての香港の地位の強化・向上を支援し、国際的でマーケット志向で標準化・デジタル化された業務を引き続き展開した。テクノロジー・ファイナンス、グリーン・ファイナンス、インクルーシブ・ファイナンス、年金金融およびデジタル金融の推進からなる「5大タスク」に注力し、香港市場に基盤を置き、広東・香港・マカオ大湾区で革新的業務を戦略的に展開した。国際的な同業大手企業やマーケット・ベンチマークを幅広く参照し、保険戦略や業務連携体制を着実に実践し、商品開発とサービスの高度化を推進した。また、専門業務を活用して当グループ顧客の海外保険ニーズに対応した。当グループの統合プラットフォームをベースに、複数チャネルを通じて顧客基盤を拡大した。広東・香港・マカオ大湾区における市場へ相互接続体制を強化し、クロスボーダー保険サービスで画期的な成果を挙げた。新質生産力の発展に注力し、デジタル・トランスフォーメーションの深化を図り、プロセスの改良と商品のイノベーションを加速し、もって顧客体験を向上させた。ESG戦略を実践し、環境配慮型オフィスの実装を進め、グリーン・ファイナンスの支援に取り組んだ。発展と安全の適切な両立を維持し、高品質なリスク管理を通じて金融リスクを効果的に予防・解消し、規制遵守において「最悪想定下の最終防衛線（ボトムライン）」に慎重に備えた。

### BOCインシュアランス

当行は、BOCインシュアランス（Bank of China Insurance Company Limited：中銀保険有限公司）を通じて、中国本土で財産保険（損害保険）業務に従事している。2025年度末現在、BOCインシュアランスの登録資本金は4.535十億人民元、資産合計は12.739十億人民元、および純資産は5.339十億人民元であった。2025年度のBOCインシュアランスの保険料収入計上額は6.448十億人民元、および当期純利益は286百万人民元であった。

BOCインシュアランスは、法令を遵守した業務運営を堅持し、高品質な成長を追求し、国家の大局的な戦略の発展に貢献し、保険業界が経済の「緩衝材」や社会「安定装置」としての機能を果たせるよう支援した。テクノロジー・ファイナンス、グリーン・ファイナンス、インクルーシブ・ファイナンス、年金金融およびデジタル金融の推進からなる「5大タスク」を引き続き進め、新質生産力の育成および地域の協調的発展の推進などの戦略的優先事項に注力し、保険商品・サービスの供給を強化し、リスク管理および保障能力を総合的に高め、もって実体経済および国民生活を支えるより充実した保険補償内容を提供した。当年度中、総額53.23兆人民元の保険責任の引受けを行い、2.0873百万回の保険金請求を受け、3.861十億人民元超の保険

金を支払った。同社は当グループの発展戦略を積極的に実行し、銀行・保険会社の連携の深化を図り続け、バンキングと保険の特性を併せ持った商品の高度化と普及に注力し、一体的な金融サービス・システムの中で財産保険の機能的な価値を高め続けた。専門的で特性に応じた業務方針を堅持し、海外事業や信用保証保険などの分野への取組みを強化し続けた。当年度中、337件の海外プロジェクトについて保険責任の引受けを行い、その保険契約総額は200.0十億人となった。関税保証保険における市場競争力は、業界最高水準を維持した。慎重かつ安定的なリスク選好を維持し、総合リスク管理体制を機動的に改善し、リスクの識別、早期警戒および対応の能力を強化し続けた。コンプライアンス管理上の「最低想定下の最終防衛線（ボトムライン）」の備えを厳格に強化し、安全で健全な業務および発展を確保した。社会的責任の情報開示および発信を引き続き強化し、福祉や生活を守る取組みに積極的関与し、具体的な行動を通じて保険会社としての責務を果たした。

BOCインシュアランスは、スタンダード・アンド・プアーズの「A-」の信用格付けと「安定的」のアウトLOOKを12年連続で維持した。人民論壇から「2025年全国ガバナンス・イノベーション優良事例」の1つに選ばれ、中国金融伝媒から「2024-2025年イノベティブ保険商品年間金声譽（Golden Reputation）」を受け、「2025年金蜜蜂CSR中国ランキング」で「金蜜蜂（GoldenBee）リーディング企業」に選ばれた。

## 投資業務

### BOCGインベストメント

当行は、BOCGインベストメント（Bank of China Group Investment Limited：中銀集団投資有限公司）を通じて海外直接投資業務および投資管理業務に従事している。2025年度末現在、BOCGインベストメントの連結ベースの発行済株式資本は34.052十億香港ドル、資産合計は510.539十億香港ドル、および純資産は141.214十億香港ドルであった。また、2025年度のBOCGインベストメントの当期純利益は9.911十億香港ドルであった。

BOCGインベストメントの業務範囲には、プライベート・エクイティ投資、ファンド投資・管理、不動産投資・管理が含まれる。同社は、国家戦略および当グループの方針を確実に実施することで、戦略転換の初期段階で成果を収めた。イノベーションとテクノロジーの国際中心拠点としての香港の発展に合わせ、同社はテクノロジー・セクターとイノベーション・セクターに積極的に投資した。高水準の対外開放の推進を支援するため、東アジアを中心に一帯一路のパートナー国への投資機会を開拓した。また、総合リスク管理システムを強化してリスク管理能力を高めた。BOCインベストメントの子会社であり中国本土で生命保険事業に従事するBOC-サムスン・ライフ（BOC-Samsung Life Ins. Co., Ltd：中銀三星人壽保險有限公司）の業績および関連情報の詳細については、同社の公式ホームページを参照されたい。BOCインベストメントの子会社であり航空機リース事業に従事するBOCアビエーション（BOC Aviation Limited：中銀航空租賃有限公司）の業績および関連情報の詳細については、同社の年次報告書を参照されたい。

### BOCアセット・インベストメント

当行は、BOCアセット・インベストメント（BOC Asset Investment Co., Ltd.：中銀金融資産投資有限公司）を通じて中国本土において債務株式化スワップ業務および株式投資業務に従事している。2025年度末現在、BOCアセット・インベストメントの登録資本金は14.500十億人民元、資産合計は96.024十億人民元、および純資産は29.944十億人民元であった。2025年度のBOCアセット・インベストメントの当期純利益は3.025十億人民元であった。

BOCアセット・インベストメントは実体経済の高品質な発展を支援するため、債務株式化スワップ業務および株式投資業務を遂行した。テクノロジー・ファイナンス、グリーン・ファイナンス、インクルーシブ・

ファイナンス、年金金融およびデジタル金融の推進からなる「5大タスク」を堅持し、現代的な産業システムの構築を進めるために、特にテクノロジー・ファイナンスとグリーン・ファイナンスのセクターでプロジェクトを実施した。株式投資業務を着実に進め、28本のプライベート・エクイティ投資ファンドを設定し、民間航空宇宙、生体臨床医療、人工知能および集積回路などの産業でプロジェクト投資を行った。2025年度末現在、同社の市場型債務株式化スワップ業務の累計取引高は266.036十億人民元であった。

## リーシング業務

### BOCアピエーション

当行は、BOCフィナンシャル・リーシング（BOC Financial Leasing Co., Ltd.：中銀金融租賃有限公司）を通じてファイナンス・リース業務、ファイナンス・リース資産の移転業務および引受業務ならびにその他の関連業務に従事している。2025年度末現在、BOCフィナンシャル・リーシングの登録資本金は10.800十億人民元、資産合計は87.885十億人民元、および純資産は12.455十億人民元であった。2025年度のBOCフィナンシャル・リーシングの当期純利益は337百万人民元であった。

BOCフィナンシャル・リーシングは本来的業務およびコアビジネスに焦点を当て、国の重要戦略、重点領域および弱点分野への支援に引き続き全力で取り組み、実体経済の高品質な発展を支えた。2025年度末現在、BOCフィナンシャル・リーシングは総額149.950十億人民元のリース取引を行い、リース資産はスマート交通、再生可能エネルギー、先進製造業および新素材などの重点産業向けが全体の89.13%を占めた。また、グリーンモビリティ、新エネルギー発電、固形廃棄物処理および大気質管理のセクターにも対応し、グリーン・ファイナンス・リースがリース資産合計の55.22%を占めた。BOCフィナンシャル・リーシングは、産業と金融の連携（産融結合）の原則を堅持して革新的な発展を促し、民間航空宇宙、半導体製造装置および機材のクロスボーダーリースなどの複数の分野で画期的な成果を挙げた。航空・海運向け業務の拡大を加速し、広胴型・狭胴型の各種航空機を27機納品し、当グループでは初の国産大型旅客機C919のリース、初の低高度航空産業（低空経済）向け無人航空機リース、および初の国内初の無人ヘリコプター・リースの取引を実施した。保有船舶は60隻で、徐々に船種を多様化してバルク船、コンテナ船、タンカー、LNGタンカーなどの主要な船種への資産分散を進め、国の貨物輸送および造船産業を支援している。

BOCフィナンシャル・リーシングは、2025年中国金融リース騰飛（Taking Off）賞で「人民元国際化支援リーディング・リース企業」を単独受賞した。また、第11回中国航空ファイナンス「WAN H00賞」の「産業推進賞」、および第9回中国開示ファイナンス「Qianxing賞」の「イノベーション賞」に選ばれた。

## 消費者金融

### BOCコンスーマー・ファイナンス

当行は、BOCコンスーマー・ファイナンス（BOC Consumer Finance Co., Ltd.：中銀消費金融有限公司）を通じて中国本土において消費者ローン業務に従事している。2025年度末現在、BOCコンスーマー・ファイナンスの登録資本金は1.514十億人民元、資産合計は77.268十億人民元、および純資産は9.314十億人民元であった。2025年度のBOCコンスーマー・ファイナンスの当期純利益は215百万人民元であった。

BOCコンスーマー・ファイナンスは、内需拡大と消費促進に向けた国家の戦略プランにきめ細かく対応し、新発展モデル（新発展格局）の策定と軌を一にして同社の高品質な発展への転換を進めた。市場ニーズに的確に対応し、専門性の強みを活かし、便利でインクルーシブな消費者金融サービスを通じて安定的な成長と消費促進に貢献した。2025年度末現在の貸付残高は77.378十億人民元であった。

## 5【経営上の重要な契約等】

関連する項目において開示されたものを除き、当年度中、当行は、当行の事業に重要な影響を及ぼす契約を締結しなかった。

## 6【研究開発活動】

### サービスチャネル

顧客体験を重視し、デジタル・トランスフォーメーションを主な原動力として、当行はすべてのサービスチャネルの変革と高度化を加速した。提携基盤との連携能力を高めたオンラインチャネルおよび高い価値創出能力を備えたオフラインチャネルの双方を展開し、オンラインチャネルとオフラインチャネルが融合して金融・非金融の利用シーンをシームレスにつなげる提携基盤を形成した。

### オンラインチャネル

テクノロジー活用の高度化の可能性を引き出し、オンライン業務の急速な発展を実現するため、当行はオンラインチャネルの拡充を積極的に推進した。2025年度の電子チャネル経由の取引額は389.27兆人民元であった。

**法人向け銀行業務では、グループ統一的な総合金融サービス・ポータルを構築し、法人顧客のオンラインサービス体験を継続的に改善。**国内法人向けオンラインバンキング・プラットフォームに新機能を追加し、これには電子インボイス、資産運用プラン、「航運直通（Shipping Express）」サービス、信用状、保証状、取立および貿易金融に関連する商品の他、外国為替専用セクションが含まれた。口座照会、資金の振替・送金、領収書の電子照会およびダウンロードなど、既存の140超の機能に追加改良を施した。海外法人向けオンラインバンキング・プラットフォームでは、当年度中に30以上の海外拠点機関に関連する50以上の機能に改良を加え、「SEPA即時信用振替」、給与支払サービスおよびキャッシュマネジメントなどの主要機能を重点的に強化した。2025年度末現在、同プラットフォームは海外56の国・地域をカバーし、14言語に対応し、中国系の同業他行の中でも高いカバー率を維持した。法人モバイルバンキング・アプリはバージョン6.0にアップグレードした。現在は190超のサービス機能（5つの専門サービスにゾーン分けされた新設の外国為替専用セクションを含む。）に対応しており、またシングルユーザーモード、電子インボイス、フォームのスマート自動入力などの便利な機能を導入してアクティブユーザーの急成長の原動力とした。さらに、外国為替専用セクションを含めて英語版法人モバイルバンキング・アプリを展開し、外資系企業や国際企業向けに簡便なサービスを提供した。

**個人向け銀行業務では、顧客体験の向上に注力し、個人向けモバイルバンキング・アプリのサービス能力を継続的に強化。**ウェルスマネジメント・サービスの充実を図り、振込・送金サービスの新バージョンをリリースし、家族信託、投資・ウェルスマネジメント商品のセルフ選定機能および一元的リスク評価などの機能を追加し、顧客の資産保全および資産形成を支援した。また、特色あるクロスボーダー・サービスの高度化を図り、「ペイメント・コネクト」サービスを開始し、中国本土から香港（中国）へのリアルタイム・クロスボーダー送金を支援した。グローバル口座サービスを開始し、中国本土および香港（中国）の口座資産をオンラインで一元的に確認できる体制を整えた。プラットフォームの顧客体験の高度化に加え、モバイルバンキングのユーザー体系を整理し、カード連携不要の実名登録ユーザーという新たなユーザー区分を導入した。モバイルバンキング・チャネルでは、動画ニュース・情報提供、テーマ別コンテンツ・ハブおよびトレンド検索リストの運用を開始し、検索対象を広げるなどして、ユーザー体験の向上とコンテンツ・エン

ゲージメントの強化を図った。オンラインとオフラインの相乗効果を強化し、自動入力や領収書電子発行の機能を導入し、「オンラインで自動入力 - オフラインで確認・処理 - オンラインで領収書ダウンロード」という新たな完結型のサービス・プロセスを構築して業務処理効率を大幅に向上させた。2025年度の個人向けモバイルバンキングでの医療保険コード認証件数は2,867万件であった。重点顧客層向けサービスを改良し、年金金融専用ページを追加し、退職後のライフプランや年金サービスに関するワンストップ金融サービスを提供した。モバイルバンキングの「美麗鄉村 (Beautiful Countryside)」バージョンを強化し、マッチングチャネルやオンライン限度額評価などの便利な機能を追加した。オンラインチャネルのデジタル・リスクの管理およびフィッシング防止モニタリング能力を継続的に強化し、2025年度中に合計9,396件のフィッシングサイトおよびアプリのダウンロードリンクを検出して遮断した。リスク管理・リスク抑制のためのスマート・システムである「サイバー・ディフェンス」は、9.217十億件のオンライン取引を監視した。2025年度末現在、モバイルバンキングの登録顧客数および月間アクティブ顧客数はそれぞれ313.05百億人および104.90億人であり、モバイルバンキングは当行で最も活発に利用される取引チャネルとなった。

当行のモバイルバンキング・アプリは、人民網 (people.cn) が主催する2025年人民匠心ブランド推進イベントの「人民匠心 (People's Craftsmanship) 商品」賞、および中国電子銀行網 (www.cebnet.com.cn) が主催する2025年デジタルバンキング優秀表彰の「全国モバイルバンキング・リーディングスター」賞に選ばれた。

### オフラインチャネル

当行は営業店の整備および高度化を着実に進め、金融サービスの生活シーンへの組入れを強化した。営業店ネットワークの充実を図り続け、主要な地域・県のチャネルに十分なリソースを配分した。当年度中に合計380の営業店の見直し・調整（新設、閉鎖および移転を含む。）を行った。21の未進出県に進出して県域カバー率が1.12ポイント上昇して66.95%となり、県・郷鎮域で稼働する拠点機関数は3,018となった。特色ある営業店の整備を加速し、地域の実情に応じてテクノロジー・ファイナンス、グリーン・ファイナンス、インクルーシブ・ファイナンスおよび年金金融分野などの特化型営業店を設置し、重点顧客層、重点分野および主要業務へのオフライン対応力を強化した。営業店のスマートサービス能力を向上させた。タブレット型スマートカウンターを活用することで、デジタル・デビットカードの発行や認証ツールの発行などのサービスの遠隔対応を可能とし、主要商品の拡張を支援した。引き続き口座開設、契約締結、限度額変更および取引明細の印刷に関する業務プロセスの能率化を図り、サービス効率や顧客体験を改善した。

2025年度末現在、中国本土における当行の商業銀行の拠点機関（本店、中核（一級）支店、直屬支店、補完（二級）支店および営業店を含む。）数は合計で10,255、スマートカウンターは43,046台、ATMは22,272機、およびATM年間取引額は1,538.8十億人民元であった。中国本土のその他の拠点機関数は671、ならびに香港（中国）、マカオ（中国）、台湾（中国）およびその他の国・地域の拠点機関数は533であった。

### 特集III：テクノロジーでビジネスの発展を活性化

当行は進歩するテクノロジーの最先端の動向を注視し、フィンテックを活用したビジネスの発展の活性化に向けた実際的なシナリオおよび革新的な道筋を探求した。2025年度中にテクノロジーおよびデジタル運営管理に従事した従業員数は19,987人で総従業員数の6.37%を占め、そのうち中国本土のグループ商業銀行の従業員は16,606人で総従業員数の6.05%を占めた。当期中に25.001十億人民元のファイナンス・テクノロジー投資（中国本土の監督機関の統計基準に準拠）を行い、営業収益の3.80%を占めた。

テクノロジー支援の提供力を全面的に向上。40本のテクノロジー系および戦略系のプロジェクトの展開を**着実に進め**、アプリ開発プロジェクトの管理体制を見直した結果、プロジェクトの平均開発期間は前年度比で13.4%短縮した。また、技術アーキテクチャの転換を進め、クラウド・プラットフォームのサーバー数は合計51,000機となった。基盤技術のプラットフォームを引き続き高度化した。2025年度末現在、分散型テク

ノロジーのプラットフォームの支援を受けてクラウド移行を果たした本店レベルのアプリケーションは443本となった。フロントエンド・テクノロジー・プラットフォームに接続済みのアプリケーションは本店レベルで197本および支店レベルで161本となり、ビッグデータ・テクノロジー・プラットフォームに接続済みのアプリケーションは本店レベルで261本および支店レベルで35本となった。重要な情報システムの稼働率は99.99%以上を維持した。

**革新的な科学技術活用の推進を加速。** 当行は「AI+」の政策理念を着実に実施し、中国銀行「AI+」発展プランを策定した。「プラットフォーム構築、データ集約、活用の推進、リスク管理および体制整備」に注力し、当行全体のデジタル化・スマート化を進めた。計算資源、テクノロジーおよびデータの3大プラットフォーム、機敏性、効率性、安全性および信頼性を備えた2つのAI活用ガバナンス・メカニズム、ならびに代表的な6つのアプリケーション・モデル（自動応答Q&Aやレポートの生成など）を活用してBOCAI大規模モデル・プラットフォームを構築し、深度求索（DeepSeek）や通義千問3（Qwen3）など複数の大規模モデルを導入し、与信、マーケティング、業務運営、内部事務、顧客サービスおよびテクノロジー運用などの主要なビジネス機能を強化する400超のインテリジェント・アシスタントを開発した。当行の開発支援インテリジェント・アシスタントのユーザー数は約1万人となり、そのうち月間アクティブユーザー数は6,900人超、コード採用率は30%以上となり、フィンテックの開発効率の向上に寄与した。新技術の応用範囲も継続的に拡大した。全行規模で運用されるロボティック・プロセス・オートメーション（RPA）を活用してフロントラインの拠点機関における作業負荷を軽減し、RPAの展開シナリオは3,600を超え、月平均で約30万件の作業を処理した。画像認識能力を継続的に強化し、270種類超の伝票・証憑の認識に対応し、日平均で1.5百万件の認識処理を行って業務品質および効率の向上に効果的に寄与した。さらに、量子技術などの最先端セクターにも先見的にアプローチした。量子耐性デジタル証明書と暗号キーの全ライフサイクルの管理体制を構築し、量子耐性暗号アルゴリズムの適用およびサポートならびに試運用プロジェクトの移行・検証を進め、量子無線衛星通信技術の金融シーンへの応用を研究した。

**基盤能力を継続的に強化。** マーケティング関連では、デジタルマーケティング基盤を刷新して戦略、キャンペーン、特典および顧客開拓などの6つのテーマをカバーするようにした。このマーケティング基盤を通じて新たなマーケティングツールを導入し、マーケティング活動を追加展開し、モバイルバンキング、SMSおよびスマートカウンターなどの対顧客コミュニケーション・システムに単一のアクセスポイントから接続できるようにし、顧客の金融サービス需要への的確な対応力を高めた。また、ワンストップ型の顧客関係管理プラットフォームを構築し、顧客サービスの一層の高度化、スマート化および自動化を図った。業務運営関連では、43の業務シーンで業務を一元化し、複雑な取引の事務処理効率を向上させた。取引審査の自動化率をさらに引き上げ、遠隔承認の高度化を図った。決済関連では、クイックペイメント（快捷支付）のワンクリック制限解除、ワンクリック復原（ロールバック）、カード紐付け登録の改良、およびモバイルバンキングのUnionPayクラウドネットワークへの接続などを実現した。カードとの紐付けの成功率を5%向上させ、オンライン決済商品の顧客体験の改善に寄与した。リスク管理関連では、新たな信用リスク管理システムのコンポーネンツ（構成要素）を構築し、すべての顧客、統計基準およびプロセスを取り込んだ全グループ規模の信用リスク監視・早期警戒システムを整備した。不正防止システムを改善し、不正リスクのモニタリングの柔軟性と即時性を高めることで顧客資金の安全の確保に万全を期した。

**商品イノベーションの機動性をさらに発揮。** 当行はオープンな競争メカニズムの深化を図り、グループ全体でさらにイノベーションを進めた。「5大タスク」やクロスボーダー・サービスなどの重点分野に注力し、180超のイノベーションの成果を実装展開した。デジタル・トランスフォーメーションの成果を支店レベルで横展開して普及を図り、デジタルマーケティング・ツールやリスク抑止手段を支店に提供し、もってフロントラインの拠点機関の負担軽減を図り、デジタル技術を通じてそのビジネスの発展の活性化に貢献した。

また当行は、BOC金融科技（BOC Financial Technology）を通じてフィンテック・イノベーション、ソフトウェア開発、プラットフォーム運営および技術コンサルティングサービスにも従事している。同社は当グループのテクノロジー体系において総合サービス基盤、利用シーン別設計のプラットフォーム、イノベーションの枠組みおよび統一的なアウトプット・チャンネルとして機能し、当グループのサービス・システムに深く組み込まれ、当グループのデジタル金融の発展を支えている。同社は市場特性に応じた当グループの総合業務子会社向けのIT開発プランを着実に実施し、当グループのテクノロジー支援の提供力の向上に寄与した。企業向け資金運用システムの「復興壹号（Rejuvenation Platform）」や「来華通（BOC Compass）」アプリなど、利用シーン別に整備された提携基盤の構築に重点的に取り組み、もって産業顧客向けのデジタルサービスの向上を図った。革新的技術の応用の深化を図り、テクノロジー・イノベーション金融プラットフォーム「Quantum 1650」の構築に注力した。また、IFRS第17号（保険契約に関する新会計基準）関連やアンチ・マネーロンダリング関連の商品に注力し、対外協力を着実に推進し、成熟し安定的で高度専門的なシステム支援を顧客に提供することを目指した。同社は当グループの「金融＋科技（finance＋technology）」ブランドの影響力を高め続け、「2025年IDC中国フィンテック新興50社」および「KPMG中国フィンテック企業ダブル（2軸評価）50社」に選ばれた。

## 第4【設備の状況】

### 1【設備投資等の概要】

2025年12月31日現在、当行は国内外に合計11,459の拠点機関を有している。そのうち、10,926機関が中国本土にあり、533機関が香港（中国）、マカオ（中国）、台湾（中国）およびその他の国・地域にある。中国国内商業銀行業務（本店、中核（一級）支店、直属支店、補完（二級）支店および営業店を含む。）は、38の中核支店および直属支店、373の補完支店、9,840の営業店を含む10,255拠点機関からなる。

「第6 1 財務書類」に記載された連結財務書類の注記V.20、21および22も参照されたい。

### 2【主要な設備の状況】

上記「第4 1 設備投資等の概要」を参照されたい。

### 3【設備の新設、除却等の計画】

該当事項なし。

## 第5【提出会社の状況】

### 1【株式等の状況】

#### (1)【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

(2025年12月31日現在)

	授權株数 <sup>(1)</sup>	発行済株式総数	未発行株式数 <sup>(1)</sup>
普通株式	-	322,212,411,814株 <sup>(2)</sup>	-
優先株	-	1,000,000,000株 <sup>(3)</sup>	-

注：

- (1) 中国会社法には、授權株式制度はない。
- (2) A株238,590,135,419株およびH株83,622,276,395株からなる。
- (3) 国内優先株730,000,000株（第3期）、国内優先株270,000,000株（第4期）および国外優先株197,865,300株（第2期）からなる。

##### 【発行済株式】

記名・無記名の別及び 額面・無額面の別	種類	発行数	上場金融商品取引所名又は 登録認可金融商品取引業協会名	内容
記名式額面1.00人民元	普通株式	322,212,411,814株	A株：上海証券取引所 H株：香港証券取引所	
記名式額面100.00人民元	優先株	1,000,000,000株	国内優先株：上海証券取引所	以下「優先株 についての特 別」を参照

#### 優先株についての特則

##### 国内優先株（第3期）

- 期間： 優先株式に満期日は設定されていない。
- 累積配当： なし。
- 残余利益分配  
への参加： なし。

**配当率決定  
原則：**

国内優先株の配当率は、異なる金利差で調整される。配当率は指標金利と固定スプレッドの合計に等しく、配当率の調整期間を設けるものとする。配当率は、国内優先株発行後最初の5年間は固定、その後は5年に1回調整され、各調整期間中は変更されないものとする。固定スプレッドは、発行時の国内優先株に係る配当率と指標金利間のスプレッドに等しいものとし、国内優先株の有効期間中に変更されることはない。

優先株式発行時の指標金利は、中国債券情報ネットワーク（www.chinabond.com.cnまたは中国証券登記決済有限責任会社が認めるその他のウェブサイト。以下同様）が発表する銀行間固定利付国債の利回り曲線に示される5年満期中国国債の、優先株式の払込期日（すなわち、2019年6月27日）に先立つ直近の20取引日間（払込期日を含まない。）における算術平均利回り（小数点第二位まで求める。）とする。配当率再調整日における指標金利は、中国債券情報ネットワークが発表する銀行間固定利付国債の利回り曲線に示される5年満期中国国債の、再調整日（優先株式の払込期日から5年後毎の応当日（すなわち、6月27日））に先立つ直近の20取引日間（各応当日を含まない。）における算術平均利回り（小数点第二位まで求める。）とする。再調整日に先立つ直近の20取引日間のいずれの日にも中国債券情報ネットワークが5年満期中国国債の利回りを発表しなかった場合、再調整日における指標金利は、中国債券情報ネットワークにおいて入手可能な5年満期中国国債の、国内優先株の配当率再調整日に先立つ20取引日間における算術平均利回り（小数点第二位まで求める。）とする。

当初5年の当該株式の配当率は4.50%（税引前）で5年毎に再設定される。2024年6月26日付で国内優先株の当初5年の配当率が終了し、2024年6月27日から第2期5年の当該株式の配当率は、指標金利2.05%および固定スプレッド1.43%に基づき調整された3.48%（税引前）に設定された。国内優先株の配当率は、発行に先立つ直近の2会計年度における当行の加重平均株主資本利益率（注1）の年間平均を上回らないものとする。

（注1）株主資本の平均利益率は、「有価証券を公募する会社による情報開示の作成に関する規則第9号：株主資本利益率および一株当たり利益の計算と開示」（2010年改訂）に従い決定され、当行の普通株主に帰属する利益を基準に計算される。

**配当金分配  
条項：**

(1) 当行は、その自己資本が当局の規制要件を満たすことを条件に、法令に従い損失を回収し、法定準備金および一般準備金に対する割当を行った後に、分配可能な税引後利益（注2）がある場合には、国内優先株の株主に対し配当金を分配することができる。配当金の分配に関し、当行が発行する国内優先株は国外優先株と同順位であり、いずれの優先株主も普通株主に優先する。国内優先株の株主に対する配当金の支払いは当行の格付の影響を受けることはなく、かかる格付の変更に伴う調整は生じない。

（注2）中国の会計基準または国際財務報告基準に従い作成された当行の財務諸表に表示されている未分配利益のうち、いずれか少ない金額をいう。

(2) いかなる場合においても、当行は、株主総会において検討および承認された後、国内優先株の株主に対する配当金の支払いの一部または全部を取り消す権利を有し、かかる取消しは債務不履行とはみなされない。当行は、その裁量により、中止した配当金を、支払期限の到来した他の債務の返済に使用することができる。現行の国内優先株の配当の取消しは、普通株式の配当制限を除き、当行に対するその他の制限を構成しない。当行は、上記権利を行使する際には、国内優先株の株主の権利および利益を十分に考慮する。

**配当金の支払  
方法：**

優先株式の配当金は現金で支払われ、当行が発行した関連するシリーズの未償還国内優先株の額面価額の総額に基づき算出される。国内優先株の配当金は、年1回支払われるものとし、関連するシリーズの国内優先株の払込期日（すなわち、2019年6月27日）から発生するものとする。配当金支払日は、毎年、国内優先株の発行に係る払込期日の応当日（すなわち、6月27日）とする。かかる応当日が上海証券取引所の取引日でない場合、当該配当金支払日は翌取引日に延期され、かかる延期された期間についての配当金は発生しない。配当金支払日の前に、国内優先株の配当金を計算して支払う必要が生じた場合、配当金は、実日数による日割計算（計算上、1年は360日とする。）により算出される。配当金の計算は、小数点第二位まで求める。かかる配当を受領することにより国内優先株の株主に対して課される税は、関連法令に従い、当該優先株主が負担するものとする。

**転換に関する  
 取決め：**

- (1) 強制転換トリガー事由
  - ( ) その他Tier 1 資本性証券トリガー事由（普通株式等Tier 1 資本比率が5.125%以下まで低下すること）が発生した場合、当行の普通株式等Tier 1 資本比率をトリガーポイントを上回る水準まで回復させるため、国内優先株の全部または一部はA株に転換される。
  - ( ) Tier 2 資本性証券トリガー事由が発生した場合、国内優先株の全部がA株に転換される。  
 「Tier 2 資本性証券トリガー事由」とは、次のいずれかの事態のうち先に発生するものをいう。(1) NFRAにより、転換もしくは消却を行わないと当行が存続できないと判断された場合、または(2) 関連当局により、公的部門による資本注入もしくはこれに相当する支援がないと、当行が存続できないと判断された場合。
- (2) 強制転換価格
 

国内優先株の当初の強制転換価格は、国内優先株発行に関する取締役会決議公告日に先立つ20取引日における当行A株の平均取引価格（すなわち、1株当たり3.62人民元）とする。  
 直近の20取引日における当行A株の平均取引価格 = 当該20取引日における当行A株の取引価格の合計 ÷ 当該20取引日におけるA株の出来高合計

国内優先株の発行後に、株式の無償交付、資本再編、時価を下回る価格での新株発行（普通株式に転換可能な当行の発行する金融商品（優先株式、転換社債等）の転換による株式資本の増加は除く。）またはA株に関するライツイシューを行った場合、かかる事由の発生順に強制転換価格の累積的調整が行われる。普通株主に対する現金配当の分配による強制転換価格の調整は行われない。強制転換価格は、以下に従い調整される。

株式の無償交付または資本再編の場合： $P1 = P0 \times N \div (N + n)$   
 時価を下回る価格でのA株の新規発行またはライツイシューによる場合： $P1 = P0 \times (N + k) \div (N + n)$ 、 $k = n \times A \div M$

上記の計算式において、「P0」は、調整前直近の有効な強制転換価格、「N」は、かかる株式の無償交付、資本再編、新株発行またはA株に関するライツイシューが行われる前の普通株式総数、「n」は、株式の無償交付、資本再編、新株発行またはライツイシューによって新しく交付・発行されたA株の株式数、「A」は、かかる新株発行またはライツイシューにおいて新しく発行されるA株の発行価格、「M」は、A株の新株発行またはライツイシューの発表（すなわち、新株発行またはライツイシューに関する有効かつ取消不能な条件を含む発表）前日の取引日におけるA株の終値、「P1」は、当該調整直後の有効な強制転換価格を意味する。

国内優先株の株主の権利および利益が、株式の買戻し、当行の合併または分割その他の事由による当行の株式クラス、株式数および/または株主持分の変更によって影響を受ける場合には、当行は、優先株主および普通株主の利益を十分に保護し、これらの均衡を保つために、公平、公正、衡平の原則に従い、実際の状況に応じて強制転換価格の調整を行う。強制転換価格の調整に関する内容および方法は、適用ある中国法令に従って策定される。
- (3) 強制転換の比率および株式数を決定する際の原則
 

国内優先株の強制転換の際に転換される株式数を決定する計算式は、 $Q = V \div P$ とする。  
 上記計算式において、「Q」は、国内優先株の株主が保有する国内優先株から転換されるA株の株式数、「V」は、強制転換の対象となる優先株式の額面価額の総額、「P」は、国内優先株の有効な強制転換価格を意味する。

国内優先株の強制転換から生じる普通株式の端株は、関連法令に従い当行によって処理される。一部が転換される場合、国内優先株は比例配分ベースでA株に転換される。
- (4) 強制転換期間
 

国内優先株の強制転換期間は、国内優先株の発行完了後の最初の取引日に開始し、全ての国内優先株が償還または転換された日に終了する。
- (5) 強制転換が行われた年における普通株式の配当金の帰属
 

国内優先株の強制転換により新しく発行されるA株は既存のA株と同順位であり、配当金の権利に関する基準日現在において当行の株主名簿に記載されている全ての普通株主（国内優先株の強制転換によるA株の保有者を含む。）は、当期の配当期間に係る配当金を受領する権利を有し、かつ同一の権利および利益を有する。

**償還に関する  
 取決め：**

- (1) 償還権者  
 NFRAの承認を得ることを条件として、当行は国内優先株を償還することができる。国内優先株の株主は、当行に対して国内優先株の償還を請求する権利を有しない。
- (2) 償還の条件および期間  
 国内優先株に償還日はない。NFRAの関連規則に従い、当行は、国内優先株の償還権を行使する予定はないため、投資家は、当行が国内優先株の償還権を行使するという期待をすべきではない。  
 しかしながら、NFRAの承認を条件として、当行は、国内優先株の発行後5年が経過したのちに国内優先株の全部または一部を償還する権利を有する。国内優先株の償還期間は、国内優先株の発行日から5年後の応当日に開始し、全ての国内優先株が償還または転換された日に終了する。取締役会は、市場の状況等に従い償還期間中の償還を決定し、NFRAの承認に基づき償還に関する全ての事項に完全な権限を持って対処することを株主総会により授權（その権限はさらに委任することができる）されている。  
 当行によるかかる償還権の行使は、以下の条件に服する。  
 償還する国内優先株を代替するにふさわしい当該国内優先株と同等またはより質の高い資本性証券を当行が使用するか有していること。かつ、かかる代替は、当行が持続可能な収入創出能力を有している時にのみ行われること。  
 かかる償還権行使後の当行の規制上の自己資本が、NFRAの定める規制上の必要自己資本要件を大きく上回る水準を維持していること。
- (3) 償還価格および償還価格決定の原則  
 国内優先株の償還価格は、額面価額に宣言された配当金（ただし、当期の配当期間において未払いの配当金）を加えた額に等しい金額とする。

**議決権の  
 復権：**

- (1) 議決権復権条項  
 定款に従い、当行が、優先株式の発行後合計で3会計年度または2会計年度連続して、優先株式について合意された配当金を支払わなかった場合、優先株主は、合意された配当金を支払わない旨を定めた当該年度の利益配分計画を株主総会が承認した翌日から、株主総会に出席し、議決権を行使するための普通株主と同じ権利を有するものとする。  
 優先株式の議決権の復権後、かかる優先株式の各保有者は、下記の想定転換価格に従って当該優先株式の想定された転換の結果として生じる議決権数を有するものとし、当該優先株式の保有者は、普通株主とともに株主総会において当該議決権を行使することができる。  
 当初の想定転換価格は、「転換に関する取決め」に従い決定される当初の強制転換価格と同様に決定される。かかる想定された転換の結果として生じた議決権数（すなわち、当該各優先株式の保有者が権利を有する議決権数）は、 $Q = V \div E$ （普通株式1株未満は切り捨て。）の計算式に従い算出される。  
 上記計算式において、「V」は、当該優先株主が保有する優先株式の額面総額、「E」は、有効な想定転換価格を意味する。  
 優先株式の発行後に、株式の無償交付、資本再編、時価を下回る価格での新株発行（普通株式に転換可能な当行の発行する金融商品（優先株式、転換社債等）の転換による株式資本の増加は除く。）またはA株に関するライツイシューを行った場合、当行は、当該各事由を発生順に累積的に反映するために想定転換価格に対する調整を行う。具体的な調整方法は、「転換に関する取決め」に明記される強制転換価格に適用される調整方法に一致するものとする。
- (2) 復権した議決権の取消し  
 優先株式の議決権復権後は、当該年度に関する優先株式の配当金を当行が全額支払う日まで、かかる議決権は行使可能とする。定款には、優先株式の議決権を復権することができるその他の事由を定めることができる。

**国内優先株（第4期）**

**期間：** 優先株式に満期日は設定されていない。  
**累積配当：** なし。  
**残余利益分配への参加：** なし。

**配当率決定  
原則：**

優先株式の配当率は、異なる金利差で調整される。配当率は指標金利と固定スプレッドの合計に等しく、配当率の調整期間を設けるものとする。配当率は、国内優先株発行後最初の5年間は固定、その後は5年に1回調整され、各調整期間中は変更されないものとする。固定スプレッドは、発行時の国内優先株に係る配当率と指標金利間のスプレッドに等しいものとし、国内優先株の有効期間中に変更されることはない。

優先株式発行時の指標金利は、中国債券情報ネットワーク（www.chinabond.com.cnまたは中国証券登記決済有限責任会社が認めるその他のウェブサイト。以下同様）が発表する銀行間固定利付国債の利回り曲線に示される5年満期中国国債の、優先株式の発行に係る払込期日（すなわち、2019年8月29日）に先立つ直近の20取引日間（払込期日を含まない。）における算術平均利回り（小数点第二位まで求める。）とする。配当率再調整日における指標金利は、中国債券情報ネットワークが発表する銀行間固定利付国債の利回り曲線に示される5年満期中国国債の、優先株式再調整日（優先株式の払込期日から5年後毎の応当日（すなわち、8月29日））に先立つ直近の20取引日間（各応当日を含まない。）における算術平均利回り（小数点第二位まで求める。）とする。再調整日に先立つ直近の20取引日間のいずれの日にも中国債券情報ネットワークが5年満期中国国債の利回りを発表しなかった場合、再調整日における指標金利は、中国債券情報ネットワークにおいて入手可能な5年満期中国国債の、優先株式の配当率再調整日に先立つ直近の20取引日間における算術平均利回り（小数点第二位まで求める。）とする。

当初5年の当該株式の配当率は4.35%（税引前）で5年毎に再設定される。2024年8月28日付で国内優先株の当初5年の配当率が終了し、2024年8月29日から第2期5年の当該株式の配当率は、指標金利1.86%および固定スプレッド1.41%に基づき調整された3.27%（税引前）に設定された。国内優先株の配当率は、発行に先立つ直近の2会計年度における当行の加重平均株主資本利益率（注1）の年間平均を上回らないものとする。

（注1）株主資本の平均利益率は、「有価証券を公募する会社による情報開示の作成に関する規則第9号：株主資本利益率および一株当たり利益の計算と開示」（2010年改訂）に従い決定され、当行の普通株主に帰属する利益を基準に計算される。

**配当金分配  
条項：**

(1) 当行は、その自己資本が当局の規制要件を満たすことを条件に、法令に従い損失を回収し、法定準備金および一般準備金に対する割当を行った後に、分配可能な税引後利益（注2）がある場合には、国内優先株の株主に対し配当金を分配することができる。配当金の分配に関し、当行が発行する国内優先株は国外優先株と同順位であり、いずれの優先株主も普通株主に優先する。国内優先株の株主に対する配当金の支払いは当行の格付の影響を受けることはなく、かかる格付の変更に伴う調整は生じない。

（注2）中国の会計基準または国際財務報告基準に従い作成された当行の財務諸表に表示されている未分配利益のうち、いずれか少ない金額をいう。

(2) いかなる場合においても、当行は、株主総会において検討および承認された後、国内優先株の株主に対する配当金の支払いの一部または全部を取り消す権利を有し、かかる取消しは債務不履行とはみなされない。当行は、その裁量により、中止した配当金を、支払期限の到来した他の債務の返済に使用することができる。現行の国内優先株の配当の取消しは、普通株式の配当制限を除き、当行に対するその他の制限を構成しない。当行は、上記権利を行使する際には、国内優先株の株主の権利および利益を十分に考慮する。

**配当金の支払  
方法：**

優先株式の配当金は現金で支払われ、当行が発行した関連するシリーズの未償還国内優先株の額面価額の総額に基づき算出される。国内優先株の配当金は、年1回支払われるものとし、関連するシリーズの国内優先株の発行に係る払込期日（すなわち、2019年8月29日）から発生するものとする。配当金支払日は、毎年、国内優先株の発行に係る払込期日の応当日（すなわち、2019年8月29日）とする。かかる応当日が上海証券取引所の取引日でない場合、当該配当金支払日は翌取引日に延期され、かかる延期された期間についての配当金は発生しない。配当金支払日の前に、国内優先株の配当金を計算して支払う必要が生じた場合、配当金は、該当期間の実日数による日割計算（計算上、1年は360日とする。）により算出される。配当金の計算は、小数点第二位まで求める。かかる配当を受領することにより国内優先株の株主に対して課される税は、関連法令に従い、当該優先株主が負担するものとする。

転換に関する  
取決め：

- (1) 強制転換トリガー事由
  - ( ) その他Tier 1 資本性証券トリガー事由（普通株式等Tier 1 資本比率が5.125%以下まで低下すること）が発生した場合、当行の普通株式等Tier 1 資本比率をトリガーポイントを上回る水準まで回復させるため、国内優先株の全部または一部はA株に転換される。
  - ( ) Tier 2 資本性証券トリガー事由が発生した場合、国内優先株の全部がA株に転換される。  
「Tier 2 資本性証券トリガー事由」とは、次のいずれかの事態のうち先に発生するものをいう。(1) NFRAにより、転換もしくは消却を行わないと当行が存続できないと判断された場合、または(2) 関連当局により、公的部門による資本注入もしくはこれに相当する支援がないと、当行が存続できないと判断された場合。
- (2) 強制転換価格
  - 国内優先株の当初の強制転換価格は、国内優先株発行に関する取締役会決議公告日に先立つ20取引日における当行A株の平均取引価格（すなわち、1株当たり3.62人民币元）とする。  
直近の20取引日における当行A株の平均取引価格 = 当該20取引日における当行A株の取引価格の合計 ÷ 当該20取引日におけるA株の出来高合計
  - 国内優先株の発行後に、株式の無償交付、資本再編、時価を下回る価格での新株発行（普通株式に転換可能な当行の発行する金融商品（優先株式、転換社債等）の転換による株式資本の増加は除く。）またはA株に関するライツイシューを行った場合、かかる事由の発生順に強制転換価格の累積的調整が行われる。普通株主に対する現金配当の分配による強制転換価格の調整は行われない。強制転換価格は、以下に従い調整される。
  - 株式の無償交付または資本再編の場合： $P1 = P0 \times N \div (N + n)$
  - 時価を下回る価格でのA株の新規発行またはライツイシューによる場合： $P1 = P0 \times (N + k) \div (N + n)$ 、 $k = n \times A \div M$
  - 上記の計算式において、「P0」は、調整前直近の有効な強制転換価格、「N」は、かかる株式の無償交付、資本再編、新株発行またはA株に関するライツイシューが行われる前の普通株式総数、「n」は、株式の無償交付、資本再編、新株発行またはライツイシューによって新しく交付・発行されたA株の株式数、「A」は、かかる新株発行またはライツイシューにおいて新しく発行されるA株の発行価格、「M」は、A株の新株発行またはライツイシューの発表（すなわち、新株発行またはライツイシューに関する有効かつ取消不能な条件を含む発表）前日の取引日におけるA株の終値、「P1」は、当該調整直後の有効な強制転換価格を意味する。
  - 国内優先株の株主の権利および利益が、株式の買戻し、当行の合併または分割その他の事由による当行の株式クラス、株式数および/または株主持分の変更によって影響を受ける場合には、当行は、優先株主および普通株主の利益を十分に保護し、これらの均衡を保つために、公平、公正、衡平の原則に従い、実際の状況に応じて強制転換価格の調整を行う。強制転換価格の調整に関する内容および方法は、適用ある中国法令に従って策定される。
- (3) 強制転換の比率および株式数を決定する際の原則
  - 国内優先株の強制転換の際に転換される株式数を決定する計算式は、 $Q = V \div P$ とする。
  - 上記計算式において、「Q」は、国内優先株の株主が保有する国内優先株から転換されるA株の株式数、「V」は、強制転換の対象となる優先株式の額面価額の総額、「P」は、国内優先株の有効な強制転換価格を意味する。
  - 国内優先株の強制転換から生じる普通株式の端株は、関連法令に従い当行によって処理される。一部が転換される場合、国内優先株は比例配分ベースでA株に転換される。
- (4) 強制転換期間
  - 国内優先株の強制転換期間は、国内優先株の発行完了後の最初の取引日に開始し、全ての国内優先株が償還または転換された日に終了する。
- (5) 強制転換が行われた年における普通株式の配当金の帰属
  - 国内優先株の強制転換により新しく発行される当行A株は既存のA株と同順位の権利および利益を享受し、配当金の権利に関する基準日現在において当行の株主名簿に記載されている全ての普通株主（国内優先株の強制転換によるA株の保有者を含む。）は、当期の配当期間に係る配当金を受領する権利を有し、かつ同一の権利および利益を有する。

**償還に関する  
取決め：**

- (1) 償還権者  
NFRAの承認を得ることを条件として、当行は国内優先株を償還することができる。国内優先株の株主は、当行に対して国内優先株の償還を請求する権利を有しない。
- (2) 償還の条件および期間  
国内優先株に償還日はない。NFRAの関連規則に従い、当行は、国内優先株の償還権を行使する予定はないため、投資家は、当行が国内優先株の償還権を行使するという期待をすべきではない。  
しかしながら、NFRAの承認を条件として、当行は、国内優先株の発行後5年が経過したのちに国内優先株の全部または一部を償還する権利を有する。国内優先株の償還期間は、国内優先株の発行日から5年後の応当日に開始し、全ての国内優先株が償還または転換された日に終了する。取締役会は、市場の状況等に従い償還期間中の償還を決定し、NFRAの承認に基づき償還に関する全ての事項に完全な権限を持って対処することを株主総会により授權（その権限はさらに委任することができる）されている。  
当行によるかかる償還権の行使は、以下の条件に服する。  
償還する国内優先株を代替するにふさわしい当該国内優先株と同等またはより質の高い資本性証券を当行が使用するが有していること。かつ、かかる代替は、当行が持続可能な収入創出能力を有している時にのみ行われること。  
かかる償還権行使後の当行の規制上の自己資本が、NFRAの定める規制上の必要自己資本要件を大きく上回る水準を維持していること。
- (3) 償還価格および償還価格決定の原則  
国内優先株の償還価格は、額面価額に宣言された配当金（ただし、当期の配当期間において未払いの配当金）を加えた額に等しい金額とする。

**議決権の  
復権：**

- (1) 議決権復権条項  
定款に従い、当行が、優先株式の発行後合計で3会計年度または2会計年度連続して、優先株式について合意された配当金を支払わなかった場合、優先株主は、合意された配当金を支払わない旨を定めた当該年度の利益配分計画を株主総会が承認した翌日から、株主総会に出席し、議決権を行使するための普通株主と同じ権利を有するものとする。  
優先株式の議決権の復権後、かかる優先株式の各保有者は、下記の想定転換価格に従って当該優先株式の想定された転換の結果として生じる議決権数を有するものとし、当該優先株式の保有者は、普通株主とともに株主総会において当該議決権を行使することができる。  
当初の想定転換価格は、「転換に関する取決め」に従い決定される当初の強制転換価格と同様に決定される。かかる想定された転換の結果として生じた議決権数（すなわち、当該各優先株式の保有者が権利を有する議決権数）は、 $Q = V \div E$ （普通株式1株未満は切り捨て。）の計算式に従い算出される。  
上記計算式において、「V」は、当該優先株主が保有する優先株式の額面総額、「E」は、有効な想定転換価格を意味する。  
優先株式の発行後に、株式の無償交付、資本再編、時価を下回る価格での新株発行（普通株式に転換可能な当行の発行する金融商品（優先株式、転換社債等）の転換による株式資本の増加は除く。）またはA株に関するライツイシューを行った場合、当行は、当該各事由を発生順に累積的に反映するために想定転換価格に対する調整を行う。具体的な調整方法は、「転換に関する取決め」に明記される強制転換価格に適用される調整方法に一致するものとする。
- (2) 復権した議決権の取消し  
優先株式の議決権復権後は、当該年度に関する優先株式の配当金を当行が全額支払う日まで、かかる議決権は行使可能とする。定款には、優先株式の議決権を復権することができるその他の事由を定めることができる。

**(2) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】**

該当事項なし。

**(3) 【発行済株式総数及び資本金の推移】**

A株

年月日	発行済株式総数（株）		資本金（人民元）		摘要
	増減数	残高	増減額	残高	
2021年12月31日	-	210,765,514,846	-	210,765,514,846	
2022年12月31日	-	210,765,514,846	-	210,765,514,846	
2023年12月31日	-	210,765,514,846	-	210,765,514,846	

2024年12月31日	-	210,765,514,846	-	210,765,514,846	
2025年6月17日	27,824,620,573		27,824,620,573		(1)
2025年12月31日	-	238,590,135,419	-	238,590,135,419	

注：

(1) A株27,824,620,573株（1株当たり1.00人民元）を特定の投資家（財務部）に対して発行した。

H株

年月日	発行済株式総数（株）		資本金（人民元）		摘要
	増減数	残高	増減額	残高	
2010年1月1日～ 2010年12月31日	7,602,025,126	83,622,276,395	7,602,025,126	83,622,276,395	(1)
2021年12月31日	-	83,622,276,395	-	83,622,276,395	
2022年12月31日	-	83,622,276,395	-	83,622,276,395	
2023年12月31日	-	83,622,276,395	-	83,622,276,395	
2024年12月31日	-	83,622,276,395	-	83,622,276,395	
2025年12月31日	-	83,622,276,395	-	83,622,276,395	

注：

(1) 発行済H株の保有者が、その保有する発行済H株10株につき株主割当H株1株の割合で引き受けることができる株主割当発行に基づき発行された。

国内優先株（第2期）

年月日	発行済株式総数（株）		資本金（人民元）		摘要
	増減数	残高	増減額	残高	
2020年12月31日		280,000,000		28,000,000,000	
2021年3月15日	(280,000,000)	0	(28,000,000,000)	0	償還
2021年12月31日	-	0	-	0	

国内優先株（第3期）

年月日	発行済株式総数（株）		資本金（人民元）		摘要
	増減数	残高	増減額	残高	
2019年6月24日	730,000,000	730,000,000	73,000,000,000	73,000,000,000	新規発行
2021年12月31日	-	730,000,000	-	73,000,000,000	
2022年12月31日	-	730,000,000	-	73,000,000,000	
2023年12月31日	-	730,000,000	-	73,000,000,000	
2024年12月31日	-	730,000,000	-	73,000,000,000	
2025年12月31日	-	730,000,000	-	73,000,000,000	

国内優先株（第4期）

年月日	発行済株式総数（株）		資本金（人民元）		摘要
	増減数	残高	増減額	残高	
2019年8月26日	270,000,000	270,000,000	27,000,000,000	27,000,000,000	新規発行
2021年12月31日	-	270,000,000	-	27,000,000,000	

2022年12月31日	-	270,000,000	-	27,000,000,000	
2023年12月31日	-	270,000,000	-	27,000,000,000	
2024年12月31日	-	270,000,000	-	27,000,000,000	
2025年12月31日	-	270,000,000	-	27,000,000,000	

#### 国外優先株（第2期）

年月日	発行済株式総数（株）		資本金（人民元）		摘要
	増減数	残高	増減額	残高	
2021年12月31日	-	197,865,300	-	19,786,530,000	
2022年12月31日	-	197,865,300	-	19,786,530,000	
2023年12月31日	-	197,865,300	-	19,786,530,000	
2024年12月31日	-	197,865,300	-	19,786,530,000	
2025年3月4日	197,865,300	-	19,786,530,000	-	償還
2025年12月31日	-	0	-	0	

#### (4) 【所有者別状況】

2025年12月31日現在、普通株式の株主は641,594名であった。うち、A株の株主は483,689名、H株の株主は157,905名であった。

2025年12月31日現在、優先株の株主は108名であり、全員が国内優先株の株主であった。

#### (5) 【大株主の状況】

証券および先物条例第336条に基づき当行が維持する株主名簿には、2025年12月31日現在、以下の表に記載される株主が当行に持分を有する実質株主（証券および先物条例に定義される。）として記されている。

株主名称	住所	資格 (持分の種類)	所有株式数 / 原株数 (単位：株)	株式 種類	発行済A株 総数に対する 割合	発行済H株 総数に対する 割合	発行済普通 株式総数に 対する割合
匯金公司	中国北京市東城区 東直門外斜街9号 3号楼	実質所有者	188,791,906,533	A	89.57%	-	58.59%
		支配企業に 対する持分	9,751,189,385	A	4.09%	-	3.03%
		合計	198,543,095,918	A	83.22%	-	61.62%
財務部	中国北京市西城区 三里河南三巷3号	実質所有者	27,824,620,573	A	11.6%	-	8.64%
ブラックロック・ インク	アメリカ合衆国 19808デラウェア州 ウェルミントン市 リトル・フォールズ ・ドライブ251	支配企業に 対する持分	5,008,847,294	H	-	5.99%	1.55%
			17,369,000(S)	H	-	0.02%	0.01%
中信金融資産管理 股分有限公司	中国北京市西城区 金融大街8号	実質所有者	15,888,513,000	H	-	19.00%	4.93%
中信証券股分有限 公司	中国広東省深圳市 福田区中心三路8 号エクセレンス・ タイムズ・プラザ 11ノースタワー	実質所有者	16,966,048	H	-	0.02%	0.001%
			711,000(S)	H	-	0.001%	0.0002%
		投資運用会社	6,414,431,000	H	-	7.67%	1.99%
		支配企業に 対する持分	35,003,000	H	-	0.04%	0.01%
		合計	6,466,400,048	H	-	7.73%	2.01%
			711,000(S)	H	-	0.001%	0.00023%

中信証券資産管理 股分有限公司	中国北京市豊台区 金麗南路3番ビル ディング2、1-16 階、ユニット01、6 階、1-288号室	受託者	5,890,062,000	H	-	7.04%	1.83%
中信証券資産管理 - 第3号単一資産 管理計画	中国北京市豊台区 金麗南路3番ビル ディング2、1-16 階、ユニット01、6 階、1-288号室	その他	5,909,466,000	H	-	7.07%	1.83%

注：

- ブラックロック・インクは、ブラックロック・ファイナンス・インクおよびその傘下にある他の法人を通じて、当行のH株5,008,847,294株をロング・ポジション、17,369,000株をショート・ポジションで保有している。なお、H株5,008,847,294株のロング・ポジションのうち、H株116,627,000株はデリバティブ取引によるものである。H株17,369,000株のショート・ポジションのうち、H株14,997,000株はデリバティブ取引によるものである。
- 中信金融資産管理股分有限公司は、当行のH株式15,888,513,000株をロング・ポジションで保有している。
- 中信証券股分有限公司は、中信証券資産管理股分有限公司および中信証券国際股分有限公司を含むがこれらに限られない支配企業を通じて、当行のH株6,466,400,048株をロング・ポジション、当行のH株771,000株をショート・ポジションで保有している。なお、H株6,466,400,048株のロング・ポジションのうち、H株1,000株はデリバティブ取引によるものである。H株771,000株のショート・ポジションの全てはデリバティブ取引によるものである。
- 中信証券資産管理股分有限公司は、中信証券股分有限公司の完全所有子会社である。中信証券資産管理股分有限公司は、中信証券資産管理 - 第3号単一資産管理プランを含む同社が管理する全ての資産管理プランを通じて、当行のH株5,890,062,000株をロング・ポジションとして保有している。
- 中信証券資産管理股分有限公司は中信証券資産管理 - 第3号単一資産管理計画の運用会社である。中信金融資産管理股分有限公司は中信証券資産管理 - 第3号単一資産管理プランの単独委託者および受益者である。
- 「(S)」は、ショート・ポジションを表す。
- 別段の記載のない限り、上記の持分はすべてロング・ポジションである。上記に開示されたものを除き、2025年12月31日現在、SF0第336条に基づき当行が維持する登録簿には、その他の持分（デリバティブ持分を含む。）またはショート・ポジションは記録されていない。
- SF0第336条に基づき当行が管理する名簿には、関連株主またはその他の者が自己申告した情報が記載されており、当行は関連条件により独自の調査を行うことは要求されていない。

上記は、2025年12月31日現在当行が公に入手することのできた情報に基づいている。

2025年12月31日現在、当行の上位10名の優先株保有者の状況は以下のとおりである。

	株主名称	住所	期末保有数 (単位：株)	持株比率	担保権が設 定されたま たは凍結さ れた株式数	優先株 株主の性質	優先株の 株式種類
1	中誠信託有限責任公司 - 中誠信託 - 宝富2号一括 資金信託計画	-	73,383,300	7.34%	無	その他	国内優先株
2	中国人寿保險股份有限公 司 - 伝統 - 普通保險商品 - 005L - CT001上海	-	70,000,000	7.00%	無	その他	国内優先株
3	華宝信託有限責任公司 - 華宝信託多戰略優盈1号 証券投資一括資金信託計 画	-	59,300,000	5.93%	無	その他	国内優先株
4	江蘇省国際信託有限責任 公司 - JSITC - 多戰略優 選2号一括資金信託計画	-	56,000,000	5.60%	無	その他	国内優先株

5	華宝信託有限責任公司 - 華宝信託 - 多戦略投資優 盈10号証券投資一括資金 信託計画	-	42,460,000	4.25%	無	その他	国内優先株
6	中誠信託有限責任公司 - 中誠信託 - 宝富22号一括 資金信託計画	-	34,358,700	3.44%	無	その他	国内優先株
7	建信信託有限責任公司 - 建信信託 - 安全戦略1号 一括資金信託計画	-	33,000,000	3.30%	無	その他	国内優先株
8	中国平安人寿保險股份有 限公司 - ユニバーサル - 個人ユニバーサル保険	-	30,000,000	3.00%	無	その他	国内優先株
8	上海煙草集團有限責任公 司	上海市楊浦区 長陽路717号	30,000,000	3.00%	無	国有法人	国内優先株
10	中誠信託有限責任公司 - 中誠信託 - 宝富31号一括 資金信託計画	-	28,000,000	2.80%	無	その他	国内優先株

注：

- (1) 中誠信託有限責任公司 - 中誠信託 - 宝富2号一括資金信託計画、中誠信託有限責任公司 - 中誠信託 - 宝富22号一括資金信託計画および中誠信託有限責任公司 - 中誠信託 - 宝富31号一括資金信託計画は、中誠信託有限責任公司が運用している。華宝信託有限責任公司 - 華宝信託多戦略優盈1号証券投資一括資金信託計画および華宝信託有限責任公司 - 華宝信託 - 多戦略投資優盈10号証券投資一括資金信託計画は、華宝信託有限責任公司が運用している。
- (3) 上記に記載した内容を除き、当行は、上記の優先株主間、または上記の優先株主と当行の上位10名の普通株主との間に、関係も関連活動もないと認識している。

## 2【配当政策】

### 普通株式配当政策

当行定款により、当行取締役の3分の2により承認された配当分配案は、承認のために株主総会に提案することができる。当行の議決権付株式総数の10%以上を保有する株主は、配当分配案を検討するための臨時株主総会の招集を取締役に要請することができる。当行定款の規定の他に、中国会社法に基づき、単独でまたは他者と共同で当行株式の1%以上を保有する株主は、株主総会の開催日の10日前までに、かかる株主総会で審議されるべき議案を提出することができる。当行は、現金配当による利益分配方法を優先的に採用する。当行は、株主総会の承認を得てから2ヶ月以内に配当金の支払を完了する必要がある。株式をもって配当を行う場合、かかる分配について株主総会において決議が可決され、かつ、國務院の銀行規制当局による承認を受けてから2ヶ月以内に完了しなければならない。当行H株の保有者は、持分比率に応じて配当を受ける権利を有する。

当行の取締役会が配当の支払および配当金額の提案を決定するか否かは、以下の要因に左右される。

- ・ 当行の経営成績およびキャッシュ・フロー
- ・ 当行の財政状態
- ・ 関連規則の法定自己資本比率に対する要件
- ・ 当行の全株主の利益
- ・ 全般的なビジネス環境
- ・ 当行の事業見通し

- ・ 当行が支払う配当金に関する法律または監督当局による制限
- ・ 当行取締役会が関連すると考えるその他の要因

当行は、税引後利益を以下の順位で分配する。

1. 前年度の累積損失の補填
2. 法律により求められる税引後利益の10%の法定準備金の積立て
3. 一般準備金の積立て
4. 優先株株主に対する配当支払
5. 任意準備金の積立て
6. 普通株株主に対する配当支払

当行の法定準備金の累計額が当行の登録資本金の50%に達した場合、当行はさらに法定準備金を積み立てる必要はない。法定準備金の積立て後の任意準備金の積立ては、株主総会の承認決議を条件とする。当行は、当行の損失の補填ならびに法定準備金および一般準備金の積立てをする前に株主に配当してはならないものとする。

当行が保有する当行株式については、利益の分配はされないものとする。

当行は、損失の補填ならびに法定準備金の積立てをする前に、配当、配当以外の形態の利益分配のいずれもしてはならないものとする。

当行が配当支払日に株主に配当を支払うことができなかった場合以外、当行の配当に利息は生じない。

取締役会は、10株当たり1.169人民元（税引前）の2025年度普通株式最終配当金を支払うことを提案した。2026年6月26日付の当行の株主総会において当該配当案は承認され、2025年度の当行普通株式最終配当金は人民元建てで宣言され（支払は人民元または相当額の香港ドルにて行われる。）、H株の保有者には人民元建てで配当を受ける権利が付与された。H株の保有者は、H株普通株式の2025年度期末配当の全額につき、人民元または香港ドルのどちらで受領するかを選択権を有する（香港中央結算（代理人）有限公司は、かかる権利を、H株の期末配当の全額または一部について選択的に行使することができる。）。香港ドルでの実際の分配額は、株主による通貨の選択開始日（当日を含まない。）の5営業日前までに発表された香港ドルと人民元の平均参照為替レート（中国外貨取引センターが毎日公表している。）に基づいて計算される。上記の配当は、2026年7月9日の取引終了後に株主名簿に記載されているA株およびH株の保有者に対して支払われる。関連する規制要件および業務規則に従い、A株の配当支払日は2026年7月10日、およびH株の配当支払日は2026年8月19日となる予定である。当行のH株の株主名簿は、普通株式期末配当案について受領資格を満たす株主リストを確定するため、2026年7月6日（月）から2026年7月9日（木）まで（両日を含む。）閉鎖される。株式譲渡関連書類を提出していない当行のH株の保有者が期末配当案について受領資格を得るには、当該譲渡書類および関連する株券を、2026年7月3日（金）午後4時30分までに当行のH株登録機関である香港中央証券登記有限公司（住所：中国香港湾仔皇后大道東183号合和中心17階1712-1716室）に提出しなければならない。H株の配当落ち日前の最終取引日は2026年6月30日（火）、およびH株の配当落ち日は2026年7月2日（木）となる予定である。当該利益分配において、資本準備金の資本組入れは提案されていない。

2025年11月27日に開催された当行の第4回臨時株主総会において、普通株式の2025年度中間配当を10株当たり1.094人民元（税引前）とすることが承認された。A株およびH株の配当は、関連する規制に従い、それぞれ2025年12月および2026年1月に株主に支払われた。配当計画の支払手続は完了しており、普通株式の配当実績は約32.250十億人民元（税引前）となった。

2025年4月16日に開催された当行の第1回臨時株主総会において、普通株式の2024年度期末配当を10株当たり1.216人民元（税引前）とすることが承認された。A株およびH株の配当は、関連する規制に従い、それぞれ2025年4月および2025年5月に株主に支払われた。配当計画の支払手続は完了しており、普通株式の配当実績は約35.798十億人民元（税引前）となった。

2024年12月20日開催の当行の2024年年度第3回臨時株主総会において、10株当たり1.208人民元（税引前）の普通株式の2024年度中間配当が承認された。関連規則に従いA株式およびH株の配当はそれぞれ2025年1月および2月に株主に分配された。分配計画は完了し、実際に分配された普通株式の配当額は約35.562十億人民元（税引前）であった。

## 優先株配当政策

当行の優先株の株主は、所定の配当率に従い、普通株式の株主に優先して配当を受ける。当行は、現金で優先株の株主に配当金を支払うものとし、優先株の配当金を全額支払うまでは、普通株式の配当をとしてはならない。

当行の優先株の配当は毎年行われる。優先株の株主は、所定の配当率により配当金を取得した後は、普通株式の株主と共に余剰利益の分配を受けることはできない。

当行の優先株の配当は、非累積配当金支払方法を採用する。すなわち、いずれかの配当期間において優先株の配当が全額支払われなかった場合、当該配当金の差額は、翌配当年度に繰り越されない。当行は、優先株の配当を取り消す権利を有し、これは違約事由を構成しない。当行は、支払を取り消した配当金の資金を、その裁量において支払期限の到来した他の債務の返済に用いることができる。

配当金の支払は、当行の格付に関係せず、また格付の変更に伴い調整されない。

当行は、国内優先株および国外優先株の配当を、定款、優先株発行条件および配当実施についての取締役会決議を厳守して実施した。

2025年度第5回取締役会において、当行の国内優先株（第3期および第4期）の配当実施計画が承認された。当行は、国内優先株（第3期）について総額2.5404十億人民元（税引前）、年間配当率3.48%（税引前）の配当を2025年6月27日に、国内優先株（第4期）について総額0.8829十億人民元（税引前）、年間配当率3.27%（税引前）の配当を2024年8月29日に実施した。配当実施計画はすでに実施が完了している。

2024年度第4回取締役会において、当行の国外優先株（第2期）の配当実施計画が承認された。当行は国外優先株（第2期）について2025年3月4日に配当を実施した。当行の国外優先株（第2期）の発行条件に従い、当該優先株の配当は、米ドル建てで総額101.5百万米ドル（税引後）が支払われ、年間配当率は3.60%（税引後）であった。配当実施計画はすでに実施完了している。

### 3【コーポレート・ガバナンスの状況等】

#### (1)【コーポレート・ガバナンスの概要】

当行は、優れたコーポレート・ガバナンスを重要な目的としている。当行は、中国の特色ある近代的な金融企業システムを常に向上し、党の指導力とコーポレート・ガバナンスの改善努力を統合してきた。当行は、従前より継続して主に株主総会、取締役会および上級経営陣より構成されるコーポレート・ガバナンスの枠組みの向上に努めてきた。業務分掌の明確化により、このコーポレート・ガバナンスの枠組みは効率的に、適正に、かつ円滑に運用されており、当行のコーポレート・ガバナンスの能力の継続的な向上に寄与している。

**第一に、コーポレート・ガバナンス体制およびメカニズムの改善を継続。**当行は、規制当局の要求事項を継続的にフォローアップし、その完全実施に努めるとともに、コーポレート・ガバナンス体制を構築する取組みを加速させてきた。報告対象期中に当行は、定款ならびに株主総会、取締役会およびその各専門委員会の手続規則等のコーポレート・ガバナンスに関する主要な方針を包括的に見直し、改定した。この取組みにより、コーポレート・ガバナンス体制の改革が推進され、すべてのコーポレート・ガバナンス関係機関がその役割および責任を確実に果たすための制度的基盤が整えられた。

**第二に、コーポレート・ガバナンスの運営メカニズムの最適化。**当行は、取締役会および専門委員会の構成および実務の継続的な改革に取り組み、情報開示に関するコンプライアンス義務を履行し、および投資家関係管理の実務を一層向上させた。報告対象期間中、当行は、「金融機関の国有株主代表取締役の職務遂行保障管理要領」およびその他の適用ある要件を厳守し、取締役会運営の質と効率を継続的に向上させた。また、業界最高水準の財務報告を継続的に作成し続け、当行の年次報告書は多年度連続で国際的に大きな賞を獲得している。当行の情報開示業務は、SSEの最高ランクを維持した。さらに、市場とのコミュニケーションをより深く幅広いものにし続け、市場価値マネジメントの取組みを総合的に充実させ、少数株主の権利および利益を効果的に保護した。

**第三に、取締役会の多様化の促進を継続。**当行は、取締役会の多様性をきわめて重視しており、取締役会による正確で専門的かつ効率的な意思決定を確保するため、取締役会の多様性の促進に取り組んでいる。報告対象期間中、当行は中国銀行股份有限公司の取締役会多様化方針 (*Bank of China Limited Board Diversity Policy*) を見直し、取締役の性別、年齢、文化的背景、地理的拠点、専門的な経験、学歴、任期およびその他の規制要件ならびに取締役会が適切と判断する要素を、取締役の選考の全過程において十分に考慮した。当行の取締役会の構成員は、業界における豊富な経験を有している。報告対象期間中、新たに任命された取締役の加入により、監査、リスク管理およびサステナビリティ・マネジメントに関する専門知識が取締役会にさらに寄与した。現在、取締役会は、性別多様性を含む全ての面で多様性に関するコミットメントを適切に履行している。

2025年度に、当行の取締役会は、国家戦略を真摯に実行し、主要戦略、重点分野および弱点分野への金融支援を強化し続け、「5大タスク」の推進において着実な成果を上げた。また、グループの高品質な発展を促進しつつ、实体经济への貢献の質および効率の向上を支え、戦略を堅実に実施した。

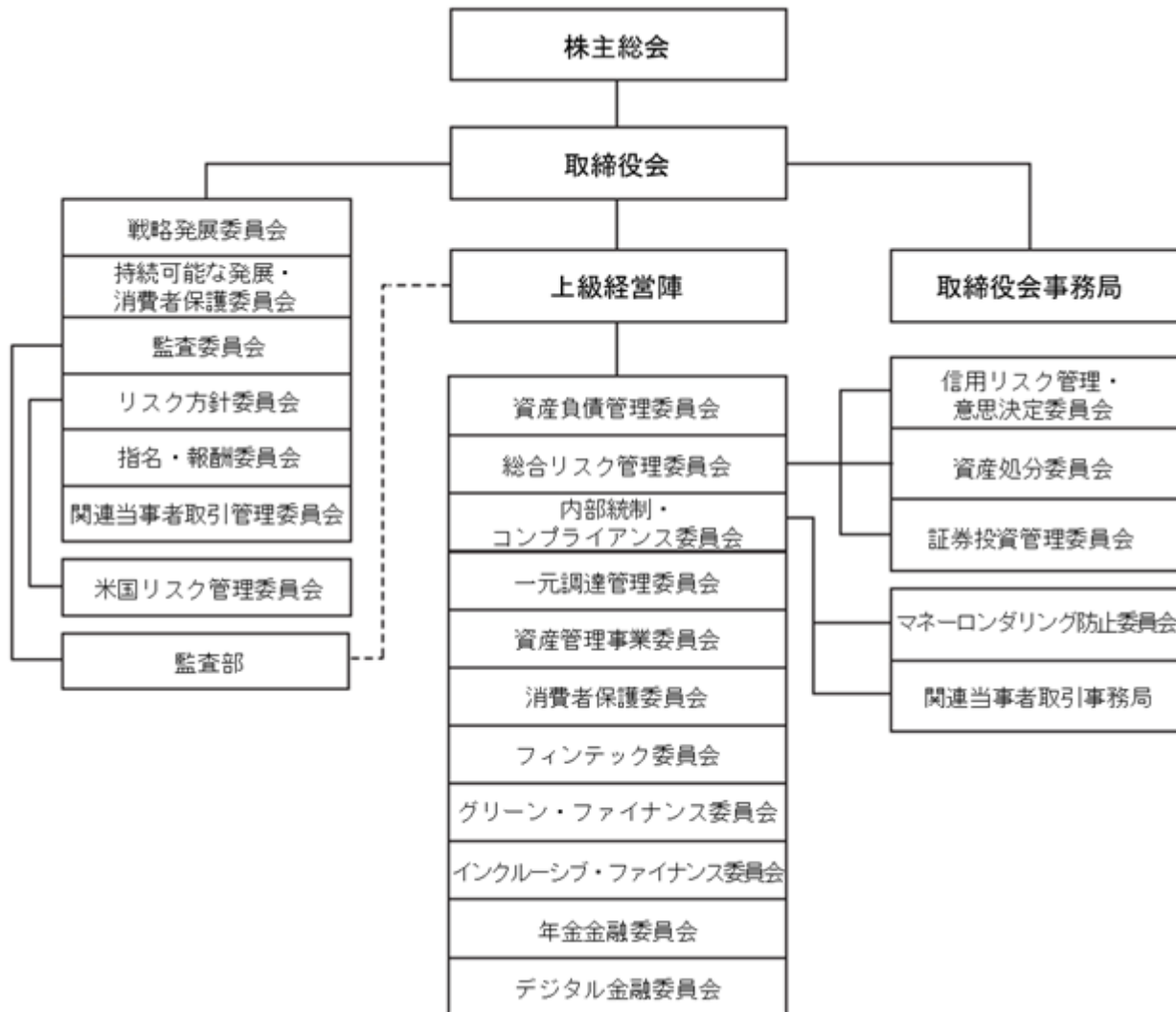
中国会社法その他の関連法令の要件に基づき、当行は2025年9月をもって監査役会を廃止し、会社法その他の法令の規定に従い監査役会の機能および権限は取締役会監査委員会に引き継がれ、魏晗光氏、賈祥森氏、惠平氏および儲一昀氏は当行の監査役を退任した。当行のいずれの監査役もその在任期間中に当行の株式を保有しておらず、また取締役会報告書や重要項目に記載されるような役務契約を締結したり、株式を取得したり、処罰の対象となったりすることは一切なかった。いずれの監査役も、当行、その持株会社、子会社または系列子会社が当事者となる重要な取引、取決めまたは契約について重要な利害関係を有せず、また当行の株式、元株式または社債についていかなる利害関係を有することもなかった。報告対象期間中、当行の取締役、監査役および上級管理職の間には、(財務関係、ビジネス関係、家族関係その他の重要なまたは

影響力のある関係等の)いかなる関係も存在しなかった。2025年度の当行監査役会の職務執行に関する詳細については、上海証券取引所(SSE)、香港証券取引所(HKEX)および当行のウェブサイトに掲載される当行の公表資料を参照されたい。

2025年度に、当行のコーポレート・ガバナンスの実績は、資本市場および一般から高く評価され、その証として、中国公開会社協会から「公開会社取締役会ベスト・プラクティス・ケース」を受賞した。

### コーポレート・ガバナンスの枠組み

2025年12月31日現在の当行のコーポレート・ガバナンスの枠組みは以下のとおりである。



### コーポレート・ガバナンス・コンプライアンス

当報告対象期間中、当行のコーポレート・ガバナンスの業績実績は、法律、行政規則およびCSRCの上場企業のガバナンスに関する要件に完全に準拠していた。

当報告対象期間中、当行は、香港証券取引所の上場規則付録C1に定めるコーポレート・ガバナンス・コード(以下「企業統治守則」という。)を厳格に遵守し、企業統治守則の全ての規定を遵守し、企業統治守則で推奨されているベストプラクティスの大半を実質的に遵守している。

## 取締役会

### 取締役会の職責および権限

取締役会は、株主総会に対して責任を負う当行の意思決定機関である。取締役会は、定款に基づき以下の職責および権限を行使するものとする。

- ・株主総会の招集責任を負い、株主総会に業務を報告する。
- ・株主総会決議を実施する。
- ・当行の発展戦略の策定し、その実施を監督する。
- ・当行の年度財務予算および最終決算を策定する。
- ・当行の事業計画および投資計画を策定する。
- ・当行の利益分配計画および損失回収案計画を策定する。
- ・当行の登録資本金の増資・減資計画、その他有価証券の発行および上場計画、または当行債券の発行計画を策定する。
- ・当行の大型買収計画、当行株式の取得または当行の合併、分割、解散もしくは企業形態の変更に関する計画を策定する。
- ・当行の国外投資、資産の取得、資産の処分および償却、資産の抵当権設定、関連当事者取引、対外寄付およびデータ・ガバナンスその他の事項を、法令、規制条項、定款および当行の承認計画に従って審査および承認する。
- ・当行の基本的な経営体制および内部管理体制の設定、ならびに重要な子会社の設立を検討および承認する。
- ・当行の上級経営陣を任命または解任する。
- ・取締役会の専門委員会の委員長および委員を検討および決定する。
- ・当行のコーポレート・ガバナンス方針を検討および承認する。
- ・当行の定款変更案を策定し、株主総会および取締役会の手続規則を策定し、取締役会の専門委員会の業務規則を検討および承認する。
- ・当行の人事・報酬戦略を検証し、当行の上級経営陣の報酬戦略を検討および決定する。
- ・上級経営陣の業績評価に責任を負う。
- ・上級経営陣の重要な賞罰事由を決定する。
- ・当行の情報開示の方針および体系を検討および承認する。
- ・当行の情報開示に責任を負い、当行の会計および財務報告ならびにその他の情報開示の信憑性、正確性、完全性および適時性について最終的な責任を負う。
- ・グリーン・ファイナンス・プロバイダーとしての責務を果たし、グリーン・ファイナンス開発戦略および年次・中期・長期目標を検討および承認し、グリーン・ファイナンス戦略の実施報告を聴取する。
- ・当行の財務報告の定期法定監査を行う会計事務所の選任または解任を株主総会に提案する。
- ・当行の総裁およびその他の上級経営陣から業務報告を聴取し、経営責任を果たすよう監督する。
- ・関係規制当局の当行に関する是正意見、および当行による是正の実施状況の報告を聴取する。
- ・外部監査人から定期的および非定期的に報告を聴取する。

- ・ 当行の年次報告書を検討および承認する。
- ・ 当行の資本計画を策定し、資本管理について最終的な責任を負う。
- ・ 当行のリスク選好、リスク管理および内部統制に関する方針を策定し、リスク管理全般について最終的な責任を負う。
- ・ 当行のコーポレート・ガバナンスを定期的に評価および改善する。
- ・ 消費者保護に最終的な責任を負い、消費者保護全般の計画および指針を定め、金融消費者およびその他のステークホルダーの正当な権利利益を保護する。
- ・ 株主業務の管理について責任を負い、当行と株主（特に実質株主）との間の利益相反を特定し、検討し、管理するためのメカニズムを確立する。
- ・ 法令、規制条項または定款に規定され、株主総会で承認された機能および権限を行使すること。

取締役会は、適用される法律法規、関連規制要件および上場規則に基づき、当行の定款、その他コーポレート・ガバナンス方針および制度について継続的に検討および更新し、当該各方針および制度の遵守を確保する。

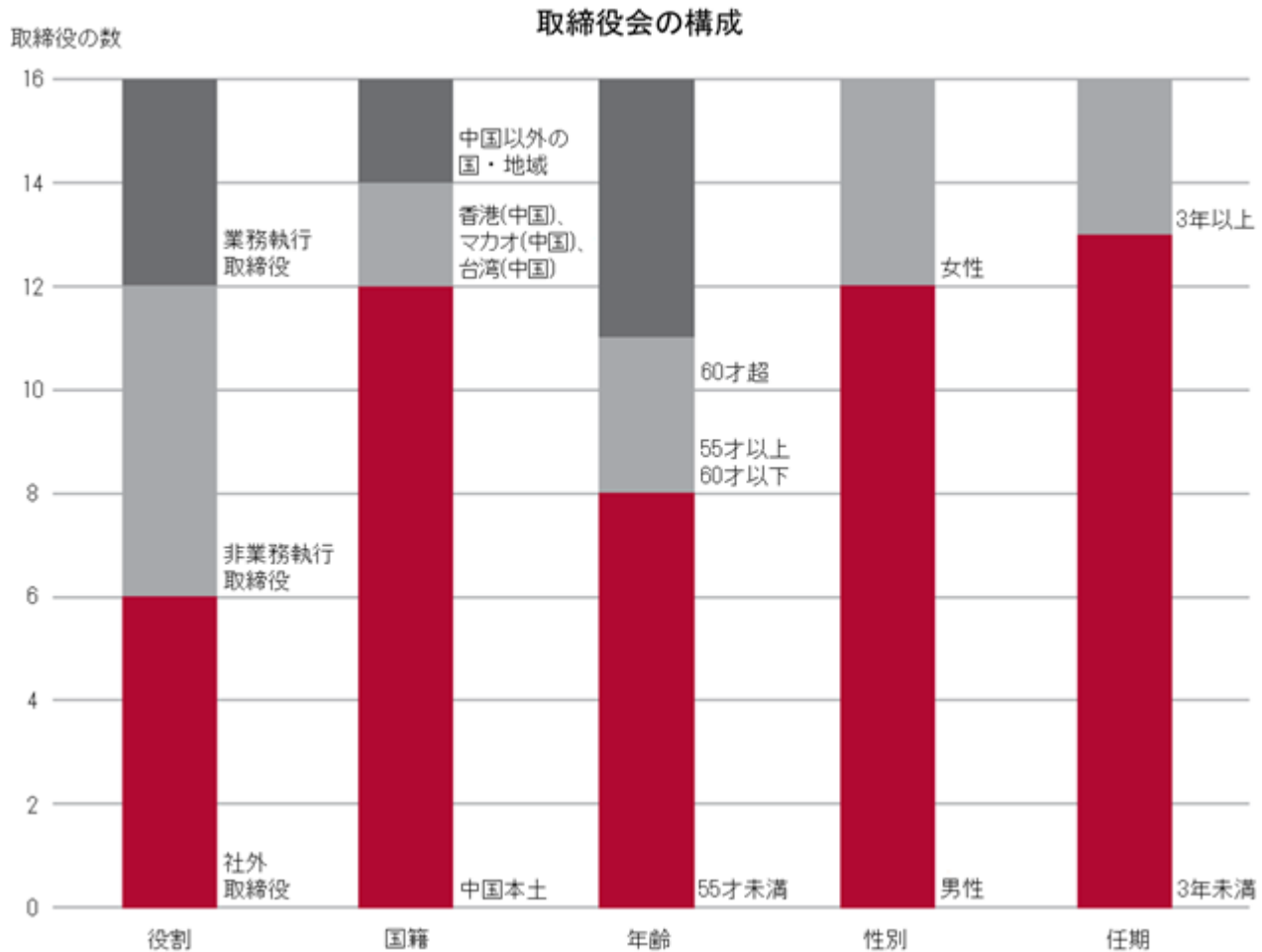
当行は取締役会が独立した意見や論評を入手できるよう、関連する仕組みを確立した。定款に従い、取締役会専門委員会は、職務遂行の過程において第三者による専門意見を取得することができる。また、社外取締役も、定款に定められた特別な職責と権限を行使し、当行の負担の下で法律事務所や会計事務所などの外部監査法人やコンサルタントに支援を求めることができる。検討の結果、このような仕組みは同年中に効果的に実施され、関連する専門機関の専門的な意見が、取締役会専門委員会および社外取締役がその職務を遂行するにあたって十分に活用された。

## 取締役会の構成

当行取締役会は、戦略発展委員会、持続可能な発展・消費者保護委員会、監査委員会、リスク方針委員会、指名・報酬委員会および関連当事者取引管理委員会を設置しており、また、リスク方針委員会の下に米国リスク管理委員会を設置した。かかる委員会は、当行取締役会の授権により、当行取締役会による職責履行を支援する。

当行の取締役会の構造は合理的かつ多様である。現在、取締役会の構成員は16名で、業務執行取締役3名、非業務執行取締役6名および社外取締役6名である。取締役総数に対する社外取締役の比率は3分の1を上回っている。当行取締役は株主総会により選任され、その任期は当該就任につき当行が関連する規制当局の承認を受けた日から3年間である。法律、規則、規制当局および定款による別段の規定がある場合を除き、取締役は、再選および再任により連続して任期を務めることができる。本書報告対象期間中、当行の会長および総裁の役職には2名の者が就任する。

取締役会構成員の経歴および変更の状況は、「第5 3 (2) 役員の状況」を参照されたい。取締役会の構成は以下のとおりである。



### 取締役会会議の召集状況

2025年度中、当行は行内で計11回の取締役会会議を開催し、また書面決議による会議を1回開催した。取締役会は、当行の定期報告、取締役候補者の指名、取締役会専門委員会の委員の調整、上級経営陣の任命、債券発行計画および利益分配案等に関する113件の議案について審議した。また、当グループの総合リスク報告書、戦略的計画の実施およびその他の事項に関する25件の報告を聴取した。

### 取締役会および取締役会専門委員会によるリスク管理および内部統制の状況

規制上の規則および内部管理要件に従い、上級経営陣は、重要なリスク管理方針、規則および手続について取締役会およびリスク方針委員会の審議に付し、承認を求める。リスク方針委員会は、定期的に当グループ全体のリスク状況（信用リスク、市場リスク、流動性リスク、オペレーショナル・リスク、カントリー・リスク、銀行勘定の金利リスク、評判リスク、戦略リスクおよび情報リスク等の主要なリスクカテゴリーを対象とするもの。）と今後の作業計画を審議し、かかる作業に応じて必要な事項を提案する。

取締役会とリスク方針委員会は、リスク管理体制の有効性の綿密な監督と評価に基づき、当行の既存のリスク管理体制は総合的に有効であることを確認している。

当行取締役会は、当グループの長期間作用する内部統制体制を重視し、引き続きその整備を進めた。取締役会は、上級経営陣による「商業銀行内部統制ガイドライン」の実施、ならびに全行的な経営管理、リスク管理、不正行為案件管理、内部統制体制の発展および評価に関する報告を定期的に聴取および審議し、内部統制体制を確立し、最適化し、効果的に実施する責任を真摯に果たした。

取締役会および監査委員会は、財務報告および非財務報告双方についての内部統制体制の構築および運用状況を含む当グループの内部統制機能全体の状況とともに、国外および国内における経済金融情勢の変化を注視した。また、監査委員会は、定期的および臨時に、内部監査報告および内部統制についての評価意見、ならびに内部統制改善の進捗についての報告書および外部監査人が提案する改善策を聴取および審議した。

本書報告対象期間中、当行は、「企業内部統制基本規範」および関連指針に従って内部統制の自己評価を行った。当行の財務報告および非財務報告双方について内部統制体制に重大な不備は発見されなかった。当行が内部統制のために任用している外部監査人安永華明会計師事務所（特殊普通パートナーシップ）は、財務報告についての当行の内部統制の有効性について監査を行い、無限定意見を提出した。「中国銀行股份有限公司2025年度内部統制評価報告（2025 Internal Control Assessment Report of Bank of China Limited）」および安永華明会計師事務所（特殊普通パートナーシップ）が提出した「2025年内部統制監査報告（2025 Auditor's Report on Internal Control of Bank of China Limited）」は、上海証券取引所、香港証券取引所および当行の各ウェブサイトに掲載されている。

## 取締役の職責履行状況

### 取締役の株主総会、取締役会および専門委員会会議への出席状況

本書報告対象期間中、各取締役の株主総会、取締役会および専門委員会会議の出席状況は以下のとおりである。

本人が出席した回数 / 任期中に召集された会議の回数

取締役	株主総会	取締役会	取締役会専門委員会					関連当事者 取引管理 委員会
			戦略発展 委員会	持続可能な 発展・消費 者保護委員 会	監査委員会	リスク方針 委員会	指名・報酬 委員会	
現任取締役								
葛海蛟 (GE Haijiao)	5 / 5	12 / 12	8 / 8	-	-	-	-	-
張輝 (ZHANG Hui)	5 / 5	12 / 12	8 / 8	-	-	-	-	-
劉進 (LIU Jin)	3 / 4	5 / 7	3 / 4	3 / 3	-	-	-	-
蔡釗 (CAI Zhao)	0 / 0	2 / 2	1 / 1	-	-	-	-	-
張勇 (ZHANG Yong)	5 / 5	12 / 12	8 / 8	-	7 / 7	7 / 7	-	-
黄秉華 (HUANG Binghua)	5 / 5	12 / 12	-	5 / 5	-	7 / 7	8 / 8	-
劉輝 (LIU Hui)	5 / 5	12 / 12	8 / 8	-	-	7 / 7	-	5 / 5
師永彦 (SHI Yongyan)	5 / 5	12 / 12	8 / 8	5 / 5	-	-	8 / 8	-
樓小惠 (LOU Xiaohui)	5 / 5	12 / 12	8 / 8	-	4 / 4	-	-	5 / 5
李子民 (LI Zimin)	5 / 5	10 / 10	7 / 7	-	-	-	-	-
ジャン・ルイ・エ クラ(Jean-Louis EKRA)	5 / 5	12 / 12	8 / 8	5 / 5	-	7 / 7	-	-
ジョバンニ・ トリア (Giovanni TRIA)	5 / 5	11 / 12	7 / 8	4 / 5	6 / 7	-	-	4 / 5
劉曉蕾 (LIU Xiaolei)	4 / 5	12 / 12	-	-	6 / 7	7 / 7	7 / 8	5 / 5
張然 (ZHANG Ran)	5 / 5	8 / 8	-	-	4 / 4	5 / 5	6 / 6	-

高美懿 (KO Margaret)	1 / 2	4 / 5	-	-	-	3 / 3	4 / 4	3 / 3
胡展雲 (WOO Chin Wan Raymond)	1 / 1	2 / 2	-	-	1 / 1	-	1 / 1	1 / 1
<b>前任取締役</b>								
張建剛 (ZHANG Jiangan)	2 / 2	6 / 6	5 / 5	-	4 / 4	-	-	-
廖長江 (Martin Cheung Kong LIAO)	3 / 3	7 / 7	5 / 5	-	4 / 4	-	4 / 4	2 / 2
崔世平 (CHUI Sai Peng Jose)	2 / 2	6 / 6	-	3 / 3	-	4 / 4	3 / 3	2 / 2

注：

- (1) 2025年度において、取締役会および専門委員会会議中に審議した議案に反対票を投じた取締役はいなかった。
- (2) 上記のうち本人が取締役会会議および専門委員会会議に出席できなかった取締役は、自己に代わり出席し、議決権を行使する代理人として他の取締役を任命していた。

### 取締役の育成訓練および専門知識の向上

2025年度中、当行取締役会は、取締役の専門知識の向上を重視し、特に取締役に対する育成訓練の実施に注力した。当行の全取締役は、企業統治守則第0条第1項第4号および中国本土の規制要件を十分に遵守して、関連する研修に積極的に参加した。当行の取締役は、フォーラムへの出席、セミナーへの参加、国内外の規制当局との会合、当行国内外支店および他の先進的な銀行における現地視察調査など多様な方法により各自の専門知識の向上に努めた。

### 会社秘書役および専門研修

劉承鋼氏は、2025年12月3日から当行の会社秘書役を兼務している。劉承鋼氏が会社秘書役として職務を遂行するため、同氏が当行の会社秘書役に就任した日から劉樂樂氏がその支援にあっており、同日以降の3年間にわたり今後もその支援を続けていく。

報告対象期間中、当行の会社秘書役は、香港上場規則の要件に従い、関連する専門研修を15時間以上受講した。

### 社外取締役の独立性および職責履行状況

当行取締役会には、現在6名の社外取締役があり、この人数は取締役総数に対する比率が3分の1に達しており、これにより当行定款および規制当局の関連規制要件をして満たしている。社外取締役の経歴およびその他の状況は「第5 3(2)役員状況」を参照されたい。報告対象期間中、当行の監査委員会、指名・報酬委員会および関連当事者取引管理委員会の委員長は、それぞれ社外取締役が務めた。当行は、各社外取締役から各自の独立性に関する年次確認書を受領している。かかる確認および取締役会が有する関連情報に基づき、当行は、継続的にかかる取締役の独立性を確認している。

2025年度中、当行の社外取締役は、当行定款、中国銀行股份有限公司取締役会議事規則および中国銀行股份有限公司社外取締役業務規則等の規定に基づき、取締役会会議に出席し、慎重かつ客観的に各議案を審議し、検討に参加し、独自に専門的な意見を述べた。社外取締役の会議出席状況は、前述の「取締役の株主総会、取締役会および専門委員会会議への出席状況」を参照されたい。

2025年度に当行は、「中国銀行と中信金融資産管理股分有限公司・中信金融資産国際控股有限公司との間の定型的関連当事者取引に係る、上海証券取引所規則に基づく連結ベースの取引額上限に関する提案」を検

討するため、社外取締役による特別会合を開催した。報告対象期間中、社外取締役は、当行の資産の質の管理、資本管理、関連当事者取引の管理、監査の管理およびフィンテック等について建設的な提言を行った。これらの提言は、当行に採用され、真摯に実施された。

## 財務報告に関する取締役の責任についての声明

財務書類に関する取締役の責任についての以下の声明は、本有価証券報告書に含まれる独立監査人の監査報告書における監査人の責任についての声明と併せて読まれるべきであるが、両者の責任についてのこれらの声明は、それぞれ独立に理解しなければならない。

取締役は、各会計年度について当行の経営成果を正しく反映する当行の財務書類を作成する責任があることを認識している。取締役の知り得る限りにおいて、本書報告対象期間中に、当行の持続的な経営に重大な悪影響を与えるおそれのある重大な事由または事情は存在しなかった。

## 取締役会専門委員会

### 戦略発展委員会

戦略発展委員会は、会長である葛海蛟氏、副会長である張輝氏、業務執行取締役である劉進氏および蔡釗氏、非業務執行取締役である張勇氏、劉輝氏、師永彦氏、樓小惠氏および李子民氏、ならびに社外取締役であるジャン・ルイ・エクラ氏およびジョバンニ・トリア氏を含む11名からなる。会長である葛海蛟氏が委員長を務めている。

2025年度中、戦略発展委員会は、2月14日、3月26日、3月30日、4月29日、6月20日、8月29日および10月28日に行内会議を計7回開催し、書面決議による会議を1回開催した。同委員会は主に、「2025年度事業計画・財務予算」、「2025年度固定資産投資予算」、「2024年度利益分配計画」、「監査役会改革計画」、金融債発行計画、優先株式配当金分配計画、および特別国外寄付の上限額の適用等に関する議案について審議した。同委員会は、「2024年度開発計画実施報告書」、「2025年度上半期開発計画実施報告書」、「2024年度フィンテック実施報告書」等についても聴取した。

さらに、国内外の経済および金融情勢の変化に対応して、戦略発展委員会は、有力な機会や課題の分析も強化するとともに、当行の発展計画を実施し、事業変革および開発のスピードを加速させ、実体経済への貢献の質と効率を改善するための取組みについて多くの重要な意見や提言をすることで、取締役会の正確な情報に基づく意思決定を強力に支援した。

### 持続可能な発展・消費者保護委員会

持続可能な発展・消費者保護委員会は、業務執行取締役である劉進氏、非業務執行取締役である黄秉華氏および師永彦氏、ならびに社外取締役であるジャン・ルイ・エクラ氏およびジョバンニ・トリア氏を含む5名からなる。非業務執行取締役である黄秉華氏が同委員会の委員長を務め、社外取締役であるジョバンニ・トリア氏が同委員会の副委員長を務める。

2025年度中、持続可能な発展・消費者保護委員会は、3月24日、4月28日、6月19日、8月28日および10月4日に行内会議を計5回開催した。同委員会は、これらの会議において、「2024年度企業の社会的責任報告書（ESG）」、「2024年度作業要旨および2025年度消費者保護作業計画書」および「2024年度消費者保護に関する社内評価結果」について審議した。加えて、同委員会は、苦情管理ならびに消費者権利保護の監査の評価およびその事後調整に関する報告を定期的に聴取するとともに、当行の持続可能な発展および消費者保護業務の全般的な計画および詳細な取決めを行い、重要な指針ならびに建設的な意見・提言を示した。

## 監査委員会

監査委員会は、非業務執行取締役である張勇氏および樓小惠氏、ならびに社外取締役であるジョバンニ・トリア氏、劉曉蕾氏、張然氏および胡展雲氏を含む6名からなる。社外取締役である劉曉蕾氏が同委員会の委員長を務め、非業務執行取締役である樓小惠氏が副委員長を務める。

2025年度中、監査委員会は、2月13日、3月25日、4月28日、8月27日、10月23日および12月19日に行内会議を計6回開催し、書面決議による会議を1回開催した。監査委員会はとりわけ、2025年度内部監査の作業計画・財務予算、2024年度の外部監査人の評価結果および2025年度取締役および上級経営陣の業績評価作業計画等の提案を審議および承認した他、2024年度財務書類、財務報告書ならびに2025年度第1四半期財務報告、2025年度中間財務報告および第3四半期財務報告の開示書類、2024年度内部監査作業報告書、2024年度内部統制評価報告書2025年度の外部監査人の再任および報酬、ならびに取締役会監査委員会の手続規則の改定の審議を行った。また、外部監査人の2024年度の経営陣への提案に対する経営陣の対応状況、外部監査人による2025年度監査計画、監査のデジタル化の進捗、共同監査モデルにおける主幹監査人と参与監査人の作業メカニズム、ならびに2024年度事業継続マネジメント特別監査、2024年度オフバランスシート業務特別監査および2024年度市場リスク管理特別監査に関する報告を受けた。

**財務情報および関連する開示情報のレビュー。** 監査委員会は、2024年度財務書類、2025年度中間財務書類、ならびに2025年度第1四半期および第3四半期の財務報告書と関連する開示情報を検討し、財務報告書に記載された情報の真実性、正確性および完全性を監視し検証した。国内外の経済・金融情勢の変化を踏まえ、低金利環境下での事業モデルの最適化し、重点分野における資産品質管理の強化し、資本管理の精緻化する方法を提言した。2025年度年次財務報告書の作成および監査に際して、監査委員会は、監査の工程、日程および重点分野について外部監査人から説明を受けた。監査委員会は、上級経営陣からの報告を聴取・検討し、また上級経営陣に対して外部監査人の年次監査の実施に十分な時間を確保できるよう財務報告書を外部監査人に提出するよう要請した。その過程において、監査委員会は外部監査人と十分な意思疎通を維持し、社外取締役と外部監査人の個別協議を手配した。監査委員会は2026年3月26日に会議いて投票で中国銀行2025年度年次財務報告書を承認し、同報告書に当行の実勢が真実性、正確性および完全性をもって反映されている旨の見解を出した。その後、決議書を作成し、取締役会に提出して承認を受けた。

**外部監査業務の監督および評価。** 監査委員会は、2024年度における外部監査人である安永華明会計事務所(Ernst & Young Hua Ming LLP)について、再任の根拠とするため実績評価を実施した。監査委員会は、2025年度も当行の外部監査人として安永華明会計事務所を再任することに合意し、その提案を取締役に提出して承認を受けた。監査委員会は、外部監査人から2025年度監査計画の詳細を入手し、監査の進捗、自己評価および独立性要件の遵守状況に関する報告を折々に受け、共同監査モデルにおける主幹監査人と参与監査人間の調整・連絡の仕組みの構築を重点的に推進し、外部監査人に対して誠実な職務遂行および独立的、客観的かつ中立的な関連監査業務の完遂を要請した。

**内部監査業務の統率、評価および検証。** 監査委員会は、内部監査の業務計画を定期的にレビューし、四半期毎に内部監査報告を受け、監査の重点分野、主な指摘事項および是正の進捗を包括的に把握し、内部監査の質と有効性の向上を要請し、内部監査のデジタル・トランスフォーメーションを進め、監査で特定された課題の体系的な是正を徹底し、内部監査と外部監査の効果的な連携および調整を推進した。

**当行の内部統制の監督および評価。** 監査委員会は、内部統制の有効性を定期的に評価し、財務報告および非財務報告に関する内部統制システムの構築と運用について包括的に分析し、内部統制評価報告書をレビューした。監査委員会は、内部監査報告書、内部統制評価の意見ならびに外部監査人からの内部統制の改善および是正措置の提案に係る進捗状況の報告について定期および随時の聴取・レビューを行い、内部統制の継続的な改善と最適化を要請した。

**会社法その他の法令が定める監査役会の機能および権限を行使。** 監査委員会は、その手続規則を改定し、責任範囲を整理し、会社法その他の関連法令・規制に規定される監査役会の職務および権限を監査委員会が行使することを明確にした。また、監査委員会の監督業務の仕組みを検討し、監督業務に着実に取り組み、

コンプライアンスに基づいた運営を確保した。監査委員会は、取締役会、上級経営陣およびその各構成員の職務遂行を注視し、2025年度業績評価の作業計画を策定し、年次業績評価を実施し、取締役会、上級経営陣およびその各構成員の職務遂行に係る2025年度評価意見書を作成した。評価の結果、2025年度の評価対象となった取締役および上級経営陣の業績評価結果は全員「適任」であった。報告対象期間中、監査委員会は監督事項について異議を出さなかった。当行は2025年9月25日に「監査役会廃止の公告」を出した。2025年度の当行監査役会の職務遂行状況の詳細は、当行が公表した関連する公表資料を参照されたい。

## リスク方針委員会

リスク方針委員会は、業務執行取締役である蔡釗氏、非業務執行取締役である張勇氏、黄秉華氏および劉暉氏、ならびに社外取締役であるジャン・ルイ・エクラ氏、劉曉蕾氏、張然氏および高美懿氏を含む8名からなる。非業務執行取締役である張勇氏が同委員会の委員長を務め、社外取締役であるジャン・ルイ・エクラ氏が同委員会の副委員長を務める。

2025年度中、リスク方針委員会は、2月12日、3月24日、4月25日、6月19日、8月27日、10月23日および12月18日に行内会議を計7回開催した。同委員会は主に、当グループのリスク選好ステートメント、銀行帳簿の金利リスク管理方針、信用リスクのための内部格付システム管理手法および自己資本比率報告書を検証した。同委員会はまた、とりわけ当グループの総合リスク報告書やその他の議題についても定期的に検証した。

この他、リスク方針委員会は、グローバルのマクロ経済および金融変動、重要なリスク事象、および国内外の規制環境を注視した。同委員会はまた、当行の包括的なリスク管理体制の改善、当行のリスクガバナンス体制およびメカニズムの改善およびリスク事象における能力の強化および緊急対応について重要で建設的な意見および提言を行った。

米国リスク管理委員会がリスク方針委員会の下位機構として設置されている。同委員会は、米国内の当行のグループ会社におけるあらゆるリスクを監督および管理し、当行ニューヨーク支店取締役会およびその下部委員会の職責を履行している。

米国リスク管理委員会は現在、業務執行取締役である蔡釗氏、非業務執行取締役である張勇氏および黄秉華氏、社外取締役であるジャン・ルイ・エクラ氏および高美懿氏を含む5名の委員からなり、その全員がリスク方針委員会委員である。業務執行取締役である蔡釗氏および社外取締役であるジャン・ルイ・エクラ氏が同委員会の共同委員長を務める。

2025年度中、米国リスク管理委員会は、3月14日、6月13日、9月12日および12月10日に行内会議を計4回開催し、書面決議による会議を6回開催した。定期的に米国内の全ての当行のグループ会社のリスク管理および運営状況に関する報告を定期的に見直し、重要な方針を検討の上、承認し、近時の米国の規制傾向および動向等に関する報告を傾聴した。

## 指名・報酬委員会

当行の指名・報酬委員会は、非業務執行取締役である黄秉華氏および師永彦氏、ならびに社外取締役である劉曉蕾氏、張然氏、高美懿氏および胡展雲氏を含む5名からなる。社外取締役である高美懿氏が、同委員会の委員長を務める。

2025年度中、指名・報酬委員会は、1月24日、3月24日、4月28日、7月18日、8月28日、9月24日、10月24日および12月18日に行内会議を計8回開催し、書面決議による会議を1回開催した。同委員会は主に、劉進氏および蔡釗氏の当行業務執行取締役の候補者としての指名、武劍氏、楊軍氏および劉承鋼氏の当行業務執行副総裁としての指名、劉承鋼氏の取締役会秘書役兼会社秘書役としての指名、ジョバンニ・トリア氏の当行社外非業務執行取締役としての再任の指名、胡展雲氏および高美懿氏の当行社外非業務執行取締役の候補者としての指名、取締役会専門委員会の委員長および委員の調整、樓小恵氏の取締役会監査委員会副会

長への選出、中国銀行股份有限公司の取締役会多様化方針（Bank of China Limited Board Diversity Policy）（2025年改定版）、中国銀行股份有限公司の従業員不正行為対応要領（Measures for Handling of Employee Violations of Bank of China Limited）（2025年改訂版）、当行取締役会人事・報酬委員会の手続規則の改定および委員の指名の調整、2025年度から2026年度の実務執行取締役、監査役および上級経営陣の賠償責任保険の更新、2025年度に係る取締役会会長、総裁およびその他の上級経営陣の業績管理の実施計画、2024年度に係る取締役会会長、総裁およびその他の上級経営陣の業績評価結果、2024年度の業務執行取締役の報酬分配計画、ならびに2024年度の上級経営陣の報酬分配計画について審議した。

定款に従い、単独または共同で当行の議決権総数の3%以上を保有する株主は、株主総会に書面による提案を提出することにより関連する取締役候補者を推挙することができる。ただし、指名される候補者の人数は、定款の規定（定款の定めにより、取締役会は13名ないし19名で構成される。）に従うものとし、選出される人数を超えてはならない。取締役候補者名簿は、定款に規定する人数以内で、当行の多様化方針を参照し、かつ選出される取締役の人数に従い、取締役会が推挙することができる。指名・報酬委員会は、取締役候補者の資格および経験の予備審査をし、審査を通過した候補者を取締役会の審議に付す。取締役会決議による承認後、候補者は書面による提案により株主総会に付される。取締役の増員または一時的な補充を要する場合、取締役会または指名権を有する株主は、株主総会に対して選任または後任の提案をする。本書報告対象期間中、当行は定款を厳格に遵守して取締役の任命をした。

### 関連当事者取引管理委員会

関連当事者取引管理委員会は、非業務執行取締役である劉輝氏および樓小惠氏、ならびに社外取締役であるジョバンニ・トリア氏、劉曉蕾氏、高美懿および胡展雲氏を含む6名からなる。社外取締役である胡展雲氏が、同委員会の委員長を務める。

2025年度中、関連当事者取引管理委員会は、2月13日、3月25日、8月28日、10月23日および12月18日に行内会議を計5回開催した。同委員会は、との関連当事者8社（BOCHK、BOCマレーシア等を含む。）との金融市場業務に係る統一取引契約締結に関する提案、当行とその取締役、上級管理職およびそれらの関連当事者との間における通常の関連取引に係る決議、上海証券取引所（SSE）の規則に基づく当行と中信金融資産管理会社および中信金融資産管理国際控股有限公司との通常の関連当事者取引の連結取引額の上限、関連当事者取引の管理方針、関連当事者取引管理委員会の手続規則、2024年度および2025年度上半期における関連当事者取引の管理報告書、グループの関連当事者取引に係る2024年度監査・是正状況報告書、ならびに2024年度年次報告書の関連当事者取引開示を主に検証した。当行はまた、関連当事者取引を会計基準に照らして検証した。本書報告対象期間中、関連当事者取引管理委員会は、新たな規制上の規定、関連当事者取引のデータ管理メカニズムの改善および標準取引契約の締結等について継続的に監視した。同委員会委員は、関連当事者の管理および関連当事者取引の監視について建設的な提案・提言を行った。

上記の専門委員会の職責の詳細については、当行の定款を参照されたい。

### 上級経営陣

#### 上級経営陣の職責および権限

上級経営陣は、当行の執行機関である。総裁を長とし、業務執行副総裁その他の上級経営陣が総裁の業務を補佐する。総裁の主たる機能および権限は以下のとおりである。

- ・ 当行の運営管理
- ・ 事業計画および投資計画の実施
- ・ 管理基本規則および特別規則の起案
- ・ 他の上級経営陣候補の指名

- ・ 当行従業員の給与、福利厚生、賞罰制度の検証

## 上級経営陣の職責履行状況

本報告対象期間中において当行の上級経営陣は、当行定款および取締役会により授権された範囲内で当行の経営管理を実施した。取締役会で承認された業務および経営目標に従って、上級経営陣は、事業計画、業務戦略、経営施策および経営政策を策定し、市場の変化に応じて適時に調整を行い、実体経済への貢献に全力で取り組み、金融リスクの予防および抑制を図り、改革およびイノベーションを推進した。また、重要な会議や主要な催事に取締役を招き、意見や提案を傾聴し、かかる意見や提案の実施の進捗を定期的に検証し、取締役会と緊密な連携を維持し、運営管理の質と効率を継続的に向上させた。2025年度中、当グループ全体の経営成績は着実な前進を続け、質の向上も実現した。

本書報告対象期間中、当行の上級経営陣は、管理運営上の主要分野に焦点を当て、当グループの事業開拓、グローバル化した開発、統合運営、消費者保護、フィンテック、グリーン・ファイナンス、インクルーシブ・ファイナンス、年金金融、デジタル金融および総合リスク管理、ならびに法人向け銀行業務、個人向け銀行業務、金融市場、チャネル運営、ITおよびリスク・コンプライアンスに関する一連の事項について審議の上、決定した。

報告対象期間中、上級経営陣の下部組織であった旧リスク管理・内部統制委員会は、総合リスク管理委員会と内部統制・コンプライアンス委員会に分割再編され、前者がグループ全体のリスク管理の調整および専門的な意思決定を、後者が内部統制およびコンプライアンスをそれぞれ担うこととなった。上級経営陣の下部組織であった証券投資・管理委員会は、総合リスク管理委員会配下の専門委員会として再編された。クロスボーダー・ファイナンス委員会は廃止された。現在、上級経営陣は、資産負債管理委員会、総合リスク管理委員会（信用リスク管理・意思決定委員会、資産処分委員会および証券投資管理委員会を統括）、内部統制・コンプライアンス委員会（マネーロンダリング防止委員会および関係当事者取引事務局を統括）、一元調達管理委員会、資産運用事業委員会、消費者保護委員会、フィンテック委員会、グリーン・ファイナンス委員会、インクルーシブ・ファイナンス委員会、年金金融委員会およびデジタル金融委員会が設置されている。本書報告対象期間中、かかる委員会はいずれも、各委員会規則に定められた権限の範囲内でその職責を真摯に果たし、当行の各業務の健全な発展を推進した。

## 取締役および監査役の証券取引

国内外の証券監督管理当局の規制規則に基づき、当行は、「中国銀行股份有限公司の役員証券取引管理規則」（以下「管理規則」という。）を制定の上、実施し、当行の取締役および上級経営陣の証券取引事項を規範化した。管理規則は、香港上場規則別紙C3「上場企業の取締役による証券取引に関するモデル規約」（以下「モデル規約」という。）に定める強制基準より厳格である。当行の全ての取締役は、本書報告対象期間を通じて管理規則およびモデル規約に定める基準を遵守したことを確認した。

(2)【役員の状況】

現任取締役および上級経営陣の状況（本有価証券報告書提出日現在）

当行の取締役および上級経営陣は次のとおりである（男性15人（75.0%）、女性5人（25.0%））。

当行取締役

役名 および職名	氏名 (生年)	略歴	所有 株式数	取締役 の任期
会長兼業務執行取締役	葛海蛟 (GE Hai jiao) (1971年)	葛氏は、2023年4月から当行の会長兼業務執行取締役およびBOCHK（ホールディングス）の取締役会会長を務めている。2023年に当行に入学した。葛氏は2021年11月から2023年3月まで中国共産党河北省委員会常任委員会委員、河北省執行副省長、河北省常任委員会国防科学技術工業委員会書記および河北省常任委員会雄安新区計画建設推進グループ事務局長を務めた。2019年9月から2021年11月まで河北省副省長を務め、2018年12月から2019年9月まで中国光大グループ（China Everbright Group Ltd.）の業務執行取締役、2019年1月から2019年9月まで中国光大銀行の総裁兼業務執行取締役、2016年12月から2018年12月まで中国光大グループの副社長を務めた。それ以前は、葛氏は中国農業銀行で各種役職を務め、遼寧支店国際銀行部部長、遼陽支店支店長、大連支店の副支店長、シンガポール支店支店長、本店国際金融部副部長（局長級）、シドニー支店上級執行役員および黒龍江支店支店長を歴任した。葛氏は1993年に遼寧大学国際経済学部において法学および経済学の二重学士号を取得し、専攻は国際金融であった。1999年に吉林大学経済学部において経済学修士号を取得し、専攻は世界経済であった。2000年に南京農業大学において経営学修士号を取得し、2008年に同大学で経営学博士号を取得した。葛氏は第14回全国人民代表大会の代表であり、第13回および第14回河北省人民代表大会の代表、並びに第12回黒竜江省人民代表大会の代表を務めた。葛氏は高級経済師および国際ビジネスエンジニアの資格を有している。	0株	2023年4月から2029年4月まで
副会長兼総裁兼業務執行取締役兼最高コンプライアンス責任者	張輝 (ZHANG Hui) (1972年)	張輝氏は、2025年1月から当行の副会長兼業務執行取締役、2024年12月から当行の総裁を務めており、2025年2月からBOCHK（ホールディングス）の取締役会副会長、および2026年2月から当行の最高コンプライアンス責任者も兼務している。張氏は2024年に当行に入学した。2021年2月から2024年11月まで中国開発銀行の業務執行副総裁を務めていた。それ以前、張氏は、交通銀行股分有限公司で長年勤務し、2020年7月から11月まで最高リスク責任者を務めた。2019年2月から2020年11月までリスク管理部門の部長および内部統制・犯罪防止室長、2017年2月から2019年2月までリスク管理（資産保全）部門の部長、2016年11月から2017年2月まで貴州支店の支店長を務めた。それ以前には、同行において、資産保全部の次長、副部長、副部長（日常業務を統括）および部長、リスク管理（資産保全）部副部長、上海支店副支店長および貴州支店副支店長（支店長代理）を含む複数の役職を歴任した。1993年に陝西財經学院（現西安交通大学）を卒業し、経済学学士号を取得した。	0株	2025年1月から2028年1月まで

業務執行取締役	劉進 (LIU Jin) (1976年)	2025年6月から当行の業務執行取締役を務めており、2024年4月から2025年4月まで当行業務執行副総裁を務めた。2024年に当行に入行した。2021年9月から2024年1月まで中国開発銀行(CDB)の業務執行副総裁を務めた。それ以前には、同行で長年勤務し、2021年9月から2022年8月まで同行北京支店長、2019年11月から2021年5月まで同行政策研究部長、2018年1月から2019年11月まで同行教育訓練局長兼同行開発金融研究所長を務めた。それ以前には、同行政策研究部副部長を務めていた。劉氏は北京大学を卒業し、1997年に経済学学士号を取得した。2000年に廈門大学で経済学修士号を取得した。高級経済師の資格を有している。	0株	2025年6月から2028年6月まで
業務執行取締役兼業務執行副総裁	蔡釗 (CAI Zhao) (1973年)	2023年9月から当行の業務執行副総裁を務めている。2023年に当行に入行した。それ以前は、中国農業銀行(ABC)に長年勤務し、2023年6月から2023年7月まで同行の最高情報責任者、2019年12月から2023年7月まで同行本店技術・製品管理部部長、2018年10月から2020年3月まで同行本店研究開発センター・センター長、2015年9月から2018年10月まで同行本店ソフトウェア研究開発センター・センター長を務めた。それ以前は、同センター副センター長を務めた。1995年に陝西財經学院(現西安交通大学)を卒業し、経済学学士号を取得し、2003年に四川大學を卒業し、工学修士号を取得した。高級エンジニアの資格を有している。	0株	2025年6月から2028年12月まで
非業務執行取締役	張勇 (ZHANG Yong) (1968年)	2023年6月から当行の非業務執行取締役を務めている。2019年1月から2023年5月まで国家開発銀行(China Development Bank)の非業務執行取締役、2017年9月から2020年2月まで中国出口信用保険会社の非業務執行取締役を歴任した。2002年11月から2017年8月まで中国工商銀行本店の情報管理部の副部長および情報公開部門の部門長を務めた。1990年7月に中国人民大学を卒業して理学士号を取得し、2000年1月に同大学大学院の経済学修士号を取得した。高級経済師の資格を有している。	0株	2023年6月から2029年6月まで
非業務執行取締役	黃秉華 (HUANG Binghua) (1966年)	2022年3月から当行の非業務執行取締役を務めている。2018年8月から2022年3月まで財務部資産管理局副局長を務め、2015年9月から2018年8月まで財務部予算分析・評価センターの中国共産党委員会委員、中国共産党委員会副書記、副主任を歴任。2014年8月から2015年9月まで財務部資産管理局総務部長を務めた。2000年7月から2014年8月まで財務部企業局に勤務し、首席補佐官、副部長、企業第3部部長、国有資本予算管理部部長、企業運営部部長、総務部部長を歴任した。1996年2月から2000年7月まで国家国有資産管理局財産権登記室および資産統計室ならびに財務部資産評価局に勤務した。北京大学政府管理学院行政管理を卒業し、法学士号を取得。	0株	2022年3月から2028年3月まで
非業務執行取締役	劉輝 (LIU Hui) (1972年)	劉氏は2023年8月から当行の非業務執行取締役を務めている。1995年より中国農業開発銀行本店、平安保険(集団)股份有限公司(生命保険)北京支店、世界銀行北京事務所金融・民間セクター開発部に勤務した。2007年に中央匯金投資有限責任公司に入社し、係長、上級係長および部長を歴任した。同氏は中信建投証券股份有限公司の監査役および中国輸出信用保険会社の非業務執行取締役を兼務した。同氏は、ケンブリッジ大學を卒業し、博士号を取得している。	0株	2023年8月から2026年8月まで

非業務執行取締役	師永彦 (SHI Yongyan) (1968年)	2023年9月から当行の非業務執行取締役を務めている。2011年、同氏は中央匯金投資有限責任公司に入社した。2018年1月から2024年1月まで、中国光大集團の非業務執行取締役を務めた。2018年5月から2020年7月まで、中国光大銀行股分有限公司の非業務執行取締役を務めた。2016年3月から2018年2月まで、甘肅省蘭州新区党工作委員会委員兼行政委員会副主任を務めた。2013年3月から2016年3月まで、中国輸出信用保險公司の非業務執行取締役を務めた。2011年9月から2013年3月まで、中央匯金投資有限責任公司銀行部調査支援課の課長を務めた。2006年3月から2011年9月まで、中国人民銀行マネーロンダリング防止部総務局の副局長兼コンサルタントを務めた。2003年3月から2006年3月まで、国家外為管理局監督検査部マネーロンダリング防止課の幹部兼副課長を務めた。同氏は北京大学経済学部卒業、同大学院修士課程を修了し、また、シンガポール南洋理工大学経営学修士課程修了、同大学院博士課程を修了した。	0株	2023年9月から2026年9月まで
非業務執行取締役	樓小惠 (Lou Xiaohui) (1971年)	2024年4月から当行の非業務執行取締役を務めている。2017年3月から2024年4月まで中国光大控股份有限公司の非業務執行取締役を務めていた。現在、中央匯金投資有限責任公司に勤めている。2001年から2017年まで、中国財政部理財局次長および局長、情報室室長（局長級）ならびに国家総合農業開発評価センター副センター長（次長級）を務めた。中央財經学院（現中央財經大学）（金融専攻）を卒業し、経済学修士号を取得した。中国公認会計士協会非実務会員。	0株	2024年4月から2027年3月まで
非業務執行取締役	李子民 (LI Zimin) (1971年)	2025年3月から当行の非業務執行取締役を務めている。2023年1月から中国中信金融資産管理会社の業務執行取締役、2022年10月から中国中信金融資産管理会社の社長を務めており、2022年9月から中国中信金融資産管理会社の党委員会の副書記を務めた。2024年6月から中国中信金融資産管理会社の取締役を務めている。1994年7月に中信信託有限責任公司に入社し、企業統合金融サービス・チーム長、第一投資銀行部門の部門長および事業部長を歴任した。2011年4月から2014年11月まで、中信信託の党委員会委員、ゼネラル・マネージャー代理、党委員会副書記を務めた。2014年11月から2020年10月まで、中信信託の党委員会副書記、ゼネラル・マネージャー、取締役および副会長を務めた。2020年10月から2022年9月まで、中信信託の党委員会書記、ゼネラル・マネージャー、副会長を務めるとともに、2007年6月から2018年6月まで広発銀行股份有限公司の株式持分取締役、2012年10月から2017年2月まで、アリアンツ中国生命保險股份有限公司の会長、2016年8月から2021年3月まで、中信旅遊集團股份有限公司の会長、2021年1月から2022年12月まで、中国宏橋集團股份有限公司の非業務執行取締役を兼務した。2023年12月から中国中信股份有限公司の非業務執行取締役を務めている。李氏は、1994年7月に北京經濟学院で経済学の学士号、2006年1月に清華大学經濟管理学院で経営学修士号、2015年7月に中国科学院大学管理学院で経営学博士号を取得した。	0株	2025年3月から2028年3月まで

社外取締役	ジャン・ルイ・エクラ (Jean-Louis Ekra) (1951年)	2022年5月から当行の社外取締役を務めている。エクラ氏は、アフリカ大陸自由貿易地域（AfCFTA）調整基金、アフリカ輸出開発基金（FEDA）を含む複数の機関の理事会の一員である。同氏は、ジョイント・ベンチャーであり、財務顧問会社であるエイプリング・モリソン・キャピタルの創設者である。2015年9月までは、エジプト、カイロのアフリカ輸出入銀行の総裁兼会長を務めていた。同氏は、同銀行で業務執行副総裁、業務執行上級副総裁を務めた後、2005年1月に総裁兼会長に就任した。エクラ氏の指揮の下、同銀行は3大国際格付機関（フィッチ、ムーディーズおよびS&P）から投資格付を付与され、様々な評判の高い組織から多くの賞と優秀賞を受賞した。1996年に同銀行に入行する前は、シティバンク・エヌエイのアビジャン支店にて国際金融機関担当ヴァイス・プレジデント、Société Ivoirienne de la Poste et de l'Epargne（SIPE）でマネージング・ディレクター、西アフリカ経済通貨同盟（UEMOA）ではカントリー・マネージャー、ジャージーの財務顧問会社DKS Investmentでパートナーを務めるなど、複数の機関の上級職を歴任。同氏は、4年間、輸出入銀行・開発金融機関間グローバル・ネットワーク（G-NEXID）の名誉総裁に選任された。2011年に、同氏はニュー・アフリカン誌においてアフリカで最も影響力のある100人に掲載された。2013年にはアフリカン・バンカーズ誌から「ライフタイム・アチーブメント・アワード」を受賞。2016年、コートジボワールのCommandeur de l'Ordre National 賞を受賞した。ニューヨーク大学（NYU）スターン・スクール・オブ・ビジネスから経営学修士号、コートジボワールのアビジャン大学から経済学修士号を取得している。	0株	2022年5月から2028年5月まで
-------	--	--	----	--------------------

社外取締役	<p>ジョバンニ・トリア (Giovanni Tria) (1948年)</p>	<p>2022年7月から当行の社外取締役を務めている。マクロ経済学、物価政策、経済開発政策、景気循環と成長、公共投資評価とプロジェクト評価、成長過程における金融機関の役割、犯罪の経済学と汚職の経済学、サービス業と公共部門の経済学などの分野で40年超の学術・実務経験を持つ経済学者である。1971年にローマ・ラ・サピエンツァ大学で法学の学位を取得後、ローマ・トル・ヴェルガータ大学経済学部政治経済学科准教授・正教授となり、2016年から2018年5月まで学部長を務め、2018年6月から2019年9月まで第1次コンテ内閣イタリア経済財政大臣およびIMF理事会理事に就任した。2021年3月から2022年10月までドラギ内閣のイタリア経済発展省顧問を務め、現在ローマ・トル・ヴェルガータ大学名誉教授を務める。2022年1月からエネアテックバイオメディカルの代表を務めている。1987年から1990年までイタリア財務予算省財務局において専門家および「公共投資評価チーム」メンバー、1986年にコロンビア大学経済学部客員研究員、1998年から2000年まで世界銀行コンサルタント、1999年から2002年まで外務省開発協力局長コンサルタント、2002年から2006年および2009年から2012年まで国際労働機関運営組織イタリア政府代表。2009年から2011年までOECDの情報通信政策委員会副議長、イノベーション戦略専門家諮問委員会委員を務めた。2000年から2009年までローマ・トル・ヴェルガータ大学経済・国際研究センター長、2010年から2016年までイタリア国立行政学院学長を務めた。</p>	0株	2022年7月から2025年7月まで
社外取締役	<p>劉曉蕾 (LIU Xiaolei) (1974年)</p>	<p>2024年3月から当行の社外取締役を務めている。現在、北京大学光華管理学院の財務・会計学教授、経済管理学院副院長、金融学科主任を務めており、中国石油天然気股份有限公司および中糧資本控股股份有限公司の社外取締役も兼務している。北京大学において各種役職(2022年5月から経済管理学院副院長、2018年から北京大学博雅特別教授、2015年11月から光華管理学院財務部主任、2014年12月から光華管理学院財務会計学科教授)を務めていた。北京大学に着任する以前は、2005年12月から2014年12月まで香港科学技術大学で助教授、その後終身准教授を務めた。2021年6月から第一創業証券股份有限公司の社外取締役を務めた。2020年4月から2024年2月まで、富達基金管理(中国)有限公司の社外取締役を務めた。2019年3月から2021年12月まで、財信証券股份有限公司の社外取締役を務めた。また、2018年2月から2022年1月まで天津友飛鋼管集团有限公司の社外取締役を務め、取締役会監査委員会の招集者を務めた。1995年に南開大学経済学部を卒業し、1998年に国際商経学院経済学修士号を取得した。2006年、米国ロチェスター大学大学院博士課程を修了した。企業金融、会計、リスク管理および金融市場などの研究に従事した。近年はエルゼビア社発行の「Highly Cited Chinese Researchers」リストに連続して掲載されるなど、国内外で数々の賞を受賞した。</p>	0株	2024年3月から2027年3月まで

社外取締役	張然 (ZHANG Ran) (1977年)	2025年4月から当行の社外取締役を務めている。2019年10月から、中国人民大学商学院会計学科の教授および博士課程指導教員を務めている。2006年6月から2019年10月まで、北京大学光華管理学院で助教授を、その後准教授を務めた。2021年6月から青島啤酒股份有限公司の社外取締役、2019年6月から2022年6月までノボジーン・カンパニー・リミテッドの社外取締役、2018年11月から2025年1月まで潜能恒信能源技術股份有限公司の社外取締役、2014年9月から2020年9月までBYDカンパニー・リミテッドの社外取締役兼監査委員会委員長を務めた。1999年および2002年に北京交通大学で経済学学士号および経営学修士号を取得した。2006年に米国コロラド大学で博士号を取得した。2020年、2021年、2022年および2023年にエルゼビア社から「高被引用中国研究者」に選出された。また、「国家会計人材育成プログラム」のメンバーであり、財政部企業会計基準諮問委員会のメンバーでもある。研究分野は、クオンタメンタル投資およびプライベート・エクイティ投資である。	0株	2025年4月から2028年4月まで
社外取締役	高美懿 (KO Margaret) (1952年)	LEUNG KO May Yee Margaretとも称される。2025年8月から当行の社外取締役を務めている。現在、中国移动有限公司、第一太平有限公司および新鴻基地産発展有限公司の非業務執行社外取締役を兼務している。また、香港特別行政区政府行政會議議員、香港大学評議員および財務担当役員、香港科技大学商学院諮問委員会委員、芸術發展諮問委員会主席、文化委員会委員および法改正委員会委員を務めている。さらに、2026年1月に旭日集団有限公司の顧問に任命された。同氏は1978年に香港上海銀行に入行した。2005年8月から2009年3月までの間、HSBCグループにおいてコマーシャルバンキング部門グローバル共同責任者兼部長を務めるとともに、香港上海銀行有限公司の取締役およびWells Fargo HSBC Trade Bankの取締役を歴任した。2008年3月から2012年6月まで、スワイヤー・パシフィック有限公司の非業務執行社外取締役を務めた。2009年3月から2012年6月まで、恒生銀行有限公司の副主席兼行政総裁を務めるとともに、香港上海銀行の非業務執行取締役を務めた。また、2009年5月から2012年9月まで、和記黄埔有限公司の非業務執行社外取締役を務めた。2013年4月から2019年4月まで、香港交易及結算所有限公司の非業務執行社外取締役を務めた。2013年4月から2020年5月まで、利豊有限公司の非業務執行社外取締役を務めた。2013年12月から2016年6月まで、中国建設銀行の非業務執行社外取締役を務めた。2014年2月から2018年2月まで、創興銀行有限公司の副主席兼行政総裁を務めた。2019年7月から2025年10月まで、中国農業銀行の非業務執行社外取締役を務めた。第12期および第13期中国人民政治協商会議全国委員会委員を務めた。同氏は、1975年に香港大学において経済学・会計学・経営学の学士号を取得し、2004年にはフランスのINSEAD（欧州経営大学院）においてアドバンスト・マネジメント・プログラムを修了した。2009年、香港特別行政区政府より太平紳士に任命され、2012年には同政府より銀紫荆星章を受章した。	0株	2025年8月から2028年7月まで

社外取締役	胡展雲 (WOO Chin Wan Raymond) (1954年)	2025年11月から当行の非業務執行社外取締役を務めている。2019年2月から現在まで聯想集团有限公司の非業務執行社外取締役を務めている。2017年11月から2023年10月まで交通銀行股份有限公司の非業務執行社外取締役を、2016年11月から2018年11月まで長城環亞控股有限公司の非業務執行社外取締役を、また2016年7月から2020年1月まで大昌行集团有限公司の非業務執行社外取締役をそれぞれ務めた。1985年6月から2015年6月まで、安永華明会計事務所において取締役兼部長、アーンスト・アンド・ヤング（EY）大中華圏リーダーシップチームのメンバーおよび同大中華圏業務のマネジング・パートナー等を歴任した。同氏は、監査、企業再編およびリスク管理等の分野において豊富な実務経験を有しており、香港公認会計士資格を有している。1979年にカナダのトロント大学において商学士号を取得し、1982年にカナダのヨーク大学において経営学修士号を取得した。	0株	2025年11月から2028年11月まで
-------	---	---	----	----------------------

当行上級経営陣

役名 および職名	氏名 (生年)	略歴	所有 株式数	上級経営陣 の任期
副会長兼業務 執行取締役兼 総裁兼最高コ ンプライアン ス責任者	張輝 (ZHANG Hui) (1972年)	上記「当行取締役」を参照。	0株	総裁は2024年 12月から、最 高コンプライ アンス責任者 は2026年2月 から
業務執行取締 役兼業務執行 副総裁	蔡釗 (CAI Zhao) (1973年)	上記「当行取締役」を参照。	0株	2023年9月か ら
業務執行副総 裁	武劍 (WU Jian) (1970年)	2025年2月から当行業務執行副総裁を務めている。2025年に当行に入行した。2024年7月から2025年1月まで、中国光大銀行共産党委員会紀律検査委員会副書記兼書記を務めた。2021年1月から2024年7月まで、中国光大集团有限公司の人事部長を務めた。2016年9月から2021年1月まで、中国光大集团有限公司のリスク管理・内部統制・法令遵守部門/法務部門の部長を務めた。それ以前には、中国建設銀行リスク管理部部長補、上海浦東開発銀行リスク政策管理部部長、中央匯金投資有限責任公司から派遣された取締役、中央匯金投資有限責任公司統合管理部/銀行機関管理第二部の光大株式管理部部長など、複数の役職を歴任した。中国社会科学院大学院を卒業し、1999年に経済学博士号を取得した。研究員および高級経済師の資格を有している。	0株	2025年2月か ら
業務執行副総 裁	楊軍 (YANG Jun)	2025年8月から当行の業務執行副総裁を務めている。2025年に当行に入行した。それ以前は、中国建設銀行に長年在籍し、2024年12月から2025年6月まで同行グループ資産運用部(年金金融部)部長、2020年12月から2024年7月まで同行山東支店支店長、2018年6月から2020年9月まで同行リスク管理部部長を務めた。また、それ以前は、同行においてリスク監視部およびリスク管理部の次長、リスク管理部副部長、市場リスク管理部部長兼副部長、湖北支店副支店長を歴任した。同氏は1996年に清華大学を卒業し工学修士号を取得、2003年に同大学において経営学博士号を取得した。高級経済師の資格を有している。	0株	2025年8月か ら

業務執行副総 裁兼取締役会 秘書役兼会社 秘書役	劉承鋼 (LIU Chenggang)	2025年10月から当行の業務執行副総裁に就任し、上海人民元取引業務本部部長を兼務している。また、2025年12月から当行の取締役会秘書および会社秘書を兼務している。1994年に当行に入学した。2024年4月から2025年8月まで中銀香港（控股）有限公司の副総裁を務め、2022年3月から2025年8月まで同行の最高財務責任者を兼務した。2018年10月から2022年1月まで当行の株式投資部および子会社管理部の部長を務めた。2017年1月から2018年10月まで当行の財務管理部部長を務めた。2015年11月から2017年1月まで当行の資金管理（トレジャリー）部部長を務めた。それ以前は、当行において金融市場本部次長兼チーフオフィサー、資金管理部副部長（一般業務統括）を歴任した。同氏は1994年に中国人民大学において経済学の学士号を取得し、1999年に中国人民銀行金融研究所において経済学修士号を取得し、2003年にマッコーリー大学において応用金融学修士号を取得した。また、中国における高級会計師の資格を有し、CFA（米国証券アナリスト）資格を保有している。	0株	業務執行副総 裁は2025年10 月から、取締 役会秘書役お よび会社秘書 役は2025年12 月から
業務執行副総 裁	黄学玲 (HUANG Xueling)	2026年3月から当行の業務執行副総裁を務めている。2026年に当行に入学した。2025年7月から2026年2月まで中央匯金投資有限責任公司において株式管理部（第二部）部長を務めた。2020年4月から2025年7月まで、同社資本運営部部長を務め、この間、中央匯金資産管理有限責任公司の取締役兼会長を兼務した。それ以前は、中央匯金投資有限責任公司において総合管理部副部長、中央匯金資産管理有限責任公司の業務執行取締役、中国輸出信用保険公司の取締役に歴任したほか、中央匯金公司の総合管理部および銀行機構管理部（第二部）において改革企画課長等を歴任した。北京大学において経済学修士号を取得した。	0株	2026年3月か ら

取締役および上級経営陣への報酬

2025年度の取締役および上級経営陣に対する報酬支払

		2025年度の当行からの税引前報酬 (単位：10千人民元)				
氏名	役職	支払済報酬	社会保険、 企業年金、 補充的医療 保険および 住宅積立基 金への雇用 者拠出金	その他 金銭収入	合計	持株会社ま たはその他 関連当事者 からの報酬 の有無
<b>現任取締役および上級経営陣</b>						
葛海蛟 (GE Haijiao)	会長兼 業務執行取締役	68.60	24.25	-	92.85	無
張輝 (ZHANG Hui)	副会長兼 業務執行取締役兼 総裁兼 最高コンプライア ンス責任者	68.60	24.25	-	92.85	無
劉進 (LIU Jin)	業務執行取締役	56.60	21.55	-	78.15	無
蔡釗 (CAI Zhao)	業務執行取締役兼 業務執行副総裁	61.74	23.49	-	85.23	無
張勇 (ZHANG Yong)	非業務執行取締役	-	-	-	-	有
黄秉華 (HUANG Binghua)	非業務執行取締役	-	-	-	-	有
劉輝 (LIU Hui)	非業務執行取締役	-	-	-	-	有
師永彦 (SHI Yongyan)	非業務執行取締役	-	-	-	-	有
樓小惠 (LOU Xiaohui)	非業務執行取締役	-	-	-	-	有
李子民 (LI Zimin)	非業務執行取締役	-	-	-	-	有
ジャン・ルイ・ エクラ (Jean-Louis EKRA)	社外取締役	45.00	-	-	45.00	有
ジョバンニ・ト リア (Giovanni TRIA)	社外取締役	40.00	-	-	40.00	有
劉曉蕾 (LIU Xiaolei)	社外取締役	55.00	-	-	55.00	有
張然 (ZHANG Ran)	社外取締役	26.06	-	-	26.06	有
高美懿 (KO Margaret)	社外取締役	18.75	-	-	18.75	有
胡展雲 (WOO Chin Wan Raymond)	社外取締役	6.00	-	-	6.00	有

武劍 (WU Jian)	業務執行副総裁	56.60	21.56	-	78.16	無
楊軍 (YANG Jun)	業務執行副総裁	25.73	9.88	-	35.61	無
劉承鋼 (LIU Chenggang)	業務執行副総裁兼 取締役会秘書役兼 会社秘書役	15.44	5.93	-	21.37	無
黄学玲 (HUANG Xueling)	執行取締役	-	-	-	-	-

		2025年度の当行からの税引前報酬 (単位：10千人民元)				
氏名	役職	支払済報酬	社会保険、 企業年金、 補充的医療 保険および 住宅積立基 金への雇用 者拠出金	その他 金銭収入	合計	持株会社ま たはその他 関連当事者 からの報酬 の有無
<b>退任取締役および上級経営陣</b>						
張建剛 (ZHANG Jiangan)	非業務執行取締役	-	-	-	-	有
廖長江 (Martin Cheung Kong LIAO)	社外取締役	26.25	-	-	26.25	有
崔世平 (CHUI Sai Peng Jose)	社外取締役	24.86	-	-	24.86	有
張小東 (ZHANG Xiaodong)	業務執行副総裁	25.73	9.71	-	35.44	無
趙蓉 (ZHAO Rong)	最高リスク責任者	58.31	26.45	-	84.76	無
卓成文 (ZHUO Chengwen)	取締役会秘書役兼 会社秘書役	48.59	22.09	-	70.68	無
孟茜 (MENG Qian)	最高情報責任者	29.16	13.35	-	42.51	無

注：

1. 国の関連規定に基づき、2015年1月1日より当行の取締役会会長、総裁および業務執行副総裁に対する報酬の支払は、国の中央管理企業責任者の報酬制度の改革に関する規則に従って行っている。
2. 取締役会会長、総裁、業務執行取締役およびその他の上級経営陣に対する2025年度報酬は最終的に確定していないため、当行は別途開示する。
3. 当行は、当行の従業員である取締役および上級経営陣に対して、給与、賞与ならびに社会保険、企業年金、補充的医療保険および住宅積立基金への雇用者拠出金の形態で報酬を付与する。当行社外取締役は、取締役報酬および手当を受領する。他の取締役は、当行から報酬を受領しない。業務執行取締役および上級経営陣は、当行の子会社から報酬を受領しない。
4. 社外取締役の報酬は、2007年年次株主総会および2019年第2回臨時株主総会における決議に基づき決定される。社外監査役の報酬は、2009年年次株主総会決議に基づき決定される。

5. 上記人員の報酬は、当人が2025年度に当行の取締役または上級経営陣として実際に就業した時間に基づいて算出されている。
6. 2025年度中、非業務執行取締役である張勇氏、黄秉華氏、劉輝氏、師永彦氏、樓小惠氏、李子民氏および張建剛氏は、当行より報酬を受領していない。
7. 当行の社外取締役に他の法人または組織の取締役または上級経営陣を務める者がいたため、当該法人または組織は当行の関連当事者と定義されている。上記に開示されたものを除き、当行の取締役または上級経営陣のいずれも、本書報告対象期間中に当行の関連当事者より報酬を受領していない。
8. 2025年度に当行が支払った取締役および上級経営陣の報酬総額は9.5953百万人民元である。

## 株式インセンティブ制度および株式オプション制度

当グループの株式インセンティブ制度および株式オプション制度については、「第6 1 財務書類」に記載された連結財務書類に対する注記V.35を参照されたい。

### (3)【監査の状況】

#### 監査役監査の状況

上記「第5 3(1)コーポレート・ガバナンスの概要」を参照されたい。

#### 内部監査の状況

内部統制および内部監査については、上記「第5 3(1)コーポレート・ガバナンスの概要」および「第3 3 事業等のリスク」を参照されたい。

#### 会計監査の状況

### 監査人に係る事項

#### 外部監査人の任用状況

2024年、当行は2024年度の国内監査人および内部統制に関する社外監査人として安永華明会計士事務所（特殊普通パートナーシップ）を、国際監査人として安永会計士事務所を選任した。詳細は、上海証券取引所（SSE）、香港証券取引所（HKEX）および当行のウェブサイトに掲載される当行の公表資料を参照されたい。

安永華明会計士事務所およびアーンスト・アンド・ヤングは、当行に対し、2年間継続して監査業務を提供する。当行のA株に関する監査報告書に署名した監査業務責任者および公認会計士である許旭明氏および張凡氏は、いずれも当行に対し、2年間継続して監査業務を提供する。当行のH株に関する監査報告書に署名した監査業務責任者および公認会計士として、涂珮施氏は、当行に対し2年間継続して監査業務を提供する。

#### 監査業務に係る補助者の構成

当行の2025年12月31日に終了する年度に係る外部監査チームは、1,000名を超えるチームメンバーにより構成され、うちパートナー、取締役、上級経営陣および管理職が10%超を占めていた。

#### 監査人の選定理由

上記「第5 3(1)コーポレート・ガバナンスの概要」を参照されたい。

#### 監査人の変更

2025年12月31日に終了した年度に係る監査人はアーンスト・アンド・ヤング（Ernst & Young）であり、報告対象年度中に監査人の変更はなかった。

## 監査報酬の内容等

### 外国監査公認会計士等に対する報酬の内容

2025年12月31日現在、当グループ財務書類の監査（当行海外支店および子会社の財務書類の監査を含む。）につき、外部監査人に支払われた監査報酬は190百万人民元であり、そのうち安永華明会計士事務所（特殊普通パートナーシップ）に支払われた内部統制監査報酬は合計11.0008百万人民元であった。

### その他重要な報酬の内容

該当事項なし。

### 外国監査公認会計士等の提出会社に対する非監査業務の内容

当該年度において、当行から外部監査人に支払われた非監査業務報酬は12.4682百万人民元であった。

### 監査報酬の決定方針

該当事項なし。

## (4) 【役員の報酬等】

当行は、金融商品取引法第24条第1項第1号または第2号に掲げる有価証券を発行する者ではないため、本項の適用はないが、役員の報酬については、上記「（2）取締役および上級経営陣への報酬」に開示されている。

## (5) 【株式の保有状況】

当行は、金融商品取引法第24条第1項第1号または第2号に掲げる有価証券を発行する者ではないため、本項の適用はない。

## 第6【経理の状況】

1. 本書記載の当行及びその子会社（以下「当グループ」という。）の2025年1月1日から2025年12月31日までの期間にかかる以下の財務書類は、国際財務報告基準（以下「IFRS」という。）、香港証券取引所の上場規則の該当条項及び香港会社法の開示要件に従って作成された当グループの財務書類を日本語に翻訳したものである。かかる財務書類の作成に当たって当グループが採用した会計原則及び会計慣行と、日本において一般に公正妥当と認められている会計原則及び会計慣行との間の主な相違点に関しては、「4 国際財務報告基準と日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違」に説明されている。

本書記載の財務書類は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）第328条第1項の規定の適用を受けている。

2. 原文（英文）の財務書類は、人民元で表示されている。財務書類に日本円で表示されている金額は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第331条に基づき、2026年4月7日現在の株式会社三菱UFJ銀行公表の対顧客電信直物売買相場の仲値である1人民元=23.24円で換算された金額である。金額は百万円単位（四捨五入）で表示されている。なお、当該円換算額は、単に便宜上の表示を目的としており、財務書類において人民元で表示された金額が上記レートで円に換算されることを意味するものではない。また、日本円で換算された金額は、四捨五入のため合計欄の数値が総数と一致しない場合がある。
3. 本書記載の当グループの2025年12月31日に終了した事業年度の財務書類は、外国監査法人等であるアーンスト・アンド・ヤングから、「金融商品取引法」第193条の2第1項第1号に規定されている監査証明に相当すると認められる証明を受けている。その監査報告書の原文及び訳文は、本書に掲載されている。
4. 財務書類本表における円換算額並びに、下記の「2 主な資産・負債及び収支の内容」、「3 その他」及び「4 国際財務報告基準と日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違」に関する記載は、原文の財務書類には含まれておらず、独立監査人であるアーンスト・アンド・ヤングの監査の対象にもなっていない。

## 1【財務書類】

## (1) 連結損益計算書

		12月31日終了事業年度			
		2025年		2024年	
注記		百万人民元	百万円	百万人民元	百万円
	受取利息	1,000,907	23,261,079	1,071,539	24,902,566
	支払利息	(560,202)	(13,019,094)	(622,605)	(14,469,340)
	<b>正味受取利息</b>	<b>440,705</b>	<b>10,241,984</b>	<b>448,934</b>	<b>10,433,226</b>
	受取手数料等	95,449	2,218,235	88,587	2,058,762
	支払手数料等	(13,212)	(307,047)	(11,997)	(278,810)
	<b>正味受取手数料等</b>	<b>82,237</b>	<b>1,911,188</b>	<b>76,590</b>	<b>1,779,952</b>
	正味トレーディング利益	52,054	1,209,735	36,491	848,051
	金融資産の譲渡による純利益	14,667	340,861	11,399	264,913
	その他の営業収益	70,203	1,631,518	59,357	1,379,457
	<b>営業収益</b>	<b>659,866</b>	<b>15,335,286</b>	<b>632,771</b>	<b>14,705,598</b>
	営業費用	(256,623)	(5,963,919)	(235,770)	(5,479,295)
	信用減損損失	(102,004)	(2,370,573)	(102,463)	(2,381,240)
	その他の資産の減損損失	(1,083)	(25,169)	(259)	(6,019)
	<b>営業利益</b>	<b>300,156</b>	<b>6,975,625</b>	<b>294,279</b>	<b>6,839,044</b>
	関連会社及び共同支配企業の損益に対する持分	1,132	26,308	675	15,687
	<b>税引前利益</b>	<b>301,288</b>	<b>7,001,933</b>	<b>294,954</b>	<b>6,854,731</b>
	法人所得税	(43,352)	(1,007,500)	(42,235)	(981,541)
	<b>当期純利益</b>	<b>257,936</b>	<b>5,994,433</b>	<b>252,719</b>	<b>5,873,190</b>
	<b>以下に帰属するもの：</b>				
	当行の株主	243,021	5,647,808	237,841	5,527,425
	非支配持分	14,915	346,625	14,878	345,765
		<b>257,936</b>	<b>5,994,433</b>	<b>252,719</b>	<b>5,873,190</b>
	1株当たり利益(人民元/円)				
	- 基本的	0.74	17	0.75	17
	- 希薄化後	0.74	17	0.75	17

配当金支払額又は提案額の詳細については、注記 .39.3を参照のこと。

添付の注記は、本連結財務書類の不可欠な部分である。

## (2) 連結包括利益計算書

		12月31日終了事業年度			
		2025年		2024年	
注記		百万人民元	百万円	百万人民元	百万円
	当期純利益	257,936	5,994,433	252,719	5,873,190
	その他の包括利益：				
	純損益に振り替えられることのない項目				
	- 確定給付型年金制度に係る数理計算上の利益/(損失)	7	163	(11)	(256)
	- その他の包括利益を通じて公正価値で測定されるものとして指定された資本性金融商品の公正価値の変動	1,157	26,889	5,176	120,290
	- その他	(22)	(511)	48	1,116
小計		1,142	26,540	5,213	121,150
	純損益に振り替えられる可能性のある項目				
	- その他の包括利益を通じて公正価値で測定される負債性金融商品の公正価値の変動	(30,253)	(703,080)	58,713	1,364,490
	- その他の包括利益を通じて公正価値で測定される負債性金融商品の信用損失に係る引当金	(1,495)	(34,744)	(1,501)	(34,883)
	- 保険契約に係る金融収益/(費用)	241	5,601	(7,247)	(168,420)
	- 海外事業の換算に係る為替差額	(6,395)	(148,620)	5,610	130,376
	- その他	164	3,811	505	11,736
小計		(37,738)	(877,031)	56,080	1,303,299
	当期その他の包括利益(税引後)	(36,596)	(850,491)	61,293	1,424,449
	当期包括利益合計	221,340	5,143,942	314,012	7,297,639
	以下に帰属する包括利益合計：				
	当行の株主	207,895	4,831,480	298,136	6,928,681
	非支配持分	13,445	312,462	15,876	368,958
		221,340	5,143,942	314,012	7,297,639

添付の注記は、本連結財務書類の不可欠な部分である。

## (3) 連結財政状態計算書

12月31日現在

注記	2025年		2024年		
	百万人民元	百万円	百万人民元	百万円	
<b>資産</b>					
現金並びに銀行及びその他の金融機関に 対する債権	.13	577,545	13,422,146	582,448	13,536,092
中央銀行預け金	.14	2,467,104	57,335,497	2,467,857	57,352,997
銀行及びその他の金融機関預け金並びに 貸付金	.15	1,498,427	34,823,443	1,442,072	33,513,753
発行銀行券に係る政府の債務証券	.27	230,240	5,350,778	217,405	5,052,492
貴金属		305,698	7,104,422	179,635	4,174,717
デリバティブ金融資産	.16	132,841	3,087,225	183,177	4,257,033
顧客に対する貸付金等(純額)	.17	22,876,769	531,656,112	21,055,282	489,324,754
金融投資	.18	9,659,610	224,489,336	8,360,277	194,292,837
- 純損益を通じて公正価値で測定され る金融資産		757,713	17,609,250	600,297	13,950,902
- その他の包括利益を通じて公正価値 で測定される金融資産		4,630,814	107,620,117	4,388,945	101,999,082
- 償却原価で測定される金融資産		4,271,083	99,259,969	3,371,035	78,342,853
関連会社及び共同支配企業への投資	.19	41,074	954,560	40,972	952,189
有形固定資産	.20	231,955	5,390,634	223,905	5,203,552
建設仮勘定	.21	25,294	587,833	21,717	504,703
投資不動産	.22	23,957	556,761	22,431	521,296
繰延税金資産	.36	82,107	1,908,167	62,691	1,456,939
その他の資産	.23	205,455	4,774,774	201,430	4,681,233
<b>資産合計</b>		<b>38,358,076</b>	<b>891,441,686</b>	<b>35,061,299</b>	<b>814,824,589</b>

添付の注記は、本連結財務書類の不可欠な部分である。

## (3) 連結財政状態計算書(続き)

12月31日現在

注記	2025年		2024年		
	百万人民元	百万円	百万人民元	百万円	
<b>負債</b>					
銀行及びその他の金融機関に対する債務	.25	3,187,303	74,072,922	2,933,752	68,180,396
中央銀行に対する債務	.26	1,734,055	40,299,438	1,112,016	25,843,252
流通銀行券	.27	230,111	5,347,780	217,415	5,052,725
銀行及びその他の金融機関預り金	.28	553,686	12,867,663	607,201	14,111,351
トレーディング目的保有金融負債	.29	79,717	1,852,623	57,604	1,338,717
デリバティブ金融負債	.16	131,022	3,044,951	153,456	3,566,317
顧客に対する債務	.30	26,182,431	608,479,696	24,202,588	562,468,145
発行債券	.31	2,294,688	53,328,549	2,056,549	47,794,199
その他の借入金	.32	54,545	1,267,626	42,961	998,414
当期税金負債	.33	32,609	757,833	29,021	674,448
退職給付債務	.34	1,479	34,372	1,594	37,045
繰延税金負債	.36	10,379	241,208	9,130	212,181
その他の負債	.37	657,927	15,290,223	685,048	15,920,516
<b>負債合計</b>		<b>35,149,952</b>	<b>816,884,884</b>	<b>32,108,335</b>	<b>746,197,705</b>
<b>株主資本</b>					
<b>当行の株主に帰属する資本金及び剰余金</b>					
資本金	.38.1	322,212	7,488,207	294,388	6,841,577
その他の資本性金融商品	.38.2	369,953	8,597,708	409,513	9,517,082
- 優先株式		99,969	2,323,280	119,550	2,778,342
- 永久債		269,984	6,274,428	289,963	6,738,740
資本準備金	.38.3	272,304	6,328,345	135,768	3,155,248
その他の包括利益	.12	59,834	1,390,542	95,268	2,214,028
法定準備金	.39.1	302,179	7,022,640	279,006	6,484,099
一般準備金及び規制準備金	.39.2	455,118	10,576,942	414,638	9,636,187
留保利益	.39	1,282,444	29,803,999	1,187,650	27,600,986
		<b>3,064,044</b>	<b>71,208,383</b>	<b>2,816,231</b>	<b>65,449,208</b>
<b>非支配持分</b>	.40	<b>144,080</b>	<b>3,348,419</b>	<b>136,733</b>	<b>3,177,675</b>
<b>株主資本合計</b>		<b>3,208,124</b>	<b>74,556,802</b>	<b>2,952,964</b>	<b>68,626,883</b>
<b>株主資本及び負債合計</b>		<b>38,358,076</b>	<b>891,441,686</b>	<b>35,061,299</b>	<b>814,824,589</b>

当財務書類の発行は、2026年3月30日開催の取締役会により承認及び許可された。

添付の注記は、本連結財務書類の不可欠な部分である。

取締役 葛海蛟(GE Haijiao)

取締役 張輝(ZHANG Hui)

## (4) 連結株主資本変動計算書

(単位は別途記載のない限り、百万人民元)

	当行の株主に帰属するもの										
	注記	その他の資本性金融商品				その他の 包括利益	法定準備金	一般準備金 及び 規制準備金		留保利益	非支配持分
資本金		優先株式	永久債	資本準備金	規制準備金			留保利益			
2025年1月1日現在		294,388	119,550	289,963	135,768	95,268	279,006	414,638	1,187,650	136,733	2,952,964
包括利益合計		-	-	-	-	(35,126)	-	-	243,021	13,445	221,340
株式発行	.38.1	27,824	-	-	137,128	-	-	-	-	-	164,952
その他の資本性金融商 品保有者による資本 の拠出及び減少	.38.2	-	(19,581)	(19,979)	(676)	-	-	-	-	-	(40,236)
子会社の取得		-	-	-	-	-	-	-	-	91	91
非支配株主による資本 の拠出及びの減少		-	-	-	13	-	-	-	-	2,690	2,703
法定準備金への繰入	.39.1	-	-	-	-	-	23,173	-	(23,173)	-	-
一般準備金及び規制準 備金への繰入	.39.2	-	-	-	-	-	-	40,480	(40,480)	-	-
配当金	.39.3	-	-	-	-	-	-	-	(84,882)	(8,907)	(93,789)
その他の包括利益から 留保利益への振替		-	-	-	-	(308)	-	-	308	-	-
その他		-	-	-	71	-	-	-	-	28	99
2025年12月31日現在		322,212	99,969	269,984	272,304	59,834	302,179	455,118	1,282,444	144,060	3,208,124

添付の注記は、本連結財務書類の不可欠な部分である。

## (4) 連結株主資本変動計算書(続き)

(単位は別途記載のない限り、百万人民元)

	当行の株主に帰属するもの										
	注記	その他の資本性金融商品				法定準備金	一般準備金 及び 規制準備金		留保利益	非支配持分	合計
		資本金	優先株式	永久債	資本準備金		その他の 包括利益	規制準備金			
2024年1月1日現在		294,388	119,550	279,955	135,736	34,719	256,729	379,285	1,129,148	127,305	2,756,815
包括利益合計		-	-	-	-	60,295	-	-	237,841	15,876	314,012
その他の資本性金融商品保有者による資本の 抛出及び減少		-	-	10,008	(12)	-	-	-	-	-	9,996
子会社の取得		-	-	-	-	-	-	-	-	690	690
非支配株主による資本の 減少		-	-	-	15	-	-	-	-	(54)	(39)
法定準備金への繰入	.39.1	-	-	-	-	-	22,277	-	(22,277)	-	-
一般準備金及び規制準備金への繰入	.39.2	-	-	-	-	-	-	35,353	(35,353)	-	-
配当金		-	-	-	-	-	-	-	(121,455)	(7,096)	(128,551)
その他の包括利益から 留保利益への振替		-	-	-	-	254	-	-	(254)	-	-
その他		-	-	-	29	-	-	-	-	12	41
2024年12月31日現在		294,388	119,550	289,963	135,768	95,268	279,006	414,638	1,187,650	136,733	2,952,964

添付の注記は、本連結財務書類の不可欠な部分である。

(4) 連結株主資本変動計算書(続き)  
(単位は別途記載のない限り、百万円)

	当行の株主に帰属するもの										
	注記	その他の資本性金融商品			資本準備金	その他の 包括利益	法定準備金	一般準備金 及び 規制準備金		留保利益	非支配持分
	資本金	優先株式	永久債								
2025年1月1日現在		6,841,577	2,778,342	6,738,740	3,155,248	2,214,028	6,484,099	9,636,187	27,800,986	3,177,675	68,626,883
包括利益合計		-	-	-	-	(816,328)	-	-	5,647,808	312,462	5,143,942
株式発行	.38.1	646,630	-	-	3,186,855	-	-	-	-	-	3,833,484
その他の資本性金融商 品保有者による資本 の拠出及び減少	.38.2	-	(455,062)	(464,312)	(15,710)	-	-	-	-	-	(935,085)
子会社の取得		-	-	-	-	-	-	-	-	2,115	2,115
非支配株主による資本 の拠出及び減少		-	-	-	302	-	-	-	-	62,516	62,818
法定準備金への繰入	.39.1	-	-	-	-	-	538,541	-	(538,541)	-	-
一般準備金及び規制準 備金への繰入	.39.2	-	-	-	-	-	-	940,755	(940,755)	-	-
配当金	.39.3	-	-	-	-	-	-	-	(1,972,658)	(206,999)	(2,179,656)
その他の包括利益から 留保利益への振替		-	-	-	-	(7,158)	-	-	7,158	-	-
その他		-	-	-	1,650	-	-	-	-	651	2,301
2025年12月31日現在		7,488,207	2,323,280	6,274,428	6,328,345	1,390,542	7,022,640	10,576,942	29,803,999	3,348,419	74,556,802

添付の注記は、本連結財務書類の不可欠な部分である。

(4) 連結株主資本変動計算書(続き)  
(単位は別途記載のない限り、百万円)

	当行の株主に帰属するもの										
	注記	その他の資本性金融商品				その他の 包括利益	法定準備金	一般準備金 及び 規制準備金		留保利益	非支配持分
資本金		優先株式	永久債	資本準備金	一般準備金			規制準備金			
2024年1月1日現在		6,841,577	2,778,342	6,506,154	3,154,505	806,870	5,966,382	8,814,583	26,241,400	2,958,568	64,068,381
包括利益合計		-	-	-	-	1,401,256	-	-	5,527,425	368,958	7,297,639
その他の資本性金融商品保有者による資本の抛却及び減少		-	-	232,586	(279)	-	-	-	-	-	232,307
子会社の取得		-	-	-	-	-	-	-	-	16,036	16,036
非支配株主による資本の減少		-	-	-	349	-	-	-	-	(1,255)	(906)
法定準備金への繰入	.39.1	-	-	-	-	-	517,717	-	(517,717)	-	-
一般準備金及び規制準備金への繰入	.39.2	-	-	-	-	-	-	821,604	(821,604)	-	-
配当金		-	-	-	-	-	-	-	(2,822,614)	(164,911)	(2,987,525)
その他の包括利益から留保利益への振替		-	-	-	-	5,903	-	-	(5,903)	-	-
その他		-	-	-	674	-	-	-	-	279	953
2024年12月31日現在		6,841,577	2,778,342	6,738,740	3,155,248	2,214,028	6,484,099	9,636,187	27,600,986	3,177,675	68,626,883

添付の注記は、本連結財務書類の不可欠な部分である。

## (5) 連結キャッシュ・フロー計算書

	12月31日終了事業年度				
	2025年		2024年		
	注記	百万人民元	百万円	百万人民元	百万円
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>					
税引前利益		301,288	7,001,933	294,954	6,854,731
調整：					
資産の減損損失		103,087	2,395,742	102,722	2,387,259
有形固定資産及び使用権資産の減価償却費		21,239	493,594	21,566	501,194
無形資産及びその他の資産の償却費		6,795	157,916	7,655	177,902
有形固定資産、無形資産及びその他の長期資産の処分による純利益		(1,947)	(45,248)	(2,635)	(61,237)
子会社、関連会社及び共同支配企業への投資の処分による純利益		(807)	(18,755)	(13)	(302)
関連会社及び共同支配企業の損益に対する持分		(1,132)	(26,308)	(675)	(15,687)
金融投資から生じる受取利息		(234,580)	(5,451,639)	(217,128)	(5,046,055)
投資有価証券から生じる配当金		(572)	(13,293)	(559)	(12,991)
金融投資に係る純利益		(13,759)	(319,759)	(10,356)	(240,673)
発行債券から生じる支払利息		53,758	1,249,336	58,002	1,347,966
減損貸付金の増価利息		(1,862)	(43,273)	(2,096)	(48,711)
リース負債から生じる支払利息		551	12,805	609	14,153
営業資産及び負債の純増減額：					
中央銀行預け金の純(増加)/減少		(25,034)	(581,790)	52,038	1,209,363
銀行及びその他の金融機関に対する債権、預け金並びに貸付金の純(増加)/減少		(89,857)	(2,088,277)	10,150	235,886
貴金属の純増加		(126,078)	(2,930,053)	(82,640)	(1,920,554)
顧客に対する貸付金等の純増加		(1,930,152)	(44,856,732)	(1,688,167)	(39,233,001)
その他の資産の純増加		(39,355)	(914,610)	(68,250)	(1,586,130)
銀行及びその他の金融機関に対する債務の純増加		253,333	5,887,459	680,598	15,817,098
中央銀行に対する債務の純増加/(減少)		621,291	14,438,803	(120,460)	(2,799,490)
銀行及びその他の金融機関預り金の純(減少)/増加		(52,683)	(1,224,353)	119,587	2,779,202
顧客に対する債務の純増加		1,977,210	45,950,360	1,232,937	28,653,456
その他の借入金の純増加		11,584	269,212	6,785	157,683
その他の負債の純増加		30,015	697,549	230,321	5,352,660
営業活動によるキャッシュ・インフロー		862,333	20,040,619	624,945	14,523,722
法人所得税支払額		(50,303)	(1,169,042)	(73,979)	(1,719,272)
営業活動による正味キャッシュ・インフロー		812,030	18,871,577	550,966	12,804,450

添付の注記は、本連結財務書類の不可欠な部分である。

## (5) 連結キャッシュ・フロー計算書(続き)

	12月31日終了事業年度				
	2025年		2024年		
	注記	百万人民元	百万円	百万人民元	百万円
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>					
有形固定資産、無形資産及びその他の長期資産の処分による収入		13,394	311,277	10,907	253,479
子会社、関連会社及び共同支配企業への投資の処分による収入		3,507	81,503	23	535
配当金受取		1,281	29,770	1,244	28,911
金融投資からの受取利息		228,343	5,306,691	214,539	4,985,886
金融投資の処分/満期償還による収入		4,930,548	114,585,936	4,802,831	111,617,792
子会社、関連会社及び共同支配企業への投資の増加		(2,259)	(52,499)	(1,130)	(26,261)
有形固定資産、無形資産及びその他の長期資産の購入による支出		(51,273)	(1,191,585)	(27,236)	(632,965)
金融投資の購入による支出		(6,195,501)	(143,983,443)	(5,809,699)	(135,017,405)
投資活動によるその他の正味キャッシュ・フロー		-	-	2,535	58,913
投資活動による正味キャッシュ・アウト・フロー		(1,071,960)	(24,912,350)	(805,986)	(18,731,115)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>					
債券の発行による収入		2,033,109	47,249,453	1,497,728	34,807,199
普通株式の発行による収入		164,952	3,833,484	-	-
その他の資本性金融商品の発行による収入		74,980	1,742,535	49,996	1,161,907
非支配株主からの資本拠出による収入		70	1,627	-	-
発行済債務に係る返済額		(1,812,634)	(42,125,614)	(1,263,876)	(29,372,478)
発行債券の利息に係る現金支払額		(34,266)	(796,342)	(32,532)	(756,044)
その他の資本性金融商品の償還による現金支払額		(112,486)	(2,614,175)	(40,000)	(929,600)
普通株主への配当金の支払額		(94,403)	(2,193,926)	(69,593)	(1,617,341)
その他の資本性金融商品保有者への配当金及び利息の支払額		(14,564)	(338,467)	(16,298)	(378,766)
非支配株主への配当金支払額		(8,888)	(206,557)	(7,094)	(164,865)
財務活動によるその他の正味キャッシュ・フロー		(7,245)	(168,374)	(6,471)	(150,386)
財務活動による正味キャッシュ・イン・フロー		188,625	4,383,645	111,860	2,599,626
現金及び現金同等物に係る為替レートの変動による影響		7,219	167,770	(4,636)	(107,741)
<b>現金及び現金同等物の純減少</b>		<b>(64,086)</b>	<b>(1,489,359)</b>	<b>(147,796)</b>	<b>(3,434,779)</b>
現金及び現金同等物の期首残高		2,368,929	55,053,910	2,516,725	58,488,689
現金及び現金同等物の期末残高	42	2,304,843	53,564,551	2,368,929	55,053,910
<b>営業活動によるキャッシュ・フローは以下を含む：</b>					
利息受取額		801,619	18,629,626	892,693	20,746,185
利息支払額		(503,677)	(11,705,453)	(505,806)	(11,754,931)

添付の注記は、本連結財務書類の不可欠な部分である。

[次へ](#)

## 2025年12月31日に終了した事業年度の連結財務書類に対する注記 (単位は別途記載のない限り、百万人民元)

### 概要及び主要な活動

かつては中国銀行として知られていた、国営商業銀行株式会社である中国銀行股份有限公司（以下「当行」或いは「中国銀行」という。）は、1912年2月5日に設立された。この設立から1949年まで当行は、中央銀行、外国為替銀行、貿易金融を専門とする商業銀行等の様々な機能を果たしてきた。1949年以降、当行は外国為替専門銀行として指定された。1994年以降、当行は国営商業銀行に発展した。そして、中国国務院によって承認された株式会社改革のための基本実行計画に従って、当行は2004年8月26日に商業銀行株式会社に転換され、名称が中国銀行から中国銀行股份有限公司に変更された。2006年に、当行は香港証券取引所と上海証券取引所に上場した。

当行は中国国家金融監督管理総局（旧「中国銀行保険監督管理委員会」、以下「NFRA」という。）から金融機関として認可を取得しており、No.B0003H111000001を取得している。また、中国国家工商行政管理総局から、統一社会信用代码No.911000001000013428の合法企業営業許可証を発行されている。登録住所は中国北京市復興門内大街1号である。

当行及びその子会社（総称して「当グループ」或いは「中国銀行グループ」という。）は企業向け銀行業務、個人向け銀行業務、トレジャリー業務、投資銀行業務、保険業務及びその他の業務を幅広く中国本土、香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)及びその他の主要な国際金融センターにおいて、顧客に提供している。

当行の主要な規制当局はNFRAである。当グループの香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域での業務は、現地の規制当局の管理下にある。

当行の親会社である中央匯金投資有限責任公司（以下「匯金公司」という。）は、中国投資有限責任公司（以下「中投公司」という。）の完全所有子会社である。

これらの連結財務書類は、取締役会により2026年3月30日に承認された。

### 重要な会計方針

#### 1 作成基準

当グループの連結財務書類は、国際会計基準審議会（以下「IASB」という。）が公表したIFRS会計基準に準拠して作成されている。また、本連結財務書類は、香港会社法の開示要件に準拠している。

本連結財務書類において、その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産、純損益を通じて公正価値で測定される金融資産及び金融負債（デリバティブ金融商品を含む。）並びに投資不動産は、公正価値により測定されている。その他の会計項目は取得原価で測定されている。関連する方針に従って、減損引当金が認識及び測定されている。

IFRS会計基準に準拠した財務書類の作成では、一定の重要な会計上の見積りの使用が要求される。また、経営者は当グループの会計方針の適用の過程において判断が要求される。より高度な判断が求められる分野若しくは複雑な分野、又は仮定及び見積りが連結財務書類に重要な影響を及ぼす分野は、注記 に開示されている。

## 1.1 2025年度に発効されており、かつ当グループが適用した基準及び基準の修正

2025年1月1日に、当グループはIASBが公表し、かつ強制適用となった以下のIFRS会計基準の修正を適用した。

IAS第21号の修正 交換可能性の欠如

IAS第21号の修正では、「交換可能」の定義を明確にしている。交換可能とは、企業が測定日において特定の目的のために、ある通貨を他の通貨に交換することができることをいう。ある通貨が交換可能でない場合、企業は、測定日に市場参加者によって行われるであろう秩序ある外国為替取引を反映した直物為替レートを見積らなければならない。

上記の修正後基準の適用による、当グループの2025年12月31日終了事業年度の経営成績、包括利益及び財政状態への重大な影響はない。

## 1.2 当事業年度においては発効されておらず、当グループにより早期適用されていない基準及び基準の修正

		以下の日以降に開始する事業年度から発効
IFRS第9号及びIFRS第7号の修正	金融商品の分類及び測定	2026年1月1日
IFRS第9号及びIFRS第7号の修正	自然依存電力を参照する契約	2026年1月1日
IFRS第18号	財務諸表における表示及び開示	2027年1月1日
IFRS第19号及びその修正	公的説明責任のない子会社：開示	2027年1月1日
IAS第21号の修正	超インフレ表示通貨への換算	2027年1月1日
IFRS第10号及びIAS第28号の修正	投資者とその関連会社又は共同支配企業 の間での資産の売却又は拠出	適用日は無期限に延期

IFRS第9号「金融商品」及びIFRS第7号「金融商品：開示」の修正は、金融商品の分類及び測定に関する要求事項をより理解しやすく、一貫性のあるものとするもので、会計実務における多様性に対応しようとするものである。当該修正は、金融資産及び金融負債の認識日及び認識中止日を明確化し、電子決済システムを通じて決済される特定の金融負債に、新たな適用除外を設けている。また、金融資産が元本及び利息のみの支払基準を満たしているか否かを評価するためのガイダンスを明確化し、提供している。さらにキャッシュ・フローの変動をもたらす可能性のある契約条項を有する特定の金融商品に関する開示が求められ、その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定された資本性金融商品に求められる開示も更新されている。

IFRS第9号及びIFRS第7号の修正「自然依存電力を参照する契約」は、適用対象となる契約について「自己使用」の要求事項の適用を明確化するとともに、適用対象となる契約に関するキャッシュ・フロー・ヘッジ関係におけるヘッジ対象の指定に関する要求事項を修正するものである。また、当該修正には、財務書類利用者が、これらの契約が企業の業績及び将来のキャッシュ・フローに及ぼす影響を理解できるようにするための追加の開示要求も含まれている。「自己使用」の例外に関する修正は、遡及適用される。過年度数値の修正再表示は求められないが、後知恵を用いない場合に限り、当該修正再表示を行うことができる。ヘッジ会計に関する修正は、適用開始日以降に指定される新たなヘッジ関係に対して将来に向かって適用される。この基準は早期適用が可能である。IFRS第9号及びIFRS第7号の修正は、同時に適用しなければならない。

IFRS第18号「財務諸表における表示及び開示」は、IAS第1号「財務諸表の表示」に代わるものであり、企業の業績報告の比較可能性と透明性の向上を求める投資家の要求に応えるものである。この新基準に導入された主要な新しい概念は、損益計算書の構造、経営者が定義した業績指標に関する開示要求、及び主要な財務書類項目及び注記の集約と分解に関するガイダンスの強化に関連している。

IFRS第19号「公的説明責任のない子会社：開示」では、適格企業が他のIFRS会計基準における認識、測定及び表示に関する要求事項を適用したまま、開示要求を軽減することを選択することが認められている。適格となるためには、報告期間の末日において、IFRS第10号「連結財務諸表」で定義されている子会社であること、また公的説明責任を有していないこと、IFRS会計基準に準拠した一般に公開されている連結財務書類を作成している親会社（最終親会社又は中間親会社）を有していることが求められている。IFRS第19号は2025年に修正され、(i) IFRS第19号から開示目的を削除し、(ii) サプライヤー・ファイナンス契約及び特定の種類の金融負債に関する開示要件を緩和し、(iii) 経営者が定義した業績指標を使用する企業については、当該指標に関する開示要求事項をIFRS第18号への参照に置き換えることとなった。この基準は早期適用が可能である。当行は上場会社であるため、IFRS第19号の適用を選択することはできない。

IAS第21号の修正「超インフレ表示通貨への換算」では、超インフレ経済ではない機能通貨から超インフレ経済の表示通貨への換算は、期末為替レートをを用いるよう求めている。また、当該修正では、機能通貨及び表示通貨が超インフレ経済の通貨である企業は、IAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」に従い、一般物価指数を適用して、機能通貨が超インフレ経済の通貨ではない在外事業体の比較数値を修正再表示することが求められている。当該修正により、特定の追加開示が導入される。この基準は早期適用が可能である。

IFRS第10号及びIAS第28号の修正は、投資者とその関連会社又は共同支配企業の間での資産の売却又は拠出に関する会計処理を明確化した。当該修正は、投資者とその関連会社又は共同支配企業の間での資産の売却又は拠出が事業を構成する場合、利得又は損失を全額認識するよう求めている。資産に関する取引が事業を構成しない場合は、当該取引から生じる利得又は損失は、その関連会社又は共同支配企業に関連のない投資者の持分の範囲においてのみ、認識される。

上述した基準及び基準の修正の適用は、当グループ及び当行の連結財務書類に対して重大な影響を及ぼさない。

## 2 連結

### 2.1 子会社

子会社とは当グループが支配する、全ての事業体（組成された事業体を含む）を指す。当グループは、事業体への関与により生じる変動リターンに対するエクスポージャー又は権利を有し、事業体に対するパワーにより当該リターンに影響を及ぼす能力を有している場合、事業体を支配している。現在行使可能若しくは転換可能な潜在的議決権の存在及び影響並びにその他の契約上の取決めから発生する権利は、当グループが他の事業体を支配しているか否かを算定するときに考慮される。子会社は支配が当グループに譲渡された日から完全に連結される。子会社は支配が終了した日から連結対象から除外される。関連する事実及び状況の変更により支配の定義を構成する要素が変更される場合、当グループは子会社が支配されているか否かを再評価することになる。

当グループは、企業結合の会計処理として取得法を使用している。子会社の取得のために移転された対価は、移転した資産、取得した事業の旧所有者に発生していた負債及び当グループが発行した資本持分の公正価値である。移転された対価には、条件付対価契約から生じる資産又は負債の公正価値が含まれる。取得関連費用は発生時に費用処理される。企業結合において取得した識別可能資産、及び引き受けた負債及び偶発債務は、当初、取得日の公正価値で測定される。当グループは被取得企業の非支配持分を、買収事案ごとに、公正価値又は被取得企業の識別可能な純資産における非支配持分の比例持分のいずれかで認識している。

移転された対価、被取得企業の非支配持分の金額、以前に保有していた被取得企業の資本持分の取得日における公正価値が、取得した識別可能な純資産の公正価値を超過する額は、のれんとして計上される。割安購入により、この金額が取得した子会社の純資産の公正価値より小さければ、その差額は損益計算書で直接計上される。のれんは年に一度又は減損の兆候がある場合、減損テストが行われ、取得原価から減損累計額を控除した金額で計上される。のれんに減損の兆候がある場合、回収可能価額が見積られ、帳簿価額と回収可能価額の差額が減損費用として認識される。のれんに係る減損の戻入は行われない。事業体の売却に係る損益には、売却された事業体に関連するのれんの帳簿価額が含まれる。

グループのメンバー間の取引に関連する全てのグループ内の資産及び負債、株主資本、収益、費用及びキャッシュ・フローは、連結時に全額消去される。子会社の会計方針は当グループに適用されている方針との一貫性を保つために必要に応じて変更されている。

当行の財政状態計算書において、子会社への投資は、取得原価から減損を控除した金額で会計処理される。取得原価は、条件付対価契約から生じる対価の変動を反映して調整されるが、取得関連費用は発生時に費用処理される。被投資会社により分配が宣言された配当金又は利益は、その他の営業収益として当行により認識される。当グループは各財務報告日に子会社への投資が減損したことを示す客観的な証拠があるか否かを評価する。減損は、子会社への投資の帳簿価額が回収可能価額を超過する金額について認識される。回収可能価額は、子会社への投資の売却費用控除後の公正価値と使用価値のいずれか高い方の金額である。

## 2.2 関連会社及び共同支配企業

関連会社とは当グループが重要な影響を及ぼしているが支配又は共同支配はしていない、通常議決権の20%から50%の株式を保有している全ての事業体を指す。

共同支配企業は、当グループが1社以上の当事者との間に共同支配の対象となる経済活動を実施する契約上の取決めを有している場合に存在する。

関連会社及び共同支配企業への投資は当初は取得原価で認識され、持分法により会計処理される。当グループの「関連会社及び共同支配企業への投資」はのれんを含む。

当グループとその関連会社及び共同支配企業間での取引に係る未実現利益は当グループの関連会社又は共同支配企業への持分の範囲で消去される。未実現損失もまたその取引が譲渡された資産の減損の証拠を示さない限り、消去される。関連会社及び共同支配企業の会計方針は、当グループが適用している会計方針との一貫性を保つため、適宜変更されている。

当グループは各財務報告日に関連会社及び共同支配企業への投資が減損したことを示す客観的な証拠があるかを評価する。減損は、関連会社及び共同支配企業への投資の帳簿価額が回収可能価額を超過する金額について認識される。回収可能価額は、関連会社及び共同支配企業への投資の売却費用控除後の公正価値と使用価値のいずれが高い方の金額である。

## 2.3 非支配持分取引

当グループは、支配の喪失を伴わない非支配持分取引を当グループの所有者との資本取引として処理する。非支配持分からの取得については、支払対価と、子会社の純資産の帳簿価額に対する取得持分との差額が資本に計上される。非支配持分の処分に係る損益も、資本に計上される。

当グループが支配、共同支配又は重要な影響力の喪失により、被投資先について連結又は持分法の適用を中止した場合、当該事業体に対する留保持分はその公正価値で再測定され、帳簿価額の変動は損益計算書に認識される。当該公正価値は、その後、留保持分を関連会社、共同支配企業又は金融資産として会計処理する場合の当初の帳簿価額となる。また、過年度においてその他の包括利益に認識された金額は、損益又は留保利益に組み替えられる。

## 3 外貨換算

### 3.1 機能通貨及び表示通貨

中国本土における事業の機能通貨は人民元である。当グループの香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域における事業の財務書類に含まれている項目は、各事業体が営業している主要な経済環境の通貨(以下「機能通貨」という。)を用いて測定される。当グループの表示通貨は人民元である。

### 3.2 取引及び残高

外貨建ての取引は、各取引日の実勢為替レート、或いは取引日の実勢為替レートに近似する為替レートを使用して機能通貨に換算される。こうした取引の決済によって生じる為替差損益は損益計算書に認識される。

財務報告日の外貨建ての貨幣性資産及び負債は、同日の為替レートで換算される。その他の包括利益を通じて公正価値で測定される外貨建ての貨幣性有価証券の公正価値の変動は、当該有価証券の償却原価の変動から生じた為替換算調整と帳簿価額の他の変動から生じた為替換算調整のいずれかに分けられる。償却原価の変動に関連する為替換算調整は損益計算書で認識され、帳簿価額の他の変動は、「その他の包括利益」に認識される。その他全ての貨幣性資産及び負債の為替換算調整は損益計算書で認識される。

外貨による取得原価で測定される非貨幣性資産及び負債は、取引日の為替レートで換算される。外貨による公正価値で測定される非貨幣性資産及び負債は、公正価値の算定日の為替レートで換算される。その他の包括利益を通じて公正価値で測定される非貨幣性金融資産の為替換算調整は、「その他の包括利益」に認識される。純損益を通じて公正価値で測定される非貨幣性金融資産及び負債に係る為替換算調整は、損益計算書に認識される。

全ての財務書類項目が決算日の為替レートで表示通貨に換算される超インフレ経済下の事業体を除き、表示通貨と異なる機能通貨を有する全てのグループ会社の経営成績及び財政状態は、以下の通り表示通貨に換算される。

- ・ 財政状態計算書に表示される資産及び負債は、財政状態計算書日の期末レートで換算される。
- ・ 損益計算書の収益及び費用は、取引日の為替レート、或いは取引日の為替レートに近似するレートで換算される。
- ・ 上記の結果生じる為替換算差額はその他の包括利益に認識される。

連結財務書類の作成において、在外事業体への純投資の換算により生じる為替差額、並びに預金及びかかる投資のヘッジとして指定されたその他の通貨商品の換算により生じる為替差額は、「その他の包括利益」に計上される。在外事業体が売却される場合、これらの為替換算差額は損益計算書に認識される。

現金及び現金同等物に係る換算差額は、キャッシュ・フロー計算書に個別に表示されている。

## 4 金融商品

### 4.1 当初認識と測定

金融資産及び金融負債は約定日に認識される。約定日とは、当グループが商品の契約条項の当事者になった日である。

当グループは、金融資産又は金融負債の当初認識を行う際に、それらを公正価値で測定する。純損益を通じて公正価値で測定される金融資産又は金融負債については、関連取引費用は直接当期損益計算書に認識される。その他の金融資産又は金融負債については、その関連取引費用は当初測定額に含まれる。

金融商品の当初認識時の公正価値は通常その取引価格である。当初認識時の公正価値がその取引価格と異なり、かつ公正価値が同じ資産又は負債の活発な市場における相場価格に裏付けられている場合、或いは観察可能な市場データのみを用いた評価技法に基づき算定されている場合には、当グループは当初認識時の公正価値と取引価格との差額を利益又は損失として認識する。

### 4.2 金融商品の分類と事後測定

#### 4.2.1 金融資産

当グループは、金融資産を管理するビジネスモデル及び金融資産の契約上のキャッシュ・フロー特性に基づき、金融資産を償却原価で測定される金融資産、その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産及び純損益を通じて公正価値で測定される金融資産に分類する。

##### ビジネスモデル

ビジネスモデルとは、当グループが金融資産を管理してキャッシュ・フローを生成する方法を指す。例えば、金融資産は、契約上のキャッシュ・フローの回収を目的とするビジネスモデルに基づき保有される場合や、契約上のキャッシュ・フローの回収及び当該金融資産の売却の両方を目的とするビジネスモデルに基づき保有される場合等がある。これらのいずれの状況にも該当しない場合には、当該金融資産は、「その他」のビジネスモデルに基づき保有される。当グループのビジネスモデルの評価は、金融資産のポートフォリオ単位で行い、合理的に発生することが想定される状況に基づいて判定する。判定に際しては、これまで当該資産からキャッシュ・フローをどのように実現してきたか、業績がどのように評価され、またどのように経営幹部へ報告されているか、業績に影響を及ぼすリスクとその評価及び管理方法、並びに事業の管理者に対する報酬の決定方法が考慮される。

##### 契約上のキャッシュ・フロー特性

契約上のキャッシュ・フロー特性の評価は、契約上のキャッシュ・フローが元本及び元本残高に対する利息の支払のみであるかどうかを判定することである。元本は、金融資産の当初認識時の公正価値を指すが、元本の金額は金融資産の存続期間にわたって変動する可能性がある（例えば、期限前返済が行われる場合等）。利息は、特定の期間における元本残高に関する貨幣の時間価値への対価、信用リスクへの対価、及びその他の基本的な貸付リスクとコストへの対価に、利益マージンを加えたもので構成される。

### (1) 償却原価で測定される金融資産

当グループは、以下の条件を同時に満たす金融資産を、償却原価で測定される金融資産として分類する。

- ・ 当該金融資産が、契約上のキャッシュ・フローを回収するために金融資産を保有することを目的とするビジネスモデルの中で保有されている。
- ・ 当該金融資産の契約条項により、元本及び元本残高に対する利息の支払のみであるキャッシュ・フローが所定の日に発生する。

当グループが保有するこれらの金融資産は、償却原価で事後測定される。すなわち、当該金融資産の当初認識時の金額から、元本の返済を控除し、当初の金額と満期金額との差額の実効金利法による償却累計額を加算又は減算し、さらに減損引当金を調整した金額である。

### (2) その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産

当グループは、以下の条件を同時に満たす金融資産を、その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産として分類する。

- ・ 当該金融資産が、契約上のキャッシュ・フローの回収と売却の両方によって目的が達成されるビジネスモデルの中で保有されている。
- ・ 当該金融資産の契約条項により、元本及び元本残高に対する利息の支払いのみであるキャッシュ・フローが所定の日付に発生する。

当グループが保有するこれらの金融資産は、公正価値で事後測定される。その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産に係る損益は、実効金利法に従って算定される利息、減損損失又は戻入及び為替差損益を除き、「その他の包括利益」に計上される。当該金融資産の認識が中止された場合、その他の包括利益に計上されていた累計損益は、株主持分から損益に振り替えられる。当該金融資産の減損引当は、その他の包括利益で認識され、対応する減損損失又は戻入は損益に計上され、財政状態計算書に表示された帳簿価額は減額されない。

#### 資本性金融商品投資

当グループは、トレーディング目的保有でない資本性金融商品投資について、IAS第32号「金融商品：表示」で定められた資本性金融商品の定義を満たす場合、当初認識時において、取消不能の選択により、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産として指定することができる。当該資本性金融商品投資の認識が中止された際には、その他の包括利益に計上されていた累計損益は、その他の包括利益から振り替えられ、株主持分項目の留保利益に計上する。当該測定区分に分類された資本性金融商品に係る配当金のうち、当グループが受領する権利を有するものは、損益に認識される。当該資本性金融商品投資には、減損損失又は戻入は認識されない。

### (3) 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産

金融資産は、償却原価で測定される金融資産又はその他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産として分類されたものを除き、純損益を通じて公正価値で測定される金融資産として分類する。これには、トレーディング目的保有の金融資産、純損益を通じて公正価値で測定される金融資産として指定されたもの、及び、IFRS第9号に従って純損益を通じて公正価値で測定されることが要求された金融資産が含まれる。

当グループが保有するこれらの金融資産は、公正価値で事後測定される。当該金融資産に係る損益は、ヘッジ手段として指定されたものを除き、全て当期損益に認識される。当該測定区分に分類された資本性金融商品に係る配当金のうち、当グループが受領する権利を有するものは、損益に認識される。

当グループは、金融資産を管理するビジネスモデルを変更した場合にのみ、かつその場合に限り、影響を受ける全ての金融資産を再分類する。再分類は、そのビジネスモデルが変更された後の最初の報告期間の初日から、将来に向かって適用される。

#### 4.2.2 金融負債

当グループは、全ての金融負債を償却原価で事後測定するものとして分類する。ただし、以下の金融負債を除く。

- ・ トレーディング目的保有の金融負債及び純損益を通じて公正価値で測定される金融負債として指定されたものを含む、純損益を通じて公正価値で測定される金融負債。
- ・ 金融資産の譲渡が認識の中止の要件を満たさない場合、又は継続的関与のアプローチが適用される場合生じる金融負債。
- ・ 金融保証契約及び市場利率を下回る利率で貸付を行うローン・コミットメント。

当グループが保有する純損益を通じて公正価値で測定される金融負債は、公正価値で事後測定される。純損益を通じて公正価値で測定される金融負債に係る損益は、以下の場合を除き、全て損益に認識される。

- ・ 当該金融負債が、ヘッジ手段の一部である場合。又は、
- ・ 当該金融負債が純損益を通じて公正価値で測定される金融負債として指定されており、当グループ自身の信用リスクの変動により発生する公正価値の変動がその他の包括利益に表示される場合。当該金融負債の認識が中止された場合には、その他の包括利益に認識されていた累計利益又は損失は、その他の包括利益から、株主持分項目の「留保利益」に振り替えられる。

当グループは、金融負債の再分類を行わない。

#### 4.2.3 トレーディング目的保有の金融資産及び金融負債

金融資産又は金融負債は、以下のいずれかに該当する場合、トレーディング目的保有として分類される。

- ・ 近い将来に売却又は買い戻しを行うことを主な目的として取得又は発生したものである場合。
- ・ 当初認識時において、識別可能な金融商品ポートフォリオの一部であり一体として管理されており、かつ短期的な利益獲得に関する最近の実績パターンが存在することを示す客観的な証拠がある場合。又は、
- ・ デリバティブである場合。ただし、金融保証契約であるデリバティブ及び有効なヘッジ手段として指定されたデリバティブを除く。

#### 4.2.4 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産及び金融負債として指定されるもの

当グループは、当初認識時において、金融資産又は金融負債を、純損益を通じて公正価値で測定されるものとして取消不能の指定を行うことができる。これは、以下のいずれかの理由による場合である。

- ・ 当該指定により、当該金融資産又は金融負債の測定又はそれらに関連する利益及び損失の認識を異なる基礎で行うことから生じるであろう測定又は認識のミスマッチを解消するか、著しく低減することができること。又は、
- ・ 当該金融負債グループ又は金融資産及び金融負債のグループが、文書化されたリスク管理戦略又は投資戦略に従って、公正価値ベースで管理され、業績評価されており、当該グループに関する情報が、経営幹部に対して社内的にそのベースで提供されていること。又は、
- ・ 当該金融負債に、1つ以上の組込デリバティブが含まれていること。ただし、組込デリバティブがキャッシュ・フローを大幅に変更しない場合、又は組込デリバティブが分離されないことが、ほとんど分析なしに明らかな場合を除く。

#### 4.3 金融保証契約とローン・コミットメント

金融保証契約は、特定の債務者が負債性金融商品の条件に従った期日の到来時に所定の支払を行わないことにより契約保有者に発生する損失を当該保有者に対して補償することを、契約発行者に要求する契約である。当グループは、銀行、金融機関及びその他の機関に対して金融保証契約を提供し、顧客への貸付、当座貸越及びその他の銀行取引を担保している。

金融保証契約は、保証の付与日に公正価値で当初認識される。当初認識後は、金融保証契約は、当初認識額から償却累計額を控除した金額と、財務報告日において予想信用損失（ECL）モデルに基づき算定された減損引当額のいずれか高い方で測定される。当該契約に関連する負債の増加は、損益計算書に計上される。

ローン・コミットメントは、当グループが顧客に対して、一定期間にわたり所定の契約条件に基づいて貸出を行うことを約束するものである。ローン・コミットメントの減損引当金は、予想信用損失モデルを用いて測定される。

金融保証契約及びローン・コミットメントの減損引当金は、「その他の負債 引当金」に表示される。

#### 4.4 公正価値の決定

公正価値は、市場参加者間の秩序ある取引において、測定日現在、資産の売却の際に受け取るであろう、又は負債の移転の際に支払うであろう価格である。活発な市場で取引される金融資産及び金融負債の公正価値は、市場の価格に基づいて適切に決定される。金融資産の市場が活発でない場合、当グループは評価技法を用いて公正価値を決定する。これには当事者間での最近の独立当事者間取引の利用、割引キャッシュ・フロー・モデル、オプション価格決定モデル、及び市場参加者が一般的に利用する評価技法が含まれる。

当グループでは、市場参加者が金融商品の価格決定に一般的に利用する評価技法及び実際の市場取引で入手した価格に対して信頼性のある見積りを提供することが実証されている手法を用いている。当グループは価格決定において市場参加者が考慮するであろう全ての要素を利用し、選択した評価技法にそれらを織り込み、同一の商品における観察可能な現在の市場取引の価格を用いて妥当性を検証する。

#### 4.5 金融商品の認識の中止

金融資産はその投資からのキャッシュ・フローを受け取る権利が消滅した、或いは金融資産の移転が発生した場合、当グループが所有に伴うリスクと経済価値のほとんど全てを移転した場合、又は当グループが金融資産の所有に伴うリスクと経済価値のほとんど全てを移転したわけでも、ほとんど全てを保持しているわけでもないという状況において、当該金融資産に対する支配も保持していなかった場合、認識が中止される。

契約に指定された義務が免責、取消又は失効となった場合には、当グループは当該金融負債の認識を中止する。

#### 4.6 金融資産の減損測定

当グループは、財務報告日に償却原価で測定される金融資産、その他の包括利益を通じて公正価値で測定される負債性金融商品及びローン・コミットメント並びに金融保証契約に対し、予想信用損失モデルをベースに関連減損引当金を評価し、認識する。

##### 予想信用損失の測定

予想信用損失は、金融商品の信用損失を、債務不履行（デフォルト）が発生するリスクで加重平均したものである。信用損失とは、契約に従って当グループに支払われるべき全ての契約上のキャッシュ・フローと、当グループが受け取ると見込んでいる全てのキャッシュ・フローとの差額を、当初の実効金利（又は、購入又は組成した信用減損金融資産については、信用調整後の実効金利）で割り引いた金額、すなわち、全てのキャッシュ・フロー不足額の現在価値である。

金融商品の当初認識時以降の信用リスクの変動状況に基づき、当グループは、3つのステージに区分して予想信用損失を計算する。

- ・ ステージ1：当初認識時以降に信用リスクが著しく増加していない金融商品をステージ1に分類し、当該金融商品の向こう12か月以内の予想信用損失額をもって減損引当金を計上する。
- ・ ステージ2：当初認識時以降に信用リスクが著しく増加しているが、客観的な減損証拠がない金融商品をステージ2に分類し、当該金融商品の全期間の予想信用損失額をもって減損引当金を計上する。
- ・ ステージ3：財務報告日に客観的な減損証拠が存在する金融資産をステージ3に分類し、当該金融商品の全期間の予想信用損失額をもって減損引当金を計上する。

前年度の会計期間において、既に金融商品の全期間の予想信用損失に相当する金額で減損引当金を測定したが、当期の財務報告日に、当該金融商品が当初認識以降に信用リスクが著しく増加しているものに該当しなくなった場合には、当グループは、当期財務報告日に向こう12か月以内に生じ得る予想信用損失に相当する金額をもって当該金融商品の減損引当金を測定する。

購入又は組成した信用減損金融資産について、当グループは、当初認識以降の全期間の予想信用損失の累計変動額のみを財務報告日に減損引当金として認識する。各財務報告日に、当グループは全期間の予想信用損失の変動額を減損又は利益として当期損益に計上する。

当グループの信用損失の測定には次のような要素が反映されている。

- ・ 一連の可能性がある結果を評価することにより算定される、偏りのない確率加重金額。
- ・ 貨幣の時間価値。
- ・ 過度なコストや労力を掛けずに利用可能な合理的で裏付け可能な、過去の事象、現在の状況及び将来の経済状況の予測。

予想信用損失を計測する際には、起こりうる事象を全て識別する必要はない。しかし、当グループは、信用損失が発生する可能性や信用損失が発生しない可能性（信用損失が発生する可能性が極めて低い場合でも）を反映することにより、信用損失発生リスクや確率を考慮している。予想信用損失の測定に用いられるパラメーター、仮定及び評価技法については、注記 2.3 予想信用損失の測定を参照のこと。

#### 4.7 契約上のキャッシュフローの修正

当グループは、取引先相手との契約上のキャッシュ・フローを条件変更又は再交渉する場合があります。これには、支払期限の延長、返済計画の変更、利息決済条件の変更が含まれる。このような場合は、当グループは、変更後の契約条件が当初の条件と比較して実質的に異なるか否かを評価する。

契約条件が実質的に異なる場合、当初の金融資産の認識の中止にはならない。条件変更後の当該資産のデフォルトリスクは報告日において評価され、当初認識時の当初の契約条件に基づくリスクと比較される。金融資産の帳簿価額総額は、再交渉又は条件変更後の契約のキャッシュ・フローを、金融資産の当初実効金利で割り引いた現在価値に基づき再計算され、かつ関連する損益は純損益に計上される。

契約条件が実質的に異なる場合、当グループは当初の金融資産の認識を中止し、同時に公正価値により「新しい」金融資産を認識し、かつ資産に対する新たな実効金利を再計算する。この結果、信用リスクが著しく増加しているか否かを判断する目的において再交渉日を当初認識日とみなす。当グループは上記の新たに認識された金融資産について、特に債務者が当初合意された支払取決めを履行できないことにより見直しが行われた場合には、当初認識時に信用減損が生じているものとみなされるかを評価する。帳簿価額の差額は認識中止による損益として、純損益に計上する。

#### 4.8 直接償却

当グループは必要な措置及び必要な手続を行ったにもかかわらず、貸付金回収の合理的な見通しがないと判断した場合、貸付金を減損引当金と相殺して償却する。決算日後に当グループが償却処理した貸付金が回収できた場合、その回収額を減損損失と相殺し、当期損益に計上する。

#### 4.9 デリバティブ金融商品及びヘッジ会計

デリバティブは、デリバティブの契約が締結された日の公正価値で当初認識され、その後公正価値で再測定される。公正価値は、直近の市場取引を含む活発な市場の相場価格、又は割引キャッシュ・フロー分析及びオプション価格決定モデルを含む評価技法により入手される。カウンターパーティー及び当グループそれぞれの信用リスクを反映するため、当グループの店頭デリバティブに対して信用リスクの評価額調整が適用される。これらは各カウンターパーティーに対するエクスポージャーの予想将来価値及び不履行となる可能性等に依存している。全てのデリバティブは公正価値がプラスであれば資産として、マイナスであれば負債として計上される。

公正価値の損益の認識方法は、デリバティブがヘッジ手段として指定されており、適格とされるかどうか、またその場合には、ヘッジ対象の性質によって決まる。ヘッジ手段として指定されていない、又は適格でないデリバティブ（特定の金利や為替リスクに対する有効な経済的ヘッジを提供することを目的としているが、ヘッジ会計としては適格ではないデリバティブを含む。）については、これらのデリバティブの公正価値の変動は損益計算書の「正味トレーディング利益」に認識される。

当グループは、ヘッジの開始時に、ヘッジ対象項目とヘッジ手段の関係、並びにヘッジ取引を行うためのリスク管理目標及び戦略を文書化する。当グループは、ヘッジ開始時だけではなくそれ以降の期間においても、ヘッジの有効性、すなわち、ヘッジ手段の公正価値又はキャッシュ・フローの変動がヘッジ対象リスクに起因するヘッジ対象項目の公正価値又はキャッシュ・フローの変動と相殺する程度を継続的に評価する。

以下の条件を同時に満たすヘッジ関係はヘッジの有効性の要件を充足するものとされる。

- ・ ヘッジ対象項目とヘッジ手段の間に経済的相関関係を有しており、当該経済的相関関係によりヘッジ手段とヘッジ対象項目の価値は同じヘッジ対象リスクに対し逆方向の変動が生じることになること。
- ・ 信用リスクの影響が、ヘッジ対象項目とヘッジ手段の経済的相関関係に起因した価値の変動に著しく優越するものではないこと。
- ・ ヘッジ関係のヘッジ比率は、企業が実際にヘッジしているヘッジ対象の量と企業がヘッジ対象の当該量を実際にヘッジするのに使用しているヘッジ手段の量から生じる比率と同じである。ただし、その指定は、ヘッジ会計の目的と不整合となる会計上の結果を生じる可能性のあるヘッジ非有効部分を作り出すようなヘッジ対象とヘッジ手段のウェイト付けの不均衡を反映するものであってはならない。

以下の原因により、ヘッジの非有効部分を引き起こす可能性がある。

- ・ ヘッジ手段とヘッジ対象項目の想定元本とタイミングの差異。
- ・ 取引先相手の信用リスクの重大な変化等。

ヘッジ手段が消滅、売却、終了又は行使された場合（ヘッジ手段の他のヘッジ手段への入替え又はロールオーバーは、消滅又は終了として扱われない）か、又はヘッジ関係が更新後のリスク管理目的に合致しなくなった場合、或いは当該ヘッジ関係がヘッジ会計のその他の適格要件を満たさなくなった場合には、当グループは、ヘッジ会計の適用を中止する。

ヘッジ関係がヘッジ比率に関するヘッジの有効性の要件を満たさなくなったものの、その指定されたヘッジ関係についてのリスク管理目的に変更がなかった場合には、当グループは、適格要件を再び満たすようにヘッジ関係のヘッジ比率を調整する。

### (1) 公正価値ヘッジ

公正価値ヘッジとは、認識された資産若しくは負債或いは認識されていない確定約定、又は上述した項目の構成部分の公正価値の変動エクスポージャーに対して行われるヘッジのことをいう。当該公正価値の変動は特定のリスクに起因し、かつ損益に影響を与えるものをいう。

公正価値ヘッジとして指定され、かつ適格とされるヘッジ手段の公正価値の変動は、ヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象項目の公正価値の変動とともに、損益計算書に計上される。損益の純額は、損益計算書上非有効部分として計上される。

ヘッジがヘッジ会計の要件をもはや満たさなくなった場合には、実効金利法が適用されるヘッジ対象の帳簿価額に対する修正は、満期までの期間にわたり償却して損益計算書に反映させる。

### (2) キャッシュ・フロー・ヘッジ

キャッシュ・フロー・ヘッジとは、キャッシュ・フローの変動リスクエクスポージャーに対して行われるヘッジのことをいう。当該キャッシュ・フローの変動は、認識されている資産若しくは負債（例えば、変動利付債の将来の利息支払の全部又は一部等）、発生可能性が非常に高い予定取引、又は上述した項目の構成部分に関連する特定リスクに起因し、かつ最終的に損益計算書に影響を与えるものをいう。

キャッシュ・フロー・ヘッジとして指定され、適格であるヘッジ手段の公正価値の変動の有効部分は、「その他の包括利益」で認識される。非有効部分に関連する損益は、損益計算書に直ちに認識される。

株主資本に計上された累計利益又は損失は、ヘッジ対象の将来キャッシュ・フローが損益に影響を与える期に振替され、かつ当期損益計算書に計上される。

当グループがキャッシュ・フロー・ヘッジに対するヘッジ会計の適用を中止する場合、ヘッジ対象の将来キャッシュ・フローが今後も発生すると予測される場合は、キャッシュ・フロー・ヘッジの累積額は株主資本に引き続き計上される。ヘッジ対象の将来キャッシュ・フローが今後発生しないと予測される場合は、キャッシュ・フロー・ヘッジの累積額はその他の包括利益から振り替えられ、当期損益に計上される。

### (3) 純投資ヘッジ

純投資ヘッジとは、在外営業活動体に対する純投資のヘッジのことをいう。

在外営業活動体に対する純投資のヘッジは、キャッシュ・フロー・ヘッジと同様に会計処理される。ヘッジ手段に係る利益又は損失のうちヘッジの有効部分に係るものはその他の包括利益に直接認識され、非有効部分に係る利益又は損失は損益計算書に直ちに認識される。株主資本に計上された利益又は損失の累計額は、在外営業活動体が処分された時点で売却損益の一部として損益計算書に含められる。

当グループが先渡取引のフォワード要素とスポット要素を区分し、ヘッジ手段としてスポット要素の価値変動のみを指定する場合、当グループは先渡契約のフォワード要素の公正価値の変動は、ヘッジ対象項目に関連する範囲で、その他の包括利益に認識される。

#### 4.10 組込デリバティブ

組込デリバティブはデリバティブでない主契約をも含んだ混合（合成）商品の構成部分であり、その結果、混合（合成）金融商品のキャッシュ・フローの一部が、単独のデリバティブと同様に変動するものをいう。

主契約が金融資産の混合商品である場合には、当グループはそれを一つの全体として金融資産の分類と測定を行う。主契約が非金融資産の混合商品である場合には、以下の場合に限り、当グループは組込デリバティブを主契約と分離してデリバティブとして会計処理する。

- ・ 組込デリバティブの経済的特徴及びリスクが主契約の特徴及びリスクと密接に関連していない場合。
- ・ 組込デリバティブと同一条件の独立した金融商品がデリバティブの定義を満たす場合。
- ・ 当該複合（結合）商品が、公正価値で測定してその変動を損益に認識するものではない場合。

主契約から分離されたこれらの組込デリバティブは公正価値で評価され、公正価値の変動は損益計算書において認識される。

取得時に又は後続の財務報告日に単独で測定できないものにつき、当グループは混合商品の全体を、純損益を通じて公正価値で測定される金融商品として指定する。

#### 4.11 金融商品の相殺

金融資産及び負債は、認識された金額を相殺する法的に強制可能な権利を現在有し、純額で決済するか、若しくは資産の実現と負債の決済を同時に行う意思を有する場合、相殺された純額が財政状態計算書に報告される。

### 5 貴金属

貴金属は金、銀及びその他の貴金属で構成されている。当グループは、当グループに預けられた貴金属について、自由に担保として差し入れ又は譲渡する権利を含め、全てのリスクと経済価値を保持しているため、受領した貴金属を資産として認識する。預けられた貴金属を返却する義務についての負債もまた認識する。当グループの貴金属のマーケット・メイキング及びトレーディング活動に関連していない貴金属は当初取得原価で測定され、その後は取得原価又は正味実現可能価額のいずれか低い方の金額で測定される。当グループのマーケット・メイキング及びトレーディング活動に関連している貴金属は当初公正価値で認識され、その後の公正価値の変動は「正味トレーディング利益」に含められ、損益計算書で認識される。

### 6 買戻契約、売戻し契約及び有価証券貸付

買戻契約の下で売却した有価証券及び手形（以下「レポ」という。）は継続して認識され、「金融投資」として計上される。対応する負債は、「銀行及びその他の金融機関預り金」及び「中央銀行に対する債務」に含められる。売戻し契約の下で購入した有価証券及び手形（以下「リバース・レポ」という。）は認識されていない。当該債権は適宜「銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金」、又は「中央銀行預け金」として計上される。

購入価格と売却価格との差額は実効金利法を用いて契約期間にわたって損益計算書に「支払利息」又は「受取利息」として認識される。

有価証券貸付取引は一般に、有価証券又は現金の担保により保証される。当グループによりカウンターパーティーに貸付けられた有価証券は、連結財務書類に計上される。カウンターパーティーから当グループが借入れた有価証券は当グループの連結財務書類上認識されない。受領又は差し入れた現金担保は、連結財務書類において負債又は資産として認識される。

## 7 有形固定資産及び建設仮勘定

当グループの有形固定資産は主に建物、設備、車両、航空機及び船舶で構成される。当初認識時に、土地所有権に帰属する原価が信頼性をもって測定されず、建物の原価から分離されない場合、当該原価は建物の原価に含められ、「有形固定資産」として計上される。

取得又は建設された資産は当初、取得原価又はみなし原価で適宜測定される。このような当初の原価には、資産取得に直接起因する費用が含まれる。

その後の費用は、その資産に関連した将来の経済的利益の恩恵を当グループが受ける可能性が高く、その費用が信頼性をもって測定可能な場合のみ、資産の帳簿価額に含められる。その他全ての修繕維持費用は、それらが生じる会計期間の損益計算書に費用計上される。

減価償却費は下記の見積耐用年数にわたって、その資産の残存価額まで取得原価を減少させるように定額法で計算されている。資産の残存価値及び耐用年数は各財務報告日に再検討され、適宜修正される。

有形固定資産は各財務報告日に減損の見直しが行われる。資産の帳簿価額が見積回収可能価額を上回る場合、直ちに回収可能価額まで減額される。回収可能価額は資産の公正価値（売却費用控除後）と使用価値のいずれか高い方の金額である。

除却損益は関連税額と費用を控除した帳簿価額と収入を比較して決定される。この損益は損益計算書に含められる。

### 7.1 建物、設備及び車両等

建物は主に支店及び事務所で構成される。建物、設備及び車両の見積耐用年数、見積残存価額率、減価償却率は以下の通りである。

資産の種類	見積耐用年数	見積残存価額率	年間減価償却率
建物	15 - 50年	3%	1.9% - 6.5%
設備	3 - 15年	3%	6.4% - 32.4%
車両	4 - 6年	3%	16.1% - 24.3%

### 7.2 航空機、船舶及びその他のリース資産

航空機、船舶及びその他の資産は、主に当グループのオペレーティング・リース事業において使用される。

航空機、船舶及びその他の資産は、見積耐用年数である25年から購入時における使用年数を差し引いた年数にわたって、0%から15%の見積残存価額まで定額法で減価償却される。

### 7.3 建設仮勘定

建設仮勘定は建設中若しくは設置中の資産で構成され、原価で計上される。原価には設備原価、建設原価、設置費用及びその他の直接費が含まれる。建設仮勘定として分類された項目はそれらの資産が意図した方法で稼働可能な状態になった時点で有形固定資産に振替えられ、減価償却はその資産が有形固定資産に振替えられた後に開始する。

## 8 リース

契約開始日に、当グループは契約がリースに該当するか、又は契約にリースが含まれるかを評価する。契約が対価と引き換えに、一つ以上の特定された資産の使用を支配する権利を一定期間にわたり譲渡する場合、当該契約はリースであるか又はリースを含んでいる。

## 8.1 借手側

リース期間は、当グループがリース資産を使用する権利を有し、かつ解約不能な期間である。当グループは、リース開始日から起算してリース期間が12か月を超えず、かつ当グループがリース資産を購入する権利を含まないリースを短期リースとして認識する。また、個々のリース資産が新品時に比較的少額のリースは、少額資産のリースとして認識する。当グループは、短期リース及び少額資産のリースに対して使用権資産及びリース負債を認識しない方法を選択しており、リース料は、リース期間の各期間にわたり定額法で認識し、損益計算書の「営業費用」に計上する。

当グループは、追加借入利率を割引率として、リース料支払額の現在価値を計算する。追加借入利率を算定する際に、当グループは、経済環境や観察可能な利率を追加借入利率を決定するための参考基準とし、その上で、自身の状況、対象資産の状況、リース期間、リース負債金額等のリース業務の具体的状況に応じて、参考利率を調整し、適用する追加借入利率を算定する。

### 使用権資産

当グループの使用権資産は、主に建物、車両、その他の使用権資産を含む。

リース期間開始日において、当グループは、使用権資産を認識する。使用権資産の原価には以下が含まれる。

- (1) リース負債の当初測定金額。
- (2) リース期間開始日又はそれ以前に支払われたリース料から受領したリースインセンティブを控除した金額。
- (3) 当グループに借手として発生する当初直接コスト。
- (4) リース契約の条項により、リース資産の解体や除去、リース資産の配置場所やリース資産の原状回復が求められる場合、それらを履行するために借手に発生するコストの見積り。

当グループは、引き続き使用権資産を定額法により減価償却を実施する。リース期間終了時に原資産の所有権が当グループに移転されると合理的に判断できる場合、当グループは、当該リース資産の残存耐用年数にわたって減価償却を実施する。それ以外の場合には、当グループは、リース期間とリース資産の残存耐用年数のいずれか短い期間にわたり減価償却を実施する。

当グループは、変更後のリース料支払額の現在価値に基づいてリース負債を再測定し、それに対応する使用権資産の帳簿価額を調整する。使用権資産の帳簿価額がゼロまで減額され、リース負債をさらに減額する必要がある場合には、当グループは、再測定による残額を純損益に計上する。

### リース負債

リース期間開始日において、当グループは、リース料の未払額の現在価値をリース負債として認識する。ただし、短期リースと少額資産のリースを除く。

リース料支払額の現在価値を算定する際、当グループは、借手の追加借入利率を割引率として使用する。当グループは、リース負債の各期間における利息費用を一定の期間利率に基づいて計算し、当期損益に計上する。リース負債の測定に含まれていない変動リース料は、実際発生時に純損益に計上する。

リース期間開始日以降に次のいずれかが生じた場合、当グループは、見直し後のリース料支払額を割り引き、リース負債を再測定する。( )実質固定支払額に変更が生じた場合、( )残価保証の予想支払額に変動が生じた場合、( )リース料支払額を算定するための指数又は利率に変動が生じた場合、又は、( )対象資産の購入オプション、リース更新オプションや解約オプションの評価結果或いは実際の権利行使状況に変化が生じた場合。

## リースの条件変更

リースの条件変更とは、原契約に含まれていないリースの範囲、リースの対価、リース期間の変更である。例えば、一つ又は複数のリース資産の使用権の追加又は終了、契約に定められたリース期間の延長又は短縮等が含まれる。

リースの条件変更が発生し、かつ、以下の条件を満たしている場合、当グループは、当該リースの条件変更を独立したリースとして会計処理を行う。

- (1) 当該リースの条件変更は、一つ又は複数の原資産を使用する権利を追加することによって、リース範囲を拡大した。
- (2) 当該リースの対価が、範囲の増大分に対する独立価格及びその特定の契約の状況を反映するための当該独立価格の適切な修正に見合った金額だけ増加している。

リースの条件変更が独立したリースとして会計処理されない場合、リースの条件変更の発効日に、当グループは、リース期間を再測定し、改訂後の割引率をもって変更後のリース料支払額を割り引いてリース負債を再測定する。

## 8.2 貸手側

リース開始日において、実質的に原資産の所有に伴うリスクと経済価値のほとんど全てを移転するリースをファイナンス・リースとし、それ以外は全てオペレーティング・リースに分類される。

当グループはファイナンス・リースの貸手となる場合、リース期間開始日に、ファイナンス・リース債権を認識するとともに、ファイナンス・リース資産の認識を中止する。当グループは、ファイナンス・リースに基づいて保有する資産を、連結財政状態計算書において正味ファイナンス・リース未回収額と同額で認識する。正味リース投資未回収額は、無保証残存価値とリース開始日における未回収のリース料の合計を、リースの計算利率にて割り引いた額である。当グループは、一定の期間利率にてリース期間内の各期間における受取利息を計算し純損益で認識している。また、正味リース投資未回収額の測定に含まれていない変動リース料は発生時に純損益で認識する。

当グループはオペレーティング・リースの貸手となる場合、原資産を引き続き当グループの資産として計上する。オペレーティング・リースの収入は、リース期間内の各期間において定額で認識し、損益計算書の「その他の営業収益」に計上する。受取リース料に計上されていない変動リース料は、発生時に純損益で認識する。

## 9 投資不動産

投資不動産は、賃料収入若しくは資産売却益を生み出すために、又はその両方のために保有されている、当グループが利用していないオフィスビルを指している。投資不動産は公正価値で計上され、公正価値の変動は損益計算書に計上される。この公正価値は公開市場価格及び独立した鑑定士によって一定期間ごとに決定されるその他の関連情報である。

## 10 無形資産

無形資産は、当グループが保有し支配する、物理的な実体を持たない識別可能な非貨幣性資産であり、特にコンピューター・ソフトウェアやデータ・リソースが含まれる。

コンピューター・ソフトウェア、データ・リソース及びその他の無形資産は取得原価から償却累計額及び減損控除後の金額で計上される。これらの原価は見積耐用年数にわたって定額法で償却され、その償却費は損益計算書に認識される。

当グループの研究開発費には主に研究開発活動の実施に要した人件費、研究開発に使用された設備やソフトウェア等の減価償却費が含まれている。研究開発プロジェクトへの支出は、研究段階の支出と開発段階の支出に分類される。研究とは、新たな科学的又は技術的知識を獲得し理解するために計画された独自の調査と定義され、開発とは、商業生産又は使用が開始される前に、研究結果又はその他の知識を新規又は大幅に改良された材料、装置、製品等の製造計画又は設計に適用することと定義されている。研究段階の支出は発生時に損益に計上される。開発段階の支出は、以下の条件を満たす場合にのみ、無形資産として計上される：

- ・ 無形資産を使用又は売却に利用できるように完成させることの技術的上の実行可能性がある場合。
- ・ 無形資産を完成させて、使用するか又は売却するという意図を有している場合。
- ・ 無形資産が可能性の高い将来の経済的便益をどのように創出するのか、とりわけ、企業が当該無形資産の産出物又は無形資産それ自体についての市場の存在や、無形資産を内部で使用する予定である場合には、当該無形資産の有用性を立証できる場合。
- ・ 無形資産の開発を完成させて、無形資産を使用するか又は売却するために必要となる、適切な技術上、財務上及びその他の資源の利用可能性がある場合。
- ・ 開発期間中の無形資産に起因する支出を信頼性をもって測定できる能力を有している場合。

上記の条件を満たさないその他の開発費は、発生時に純損益として認識される。

各財務報告日に無形資産の価値について減損の見直しが行われる。資産の帳簿価額が見積回収可能価額を上回る場合、直ちに回収可能価額まで減額される。

無形資産の回収可能価額は、資産の公正価値（売却費用控除後）と使用価値のいずれか高い方の金額である。

## 11 従業員給付

当グループは、その業績及び当行の株主に帰属する利益を考慮に入れて賞与に関する負債及び費用を認識している。当グループは、契約上の義務がある場合、或いは推定上の義務を設定する以前からの慣行がある場合に負債を認識する。

## 12 引当金

引当金は当グループが過去の事象の結果として現在の法的義務又は推定上の義務を負っており、経済的便益を具体化する資金の支出がその義務を果たすために要求される可能性が高く、その義務の金額の信頼に足る見積りが可能な場合に認識される。引当金として当初認識される金額は、現在の債務の決済に要する費用の最善の見積額とする。

## 13 保険契約

### 13.1 保険契約の識別

当グループの保険子会社は、保険契約の発行を通じて保険リスクを負担している。当グループは、各契約が重要な保険リスクを移転しているかどうかを評価し、IFRS第17号の適用範囲内の保険契約かどうかを判断している。

当グループは、一括管理される類似のリスクがある保険契約を、同一の保険契約ポートフォリオとして識別している。各ポートフォリオは、主に収益性、損失の程度、又は当初認識後に不利な契約となる可能性に基づいて、さらに複数の契約グループに区分される。発行時期が1年超異なる契約は、同一の契約グループに分類してはならない。

### 13.2 保険契約の認識及び測定

当グループは、保険契約グループを最小の測定単位としている。保険契約は、各報告期間の末日において、一般測定モデル（「GMM」）、変動手数料アプローチ（「VFA」）又は保険料配分アプローチ（「PAA」）を用いて測定される。

GMMには、以下の要素が含まれる：

- ・ 保険契約の履行に直接関連する将来キャッシュ・フローを、現在適用されている割引率で割り引いた現在価値；
- ・ 非金融リスクに係るリスク調整額；
- ・ 契約の未稼得の利益を表す契約上のサービス・マージン

当グループの契約上のサービス・マージンは、将来のサービス提供に関連する履行キャッシュ・フローの変動に伴って各財務報告日に調整され、その後サービスが提供される期間にわたって損益計算書の「その他の営業収益」の保険収入に認識される。不利な契約グループに係る損失は、当初認識時又は不利な契約になった時点で、損益計算書の「営業費用」に計上される。

保険関連収益は「その他の営業収益」に表示される一方、保険サービス費用及び特定の保険契約に係る保険金融収益又は費用は「営業費用」に表示される。保険契約に直接起因する保険獲得キャッシュ・フローは、契約期間にわたって「その他の営業収益」及び「営業費用」の両方に償却される。

当グループが保険契約を測定するために使用した割引率は、貨幣の時間的価値及び当該キャッシュ・フローに関連する金融リスクを反映するため、現在の観察可能な市場価格と一致している。特定の保険契約ポートフォリオについて、当グループは、貨幣の時間的価値及び金融リスクの影響から生じる保険金融収益又は費用を「営業費用」及び「その他の包括利益」に区分することを選択した。

当グループは、一般測定モデルに加え、直接連動型の有配当保険の保険契約についてVFAを適用している。VFAを適用した場合、基礎項目における当グループの持分変動は、将来のサービス提供の変動に起因した関連する契約上のサービス・マージンを調整する。また当グループの1年未満の短期保険契約又はその他の適格保険契約は、PAAに基づき簡便的に計上される。

## 14 優先株式及び永久債

当グループが発行する優先株式は、現金若しくはその他の金融資産を引き渡す、又は当グループにとって不利になる可能性のある条件で金融資産若しくは金融負債を他の企業と交換するという契約上の義務を含んでいない。また、発行された優先株式は、当グループの自己の資本性金融商品で決済される非デリバティブ商品であるが、当グループの可変数の自己の資本性金融商品を引き渡す契約上の義務を含んでいない。当グループは発行された優先株式を資本性金融商品として分類する。優先株式の発行に係る手数料、コミッション等の取引費用は株主資本から控除される。優先株式に係る配当金は宣言時に利益の分配として認識される。

当グループが発行する永久債は、現金若しくはその他の金融資産を引き渡す、又は当グループにとって不利になる可能性のある条件で金融資産若しくは金融負債を他の企業と交換するという契約上の義務を含んでいない。なお、当該永久債には、自らの資本性金融商品を用いて決済しなければならない又は決済することが可能であるというような条項は存在していない。当グループは発行された永久債を資本性金融商品として分類する。永久債の発行に係る手数料、コミッション等の取引費用は株主資本から控除される。永久債の利息は支払宣言時に利益の分配として認識される。

## 15 偶発債務

偶発債務は過去の事象から生じる可能性のある債務であり、その存在は完全には当グループの支配下でない一つ以上の不確定な将来の事象が発生若しくは発生しないことによるのみ認識される。経済的資源の流出が要求される可能性が低い、若しくは債務の金額を信頼性をもって測定することができないため認識されていない過去の事象から生じる現在の債務も偶発債務になり得る。

## 16 信託活動

当グループは一般に証券保管機関、受託者若しくは他の信託銀行としての業務を行っていることから、個人、証券投資信託、社会保障基金、保険会社、適格外国機関投資家、年金制度及びその他の顧客に代わって資産を保有若しくは管理している。これらの資産は当グループの資産ではないため、当グループの財政状態計算書には含まれていない。

当グループはさらに第三者の貸し手の代わりに受託貸付を行っている。これに関して、当グループはこれらの貸付を行う第三者の貸し手の指示で、仲介人として債務者に貸付を行う。当グループは第三者の貸し手の代わりにこれらの貸付の運営及び回収の管理をする旨第三者の貸し手と契約を結んでいる。第三者の貸し手が目的、金額、利率及び返済スケジュール等の受託貸付のための引き受け基準及び条件を決定する。当グループは受託貸付に関連した活動に関する手数料を徴収するが、損失リスクは第三者の貸し手が負っている。受託貸付は当グループの財政状態計算書において認識されていない。

## 17 受取利息及び支払利息

当グループの損益計算書における「受取利息」及び「支払利息」は、償却原価で測定される金融資産及びその他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産並びに償却原価で測定される金融負債等に対して実効金利法を用いて算定された受取利息及び支払利息である。

実効金利法とは、金融資産又は金融負債の償却原価を計算し、各期の受取利息又は支払利息を各会計期間にわたって配分及び認識するために用いられる方法をいう。実効利率とは、金融資産又は金融負債の予想残存期間にわたり予測される将来キャッシュ・フローを、当該金融資産の帳簿価額又は当該金融負債の償却原価に割り引くために用いられる利率のことを指す。実効利率を算定する際に、当グループは、金融資産又は金融負債の全ての契約条項を考慮に入れた上で将来キャッシュ・フローを予測するが、予想信用損失は考慮していない。当グループが支払った若しくは受取った金額のうち、実効利率の不可欠な要素となるもの、取引費用及びプレミアム又はディスカウント等は、実効利率を算定する際に考慮している。

購入又は組成した信用減損金融資産について、当グループは、当初認識時から、当該金融資産の償却原価に対して信用調整後の実効金利を適用することにより、受取利息を算定する。信用調整後の実効金利とは、購入又は組成した信用減損金融資産について、残存期間に予測される見積将来キャッシュ・フローを、当該金融資産の償却原価に割り引く利率のことをいう。

購入又は組成時に信用減損が生じていなかったものの、当初認識後に信用減損が生じた金融資産について、当グループは、その後の期間において、当該金融資産の償却原価に対して実効金利を適用して受取利息を算定する。

## 18 受取手数料等

当グループは顧客に多岐にわたるサービスを提供し、受取手数料等を稼得している。一定期間にわたり提供される当該サービスについては、受取手数料等は、サービス契約の条件に従い、履行義務の充足の進捗に応じて認識される。その他のサービスについては、受取手数料等は取引の完了時に認識される。

## 19 法人所得税

法人所得税は当期法人税及び繰延税金から構成される。税金は損益計算書に認識されるが、株主資本に直接認識される項目に関連する場合は、当該税金もまた株主資本に直接認識される。

### 19.1 当期法人税

当期法人税は、財務報告日現在において適用されている、又は実質的に適用されている税率を用いて当期課税所得に対して算出された税金見積額及び過年度に係る税金の調整額である。

### 19.2 繰延税金

繰延税金は、税務上の資産及び負債額と連結財務書類上の帳簿価額との一時差異について負債法を用いて認識されている。繰延税金は、財務報告日までに制定された若しくは事実上制定されており、関連する繰延税金資産の実現時、若しくは繰延税金負債の清算時に適用が予想される税率及び税法を用いて決定される。

主な一時差異は資産減損引当金、デリバティブ契約を含む一部の金融資産及び金融負債の再評価、投資不動産の再評価、減価償却費等、年金、退職給付及び未払給与から発生する。

繰延税金資産は、将来減算一時差異を使用するだけの課税所得が発生する可能性が高い範囲において認識される。ただし、繰延税金資産が、企業結合ではない取引における資産又は負債の当初認識から発生し、その取引時点において、会計上の利益にも税務上の損益にも影響を与えず、かつ同額の将来加算一時差異と将来減算一時差異とを発生させない場合には、この限りではない。

子会社、関連会社及び共同支配企業への投資に関連する将来減算一時差異に関しては、将来の予測可能な時期に一時差異が解消され、一時差異を使用するだけの課税所得が得られる可能性が高い場合にのみ、繰延税金資産が認識される。

繰延税金負債は全ての将来加算一時差異について認識される。ただし、のれんの当初認識、又は企業結合でない取引における資産又は負債の当初認識から生じた繰延税金負債であって、その取引時点において会計上の利益にも税務上の損益にも影響を与えず、かつ同額の将来加算一時差異と将来減算一時差異とを発生させない場合には、この限りではない。

子会社、関連会社及び共同支配企業への投資から生じる課税一時差異に対する繰延税金負債は、一時差異の解消のタイミングがコントロールでき、その差異が将来の予測可能な時期に解消されない可能性が高い場合を除いて、認識される。

繰越可能な税務上の欠損金に対する所得税の税効果は、これらの欠損金を使用するだけの課税所得が将来得られる可能性が高い場合に資産として認識される。

繰延税金資産及び負債は、当期税金負債に対して当期税金資産を相殺する法的強制力のある権利があり、また繰延税金が同一の税務当局に関連する場合には相殺される。

## 20 現金同等物

当グループの現金同等物は、流動性が高く、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクが負わない資産である。これらの資産は、当初満期が3か月以内のものである。

## 21 関連当事者

以下の場合、当事者は当グループの関連当事者にみなされる。

(1) 当事者が個人又は当該個人の近親者であり、個人は以下のいずれかに該当：

- (a) 当グループに対する支配又は共同支配を有する。
- (b) 当グループに対して重要な影響力を有する。
- (c) 当グループ又は当グループの親会社の主要な経営幹部の一員である。

或いは

(2) 当事者が企業であり、以下のいずれかに該当：

- (a) 当該企業と当グループが同一のグループの一員である。
- (b) 一方の企業が他方の企業の関連会社又は共同支配企業（或いは他方の企業の親会社、子会社、若しくは兄弟会社）である。
- (c) 当該企業と当グループが同一の第三者の共同支配企業である。
- (d) 一方の企業が第三者の共同支配企業であり、他方の企業が当該第三者の関連会社である。
- (e) 当該企業は当グループ又は当グループに関連する企業の従業員給付のための退職後給付制度である。
- (f) 当該企業が(1)に示した個人に支配又は共同支配されている。
- (g) (1)(a)に該当する個人が当該企業に対する重要な影響力を有しているか、若しくは(1)(a)に該当する個人が当該企業（又はその親会社）の主要な経営幹部の一員である。

## 22 セグメント報告

当グループは、業績を評価し、資源を配分するために内部報告をレビューしている。セグメント情報は、当グループの経営及び内部報告と同じ基準で表示される。

## 23 重要性

重要性の概念は、財務書類及び開示の作成において経営者によって適用される。財務情報が重要であると判断されるのは、その省略、虚偽記載又は不明瞭化が、財務書類に基づき一般目的財務書類の主たる利用者が行う意思決定に影響を及ぼすと合理的に予想される場合である。当グループは、企業固有の状況を考慮し、財務情報が重要であるかどうかをその性質と大きさ、又はその両方によって評価する。また、当該情報の性質が通常の営業活動に関連したものであるかどうか、当グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローに重要な影響を及ぼすものであるかどうかを検討する。情報の重要性を検討する場合、当グループは総資産、総負債、総資本や営業収益合計、営業費用合計、税引後利益、その他の包括利益合計、及び各財務書類項目に占める当該情報の割合を考慮する。

## 24 比較数値

本財務書類の開示内容の変更に合わせて、当グループは一部の比較数値を調整している。

### 会計方針の適用における重要な会計上の見積り及び判断

当グループが行う会計上の見積り及び判断は、一般的に翌事業年度に報告される資産及び負債の帳簿価額に影響を及ぼす。見積り及び判断は継続的に評価され、過去の実績及びその他の要因（当該状況下で合理的と考えられる将来の事象に対する予想を含む。）に基づいている。

当グループは、会計方針の適用における重要な会計上の見積り及び判断を行う際、当グループが事業を行っている業界及び地域への経済環境の影響を考慮に入れている。

資産及び負債の帳簿価額が重要な見積り及び判断の変更による影響を受けやすい領域は、以下に記載されている。実績は、以下に記載された見積り及び判断と重要な差異が生じる可能性がある。

## 1 予想信用損失の測定

償却原価で測定される金融資産、その他の包括利益を通じて公正価値で測定される負債性金融商品、及びローン・コミットメント・金融保証契約に係る予想信用損失の測定は、複雑なモデルの使用及び将来の経済状況や顧客の信用行動（例えば、顧客のデフォルトの発生可能性及びそれによる損失）に関する重要な仮定が求められる領域である。

会計基準の要求に基づいた予想信用損失を測定するために、当グループは、以下のような多くの重要な判断及び見積りを行う必要がある。例えば：

- ・ 予想信用損失を測定するための、類似の信用リスク特性を有するポートフォリオの区分。
- ・ 予想信用損失の測定に適したモデル及び仮定の選択。
- ・ 信用リスクの著しい増加、デフォルト及び信用減損金融資産を判定するための基準の決定。
- ・ 将来予測的な測定に用いられる経済指標並びに各種商品に対する経済シナリオ及びそのウエイトの適用。
- ・ 個別評価が行われる貸付金及び債権に係る将来キャッシュ・フローの見積り。

予想信用損失の測定に用いられるパラメーター、仮定及び評価技法については、注記 2.3 予想信用損失の測定を参照のこと。

## 2 金融商品の公正価値

当グループの金融商品の公正価値は、活発な市場における相場価格を参照し、市場が活発でない場合は評価技法を用いて決定している。これらの評価技法には最近の独立した当事者間での取引、類似の金融商品の観察可能な価格、リスク調整後金利を用いた割引キャッシュ・フロー分析及び一般的に使用される市場価格決定モデルの利用が含まれる。これらのモデルは可能な限り、金利イールド・カーブ、外貨換算レート及びオプションのボラティリティ等の観察可能な市場インプット及びデータを利用する。評価技法の利用により算定された数値は、業界の慣行及び同一又は類似の金融商品に係る観察可能な現在の市場取引に照らして調整される。

当グループは通常のレビュー及び承認プロセスの一環として、評価技法に用いられる仮定及び見積りを評価する。これには評価モデルの仮定及び特徴、モデルの仮定の変更、市場データの質、市場が活発か否か、モデルで補足されないその他の公正価値調整及び報告期間ごとに適用される評価技法の一貫性等に対する見直しが含まれる。評価技法は検証が行われ、定期的に見直され、必要に応じて財務報告日現在の市況を反映するために更新されている。

## 3 引当金

当グループは、各財務報告日において過去の事象により発生した現在の法的債務又は推定上の債務を有しているか否かを評価するための判断を行う。また経済的便益を具体化する資源の流出が債務を決済するために必要となるかの決定と、信頼性のある債務見積額及び連結財務書類上の関連する開示の決定のために判断を行っている。

## 4 税金

当グループは様々な管轄地で法人所得税、増値税及びその他の税金を課せられるが、その主なものは中国本土と香港(中国)である。通常の業務では最終的な税金の算定が不確実な特定の取引及び活動がある。当グループは既存の税法及び過去の実務慣行に基づいて、税額の見積りを行う。

最終的な税額が当初見積られた額と異なる場合は、かかる決定がなされた期の法人所得税、繰延税金、及び増値税に影響がある。

## 5 非金融資産の減損

非金融資産は定期的に減損判定が行われ、資産の帳簿価額が見積回収可能価額を上回る場合、直ちに回収可能価額まで減額される。回収可能価額は資産の売却費用控除後の公正価値と使用価値のいずれか高い方の金額である。

子会社が保有する航空機の使用価値の見積りにおいて、当グループは航空機の予測将来キャッシュ・フローを見積り、現在価値を算定するための最適な割引率を利用する。当グループは、独立した鑑定人から航空機の評価を入手する。この評価では、航空機の価値の基礎となる主要な仮定は、同様の地域と状況における類似した航空機の現在の市場取引に基づいている。当グループはまた、当グループの航空機リース子会社の取得により発生した無形資産及びのれんの回収可能価額の評価において、独立した鑑定人から入手した航空機の公正価値を利用している。

## 6 ストラクチャード・エンティティに対する支配の評価における判断

当グループは、通常の業務の一環としてストラクチャード・エンティティに関与しており、当グループが当該ストラクチャード・エンティティを支配しているか否かに基づいて、連結するか否かを決定している。ストラクチャード・エンティティに対する支配を評価する際、当グループは直接的又は（支配するストラクチャード・エンティティを含む）子会社を通じて間接的に保有する権利から生じるパワー、変動リターン並びに、パワーとリターンの関連性を考慮する。

ストラクチャード・エンティティへの関与により当グループがさらされている変動リターンには、意思決定者の報酬（管理報酬及び業績報酬等）、その他の便益（投資収益、報酬、与信又は流動性支援の提供に起因する損失へのエクスポージャー、並びにストラクチャード・エンティティとの取引から生じる変動リターン等）が含まれる。ストラクチャード・エンティティを支配しているか評価する際に、当グループは適用される法的要件及び規制上の要件並びに契約上の取り決めだけでなく、当該ストラクチャード・エンティティの損失を負担する義務を負う可能性のあるその他の状況についても考慮する。

当グループは、事実及び状況により、支配の関連要素の1つ又は複数に変更が生じていることを示す場合には、当グループが当該ストラクチャード・エンティティを引き続き支配しているか再評価を行う。

## 税金

当グループに適用される主な法人所得税及びその他の税金は以下の通りである。

税金	課税標準	法定税率
<b>中国本土</b>		
法人所得税	課税所得	25%
増値税	課税増値額	6%
城市維護建設税	取引高税	1% - 7%
教育付加費	取引高税	3%
地域教育付加費	取引高税	2%
<b>香港(中国)</b>		
香港(中国)の法人所得税	課税所得	16.5%

## 連結財務書類に対する注記

## 1 正味受取利息

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
受取利息		
顧客に対する貸付金等	671,474	745,355
内訳：法人向け貸付金等	451,528	490,175
個人向け貸付金	209,649	246,715
割引手形	10,297	8,465
金融投資	234,580	217,128
内訳：その他の包括利益を通じて公正価値で測定される		
金融資産	125,769	112,004
償却原価で測定される金融資産	108,811	105,124
中央銀行預け金並びに銀行及びその他の金融機関に対する債権、預け金及び貸付金	94,853	109,056
小計	1,000,907	1,071,539
支払利息		
顧客に対する債務	(403,892)	(457,486)
銀行及びその他の金融機関に対する債務及び預り金	(100,376)	(105,396)
発行債券及びその他	(55,934)	(59,723)
小計	(560,202)	(622,605)
正味受取利息	440,705	448,934

## 2 正味受取手数料等

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
代行手数料	26,172	20,661
決済及び清算手数料	17,153	16,812
銀行カード手数料	14,011	13,124
信用コミットメント手数料	9,334	10,191
コンサルタント及び顧問料	8,419	8,370
保管及びその他の信託サービス手数料	6,892	6,397
外国為替業務によるスプレッド収益	5,576	5,800
その他	7,892	7,232
受取手数料等	95,449	88,587
支払手数料等	(13,212)	(11,997)
正味受取手数料等	82,237	76,590

### 3 正味トレーディング利益

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

#### 12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
為替及び為替商品による純利益	22,517	12,626
金利商品による純利益	15,929	12,659
ファンド投資及び持分商品による純利益	9,940	7,123
コモディティ商品による純利益	3,668	4,083
合計 <sup>(1)</sup>	52,054	36,491

(1) 2025年12月31日終了事業年度において上記の「正味トレーディング利益」には、純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産及び金融負債に関連する512百万人民元の損失(2024年：3,815百万人民元の損失)が含まれている。

### 4 金融資産の譲渡による純利益

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

#### 12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の認識中止による純利益	10,002	8,771
償却原価で測定される金融資産の認識中止による純利益 <sup>(1)</sup>	4,665	2,628
合計	14,667	11,399

(1) 2025年及び2024年12月31日終了事業年度において、償却原価で測定される金融資産の認識中止による純利益は全て処分により生じたものである。

### 5 その他の営業収益

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

#### 12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
貴金属製品販売収入	30,589	20,115
航空機、船舶及びその他のリース収入	13,767	13,168
保険収入	14,683	13,675
受取配当金	5,278	4,817
有形固定資産、無形資産及びその他の資産の売却益	2,182	2,737
投資不動産の公正価値の変動(注記 .22)	(1,252)	(950)
その他 <sup>(1)</sup>	4,956	5,795
合計	70,203	59,357

(1) 2025年12月31日終了事業年度において、その他の営業収益の一部としての営業活動による政府補助金収入は、815百万人民元(2024年：445百万人民元)であった。

## 6 営業費用

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
人件費(注記 .7)	115,830	113,424
一般営業費及び一般管理費 <sup>(1)(2)</sup>	45,065	44,237
減価償却費等	22,375	23,601
貴金属製品の売上原価	30,115	19,739
保険サービス費用	10,861	11,015
保険金融費用	15,511	7,078
税金及び付加税	6,307	6,210
その他	10,559	10,466
合計 <sup>(3)(4)</sup>	256,623	235,770

- (1) 2025年度の「一般営業費及び一般管理費」には、190百万人民元の外部監査人への報酬が含まれている(2024年：189百万人民元)。そのうち、82百万人民元は当グループの香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域に関するものである(2024年：86百万人民元)。
- (2) 2025年12月31日終了事業年度において、「一般営業費及び一般管理費」には、1,011百万人民元の短期リースと少額資産のリース等に関わるリース費用が含まれている(2024年：1,192百万人民元)。
- (3) 2025年12月31日終了事業年度において、「営業費用」には12,906百万人民元の建物設備関連費用(主に不動産管理、建物維持費及び税金である)が含まれている(2024年：13,733百万人民元)。
- (4) 2025年12月31日終了事業年度において、「営業費用」には290百万人民元の研究開発活動に関する支出が含まれている(2024年：317百万人民元)。

## 7 人件費

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
給与、賞与及び手当	77,859	77,546
従業員福利厚生費	5,675	5,541
退職給付	22	55
社会保険料		
- 医療保険	5,832	5,679
- 基礎年金保険	7,840	7,577
- 個人年金保険	4,602	4,317
- 失業保険	301	284
- 労災保険	122	113
- 出産保険	122	123
住宅手当	6,082	5,729
労働組合費用及び職員教育費	2,053	1,254
労働契約解除補償金	96	123
その他	5,224	5,083
合計	115,830	113,424

## 8 取締役及び監査役の報酬

取締役及び監査役の報酬の詳細は以下の通りである。

2025年12月31日終了事業年度

(単位：千人民元)

	報酬	報酬支払額	年金制度 への拠出	現物支給	合計
<b>常務取締役</b>					
葛海蛟 <sup>(2)(4)</sup>	-	686	142	101	929
張 輝 <sup>(2)(4)(5)</sup>	-	686	142	101	929
劉 金 <sup>(2)(4)(5)</sup>	-	566	123	92	781
蔡 釗 <sup>(2)(4)(5)</sup>	-	617	134	101	852
<b>非常勤取締役</b>					
張 勇 <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
黄秉華 <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
劉 輝 <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
師永彦 <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
楼小惠 <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
李子民 <sup>(1)(5)</sup>	-	-	-	-	-
張建剛 <sup>(1)(6)</sup>	-	-	-	-	-
<b>独立取締役</b>					
Jean-Louis EKRA	450	-	-	-	450
Giovanni TRIA	400	-	-	-	400
劉曉蕾	550	-	-	-	550
張 然 <sup>(5)</sup>	261	-	-	-	261
高美懿 <sup>(5)</sup>	188	-	-	-	188
胡展雲 <sup>(5)</sup>	60	-	-	-	60
廖長江 <sup>(6)</sup>	263	-	-	-	263
崔世平 <sup>(6)</sup>	249	-	-	-	249
<b>監査役</b>					
魏晗光 <sup>(3)(6)</sup>	38	-	-	-	38
賈祥森 <sup>(6)</sup>	219	-	-	-	219
惠 平 <sup>(6)</sup>	190	-	-	-	190
儲一昀 <sup>(6)</sup>	190	-	-	-	190
	3,058	2,555	541	395	6,549

2024年12月31日終了事業年度

(単位：千人民元)

	報酬	報酬支払額	年金制度 への拠出	現物支給	合計
<b>常務取締役</b>					
葛海蛟 <sup>(2)(4)</sup>	-	927	139	98	1,164
張 輝 <sup>(2)(4)(5)</sup>	-	77	12	8	97
劉 金 <sup>*(2)(4)(7)</sup>	-	615	92	65	772
張 毅 <sup>(2)(4)</sup>	-	278	43	32	353
<b>非常勤取締役</b>					
張 勇 <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
張建剛 <sup>(1)(6)</sup>	-	-	-	-	-
黄秉華 <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
劉 輝 <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
師永彦 <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
楼小惠 <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
<b>独立取締役</b>					
廖長江 <sup>(6)</sup>	450	-	-	-	450
崔世平 <sup>(6)</sup>	500	-	-	-	500
Jean-Louis EKRA	450	-	-	-	450
Giovanni TRIA	400	-	-	-	400
劉曉蕾	458	-	-	-	458
姜国華	-	-	-	-	-
鄂維南	179	-	-	-	179
<b>監査役</b>					
魏晗光 <sup>(3)(6)</sup>	50	-	-	-	50
賈祥森 <sup>(6)</sup>	292	-	-	-	292
惠 平 <sup>(6)</sup>	260	-	-	-	260
儲一昀 <sup>(6)</sup>	260	-	-	-	260
張克秋 <sup>(4)</sup>	-	154	23	16	193
周和華 <sup>(3)</sup>	42	-	-	-	42
	<b>3,341</b>	<b>2,051</b>	<b>309</b>	<b>219</b>	<b>5,920</b>

- (1) 2025年及び2024年12月31日終了事業年度において、当行のこれらの非常勤取締役は、当行からの報酬を受領しなかった。
- (2) 2025年及び2024年12月31日終了事業年度において、当行のこれらの常務取締役は、いかなる報酬も受領しなかった。
- (3) 従業員である監査役に対する上述の報酬は、当行の監査役としての役務に対して支払われる。
- (4) 常務取締役及び監査役会会長に対する裁量賞与の支払額の一部は、中国当局の関連規制に沿って、将来の業績に基づき最低3年間繰り延べられる。

2025年12月31日終了事業年度において、裁量賞与を含むこれらの常務取締役の給与体系の総額は、中国の関係当局の規制に準拠して確定されていない。未計上の報酬額は、当グループの2025年度の財務書類に重要な影響を及ぼさないものと予想される。2025年12月31日終了事業年度における最終的な報酬は、決定時に個別に公表され、開示される。

2024年12月31日終了事業年度のこれらの取締役及び一部監査役に対する報酬額は、2025年12月19日付の当行の取締役会決議事項に関する公表資料に開示された確定額に基づいて再表示された。



- (5) 張輝は、2024年12月23日付で当行の総裁に就任し、2025年1月8日付で当行の取締役会副会長兼常務取締役に就任した。劉金は2025年6月3日付で当行の常務取締役に就任した。蔡釗は2025年12月3日付で当行の常務取締役に就任した。李子民は2025年3月11日付で当行の非常勤取締役に就任した。張然は2025年4月3日付で当行の独立取締役に就任した。高美懿は2025年8月1日付で当行の独立取締役に就任した。胡展雲は2025年11月7日付で当行の独立取締役に就任した。
- (6) 張建剛は2025年6月30日をもって当行の非常勤取締役を退任した。廖長江は2025年8月1日をもって当行の独立取締役を退任した。崔世平は2025年6月30日をもって当行の独立取締役を退任した。魏晗光は2025年9月23日をもって当行の従業員代表監査役を退任した。賈祥森、惠平、儲一昀は2025年9月23日をもって当行の社外監査役を退任した。
- (7) 2021年6月から2024年8月の期間における旧総裁兼取締役会副会長。以下、本報告書において劉金<sup>\*</sup> という。

### 高額報酬が支払われた上位5人

高額報酬が支払われた上位5人のうち、いずれの者も上記で報酬が開示されている取締役又は監査役ではない。該当者は全て当グループの海外子会社に勤務しており、報酬は、勤務する業界及び国（地域）の市場水準に応じて決定される。

2025年及び2024年12月31日終了事業年度に、当グループにおいて報酬が最も高額であった上位5人に支払った報酬は以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日終了事業年度	
	2025年	2024年
基本給及び手当	23	16
裁量賞与	36	46
年金制度への拠出及びその他	1	3
	60	65

各個人の報酬は下記の範囲に含まれる。

(単位：人民元)

	12月31日終了事業年度	
	2025年	2024年
8,000,001 - 10,000,000	2	1
10,000,001 - 12,000,000	2	2
12,000,001 - 14,000,000	-	-
14,000,001 - 16,000,000	-	-
16,000,001 - 18,000,000	-	2
18,000,001 - 20,000,000	1	-

上記の高額報酬が支払われた上位5人の報酬は、裁量賞与の最善の見積りに基づいている。裁量賞与には、将来の期間に繰り延べられる支払部分が含まれている。

2025年及び2024年12月31日終了事業年度中に、当グループへの参加の勧誘として、若しくは参加するにあたり、若しくは退任に関する補償として、当グループが取締役及び監査役のうちのいずれかに支払った報酬はなかった。

## 9 信用減損

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
貸付金等		
- 償却原価で測定される貸付金等	107,156	120,825
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定される貸付金等	29	36
小計	107,185	120,861
金融投資		
- 償却原価で測定される金融資産	293	(1,131)
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	(1,661)	(2,012)
小計	(1,368)	(3,143)
信用コミットメント	(1,460)	(13,539)
その他	(2,353)	(1,716)
合計	102,004	102,463

## 10 法人所得税

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
当期法人所得税		
- 中国本土の法人所得税	37,121	30,373
- 香港(中国)の法人所得税	8,223	6,727
- マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域の税金	6,242	5,986
小計	51,586	43,086
繰延税金(注記 .36.3)	(8,234)	(851)
合計	43,352	42,235

当グループに適用される主な税率については、注記 に記載されている。

中国本土の法人所得税には、当行及び中国本土で設立された各子会社の課税所得に対する法定税率25%の法人所得税、並びに関連する中国の法人所得税に関する法規に準拠して算定された海外事業に係る中国の補助的税金を含んでいる。

香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域での利益に係る税金は、当グループが事業を行っている国若しくは地域における見積課税所得にその国若しくは地域の税率を使用した現地の税法に準拠して算定されている。

当グループの税引前利益に基づき計算した税額は、中国本土での法定税率を使用して計算した場合の理論上の金額とは異なる。主な調整項目は以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日終了事業年度	
	2025年	2024年
税引前利益	301,288	294,954
中国本土の適用法定税率による税金	75,322	73,739
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域の事業における異なる税率による影響	(5,146)	(5,100)
海外の所得に係る中国の補助的税金	4,415	2,846
非課税所得 <sup>(1)</sup>	(41,395)	(35,737)
損金不算入費用 <sup>(2)</sup>	10,408	6,811
その他	(252)	(324)
法人所得税	43,352	42,235

(1) 非課税所得は主に中国財政部短期証券、地方政府債からの受取利息、並びに各国の税法に従って海外企業により認識された非課税所得で構成されている。

(2) 損金不算入額には、主として損金不算入の償却による損失及び資産の減損損失が含まれている。

### 経済協力開発機構（OECD）が公表した第2の柱のモデルルール

2021年12月、OECDは「経済のデジタル化から生じる税務上の課題 GloBEモデルルール、すなわちGlobal Anti-Base Erosion Model Rules(第2の柱)」を公表した。

当グループは第2の柱のルール適用範囲内に該当する。2025年12月31日現在、中国本土では第2の柱に関する法律はまだ制定されていないが、当グループが事業を展開する一部の国では第2の柱の法令が制定されており、2024年1月1日に施行されている。当グループは、2023年5月に公表されたIAS第12号「法人所得税」の修正を適用しており、当該修正において規定されている第2の柱の法人所得税に係る繰延税金資産及び繰延税金負債の認識及び開示の例外規定を適用している。2025年12月31日現在、第2の柱による当グループの連結財務書類への重要な影響はない。

## 11 1株当たり利益

当事業年度において、基本的1株当たり利益は、当行の普通株主に帰属する利益を期中の加重平均発行済普通株式数で除すことにより算定された。

希薄化後1株当たり利益は、当事業年度における潜在的希薄化株式全てが転換されたものと仮定して、当行の普通株主に帰属する調整後の利益を調整後の加重平均発行済普通株式数で除すことにより算定された。2025年及び2024年12月31日終了事業年度において、潜在的希薄化株式はなかったため、基本的1株当たり利益と希薄化後1株当たり利益に違いはなかった。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日終了事業年度	
	2025年	2024年
当行の株主に帰属する利益	243,021	237,841
控除：優先株式/永久債に対する配当宣言額/利息	(13,834)	(16,300)
当行の普通株主に帰属する利益	229,187	221,541
加重平均発行済普通株式(単位：百万株)	309,482	294,388
基本的及び希薄化後1株当たり利益(単位：1株当たり人民元)	0.74	0.75

## 12 その他の包括利益

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
<b>純損益に振り替えられることのない項目</b>		
確定給付型年金制度に係る数理計算上の利益/(損失)	7	(11)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定されるものとして指定された資本性金融商品の公正価値の変動	1,329	6,797
控除：関連する法人所得税効果	(172)	(1,621)
その他	(22)	48
小計	1,142	5,213
<b>純損益に振り替えられる可能性のある項目</b>		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される負債性金融商品の公正価値の変動	(30,014)	85,629
控除：関連する法人所得税効果	7,216	(20,148)
損益計算書に振替えられた金額	(10,002)	(8,771)
控除：関連する法人所得税効果	2,547	2,003
	(30,253)	58,713
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される負債性金融商品の信用損失引当金	(1,910)	(1,999)
控除：関連する法人所得税効果	415	498
	(1,495)	(1,501)
保険契約に係る金融収益/(費用)	417	(10,834)
控除：関連する法人所得税効果	(176)	3,587
	241	(7,247)
海外事業の換算に係る為替換算差額	(6,395)	5,610
その他	164	505
小計	(37,738)	56,080
合計	(36,596)	61,293

連結財政状態計算書における当行の株主に帰属するその他の包括利益：

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定される金融 資産に係る利益/ (損失)	海外事業の 換算に係る 為替換算差額	その他	合計
2024年1月1日現在	31,315	(497)	3,901	34,719
前期における金額の変動	60,993	3,315	(3,759)	60,549
2024年12月31日 及び2025年1月1日	92,308	2,818	142	95,268
当期における金額の変動	(32,033)	(3,561)	160	(35,434)
2025年12月31日現在	60,275	(743)	302	59,834

## 13 現金並びに銀行及びその他の金融機関に対する債権

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
現金	70,055	69,157
中国本土の銀行に対する債権	283,281	287,480
中国本土のその他金融機関に対する債権	21,579	29,649
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域の銀行に対する債権	196,287	188,842
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域のその他の金融機関に対する債権	4,561	6,977
小計 <sup>(1)</sup>	505,708	512,948
未払利息	1,938	1,471
控除：減損引当金 <sup>(1)</sup>	(156)	(1,128)
銀行及びその他の金融機関に対する債権小計	507,490	513,291
合計	577,545	582,448

(1) 2025年及び2024年12月31日現在、当グループは大部分の銀行及びその他の金融機関に対する債権をステージ1に分類しており、今後12か月の予想信用損失に基づいて減損引当金を測定している。

[次へ](#)

## 14 中央銀行預け金

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
法定準備預金 <sup>(1)</sup>	1,585,067	1,546,954
剰余積立金及びその他 <sup>(2)</sup>	880,818	921,236
小計	2,465,885	2,468,190
未収利息	1,219	1,288
控除：減損引当金	-	(1,621)
合計	2,467,104	2,467,857

- (1) 当グループは、中国人民銀行(以下「PBOC」という。)及び当グループが事業を行っている香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国又は地域の中央銀行に法定準備預金を預け入れている。2025年12月31日現在、PBOCに預け入れた法定準備預金は、当行の中国本土の支店の顧客による人民元適格預金及び外貨預金のそれぞれ7.5%(2024年12月31日：8.0%)及び4.0%(2024年12月31日：4.0%)として算定されていた。中央銀行に預け入れた当グループ国内子会社の法定準備預金はPBOCにより定められている。その他の管轄地の中央銀行に預け入れる法定準備預金の金額は、現地の法規則により定められている。
- (2) これらは、決済目的の資金、並びにPBOC、香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)及びその他の国と地域の中央銀行に預け入れられた法定準備預金を除く残高を表している。

## 15 銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
金融機関への預け金並びに貸付金の内訳：		
中国本土の銀行	149,464	297,508
中国本土のその他金融機関	697,872	704,066
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域の銀行	576,343	393,891
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域のその他金融機関	70,360	42,335
小計 <sup>(1)(2)(3)(4)</sup>	1,494,039	1,437,800
未収利息	5,317	5,491
控除：減損引当金 <sup>(4)</sup>	(929)	(1,219)
合計	1,498,427	1,442,072

- (1) 2025年12月31日現在、当グループの純損益を通じて公正価値で測定される、「銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金」の帳簿価額は80,534百万人民元(2024年12月31日：17,654百万人民元)であった。
- (2) 会計上のミスマッチを解消又は大幅に低減するために、当グループは、一部の銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金を、純損益を通じて公正価値で測定される金融資産として指定している。2025年12月31日現在、当グループの当該金融資産の帳簿価額は13,730百万人民元(2024年12月31日：6,864百万人民元)であった。
- (3) 「銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金」は、リバース・レポ契約及び担保付融資契約から生じる残高を含んでいる。これらは以下の通り、担保の種類別に表示される。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
債券		
- 政府債	297,522	286,941
- 政策銀行債	174,842	212,778
- 金融機関債	45,957	29,381
- 社債	258	265
小計	518,579	529,365
控除：減損引当金	(261)	(306)
合計	518,318	529,059

- (4) 2025年及び2024年12月31日現在、当グループは大部分の銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金をステージ1に分類し、今後12ヶ月にわたる予想信用損失に基づいて減損引当金を測定した。

## 16 デリバティブ金融商品及びヘッジ会計

当グループは、トレーディング、ヘッジ、資産負債管理並びに顧客主導の取引を目的として、以下の為替、金利、株式、信用、又は貴金属及びその他のコモディティ関連のデリバティブ金融商品の契約を締結している。

当グループが保有するデリバティブ金融商品の約定金額/想定元本及び公正価値は、以下の表に示されている。デリバティブ金融商品の約定金額/想定元本は、財政状態計算書に認識されている金融商品の公正価値と比較するための基礎を提供するものであるが、必ずしも関連する将来のキャッシュ・フローの金額又は当該商品の現在の公正価値を示すものではないため、当グループの信用リスク又は市場リスクのエクスポージャーを示すものではない。デリバティブ金融商品は、その条件に応じて、市場金利、為替レート、信用スプレッド又は株式/コモディティ価格の変動の結果、プラス(資産)又はマイナス(負債)の状態となる。デリバティブ金融資産及び負債の公正価値総額は、時として著しく変動する可能性がある。

### 16.1 デリバティブ金融商品

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	2025年12月31日現在			2024年12月31日現在		
	約定金額/ 想定元本	公正価値		約定金額/ 想定元本	公正価値	
		資産	負債		資産	負債
為替デリバティブ						
先渡為替予約、スワップ並びに クロスカレンシー金利スワップ	11,531,821	85,030	(67,648)	10,092,498	121,497	(90,258)
通貨オプション	1,096,686	3,065	(4,208)	1,083,910	6,130	(7,524)
通貨先物	3,226	3	(9)	3,168	24	(15)
小計	12,631,733	88,098	(71,865)	11,179,576	127,651	(97,797)
金利デリバティブ						
金利スワップ	8,831,200	33,192	(32,193)	6,486,975	49,398	(45,908)
金利オプション	14,157	97	(97)	9,873	115	(114)
金利先物	113,055	24	(7)	65,981	25	(195)
小計	8,958,412	33,313	(32,297)	6,562,829	49,538	(46,217)
株式デリバティブ	17,673	134	(222)	8,394	22	(83)
コモディティデリバティブ等	443,060	11,296	(26,638)	386,629	5,966	(9,359)
合計 <sup>(1)</sup>	22,050,878	132,841	(131,022)	18,137,428	183,177	(153,456)

(1) デリバティブ金融商品には、当グループがヘッジ手段に指定したデリバティブが含まれている。

## 16.2 ヘッジ会計

### (1) 公正価値ヘッジ

当グループは、為替レート及び金利の変動に起因する「顧客に対する貸付金等(純額)」、「金融投資」及び「発行債券」の公正価値の変動をヘッジするため、クロスカレンシー金利スワップ及び金利スワップを用いている。為替リスク及び金利リスクは、通常、公正価値の変動に影響を与える主要なリスクである。

(i) 次の表は、当グループの公正価値ヘッジの戦略に使用されたヘッジ手段のデリバティブの詳細を示したものである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	公正価値ヘッジにおいてヘッジ手段として指定されたデリバティブ			財政状態計算書の勘定科目
	約定金額/ 想定元本	公正価値		
		資産	負債	
<b>2025年12月31日現在</b>				
<b>金利リスク</b>				
金利スワップ	66,338	1,585	(369)	デリバティブ金融資産/負債
<b>為替リスク及び金利リスク</b>				
クロスカレンシー金利スワップ取引	1,040	-	(26)	デリバティブ金融負債
合計	67,378	1,585	(395)	
<b>2024年12月31日現在</b>				
<b>金利リスク</b>				
金利スワップ	79,730	3,403	(69)	デリバティブ金融資産/負債
<b>為替リスク及び金利リスク</b>				
クロスカレンシー金利スワップ取引	3,403	-	(22)	デリバティブ金融負債
合計	83,133	3,403	(91)	

次の表は、上述のヘッジ手段の満期日及び平均為替レート/金利に関する情報を示したものである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	公正価値ヘッジ					合計
	1ヶ月未満	1ヶ月 - 3ヶ月	3ヶ月 - 1年	1年 - 5年	5年超	
<b>2025年12月31日現在</b>						
<b>金利リスク</b>						
金利スワップ						
想定元本	1,021	1,635	12,955	38,446	12,281	66,338
平均固定金利	4.26%	3.75%	2.82%	3.46%	3.71%	該当なし
<b>為替リスク及び金利リスク</b>						
クロスカレンシー金利 スワップ取引						
想定元本	1,040	-	-	-	-	1,040
平均固定金利	4.86%	-	-	-	-	該当なし
豪ドル/米ドル平均為替 レート	0.6766	-	-	-	-	該当なし
<b>2024年12月31日現在</b>						
<b>金利リスク</b>						
金利スワップ						
想定元本	324	4,986	18,616	37,523	18,281	79,730
平均固定金利	7.02%	3.05%	3.09%	3.32%	2.95%	該当なし
<b>為替リスク及び金利リスク</b>						
クロスカレンシー金利 スワップ取引						
想定元本	-	-	2,404	999	-	3,403
平均固定金利	-	-	2.95%	4.86%	-	該当なし
豪ドル/人民元平均為替 レート	-	-	4.6875	-	-	該当なし
豪ドル/米ドル平均為替 レート	-	-	-	0.6766	-	該当なし

(ii) 次の表は、当グループの公正価値ヘッジの戦略におけるヘッジ対象項目の詳細を示したものである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	公正価値ヘッジ				財政状態計算書の勘定科目
	ヘッジ対象項目の帳簿価額		ヘッジ対象項目の公正価値の調整の累計額		
	資産	負債	資産	負債	
<b>2025年12月31日現在</b>					
<b>金利リスク</b>					
顧客に対する貸付金等 (純額)	2,568	-	277	-	顧客に対する貸付金等 (純額)
金融投資	61,200	-	(765)	-	金融投資
発行債券	-	(1,932)	-	(2)	発行債券
<b>為替リスク及び金利リスク</b>					
発行債券	-	(1,053)	-	(25)	発行債券
合計	63,768	(2,985)	(488)	(27)	
<b>2024年12月31日現在</b>					
<b>金利リスク</b>					
顧客に対する貸付金等 (純額)	2,208	-	34	-	顧客に対する貸付金等 (純額)
金融投資	69,417	-	(3,339)	-	金融投資
発行債券	-	(5,297)	-	(1)	発行債券
<b>為替リスク及び金利リスク</b>					
発行債券	-	(3,558)	-	(15)	発行債券
合計	71,625	(8,855)	(3,305)	(16)	

(iii) 当グループの公正価値ヘッジに係る純利益/(損失)は以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日現在	
	2025年	2024年
純利益/(損失)		
- ヘッジ手段	(1,485)	(615)
- ヘッジ対象項目	1,500	609
正味トレーディング利益に認識された非有効部分	15	(6)

## (2) 純投資ヘッジ

当グループは、海外事業に対する純投資の為替リスク・エクスポージャーを限定的な状況においてのみヘッジしている。ヘッジは、顧客に対する債務並びに為替予約及びスワップ取引を用いて行なわれ、関連する支店及び子会社の機能通貨と同一又は為替レートが連動する通貨で実行される。これらは海外事業に対する特定の純投資のヘッジとして会計処理される。顧客に対する債務並びに為替予約及びスワップ取引をヘッジ手段として指定するヘッジ関係において、当グループは先物契約のフォワード要素とスポット要素を分離し、スポット要素の価値変動のみをヘッジ手段として指定する。2025年12月31日終了年度において、非有効部分はなかった(2024年：なし)。

(i) 当グループの純投資ヘッジ戦略に使用された顧客に対する債務の詳細：

2025年12月31日現在、かかる顧客に対する債務の帳簿価額は621百万人民元(2024年12月31日：10,267百万人民元)であった。

(ii) 次の表は、当グループの純投資ヘッジ戦略に使用されたデリバティブヘッジ手段の詳細を示したものである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

純投資ヘッジのヘッジ手段として指定されたデリバティブ

	約定金額/ 想定元本	公正価値		財政状態計算書の勘定科目
		資産	負債	
<b>2025年12月31日現在</b>				
為替予約及びスワップ取引	686	-	(67)	デリバティブ金融負債
合計	686	-	(67)	
<b>2024年12月31日現在</b>				
為替予約及びスワップ取引	9,826	430	(8)	デリバティブ金融資産/負債
合計	9,826	430	(8)	

次の表は、上述のヘッジ手段の満期日及び平均為替レートを示したものである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

純投資ヘッジ

	1ヶ月未満	1ヶ月 - 3ヶ月	3ヶ月 - 1年	1年 - 5年	5年超	合計
<b>2025年12月31日現在</b>						
<b>為替リスク</b>						
為替予約及びスワップ取引						
想定元本	686	-	-	-	-	686
米ドル/チリペソ平均為替						
レート	999.4089	-	-	-	-	該当なし

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

純投資ヘッジ

	1ヶ月未満	1ヶ月 - 3ヶ月	3ヶ月 - 1年	1年 - 5年	5年超	合計
<b>2024年12月31日現在</b>						
<b>為替リスク</b>						
為替予約及びスワップ取引						
想定元本	-	-	9,826	-	-	9,826
米ドル/ブラジルリアル平均						
為替レート	-	-	5.6350	-	-	該当なし
米ドル/南アフリカランド						
平均為替レート	-	-	18.3383	-	-	該当なし
米ドル/インドルピー平均						
為替レート	-	-	85.2050	-	-	該当なし
米ドル/メキシコペソ平均						
為替レート	-	-	20.9745	-	-	該当なし
米ドル/ペルーソル平均為替						
レート	-	-	3.8375	-	-	該当なし
米ドル/ハンガリーフォリント						
平均為替レート	-	-	366.8803	-	-	該当なし
米ドル/新台幣ドル平均為替						
レート	-	-	31.4938	-	-	該当なし

(iii)当グループの純投資ヘッジに関連して「その他の包括利益」に認識されたヘッジ手段による公正価値の変動は以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
「その他の包括利益」に認識されたヘッジ手段に係る公正価値の変動	2,570	2,881
「その他の包括利益」から純損益に振り替えられたフォワード要素の金額	134	499
「その他の包括利益」に認識されたヘッジ手段に係る公正価値の変動(純額)	2,704	3,380

## 17 顧客に対する貸付金等

### 17.1 測定区分別の顧客に対する貸付金等の内訳

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
償却原価で測定される		
- 法人向け貸付金等	15,338,784	13,803,377
- 個人向け貸付金	6,825,203	6,825,036
- 割引手形	8,635	10,726
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される <sup>(1)</sup>		
- 法人向け貸付金等	4,614	2,003
- 割引手形	1,227,469	898,819
小計	23,404,705	21,539,961
純損益を通じて公正価値で測定される <sup>(2)</sup>		
- 法人向け貸付金等	2,731	3,535
- 割引手形	78	89
合計	23,407,514	21,543,585
未収利息	45,978	50,483
貸付金等の総額	23,453,492	21,594,068
控除：償却原価で測定される貸付金等の減損引当金	(576,723)	(538,786)
貸付金等の帳簿価額(純額)	22,876,769	21,055,282

(1) 2025年12月31日現在、当グループのその他の包括利益を通じて公正価値で測定される貸付金等の減損引当金は421百万人民元(2024年12月31日：391百万人民元)であり、その他の包括利益に計上された。

(2) 2025年及び2024年12月31日終了事業年度において、純損益を通じて公正価値で測定される法人向け貸付金等の信用リスクの変動に起因する当該貸付金等の公正価値変動及び公正価値変動累計額に重要な変動はなかった。

17.2 顧客に対する貸付金等(未収利息を除く)の地域別、顧客タイプ別、業種別、担保の種類別の内訳並びに減損及び顧客に対する延滞貸付金等の内訳は注記 2.5に記載されている。

### 17.3 顧客に対する貸付金等の減損引当金の調整

#### (1) 償却原価で測定される貸付金の減損引当金

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)  
2025年12月31日終了事業年度

	12ヶ月間の予想信用損失			合計
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	
1月1日現在	243,069	109,186	186,531	538,786
ステージ1への移行	12,752	(10,750)	(2,002)	-
ステージ2への移行	(5,410)	9,705	(4,295)	-
ステージ3への移行	(1,214)	(23,011)	24,225	-
ステージ間の移行を伴う貸付金の減損(戻入)/損失	(11,967)	28,912	69,639	86,584
当期計上 <sup>(i)</sup>	114,156	28,600	22,026	164,782
当期戻入 <sup>(ii)</sup>	(100,443)	(24,004)	(19,763)	(144,210)
償却及び振替	-	-	(85,275)	(85,275)
過年度に償却された貸付金等の回収	-	-	19,834	19,834
為替差額及びその他の変動	126	13	(3,917)	(3,778)
12月31日現在	251,069	118,651	207,003	576,723

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)  
2024年12月31日終了事業年度

	12ヶ月間の予想信用損失			合計
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	
1月1日現在	224,063	80,983	179,862	484,908
ステージ1への移行	10,761	(8,211)	(2,550)	-
ステージ2への移行	(3,402)	12,780	(9,378)	-
ステージ3への移行	(1,977)	(14,613)	16,590	-
ステージ間の移行を伴う貸付金の減損(戻入)/損失	(10,101)	30,585	74,808	95,292
当期計上 <sup>(i)</sup>	127,969	30,441	18,316	176,726
当期戻入 <sup>(ii)</sup>	(104,012)	(22,769)	(24,412)	(151,193)
償却及び振替	-	-	(84,611)	(84,611)
過年度に償却された貸付金等の回収	-	-	19,344	19,344
為替差額及びその他の変動	(232)	(10)	(1,438)	(1,680)
12月31日現在	243,069	109,186	186,531	538,786

#### (2) その他の包括利益を通じて公正価値で測定される貸付金の減損引当金

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)  
2025年12月31日終了事業年度

	12ヶ月間の予想信用損失			合計
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	
1月1日現在	391	-	-	391
ステージ1への移行	-	-	-	-
ステージ2への移行	-	-	-	-
ステージ3への移行	-	-	-	-
ステージ間の移行を伴う貸付金の減損(戻入)/損失	-	-	-	-
当期計上 <sup>(i)</sup>	484	-	-	484
当期戻入 <sup>(ii)</sup>	(455)	-	-	(455)
為替差額及びその他の変動	1	-	-	1
12月31日現在	421	-	-	421

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)  
2024年12月31日終了事業年度

	12ヶ月間の予想信用損失			合計
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	
1月1日現在	385	5	-	390
ステージ1への移行	-	-	-	-
ステージ2への移行	-	-	-	-
ステージ3への移行	-	-	-	-
ステージ間の移行を伴う貸付金の減損(戻入)/損失	-	-	-	-
当期計上 <sup>(i)</sup>	530	-	-	530
当期戻入 <sup>(ii)</sup>	(489)	(5)	-	(494)
為替差額及びその他の変動	(35)	-	-	(35)
12月31日現在	391	-	-	391

- (i) 当期計上には、当期における、新規貸付に起因する減損損失、ステージ間の移行がない繰越貸付、並びにモデル及びリスク・パラメーターの変更が含まれる。
- (ii) 当期戻入には、当期における、返済された貸付に起因する減損損失、ステージ間の移行がない繰越貸付、並びにモデル及びリスク・パラメーターの変更が含まれる。

2025年に、当グループの減損引当金に重要な影響を与えた顧客に対する貸付金等の総帳簿価額の変動は主に中国本土における与信業務に起因するものであり、その内訳は以下の通りである。

- 国内の支店は、顧客に対する貸付金等について、5つのカテゴリー及び内部信用格付けの定期的な見直しを行った。総帳簿価額207,507百万人民币(2024年：222,695百万人民币)の貸付金等はステージ1からステージ2及びステージ3へ移行され、それに応じて減損引当金は64,926百万人民币(2024年：75,391百万人民币)増加した。ステージ2からステージ3へ移行された貸付金の総帳簿価額は64,599百万人民币(2024年：49,097百万人民币)であり、それに応じて減損引当金は24,997百万人民币(2024年：19,741百万人民币)増加した。ステージ2からステージ1へ移行された貸付金の総帳簿価額は33,027百万人民币(2024年：29,240百万人民币)であり、それに応じて減損引当金は7,330百万人民币(2024年：5,937百万人民币)減少した。ステージ3からステージ2及びステージ1へ移行された貸付金の総帳簿価額は7,127百万人民币(2024年：12,592百万人民币)であり、それに応じて減損引当金は2,674百万人民币(2024年：3,881百万人民币)減少した。
- 当期において、国内の支店は、不良債権について、償却、債権譲渡及び貸付金の株式への転換により処分を行い、その金額は46,628百万人民币(2024年：54,370百万人民币)となった。これにより、ステージ3の貸付金に対する減損引当金は38,245百万人民币(2024年：49,119百万人民币)減少した。
- 個人向け貸付金の証券化を通じて、国内の支店は、貸付金38,988百万人民币(2024年：20,083百万人民币)を移行し、これにより、ステージ3の貸付金に対する減損引当金は28,678百万人民币(2024年：ステージ3の貸付金に対する減損引当金は14,902百万人民币)減少した。

## 18 金融投資

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)  
12月31日現在

	2025年	2024年
<b>純損益を通じて公正価値で測定される金融資産</b>		
トレーディング目的保有金融資産及びその他の純損益を通じて公正価値で測定される金融資産		
負債性証券		
中国本土の発行体		
- 政府債	43,473	33,243
- 公共機関及び準政府債	2,729	251
- 政策銀行債	46,959	28,098
- 金融機関債	175,078	155,728
- 社債	8,481	8,127
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域の発行体		
- 政府債	99,447	67,793
- 公共機関債及び準政府債	5,874	1,557
- 金融機関債	40,375	20,547
- 社債	15,273	11,209
	<b>437,689</b>	<b>326,553</b>
資本性金融商品	121,356	124,604
ファンド投資及びその他	136,286	103,720
トレーディング目的保有金融資産及びその他の純損益を通じて公正価値で測定される金融資産合計	<b>695,331</b>	<b>554,877</b>
<b>純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定した金融資産</b>		
負債性証券 <sup>(1)</sup>		
中国本土の発行体		
- 政府債	7,028	6,442
- 政策銀行債	89	88
- 金融機関債	4,448	1,235
- 社債	1,626	1,531
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域の発行体		
- 政府債	8,625	3,202
- 公共機関債及び準政府債	4,119	1,104
- 金融機関債	12,488	8,575
- 社債	23,959	23,243
	<b>62,382</b>	<b>45,420</b>
純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定した金融資産合計	<b>62,382</b>	<b>45,420</b>
純損益を通じて公正価値で測定される金融資産合計	<b>757,713</b>	<b>600,297</b>

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
<b>その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産</b>		
負債性証券		
中国本土の発行体		
- 政府債	1,697,869	1,783,568
- 公共機関及び準政府債	80,971	82,687
- 政策銀行債	599,833	643,129
- 金融機関債	313,022	306,201
- 社債	217,127	188,358
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域の発行体		
- 政府債	988,907	876,794
- 公共機関及び準政府債	384,092	179,756
- 金融機関債	202,647	187,081
- 社債	92,517	97,346
	<b>4,576,985</b>	<b>4,344,920</b>
資本性金融商品及びその他 <sup>(2)</sup>	<b>53,829</b>	<b>44,025</b>
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産合計 <sup>(3)</sup>	<b>4,630,814</b>	<b>4,388,945</b>
<b>償却原価で測定される金融資産</b>		
負債性証券		
中国本土の発行体		
- 政府債 <sup>(4)(5)</sup>	3,093,614	2,487,884
- 公共機関及び準政府債	67,536	73,569
- 政策銀行債	311,897	188,892
- 金融機関債	106,394	36,475
- 社債	87,147	7,427
- チャイナ・オリエント債 <sup>(6)</sup>	152,433	152,433
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域の発行体		
- 政府債	187,347	177,541
- 公共機関及び準政府債	168,178	115,994
- 金融機関債	36,954	72,700
- 社債	10,433	10,418
	<b>4,221,933</b>	<b>3,323,333</b>
投資信託、資産運用プラン等	20,157	24,642
未収利息	37,344	32,124
控除：減損引当金	(8,351)	(9,064)
償却原価で測定される金融資産合計	<b>4,271,083</b>	<b>3,371,035</b>
金融投資合計 <sup>(7)(8)(9)</sup>	<b>9,659,610</b>	<b>8,360,277</b>

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

12月31日現在

内訳：	2025年		2024年	
	帳簿価額	時価	帳簿価額	時価
<b>純損益を通じて公正価値で測定される金融資産</b>				
- 香港(中国)上場分	71,040		40,263	
- 香港(中国)外上場分 <sup>(10)</sup>	370,087		286,381	
- 非上場分	316,586		273,653	
<b>その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産</b>				
<b>負債性証券</b>				
- 香港(中国)上場分	140,984		148,266	
- 香港(中国)外上場分 <sup>(10)</sup>	3,456,511		3,353,837	
- 非上場分	979,490		842,817	
<b>資本性金融商品及びその他</b>				
- 香港(中国)上場分	6,499		5,879	
- 香港(中国)外上場分 <sup>(10)</sup>	16,215		14,625	
- 非上場分	31,115		23,521	
<b>償却原価で測定される金融資産</b>				
- 香港(中国)上場分	18,869		19,035	
- 香港(中国)外上場分 <sup>(10)</sup>	3,915,810		3,046,737	
- 非上場分	336,404		305,263	
合計	9,659,610		8,360,277	
香港(中国)上場分	237,392		213,443	
香港(中国)外上場分 <sup>(10)</sup>	7,758,623		6,701,580	
非上場分	1,663,595		1,445,254	
合計	9,659,610		8,360,277	

12月31日現在

	2025年		2024年	
	帳簿価額	時価	帳簿価額	時価
<b>償却原価で測定される負債性証券</b>				
- 香港(中国)上場分	18,869	18,915	19,035	18,646
- 香港(中国)外上場分 <sup>(10)</sup>	3,915,810	4,080,094	3,046,737	3,280,381

- (1) 会計上のミスマッチを除去又は大幅に低減するために、当グループは一部の負債性証券を、純損益を通じて公正価値で測定される金融資産として指定した。
- (2) 当グループは、トレーディング目的ではない資本性金融商品への投資を、その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融投資に指定している。当該資本性金融商品への投資は主に金融機関への投資である。2025年において、当該資本性金融商品への投資からの配当収益は572百万人民币(2024年:559百万人民币)であった。2025年において、処分された当該資本性金融商品の投資の価値は4,871百万人民币(2024年:1,129百万人民币)であり、処分後にその他の包括利益から未分配利益に振り替えられた累積利益は308百万人民币(2024年:累積損失は254百万人民币)であった。
- (3) 2025年12月31日現在の当グループのその他の包括利益を通じて公正価値で測定される負債性証券に係る累積減損引当金は3,865百万人民币(2024年12月31日:5,806百万人民币)となった。
- (4) 1998年8月18日、中華人民共和国財政部(以下「MOF」という。)は2028年8月18日に満期を迎える額面42,500百万人民币の特別国債を発行した。この債券の年利は当初7.20%であったが、2004年12月1日から2.25%に調整された。
- (5) 当行は、MOF(財政部)が発行した一部の国債を引き受け、当行の支店網を通じて販売し、手数料収益を稼得している。当該国債の投資家には、期日前にいつでも償還を請求する権利があり、当行は当該証券を償還する義務がある。2025年12月31日現在、当行が保有している当該証券の保有残高は932百万人民币(2024年12月31日:966百万人民币)となった。

- (6) 当行は1999年及び2000年に一部の不良債権を中国東方資産管理公司へ譲渡した。2000年7月1日に中国東方資産管理公司は対価として額面160,000百万人民元、利率2.25%の10年物債券（以下「オリエント債」という。）を当行に対して発行した。2010年に、オリエント債の満期日は2020年6月30日に延期された。2020年に、オリエント債の満期日は2025年6月30日に延期された。2025年に当行は、MOFからオリエント債の満期日がさらに2035年12月31日まで延期された旨の通知を受領した。MOFは、オリエント債の元本と利息に対する資金支援を継続的に提供するものとされている。MOFの要求に従い、2020年1月1日以降、未払残高に係る金利は前年度の5年物国債の利回りに基づき毎年見直される。2025年12月31日現在、当行は累計7,567百万人民元の元本の早期償還を受領していた。
- (7) 2025年12月31日現在、当グループは金融投資に含まれるMOF発行債券とPBOC発行手形を保有していた。これらの債券及び手形の帳簿価額(未収利息を除く)並びに関連するクーポンレートの範囲は以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
帳簿価額(未収利息を除く)	1,558,493	1,390,291
クーポンレートの範囲	0.00%-5.31%	0.00%-5.31%

- (8) 当グループの金融投資には、2025年12月31日現在の譲渡性預金289,555百万人民元（2024年12月31日：267,834百万人民元）が含まれていた。
- (9) 2025年12月31日現在、当グループのその他の包括利益を通じて公正価値で測定される負債性証券及び償却原価で測定される負債性証券のうち、2,938百万人民元が減損していると判断され、ステージ3に分類された(2024年12月31日：4,021百万人民元)。これに伴う減損引当金は2,696百万人民元(2024年12月31日：3,446百万人民元)である。また、3,431百万人民元の負債性証券がステージ2に分類されており(2024年12月31日：7,164百万人民元)、減損引当金は605百万人民元(2024年12月31日：110百万人民元)となっている。残りの負債性証券はステージ1に分類され、減損引当金は12ヶ月間の予想信用損失に基いて測定された。
- (10) 中国本土の銀行間債券市場で取引される負債性証券は、「香港(中国)外上場分」に含まれている。

償却原価で測定される金融資産に係る減損引当金の調整：

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2025年12月31日終了事業年度

	12ヶ月間の予想信用損失			合計
	全期間の予想信用損失			
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	
1月1日	1,638	52	7,374	9,064
ステージ2への移行	-	-	-	-
ステージ間の移行を伴う減損損失	-	400	-	400
当期減損(戻入)/損失	(423)	(8)	324	(107)
償却及び振替	-	-	(942)	(942)
為替差額及びその他	(41)	2	(25)	(64)
12月31日現在	1,174	446	6,731	8,351
2024年12月31日終了事業年度				
	12ヶ月間の予想信用損失			合計
	全期間の予想信用損失			
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	
1月1日	2,808	94	7,795	10,697
ステージ1への移行	5	(5)	-	-
ステージ間の移行を伴う減損戻入	(5)	-	-	(5)
当期減損(戻入)/損失	(1,387)	(37)	298	(1,126)
償却及び振替	-	-	(586)	(586)
為替差額及びその他	217	-	(133)	84
12月31日現在	1,638	52	7,374	9,064

その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産に係る減損引当金の調整：

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2025年12月31日終了事業年度

	12ヶ月間の予想信用損失			合計
	全期間の予想信用損失			
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	
1月1日	5,450	58	300	5,808
ステージ1への移行	26	(26)	-	-
ステージ2への移行	(33)	33	-	-
ステージ間の移行を伴う減損(戻入)/損失	(12)	525	-	513
当期減損戻入	(2,108)	(29)	(37)	(2,174)
償却及び振替	-	-	(263)	(263)
為替差額及びその他	(16)	-	-	(16)
12月31日現在	3,307	561	-	3,868
2024年12月31日終了事業年度				
	12ヶ月間の予想信用損失			合計
	全期間の予想信用損失			
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	
1月1日	6,513	995	300	7,808
ステージ1への移行	842	(842)	-	-
ステージ2への移行	(1)	1	-	-
ステージ間の移行を伴う減損戻入	(568)	-	-	(568)
当期減損戻入	(1,348)	(96)	-	(1,444)
為替差額及びその他	12	-	-	12
12月31日現在	5,450	58	300	5,808

## 19 関連会社及び共同支配企業への投資

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
	1月1日現在	40,972
増加	2,292	1,130
処分及び移転	(1,411)	(10)
税引後持分損益	1,132	675
受取配当金	(709)	(685)
その他	(1,202)	312
12月31日現在	41,074	40,972

当グループの関連会社及び共同支配企業への主要な投資の帳簿価額は以下の通りである。詳細は注記 .43.6に開示されている。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
中保投資基金有限公司	12,492	12,342
BOCインターナショナル(チャイナ)リミテッド	6,332	6,026
国家グリーン発展基金股份有限公司	4,908	2,894
營口港務集団有限公司	2,678	3,803
中廣核一期産業投資基金有限公司	2,066	2,025
上海澄港置業有限公司	1,772	1,788
四川瀘天化股份有限公司	1,348	1,511
優領環球有限公司	1,224	1,305
国民養老保險股份有限公司	1,175	1,104
吉林中澤昊融集団有限公司	862	712
その他	6,217	7,462
合計	41,074	40,972

2025年12月31日現在、関連会社及び共同支配企業が資金を当グループに移転することについて、いかなる制限もなかった。

## 20 有形固定資産

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2025年12月31日終了事業年度

	建物	設備 及び車両	航空機、船舶及びそ の他	合計
<b>取得原価</b>				
1月1日現在	134,475	77,772	166,961	379,208
取得	442	6,338	21,789	28,569
投資不動産からの振替 (注記 .22)	715	-	-	715
建設仮勘定からの振替 (注記 .21)	2,550	561	4,050	7,161
減少	(929)	(6,182)	(14,717)	(21,828)
為替差額	(315)	(115)	(4,088)	(4,518)
12月31日現在	136,938	78,374	173,995	389,307
<b>減価償却累計額</b>				
1月1日現在	(55,728)	(62,961)	(31,826)	(150,515)
増加	(4,217)	(5,292)	(5,659)	(15,168)
減少	371	5,953	4,935	11,259
投資不動産への振替(注記 .22)	46	-	-	46
為替差額	92	108	856	1,056
12月31日現在	(59,436)	(62,192)	(31,694)	(153,322)
<b>減損引当金</b>				
1月1日現在	(715)	-	(4,073)	(4,788)
増加	-	-	-	-
減少	21	-	643	664
為替差額	(7)	-	101	94
12月31日現在	(701)	-	(3,329)	(4,030)
<b>正味帳簿価額</b>				
1月1日現在	78,032	14,811	131,062	223,905
12月31日現在	76,801	16,182	138,972	231,955

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2024年12月31日終了事業年度

	建物	設備 及び車両	航空機	合計
<b>取得原価</b>				
1月1日現在	130,438	75,636	169,675	375,749
取得	282	5,912	3,857	10,051
投資不動産からの振替 (注記 .22)	89	-	-	89
建設仮勘定からの振替 (注記 .21)	3,765	527	2,123	6,415
減少	(380)	(4,392)	(12,401)	(17,173)
為替差額	281	89	3,707	4,077
12月31日現在	134,475	77,772	166,961	379,208
<b>減価償却累計額</b>				
1月1日現在	(51,776)	(61,052)	(29,755)	(142,583)
増加	(4,127)	(5,720)	(5,620)	(15,467)
減少	230	3,886	4,284	8,400
投資不動産への振替(注記 .22)	51	-	-	51
為替差額	(106)	(75)	(735)	(916)
12月31日現在	(55,728)	(62,961)	(31,826)	(150,515)
<b>減損引当金</b>				
1月1日現在	(716)	-	(5,315)	(6,031)
増加	-	-	(92)	(92)
減少	4	-	1,451	1,455
為替差額	(3)	-	(117)	(120)
12月31日現在	(715)	-	(4,073)	(4,788)
<b>正味帳簿価額</b>				
1月1日現在	77,946	14,584	134,605	227,135
12月31日現在	78,032	14,811	131,062	223,905

2025年12月31日現在、オペレーティング・リースに基づく航空機、船舶及びその他のリース資産の正味帳簿価額は138,749百万人民元(2024年12月31日:130,144百万人民元)であった。

2025年12月31日現在、当グループの子会社であるB0Cアピエーションリミテッドが保有し、融資枠に対する担保として供されている航空機の正味帳簿価額は、620百万人民元(2024年12月31日:660百万人民元)であった(注記 .32参照)。

関連する中国の法規制により、当行は「股份有限公司」となったことで、従来の国有商業銀行の有形固定資産の名義を「股份有限公司」に変更する必要がある。2025年12月31日現在、名義変更の手続きはまだ完了していないが、当該変更手続は、当行のこれらの資産に対する権利に影響を及ぼすものではない。

残存リース期間に基づく建物の帳簿価額の内訳は以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
<b>香港(中国)所有分</b>		
長期リース(50年超)	4,421	4,919
中期リース(10 - 50年)	9,076	8,808
小計	13,497	13,727
<b>香港(中国)外所有分</b>		
長期リース(50年超)	5,185	6,019
中期リース(10 - 50年)	50,584	49,127
短期リース(10年未満)	7,535	9,159
小計	63,304	64,305
合計	76,801	78,032

## 21 建設仮勘定

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)  
12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
<b>取得価額</b>		
1月1日現在	21,923	20,554
増加	13,414	7,876
有形固定資産への振替(注記 .20)	(7,161)	(6,415)
減少	(2,286)	(373)
為替差額	(390)	281
12月31日現在	25,500	21,923
<b>減損引当金</b>		
1月1日現在	(206)	(208)
増加	-	-
減少	-	2
為替差額	-	-
12月31日現在	(206)	(206)
<b>正味帳簿価額</b>		
1月1日現在	21,717	20,346
12月31日現在	25,294	21,717

## 22 投資不動産

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)  
12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
1月1日現在	22,431	22,704
増加	3,775	506
有形固定資産への振替純額(注記 .20)	(761)	(140)
減少	-	(36)
公正価値の変動(注記 .5)	(1,252)	(950)
為替差額	(236)	347
12月31日現在	23,957	22,431

当グループの投資不動産は活発な不動産市場に所在しており、外部鑑定人が同一又は類似の不動産の市場価格及び不動産市場からのその他の関連情報を用いて、公正価値の合理的な見積りを行っている。

投資不動産は主に、当グループの子会社であるBOC香港(ホールディングス)有限公司(以下「BOCHK(ホールディングス)」という。)及びBOCグループ・インベストメント・リミテッド(以下「BOCGインベストメント」という。)によって保有されている。2025年12月31日現在、BOCHK(ホールディングス)及びBOCGインベストメントが保有する投資不動産の帳簿価額は、それぞれ8,192百万人民币及び13,006百万人民币であった(2024年12月31日:9,688百万人民币及び9,984百万人民币)。2025年12月31日現在、これらの投資不動産の評価は主に、ナイト・フランク・ペティ・リミテッドにより、公開市場価格及びその他の関連情報に基づいて行われた。

残存リース期間に基づく投資不動産の帳簿価額の内訳は以下の通りである。

	(単位は特に明記しない限り、百万人民元)	
	12月31日現在	
	2025年	2024年
香港(中国)所有分		
長期リース(50年超)	2,709	2,863
中期リース(10 - 50年)	5,281	6,860
小計	7,990	9,723
香港(中国)外所有分		
長期リース(50年超)	5,981	5,874
中期リース(10 - 50年)	8,815	5,662
短期リース(10年未満)	1,171	1,172
小計	15,967	12,708
合計	23,957	22,431

## 23 その他の資産

	(単位は特に明記しない限り、百万人民元)	
	12月31日現在	
	2025年	2024年
未収金及び前払金 <sup>(1)</sup>	83,342	78,173
保険契約資産	33,953	35,906
使用権資産 <sup>(2)</sup>	18,610	18,480
無形資産 <sup>(3)</sup>	26,417	22,996
土地使用権 <sup>(4)</sup>	5,935	6,185
長期繰延費用	3,204	3,407
担保権実行資産 <sup>(5)</sup>	1,839	2,177
のれん <sup>(6)</sup>	2,757	2,828
未収利息	2,403	1,792
その他	26,995	29,486
合計	205,455	201,430

### (1) 未収金及び前払金

	(単位は特に明記しない限り、百万人民元)	
	12月31日現在	
	2025年	2024年
未収金及び前払金	85,687	81,244
減損引当金	(2,345)	(3,071)
正味価値	83,342	78,173

未収金及び前払金は主に、決済及び精算の過程にある項目で構成されている。未収金及び前払金の経過期間別内訳は以下の通りである。

	(単位は特に明記しない限り、百万人民元)			
	12月31日現在			
	2025年		2024年	
	残高	減損引当金	残高	減損引当金
1年未満	80,070	(600)	76,307	(446)
1年 - 3年	3,473	(678)	2,123	(405)
3年超	2,144	(1,067)	2,814	(2,220)
合計	85,687	(2,345)	81,244	(3,071)

## (2) 使用権資産

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

## 12月31日終了事業年度

	2025年			2024年		
	建物	車両及び その他	合計	建物	車両及び その他	合計
<b>取得価額</b>						
1月1日現在	39,261	433	39,694	39,046	469	39,515
増加	8,911	244	9,155	7,599	53	7,652
減少	(9,882)	(306)	(10,188)	(7,345)	(87)	(7,432)
為替差額	27	-	27	(39)	(2)	(41)
12月31日現在	38,317	371	38,688	39,261	433	39,694
<b>減価償却累計額</b>						
1月1日現在	(20,902)	(312)	(21,214)	(20,260)	(297)	(20,557)
増加	(6,119)	(140)	(6,259)	(6,219)	(98)	(6,317)
減少	7,111	281	7,392	5,509	81	5,590
為替差額	2	1	3	68	2	70
12月31日現在	(19,908)	(170)	(20,078)	(20,902)	(312)	(21,214)
<b>正味帳簿価額</b>						
1月1日現在	18,359	121	18,480	18,786	172	18,958
12月31日現在	18,409	201	18,610	18,359	121	18,480

## (3) 無形資産

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

## 12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
	<b>取得価額</b>	
1月1日現在	63,384	55,005
増加	9,519	8,533
減少	(1,071)	(323)
為替差額	(226)	169
12月31日現在	71,606	63,384
<b>減価償却累計額</b>		
1月1日現在	(40,370)	(34,292)
増加	(5,384)	(6,121)
減少	422	160
為替差額	155	(117)
12月31日現在	(45,177)	(40,370)
<b>減損引当金</b>		
1月1日現在	(18)	(11)
増加	(5)	(7)
減少	11	-
為替差額	-	-
12月31日現在	(12)	(18)
<b>正味帳簿価額</b>		
1月1日現在	22,996	20,702
12月31日現在	26,417	22,996

2025年12月31日終了事業年度において、当グループが開発段階にあるプロジェクトに関して支出した資本的支出は、6,260百万人民元（2024年12月31日：5,279百万人民元）であり、当期中に予定された用途に達したプロジェクトの総支出額は7,489百万人民元（2024年12月31日：3,568百万人民元）であった。2025年12月31日現在、開発段階にあるプロジェクトに関する資本的支出の総額は9,075百万人民元（2024年12月31日：10,386百万人民元）であった。

(4) 土地使用権

残存リース期間に基づく土地使用権の帳簿価額の内訳は以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日現在	
	2025年	2024年
香港(中国)所有		
中期リース(10 - 50年)	774	831
小計	774	831
香港(中国)外所有		
長期リース(50年超)	30	34
中期リース(10 - 50年)	4,518	4,501
短期リース(10年未満)	613	819
小計	5,161	5,354
合計	5,935	6,185

(5) 担保権実行資産

2025年12月31日現在、担保権実行資産の正味帳簿価額は1,839百万人民元(2024年12月31日:2,177百万人民元)であり、主に不動産で構成されている。関連する減損引当金は326百万人民元(2024年12月31日:487百万人民元)であった。

2025年12月31日終了事業年度に処分された担保権実行資産の帳簿価額総額は448百万人民元(2024年:1,902百万人民元)であった。当グループは2025年12月31日現在に保有していた担保権実行資産を、競売、入札又は譲渡により処分する予定である。

(6) のれん

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日終了事業年度	
	2025年	2024年
1月1日現在	2,828	2,685
子会社の取得による増加	-	95
子会社の処分による減少	-	-
為替差額及びその他	(71)	48
12月31日現在 <sup>(i)</sup>	2,757	2,828

(i) のれんは主として、2006年のBOCアピエーションリミテッドの買収により生じたものであり、総額241百万米ドル(1,692百万人民元相当)であった。

## 24 減損引当金

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	2025年 1月1日 現在	増加/(戻 入)	償却及び 振替	為替差額	2025年 12月31日 現在
顧客に対する貸付金等					
- 償却原価で測定されるもの	538,786	107,156	(67,303)	(1,916)	576,723
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定されるもの	391	29	-	1	421
小計	539,177	107,185	(67,303)	(1,915)	577,144
金融投資					
- 償却原価で測定されるもの	9,064	293	(942)	(64)	8,351
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定されるもの	5,808	(1,661)	(263)	(16)	3,868
小計	14,872	(1,368)	(1,205)	(80)	12,219
その他	30,562	(2,730)	(2,099)	(146)	25,587
合計	584,611	103,087	(70,607)	(2,141)	614,950

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	2024年 1月1日 現在	増加/(戻 入)	償却及び 振替	為替差額	2024年 12月31日 現在
顧客に対する貸付金等					
- 償却原価で測定されるもの	484,908	120,825	(67,363)	416	538,786
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定されるもの	390	36	-	(35)	391
小計	485,298	120,861	(67,363)	381	539,177
金融投資					
- 償却原価で測定されるもの	10,697	(1,131)	(586)	84	9,064
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定されるもの	7,808	(2,012)	-	12	5,808
小計	18,505	(3,143)	(586)	96	14,872
その他	49,023	(14,996)	(3,828)	363	30,562
合計	552,826	102,722	(71,777)	840	584,611

## 25 銀行及びその他の金融機関に対する債務

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日現在	
	2025年	2024年
債務の内訳：		
中国本土の銀行	350,412	417,834
中国本土のその他の金融機関	2,503,874	2,235,299
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域の銀行	209,745	183,429
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域のその他の金融機関	107,650	81,786
小計	3,171,681	2,918,348
未払利息	15,622	15,404
合計	3,187,303	2,933,752

## 26 中央銀行に対する債務

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
中央銀行に対する債務	1,727,419	1,106,128
未払利息	6,636	5,888
合計	1,734,055	1,112,016

## 27 発行銀行券に係る政府の債務証券及び流通銀行券

中国銀行（香港）有限公司（以下「BOCHK」という。）及び中国銀行マカオ支店は、それぞれ香港（中国）及びマカオ（中国）において、香港ドル及びマカオパタカの銀行券の発行銀行である。現地の規定に基づき、これらの2つの事業体は、当該流通銀行券を保証するため、それぞれ香港（中国）政府及びマカオ（中国）政府に保証金を預け入れることが義務付けられている。

流通銀行券は、BOCHK及び中国銀行マカオ支店がそれぞれ発行した、流通している香港ドル銀行券及びマカオパタカ銀行券に関する負債を表している。

## 28 銀行及びその他の金融機関預り金

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
預り金の内訳：		
中国本土の銀行	282,864	249,687
中国本土のその他の金融機関	389	1,081
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域の銀行	262,437	341,383
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域のその他の金融機関	5,060	11,282
小計	550,750	603,433
未払利息	2,936	3,768
合計 <sup>(1)(2)(3)</sup>	553,686	607,201

(1) 2025年12月31日現在、当グループの損益を通じて公正価値で測定される「銀行及びその他の金融機関預り金」の帳簿価額は17,373百万人民元であった(2024年12月31日：27,774百万人民元)。

(2) 会計上のミスマッチを解消又は大幅に低減するために、当グループは、一部の銀行及びその他の金融機関預り金を、純損益を通じて公正価値で測定される金融負債として指定している。2025年12月31日現在、当該金融負債の帳簿価額は3,961百万人民元であった(2024年12月31日：5,366百万人民元)。2025年12月31日及び2024年12月31日現在、公正価値と、当グループが契約上保有者に支払う義務を負う金額との差額には重要性がなかった。

(3) 「銀行及びその他の金融機関預り金」には、買戻契約及び担保契約に基づき取引相手から受領した金額が以下の通り含まれている。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
負債性証券の買戻し <sup>(i)</sup>	84,345	160,503

(i) 買戻契約の下で担保として用いられる負債性証券は、主に政府債であり、注記 .41.2に基づき開示された金額に含まれている。

## 29 トレーディング目的保有金融負債

2025年及び2024年12月31日現在、トレーディング目的保有金融負債には、主に負債性証券のショート・ポジションが含まれていた。

## 30 顧客に対する債務

	(単位は特に明記しない限り、百万人民元)	
	12月31日現在	
	2025年	2024年
要求払預金		
- 法人顧客	5,668,520	5,518,065
- 個人顧客	4,424,673	4,163,121
小計	10,093,193	9,681,186
定期預金		
- 法人顧客	6,515,073	5,955,203
- 個人顧客	8,043,354	7,318,692
小計	14,558,427	13,273,895
仕組預金 <sup>(1)</sup>		
- 法人顧客	320,170	284,886
- 個人顧客	353,694	189,584
小計	673,864	474,470
譲渡性預金	421,423	324,563
その他の預金 <sup>(2)</sup>	75,120	90,703
顧客に対する債務小計	25,822,027	23,844,817
未払利息	360,404	357,771
合計 <sup>(3)</sup>	26,182,431	24,202,588

(1) 会計上のミスマッチを解消又は大幅に低減するため、当グループは一部の仕組預金を、純損益を通じて公正価値で測定される金融負債として指定している。2025年12月31日現在、当該金融負債の帳簿価額は44,267百万人民元(2024年12月31日：45,332百万人民元)であった。2025年及び2024年12月31日現在、公正価値と、当グループが契約上保有者に支払う義務を負う金額との差額には重要性がなかった。2025年及び2024年12月31日終了事業年度において、当グループの信用リスクに重要な変動はなく、その結果として当該金融負債の公正価値に変動もなかった。

(2) その他の預金には、特別目的資金が含まれており、これは、外国政府及び/又は外国企業から、輸出信用、外国政府信用及びその他の助成金付信用の形で、複数の通貨建てで提供される長期資金を表している。当該特別目的資金は通常、外国政府又は外国企業が決定した、中国における特別な商業目的を有するプロジェクトの資金調達に使用され、当グループは支払期日に当該資金を返済する義務を負っている。

2025年12月31日現在、特別目的資金の満期までの残存期間は89日から28年の範囲にある。利付特別目的資金は、0.15%から7.92% (2024年12月31日：0.03%から7.92%) の範囲の変動金利及び固定金利で利息が発生する。これらの条件は、顧客に供与された関連する開発融資と一致している。

(3) 「顧客に対する債務」には、2025年12月31日現在に当グループが受領した証拠金(マージン・デポジット)439,626百万人民元が含まれている(2024年12月31日：414,308百万人民元)。

[前へ](#)      [次へ](#)

31 発行債券

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

	発行日	満期日	年間利率	12月31日現在	
				2025年	2024年
<b>償却原価で発行される債券</b>					
発行済のTier2資本債					
2019年人民币Tier2資本債					
第一回トランシェ02 <sup>(1)</sup>	2019年9月20日	2034年9月24日	4.34%	9,996	9,996
2020年人民币Tier2資本債					
第一回トランシェ01 <sup>(2)</sup>	2020年9月17日	2030年9月21日	4.20%	-	59,975
2020年人民币Tier2資本債					
第一回トランシェ02 <sup>(3)</sup>	2020年9月17日	2035年9月21日	4.47%	14,994	14,994
2021年人民币Tier2資本債					
第一回トランシェ01 <sup>(4)</sup>	2021年3月17日	2031年3月19日	4.15%	14,996	14,996
2021年人民币Tier2資本債					
第一回トランシェ02 <sup>(5)</sup>	2021年3月17日	2036年3月19日	4.38%	9,997	9,997
2021年人民币Tier2資本債					
第二回トランシェ01 <sup>(6)</sup>	2021年11月12日	2031年11月16日	3.60%	39,990	39,990
2021年人民币Tier2資本債					
第二回トランシェ02 <sup>(7)</sup>	2021年11月12日	2036年11月16日	3.80%	9,997	9,997
2022年人民币Tier2資本債					
第一回トランシェ <sup>(8)</sup>	2022年1月20日	2032年1月24日	3.25%	29,993	29,993
2022年人民币Tier2資本債					
第二回トランシェ01 <sup>(9)</sup>	2022年10月24日	2032年10月26日	3.02%	44,995	44,995
2022年人民币Tier2資本債					
第二回トランシェ02 <sup>(10)</sup>	2022年10月24日	2037年10月26日	3.34%	14,998	14,998
2023年人民币Tier2資本債					
第一回トランシェ01 <sup>(11)</sup>	2023年3月20日	2033年3月22日	3.49%	39,994	39,995
2023年人民币Tier2資本債					
第一回トランシェ02 <sup>(12)</sup>	2023年3月20日	2038年3月22日	3.61%	19,997	19,997
2023年人民币Tier2資本債					
第二回トランシェ01 <sup>(13)</sup>	2023年9月19日	2033年9月21日	3.25%	29,996	29,996
2023年人民币Tier2資本債					
第二回トランシェ02 <sup>(14)</sup>	2023年9月19日	2038年9月21日	3.37%	29,996	29,996
2023年人民币Tier2資本債					
第三回トランシェ01 <sup>(15)</sup>	2023年10月19日	2033年10月23日	3.43%	44,994	44,995
2023年人民币Tier2資本債					
第三回トランシェ02 <sup>(16)</sup>	2023年10月19日	2038年10月23日	3.53%	24,996	24,997
2023年人民币Tier2資本債					
第四回トランシェ01 <sup>(17)</sup>	2023年12月1日	2033年12月5日	3.30%	14,999	14,999
2023年人民币Tier2資本債					
第四回トランシェ02 <sup>(18)</sup>	2023年12月1日	2038年12月5日	3.37%	14,999	14,999
2024年人民币Tier2資本債					
第一回トランシェ01 <sup>(19)</sup>	2024年1月30日	2034年2月1日	2.78%	29,998	29,998
2024年人民币Tier2資本債					
第一回トランシェ02 <sup>(20)</sup>	2024年1月30日	2039年2月1日	2.85%	29,998	29,998
2024年人民币Tier2資本債					
第二回トランシェ01 <sup>(21)</sup>	2024年4月2日	2034年4月8日	2.62%	34,994	34,997
2024年人民币Tier2資本債					
第二回トランシェ02 <sup>(22)</sup>	2024年4月2日	2039年4月8日	2.71%	24,996	24,996
2025年人民币Tier2資本債					
第一回トランシェ <sup>(23)</sup>	2025年5月22日	2035年5月26日	1.93%	49,994	-

2025年人民元Tier2資本債 第二回トランシェ <sup>(24)</sup>	2025年11月24日	2035年11月26日	2.16%	<b>59,994</b>	-
2025年人民元Tier2資本債 第三回トランシェ01 <sup>(25)</sup>	2025年12月22日	2035年12月24日	2.22%	<b>47,994</b>	-
2025年人民元Tier2資本債 第三回トランシェ02 <sup>(26)</sup>	2025年12月22日	2035年12月24日	1Y LPR- 0.75%	<b>2,000</b>	-

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	発行日	満期日	年間利率	12月31日現在	
				2025年	2024年
小計 <sup>(32)</sup>				<b>689,895</b>	589,894
発行済の総損失吸収力非資本債 (TLAC非資本債)					
2024年人民元TLAC非資本債01A <sup>(27)</sup>	2024年5月16日	2028年5月20日	2.25%	<b>24,996</b>	24,996
2024年人民元TLAC非資本債01B <sup>(28)</sup>	2024年5月16日	2030年5月20日	2.35%	<b>14,998</b>	14,998
2024年人民元TLAC非資本グリーン債					
第一回トランシェ <sup>(29)</sup>	2024年12月13日	2028年12月17日	1.78%	<b>9,999</b>	9,999
2025年人民元TLAC非資本債					
第一回トランシェ <sup>(30)</sup>	2025年7月8日	2029年7月10日	1.75%	<b>49,994</b>	-
2025年人民元TLAC非資本債					
第二回トランシェ <sup>(31)</sup>	2025年8月15日	2029年8月19日	1.93%	<b>49,993</b>	-
小計 <sup>(32)</sup>				<b>149,980</b>	49,993
<b>その他の発行債券<sup>(33)</sup></b>					
米ドル建て債券				<b>151,521</b>	189,278
人民元建て債券				<b>164,065</b>	207,961
その他				<b>26,265</b>	23,849
小計				<b>341,851</b>	421,088
<b>銀行間譲渡性預金証書</b>				<b>1,098,406</b>	980,653
償却原価で計上される発行債券小計				<b>2,280,132</b>	2,041,628
<b>公正価値で測定される発行債券<sup>(34)</sup></b>				<b>2,042</b>	1,970
発行債券小計				<b>2,282,174</b>	2,043,598
未払利息				<b>12,514</b>	12,951
発行債券合計 <sup>(35)</sup>				<b>2,294,688</b>	2,056,549

- (1) 当行は2019年9月20日に総額10十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が15年、固定クーポンレートが4.34%である。当行は、十年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (2) 当行は2020年9月17日に総額60十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが4.20%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。当行は2025年9月22日に全ての債券を額面金額で繰上げ償還した。
- (3) 当行は2020年9月17日に総額15十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が15年、固定クーポンレートが4.47%である。当行は、十年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (4) 当行は2021年3月17日に総額15十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが4.15%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (5) 当行は2021年3月17日に総額10十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が15年、固定クーポンレートが4.38%である。当行は、十年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (6) 当行は2021年11月12日に総額40十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが3.60%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (7) 当行は2021年11月12日に総額10十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が15年、固定クーポンレートが3.80%である。当行は、十年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (8) 当行は2022年1月20日に総額30十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが3.25%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (9) 当行は2022年10月24日に総額45十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが3.02%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (10) 当行は2022年10月24日に総額15十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が15年、固定クーポンレートが3.34%である。当行は、十年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。

- (11) 当行は2023年3月20日に総額40十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが3.49%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (12) 当行は2023年3月20日に総額20十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が15年、固定クーポンレートが3.61%である。当行は、十年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (13) 当行は2023年9月19日に総額30十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが3.25%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (14) 当行は2023年9月19日に総額30十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が15年、固定クーポンレートが3.37%である。当行は、十年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (15) 当行は2023年10月19日に総額45十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが3.43%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (16) 当行は2023年10月19日に総額25十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が15年、固定クーポンレートが3.53%である。当行は、十年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (17) 当行は2023年12月1日に総額15十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが3.30%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (18) 当行は2023年12月1日に総額15十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が15年、固定クーポンレートが3.37%である。当行は、十年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (19) 当行は2024年1月30日に総額30十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが2.78%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (20) 当行は2024年1月30日に総額30十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が15年、固定クーポンレートが2.85%である。当行は、十年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (21) 当行は2024年4月2日に総額35十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが2.62%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (22) 当行は2024年4月2日に総額25十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が15年、固定クーポンレートが2.71%である。当行は、十年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (23) 当行は2025年5月22日に総額50十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが1.93%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (24) 当行は2024年11月24日に総額60十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが2.16%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (25) 当行は2025年12月22日に総額48十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、固定クーポンレートが2.22%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (26) 当行は2025年12月22日に総額20十億人民元のTier2資本債を発行した。この資本債は償還期間が10年、変動クーポンレートである。当該レートは、発行条件に従い、3ヶ月ごとに調整される。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (27) 当行は2024年5月16日に総額25十億人民元の総損失吸収力非資本債を発行した。この資本債は償還期間が4年、固定クーポンレートが2.25%である。当行は、三年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (28) 当行は2024年5月16日に総額15十億人民元の総損失吸収力非資本債を発行した。この資本債は償還期間が6年、固定クーポンレートが2.35%である。当行は、五年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (29) 当行は2024年12月13日に総額10十億人民元の総損失吸収力非資本債を発行した。この資本債は償還期間が4年、固定クーポンレートが1.78%である。当行は、三年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。

- (30) 当行は2025年7月8日に総額50十億人民元の総損失吸収力非資本債を発行した。この資本債は償還期間が4年、固定クーポンレートが1.75%である。当行は、三年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (31) 当行は2025年8月15日に総額50十億人民元の総損失吸収力非資本債を発行した。この資本債は償還期間が4年、固定クーポンレートが1.93%である。当行は、三年目の年末に当該資本債を償還する権利を有する。
- (32) Tier2資本債及び総損失吸収力非資本債の保有者の請求権は、預金者及び一般債権者の請求権に劣後する。
- (33) 米ドル建て債券、人民元建て債券及びその他の債券は、当グループによって2015年から2025年にかけて中国本土、香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)及び他の国家と地域で発行され、2026年から2034年の間に満期を迎える。
- (34) 会計上のミスマッチを解消又は大幅に低減するため、当グループは一部の発行債券を、純損益を通じて公正価値で測定される金融負債として指定している。2025年及び2024年12月31日現在、当該金融負債の公正価値と、当グループが契約上保有者に支払う義務を負う金額との差額には重要性がなかった。2025年度及び2024年度において、当グループの信用リスクに重要な変動はなく、その結果として当該金融負債の公正価値に変動もなかった。
- (35) 2025年及び2024年12月31日終了事業年度において、当グループには発行債券に関する元本、利息又は償還金額について不履行はなかった。

## 32 その他の借入金

これらのその他の借入金は、当グループの子会社であるBOCアピエーションリミテッドの航空機リース事業の資金調達に関連するものであり、当グループの航空機を担保としている(注記 .20)。

2025年12月31日現在、これらのその他の借入金の返済期限は6日から5年の範囲にあり、利率は変動金利及び固定金利で、その範囲は4.26%から5.03%(2024年12月31日:4.26%から6.09%)であった。

2025年及び2024年12月31日終了事業年度において、当グループにはその他の借入金に関する元本、利息又は償還金額について不履行はなかった。

## 33 当期税金負債

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
法人所得税	21,234	19,682
増値税	9,151	7,519
都市建設・維持管理税	826	690
教育付加費	366	293
その他	1,032	837
合計	32,609	29,021

## 34 退職給付債務

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
1月1日現在	1,594	1,676
利息費用	26	40
過去勤務費用	-	18
認識された数理計算上の(利益)/損失(純額)	(11)	8
給付支払額	(130)	(148)
12月31日現在	1,479	1,594

2025年12月31日現在、予測単位積増方式により算定された、2003年12月31日より前に退職した従業員に対する退職給付債務及び早期退職した従業員に対する早期退職給付債務に関する数理計算上の負債は、それぞれ1,403百万人民元(2024年12月31日:1,510百万人民元)及び64百万人民元(2024年12月31日:84百万人民元)であった。

使用された主な仮定条件：

	12月31日現在	
	2025年	2024年
割引率		
- 通常の退職者	1.75%	1.75%
- 早期退職者	1.50%	1.25%
年金給付インフレ率		
- 通常の退職者	3.0%	3.0%
- 早期退職者	3.0%	3.0%
医療給付インフレ率	8.0%	8.0%
退職年齢		
- 男性	60-63歳	60-63歳
- 女性	50-55/55-58歳	50-55/55-58歳

将来の死亡率に関する仮定は、中国生命保険生命表(China Life Insurance Mortality Table)(中国において公表されている過去の統計)に基づいている。

2025年及び2024年12月31日現在、従業員退職給付債務において、数理計算上の仮定の変更起因する重要な変更はなかった。

2024年9月に全国人民代表大会常務委員会が採択した『法定定年年齢の段階的な引き上げ実施に関する決定』によると、2025年1月1日以降、男性従業員については、従来の法定定年年齢である60歳を基準として、改革後は定年が4ヶ月ごとに1ヶ月ずつ延長され、定年年齢の上限は63歳を超えないものとされる。改革後に、50歳で定年を迎える女性従業員については、定年が2ヶ月ごとに1ヶ月ずつ延長され、定年年齢の上限は55歳を超えないものとされる。改革後に、55歳で定年を迎える女性従業員については、定年が4ヶ月ごとに1ヶ月ずつ延長され、定年の上限は58歳を超えないものとされる。

### 35 スtock・アプリシエーション・ライト(SAR)制度

2005年11月、当行の取締役会及び株主は、Stock・アプリシエーション・ライト(SAR)制度を承認及び採択した。この制度に基づいて、取締役、監査役、経営者及び取締役会が指定するその他の従業員を含む適格参加者は、Stock・アプリシエーション・ライト(SAR)を付与され、そのうち最大25%は、付与日から3年目以降、毎年行使可能となる。当該Stock・アプリシエーション・ライト(SAR)は付与日より7年間有効となる。適格参加者は、付与日前の10日間における当行のH株式の平均終値と、行使日前の12ヶ月間における当行のH株式の平均終値の差額(当行の資本に変動がある場合には、変動を調整した金額)に相当する金額を受け取る権利を有する。当該制度は、現金決済型の株式報酬のみを提供するものであり、したがって、Stock・アプリシエーション・ライト(SAR)制度に基づき株式が発行されることはない。

当該制度の開始以降、Stock・アプリシエーション・ライト(SAR)は付与されていない。

## 36 繰延税金

36.1 以下の表は適格な金額を相殺した後の当グループの繰延税金資産及び繰延税金負債、並びに関連する一時差異を含んでいる。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)  
12月31日現在

	2025年		2024年	
	一時差異	繰延税金 資産/(負債)	一時差異	繰延税金 資産/(負債)
繰延税金資産	336,540	82,107	256,236	62,691
繰延税金負債	(69,208)	(10,379)	(66,048)	(9,130)
純額	267,332	71,728	190,188	53,561

36.2 適格な金額を相殺する前の繰延税金資産/負債及び関連する一時差異は、以下の項目に起因している。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)  
12月31日現在

	2025年		2024年	
	一時差異	繰延税金 資産/(負債)	一時差異	繰延税金 資産/(負債)
<b>繰延税金資産</b>				
資産減損引当金	368,842	91,594	353,730	88,368
年金、退職給付及び未払給与	42,213	10,531	43,013	10,730
純損益を通じて公正価値で測定される 金融商品及びデリバティブ金融商品	117,449	29,362	147,472	36,681
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産	4,787	1,073	11,613	2,511
その他の一時差異	85,840	17,745	78,268	16,519
小計	619,131	150,305	634,096	154,809
<b>繰延税金負債</b>				
純損益を通じて公正価値で測定される 金融商品及びデリバティブ金融商品	(117,869)	(29,376)	(168,056)	(41,844)
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産	(76,516)	(19,200)	(121,202)	(30,644)
減価償却費及び償却費	(58,657)	(8,893)	(52,700)	(6,543)
投資不動産の再評価	(12,399)	(2,462)	(11,517)	(2,236)
その他の一時差異	(86,358)	(18,646)	(90,433)	(19,981)
小計	(351,799)	(78,577)	(443,908)	(101,248)
純額	267,332	71,728	190,188	53,561

2025年12月31日現在、当グループの子会社に対する投資に伴う一時差異に関連する繰延税金負債254,319百万人民元(2024年12月31日：239,446百万人民元)は認識されていない。注記 19.2を参照のこと。

36.3 繰延税金の変動は以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)  
12月31日終了事業年度

	2025年	2024年
	1月1日現在	53,561
損益計算書の貸方計上額(注記V.10参照)	8,234	851
その他の包括利益の貸方/(借方)計上額	9,823	(15,674)
その他	110	625
12月31日現在	71,728	53,561

## 36.4 損益計算書に貸方/(借方)計上された繰延税金の内訳は以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

**12月31日終了事業年度**

	2025年	2024年
資産減損引当金	3,226	7,990
純損益を通じて公正価値で測定される金融商品及び デリバティブ金融商品	5,149	(4,976)
年金、退職給付及び未払給与	(199)	1,369
その他の一時差異	58	(3,532)
合計	8,234	851

## 37 その他の負債

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

**12月31日現在**

	2025年	2024年
保険契約負債	367,026	302,000
未決済・未精算項目	89,727	163,211
未払給与及び福利厚生未払金 <sup>(1)</sup>	56,683	56,960
未払配当金	12,231	36,297
リース負債 <sup>(2)</sup>	18,375	18,716
引当金 <sup>(3)</sup>	17,304	18,604
繰延収益	7,355	7,080
その他	89,226	82,180
合計	657,927	685,048

## (1) 未払給与及び福利厚生未払金

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	2025年 1月1日 現在	未払額	支払額	2025年 12月31日 現在
給与、賞与及び手当	50,036	81,470	(81,816)	49,690
従業員福利厚生費	-	5,750	(5,750)	-
社会保険料				
- 医療保険	1,608	5,952	(6,013)	1,547
- 基礎年金保険	271	8,058	(8,073)	256
- 個人年金保険	12	4,697	(4,689)	20
- 失業保険	6	309	(310)	5
- 労災保険	2	125	(125)	2
- 出産保険	4	131	(131)	4
住宅手当	33	6,254	(6,242)	45
労働組合費用及び職員教育費	4,378	2,109	(1,987)	4,500
労働契約解除補償金	15	96	(91)	20
その他	595	5,619	(5,620)	594
合計 <sup>(i)</sup>	56,960	120,570	(120,847)	56,683

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

	2024年 1月1日		2024年 12月31日	
	現在	未払	支払	現在
給与、賞与及び手当	44,839	79,114	(73,917)	50,036
従業員福利厚生	-	5,589	(5,589)	-
社会保険料				
- 医療保険	1,477	5,679	(5,548)	1,608
- 基礎年金保険	249	7,577	(7,555)	271
- 個人年金保険	10	4,317	(4,315)	12
- 失業保険	6	284	(284)	6
- 労災保険	3	113	(114)	2
- 出産保険	4	123	(123)	4
住宅手当	61	5,729	(5,757)	33
労働組合費用及び職員教育費	4,970	1,254	(1,846)	4,378
労働契約解除補償金	15	123	(123)	15
その他	483	5,516	(5,404)	595
合計 <sup>(i)</sup>	52,117	115,418	(110,575)	56,960

(i) 2025年及び2024年12月31日現在、未払給与及び福利厚生未払金に延滞はなかった。

## (2) リース負債

当グループのリース負債の満期別の内訳（割引前）は、以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

12月31日現在

	12月31日現在	
	2025年	2024年
1年未満	5,002	6,791
1年 - 5年	10,073	9,255
5年超	8,645	8,304
割引前リース負債	23,720	24,350
リース負債	18,375	18,716

## (3) 引当金

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

12月31日現在

	12月31日現在	
	2025年	2024年
信用コミットメントに係る引当金 <sup>(1)</sup>	15,963	17,421
訴訟損失引当金（注記 .41.1）	1,341	1,183
合計	17,304	18,604

引当金の変動は以下の通りである。

12月31日終了事業年度

	12月31日終了事業年度	
	2025年	2024年
1月1日現在	18,604	31,776
当期戻入額	(1,356)	(13,553)
当期使用額	(56)	(262)
為替差額及びその他	112	643
12月31日現在	17,304	18,604

(1) 信用コミットメント引当金は、予期信用損失モデルを用いて測定される。信用コミットメントは主にステージ1に分類され、2025年及び2024年12月31日終了事業年度において、ステージ間の残高の振替は重要ではなかった。

### 38 資本金、その他の資本性金融商品及び資本準備金

#### 38.1 資本金

当行の資本金は以下の通りである。

単位：株

	12月31日現在	
	2025年	2024年
国内上場（A株式）、1株当たり額面：1.00人民元	238,590,135,419	210,765,514,846
海外上場（H株式）、1株当たり額面：1.00人民元	83,622,276,395	83,622,276,395
合計	322,212,411,814	294,387,791,241

- (1) A株式及びH株式は全て同順位であり、同一の権利及び利益を有している。
- (2) 国家金融監督管理総局（以下「NFRA」という）による『国家金融監督管理総局 中国銀行股份有限公司による特定投資家向けA株式発行案及び資本金の変更に関する承認』（金復[2025]271号）及び中国証券監督管理委員会（以下「CSRC」という）による『中国銀行股份有限公司による特定投資家向け株式発行登録に関する承認』（証監許可[2025]1079号）に基づき、当行は2025年6月に、特定投資家（MOF）に対し、人民元建て普通株式（A株式）（1株当たり額面：1.00人民元）27,824,620,573株を、1株当たり発行価格5.93人民元で発行した。調達資金総額は、165,000,000,000.00人民元であった。発行費用控除後の調達資金純額は164,952,658,061.90人民元となり、そのうち27,824,620,573.00人民元は資本金に計上され、137,128,037,488.90人民元は資本剰余金に計上された。ロックアップ期間は5年間である。
- 安永華明会計事務所は、2025年6月13日現在の当行の特定投資家向けA株式発行による登録資本金及び払込資本金（資本金）を検証した上で、資本検証報告書（安永華明（2025）検証第70008878\_A02号）を発行した。
- (3) 2025年12月31日現在、2025年6月に特定投資家向けに発行された普通株式を除き、当行のA株式及びH株式はロックアップ制限が付されていない（2024年12月31日現在、当行の全てのA株式及びH株式にはロックアップ制限が付されていなかった）。

## 38.2 その他の資本性金融商品

当行のその他の資本性金融商品の変動は以下の通りである。

	(単位は特に明記しない限り、百万人民元)					
	2025年1月1日現在		増加/(減少)		2025年12月31日現在	
	株式数 (百万株)	発行額	株式数 (百万株)	発行/ (償還)額	株式数 (百万株)	発行額
<b>優先株式</b>						
国内優先株式(第三回トランシェ) <sup>(1)</sup>	730.0	73,000	-	-	730.0	73,000
国内優先株式(第四回トランシェ) <sup>(2)</sup>	270.0	27,000	-	-	270.0	27,000
オフショア優先株式(第二回トランシェ) <sup>(3)</sup>	197.9	19,787	(197.9)	(19,787)	-	-
小計	1,197.9	119,787	(197.9)	(19,787)	1,000.0	100,000
<b>永久債</b>						
2020年無期限資本債(第一回) <sup>(4)</sup>		40,000		(40,000)		-
2020年無期限資本債(第二回) <sup>(5)</sup>		30,000		(30,000)		-
2020年無期限資本債(第三回) <sup>(6)</sup>		20,000		(20,000)		-
2021年無期限資本債(第一回) <sup>(7)</sup>		50,000		-		50,000
2021年無期限資本債(第二回) <sup>(8)</sup>		20,000		-		20,000
2022年無期限資本債(第一回) <sup>(9)</sup>		30,000		-		30,000
2022年無期限資本債(第二回) <sup>(10)</sup>		20,000		-		20,000
2023年無期限資本債(第一回) <sup>(11)</sup>		30,000		-		30,000
2024年無期限資本債(第一回) <sup>(12)</sup>		30,000		-		30,000
2024年無期限資本債(第二回) <sup>(13)</sup>		20,000		-		20,000
2025年無期限資本債(第一回) <sup>(14)</sup>		-		30,000		30,000
2025年無期限資本債(第二回) <sup>(15)</sup>		-		40,000		40,000
小計		290,000		(20,000)		270,000
合計		409,787		(39,787)		370,000

2025年12月31日現在、当行が発行した未決済のその他の資本性金融商品の取引費用は69百万人民元(2024年12月31日：106百万人民元)であった。

- (1) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2019年6月24日に、額面総額73十億人民元の新累積型国内優先株式を発行した。各国内優先株式の額面価格は100人民元であり、合計730百万株の国内優先株式が発行された。当該株式の最初の5年間の配当率は4.50% (税引前) であり、5年ごとに見直される。2024年6月26日に、当該株式の最初の5年間の配当率が終了し、2024年6月27日以降、第2期の5年間の株式配当率は、2.05%の基準金利に基づいて調整された3.48% (税引前) であり、配当金は年1回支払われる。

国内優先株式には満期日がない。ただし、償還条件を満たし、かつ関係規制当局の事前承認を得ていることを条件に、当行は、その裁量により、2024年6月27日以降、国内優先株式の全部又は一部を、国内優先株式の額面価格と宣言済みであるが未分配の配当金の合計額に相当する償還価格で償還することができる。

- (2) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2019年8月26日に、額面総額27十億人民元の新累積型国内優先株式を発行した。各国内優先株式の額面価格は100人民元であり、合計270百万株の国内優先株式が発行された。当該株式の最初の5年間の配当率は4.35% (税引前) であり、5年ごとに見直される。2024年8月28日に、当該株式の最初の5年間の配当率が終了し、2024年8月29日以降、第2期の5年間の株式配当率は、1.86%の基準金利に基づいて調整された3.27% (税引前) であり、配当金は年1回支払われる。

国内優先株式には満期日がない。ただし、償還条件を満たし、かつ関係規制当局の事前の承認を得ていることを条件に、当行は、その裁量により、2024年8月29日より後に、国内優先株式の全部又は一部を、国内優先株式の額面価格と宣言済みであるが未分配の配当金の合計額に相当する償還価格で償還することができる。

- (3) NFRAの承認を得て、当行は2025年3月4日に、オフショア優先株式（第二回トランシェ）198百万株を全て償還した。当行はオフショア優先株式の額面金額及び宣言された配当金、合計2,922百万米ドルを全額支払った。

合意された配当性向による当該配当金を除き、上記の優先株式の保有者は、普通株式の保有者とともに当行の残余利益の分配を受ける権利を有していない。上記の優先株式は非累積型配当である。当行は優先株式に係る配当を取り消す権利を有しており、かかる取消は債務不履行には該当しない。ただし、当行は、優先株式に係る配当の全額支払いが再開されるまで、普通株主に対して利益の分配を行ってはならない。契約に基づき、優先株式を普通株式に強制転換するトリガー事由が発生した場合、当行は関係規制当局に報告の上、その審査及び承認を得て、優先株式の全部又は一部を普通株式に転換するものとする。2025年12月31日現在、上記の優先株式は普通株式に転換されていない。

上記の優先株式の発行により調達された資金は、当行の資本の補強及び自己資本比率の向上のために全額充当された。

- (4) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2020年4月28日に、中国本土の銀行間債券市場において40,000百万人民元の減額条項付無期限資本債を発行し、2020年4月30日に発行を完了した。当該債券の額面価格は1口当たり100人民元であり、最初の5年間の当該債券の年利は3.40%で、5年ごとに見直される。当該債券の発行目論見書の関連条項に基づき、当該債券には、発行者の償還オプションが付されている。当行は、NFRAに承認を得て、2025年4月30日に当該債券を全額償還した。
- (5) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2020年11月13日に、中国本土の銀行間債券市場において30,000百万人民元の減額条項付無期限資本債を発行し、2020年11月17日に発行を完了した。当該債券の額面価格は1口当たり100人民元で、最初の5年間の当該債券の年利は4.55%で、5年ごとに見直される。当該債券の発行目論見書の関連条項に基づき、当該債券には、発行者の償還オプションが付されている。当行は、NFRAに承認を得て、2025年11月17日に当該債券を全額償還した。
- (6) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2020年12月10日に、中国本土の銀行間債券市場において20,000百万人民元の減額条項付無期限資本債を発行し、2020年12月14日に発行を完了した。当該債券の額面価格は1口当たり100人民元で、最初の5年間の当該債券の年利は4.70%で、5年ごとに見直される。当該債券の発行目論見書の関連条項に基づき、当該債券には、発行者の償還オプションが付されている。当行は、NFRAに承認を得て、2025年12月15日に当該債券を全額償還した。
- (7) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2021年5月17日に、中国本土の銀行間債券市場において50,000百万人民元の減額条項付無期限資本債を発行し、2021年5月19日に発行を完了した。当該債券の額面価格は1口当たり100人民元で、最初の5年間の当該債券の年利は4.08%で、5年ごとに見直される。
- (8) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2021年11月25日に、中国本土の銀行間債券市場において20,000百万人民元の減額条項付無期限資本債を発行し、2021年11月29日に発行を完了した。当該債券の額面価格は1口当たり100人民元で、最初の5年間の当該債券の年利は3.64%で、5年ごとに見直される。
- (9) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2022年4月8日に、中国本土の銀行間債券市場において30,000百万人民元の減額条項付無期限資本債を発行し、2022年4月12日に発行を完了した。当該債券の額面価格は1口当たり100人民元で、最初の5年間の当該債券の年利は3.65%で、5年ごとに見直される。
- (10) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2022年4月26日に、中国本土の銀行間債券市場において20,000百万人民元の減額条項付無期限資本債を発行し、2022年4月28日に発行を完了した。当該債券の額面価格は1口当たり100人民元で、最初の5年間の当該債券の年利は3.65%で、5年ごとに見直される。
- (11) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2023年6月14日に、中国本土の銀行間債券市場において30,000百万人民元の減額条項付無期限資本債を発行し、2023年6月16日に発行を完了した。当該債券の額面価格は1口当たり100人民元で、最初の5年間の当該債券の年利は3.27%で、5年ごとに見直される。
- (12) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2024年7月26日に、中国本土の銀行間債券市場において30,000百万人民元の減額条項付無期限資本債を発行し、2024年7月30日に発行を完了した。当該債券の額面価格は1口当たり100人民元で、最初の5年間の当該債券の年利は2.19%で、5年ごとに見直される。

- (13) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2024年12月6日に、中国本土の銀行間債券市場において20,000百万人民元の減額条項付無期限資本債を発行し、2024年12月10日に発行を完了した。当該債券の額面価格は1口当たり100人民元で、最初の5年間の当該債券の年利は2.17%で、5年ごとに見直される。
- (14) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2025年7月22日に、中国本土の銀行間債券市場において30,000百万人民元の減額条項付無期限資本債を発行し、2025年7月24日に発行を完了した。当該債券の額面価格は1口当たり100人民元で、最初の5年間の当該債券の年利は1.97%で、5年ごとに見直される。
- (15) 中国の関係規制当局の承認を得て、当行は2025年8月22日に、中国本土の銀行間債券市場において40,000百万人民元の減額条項付無期限資本債を発行し、2025年8月26日に発行を完了した。当該債券の額面価格は1口当たり100人民元で、最初の5年間の当該債券の年利は2.16%で、5年ごとに見直される。

上記の永久債は、当行の事業が継続している限り存続する。償還の条件を満たし、関連規制当局の事前の承認を得た場合には、当行は、発行から5年目以降の各分配支払日に、当該債券の全部又は一部を償還することができる。減額のトリガー事由が発生した場合には、当行は、関連規制当局の同意を得た上で、また上記の債券保有者の同意を得る必要なく、その時点で発行済みかつ存続している上記債券の全部又は一部を、当該債券の未償還の元本額に基づき評価減する権利を有する。当行が清算された場合における、上記債券に係る請求権は、預金者、一般債権者、当該債券より優先順位の高い劣後債務の請求権に劣後するが、当行の株主が保有する全ての種類の株式の請求権に優先し、当該債券と同等の順位を有する当行のその他の追加的Tier1資本性金融商品に係る請求権と同等の順位を有する。

上記の債券の利息は非累積型であり、当行は、当該債券に係る分配の全部又は一部を取り消す権利を有しており、かかる取り消しは債務不履行に該当するものではない。当行は、その裁量により、分配の取り消しによる収入を、満期を迎える他の債務の返済に充てることができる。当該債券の保有者に対する利息の全額支払いが再開されるまで、当行は普通株主に利益を分配することはできない。

当該債券の発行により調達された資金は、当行の資本の補強及び自己資本比率の向上のために全額充当された。

### 資本性金融商品の保有者に帰属する持分

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)  
12月31日現在

	2025年	2024年
当行の株主に帰属する持分合計	3,064,044	2,816,231
- 当行の普通株主に帰属する持分	2,694,091	2,406,718
- 当行のその他の株主に帰属する持分	369,953	409,513
非支配持分に帰属する持分合計	144,080	136,733
- 普通株式の非支配持分に帰属する持分	134,561	130,140
- その他の資本性金融商品の非支配持分に帰属する持分	9,519	6,593

### 38.3 資本準備金

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)  
12月31日現在

	2025年	2024年
資本剰余金	270,072	133,620
その他の資本準備金	2,232	2,148
合計	272,304	135,768

## 39 法定準備金、一般準備金及び規制準備金、並びに留保利益

### 39.1 法定準備金

関連する中国の法律に基づき、当行は当期純利益の10%を分配不可の法定準備金に充当することが義務付けられている。法定準備金への充当は、当該準備金が資本金の50%に達する場合に終了することができる。年次株主総会の承認を条件として、法定準備金は、累積損失の補填又は当行の資本金の増額のために使用することができる。資本金の増額のために使用される法定準備金は、当該資本組入後の法定準備金が資本金の25%を下回らない水準に限定されている。

2026年3月30日に取締役会により承認された利益処分案に基づき、当行は、2025年12月31日終了事業年度において、当期純利益の10%を法定準備金に充当しており、その金額は21,527百万人民元（2024年：20,914百万人民元）である。

また、香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域における一部の事業については、現地の銀行当局の規定により、当期純利益の一定の割合を法定準備金として充当することが義務付けられている。

### 39.2 一般準備金及び規制準備金

MOFが発行した財金[2012]第20号『金融機関の減損引当金に関する要件』（以下「要件」という。）に従い、減損引当金に加え、当行は特定されていない潜在的な減損損失に備える目的で一般準備金を設定している。一般準備金は、利益の配分として、資本の一部を構成し、本要件で定義されるリスク資産総額の1.5%を下回ってはならず、最低基準額は最長5年間にわたって積み立てられる。

2026年3月30日に取締役会により承認された利益処分案に基づき、当行は、2025年12月31日終了事業年度において、40,492百万人民元（2024年：35,738百万人民元）を一般準備金に充当した。

規制準備金は主に、当グループの子会社であるBOC香港（グループ）リミテッド（以下「BOCHKグループ」という。）が、将来の損失又はその他の予測不能なリスクを含む一般的な銀行業務リスクに備えるために設定している準備金を指す。2025年及び2024年12月31日現在、BOCHKグループが設定している準備金の金額は、それぞれ1,481百万人民元及び3,778百万人民元であった。

### 39.3 配当金

#### 普通株式に係る配当金

2024年度の期末普通株式現金配当35,798百万人民元(税引前)は、2025年4月16日に開催された2025年第一回臨時株主総会において承認され、当期中に支払われた。

2025年の中間現金配当は、普通株式10株当たり1.094人民元（税引前）で、総額35,250百万人民元（税引前）となり、2025年11月27日に開催された2025年第四回臨時株主総会において承認された。当該現金配当は、個人所得税及び法人所得税を適切に源泉徴収した後、2025年12月15日及び2026年1月23日に支払われた。2025年12月31日現在、宣言済みであるが未払いの配当金は、「その他の負債」に計上されている。

普通株式10株当たり1.094人民元（税引前）の中間現金配当に加え、当行の取締役会は、普通株式10株当たり1.169人民元（税引前）の期末現金配当を支払うことを提案しており、これにより、2025年度の配当金総額は、普通株式10株当たり2.263人民元（税引前）（2024年：普通株式10株当たり2.424人民元（税引前））となる。2025年12月31日終了事業年度の利益、中間配当金の支払額及び発行済株式数に基づき、普通株式に係る期末現金配当は、37,667百万人民元（税引前）となった。2025年度の期末現金配当は、今後の株主総会での承認が提案される予定であり、当該配当金の支払額は、本財務書類の負債には反映されていない。

#### 優先株式に係る配当金

国内優先株式（第三回トランシェ及び第四回トランシェ）に係る配当金の支払いについては、2025年第五回取締役会において当行の取締役会により承認された。国内優先株式（第三回トランシェ）に係る配当金2,540.4百万人民元（税引前）は、2025年6月27日に支払われた。国内優先株式（第四回トランシェ）の配当金882.9百万人民元（税引前）は、2025年8月29日に支払われた。

## 永久債の利息

当行は2025年4月14日に2022年無期限資本債（第一回）の利息1,095百万人民元を支払った。

当行は2025年4月28日に2022年無期限資本債（第二回）の利息730百万人民元を支払った。

当行は2025年4月30日に2020年無期限資本債（第一回）の利息1,360百万人民元を支払った。

当行は2025年5月19日に2021年無期限資本債（第一回）の利息2,040百万人民元を支払った。

当行は2025年6月16日に2023年無期限資本債（第一回）の利息981百万人民元を支払った。

当行は2025年7月30日に2024年無期限資本債（第一回）の利息657百万人民元を支払った。

当行は2025年11月17日に2020年無期限資本債（第二回）の利息1,365百万人民元を支払った。

当行は2025年12月1日に2021年無期限資本債（第二回）の利息728百万人民元を支払った。

当行は2025年12月10日に2024年無期限資本債（第二回）の利息434百万人民元を支払った。

当行は2025年12月15日に2020年無期限資本債（第三回）の利息940百万人民元を支払った。

## 40 非支配持分

当グループの子会社の非支配持分は以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日現在	
	2025年	2024年
BOC香港（グループ）リミテッド	105,010	100,071
BOCグループ・インベストメント・リミテッド	16,294	12,997
澳門大豊銀行有限公司	11,092	12,136
その他	11,684	11,529
合計	144,080	136,733

## 41 偶発債務及び契約債務

### 41.1 訴訟及び仲裁

2025年12月31日現在、当グループは、通常の事業過程において、特定の訴訟及び仲裁案件に関与している。当グループは世界中の様々な国や地域において通常の事業を展開しており、その国際的な事業の範囲と規模を考慮すると、当グループは、異なる管轄地で様々な訴訟、仲裁及び司法手続きに関与する可能性がある。これらの手続の最終的な結果については、様々なレベルの不確実性が伴う。経営者は、潜在的な債務、法的文書、弁護士の意見書及びその他の関連資料の評価に基づき、これらの不確実性から生じる可能性のある潜在的な損失に対して引当金を計上しており、2025年12月31日現在、注記 .37に開示の通り、引当金の残高は1,341百万人民元(2024年12月31日：1,183百万人民元)であった。当グループの上級管理職は、これらの事項は現段階で当グループの財政状態又は経営成績に重要な影響を及ぼすことはないと考えている。これらの事項の最終的な結果が当初の見積額と異なる場合、その差額は、当該判断がなされた期間の純損益に影響を及ぼすこととなる。

#### 41.2 差入担保資産

主に、他行及びその他の金融機関との預け金、買戻契約、ショート・ポジション、デリバティブ取引並びに現地の法定要件のために当グループにより差し入れた担保資産は、以下の表の通りである。これらの取引は標準的な条件及び通常の取引条件に基づいて行なわれている。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日現在	
	2025年	2024年
負債性証券	2,042,146	1,281,470
手形	880	877
合計	2,043,026	1,282,347

#### 41.3 受入担保

当グループは、銀行及びその他の金融機関とのリバース・レポ及びデリバティブ契約に関して、売却又は再担保の設定を認められている有価証券を担保として受け入れている。2025年12月31日現在、当グループが銀行及びその他の金融機関より受け入れた担保の公正価値は、253,681百万人民元(2024年12月31日：113,030百万人民元)であった。2025年12月31日現在、当グループが売却又は再担保設定を行ったものの、返還義務を負っている当該担保の公正価値は24百万人民元であった(2024年12月31日：5百万人民元)。これらの取引は通常の事業過程において標準的条件に基づいて行われている。

#### 41.4 キャピタル・コミットメント

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日現在	
	2025年	2024年
有形固定資産		
- 契約済未実行	136,112	90,820
- 承認済未契約	1,454	3,191
無形資産		
- 契約済未実行	2,349	3,952
- 承認済未契約	304	97
投資不動産及びその他		
- 契約済未実行	30	375
- 承認済未契約	10	4
合計	140,259	98,439

#### 41.5 オペレーティング・リース

当グループは主に、その子会社のBOCアピエーションリミテッド及びBOCファイナンシャル・リーシング・カンパニー・リミテッドが引き受けた航空機、船舶及びその他の資産のリースを通じて、オペレーティング・リース契約の賃貸人としての役割を果たす。取消不能なオペレーティング・リース契約に基づいて、既存の航空機及びまだ引き渡されていない航空機のオペレーティング・リースの下で当グループが受領する最低リース料は、以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日現在	
	2025年	2024年
1年未満	15,223	14,548
1年 - 2年	15,323	15,297
2年 - 3年	15,958	14,870
3年 - 4年	15,256	14,617
4年 - 5年	13,649	13,390
5年超	60,057	48,695
合計	135,466	121,417

#### 41.6 中国国債償還に係るコミットメント

当行はMOFから特定の中国国債の引受を委託されている。これらの中国国債の投資家は満期前であればいつでも当該国債を償還する権利を有しており、当行はこれらの中国国債を償還する義務を負っている。MOFは、これらの中国国債の早期償還に対してバック・トゥ・バックで資金供与を行わないが、利払いと満期時の元本返済を行う。早期償還契約に従い、償還価格は、当該国債の元本に未払利息を加えた額となる。

2025年12月31日現在、満期前に償還する義務に基づいて当行が売却した中国国債の未償還元本は41,798百万人民元(2024年12月31日：39,556百万人民元)であった。これらの国債の当初の償還期限は3年から5年であり、経営者は当行を通じた当該国債の満期前の償還金額に重要性はないものと予想している。

#### 41.7 信用コミットメント

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日現在	
	2025年	2024年
融資枠		
- 当初の期限が1年未満のもの	51,282	41,177
- 当初の期限が1年以上のもの	491,623	612,656
未使用のクレジット・カード限度額	917,524	937,237
保証状発行額 <sup>(1)</sup>		
- 融資保証	15,949	28,242
- 非融資保証	1,209,806	1,183,867
銀行手形の引受	999,821	572,989
信用状発行額		
- 即期信用状	97,563	93,535
- 期日信用状	44,469	44,401
信用状に基づく手形の引受	115,514	79,441
その他	44,276	115,892
合計 <sup>(2)</sup>	3,987,827	3,709,437

(1) 当グループが支払いを行うこれらの支払義務は、将来発生する事象の結果に依存する。

(2) 信用コミットメントの信用リスクに係るリスク加重資産

当グループの信用リスクに係るリスク加重資産は、『商業銀行資本管理弁法』及び他の関連規制に準拠し、先進的資本測定手法に基づいて計算された。この金額は、取引相手の信用力、各種契約条件及びその他の要因に基づいて決定される。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日現在	
	2025年	2024年
信用コミットメント	1,254,687	1,249,799

#### 41.8 引受債務

2025年12月31日現在、当グループには有価証券の引受に係る確定したコミットメントはない(2024年12月31日：なし)。

## 42 キャッシュ・フロー計算書に対する注記

現金及び現金同等物は、当初満期が3ヶ月未満の以下の残高から構成されている。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
現金並びに銀行及びその他の金融機関に対する債権	483,685	501,566
中央銀行預け金	807,881	835,016
銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金	720,315	742,598
金融投資	292,962	289,749
合計	2,304,843	2,368,929

## 43 関連当事者間取引

43.1 当グループの直接親会社及び最終親会社は、それぞれ中央匯金投資有限責任公司(以下「匯金公司」という。)と中国投資有限責任公司(以下「CIC」という。)である。

国務院の承認を受け、CICは2007年9月29日に設立され、登録資本金は1,550,000百万人民元である。

当グループは、通常の事業過程において商取引条件に基づき、CICと銀行取引を行っている。

#### 43.2 匯金公司及び匯金公司の傘下にある企業との取引

匯金公司是、2003年12月16日に完全国有会社として設立され、北京市に登記されており、登録資本金は828,209百万人民元である。匯金公司是、CICの完全所有子会社であり、國務院から認可を受け、主要な国有金融機関に対して株式投資を行っている。出資比率の範囲内で、匯金公司是、国有金融資産の価値の維持及び増大を目的として適用される法令に従い、国家に代わって主要な国有金融機関に対する投資者としての権利を行使し、義務を履行する。匯金公司是、その他の事業活動に従事せず、また、支配株主として関与する主要な国有金融機関の日常的な経営には介入することもない。2025年12月31日現在、匯金公司是当行の株式の58.59%を直接保有している。

匯金公司の傘下にある企業には、子会社、関連会社及び共同支配企業における持分が含まれる。

当グループは、通常の事業過程において商取引条件に基づき、匯金公司及び匯金公司の傘下にある企業と取引を行っているが、当該取引には、主として負債性証券の売買、短期金融市場取引及びデリバティブ取引が含まれる。

##### (1) 匯金公司との取引

当グループが匯金公司と行っている主な取引は以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日現在	
	2025年	2024年
<b>取引残高</b>		
金融投資	63,960	53,593
匯金公司に対する債権	36,400	66,600
匯金公司に対する債務	(93,498)	(35,118)

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日終了事業年度	
	2025年	2024年
<b>取引金額</b>		
受取利息	2,399	2,922
支払利息	(656)	(345)

##### (2) 匯金公司の傘下にある企業との取引

当グループが匯金公司の関連会社と行った主な取引は、以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日現在	
	2025年	2024年
<b>取引残高</b>		
銀行及びその他の金融機関に対する債権	84,460	81,012
銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金	387,768	236,724
金融資産	943,394	666,455
デリバティブ金融資産	7,150	18,697
顧客に対する貸付金等	51,330	44,176
顧客、銀行及びその他の金融機関に対する債務	(714,496)	(701,853)
銀行及びその他の金融機関預り金	(199,426)	(260,739)
デリバティブ金融負債	(7,453)	(13,477)
信用コミットメント	19,468	19,478

**取引金額**

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日終了事業年度	
	2025年	2024年
受取利息	23,745	20,709
支払利息	(27,197)	(26,606)

**金利幅**

	12月31日終了事業年度	
	2025年	2024年
銀行及びその他の金融機関に対する債権	0.00%-4.90%	0.00%-6.35%
銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金	0.30%-25.00%	0.48%-20.00%
金融投資	0.00%-5.75%	0.00%-5.70%
顧客に対する貸付金等	0.39%-5.88%	0.39%-8.00%
顧客、銀行及びその他の金融機関に対する債務	0.00%-5.45%	0.00%-6.45%
銀行及びその他の金融機関預り金	0.15%-7.50%	0.15%-8.33%

**43.3 MOFとの取引**

MOFは中国国務院の下に置かれる行政部門であり、主に国家の財政収支及び税制政策を担当している。2025年12月31日現在、MOFは当行の株式の8.64%を直接保有している。当グループは、通常の事業過程において商取引条件に基づき、MOFとの間で取引を行っている。

当グループがMOFとの間で行った主な取引は以下の通りである。

**取引残高**

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	2025年12月31日現在
中国国債及び特別国債	1,485,399

MOFが当行の株主となった日から2025年12月31日までの期間において、当グループがMOFとの間で行なった中国国債に係る利息収入の取引額は18,129百万人民元であった。

**43.4 中国中信金融資産管理股份有限公司及びその傘下にある企業との取引**

2025年12月31日現在、公開された情報によれば、中国中信金融資産管理股份有限公司(以下「中信金融資産」という。)は当行の株式の約4.93%を保有しており、当行に取締役1名を指名している。また、中信金融資産の傘下にある企業には、同社が出資する子会社及び共同支配企業が含まれる。当グループは、通常の事業過程において商取引条件に基づき、当該企業と取引を行っているが、これらの取引には、主として負債性証券の売買及び短期金融市場取引が含まれる。

当グループが中信金融資産及びその傘下にある企業と行っている主な取引は以下の通りである。

**取引残高**

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	2025年12月31日現在
銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金	32,700
金融投資及びその他	3,513
顧客、銀行及びその他の金融機関に対する債務	(13,320)

2025年に、当グループと中信金融資産及びその傘下にある企業との間で行なった受取利息及び支払利息の取引額はそれぞれ855百万人民元及び114百万人民元であった。

#### 43.5 政府当局、政府機関、関連会社及びその他の国営企業との取引

中国政府は、政府当局、政府機関、関連会社及びその他の国営企業を通じて、直接的及び間接的に多数の企業を支配している。当グループは通常の事業過程において商取引条件に基づき、これらの事業体と広範な銀行取引を行っている。

政府当局、政府機関、関連会社及びその他の国営企業との取引には、政府機関発行の投資有価証券の購入及び償還、当グループの支店網を通じた政府機関発行の中国国債の引受及び販売、外国為替取引及びデリバティブ取引、貸付、与信及び保証の提供、並びに預金の預入及び受入が含まれる。

#### 43.6 関連会社及び共同支配企業との取引

当グループは通常の事業過程において商取引条件に基づき、関連会社及び共同支配企業との間で銀行取引を行っている。当該取引は、貸付金等、預金の受入及びその他の通常の銀行業務を含む。

当グループが関連会社及び共同支配企業との間で行った主な取引は以下の通りである。

取引残高	(単位は特に明記しない限り、百万人民元)	
	12月31日現在	
	2025年	2024年
顧客に対する貸付金等	27,670	28,897
顧客、銀行及びその他の金融機関に対する債務	(26,911)	(20,911)
信用コミットメント	29,216	38,260

取引金額	(単位は特に明記しない限り、百万人民元)	
	12月31日終了事業年度	
	2025年	2024年
受取利息	885	932
支払利息	(360)	(356)

主要な関連会社及び共同支配企業の概要は以下の通りである。

名称	所在地/ 設立地	統一社会 信用コード	実効 持分 比率 (%)	議決権 (%)	払込資本金	純資産 (百万人 民元)	営業 収益 (百万 人民 元)	当期純 利益 (百万人 民元)	主な事業内容
中保投資基金有限 公司	中国	91110102MA01W7X36U	25.70	25.70	45,000百万 人民元	48,610	1,694	1,677	非証券事業への投資、持分投資、投資管理、投資コンサルティング
BOC インターナ ショナル(チャイ ナ)リミテッド	中国	91310000736650364G	33.42	33.42	2,778百万 人民元	注(2)	注(2)	注(2)	証券仲介、証券投資コンサル ティング、証券取引・証券投資 活動に関連する金融顧問業務、 証券引受・出資、証券自己勘定 取引業務、証券資産管理、証券 投資ファンド販売代理店、委託 証拠金融資・証券貸付、金融商 品の販売、公的証券投資ファン ドの管理
国家グリーン発展 基金股份有限公司	中国	91310000MA1FL7AXXR	9.04	注(1)	88,500百万 人民元	54,486	385	157	持分投資、プロジェクト投資、 投資管理、投資顧問
营口港務集团有限 公司	中国	91210800121119657C	8.86	注(1)	20,000百万 人民元	注(2)	注(2)	注(2)	港湾作業、荷役作業
中広核一期産業投 資基金リミテッド	中国	91110000717827478Q	20.00	20.00	100百万 人民元	9,212	1,241	1,193	原子力プロジェクト及び関連産 業への投資、資産運用、投資コ ンサルティング
上海澄港置業有限 公司	中国	91310000MA1H3FM95L	75.00	注(1)	2,400百万 人民元	2,373	2	(7)	不動産の開発経営、不動産管 理、非居住用不動産賃貸、駐車 場サービス
四川瀘天化股份有 限公司	中国	91510500711880825C	14.92	注(1)	1,568百万 人民元	注(2)	注(2)	注(2)	化学工業、主に各種肥料、化成 品の製造・販売
優領環球有限 公司	英領ヴァー ジン諸島	該当なし	80.00	注(1)	0.0025百万 米ドル	217	(9)	(9)	投資
国民養老保険股份 有限公司	中国	91110102MA7LE7UA7T	8.79	8.79	11,378百万 人民元	13,375	8,953	506	保険業務、保険資産管理
吉林中澤昊融集 团有限公司	中国	91220000MA176P6JXP	12.61	注(1)	3,267百万 人民元	9,545	6,293	970	一般的な非鉄金属鉱石の採掘及 び加工、非鉄金属及び貴金属 (ニッケル、モリブデン、銅、 コバルト、金及び銀を含む。)の 採掘及び加工、精錬並びに副 産物の加工等

(1) 各関連会社の定款に準拠して、当グループはこれらの企業に重要な影響力又は共同支配を有している。

(2) 公開募集会社の業績及び関連情報については、各社の財務報告書を参照のこと。

### 43.7 年金基金との取引

2025年12月31日現在、当グループ及び当行が設立した年金基金に対する確定拠出債務を除き、年金基金は当行が発行した金融商品1,277百万人民元(2024年12月31日：1,138百万人民元)を保有している。

### 43.8 主要な経営幹部との取引

主要な経営幹部とは、直接的又は間接的に当グループの活動を計画、指揮及び管理する権限と責任を有する者であり、取締役、監査役及び執行役員が含まれる。

当グループは通常の事業過程において、主要な経営幹部と銀行取引を行っている。2025年及び2024年12月31日終了事業年度において、主要な経営幹部との個別ベースでの重要な取引及び残高はなかった。

2025年及び2024年12月31日終了事業年度における主要な経営幹部の報酬の内訳は以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

12月31日終了事業年度

短期雇用給付に係る報酬<sup>(1)</sup>  
退職後給付に係る報酬  
合計

2025年	2024年
9	13
1	1
10	14

(1) 2025年12月31日終了事業年度における主要な経営幹部の報酬パッケージ総額は、中国当局の関連規制に従い、まだ確定されていない。計上されていない報酬額は、当グループの2025年度の財務書類に重要な影響を及ぼすことはないものと予想される。2025年12月31日終了事業年度における最終的な報酬は、確定次第、別途の公表にて開示される予定である。

#### 43.9 関連する個人との取引

中国证券监督管理委员会が公布した「上場企業の情報開示管理方法」に基づき、2025年12月31日現在、当グループの関連する個人に対する貸付金及び当座貸越の残高は合計143百万人民币(2024年12月31日：145百万人民币)であった。

#### 43.10 子会社との取引

子会社との主な取引は、以下の通りである。

##### 取引残高

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

12月31日現在

銀行及びその他の金融機関に対する債権  
銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金  
デリバティブ金融資産  
顧客、銀行及びその他の金融機関に対する債務  
銀行及びその他の金融機関預り金  
デリバティブ金融負債

2025年	2024年
34,264	44,284
297,095	287,940
10,646	7,635
(140,437)	(101,569)
(152,363)	(135,512)
(3,897)	(4,802)

##### 取引金額

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

12月31日終了事業年度

受取利息  
支払利息

2025年	2024年
6,725	7,850
(6,054)	(7,374)

主要な子会社の概要は以下の通りである。

名称	所在地/ 設立地	設立日	払込資本金	実効 持分 比率 (%)	議決権 (%)	主な事業内容
<b>直接保有<sup>(1)</sup></b>						
BOCHKグループ	中国香港	2001年	34,806百万香港ドル	100.00	100.00	持株会社
BOCI <sup>(3)</sup>	中国香港	1998年	3,539百万香港ドル	100.00	100.00	投資銀行
BOCGインシュアランス	中国香港	1992年	3,749百万香港ドル	100.00	100.00	保険業
BOCGインベストメント	中国香港	1993年	34,052百万香港ドル	100.00	100.00	投資持株会社
BOCマカオ	中国マカオ	2022年	13,000百万パタカ	100.00	100.00	商業銀行
中銀富登村鎮銀行股份有限公司	中国河北	2020年	10,585百万人民元	90.00	90.00	商業銀行
BOCインシュアランス	中国北京	2005年	4,535百万人民元	100.00	100.00	保険業
中銀金融資産投資有限公司	中国北京	2017年	14,500百万人民元	100.00	100.00	債務の株式化及び関連の支援 業務 資産運用商品の発行、受託し た投資者の資産に対する投資
中銀理財有限責任公司	中国北京	2019年	10,000百万人民元	100.00	100.00	及び資産運用業
中銀金融租賃有限公司	中国重慶	2020年	10,800百万人民元	92.59	92.59	ファイナンス・リース業務
<b>間接保有</b>						
BOCHKホールディングス <sup>(2)</sup>	中国香港	2001年	52,864百万香港ドル	66.06	66.06	持株会社
BOCHK <sup>(3)</sup>	中国香港	1964年	43,043百万香港ドル	66.06	100.00	商業銀行
中銀クレジット・カード(国際) 有限公司	中国香港	1980年	565百万香港ドル	66.06	100.00	クレジット・カード サービス
中銀集団信託人有限公司 <sup>(3)</sup>	中国香港	1997年	200百万香港ドル	77.60	100.00	投資保有
BOCアビエーションリミテッド <sup>(2)</sup>	シンガポール	1993年	1,158百万米ドル	70.00	70.00	航空機リース

(1) これらの直接保有している主要子会社は非上場企業である。当行の保有持分は全て当該企業の普通株式資本であり、当該子会社が当グループ及び当行に資金を移転する能力は制限されていない。

(2) BOCHK(ホールディングス)及びBOCアビエーションリミテッドは香港証券取引所に上場している。

(3) 当グループがそれぞれ66.06%及び100%の持分を保有するBOCHK及び中銀国際控股有限公司(以下「BOCI」という。)は、中銀集団信託人有限公司の持分の66%及び34%をそれぞれ保有している。

上記の一部の子会社について、議決権比率と実質的な持分比率の間に差異が生じているのは、主に間接保有の影響によるものである。

#### 44 セグメント報告

当グループは、地域的及び事業的観点の両方から事業を管理している。地域的観点からは、当グループは中国本土、香港(中国)、マカオ(中国)及び台湾(中国)並びにその他の国及び地域の三つの主要地域で事業を展開している。事業的観点からは、当グループは、法人向け銀行業務、個人向け銀行業務、トレジャリー業務、投資銀行業務、保険業務及びその他の業務の六つの主要事業セグメントを通じてサービスを提供している。

セグメント資産、負債、収益、費用、業績及び資本的支出の測定は、当グループの会計方針に基づいている。表示されているセグメント情報は、セグメントに直接帰属する項目及び合理的な基準によって配賦される項目を含んでいる。個々の事業セグメントへの資金供給及び個々の事業セグメントからの資金調達は、資産・負債管理プロセスの一環として、トレジャリー業務を通じて行なわれている。これらの取引の価格設定は、市場金利に基づいて設定される。移転価格は、商品の特性及び満期を考慮している。内部取引は連結時に消去されている。当グループは定期的に移転価格を見直し、現状を反映するよう価格を調整している。

## 地域別セグメント

**中国本土** - 法人向け銀行業務、個人向け銀行業務、トレジャリー業務及び保険サービス等が中国本土で行われている。

**香港(中国)、マカオ(中国)及び台湾(中国)** - 法人向け銀行業務、個人向け銀行業務、トレジャリー業務、投資銀行業務及び保険サービスが、香港(中国)、マカオ(中国)及び台湾(中国)で行われている。このセグメントの事業は、BOC香港(グループ)有限公司に集約されている。

**その他の国及び地域** - 法人向け銀行業務、個人向け銀行業務及びその他のサービスが、その他の国及び地域において提供されている。

## 事業別セグメント

**法人向け銀行業務** - 法人顧客、政府当局及び金融機関に対するサービス。これには、当座預金、預金、当座貸越、貸付、支払及び決済、貿易関連商品及びその他の与信、外国為替、デリバティブ商品並びに資産運用商品が含まれる。

**個人向け銀行業務** - 個人顧客に対するサービス。これには、貯蓄預金、個人向け貸付金、クレジット・カード及びデビット・カード、支払及び決済、資産運用商品及び投資信託、保険代理店サービスが含まれる。

**トレジャリー業務** - 外国為替取引、顧客ベースの金利及び外国為替デリバティブ取引、短期金融市場取引、自己勘定取引並びに資産・負債管理から構成される。このセグメントの業績は、セグメント間資金調達による収益及び費用、利付資産・負債からの損益、及び外貨換算損益を含む。

**投資銀行業務** - 債券及び株式の引受、財務アドバイザー業務、有価証券の販売及び取引、株式仲介業務、投資リサーチ及び資産管理サービス、並びにプライベート・エクイティ投資サービスから構成される。

**保険** - 損害保険及び生命保険事業の引受及び保険代理店サービス。

**その他** - 当グループのその他の業務は、投資業務、リース事業及びその他の活動から構成され、いずれも個別に報告セグメントを構成するものではない。

## 2025年12月31日現在及び2025年12月31日終了事業年度

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	香港(中国)、マカオ(中国)及び台湾(中国)				その他の国 及び地域	消去	合計
	中国本土	BOCHK グループ	その他	小計			
受取利息	786,303	102,435	51,554	153,989	109,297	(48,682)	1,000,907
支払利息	(417,994)	(60,309)	(43,271)	(103,580)	(87,210)	48,582	(560,202)
<b>正味受取利息</b>	<b>368,309</b>	<b>42,126</b>	<b>8,283</b>	<b>50,409</b>	<b>22,087</b>	<b>(100)</b>	<b>440,705</b>
受取手数料等	71,067	13,896	6,320	20,216	8,771	(4,605)	95,449
支払手数料等	(8,832)	(3,637)	(1,882)	(5,519)	(2,874)	4,013	(13,212)
<b>正味受取手数料等</b>	<b>62,235</b>	<b>10,259</b>	<b>4,438</b>	<b>14,697</b>	<b>5,897</b>	<b>(592)</b>	<b>82,237</b>
正味トレーディング							
利益	15,735	27,889	5,421	33,310	2,909	100	52,054
金融資産の譲渡による 純利益/(損失)	15,178	(1,358)	308	(1,050)	539	-	14,667
その他の営業収益	42,314	2,872	26,019	28,891	332	(1,334)	70,203
<b>営業収益</b>	<b>503,771</b>	<b>81,788</b>	<b>44,469</b>	<b>126,257</b>	<b>31,764</b>	<b>(1,926)</b>	<b>659,866</b>
営業費用	(196,562)	(28,512)	(22,592)	(51,104)	(10,403)	1,446	(256,623)
資産の減損損失	(90,405)	(7,591)	(4,406)	(11,997)	(571)	(114)	(103,087)
<b>営業利益</b>	<b>216,804</b>	<b>45,685</b>	<b>17,471</b>	<b>63,156</b>	<b>20,790</b>	<b>(594)</b>	<b>300,156</b>
関連会社及び共同支配企業の 損益に対する持分	576	1	633	634	(78)	-	1,132
<b>税引前利益</b>	<b>217,380</b>	<b>45,686</b>	<b>18,104</b>	<b>63,790</b>	<b>20,712</b>	<b>(594)</b>	<b>301,288</b>
法人所得税							(43,352)
<b>当期純利益</b>							<b>257,936</b>
セグメント資産	31,335,936	4,031,710	1,892,769	5,924,479	2,997,598	(1,941,011)	38,317,002
関連会社及び共同支配企業へ の投資	24,953	794	15,303	16,097	24	-	41,074
資産合計	<b>31,360,889</b>	<b>4,032,504</b>	<b>1,908,072</b>	<b>5,940,576</b>	<b>2,997,622</b>	<b>(1,941,011)</b>	<b>38,358,076</b>
内：非流動資産 <sup>(1)</sup>	125,666	26,951	186,264	213,215	7,898	(4,579)	342,200
セグメント負債	28,758,735	3,719,180	1,713,680	5,432,860	2,895,952	(1,937,595)	35,149,952
その他のセグメント 項目：							
セグメント間正味 (支払)/受取利息	3,767	372	9,144	9,516	(13,183)	(100)	-
セグメント間正味 受取/(支払)手数料等	465	(108)	252	144	(17)	(592)	-
資本的支出	24,593	2,155	25,977	28,132	319	-	53,044
減価償却費及び償却費	19,570	1,785	6,841	8,626	865	(1,027)	28,034
信用コミットメント	3,157,566	303,697	63,790	367,487	559,086	(96,312)	3,987,827

## 2024年12月31日現在及び2024年12月31日終了事業年度

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

	香港(中国)、マカオ(中国)及び台湾(中国)				その他の国 及び地域	消去	合計
	中国本土	BOCHK グループ	その他	小計			
受取利息	835,318	119,107	60,802	179,909	117,031	(60,719)	1,071,539
支払利息	(461,241)	(77,692)	(53,163)	(130,855)	(93,020)	62,511	(622,605)
<b>正味受取利息</b>	<b>374,077</b>	<b>41,415</b>	<b>7,639</b>	<b>49,054</b>	<b>24,011</b>	<b>1,792</b>	<b>448,934</b>
受取手数料等	67,806	12,168	5,215	17,383	8,112	(4,714)	88,587
支払手数料等	(7,940)	(3,188)	(1,664)	(4,852)	(2,847)	3,642	(11,997)
<b>正味受取手数料等</b>	<b>59,866</b>	<b>8,980</b>	<b>3,551</b>	<b>12,531</b>	<b>5,265</b>	<b>(1,072)</b>	<b>76,590</b>
正味トレーディング利益	17,605	16,031	4,522	20,553	262	(1,929)	36,491
金融資産の譲渡による純利益/(損失)	10,874	(1,292)	1,626	334	191	-	11,399
その他の営業収益	31,300	2,362	27,255	29,617	281	(1,841)	59,357
<b>営業収益</b>	<b>493,722</b>	<b>67,496</b>	<b>44,593</b>	<b>112,089</b>	<b>30,010</b>	<b>(3,050)</b>	<b>632,771</b>
営業費用	(185,454)	(18,676)	(23,953)	(42,629)	(9,729)	2,042	(235,770)
資産の減損損失	(92,010)	(4,636)	(4,356)	(8,992)	(1,932)	212	(102,722)
<b>営業利益</b>	<b>216,258</b>	<b>44,184</b>	<b>16,284</b>	<b>60,468</b>	<b>18,349</b>	<b>(796)</b>	<b>294,279</b>
関連会社及び共同支配企業の損益に対する持分	454	(98)	316	218	3	-	675
<b>税引前利益</b>	<b>216,712</b>	<b>44,086</b>	<b>16,600</b>	<b>60,686</b>	<b>18,352</b>	<b>(796)</b>	<b>294,954</b>
法人所得税							(42,235)
<b>当期純利益</b>							<b>252,719</b>
セグメント資産	28,586,217	3,854,421	1,839,926	5,694,347	2,585,541	(1,845,778)	35,020,327
関連会社及び共同支配企業への投資	23,960	1,145	15,762	16,907	105	-	40,972
資産合計	28,610,177	3,855,566	1,855,688	5,711,254	2,585,646	(1,845,778)	35,061,299
内：非流動資産 <sup>(1)</sup>	115,991	28,229	179,176	207,405	8,465	(5,113)	326,748
セグメント負債	26,227,714	3,558,389	1,669,878	5,228,267	2,495,304	(1,842,950)	32,108,335
その他のセグメント項目：							
セグメント間正味(支払)/受取利息	(2,347)	(506)	14,099	13,593	(13,038)	1,792	-
セグメント間正味受取/(支払)手数料等	653	20	505	525	(106)	(1,072)	-
資本的支出	16,397	2,897	8,940	11,837	267	-	28,501
減価償却費及び償却費	20,804	1,769	6,813	8,582	798	(963)	29,221
信用コミットメント	2,905,053	308,547	52,610	361,157	543,917	(100,690)	3,709,437

(1) 非流動資産には、有形固定資産、投資不動産、使用権資産、無形資産及びその他の長期資産が含まれている。

## 2025年12月31日現在及び2025年12月31日終了事業年度

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

	法人向け 銀行業務	個人向け 銀行業務	トレジャリー 業務	投資銀行 業務	保険	その他	消去	合計
受取利息	491,842	370,358	303,584	2,774	4,731	11,036	(183,418)	1,000,907
支払利息	(280,818)	(176,406)	(273,615)	(813)	(274)	(11,738)	183,462	(560,202)
<b>正味受取/(支払)利息</b>	<b>211,024</b>	<b>193,952</b>	<b>29,969</b>	<b>1,961</b>	<b>4,457</b>	<b>(702)</b>	<b>44</b>	<b>440,705</b>
受取手数料等	29,767	41,957	17,113	8,255	3	2,284	(3,930)	95,449
支払手数料等	(1,388)	(8,268)	(3,614)	(1,877)	(6)	(195)	2,136	(13,212)
<b>正味受取手数料等</b>	<b>28,379</b>	<b>33,689</b>	<b>13,499</b>	<b>6,378</b>	<b>(3)</b>	<b>2,089</b>	<b>(1,794)</b>	<b>82,237</b>
正味トレーディング利益	3,212	1,088	31,088	547	11,298	4,789	32	52,054
金融資産の譲渡による純利益	1,104	38	13,479	30	12	4	-	14,667
その他の営業収益	437	31,317	756	139	16,488	24,070	(3,004)	70,203
<b>営業収益</b>	<b>244,156</b>	<b>260,084</b>	<b>88,791</b>	<b>9,055</b>	<b>32,252</b>	<b>30,250</b>	<b>(4,722)</b>	<b>659,866</b>
営業費用	(80,072)	(112,442)	(24,086)	(3,365)	(28,008)	(12,833)	4,183	(256,623)
資産の減損損失	(38,886)	(66,819)	4,581	(2)	(419)	(1,969)	427	(103,087)
<b>営業利益</b>	<b>125,198</b>	<b>80,823</b>	<b>69,286</b>	<b>5,688</b>	<b>3,825</b>	<b>15,448</b>	<b>(112)</b>	<b>300,156</b>
関連会社及び共同支配企業 の損益に対する投資の持分	-	-	-	445	6	776	(95)	1,132
<b>税引前利益</b>	<b>125,198</b>	<b>80,823</b>	<b>69,286</b>	<b>6,133</b>	<b>3,831</b>	<b>16,224</b>	<b>(207)</b>	<b>301,288</b>
法人所得税								(43,352)
<b>当期純利益</b>								<b>257,936</b>
セグメント資産	17,103,781	6,791,085	13,328,897	78,616	393,377	796,276	(175,030)	38,317,002
関連会社及び共同支配企業 への投資	-	-	-	8,034	203	33,102	(265)	41,074
資産合計	17,103,781	6,791,085	13,328,897	86,650	393,580	829,378	(175,295)	38,358,076
セグメント負債	16,796,399	13,107,470	4,687,421	36,754	374,465	318,566	(171,123)	35,149,952
その他のセグメント項目：								
セグメント間正味受取/ (支払)利息	22,861	157,914	(181,035)	390	3	(133)	-	-
セグメント間正味受取/ (支払)手数料等	301	1,431	113	(708)	(3)	660	(1,794)	-
資本的支出	5,288	5,926	278	208	161	41,183	-	53,044
減価償却費及び償却費	9,489	9,375	3,233	457	77	6,723	(1,320)	28,034
信用コミットメント	2,985,663	1,002,164	-	-	-	-	-	3,987,827

## 2024年12月31日現在及び2024年12月31日終了事業年度

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

	法人向け 銀行業務	個人向け 銀行業務	トレジャリー 業務	投資銀行 業務	保険	その他	消去	合計
受取利息	518,603	405,418	294,331	3,107	4,520	9,934	(164,374)	1,071,539
支払利息	(314,227)	(197,465)	(262,875)	(604)	(256)	(11,567)	164,389	(622,605)
<b>正味受取/(支払)利息</b>	<b>204,376</b>	<b>207,953</b>	<b>31,456</b>	<b>2,503</b>	<b>4,264</b>	<b>(1,633)</b>	<b>15</b>	<b>448,934</b>
受取手数料等	32,467	36,714	14,116	6,393	9	1,896	(3,008)	88,587
支払手数料等	(1,344)	(7,497)	(2,873)	(1,291)	(2)	(191)	1,201	(11,997)
<b>正味受取手数料等</b>	<b>31,123</b>	<b>29,217</b>	<b>11,243</b>	<b>5,102</b>	<b>7</b>	<b>1,705</b>	<b>(1,807)</b>	<b>76,590</b>
正味トレーディング利益/ (損失)	1,692	604	25,207	(101)	3,554	5,512	23	36,491
金融資産の譲渡による純 利益/(損失)	1,093	13	8,734	2	1,572	(15)	-	11,399
その他の営業収益	595	20,916	742	113	14,876	25,566	(3,451)	59,357
<b>営業収益</b>	<b>238,879</b>	<b>258,703</b>	<b>77,382</b>	<b>7,619</b>	<b>24,273</b>	<b>31,135</b>	<b>(5,220)</b>	<b>632,771</b>
営業費用	(80,367)	(102,393)	(22,161)	(2,932)	(19,483)	(12,843)	4,409	(235,770)
資産の減損損失	(31,219)	(75,553)	4,978	(92)	(5)	(1,002)	171	(102,722)
<b>営業利益</b>	<b>127,293</b>	<b>80,757</b>	<b>60,199</b>	<b>4,595</b>	<b>4,785</b>	<b>17,290</b>	<b>(640)</b>	<b>294,279</b>
関連会社及び共同支配企 業の損益に対する持分	-	-	-	384	-	391	(100)	675
<b>税引前利益</b>	<b>127,293</b>	<b>80,757</b>	<b>60,199</b>	<b>4,979</b>	<b>4,785</b>	<b>17,681</b>	<b>(740)</b>	<b>294,954</b>
法人所得税								(42,235)
<b>当期純利益</b>								<b>252,719</b>
セグメント資産	15,309,948	6,798,818	11,959,375	84,120	325,041	723,026	(180,001)	35,020,327
関連会社及び共同支配企 業への投資	-	-	-	7,679	331	33,244	(282)	40,972
資産合計	15,309,948	6,798,818	11,959,375	91,799	325,372	756,270	(180,283)	35,061,299
セグメント負債	15,311,537	11,969,313	4,315,170	46,045	311,550	330,982	(176,262)	32,108,335
その他のセグメント 項目:								
セグメント間正味 受取/(支払)利息	6,089	155,411	(161,514)	617	5	(608)	-	-
セグメント間正味 受取/(支払)手数料等	287	1,210	121	(436)	-	625	(1,807)	-
資本的支出	4,647	5,177	243	222	188	18,024	-	28,501
減価償却費及び償却費	10,212	10,054	3,149	411	51	6,677	(1,333)	29,221
信用コミットメント	2,595,805	1,113,632	-	-	-	-	-	3,709,437

## 45 金融資産の譲渡

当グループは通常の事業過程において、認識された金融資産を第三者又は特別目的事業体に譲渡する取引を行っている。これらの譲渡された金融資産が認識中止の要件を満たす場合、譲渡により当該金融資産の全部又は一部の認識が中止となる可能性がある。一方、当グループが譲渡された資産のリスクと経済価値のほぼ全てを保有しているために認識中止の要件を満たしていない場合、当グループは譲渡された資産を引き続き認識する。

## 買戻契約及び有価証券貸借取引

認識中止の要件を満たしていない譲渡された金融資産には、主に買戻契約に基づき取引相手が担保として保有する負債性証券及び有価証券貸借取引において貸し出された有価証券が含まれる。こうした買戻契約においては、当グループに債務不履行が生じない限り、取引相手は当該有価証券を売却又は再担保に供することが認められているが、契約満期時には当該有価証券を返還する義務を負っている。当グループは、当該有価証券のリスクと経済価値のほぼ全てを保持していると判断したため、当該有価証券の認識を中止していない。また、当グループは、買戻契約に基づき受領した現金について金融負債を認識している。

以下の表は、認識中止の要件を満たしていない、第三者に譲渡された金融資産、及びこれに関連する買戻契約の金融負債の帳簿価額を示している。

	2025年12月31日現在		2024年12月31日現在	
	譲渡資産の 帳簿価額	関連する負債の 帳簿価額	譲渡資産の 帳簿価額	関連する負債の 帳簿価額
買戻契約	33,060	32,140	86,957	84,167

## 信用資産の譲渡

当グループは通常の事業過程において、信用資産の譲渡を行っている。その際、当グループは信用資産を特別目的事業体へ譲渡し、当該事業体は、当該信用資産を裏付けとして資産担保証券又はファンド持分を投資家に発行する。当グループは一部の資産担保証券又はファンド持分を劣後トランシェとして取得する可能性があり、その結果、譲渡信用資産のリスクと経済価値の一部を保持する可能性がある。当グループは、関連する信用資産についてリスクと経済価値をどの程度保持しているかを評価することにより、当該資産の認識を中止するか否かを決定する。

証券化され、認識中止の要件を満たす信用資産については、当グループは譲渡信用資産の全額について認識を中止した。これに該当する当該証券化取引において当グループが保有する資産担保証券の帳簿価額総額は、2025年12月31日現在、757百万人民元(2024年12月31日：436百万人民元)であり、また、当グループの損失に対する最大エクスポージャーに近似している。

当グループが譲渡信用資産に係るリスクと経済価値のほとんど全てを譲渡したわけでも保持しているわけでもなく、当該信用資産に対する支配を保持している場合には、当該譲渡信用資産は、当グループの継続的な関与の範囲において財政状態計算書に認識されている。2025年及び2024年において、当グループがトランシェを取得することにより新たに継続的な関与が生じた資産譲渡取引はなかった。当グループが引き続き財政状態計算書に認識している資産の帳簿価額は、2025年12月31日現在、14,946百万人民元(2024年12月31日：17,851百万人民元)であった。

## 46 ストラクチャード・エンティティに対する持分

当グループは主として、金融投資、資産運用及び信用資産の譲渡を通じて、ストラクチャード・エンティティに関与している。これらのストラクチャード・エンティティは通常、有価証券の発行又はその他の手段によって資産を購入するための資金を調達する。当グループは、当グループが非連結のストラクチャード・エンティティを支配しているかどうかによって、当該事業体を連結するか否かを判断する。

### 46.1 非連結のストラクチャード・エンティティ

#### 当グループが設立・運営するストラクチャード・エンティティ

資産運用業務を行う上で、当グループは、資産運用商品、ファンド及び資産運用プランを含む明確に定義された目的及び限定された範囲内で、顧客に専門的な投資機会を提供するために、様々なストラクチャード・エンティティを設立した。当グループは、この対価として管理手数料、手数料及び保管手数料を受領した。

2025年12月31日現在、グループ内のストラクチャード・エンティティに係る関連活動の影響を考慮した後、当グループが設立・運営する資産運用商品の残高は1,964,754百万人民元(2024年12月31日：1,884,057百万人民元)であり、ファンド及び資産運用プランの残高は1,266,322百万人民元(2024年12月31日：1,028,755百万人民元)である。

2025年12月31日終了事業年度において、上記の手数料、保管手数料及び管理手数料は8,705百万人民元(2024年：6,795百万人民元)となる。

資産負債管理目的で、資産運用商品は、当グループ及び他行からの短期資金調達を必要とする場合がある。当グループは契約上、これらの商品に対して資金調達を行う義務を負っていない。当グループは、市場原則に従い、これらの資産運用商品との間でリバース・レポ取引及び預け金取引を行なう場合がある。当グループが行なったかかる資金調達は、「銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金」に含まれている。2025年及び2024年12月31日終了事業年度において、当グループはこのような資金調達を行っておらず、また、2025年及び2024年12月31日現在においても、当該資産運用商品に対する資金供給残高を有しておらず、これに関連するエクスポージャーも存在しなかった。

また、当グループが非連結のストラクチャード・エンティティへ譲渡した信用資産の譲渡日における帳簿価額の合計は、2025年12月31日終了事業年度において、10,454百万人民元（2024年：5,484百万人民元）であった。上述のストラクチャード・エンティティが発行し、当グループが保有する資産担保証券部分の詳細については、注記.45を参照のこと。

#### その他の金融機関により設立されたストラクチャード・エンティティ

当グループが投資を保有する、その他の金融機関により設立されたストラクチャード・エンティティは以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

ストラクチャード・エンティティの種類	純損益を通じて 公正価値で 測定される 金融資産	その他の包括利 益を通じて公正 価値で 測定される 金融資産	償却原価で測定 される金融資産	合計	損失に対する 最大エクスポ ージャー
2025年12月31日現在					
ファンド投資	118,137	-	-	118,137	118,137
投資信託及び資産運用プラン	2,160	7,402	15,751	25,313	25,313
資産担保証券化	834	160,166	70,546	231,546	231,546

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

ストラクチャード・エンティティの種類	純損益を通じて 公正価値で 測定される 金融資産	その他の包括利 益を通じて公正 価値で 測定される 金融資産	償却原価で測定 される金融資産	合計	損失に対する 最大エクスポ ージャー
2024年12月31日現在					
ファンド投資	89,482	-	-	89,482	89,482
投資信託及び資産運用プラン	2,483	6,188	20,454	29,125	29,125
資産担保証券化	54	109,888	77,560	187,502	187,502

#### 46.2 連結ストラクチャード・エンティティ

当グループの連結ストラクチャード・エンティティは、主にオープンエンド型ファンド、プライベート・エクイティ・ファンド、資産担保証券に係る信託及び特別目的会社から構成されている。当グループが当該エンティティに対するパワーを有し、当該エンティティへの関与を通じて変動リターンに対するリスクにさらされる、又は当該リターンを得る権利を有しており、当該パワーを用いて当グループのリターンの額に影響を及ぼす能力を有していることから、当グループは当該エンティティを支配している。

#### 47 金融資産及び金融負債の相殺

以下の表は、相殺、強制可能なマスター・ネットリング契約及び類似の契約の対象である金融資産を表したものである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	認識した 金融資産の 総額	財政状態 計算書で 相殺された 総額	財政状態 計算書に 表示された 金額	財政状態計算書で 相殺されない金額		純額
				金融商品*	受領した 現金担保	
<b>2025年12月31日現在</b>						
デリバティブ	102,614	(40)	102,574	(71,382)	(26,539)	4,653
リバース・レポ契約	43,696	-	43,696	(43,696)	-	-
その他の資産	17,481	(12,243)	5,238	(1)	-	5,237
合計	163,791	(12,283)	151,508	(115,079)	(26,539)	9,890
<b>2024年12月31日現在</b>						
デリバティブ	152,109	(52)	152,057	(102,232)	(29,022)	20,803
リバース・レポ契約	29,335	-	29,335	(29,335)	-	-
その他の資産	14,431	(8,051)	6,380	(1)	-	6,379
合計	195,875	(8,103)	187,772	(131,568)	(29,022)	27,182

以下の表は、相殺、強制可能なマスター・ネットリング契約及び類似の契約の対象である金融負債を表したものである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	認識した 金融負債の 総額	財政状態 計算書で 相殺された 総額	財政状態 計算書に 表示された 金額	財政状態計算書で 相殺されない金額		純額
				金融商品*	差し入れた 現金担保	
<b>2025年12月31日現在</b>						
デリバティブ	111,533	(40)	111,493	(70,502)	(12,133)	28,858
買戻契約	56,198	-	56,198	(56,198)	-	-
その他の負債	14,852	(12,243)	2,609	(1)	-	2,608
合計	182,583	(12,283)	170,300	(126,701)	(12,133)	31,466
<b>2024年12月31日現在</b>						
デリバティブ	133,475	(52)	133,423	(102,162)	(19,104)	12,157
買戻契約	89,760	-	89,760	(89,760)	-	-
その他の負債	8,329	(8,051)	278	(1)	-	277
合計	231,564	(8,103)	223,461	(191,923)	(19,104)	12,434

\* 非現金担保を含む。

金融資産及び負債は、認識された金額の相殺に法的強制力のある権利が存在し、純額ベースで決済する意思がある場合、又は資産の実現と負債の清算を同時に行う意思がある場合、相殺され、財政状態計算書に純額で計上される(以下「相殺条件」という。)

当該金額に含まれるデリバティブ及びリバース・レポ契約/買戻契約については、以下の場合には財政状態計算書において相殺されない。

- ・取引相手が当グループとの間に相殺可能なエクスポージャーを有しており、かつマスター・ネットリング契約又は類似の契約(ISDAマスター契約及びグローバル・マスター・ネットリング契約を含む。)が締結されているものの、相殺権は債務不履行、支払不能又は破産の場合にのみ行使可能である場合、又はその他の理由により相殺条件が満たされていない場合。
- ・上述の取引に関して、現金及び非現金担保の受け入れ/差し入れが行われている場合。

## 48 当行の財政状態計算書及び持分変動計算書

## 48.1 当行の財政状態計算書

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
<b>資産</b>		
現金並びに銀行及びその他の金融機関に対する債権	471,935	522,543
中央銀行預け金	2,213,202	2,117,684
銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金	1,602,075	1,567,988
発行銀行券に係る政府の債務証券	10,591	10,434
貴金属	285,076	165,582
デリバティブ金融資産	84,974	131,009
顧客に対する貸付金等(純額)	20,740,508	18,925,714
金融投資	7,474,289	6,415,064
- 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産	294,240	194,720
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	3,108,585	3,081,602
- 償却原価で測定される金融資産	4,071,464	3,138,742
子会社への投資	152,531	152,531
関連会社及び共同支配企業への投資	10,833	10,101
連結のストラクチャード・エンティティ	217,505	202,005
有形固定資産	68,655	69,711
建設仮勘定	3,616	2,984
投資不動産	2,728	2,727
繰延税金資産	76,407	57,276
その他の資産	107,197	106,132
<b>資産合計</b>	<b>33,522,122</b>	<b>30,459,485</b>

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	2025年	2024年
<b>負債</b>		
銀行及びその他の金融機関に対する債務	3,155,875	2,920,183
中央銀行に対する債務	1,632,589	1,000,784
流通銀行券	10,462	10,445
銀行及びその他の金融機関預り金	521,055	524,974
デリバティブ金融負債	90,536	118,107
顧客に対する債務	22,970,476	21,165,961
発行債券	2,189,080	1,944,314
当期税金負債	23,962	21,677
退職給付債務	1,477	1,594
繰延税金負債	101	69
その他の負債	201,753	252,237
<b>負債合計</b>	<b>30,797,366</b>	<b>27,960,345</b>
<b>株主資本</b>		
資本金	322,212	294,388
その他の資本性金融商品	369,953	409,513
- 優先株式	99,969	119,550
- 永久債	269,984	289,963
資本準備金	268,783	132,329
その他の包括利益	53,479	82,858
法定準備金	292,341	270,736
一般準備金及び規制準備金	442,233	401,271
留保利益	975,755	908,045
<b>株主資本合計</b>	<b>2,724,756</b>	<b>2,499,140</b>
<b>株主資本及び負債合計</b>	<b>33,522,122</b>	<b>30,459,485</b>

当財務書類の発行は、2026年3月30日開催の取締役会により承認及び許可された。

葛海蛟(GE Haijiao)  
取締役

張輝 (ZHANG Hui)  
取締役

## 48.2 当行の資本変動計算書

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

	その他の資本性 金融商品			資本 準備金	その他の 包括利益	法定 準備金	一般準備金 及び 規制準備金		留保利益	合計
	資本金	優先株式	永久債				規制準備金	留保利益		
2025年1月1日現在残高	294,388	119,550	289,963	132,329	82,858	270,736	401,271	908,045	2,499,140	
包括利益合計	-	-	-	-	(29,490)	-	-	215,270	185,780	
株式発行	27,824	-	-	137,128	-	-	-	-	164,952	
その他の資本性金融商品保有 者による資本の抛却及び減 少	-	(19,581)	(19,979)	(676)	-	-	-	-	(40,236)	
法定準備金への繰入	-	-	-	-	-	21,605	-	(21,605)	-	
一般準備金及び規制準備金へ の繰入	-	-	-	-	-	-	40,962	(40,962)	-	
配当金	-	-	-	-	-	-	-	(84,882)	(84,882)	
その他の包括利益から留保利 益への振替	-	-	-	-	111	-	-	(111)	-	
その他	-	-	-	2	-	-	-	-	2	
2025年12月31日現在残高	322,212	99,969	269,984	268,783	53,479	292,341	442,233	975,755	2,724,756	

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

	その他の資本性 金融商品			資本 準備金	その他の 包括利益	法定 準備金	一般準備金 及び 規制準備金		留保利益	合計
	資本金	優先株式	永久債				規制準備金	留保利益		
2024年1月1日現在残高	294,388	119,550	279,955	132,345	31,315	249,808	365,416	877,403	2,350,180	
包括利益合計	-	-	-	-	51,280	-	-	209,143	260,423	
その他の資本性金融商品保有 者による資本の抛却及び減 少	-	-	10,008	(12)	-	-	-	-	9,996	
法定準備金への繰入	-	-	-	-	-	20,928	-	(20,928)	-	
一般準備金及び規制準備金へ の繰入	-	-	-	-	-	-	35,855	(35,855)	-	
配当金	-	-	-	-	-	-	-	(121,455)	(121,455)	
その他の包括利益から留保利 益への振替	-	-	-	-	263	-	-	(263)	-	
その他	-	-	-	(4)	-	-	-	-	(4)	
2024年12月31日現在残高	294,388	119,550	289,963	132,329	82,858	270,736	401,271	908,045	2,499,140	

## 49 後発事象

## 2021年人民币Tier2資本債第一回トランシェ01の償還

2021年人民币Tier2資本債第一回トランシェ01の発行目論見書の関連条項に基づき、当該債券は発行体の償還オプションの対象となる。NFRAの承認を受け、当行は2026年3月19日に、2021年人民币Tier2資本債第一回トランシェ01を全額償還し、償還金額は15十億人民币であった。

[前へ](#)[次へ](#)

## 金融リスク管理

### 1 概要

当グループはリスク管理の方針の策定、適切なリスク限度額及び統制手続きの設定、並びに関連する情報システムの活用を通じて、リスクの分析、特定、監視及び報告を行っている。また、市場、商品及び業界のベストプラクティスにおける新たな変化を反映させるため、リスク管理方針及び関連システムの定期的な見直しもしている。

当グループが主としてさらされている財務リスクには、信用リスク、市場リスク及び流動性リスクが含まれる。

当グループの取締役会は、包括的なリスク管理について最終的な責任を負う。取締役会は、その傘下のリスク方針委員会、監査委員会、及び米国リスク管理委員会に対し、包括的なリスク管理の責任の一部を遂行する権限を付与している。上級管理職は、包括的なリスク管理の実施及び取締役会の決議の執行に責任を負う。リスク管理部、与信承認部、与信管理部及び特別資産処理部門、及びその他の関連機能部門は、金融リスクの管理に責任を負う。

支店及びサブ支店は、同レベルの事業部門及び下位機構に係る包括的なリスク管理に責任を負い、そのリスク状況について、本店のリスク管理部門に報告しなければならない。子会社は、関連する規制ガイドライン及び方針の要件に従い、包括的なリスク管理システムを構築・整備し、包括的なリスク管理に関連する業務を遂行するものとする。

### 2 信用リスク

当グループは、信用リスクにさらされている。信用リスクとは、借手又は取引相手が債務を履行しない、又は履行する意思がないことから生じる損失リスクを指し、これには、借手が期日に債務を返済できないことによるデフォルト・リスク及び信用力の低下による格下げリスクが含まれる。信用リスクは、当グループの事業にとって最も重要なリスクの一つである。

信用リスク・エクスポージャーは主に、貸付業務及び負債性証券への投資業務活動から生じる。また、貸付コミットメント、引受手形、保証状及び信用状等のオフバランスシートの金融商品における信用リスクも存在する。

#### 2.1 信用リスクの管理

##### (1) 顧客に対する貸付金等及びオフバランスシートのコミットメント

当グループは業種、地域及び顧客区分に基づき、信用リスクを集約的に特定・監視している。経営者は、貸付ポートフォリオの拡大、資産の構成及び集中度の変化、並びに信用ポートフォリオのリスク特性の変化を踏まえ、当グループの信用リスク管理における様々な要素を定期的に見直している。この点に関して、当グループの信用リスクに係るこれらの変化の影響を最も効果的に管理するため、当グループの信用リスク管理プロセスについて随時改善が行われる。これらの改善には、特に、承認済借手リスト、業種別限度額及び引受基準の見直しといったポートフォリオ・レベルの統制の調整が含まれる。特定の貸付又は貸付グループに関連する状況により当行の信用リスクが高まる場合、可能な範囲で当グループのポジションの安全性を強化するための措置が講じられる。当該措置には、追加の保証又は担保の取得が含まれる。

当グループは、『商業銀行金融資産リスク分類弁法』（以下「弁法」という）に基づき、法人顧客及び個人顧客に対する貸付金等の信用力を測定及び管理しており、法人向け及び個人向けの貸付金等を「正常」、「要注意」、「破綻懸念」、「実質破綻」及び「破綻」の5つの区分に分類している。このうち「破綻懸念」、「実質破綻」及び「破綻」に分類された貸付金は、不良債権とみなされる。また、信用エクスポージャーを伴うオフバランスシートのコミットメントについても、弁法を参照して評価及び分類が行われる。香港（中国）、マカオ（中国）、台湾（中国）並びにその他の国及び地域における業務については、現地の規制及び要件が弁法と異なる場合、現地の規制及び要件を考慮し、当グループの管理要件を下回らないよう慎重に信用資産の分類を行っている。

貸付金の5つの区分は以下の通り定義される：

正常：債務者は契約条件を履行することができ、元本、利息又は収益が全額かつ期日通りに返済できないという客観的証拠は存在しない。

要注意：債務者の契約上の義務の履行能力にマイナスの影響を与える可能性のある要因は存在するが、債務者は現時点では、元本、利息又は収益の支払を行う能力を有している。

破綻懸念：債務者は元本、利息又は収益を全額返済することができないものとみなされ、又は金融資産に関して信用減損損失が発生している。

実質破綻：債務者は元本、利息又は収益を全額返済することができず、金融資産に関して重大な信用減損損失が発生している。

破綻：あらゆる手段を講じた後においても、金融資産の全額回収は見込まれないか、又はごく一部しか回収できない。

当グループは5区分の貸付金分類管理に関する規制上の要件を厳格に遵守しており、顧客の経営状況及び財政状態、並びに貸付金の返済に影響を与える可能性のあるその他の要因を踏まえ、必要に応じて当該区分を適時に調整している。

自己資本に関する新しいパーゼル合意に基づき、当グループはデフォルト確率（以下「PD」という）モデルに基づく国内法人顧客向け信用格付制度を導入している。国内法人顧客向けPDモデルは、統計モデルの原則を用いて、今後12ヶ月における顧客のPDを予測するものである。顧客のリスク格付けは、算出されたPD値に基づき、関連するマッピング関係表を通じて決定される。法人顧客の信用格付は、AAA、AA、A、BBB+、BBB、BBB-、BB+、BB、BB-、B+、B-、CCC、CC、C、及びDの15段階に分類される。信用格付けDは債務不履行の顧客に相当し、その他は債務不履行ではない顧客に割り当てられる。当グループは、顧客の信用格付について、年次で一元的な見直しを行うほか、顧客の経営状況及び財政状態を踏まえ、必要に応じて調整を行っている。当グループは、国内法人顧客向け格付モデルについて、顧客の実際のデフォルト状況に基づいてバックテストを実施し、モデルの算定結果が客観的事実により近くなるよう努めている。

### (2) 銀行及びその他の金融機関に対する債権、預け金並びに貸付金

銀行及びその他の金融機関に対する債権、預け金並びに貸付金について、当グループは、銀行及びその他の金融機関の規模、財政状態並びに内部・外部の信用格付けを考慮して、信用力を管理している。事業継続期間において、当グループは、取引相手の継続的な事業運営能力及びリスク負担能力に影響を及ぼす可能性のある内部及び外部の要因について、包括的な分析、監視及び管理を行い、それに応じた統制措置を講じている。

### (3) 負債性証券及びデリバティブ

負債性証券の信用リスクは、発行体のデフォルト率及び債券のデフォルト時損失率、並びに原資産の信用の変動から生じる。

当グループは、信用リスクに対するエクスポージャーを特定するため、当該証券の外部の信用格付け、負債性証券の発行体の内部の信用格付け、証券化商品の原資産の信用力、財務書類の変化、業界及びセクターの業績、損失カバレッジ比率及びカウンターパーティー・リスクを監視することで負債性証券の信用リスクを管理している。

当グループは、デリバティブに係る正味の信用リスク・エクスポージャーを管理するための方針を定めている。現在の信用エクスポージャーは、公正価値の変動が当グループにとって資産ポジションにある場合における、当該デリバティブの公正価値に等しい。デリバティブに係る信用リスク・エクスポージャーは、金融機関及び顧客に対する信用リスク限度額管理の一部として含まれている。また、エクスポージャーは、担保の取得又はその他の資産の差し入れによって軽減される場合もある。

## 2.2 信用リスク限度管理及び軽減方針

当グループは信用リスクの限度を管理し、特に顧客及び業界に対する信用リスクの集中について管理を行っている。

### (1) 信用リスクの限度及び管理

#### ( ) 貸付金等及びオフバランスシートのコミットメント

信用リスク・エクスポージャーを管理するため、当グループは信用方針及び手続きの標準化された管理を行っている。法人向け貸付及び個人向け貸付の与信承認手続きは、大きく次の3段階に分けられる。(1)与信の組成及び評価、(2)与信審査及び承認、及び(3) 資金支払及び支払後の管理。

中国本土の法人顧客向け与信申請については、本店及び中国本土のTier1支店における権限を有する承認者による承認を得なければならない。ただし、オンラインによる自動承認、特定のクレジット・ファクトリー顧客向け申請、Tier2支店レベルの権限を有する承認者により承認される低リスクの貸付金等は除外する。銀行を含む単一の借手に対するエクスポージャーは、オンバランス及びオフバランスシートのエクスポージャーをカバーする承認済の総与信限度額によって制限される。

中国本土の個人向け貸付は、中国本土の支店レベルの権限を有する与信申請承認者の承認を要する。ただし、オンラインによる自動承認貸付は除く。

また、本店は、香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)及びその他の国及び地域の支店のリスク管理も監督している。特に、これらの支店において承認権限を超える与信申請が行われる場合には、本店への提出及び承認取得が求められる。

信用リスク・エクスポージャーは、借手及び潜在的な借手の利息及び元本の返済義務を履行する能力を定期的に分析し、必要に応じて前述の与信限度額を変更することによっても管理されている。

#### ( ) 負債性証券及びデリバティブ

当グループは、負債性証券への投資及びデリバティブ取引業務活動を通じた信用リスクにもさらされている。信用限度は、商品の種類、並びに取引相手、証券発行体及び証券の信用度に基づき設定され、設定された信用限度は積極的に監視されている。

### (2) 信用リスク軽減方針

#### ( ) 担保及び保証

当グループは信用リスクを軽減することを意図した、様々な方針及び実務を整備している。これらの中で最も一般的なものは、証拠金、担保及び保証の取得である。当グループは、特定の種類の担保の受入可能性及び担保カバー率の上限に関するガイドラインを策定している。貸付実行時の受入可能な担保の額は、与信管理部及び特別資産処理部門によって決定され、担保の種類に基づくカバー率上限の対象となる。担保の価値は継続的に監視される。

リテール顧客向け住宅ローンは、通常、居住用不動産に係る抵当権により担保される。他の貸付金における担保の要否は、貸付の性質及び当グループの与信管理要件によって異なる。

第三者保証人によって保証される貸付金については、当グループは、保証人の信用格付け、財政状態、信用実績及び債務履行能力を評価する。

貸付金等以外の金融資産に対する担保として保有される担保は、当該商品の性質によって決定される。負債性証券、国債及びその他の適格短期証券については、通常、担保は設定されていないが、一部の資産担保証券及び類似の商品は、金融商品のポートフォリオによって担保されている。

また、担保はリバース・レボ契約の一部としても保有される。担保の所有権が移転する一部の契約において、当グループは、担保提供者による債務不履行がないことを条件に、担保を売却する、又は再担保の設定を行うことが認められている。当グループが受け入れ、当グループに返済義務のある担保の詳細については注記 41.3に開示されている。

## ( ) マスター・ネットィング契約

当グループは、取引相手とマスター・ネットィング契約を締結することにより、信用リスクをさらに軽減する場合がある。マスター・ネットィング契約は、通常、取引を総額ベースで決済するため、必ずしも財政状態計算書の資産と負債が相殺されるわけではない。ただし、取引相手に関して債務不履行事由又は解約事由が発生した場合には、マスター・ネットィング契約に基づく取引相手との取引残高が全額解約され、純額ベースで決済されるため、資産ポジションにある取引に係る信用リスクはマスター・ネットィング契約によって軽減される。

### 2.3 予想信用損失の測定

当グループは、将来予測情報を参照して予想信用損失の評価を行い、予想信用損失の測定にあたり複数のモデル及び仮定を使用している。これらのモデル及び仮定は、将来のマクロ経済状況及び借手の信用力（例：顧客のデフォルト発生確率及び対応する損失）に関連している。当グループは、会計基準の要件に従って予想信用損失を測定するために、判断、仮定及び見積手法を使用しており、これには以下が含まれる。

- ・ 損失に関する信用リスク特性に基づく金融商品の区分
- ・ 信用リスクの著しい増加を判断するための基準
- ・ デフォルト及び信用減損金融資産の定義
- ・ 予想信用損失を測定するためのパラメーター
- ・ 将来予測情報

報告期間中、見積手法及びかかる仮定に重要な変更はなかった。

当行はマネジメント・オーバーレイを適用していない。

#### (1) 損失に係る信用リスク特性に基づく金融商品の区分

予想信用損失を集合的に測定する場合、当グループは信用リスク・エクスポージャーを事業の種類に応じて、法人向け業務、銀行間業務、個人向け貸付、クレジット・カード及び債券業務のエクスポージャーに分類し、事業の地域に応じて、国内及び海外業務のエクスポージャーに分類している。信用リスク・エクスポージャーをさらに細分化する際に、当グループは、十分な情報を収集し、商品種類、顧客区分、顧客のリスク要因、資金使途等の信用リスク特性に基づいて分類し、その上で、統計的な信頼性を確保するためにリスク特性を共有するエクスポージャーについて、集合的に予想信用損失を算定する。

#### (2) 信用リスクの著しい増加を判断するための基準

当グループは、各財務報告日において、関連する金融商品の信用リスクが当初認識時以降に著しく増加しているか否かを評価する。信用リスクが当初認識時以降に著しく増加しているか否かを判断する際に、当グループは、過去のデータに基づく定性的・定量的分析、外部信用リスク格付け及び将来予測情報を含む、過度なコスト又は労力を要することなく入手可能な合理的かつ裏付けのある情報を考慮に入れる。個々の金融商品又は共通の信用リスク特性を有する金融商品のグループに基づき、当グループは、金融商品の予想残存期間にわたるデフォルト・リスクの変化を確認するため、金融商品の財務報告日におけるデフォルト・リスクと当初認識時のデフォルト・リスクを比較する。

当グループは、以下の定量的、定性的又はバックストップのいずれか一つ以上が満たされた場合、金融商品の信用リスクが著しく増加したものとみなす。

##### 定量的基準

信用リスクは、エクスポージャーの将来予測残存期間PDが、当初認識時から所定の閾値分上昇した場合、信用リスクは著しく増加したものとみなされる。具体的には、当該PDが一定の絶対的水準並びに相対的割合分上昇した場合に、当該閾値が満たされる。当該閾値は、当初認識時点における将来予測残存期間PDに基づいて異なる。

##### 定性的基準

- ・ 債務者の事業運営又は財務状況に重大な不利な変化が生じた場合
- ・ 貸付金の5つの区分において、「要注意」に分類された場合
- ・ 当グループのウォッチリストに含まれている場合

## バックストップ基準

- ・ 借手の契約上の支払い（元金又は利息を含む）が30日超延滞している場合

### (3) 債務不履行及び信用減損金融資産の定義

当グループは、金融資産に信用減損が生じた場合、当該金融資産を債務不履行とみなす。金融商品に信用減損が生じているか否かを判断するにあたり、当グループが採用する基準は、定量的・定性的基準を考慮した上で、内部の信用リスク管理目標と整合している。当グループが信用減損が発生しているか否かを評価する際に、以下の主要な要因が考慮される。

- ・ 発行者又は借手の重大な財務上の困難
- ・ 利息又は元本の弁済不履行又は延滞等の契約違反
- ・ 借手の財務上の困難に関連する経済的又は法的理由により、当グループが通常であれば考慮しないような譲歩を借手に行ったこと
- ・ 借手が破産又は他の財務再編を行う可能性が高まっていること
- ・ 財務上の困難により、当該金融資産の活発な市場が消滅したこと
- ・ 発生した信用損失を反映するディープ・ディスカウントで金融資産を購入又は組成したこと
- ・ 借手が、当グループに対する元本、立替金、利息又は当グループの社債への投資について、90日超延滞していること

信用減損の状態にある金融資産は、単一の識別可能な事象ではなく、複数の事象の組み合わせにより生じる可能性がある。

### (4) 予想信用損失の測定に関するパラメーター

信用リスクが著しく増加したかどうか、また、資産が信用減損しているかどうかに応じて、当グループは、各資産について今後12ヶ月間又は全期間の予想信用損失に係る減損引当金を測定している。予想信用損失の測定における主要なパラメーターには、PD、デフォルト時損失率（以下「LGD」という）、デフォルト時エクスポージャー（以下「EAD」という）が含まれる。リスク管理に用いられている現行の新しいバーゼル合意及びIFRS第9号の要件に基づき、当グループは、IFRS第9号の要件に従って、PD、LGD及びEADを見積もるためのモデルを構築するために、過去の統計データ（取引相手の格付け、保証形態及び担保の種類等）の定量分析及び将来予測情報を考慮している。

関連する定義は以下の通りである。

- ・ PDとは、借手が今後12ヶ月間又は残存期間にわたって返済義務を履行できなくなる可能性を指す。
- ・ LGDIは、デフォルトしたエクスポージャーに起因する損失の程度に関する当グループの予想を指す。LGDは、取引相手の種類、償還請求の方法及び優先順位、並びに担保の種類によって異なる。
- ・ EADは、今後12ヶ月又は残存期間にわたって、デフォルトが発生時点において、当グループが有すると予想される債権残高に基づく。

個別の金額が比較的重要な信用減損金融資産について、当グループは主に、様々な状況における将来キャッシュ・フロー（保有担保の実現可能価額を含む）を個別に評価する。予想信用損失は、当初の実効金利（購入又は組成された信用減損金融資産については信用調整後の実効金利）により割り引いた見積キャッシュ・フローの現在価値と、当該資産の総帳簿価額の差額として測定される。調整がある場合は、減損損失又は戻入として純損益に認識される。将来キャッシュ・フローの見積りは、予想信用損失が個別ベースで測定される信用減損貸付金については重要である。当該見積りに影響を与える要因としては、とりわけ、個々の借手の財務状況、リスク軽減手法、業界の動向、個々の借手及び保証人の将来の業績、並びに担保の売却によるキャッシュ・フローが含まれる。

当グループは、予想信用損失モデルについて、定期的に再検証、パラメーターの更新及びモデルの検証を行っている。

## (5) 将来予測情報

当グループは、将来予測情報を踏まえ、予想信用損失の評価を実施しており、予想信用損失の測定において多くのモデル及び仮定を使用した。2025年12月31日現在の予想信用損失を評価するにあたり、当グループは、現在の経済環境の変化が予想信用損失モデルに与える影響を考慮しており、これには、個々の借手の経営・財務状況、経済環境による影響の度合い、環境・気候変動の影響、並びに業界固有のリスクが含まれる。

当グループは、過去のデータの統計分析に基づき、国や地域の国内総生産（GDP）、固定資産投資完成指数、生産者物価指数、住宅価格指数、消費者物価指数等、様々な事業形態の信用リスク及び予想信用損失に影響を及ぼす主要なマクロ経済指標を特定している。

これらの経済指標がPD及びLGDに及ぼす影響は、事業の種類に応じて異なる。当グループは、この分析において専門家の判断を適用し、その結果に基づき、各地域における当該経済指標を定期的に予測し、回帰分析を行うことにより、これらの経済指標がPD及びLGDに与える影響を決定している。

当グループは、専門家の判断を用いて統計分析を行い、複数の経済シナリオ及びそれぞれの加重を決定する。ベースラインシナリオ、楽観シナリオ及び悲観シナリオに加え、当グループはストレス下での状況も考慮している。2025年12月31日現在、ベースラインシナリオの加重が最も高く、残りの個々のシナリオの加重は30%未満となっている。当グループは、異なるシナリオにおける確率加重後の予想信用損失に基づき、信用損失引当金を測定する。

当グループは、報告期間中のマクロ経済環境の変化に基づき、予想信用損失を測定するモデルで使用される関連する将来予測パラメータを更新した。これらのパラメータのうち、2025年12月31日現在の予想信用損失の評価において、ベースラインシナリオの下で中国本土が採用した主要指標の年率換算値は以下の通りである。

指標	数値の範囲（レンジ）
2025年から2027年の中国のGDP平均成長率	約5.0%

当グループは、将来予測測定に用いられる複数の経済シナリオの加重に関する感応度分析を実施している。2025年12月31日現在、楽観シナリオ又は悲観シナリオの加重が10%上昇し、ベースラインシナリオの加重が10%下落した場合、貸倒引当金の増減はそれぞれ5%を超えることはない。

## 2.4 信用リスクの最大エクスポージャー（保有担保又はその他の信用補完考慮前）

（単位は特に明記しない限り、百万人民元）

	12月31日現在	
	2025年	2024年
オンバランスシートの金融資産に関連する信用リスクのエクスポージャーは以下の通りである。		
銀行及びその他の金融機関に対する債権	507,490	513,291
中央銀行預け金	2,467,104	2,467,857
銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金	1,498,427	1,442,072
発行銀行券に係る政府の債務証券	230,240	217,405
デリバティブ金融資産	132,841	183,177
顧客に対する貸付金等（純額）	22,876,769	21,055,282
金融投資		
- 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産	509,190	379,594
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	4,584,387	4,351,108
- 償却原価で測定される金融資産	4,271,083	3,371,035
その他の資産	86,344	88,224
小計	37,163,875	34,069,045
オフバランスシートの項目に関連する信用リスクのエクスポージャーは以下の通りである。		
発行済保証状	1,225,755	1,212,109
貸付コミットメント及びその他の信用コミットメント	2,762,072	2,497,328
小計	3,987,827	3,709,437
合計	41,151,702	37,778,482

上記の表は、保有担保、マスター・ネットィング契約又はその他の信用補完を考慮に入れない、2025年及び2024年12月31日現在の当グループの信用リスク・エクスポージャーの最悪のシナリオを表している。オンバランスシートの資産については、上記のエクスポージャーは財政状態計算書上に計上される正味帳簿価額に基づいている。

2025年12月31日現在、当グループの最大信用エクスポージャー合計のうち55.59%（2024年12月31日：55.73%）は顧客に対する貸付金等から発生するもので、22.68%（2024年12月31日：21.35%）は負債性証券への投資である。

## 2.5 貸付金等

顧客に対する貸付金等（未収利息を除く）の地域別、顧客タイプ別、業種別、担保の種類別の内訳並びに減損及び顧客に対する延滞貸付金等の内訳は以下の通りである。

- (1) 顧客に対する貸付金等に対するリスクの集中  
( ) 顧客に対する貸付金等の地域別内訳

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

当グループ	2025年		2024年	
	総額	合計に占める割合(%)	総額	合計に占める割合(%)
中国本土	20,283,221	86.65%	18,498,005	85.86%
香港(中国)、マカオ(中国)及び台湾(中国)	2,004,182	8.56%	2,000,471	9.29%
その他の国及び地域	1,120,111	4.79%	1,045,109	4.85%
合計	23,407,514	100.00%	21,543,585	100.00%

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

中国本土	2025年		2024年	
	総額	合計に占める割合(%)	総額	合計に占める割合(%)
中国北部	2,989,130	14.74%	2,697,846	14.58%
中国東北部	728,078	3.59%	693,359	3.75%
中国東部	8,276,921	40.81%	7,600,261	41.09%
中国中央部及び南部	5,530,018	27.26%	5,084,339	27.49%
中国西部	2,759,074	13.60%	2,422,200	13.09%
合計	20,283,221	100.00%	18,498,005	100.00%

- ( ) 顧客に対する貸付金等の顧客タイプ別内訳

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2025年12月31日現在

	中国本土	香港(中国)、マカオ(中国)及び台湾(中国)	その他の国及び地域	合計
	法人向け貸付金等			
- 貿易手形	2,416,602	58,123	102,328	2,577,053
- その他	11,843,543	1,219,918	941,797	14,005,258
個人向け貸付金	6,023,076	726,141	75,986	6,825,203
合計	20,283,221	2,004,182	1,120,111	23,407,514

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2024年12月31日現在

	中国本土	香港(中国)、マカオ(中国)及び台湾(中国)	その他の国及び地域	合計
	法人向け貸付金等			
- 貿易手形	1,845,092	57,996	108,770	2,011,858
- その他	10,621,217	1,214,105	871,369	12,706,691
個人向け貸付金	6,031,696	728,370	64,970	6,825,036
合計	18,498,005	2,000,471	1,045,109	21,543,585

## ( ) 顧客に対する貸付金等の業種別内訳

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)  
12月31日現在

当グループ	2025年		2024年	
	総額	合計に占める割合(%)	総額	合計に占める割合(%)
<b>法人向け貸付金等</b>				
商業及びサービス	4,379,457	18.71%	3,635,583	16.86%
製造業	3,530,688	15.08%	3,034,553	14.09%
運輸、保管及び郵便サービス	2,583,323	11.04%	2,420,419	11.23%
電気・燃料・ガス・水の生産及び供給	1,718,987	7.34%	1,535,592	7.13%
不動産	1,518,197	6.49%	1,542,698	7.16%
金融サービス	951,541	4.07%	772,646	3.59%
建設	599,771	2.56%	534,358	2.48%
水道、環境及び公益事業管理	485,961	2.08%	482,614	2.24%
鉱業	374,620	1.60%	371,662	1.73%
公益事業	263,843	1.13%	255,764	1.19%
その他	175,923	0.74%	132,660	0.62%
小計	16,582,311	70.84%	14,718,549	68.32%
<b>個人向け貸付金</b>				
住宅ローン	4,572,805	19.54%	4,660,914	21.63%
クレジット・カード	498,822	2.13%	606,717	2.82%
その他	1,753,576	7.49%	1,557,405	7.23%
小計	6,825,203	29.16%	6,825,036	31.68%
合計	23,407,514	100.00%	21,543,585	100.00%

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)  
12月31日現在

中国本土	2025年		2024年	
	総額	合計に占める割合(%)	総額	合計に占める割合(%)
<b>法人向け貸付金等</b>				
商業及びサービス	3,915,566	19.30%	3,184,738	17.22%
製造業	3,229,361	15.92%	2,732,283	14.77%
運輸、保管及び郵便サービス	2,374,684	11.71%	2,227,840	12.04%
電気・燃料・ガス・水の生産及び供給	1,429,773	7.05%	1,272,285	6.88%
不動産	966,833	4.77%	967,297	5.23%
金融サービス	686,713	3.39%	538,497	2.91%
建設	557,679	2.75%	493,051	2.67%
水道、環境及び公益事業管理	475,795	2.35%	476,392	2.57%
鉱業	281,028	1.39%	259,771	1.40%
公益事業	235,105	1.16%	227,207	1.23%
その他	107,608	0.52%	86,948	0.47%
小計	14,260,145	70.31%	12,466,309	67.39%
<b>個人向け貸付金</b>				
住宅ローン	3,982,786	19.64%	4,089,266	22.11%
クレジット・カード	486,005	2.40%	593,403	3.21%
その他	1,554,285	7.65%	1,349,027	7.29%
小計	6,023,076	29.69%	6,031,696	32.61%
合計	20,283,221	100.00%	18,498,005	100.00%

## ( ) 顧客に対する貸付金等の担保別内訳

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

当グループ	2025年		2024年	
	総額	合計に占める割合(%)	総額	合計に占める割合(%)
	無担保貸付	9,439,362	40.33%	8,303,987
保証付貸付	3,516,855	15.02%	2,962,636	13.75%
抵当権付貸付	8,249,547	35.24%	8,082,236	37.52%
質権付貸付	2,201,750	9.41%	2,194,726	10.19%
合計	23,407,514	100.00%	21,543,585	100.00%

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

中国本土	2025年		2024年	
	総額	合計に占める割合(%)	総額	合計に占める割合(%)
	無担保貸付	8,097,703	39.92%	6,999,964
保証付貸付	3,132,983	15.45%	2,594,743	14.03%
抵当権付貸付	7,198,640	35.49%	7,096,523	38.36%
質権付貸付	1,853,895	9.14%	1,806,775	9.77%
合計	20,283,221	100.00%	18,498,005	100.00%

## (2) 顧客に対する貸付金等の減損区分別内訳

## ( ) 減損貸付金等の地域別内訳

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

当グループ	2025年			2024年		
	総額	合計に占める割合(%)	減損貸付金比率(%)	総額	合計に占める割合(%)	減損貸付金比率(%)
	中国本土	239,277	83.07%	1.18%	216,089	80.40%
香港(中国)、マカオ(中国)及び台湾(中国)	36,535	12.68%	1.82%	38,304	14.25%	1.91%
その他の国及び地域	12,224	4.25%	1.09%	14,388	5.35%	1.38%
合計	288,036	100.00%	1.23%	268,781	100.00%	1.25%

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

中国本土	2025年			2024年		
	総額	合計に占める割合(%)	減損貸付金比率(%)	総額	合計に占める割合(%)	減損貸付金比率(%)
	中国北部	31,672	13.24%	1.06%	31,827	14.73%
中国東北部	12,925	5.40%	1.78%	11,846	5.48%	1.71%
中国東部	77,960	32.58%	0.94%	68,429	31.67%	0.90%
中国中央部及び南部	88,037	36.79%	1.59%	73,653	34.08%	1.45%
中国西部	28,683	11.99%	1.04%	30,334	14.04%	1.25%
合計	239,277	100.00%	1.18%	216,089	100.00%	1.17%

## ( ) 減損貸付金等の顧客タイプ別内訳

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

12月31日現在

当グループ	2025年			2024年		
	総額	合計に占める割合(%)	減損貸付金比率(%)	総額	合計に占める割合(%)	減損貸付金比率(%)
法人向け貸付金等	218,809	75.97%	1.32%	207,644	77.25%	1.41%
個人向け貸付金	69,227	24.03%	1.01%	61,137	22.75%	0.90%
合計	288,036	100.00%	1.23%	268,781	100.00%	1.25%

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

12月31日現在

中国本土	2025年			2024年		
	総額	合計に占める割合(%)	減損貸付金比率(%)	総額	合計に占める割合(%)	減損貸付金比率(%)
法人向け貸付金等	173,322	72.44%	1.22%	157,394	72.84%	1.26%
個人向け貸付金	65,955	27.56%	1.10%	58,695	27.16%	0.97%
合計	239,277	100.00%	1.18%	216,089	100.00%	1.17%

## ( ) 減損貸付金等の地域別及び業種別内訳

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

12月31日現在

中国本土	2025年			2024年		
	総額	合計に占める割合(%)	減損貸付金比率(%)	総額	合計に占める割合(%)	減損貸付金比率(%)
法人向け貸付金等						
商業及びサービス	47,401	16.46%	1.21%	43,274	16.10%	1.36%
製造業	28,350	9.84%	0.88%	29,485	10.97%	1.08%
運輸、保管及び郵便サービス	7,043	2.45%	0.30%	6,138	2.28%	0.28%
電気・燃料・ガス・水の生産及び供給	10,482	3.64%	0.73%	11,562	4.30%	0.91%
不動産	60,519	21.01%	6.26%	47,799	17.78%	4.94%
金融サービス	2	0.00%	0.00%	145	0.05%	0.03%
建設	7,422	2.58%	1.33%	7,047	2.62%	1.43%
水道、環境及び公益事業管理	4,783	1.66%	1.01%	5,258	1.96%	1.10%
鉱業	1,824	0.64%	0.65%	2,401	0.90%	0.92%
公益事業	4,078	1.42%	1.73%	2,904	1.08%	1.28%
その他	1,418	0.48%	1.32%	1,381	0.52%	1.59%
小計	173,322	60.18%	1.22%	157,394	58.56%	1.26%
個人向け貸付金						
住宅ローン	23,882	8.29%	0.60%	25,141	9.36%	0.61%
クレジット・カード	10,611	3.68%	2.18%	10,272	3.82%	1.73%
その他	31,462	10.92%	2.02%	23,282	8.66%	1.73%
小計	65,955	22.89%	1.10%	58,695	21.84%	0.97%
中国本土合計	239,277	83.07%	1.18%	216,089	80.40%	1.17%
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域	48,759	16.93%	1.56%	52,692	19.60%	1.73%
合計	288,036	100.00%	1.23%	268,781	100.00%	1.25%

( ) 減損貸付金等及び関連引当金の地域別内訳

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2025年12月31日現在

	減損貸付金	減損引当金	純額
中国本土	239,277	(183,979)	55,298
香港(中国)、マカオ(中国)及び台湾(中国)	36,535	(15,423)	21,112
その他の国及び地域	12,224	(7,601)	4,623
合計	288,036	(207,003)	81,033

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2024年12月31日現在

	減損貸付金	減損引当金	純額
中国本土	216,089	(161,597)	54,492
香港(中国)、マカオ(中国)及び台湾(中国)	38,304	(16,490)	21,814
その他の国及び地域	14,388	(8,444)	5,944
合計	268,781	(186,531)	82,250

(v) 減損された法人向け貸付金等のうち、保有担保によってカバーされている部分及びカバーされていない部分は以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

12月31日現在

	当グループ		中国本土	
	2025年	2024年	2025年	2024年
カバーされている部分	162,639	153,390	133,977	121,993
カバーされていない部分	56,170	54,254	39,345	35,401
合計	218,809	207,644	173,322	157,394

減損された法人向け貸付金等の担保には、土地、建物、設備及びその他が含まれる。

(3) 条件変更貸付金等

当グループは、顧客向け条件変更貸付金等について「商業銀行金融資産リスク分類弁法」(中国銀行保険監督管理委員会 中国人民銀行令〔2023〕第1号)を適用している。

2025年及び2024年12月31日現在、延滞期間が90日以内での当グループの条件変更貸付金等に重要性はなかった。

(4) 顧客に対する延滞貸付金等

( ) 顧客に対する延滞貸付金等の担保の種類及び延滞日数別内訳

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2025年12月31日現在

当グループ	90日以内の延滞	91日から360日	361日から3年	3年超	合計
無担保貸付	18,788	24,819	9,711	1,829	55,147
保証付貸付	5,588	8,048	11,825	1,258	26,719
抵当権付貸付	61,136	53,371	55,153	13,354	183,014
質権付貸付	3,671	11,805	13,732	1,856	31,064
合計	89,183	98,043	90,421	18,297	295,944

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)  
2024年12月31日現在

	90日以内の 延滞	91日から 360日	361日から 3年	3年超	合計
無担保貸付	16,252	20,707	10,515	1,987	49,461
保証付貸付	4,695	8,903	7,611	934	22,143
抵当権付貸付	51,334	63,721	38,115	5,744	158,914
質権付貸付	5,504	6,348	12,114	1,615	25,581
合計	77,785	99,679	68,355	10,280	256,099

中国本土

2025年12月31日現在

	90日以内の 延滞	91日から 360日	361日から 3年	3年超	合計
無担保貸付	17,714	23,081	6,326	1,107	48,228
保証付貸付	5,511	7,508	7,244	1,122	21,385
抵当権付貸付	57,468	50,971	44,178	11,240	163,857
質権付貸付	2,786	6,488	10,965	1,583	21,822
合計	83,479	88,048	68,713	15,052	255,292

2024年12月31日現在

	90日以内の 延滞	91日から 360日	361日から 3年	3年超	合計
無担保貸付	15,148	18,517	3,811	1,392	38,868
保証付貸付	3,503	7,018	3,408	848	14,777
抵当権付貸付	46,232	52,974	32,828	5,376	137,410
質権付貸付	2,983	5,725	7,625	1,577	17,910
合計	67,866	84,234	47,672	9,193	208,965

( ) 延滞貸付金等の地域別内訳

(単位は特に明記しない限り、百万人民币)

12月31日現在

	2025年	2024年
中国本土	255,292	208,965
香港(中国)、マカオ(中国)及び台湾(中国)	33,337	37,126
その他の国及び地域	7,315	10,008
小計	295,944	256,099
比率	1.26%	1.19%
控除：延滞が3ヶ月以内の顧客に対する貸付金等の総額	(89,183)	(77,785)
延滞が3ヶ月超の顧客に対する貸付金等の総額	206,761	178,314

(5) 貸付金等の3つのステージの分類

貸付金に関する5つのカテゴリーの分類及び3つのステージの分類による顧客に対する貸付金等は、以下の通り分析される。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	2025年12月31日現在			合計
	12ヶ月間の予想 信用損失	全期間の予想信用損失		
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	
正常	22,603,928	169,692	-	22,773,620
要注意	-	343,070	-	343,070
破綻懸念	-	-	52,790	52,790
実質破綻	-	-	103,082	103,082
破綻	-	-	132,143	132,143
合計	22,603,928	512,762	288,015	23,404,705

	2024年12月31日現在			合計
	12ヶ月間の予想 信用損失	全期間の予想信用損失		
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	
正常	20,811,720	143,538	-	20,955,258
要注意	-	315,972	-	315,972
破綻懸念	-	-	68,554	68,554
実質破綻	-	-	94,703	94,703
破綻	-	-	105,474	105,474
合計	20,811,720	459,510	268,731	21,539,961

2025年及び2024年12月31日現在、貸付金に関する5つのカテゴリーの分類及び3つのステージの分類による貸付金等には、純損益を通じて公正価値で測定される貸付金等は含まれていなかった。

(6) 信用コミットメント

2025年及び2024年12月31日現在、信用コミットメントに係る信用リスク・エクスポージャーは主にステージ1に分類され、5つのカテゴリーの分類においては「正常」に分類されていた。

2.6 銀行及びその他の金融機関に対する債権、預け金並びに貸付金

銀行及びその他の金融機関は、中国本土、香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域の金融機関から成る。

当グループは、取引相手の情報を収集及び分析し、取引相手の性質、規模及び信用格付けを考慮して与信限度額を設定することにより、取引相手の信用リスクを監視している。

2025年12月31日現在、銀行及びその他の金融機関に対する債権、預け金及び貸付金の残高の大部分は、中国本土の銀行及びその他の金融機関であり(注記V.13及びV.15を参照)、これらの銀行及びその他の金融機関の内部信用格付けの大部分はA以上であった。

## 2.7 負債性証券

当グループは、内部及び外部の信用格付けの両方を参照することにより、負債性証券の信用リスクを管理するための信用格付けアプローチを採用している。財務報告日において外部信用格付け別に分析した負債性証券の帳簿価額（経過利息を除く）は、以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)				
2025年12月31日現在	格付なし	AからAAA	A未満	合計
中国本土の発行体				
- 政府債	-	4,827,077	-	4,827,077
- 公共機関債及び準政府債	133,204	17,028	-	150,232
- 政策銀行債	-	947,392	-	947,392
- 金融機関債	13,272	259,901	322,830	596,003
- 社債	111,386	147,420	52,642	311,448
- チャイナ・オリエン特債	152,431	-	-	152,431
小計	410,293	6,198,818	375,472	6,984,583
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域の発行体				
- 政府債	11,543	1,210,197	58,615	1,280,355
- 公共機関債及び準政府債	151,408	407,614	140	559,162
- 金融機関債	3,531	229,239	56,333	289,103
- 社債	12,588	92,388	34,305	139,281
小計	179,070	1,939,438	149,393	2,267,901
合計	589,363	8,138,256	524,865	9,252,484
2024年12月31日現在	格付なし	AからAAA	A未満	合計
中国本土の発行体				
- 政府債	-	4,295,801	-	4,295,801
- 公共機関債及び準政府債	140,045	15,527	-	155,572
- 政策銀行債	-	847,708	-	847,708
- 金融機関債	12,598	238,157	245,921	496,676
- 社債	90,996	71,281	40,614	202,891
- チャイナ・オリエン特債	152,433	-	-	152,433
小計	396,072	5,468,474	286,535	6,151,081
香港(中国)、マカオ(中国)、台湾(中国)並びにその他の国及び地域の発行体				
- 政府債	16,484	1,075,875	28,691	1,121,050
- 公共機関債及び準政府債	140,321	156,620	140	297,081
- 金融機関債	1,915	231,856	51,995	285,766
- 社債	8,708	88,752	41,659	139,119
小計	167,428	1,553,103	122,485	1,843,016
合計	563,500	7,021,577	409,020	7,994,097

外部の信用格付け及び信用ステージ別に分析された債券投資の帳簿価額（経過利息を除く）は、以下の通りである。

2025年12月31日現在				
	12ヶ月間の 予想信用損失			合計
	全期間の予想信用損失			
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	
格付なし	581,377	-	88	581,465
AからAAA	7,762,574	36	-	7,762,610
A未満	408,432	2,436	154	411,022
合計	8,752,383	2,472	242	8,755,097

2024年12月31日現在				
	12ヶ月間の 予想信用損失			合計
	全期間の予想信用損失			
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	
格付なし	555,575	476	858	556,909
AからAAA	6,726,578	48	-	6,726,626
A未満	334,436	6,540	18	340,994
合計	7,616,589	7,064	876	7,624,529

## 2.8 デリバティブ

当グループのデリバティブに係るカウンターパーティー・クレジット・リスク(以下「CCR」という)のリスク加重資産は、『商業銀行資本管理弁法』及び他の関連する規制に準拠して、標準的手法に基づき算定された。デリバティブ取引に関して、CCRに係るリスク加重資産には、債務不履行リスクに係るリスク加重資産、信用評価調整(以下「CVA」という)に係るリスク加重資産及び中央清算機関(以下「CCP」という)に係るリスク加重資産が含まれる。

デリバティブのCCRに係るリスク加重資産は、以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日現在	
	2025年	2024年
債務不履行リスクに係るリスク加重資産		
通貨デリバティブ	62,451	64,061
金利デリバティブ	8,227	6,181
株式デリバティブ	433	481
商品デリバティブ及びその他	10,256	5,740
	81,367	76,463
CVAに係るリスク加重資産	34,010	29,943
CCPに係るリスク加重資産	2,826	4,829
合計	118,203	111,235

## 2.9 担保権実行資産

当グループは、保証として保有されていた担保の実行によって資産を取得した。当グループの当該担保権実行資産に関する詳細は、注記V.23に開示されている。

### 3 市場リスク

#### 3.1 概要

当グループは金利、為替、株式及びコモディティの市場価格の不利な変動により当グループに損失をもたらす可能性のある、オンバランス及びオフバランスの事業から生じる市場リスクにさらされている。市場リスクは、トレーディング勘定及び銀行勘定における未決済ポジションから生じる。トレーディング勘定は、取引を目的として保有されている、又はトレーディング勘定の他の要素をヘッジするために保有されている金融商品、外国為替及びコモディティのポジションから構成されている。トレーディング勘定の商品を除き、その他の商品は銀行勘定に含まれる。

当グループは、取締役会、上級管理職、市場リスク管理部門、事業部門、及び内部監査部門を含む市場リスク管理の組織体制を確立している。取締役会は、市場リスク管理の最終責任を負い、市場リスク管理要件に沿ったリスクカルチャーの確立を図り、事業運営から生じる市場リスクの効果的な特定、測定、監視及び管理が確実に行われることを保証する。上級管理職は、市場リスク管理の実施に責任を負う。

市場リスク管理部門は事業部門から完全に独立しており、グループ・レベルでの市場リスクの特定、測定、監視、管理及び報告に責任を負う。事業部門は、リスク管理方針及び手続きを実施し、市場リスクを定期的かつ適時に報告する責任を負う。

#### 3.2 市場リスクの測定手法及び限度額

##### (1) トレーディング勘定

トレーディング勘定における市場リスク管理の目的で、当グループは、複数の限度額を設定した上でトレーディング勘定の価値を監視し、各限度額の遵守状況を日次で追跡している。

バリュー・アット・リスク(以下「VaR」という。)は、特定の保有期間及び一定の信頼水準において、市場の不利な変動から発生し得る最大の潜在的な損失を見積るために用いられる。

VaRは、市場リスクにさらされている当行並びに当行の主要な子会社であるBOCHK（ホールディングス）及びBOCIによって個別に実施される。当行、BOCHK（ホールディングス）及びBOCIは、99%の信頼水準（したがって、実際の損失がVaRの見積額を上回る可能性がある統計的確率は1%である）及びヒストリカル・シミュレーションモデルを用いてVaRの見積額を算定している。VaR算定に係る保有期間は1日である。当グループの市場リスク管理を強化するため、当グループは市場リスク・データ・マートを構築し、これにより、グループ・レベルによるトレーディング勘定のVaRを日次で算定することが可能となった。

当グループはトレーディング勘定のVaR分析の効果的な補完手段としてストレス・テストを活用している。ストレス・テストのシナリオは、不利かつ例外的な市況における損失をシミュレートし、見積るために、トレーディング取引の特性に基づいて実施される。金融市場の変化に対応するため、当グループは、市場価格及びボラティリティの変動が取引の市場価格に与える潜在的な影響を継続的に把握することにより、ストレス・テストの手法を用いて市場リスクの特定能力を強化している。

以下の表は、2025年及び2024年12月31日終了事業年度におけるトレーディング勘定のVaRをリスク種類別に示している。

(単位：百万人民元)

	12月31日終了事業年度					
	2025年			2024年		
	平均	高	低	平均	高	低
当行のトレーディングVaR						
金利リスク	108.24	171.57	74.40	121.54	170.90	90.17
為替リスク	60.03	147.75	7.82	163.42	359.13	48.96
ボラティリティ・リスク	5.31	17.80	1.26	4.82	13.22	2.14
商品リスク	66.23	154.60	0.77	1.25	12.30	0.20
当行のトレーディングVaR合計	133.33	243.69	93.54	194.46	361.34	100.86

(単位：百万米ドル)

	12月31日終了事業年度					
	2025年			2024年		
	平均	高	低	平均	高	低
<b>BOCHK(ホールディングス)の トレーディングVaR</b>						
金利リスク	15.04	20.64	11.69	13.28	17.89	8.18
為替リスク	5.51	7.88	3.17	5.40	8.22	3.32
株式リスク	1.11	1.33	0.61	0.30	1.02	0.04
商品リスク	4.57	11.12	0.01	0.16	0.98	0.00
<b>BOCHK(ホールディングス)の トレーディングVaR合計</b>	<b>16.14</b>	<b>22.11</b>	<b>12.09</b>	<b>13.72</b>	<b>19.06</b>	<b>8.68</b>
<b>BOCIのトレーディングVaR<sup>(i)</sup></b>						
株式デリバティブ部門	0.58	1.06	0.25	0.32	0.89	0.14
固定利付債券部門	0.50	0.75	0.07	0.87	1.75	0.52
グローバル商品部門	0.23	0.30	0.18	0.30	0.48	0.20
<b>BOCIのトレーディングVaR合計</b>	<b>0.88</b>	<b>1.40</b>	<b>0.46</b>	<b>1.41</b>	<b>2.75</b>	<b>0.75</b>

(i) BOCIは株式デリバティブ部門、固定利付債券部門及びグローバル商品部門のトレーディングVaRを個別に監視している。これには株式リスク、金利リスク、為替リスク及びコモディティリスクが含まれる。

各リスク要因のVaRは、特定の保有期間及び一定の信頼水準において、当該リスク要因のみの変動から生じる、独立して算出された最大の潜在的な損失である。リスク要因間の相関関係による分散効果が存在したため、個々のVaRを合計して総VaRとすることはなかった。

## (2) 銀行勘定

銀行勘定の金利リスク（以下「IRRBB」という。）とは、金利水準又は期間構造の不利な変動により、銀行の経済価値及び銀行勘定の利益全体に損失が生じるリスクを指す。IRRBBは主に、銀行勘定における資産と負債の間の金利更改ギャップ、並びに資産及び負債のベンチマーク金利の変動の差異から生じる。当グループは、当グループの財政状態に影響を及ぼす金利リスク及び市場金利の変動にさらされている。

### 正味受取利息に係る感応度分析

正味受取利息に係る感応度分析は、資産及び負債の構成に変更がない一方で、イールド・カーブが並行して変動することを前提としており、顧客の行動の変化及びベース・リスク等を考慮していない。当グループは、市況の変化に基づき、資産及び負債の構成を適時調整し、内部及び外部の価格設定戦略を最適化する、又はリスクヘッジを実施し、正味受取利息の変動を許容可能な範囲内に抑えている。

以下の表は、金利が25ベース・ポイント変動した場合における、報告日から翌12ヶ月間における当グループの正味受取利息への潜在的な影響を示している。実際の状況は使用された前提とは異なる場合があり、実際の結果が当グループの正味受取利息に与える影響の見積りと異なる可能性がある。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

#### 正味受取利息の(減少)/増加

	12月31日現在	
	2025年	2024年
	+ 25ベース・ポイント	(4,494)
- 25ベース・ポイント	4,494	3,443

要求払預金の性質上、その金利変動は他の商品よりもボラティリティが小さい。要求払預金に関連する支払利息に係るイールド・カーブの変動の影響を除外した場合、報告日から翌12ヶ月間における正味受取利息は、25ベース・ポイントの並行した上昇又は下落について、それぞれ20,326百万人民元（2024年：20,462百万人民元）増加又は減少することとなる。

## 3.3 ギャップ分析

以下の表は当グループの金利リスクに対するエクスポージャーの要約であり、契約上の金利更改日又は満期日のいずれか早い方までの期間別に分類された、帳簿価額による当グループの金融商品が含まれている。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	2025年12月31日現在						合計
	1ヶ月未満	1ヶ月 - 3ヶ月	3ヶ月 - 12ヶ月	1年 - 5年	5年超	無利子	
<b>資産</b>							
現金並びに銀行及びその他の							
金融機関に対する債権	411,265	60,293	23,345	4,284	-	78,358	577,545
中央銀行預け金	2,339,695	1,453	647	4,135	-	121,174	2,467,104
銀行及びその他の金融機関預							
け金並びに貸付金	791,683	217,960	345,019	127,890	-	15,875	1,498,427
デリバティブ金融資産	-	-	-	-	-	132,841	132,841
顧客に対する貸付金等(純額)	5,750,100	5,530,626	10,737,320	585,467	88,719	184,537	22,876,769
金融投資							
- 純損益を通じて公正価値							
で測定される金融資産	30,738	74,142	123,584	169,887	102,584	256,778	757,713
- その他の包括利益を通じ							
て公正価値で測定され							
る金融							
資産	401,380	432,196	631,414	1,722,592	1,383,559	59,673	4,630,814
- 償却原価で測定される金							
融資産	63,868	309,364	367,701	1,474,042	2,054,074	2,034	4,271,083
その他の金融資産	-	-	-	-	-	578,151	578,151
<b>資産合計</b>	<b>9,788,729</b>	<b>6,626,034</b>	<b>12,229,030</b>	<b>4,088,297</b>	<b>3,628,936</b>	<b>1,429,421</b>	<b>37,790,447</b>
<b>負債</b>							
銀行及びその他の							
金融機関に対する							
債務	2,029,986	430,431	614,306	43,705	-	68,875	3,187,303
中央銀行に対する債務	470,984	273,751	982,646	-	-	6,674	1,734,055
銀行及びその他の							
金融機関預り金	276,797	90,080	174,226	9,805	-	2,778	553,686
デリバティブ金融負債	-	-	-	-	-	131,022	131,022
顧客に対する債務	12,539,005	2,764,915	5,386,939	4,835,552	31,334	624,686	26,182,431
発行債券	75,115	311,312	961,981	740,412	193,354	12,514	2,294,688
その他の金融負債	26,297	35,305	13,842	3,210	1,735	382,096	462,485
<b>負債合計</b>	<b>15,418,184</b>	<b>3,905,794</b>	<b>8,133,940</b>	<b>5,632,684</b>	<b>226,423</b>	<b>1,228,645</b>	<b>34,545,670</b>
<b>金利更改ギャップ合計</b>	<b>(5,629,455)</b>	<b>2,720,240</b>	<b>4,095,090</b>	<b>(1,544,387)</b>	<b>3,402,513</b>	<b>200,776</b>	<b>3,244,777</b>

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2024年12月31日現在

	1ヶ月未満	1ヶ月 - 3ヶ月	3ヶ月 - 12ヶ月	1年 - 5年	5年超	無利子	合計
<b>資産</b>							
現金並びに銀行及びその他の 金融機関に対する債権	463,706	29,438	10,725	2,649	-	75,930	582,448
中央銀行預け金	2,290,742	6,863	2,119	338	-	167,795	2,467,857
銀行及びその他の金融機関預 け金並びに貸付金	804,732	229,640	336,554	66,024	-	5,122	1,442,072
デリバティブ金融資産	-	-	-	-	-	183,177	183,177
顧客に対する貸付金等(純額)	5,085,790	4,372,572	10,577,845	680,920	118,180	219,975	21,055,282
金融投資							
- 純損益を通じて公正価値 で測定される金融資産	8,560	54,757	109,619	95,771	103,020	228,570	600,297
- その他の包括利益を通じ て公正価値で測定され る金融 資産	319,764	374,458	606,682	1,683,275	1,355,758	49,008	4,388,945
- 償却原価で測定される金 融資産	42,128	212,264	347,542	1,167,395	1,599,350	2,356	3,371,035
その他の金融資産	-	-	-	17,851	-	290,465	308,316
<b>資産合計</b>	<b>9,015,422</b>	<b>5,279,992</b>	<b>11,991,086</b>	<b>3,714,223</b>	<b>3,176,308</b>	<b>1,222,398</b>	<b>34,399,429</b>
<b>負債</b>							
銀行及びその他の金融機関に 対する債務	1,720,788	408,925	627,641	110,539	-	65,859	2,933,752
中央銀行に対する債務	180,866	358,219	562,609	-	-	10,322	1,112,016
銀行及びその他の 金融機関預り金	376,518	67,317	131,288	28,259	-	3,819	607,201
デリバティブ金融負債	-	-	-	-	-	153,456	153,456
顧客に対する債務	11,608,309	2,432,114	4,391,581	5,176,206	185	594,193	24,202,588
発行債券	98,663	276,875	915,155	532,585	220,320	12,951	2,056,549
その他の金融負債	26,529	11,560	20,382	26,333	218	526,312	611,334
<b>負債合計</b>	<b>14,011,673</b>	<b>3,555,010</b>	<b>6,648,656</b>	<b>5,873,922</b>	<b>220,723</b>	<b>1,366,912</b>	<b>31,676,896</b>
<b>金利更改ギャップ合計</b>	<b>(4,996,251)</b>	<b>1,724,982</b>	<b>5,342,430</b>	<b>(2,159,699)</b>	<b>2,955,585</b>	<b>(144,514)</b>	<b>2,722,533</b>

### 3.4 為替リスク

当グループは、その事業の大部分を人民元建てで行っているが、一部の取引は米ドル、香港ドル、及び、これらよりも限定的ではあるがその他の通貨建てで行っている。主要な子会社であるBOCHKグループは、その事業の大半を香港ドル、人民元及び米ドル建てで行っている。当グループは、潜在的なミスマッチを最小限に抑えるために、外貨の調達及び使用の管理に努めている。

当グループは純外貨ポジションの管理を通じて為替リスクに対するエクスポージャーを管理し、VaRを用いてトレーディング勘定に係る為替リスクを監視している(注記 3.2)。一方、当グループは、税引前利益及び株主資本に係る人民元に対する外貨の潜在的な為替レートの変動による影響額を見積るため、為替リスクの感応度分析を行っている。

以下の表は、当グループが重要なエクスポージャーを有する通貨について、為替レートの変動に関する感応度分析を示したものである。この分析は、その他の変数を全て一定とした場合に、人民元に対する為替レートの合理的に起こり得る変動が、税引前利益及び株主資本に及ぼす影響額を算定している。表中のマイナスの金額は税引前利益又は株主資本の潜在的な純減少を反映しており、プラスの金額は潜在的な純増加を反映している。この分析では、異なる外貨の変動による相関的な影響、為替差額の影響を軽減するために財務報告日後に経営者が講じた、又は講じ得る追加的な措置、あるいは外貨ポジションにおける結果として生じる変動は考慮していない。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

通貨	為替レートの変動	税引前利益に係る影響額		株主資本に係る影響額*	
		2025年	2024年	2025年	2024年
		12月31日現在	12月31日現在	12月31日現在	12月31日現在
米ドル	+1%	483	512	142	117
香港ドル	+1%	(219)	(339)	2,648	2,500

\* その他の包括利益に係る影響額（法人所得税の影響額と関連なし）。

上記の表は米ドル及び香港ドルが1%上昇した場合の税引前利益及び株主資本に係る影響額を示したものであるが、このうち外貨エクスポージャーはNFRAの規定に基づき算定され、当該通貨が同率で下落した場合、同額の逆の影響が生じることになる。

以下の表は、2025年及び2024年12月31日現在の当グループの為替リスクに対するエクスポージャーを要約したものである。以下の表には、比較のために当グループの人民元に対するエクスポージャーが示されている。本表には、また、現地通貨ごとに分類された当グループの資産及び負債の帳簿価額、並びにオフバランスシートのポジション及び信用コミットメントの人民元相当額が含まれていた。デリバティブ金融商品は想定元本を用いてオフバランスシートの正味ポジションに含まれている。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	2025年12月31日現在							合計
	人民元	米ドル	香港ドル	ユーロ	日本円	英ポンド	その他	
<b>資産</b>								
現金並びに銀行及びその他の金融機関に対する債権	303,912	193,066	22,923	16,985	14,005	5,602	21,052	577,545
中央銀行預け金	1,759,307	342,958	28,662	105,638	46,632	107,051	76,856	2,467,104
銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金	791,548	590,530	28,147	15,880	3,883	1,482	66,957	1,498,427
デリバティブ金融資産	58,234	38,567	8,101	2,196	9,678	6,526	9,539	132,841
顧客に対する貸付金等（純額）	19,828,132	1,027,851	1,189,421	285,793	28,710	80,343	436,519	22,876,769
金融投資								
- 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産	424,356	166,822	126,824	32,432	3,576	2,728	975	757,713
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	2,822,568	897,232	316,862	115,095	139,814	22,428	316,815	4,630,814
- 償却原価で測定される金融資産	3,822,081	311,344	30,492	19,267	331	3,630	83,938	4,271,083
その他	343,768	179,447	284,010	3,290	1,830	1,979	331,456	1,145,780
<b>資産合計</b>	<b>30,153,906</b>	<b>3,747,817</b>	<b>2,035,442</b>	<b>596,576</b>	<b>248,459</b>	<b>231,769</b>	<b>1,344,107</b>	<b>38,358,076</b>

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

		2025年12月31日現在							
		人民元	米ドル	香港ドル	ユーロ	日本円	英ポンド	その他	合計
<b>負債</b>									
銀行及びその他の金融機関に対する債務	2,425,699	471,982	78,026	36,127	19,181	3,303	152,985	3,187,303	
中央銀行に対する債務	1,667,614	32,679	30,619	2,240	-	-	903	1,734,055	
銀行及びその他の金融機関預り金	200,478	278,738	30,131	18,702	462	2,977	22,198	553,686	
デリバティブ金融負債	57,176	45,599	5,168	1,635	4,388	6,961	10,095	131,022	
顧客に対する債務	20,707,947	2,629,337	1,640,221	350,996	153,587	60,278	640,065	26,182,431	
発行債券	2,115,686	152,642	4,951	15,611	-	2,416	3,382	2,294,688	
その他	427,513	163,743	423,402	3,905	1,453	10,472	36,279	1,066,767	
<b>負債合計</b>	<b>27,602,113</b>	<b>3,774,720</b>	<b>2,212,518</b>	<b>429,216</b>	<b>179,071</b>	<b>86,407</b>	<b>865,907</b>	<b>35,149,952</b>	
オンバランスシート の正味ポジション	2,551,793	(26,903)	(177,076)	167,360	69,388	145,362	478,200	3,208,124	
オフバランスシート の正味ポジション	82,748	107,788	510,566	(147,209)	(58,096)	(138,091)	(371,437)	(13,731)	
信用コミットメント	2,729,170	668,709	203,425	217,618	10,201	48,489	110,215	3,987,827	

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

		2024年12月31日現在							
		人民元	米ドル	香港ドル	ユーロ	日本円	英ポンド	その他	合計
<b>資産</b>									
現金並びに銀行及びその他の金融機関に対する債権	291,607	190,866	18,810	28,256	25,775	5,809	21,325	582,448	
中央銀行預け金	1,805,868	303,486	35,442	111,790	40,369	107,131	63,771	2,467,857	
銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金	954,115	382,764	20,262	10,063	8,448	2,050	64,370	1,442,072	
デリバティブ金融資産	100,712	46,821	4,033	2,112	11,073	6,660	11,766	183,177	
顧客に対する貸付金等(純額)	18,025,545	977,115	1,266,835	263,687	24,379	75,086	422,635	21,055,282	
金融投資									
- 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産	363,342	109,816	119,456	7,654	-	11	18	600,297	
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	2,898,192	808,132	317,690	56,594	86,838	12,741	208,758	4,388,945	
- 償却原価で測定される金融資産	2,963,957	326,482	13,490	12,079	-	759	54,268	3,371,035	
その他	316,955	171,074	269,740	2,641	1,676	2,016	206,084	970,186	
<b>資産合計</b>	<b>27,720,293</b>	<b>3,316,556</b>	<b>2,065,758</b>	<b>494,876</b>	<b>198,558</b>	<b>212,263</b>	<b>1,052,995</b>	<b>35,061,299</b>	

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	2024年12月31日現在							合計
	人民元	米ドル	香港ドル	ユーロ	日本円	英ポンド	その他	
<b>負債</b>								
銀行及びその他の金融機関に対する債務	2,186,375	570,214	54,836	42,588	15,792	4,134	59,813	2,933,752
中央銀行に対する債務	1,013,969	56,754	36,184	707	-	241	4,161	1,112,016
銀行及びその他の金融機関預り金	211,411	335,696	16,956	13,812	5,094	5,853	18,379	607,201
デリバティブ金融負債	92,114	40,306	4,008	1,458	4,296	5,387	5,887	153,456
顧客に対する債務	19,334,172	2,277,803	1,574,573	271,810	137,291	59,523	547,416	24,202,588
発行債券	1,842,077	190,552	5,483	14,200	-	21	4,216	2,056,549
その他	450,166	130,470	416,337	3,364	1,002	9,934	31,500	1,042,773
<b>負債合計</b>	<b>25,130,284</b>	<b>3,601,795</b>	<b>2,108,377</b>	<b>347,939</b>	<b>163,475</b>	<b>85,093</b>	<b>671,372</b>	<b>32,108,335</b>
オンバランスシートの正味ポジション	2,590,009	(285,239)	(42,619)	146,937	35,083	127,170	381,623	2,952,964
オフバランスシートの正味ポジション	(46,389)	292,072	345,136	(138,441)	(23,784)	(123,488)	(282,230)	22,876
コミットメント								
契約	2,422,897	713,157	231,738	186,315	9,074	48,993	97,263	3,709,437

#### 4 流動性リスク

流動性リスクとは、商業銀行が満期到来時に債務を返済し、その他の支払義務を履行し、通常の業務運営に必要な他の資金ニーズを満たすために、十分な資金を適時に合理的なコストで調達することができないリスクをいう。

##### 4.1 流動性リスク管理方針及びそのプロセス

当行は支店、子会社、及び事業ラインを含む機関及びグループ・レベルで、流動性リスクを効果的に特定、測定、監視及び管理することを目的として、流動性リスク管理システムの開発及び改善を継続している。これにより、流動性需要を適時に合理的なコストで充足することを確実にしている。

当グループは流動性リスク管理を資産・負債管理の重要な構成要素と位置付けており、資産及び負債の全体的な均衡に関する原則に照らして資産及び負債の規模、構成並びに期間を決定している。当グループは、流動性リスクを軽減し、資金調達源と資金運用先の間金額及び期間のギャップを最小限に抑えるように流動性ポートフォリオを構築している。当グループは、顧客のリスク感応度、資金調達コスト及び資金調達源の集中を含む様々な要因を考慮して、資金調達戦略を見直している。さらに、当グループは顧客預金の拡充を優先し、銀行及びその他の金融機関に対する債務、銀行間借入、並びに債券の発行等の市場連動型の資金調達方法により資金調達源の構成を動的に調整し、資金調達源の多様性及び安定性を高めている。

全ての負債の返済及び未決済の貸出コミットメントをカバーするために利用可能な資産には、「現金並びに銀行及びその他の金融機関に対する債権」、「中央銀行預け金」、「銀行及びその他の金融機関預け金」並びに「顧客に対する貸付金等（純額）」等が含まれる。通常の事業において、契約上返済期限が到来する短期貸付金の一部の期限は延長され、顧客の短期預金の一部は、満期時に引き出されないことがある。また、当グループはレポ取引の実施、有価証券の売却及び追加的な資金調達源へのアクセスにより、予想外の正味キャッシュ・アウトフローに対応することも可能である。

## 4.2 満期分析

以下の表は、財務報告日から契約満期日までの残存期間に基づいて、当グループの資産及び負債を関連する満期区分ごとに分析したものである。以下の表では、元本の支払い期限が経過した場合にのみ、「顧客に対する貸付金等（純額）」の期限が延滞したとみなされる。また、分割返済される顧客に対する貸付金等に関しては、実際に期限が経過した部分のみが延滞として報告される。期限が経過していない部分に関しては、満期日までの残存期間に基づき報告されている。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	2025年12月31日現在							合計
	延滞/ 無期限	要求払	1ヶ月未満	1ヶ月 - 3ヶ月	3ヶ月 - 12ヶ月	1年 - 5年	5年超	
<b>資産</b>								
現金並びに銀行及びその他の金融機関に対する債権	-	335,367	153,964	60,414	23,445	4,355	-	577,545
中央銀行預け金	1,593,496	823,812	23,710	6,919	15,032	4,135	-	2,467,104
銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金	-	-	729,892	187,152	365,938	208,759	6,686	1,498,427
デリバティブ金融資産	-	15,010	27,074	22,905	28,162	29,815	9,875	132,841
顧客に対する貸付金等(純額)	72,881	349,189	806,864	1,715,639	6,065,718	6,568,598	7,297,880	22,876,769
金融投資								
- 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産	253,208	-	27,977	72,964	124,777	175,551	103,236	757,713
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	46,427	-	270,018	377,269	650,418	1,812,557	1,474,125	4,630,814
- 償却原価で測定される金融資産	379	-	56,603	144,887	369,038	1,489,976	2,210,200	4,271,083
その他	384,633	550,403	37,789	9,920	29,415	102,187	31,433	1,145,780
<b>資産合計</b>	<b>2,351,024</b>	<b>2,073,781</b>	<b>2,133,891</b>	<b>2,598,069</b>	<b>7,671,943</b>	<b>10,395,933</b>	<b>11,133,435</b>	<b>38,358,076</b>
<b>負債</b>								
銀行及びその他の金融機関に対する債務	-	1,950,349	142,350	430,542	618,734	45,328	-	3,187,303
中央銀行に対する債務	-	76,851	394,354	279,364	983,362	124	-	1,734,055
銀行及びその他の金融機関預り金	-	-	277,888	90,433	175,145	10,095	125	553,686
デリバティブ金融負債	-	12,939	30,502	26,201	21,861	30,111	9,408	131,022
顧客に対する債務	-	10,585,510	2,538,448	2,776,135	5,398,241	4,852,688	31,409	26,182,431
発行債券	-	-	68,199	240,040	980,660	812,435	193,354	2,294,688
その他	260	365,819	81,425	58,297	126,156	114,341	320,469	1,068,767
<b>負債合計</b>	<b>260</b>	<b>12,991,468</b>	<b>3,533,166</b>	<b>3,901,012</b>	<b>8,304,159</b>	<b>5,865,122</b>	<b>554,765</b>	<b>35,149,952</b>
<b>正味流動性ギャップ</b>	<b>2,350,764</b>	<b>(10,917,687)</b>	<b>(1,399,275)</b>	<b>(1,302,943)</b>	<b>(632,216)</b>	<b>4,530,811</b>	<b>10,578,670</b>	<b>3,208,124</b>

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2024年12月31日現在

	2024年12月31日現在							合計
	延滞/ 無期限	要求払	1ヶ月未満	1ヶ月 - 3ヶ月	3ヶ月 - 12ヶ月	1年 - 5年	5年超	
<b>資産</b>								
現金並びに銀行及びその他の金融機関に対する債権	-	348,762	190,605	29,539	10,842	2,700	-	582,448
中央銀行預け金	1,532,591	770,087	135,090	9,731	19,345	1,013	-	2,467,857
銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金	485	-	755,177	217,468	355,514	111,981	1,447	1,442,072
デリバティブ金融資産	-	14,319	35,633	31,769	48,769	41,058	11,629	183,177
顧客に対する貸付金等(純額)	62,599	334,137	743,895	1,424,277	5,020,260	6,369,643	7,100,471	21,055,282
金融投資								
- 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産	224,249	-	8,540	54,030	109,974	99,738	103,766	600,297
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	37,837	-	264,632	344,016	618,149	1,729,489	1,394,822	4,388,945
- 償却原価で測定される金融資産	728	-	36,511	55,742	502,386	1,158,998	1,616,670	3,371,035
その他	368,348	416,149	38,733	6,091	19,340	77,276	44,249	970,186
<b>資産合計</b>	<b>2,226,837</b>	<b>1,883,454</b>	<b>2,208,816</b>	<b>2,172,663</b>	<b>6,704,579</b>	<b>9,591,896</b>	<b>10,273,054</b>	<b>35,061,299</b>
<b>負債</b>								
銀行及びその他の金融機関に対する債務	-	1,667,757	117,813	407,354	629,709	111,119	-	2,933,752
中央銀行に対する債務	-	75,631	110,189	358,344	567,852	-	-	1,112,016
銀行及びその他の金融機関預り金	-	-	378,617	68,448	131,479	28,657	-	607,201
デリバティブ金融負債	-	10,875	28,050	27,181	41,455	36,496	9,399	153,456
顧客に対する債務	-	10,177,134	1,925,977	2,458,775	4,421,381	5,219,136	185	24,202,588
発行債券	-	-	88,342	247,406	873,543	566,966	280,292	2,056,549
その他	1,702	368,835	140,745	53,746	116,395	111,784	249,566	1,042,773
<b>負債合計</b>	<b>1,702</b>	<b>12,300,232</b>	<b>2,789,733</b>	<b>3,621,254</b>	<b>6,781,814</b>	<b>6,074,158</b>	<b>539,442</b>	<b>32,108,335</b>
<b>正味流動性ギャップ</b>	<b>2,225,135</b>	<b>(10,416,778)</b>	<b>(580,917)</b>	<b>(1,448,591)</b>	<b>(77,235)</b>	<b>3,517,738</b>	<b>9,733,612</b>	<b>2,952,964</b>

## 4.3 割引前キャッシュ・フローの契約上の満期別内訳

以下の表は、デリバティブ以外の金融資産及び金融負債に基づく当グループのキャッシュ・フロー並びに純額及び総額で決済されることになるデリバティブ金融商品を、財務報告日時点の残存契約期間別に表示したものである。以下の表で開示されている金額は、公正価値（すなわち、割引キャッシュ・フロー・ベース）により開示されている一部のデリバティブを除き、契約上割引かれていないキャッシュ・フローである。また、当グループは固有の短期流動性リスクを予想される割引前キャッシュ・フローに基づき管理している。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

		2025年12月31日現在						
延滞/ 無期限	要求払	1ヶ月 未満	1ヶ月 - 3ヶ月	3ヶ月 - 12ヶ月	1年 - 5年	5年超	合計	
<b>デリバティブ以外のキャッシュ・フロー</b>								
現金並びに銀行及びその他の金融機関に対する債権								
-	335,367	154,403	60,717	24,144	4,634	-	579,265	
中央銀行預け金								
1,593,496	823,812	23,710	6,929	15,229	4,299	-	2,467,475	
銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金								
-	-	732,070	191,484	375,741	223,235	9,458	1,531,988	
顧客に対する貸付金等(純額)								
73,447	349,189	841,202	1,805,305	6,497,027	7,948,750	9,254,789	26,769,709	
金融投資								
- 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産								
253,208	-	28,389	73,960	130,514	198,790	166,001	850,862	
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産								
46,427	-	276,802	393,713	724,971	2,078,309	1,841,439	5,361,661	
- 償却原価で測定される金融資産								
379	-	63,748	163,932	449,652	1,813,084	2,645,563	5,136,358	
その他の金融資産								
4,634	253,387	30,804	3,970	4,829	8,103	17,063	322,790	
<b>金融資産合計</b>								
<b>1,971,591</b>	<b>1,761,755</b>	<b>2,151,128</b>	<b>2,700,010</b>	<b>8,222,107</b>	<b>12,279,204</b>	<b>13,934,313</b>	<b>43,020,108</b>	
銀行及びその他の金融機関に対する債務								
-	1,950,349	143,410	437,081	634,036	48,450	169	3,213,495	
中央銀行に対する債務								
-	76,851	395,589	281,532	997,465	124	-	1,751,561	
銀行及びその他の金融機関預り金								
-	-	278,560	91,523	178,716	23,003	527	572,329	
顧客に対する債務								
-	10,585,510	2,570,995	2,849,574	5,601,737	5,184,264	34,623	26,826,703	
発行債券								
-	-	69,294	245,668	1,003,964	910,896	289,468	2,519,290	
その他の金融負債								
-	312,435	59,660	37,596	19,394	15,418	159,660	604,163	
<b>金融負債合計</b>								
<b>-</b>	<b>12,925,145</b>	<b>3,517,508</b>	<b>3,942,974</b>	<b>8,435,312</b>	<b>6,182,155</b>	<b>484,447</b>	<b>35,487,541</b>	
<b>デリバティブ・キャッシュ・フロー</b>								
純額ベースで決済されるデリバティブ金融商品								
-	2,269	(103)	(266)	30	(91)	1,321	3,160	
総額ベースで決済されるデリバティブ金融商品								
インフロー合計								
-	283,071	4,981,027	3,223,121	4,195,264	964,182	233,218	13,879,883	
アウトフロー合計								
-	(280,001)	(4,988,179)	(3,223,810)	(4,183,189)	(962,439)	(233,618)	(13,871,236)	

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2024年12月31日現在								
延滞 / 無期限	要求払	1ヶ月 未満	1ヶ月 - 3ヶ月	3ヶ月 - 12ヶ月	1年 - 5年	5年超	合計	
<b>デリバティブ以外のキャッシュ・フロー</b>								
現金並びに銀行及びその他の金融機関に対する債権								
-	348,762	191,000	29,769	11,071	2,700	-	583,302	
中央銀行預け金								
1,532,591	770,087	135,143	9,890	20,249	1,137	-	2,469,097	
銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金								
485	-	756,674	221,476	365,272	124,711	3,489	1,472,107	
顧客に対する貸付金等(純額)								
63,013	334,137	787,468	1,529,524	5,457,285	7,859,789	9,278,108	25,309,324	
金融投資								
- 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産								
224,249	-	8,932	55,025	118,458	131,237	164,017	701,918	
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産								
37,837	-	270,201	358,853	689,441	1,975,277	1,692,012	5,023,621	
- 償却原価で測定される金融資産								
728	-	43,090	72,643	572,438	1,428,680	2,036,871	4,154,450	
その他の金融資産								
2,853	240,442	33,384	3,176	4,050	5,717	18,694	308,316	
<b>金融資産合計</b>								
1,861,756	1,693,428	2,225,892	2,280,356	7,238,264	11,529,248	13,193,191	40,022,135	
銀行及びその他の金融機関に対する債務								
-	1,667,757	119,244	413,223	643,871	119,539	-	2,963,634	
中央銀行に対する債務								
-	75,631	111,702	360,998	577,912	-	-	1,126,243	
銀行及びその他の金融機関預り金								
-	-	379,643	69,217	134,721	38,985	-	622,566	
顧客に対する債務								
-	10,177,134	1,952,010	2,510,927	4,736,119	5,523,405	239	24,899,834	
発行債券								
-	-	89,379	253,696	905,354	666,539	359,479	2,274,447	
その他の金融負債								
-	444,268	106,483	11,193	19,490	12,246	18,269	611,949	
<b>金融負債合計</b>								
-	12,364,790	2,758,461	3,619,254	7,017,467	6,360,714	377,987	32,498,673	
<b>デリバティブ・キャッシュ・フロー</b>								
純額ベースで決済されるデリバティブ金融商品								
-	3,093	1,125	900	1,020	1,066	667	7,871	
総額ベースで決済されるデリバティブ金融商品								
インフロー合計								
-	641,590	3,562,995	2,482,716	4,907,019	785,912	136,319	12,516,551	
アウトフロー合計								
-	(640,853)	(3,556,613)	(2,479,459)	(4,898,617)	(784,884)	(136,261)	(12,496,687)	

#### 4.4 オフバランスシートの項目

当グループのオフバランスシートの項目は、契約上の満期日までの残存期間別に、下表の通り要約されている。また、金融保証についても、名目元本により、最も早い契約上の満期日に基づき以下に含めている。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2025年12月31日現在				
	1年未満	1年 - 5年	5年超	合計
貸出コミットメント <sup>(1)</sup>	1,087,911	328,379	44,139	1,460,429
保証、引受及びその他の金融与信枠小計	1,982,386	369,996	175,016	2,527,398
キャピタル・コミットメント	26,987	77,488	35,784	140,259
合計	3,097,284	775,863	254,939	4,128,086

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)  
2024年12月31日現在

	1年未満	1年 - 5年	5年超	合計
貸出コミットメント <sup>(1)</sup>	1,170,453	370,332	50,285	1,591,070
保証、引受及びその他の金融与信枠	1,548,582	349,347	220,438	2,118,367
小計	2,719,035	719,679	270,723	3,709,437
キャピタル・コミットメント	27,623	70,793	23	98,439
合計	2,746,658	790,472	270,746	3,807,876

(1) 「貸出コミットメント」には、貸出コミットメントに関連する金額及び未使用のクレジット・カード限度額が含まれている。詳細は注記 41.7を参照のこと。

## 5 公正価値

### 5.1 公正価値で測定される資産及び負債

公正価値で測定される資産及び負債は、以下の三つのレベルに分類される。

- ・ レベル1：取引所に上場された持分証券、又は特定の政府が発行した負債性証券及び特定の取引所で取引されるデリバティブ契約を含む、同一の資産又は負債の活発な市場における相場価格(未調整)。
- ・ レベル2：レベル1に含まれる相場価格以外の、計上された公正価値に重要な影響を与える全てのインプットが、資産又は負債について、直接又は間接的に観察可能である評価手法。このレベルには、店頭デリバティブ契約の大部分、価格決定サービス提供者から相場価格が入手可能な負債性証券、割引手形等が含まれている。
- ・ レベル3：観察可能な市場データに基づいていない資産又は負債の公正価値測定に重要な影響を与えるインプット(観察不能なインプット)を用いた評価手法。このレベルには、持分投資及び重大な観察不能パラメーターを有する負債性金融商品が含まれている。

当グループの方針は、公正価値ヒエラルキーのレベル間の振替を、当該振替が発生した報告期間の末日時点で認識することである。

当グループは、活発な市場において公開市場相場価格を入手できない場合には、公正価値の算定に評価手法又は取引相手の提示価格を用いる。

評価手法に使用される主なパラメーターには、債券価格、金利、為替レート、株価、ボラティリティ、取引相手の信用スプレッド及びその他が含まれ、これらは全て観察可能であり、公開市場から入手可能である。

当グループが保有する特定の非流動性負債性証券(主に資産担保証券)、非上場株式(未公開株式)、及び非上場ファンドについて、経営者は公正価値の算定にあたり、割引キャッシュ・フロー分析、純資産価値及び市場比較アプローチ等を含む評価手法を用いる。これらの金融商品の公正価値は、当該金融商品の評価に重要な影響を及ぼす可能性のある観察不能なインプットに基づく場合があるため、これらの資産及び負債は当グループによりレベル3として分類されている。2025年12月31日現在、当グループの主な観察不能なパラメーターには、割引率、期待収益率、流動性ディスカウント及び株価売上高倍率が含まれていた。経営者は、マクロ経済要因の変化、及び外部評価機関による評価の影響を評価することにより、当グループのレベル3の金融商品の公正価値に対して必要な調整を行うかどうかを判断する。当グループは、当該金融商品に対する当グループのエクスポージャーを管理するために内部統制手続きを確立している。

当グループは、公正価値測定に関する強固な内部統制方針を確立している。取締役会は、金融商品の公正価値評価に関する最終的な責任を負い、評価方針を承認する。リスク政策委員会は取締役会を補佐し、評価システム及び執行メカニズムを確立及び改善するために上級管理職を監督する。上級管理者は評価プロセスを組織化し、取締役会に対して説明責任を負う。

当グループは、金融資産及び金融負債について独立した評価プロセスを確立している。本店の財務管理関連部門が当グループの金融商品の評価管理を統括し、本店のリスク管理関連部門が評価モデルの検証を担当している。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2025年12月31日現在

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
<b>公正価値で測定される資産</b>				
公正価値で測定される銀行及びその他の金融機関に 対する債権	-	96,401	-	96,401
デリバティブ金融資産	76	132,765	-	132,841
公正価値で測定される顧客に対する貸付金等	-	1,234,871	21	1,234,892
金融投資				
- 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産				
- 負債性証券	50,614	448,701	756	500,071
- 持分証券	17,273	409	103,674	121,356
- ファンド投資及びその他	31,921	22,611	81,754	136,286
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定 される金融資産				
- 負債性証券	616,130	3,960,855	-	4,576,985
- 持分証券及びその他	8,676	14,038	31,115	53,829
投資不動産	-	1,911	22,046	23,957
<b>公正価値で測定される負債</b>				
公正価値で測定される銀行及びその他の金融機関に 対する債務	-	(21,343)	-	(21,343)
公正価値で測定される顧客に対する債務	-	(44,267)	-	(44,267)
公正価値で測定される発行債券	-	(2,043)	-	(2,043)
トレーディング目的保有金融負債	(97)	(79,620)	-	(79,717)
デリバティブ金融負債	(140)	(130,882)	-	(131,022)

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

2024年12月31日現在

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
<b>公正価値で測定される資産</b>				
公正価値で測定される銀行及びその他の金融機関に 対する債権並びに貸付金	-	24,518	-	24,518
デリバティブ金融資産	377	182,800	-	183,177
公正価値で測定される顧客に対する貸付金等	-	903,697	749	904,446
金融投資				
- 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産				
- 負債性証券	10,120	360,684	1,169	371,973
- 持分証券	23,367	532	100,705	124,604
- ファンド投資及びその他	26,231	9,680	67,809	103,720
- その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金 融資産				
- 負債性証券	517,673	3,827,247	-	4,344,920
- 持分証券及びその他	7,517	12,987	23,521	44,025
投資不動産	-	1,900	20,531	22,431
<b>公正価値で測定される負債</b>				
公正価値で測定される銀行及びその他の金融機関に 対する債務	-	(33,140)	-	(33,140)
公正価値で測定される顧客に対する債務	-	(45,332)	-	(45,332)
公正価値で測定される発行債券	-	(1,970)	-	(1,970)
トレーディング目的保有金融負債	(528)	(57,076)	-	(57,604)
デリバティブ金融負債	(551)	(152,905)	-	(153,456)

## レベル3項目の調整

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	公正価値で測定される顧客に対する貸付金等	純損益を通じて公正価値で測定される金融資産		その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	投資不動産
		負債性証券	資本性金融商品		
2025年1月1日現在	749	1,169	100,705	67,809	20,531
利益又は損失合計					
- (損失) / 利益	-	(11)	3,945	(841)	(1,170)
- その他の包括利益	-	-	-	(540)	-
売却	-	(39)	(11,941)	(5,495)	(2,072)
購入	21	121	10,965	20,490	10,321
決済	(730)	(483)	-	-	-
レベル3からの振替(純額)	-	-	-	-	(49)
その他の変更	(19)	(1)	-	(209)	(115)
2025年12月31日現在	21	756	103,674	81,754	31,115
2025年12月31日現在に保有されている資産の損益計算書に含まれる当期(損失) / 利益合計	-	(11)	3,941	(610)	-

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	公正価値で測定される顧客に対する貸付金等	純損益を通じて公正価値で測定される金融資産		その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	投資不動産
		負債性証券	資本性金融商品		
2024年1月1日現在	782	1,874	90,792	65,826	20,699
利益又は損失合計					
- (損失) / 利益	-	(85)	2,208	565	(1,009)
- その他の包括利益	-	-	-	-	3,074
売却	-	-	(5,565)	(5,954)	(449)
購入	-	69	13,754	7,220	6,016
決済	-	(690)	-	-	-
レベル3からの振替(純額)	-	-	(484)	-	(188)
その他の変更	(33)	1	-	152	75
2024年12月31日現在	749	1,169	100,705	67,809	23,521
2024年12月31日現在に保有されている資産の損益計算書に含まれる当期(損失) / 利益合計	-	(85)	2,567	589	-

2025年及び2024年12月31日終了事業年度において損益計算書に含まれる損益の合計額、並びに2025年及び2024年12月31日現在において保有されている金融商品に関連する損益計算書に含まれる損益の合計額は、関連する金融商品の性質又はカテゴリーに応じて、「正味トレーディング利益」、「金融資産の譲渡による純利益」、「信用減損損失」又は「その他の包括利益」に表示されている。

当年度の損益計算書に含まれるレベル3の資産及び負債に係る利益又は損失は、以下の通りである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日終了事業年度					
	2025年			2024年		
	実現	未実現	合計	実現	未実現	合計
(損失) / 利益合計	(227)	2,150	1,923	(366)	2,045	1,679

2025年12月31日終了事業年度及び2024年12月31日終了事業年度において、公正価値で測定される資産及び負債のレベル1とレベル2の間に重要な振替はなかった。

2025年12月31日現在、他の全ての変数が一定である場合、評価手法に適用される割引率、期待収益率、流動性ディスカウント及び株価売上高倍率等の重要な観察不能なパラメーターが10%変動した場合であっても、公正価値の変動額への影響は重要ではない。

## 5.2 公正価値で測定されない金融資産及び金融負債

財政状態計算書上に公正価値で表示されていない金融資産は、主として、償却原価で測定される「銀行及びその他の金融機関に対する債権」、「発行銀行券に係る政府の債務証券」、「中央銀行預け金」、「銀行及びその他の金融機関預け金並びに貸付金」、「顧客に対する貸付金等」、「金融投資」である。公正価値で表示されていない金融負債は、主として、償却原価で測定される「銀行及びその他の金融機関に対する債務」、「中央銀行に対する債務」、「流通銀行券」、「銀行及びその他の金融機関預り金」、「顧客に対する債務」及び「発行債券」である。

以下の表は、財務報告日において、公正価値で表示されていない「償却原価で測定される負債性証券」及び「発行債券」の帳簿価額及び公正価値を要約したものである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	12月31日現在			
	2025年		2024年	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
<b>金融資産</b>				
負債性証券 <sup>(1)</sup>	4,255,332	4,415,796	3,350,582	3,577,742
<b>金融負債</b>				
発行債券 <sup>(2)</sup>	2,292,645	2,300,041	2,054,579	2,083,642

### (1) 負債性証券

当行が保有するチャイナ・オリエント債及び特別国債は譲渡不能である。比較可能な規模及び期間の独立企業間の取引を反映する観察可能な市場価格又は利回りが存在しないため、公正価値は当該金融商品の記載金利に基づいて算定される。

その他の負債性証券の公正価値は、市場価格もしくはブローカー/ディーラーの提示価格に基づく。この情報が入手不可能な場合、当行は評価サービス提供者からの価格を参照するか、又は割引キャッシュ・フロー・モデルに基づいて評価を行うこととなる。評価のパラメーターには市場金利及び将来の予想デフォルト率が含まれる。人民元建て債券の公正価値は、主に中国中央国債登記結算有限責任会社が提供する評価結果に基づき算定される。

### (2) 発行債券

公正価値の総額は、相場価格に基づいて算定されている。相場価格が入手不可能な場合の当該債券については、満期までの残存期間に適した現在のイールド・カーブに基づく割引キャッシュ・フロー・モデルが使用される。

以下の表は、財務報告日の財政状態計算書において、公正価値で表示されていない「償却原価で測定される負債性証券」(チャイナ・オリेंट債及び特別国債を除く)、並びに「発行債券」の公正価値の三つのレベルを要約したものである。

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	2025年12月31日現在			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産 負債性証券	174,200	4,046,072	227	4,220,499
金融負債 発行債券	-	2,300,041	-	2,300,041

(単位は特に明記しない限り、百万人民元)

	2024年12月31日現在			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産 負債性証券	164,597	3,217,685	54	3,382,336
金融負債 発行債券	-	2,083,642	-	2,083,642

上記を除き、2025年及び2024年12月31日現在において、財政状態計算書上に公正価値で表示されていない当該金融資産及び金融負債の帳簿価額と公正価値の差異には重要性はなかった。公正価値は、割引キャッシュ・フロー・モデルを用いて測定される。

## 6 資本管理(キャピタル・マネジメント)

当グループは、資本管理に関して以下の原則に従っている。

- 適切な資本及び持続可能な発展。当グループの発展に関する戦略的計画に従い、規制上の要件を満たし、事業の成長を支え、当グループの事業の規模、品質及び業績について持続可能な発展を推進するために、質の高い自己資本比率を維持する。
- 配分の最適化及び収益力の向上。資本占有度が低く、総合収益の高い資産業務を優先し、資本を適切に配分することで、資本効率と資本収益率を着実に向上させ、リスク、資本及びリターンの相互調和と動的均衡を実現する。
- 正確な管理及び資本水準の向上。様々な種類のリスクを十分に特定、算定、監視、軽減、及び管理することにより、資本管理システムを最適化する。投下資本が関連するリスク及びリスク管理水準に見合うものとなるよう、商品の価格設定、資源の配分、構造の調整、業績の評価等のプロセス全体に資本制限を組み込む。

自己資本及び規制資本について、当グループの経営者は、NFRAが実施するバーゼル委員会が策定したガイドラインに基づく手法を採用し、監督目的で監視している。必要な情報は、四半期ごとにNFRAに提出される。

当グループの自己資本比率は、2024年1月1日以降、金融監督管理総局令2023年第4号『商業銀行資本管理弁法』及びその他の関連規制に準拠して算定されている。NFRAの承認を得て、当グループは信用リスクの算定に先進的資本計測手法を採用している。当行の本店、国内支店及びBOCHKについては、一般法人及び中小企業(SME)の信用リスク・エクスポージャーに対して基礎的内部格付(FIRB)手法を適用し、リテール向け住宅ローン、適格リボルビング・リテール・エクスポージャー(QRRE)並びにその他のリテール・リスク・エクスポージャーに対しては先進的内部格付(AIRB)手法を適用している。その他の種類の信用リスク・エクスポージャー及びその他の連結対象機関の全ての信用リスク・エクスポージャーに対しては、標準的手法を適用している。市場リスク及びオペレーショナルリスクに対しては、標準的手法を適用している。

システム上重要な銀行として、当グループの自己資本比率は、NFRAの最低要件を満たすことが求められており、すなわち、普通株式Tier1自己資本比率、Tier1自己資本比率及び自己資本比率はそれぞれ9.00%、10.00%及び12.00%以上でなければならない。

当グループの規制資本は、資本管理関連部門により管理されており、以下から構成されている。

- ・普通株式、資本準備金、剰余積立金、一般準備金、留保利益、その他の包括利益累積額及び非支配持分の適格部分を含む普通株式等Tier1資本
- ・直接発行された追加的Tier1資本商品及び関連プレミアム並びに非支配持分の適格部分を含む追加的Tier1資本
- ・直接発行されたTier2資本商品及び関連プレミアム、超過損失引当金並びに非支配持分の適格部分を含むTier2資本

のれん、その他の無形資産（土地使用権を除く。）及びその他の控除項目は、規制資本を算出するために普通株式等Tier1資本から控除されている。

以下の表は、『商業銀行資本管理弁法』及び他の関連する規制に準拠して計算された、当グループの普通株式等Tier1自己資本比率、Tier1自己資本比率及び自己資本比率<sup>(1)</sup>を要約したものである。

	(単位は特に明記しない限り、百万人民元)	
	12月31日現在	
	2025年	2024年
普通株式等Tier1自己資本比率	12.53%	12.20%
Tier1自己資本比率	14.34%	14.38%
自己資本比率	18.85%	18.76%
<b>当グループの資本基盤の構成</b>		
普通株式等Tier1資本	2,649,578	2,368,304
普通株式	322,212	294,388
資本準備金	270,807	134,347
剰余積立金	300,217	277,328
一般準備金	454,587	414,370
留保利益	1,206,485	1,115,638
非支配持分の適格部分	33,503	37,204
その他の包括利益累積額	61,767	95,029
<b>規制上の控除</b>	(27,507)	(24,043)
内訳：		
のれん	(261)	(277)
その他の無形資産(土地使用権を除く)	(27,151)	(23,701)
当行の普通株式の直接又は間接保有状況	-	-
支配持分を有するものの規制上の連結の範囲外にある金融機関の普通株式等Tier1資本への投資	-	-
<b>普通株式等Tier1資本純額</b>	2,622,071	2,344,261
<b>追加的Tier1資本</b>	380,637	419,025
直接発行された追加的Tier1資本商品及び関連プレミアム	369,953	409,513
非支配持分の適格部分	10,684	9,512
<b>Tier1資本純額</b>	3,002,708	2,763,286
<b>Tier2資本</b>	943,159	842,286
直接発行されたTier2資本商品及び関連プレミアム	689,895	589,894
超過損失引当金	244,538	243,150
非支配持分の適格部分	8,726	9,242
<b>資本純額</b>	3,945,867	3,605,572
<b>リスク加重資産</b>	20,932,851	19,217,559

(1) 自己資本比率の算定において、バンク・オブ・チャイナ・グループ・インベストメント・リミテッド、バンク・オブ・チャイナ・インシュアランス・カンパニー・リミテッド、バンク・オブ・チャイナ・グループ・インシュアランス・カンパニー・リミテッド及びバンク・オブ・チャイナ・グループ・ライフ・アシュアランス・カンパニー・リミテッド等は、NFRAの要件に準拠して規制上の連結範囲から除外された。

## 7 保険リスク

保険契約は主に中国本土及び香港（中国）において販売されている。保険契約におけるリスクとは、保険事故が発生する可能性、及びその結果生じる保険金請求額の不確実性をいう。保険契約の性質上、当該リスクは偶発的であり、したがって、予測が困難である。当グループが直面する保険契約上の主なリスクは、実際の保険金請求額及び給付金支払額が保険契約負債の帳簿価額を上回ることである。

当グループは適切な引受戦略及び方針、並びに十分な再保険契約、強化された引受管理及び保険金請求管理を通じて、保険リスクのポートフォリオを管理している。

当グループは、保険リスクに関連する前提条件を設定し、保険契約負債を認識している。生命保険契約の場合、主要な前提条件には割引率／投資収益率、死亡率、罹患率、解約率、並びに生命保険契約に関連する費用の前提条件が含まれる。損害保険契約の場合、主要な前提条件には平均保険金請求費用、保険金請求処理費用、保険金請求インフレ率、及び事故年度ごとの保険金請求件数に関する前提条件が含まれ、これらは当グループの過去の保険金支払実績に基づき決定されている。

[前へ](#)      [次へ](#)

**BANK OF CHINA LIMITED**

**CONSOLIDATED STATEMENT OF PROFIT OR LOSS**

For the year ended 31 December 2025 (Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

	Note	Year ended 31 December	
		2025	2024
Interest income	V.1	1,000,907	1,071,539
Interest expense	V.1	(560,202)	(622,605)
<b>Net interest income</b>		<b>440,705</b>	<b>448,934</b>
Fee and commission income	V.2	95,449	88,587
Fee and commission expense	V.2	(13,212)	(11,997)
<b>Net fee and commission income</b>		<b>82,237</b>	<b>76,590</b>
Net trading gains	V.3	52,054	36,491
Net gains on transfers of financial assets	V.4	14,667	11,399
Other operating income	V.5	70,203	59,357
<b>Operating income</b>		<b>659,866</b>	<b>632,771</b>
Operating expenses	V.6	(256,623)	(235,770)
Credit impairment losses	V.9	(102,004)	(102,463)
Impairment losses on other assets		(1,083)	(259)
<b>Operating profit</b>		<b>300,156</b>	<b>294,279</b>
Share of results of associates and joint ventures	V.19	1,132	675
<b>Profit before income tax</b>		<b>301,288</b>	<b>294,954</b>
Income tax expense	V.10	(43,352)	(42,235)
<b>Profit for the year</b>		<b>257,936</b>	<b>252,719</b>
<b>Attributable to:</b>			
Equity holders of the Bank		243,021	237,841
Non-controlling interests		14,915	14,878
		<b>257,936</b>	<b>252,719</b>
Earnings per share (in RMB)	V.11		
— Basic		0.74	0.75
— Diluted		0.74	0.75

For details of the dividends paid or proposed, please refer to Note V.39.3.

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**CONSOLIDATED STATEMENT OF COMPREHENSIVE INCOME**

For the year ended 31 December 2025 (Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

	Note	Year ended 31 December	
		2025	2024
<b>Profit for the year</b>		<b>257,936</b>	<b>252,719</b>
<b>Other comprehensive income:</b>	V.12		
<b>Items that will not be reclassified to profit or loss</b>			
— Actuarial gains/(losses) on defined benefit plans		7	(11)
— Changes in fair value on equity instruments designated at fair value through other comprehensive income		1,157	5,176
— Other		(22)	48
Subtotal		1,142	5,213
<b>Items that may be reclassified to profit or loss</b>			
— Changes in fair value on debt instruments measured at fair value through other comprehensive income		(30,253)	58,713
— Allowance for credit losses on debt instruments measured at fair value through other comprehensive income		(1,495)	(1,501)
— Finance income/(expenses) from insurance contracts issued		241	(7,247)
— Exchange differences from the translation of foreign operations		(6,395)	5,610
— Other		164	505
Subtotal		(37,738)	56,080
<b>Other comprehensive income for the year, net of tax</b>		<b>(36,596)</b>	<b>61,293</b>
<b>Total comprehensive income for the year</b>		<b>221,340</b>	<b>314,012</b>
<b>Total comprehensive income attributable to:</b>			
Equity holders of the Bank		207,895	298,136
Non-controlling interests		13,445	15,876
		<b>221,340</b>	<b>314,012</b>

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**CONSOLIDATED STATEMENT OF FINANCIAL POSITION**

As at 31 December 2025 (Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

	Note	As at 31 December	
		2025	2024
<b>ASSETS</b>			
Cash and due from banks and other financial institutions	V.13	577,545	582,448
Balances with central banks	V.14	2,467,104	2,467,857
Placements with and loans to banks and other financial institutions	V.15	1,498,427	1,442,072
Government certificates of indebtedness for bank notes issued	V.27	230,240	217,405
Precious metals		305,698	179,635
Derivative financial assets	V.16	132,841	183,177
Loans and advances to customers, net	V.17	22,876,769	21,055,282
Financial investments	V.18	9,659,610	8,360,277
— Financial assets at fair value through profit or loss		757,713	600,297
— Financial assets at fair value through other comprehensive income		4,630,814	4,388,945
— Financial assets at amortised cost		4,271,083	3,371,035
Investments in associates and joint ventures	V.19	41,074	40,972
Property and equipment	V.20	231,955	223,905
Construction in progress	V.21	25,294	21,717
Investment properties	V.22	23,957	22,431
Deferred income tax assets	V.36	82,107	62,691
Other assets	V.23	205,455	201,430
<b>Total assets</b>		<b>38,358,076</b>	<b>35,061,299</b>

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

## BANK OF CHINA LIMITED

## CONSOLIDATED STATEMENT OF FINANCIAL POSITION (Continued)

As at 31 December 2025 (Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

	Note	As at 31 December	
		2025	2024
<b>LIABILITIES</b>			
Due to banks and other financial institutions	V.25	3,187,303	2,933,752
Due to central banks	V.26	1,734,055	1,112,016
Bank notes in circulation	V.27	230,111	217,415
Placements from banks and other financial institutions	V.28	553,686	607,201
Financial liabilities held for trading	V.29	79,717	57,604
Derivative financial liabilities	V.16	131,022	153,456
Due to customers	V.30	26,182,431	24,202,588
Bonds issued	V.31	2,294,688	2,056,549
Other borrowings	V.32	54,545	42,961
Current tax liabilities	V.33	32,609	29,021
Retirement benefit obligations	V.34	1,479	1,594
Deferred income tax liabilities	V.36	10,379	9,130
Other liabilities	V.37	657,927	685,048
<b>Total liabilities</b>		<b>35,149,952</b>	<b>32,108,335</b>
<b>EQUITY</b>			
<b>Capital and reserves attributable to equity holders of the Bank</b>			
Share capital	V.38.1	322,212	294,388
Other equity instruments	V.38.2	369,953	409,513
— Preference shares		99,969	119,550
— Perpetual bonds		269,984	289,963
Capital reserve	V.38.3	272,304	135,768
Other comprehensive income	V.12	59,834	95,268
Statutory reserves	V.39.1	302,179	279,006
General and regulatory reserves	V.39.2	455,118	414,638
Undistributed profits	V.39	1,282,444	1,187,650
		<b>3,064,044</b>	<b>2,816,231</b>
<b>Non-controlling interests</b>	V.40	<b>144,080</b>	<b>136,733</b>
<b>Total equity</b>		<b>3,208,124</b>	<b>2,952,964</b>
<b>Total equity and liabilities</b>		<b>38,358,076</b>	<b>35,061,299</b>

Approved and authorised for issue by the Board of Directors on 30 March 2026.

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

GE Haijiao  
DirectorZHANG Hui  
Director

## BANK OF CHINA LIMITED

## CONSOLIDATED STATEMENT OF CHANGES IN EQUITY

For the year ended 31 December 2025 (Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

	Note	Attributable to equity holders of the Bank							Total		
		Other equity instruments		Capital reserve	Other comprehensive income	Statutory reserves	General and regulatory reserves	Undistributed profits		Non-controlling interests	
		Share capital	Preference shares								Perpetual bonds
As at 1 January 2025		294,388	119,550	289,963	135,768	95,248	279,006	414,638	1,187,650	136,733	2,952,964
Total comprehensive income		-	-	-	-	(35,126)	-	-	243,021	13,445	221,340
Issue of shares	V.38.1	27,824	-	-	137,128	-	-	-	-	-	164,952
Capital contribution and reduction by other equity instruments holders		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Acquisition of subsidiaries	V.38.2	-	(19,581)	(19,975)	(676)	-	-	-	-	-	(40,236)
Capital contribution and reduction by non-controlling shareholders		-	-	-	-	-	-	-	-	91	91
Appropriation to statutory reserves	V.39.1	-	-	-	13	-	-	-	-	2,690	2,703
Appropriation to general and regulatory reserves	V.39.2	-	-	-	-	-	21,173	40,480	(23,173)	-	-
Dividends	V.39.3	-	-	-	-	-	-	-	(84,882)	(8,907)	(93,789)
Other comprehensive income transferred to retained earnings		-	-	-	-	(308)	-	-	308	-	-
Other		-	-	-	71	-	-	-	-	28	99
As at 31 December 2025		322,212	69,969	269,984	272,304	59,834	302,179	455,118	1,282,444	144,080	3,208,124

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

## BANK OF CHINA LIMITED

## CONSOLIDATED STATEMENT OF CHANGES IN EQUITY (Continued)

For the year ended 31 December 2025 (Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

	Attributable to equity holders of the Bank								Total	
	Share capital	Other equity instruments		Capital reserve	Other comprehensive income	Statutory reserves	General and regulatory reserves	Undistributed profits		Non-controlling interests
		Preference shares	Perpetual bonds							
As at 1 January 2024	294,388	119,550	279,955	135,736	34,719	256,729	379,285	1,129,148	127,305	2,756,615
Total comprehensive income	-	-	-	-	60,295	-	-	257,841	15,876	314,012
Capital contribution and reduction by other equity instruments holders	-	-	10,008	(12)	-	-	-	-	-	9,996
Acquisition of subsidiaries	-	-	-	15	-	-	-	-	(60)	(60)
Capital reduction by non-controlling shareholders	-	-	-	-	-	-	-	-	(54)	(54)
Appropriation to statutory reserves	-	-	-	-	-	22,277	-	(22,277)	-	-
Appropriation to general and regulatory reserves	-	-	-	-	-	-	35,353	(35,353)	-	-
Dividends	-	-	-	-	-	-	-	(121,455)	(7,066)	(128,551)
Other comprehensive income transferred to retained earnings	-	-	-	-	354	-	-	(354)	-	-
Other	-	-	-	29	-	-	-	-	12	41
As at 31 December 2024	294,388	119,550	289,963	135,768	95,268	279,006	414,638	1,187,650	136,733	2,952,964

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**CONSOLIDATED STATEMENT OF CASH FLOWS**

For the year ended 31 December 2025 (Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

	Note	Year ended 31 December	
		2025	2024
<b>Cash flows from operating activities</b>			
Profit before income tax		301,288	294,954
Adjustments:			
Impairment losses on assets		103,087	102,722
Depreciation of property and equipment and right-of-use assets		21,239	21,566
Amortisation of intangible assets and other assets		6,795	7,655
Net gains on disposals of property and equipment, intangible assets and other long-term assets		(1,947)	(2,635)
Net gains on disposals of investments in subsidiaries, associates and joint ventures		(807)	(13)
Share of results of associates and joint ventures		(1,132)	(675)
Interest income arising from financial investments		(234,580)	(217,128)
Dividends arising from investment securities		(572)	(559)
Net gains on financial investments		(13,759)	(10,356)
Interest expense arising from bonds issued		53,758	58,002
Accreted interest on impaired loans		(1,862)	(2,096)
Interest expense arising from lease liabilities		551	609
Net changes in operating assets and liabilities:			
Net (increase)/decrease in balances with central banks		(25,034)	52,038
Net (increase)/decrease in due from and placements with and loans to banks and other financial institutions		(89,857)	10,150
Net increase in precious metals		(126,078)	(82,640)
Net increase in loans and advances to customers		(1,930,152)	(1,688,167)
Net increase in other assets		(39,355)	(68,250)
Net increase in due to banks and other financial institutions		253,333	680,598
Net increase/(decrease) in due to central banks		621,291	(120,460)
Net (decrease)/increase in placements from banks and other financial institutions		(52,683)	119,587
Net increase in due to customers		1,977,210	1,232,937
Net increase in other borrowings		11,584	6,785
Net increase in other liabilities		30,015	230,321
Cash inflow from operating activities		862,333	624,945
Income tax paid		(50,303)	(73,979)
Net cash inflow from operating activities		<b>812,030</b>	<b>550,966</b>

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**CONSOLIDATED STATEMENT OF CASH FLOWS (Continued)**

For the year ended 31 December 2025 (Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

	Note	Year ended 31 December	
		2025	2024
<b>Cash flows from investing activities</b>			
Proceeds from disposals of property and equipment, intangible assets and other long-term assets		13,394	10,907
Proceeds from disposals of investments in subsidiaries, associates and joint ventures		3,507	23
Dividends received		1,281	1,244
Interest income received from financial investments		228,343	214,539
Proceeds from disposals/maturities of financial investments		4,930,548	4,802,831
Increase in investments in subsidiaries, associates and joint ventures		(2,259)	(1,130)
Purchase of property and equipment, intangible assets and other long-term assets		(51,273)	(27,236)
Purchase of financial investments		(6,195,501)	(5,809,699)
Other net cash flows from investing activities		—	2,535
Net cash outflow from investing activities		<b>(1,071,960)</b>	<b>(805,986)</b>
<b>Cash flows from financing activities</b>			
Proceeds from issuance of bonds		2,033,109	1,497,728
Proceeds from issuance of ordinary shares		164,952	—
Proceeds from issuance of other equity instruments		74,980	49,996
Proceeds from capital contribution by non-controlling shareholders		70	—
Repayments of debts issued		(1,812,634)	(1,263,876)
Cash payments for interest on bonds issued		(34,266)	(32,532)
Cash payments for redemption of other equity instruments		(112,486)	(40,000)
Dividend payments to ordinary shareholders		(94,403)	(69,593)
Dividend and interest payments to other equity instrument holders		(14,564)	(16,298)
Dividend payments to non-controlling shareholders		(8,888)	(7,094)
Other net cash flows from financing activities		(7,245)	(6,471)
Net cash inflow from financing activities		<b>188,625</b>	<b>111,860</b>
Effect of exchange rate changes on cash and cash equivalents		7,219	(4,636)
<b>Net decrease in cash and cash equivalents</b>		<b>(64,086)</b>	<b>(147,796)</b>
Cash and cash equivalents at beginning of year		2,368,929	2,516,725
Cash and cash equivalents at end of year	V.42	<b>2,304,843</b>	<b>2,368,929</b>
<b>Net cash flows from operating activities include:</b>			
Interest received		801,619	892,693
Interest paid		(503,677)	(505,806)

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

## **BANK OF CHINA LIMITED**

### **NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

#### **I GENERAL INFORMATION AND PRINCIPAL ACTIVITIES**

Bank of China Limited (the "Bank"), formerly known as Bank of China, a state-owned joint stock commercial bank, was founded on 5 February 1912. From its formation until 1949, the Bank performed various functions of a central bank, foreign exchange bank and commercial bank specialising in trade finance. After 1949, the Bank was designated as the state-designated specialised foreign exchange and trade bank. Since 1994, the Bank has evolved into a state-owned commercial bank. In this regard, in accordance with the Master Implementation Plan for the Joint Stock Reform approved by the State Council of the PRC, the Bank was converted into a joint stock commercial bank on 26 August 2004 and its name was changed from Bank of China to Bank of China Limited. In 2006, the Bank was listed on the Stock Exchange of Hong Kong Limited and the Shanghai Stock Exchange.

The Bank is licensed as a financial institution by the National Administration of Financial Regulation (the former China Banking and Insurance Regulatory Commission, the "NFRA") No. B0003H111000001 and is issued the business license of legal enterprise with unified social credit code No. 911000001000013428 by the State Administration of Industry and Commerce of the PRC. The registered address is No. 1, Fuxingmen Nei Dajie, Beijing, China.

The Bank and its subsidiaries (together the "Group") provide a full range of corporate banking, personal banking, treasury operations, investment banking, insurance and other services to its customers in the Chinese mainland, Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other major international financial centres.

The Bank's principal regulator is the NFRA. The operations of the Group in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions are subject to the supervision of local regulators.

The parent company is Central Huijin Investment Limited ("Huijin"), a wholly owned subsidiary of China Investment Corporation ("CIC").

These consolidated financial statements were approved by the Board of Directors on 30 March 2026.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION**

**1 Basis of preparation**

The consolidated financial statements of the Group have been prepared in accordance with IFRS Accounting Standards as issued by the International Accounting Standards Board ("IASB"). In addition, the consolidated financial statements comply with the disclosure requirements of the Hong Kong Companies Ordinance.

Financial assets at fair value through other comprehensive income, financial assets and financial liabilities at fair value through profit or loss (including derivative financial instruments) and investment properties are measured at their fair values in the consolidated financial statements. Other accounting items are measured at their historical costs. Impairment allowance is recognised and measured in accordance with the relevant policy.

The preparation of financial statements in conformity with IFRS Accounting Standards requires the use of certain critical accounting estimates. It also requires management to exercise its judgement in the process of applying the Group's accounting policies. The areas involving a higher degree of judgement or complexity, or areas where assumptions and estimates are significant to the consolidated financial statements are disclosed in Note III.

**1.1 Standards and amendments effective in 2025 relevant to and adopted by the Group**

On 1 January 2025, the Group adopted the following amended IFRS Accounting Standard as issued by the IASB, which were mandatorily effective:

Amendments to IAS 21                      *Lack of Exchangeability*

Amendments to IAS 21 elaborated the definitions of exchangeable, that is when an entity is able to exchange that currency for the other currency at the measurement date and for a specified purpose. When a currency is not exchangeable, an entity needs to estimate the spot exchange rate to reflect the rate at which an orderly exchange transaction would take place at the measurement date between market participants under prevailing economic conditions.

The adoption of the above amended standard does not have any significant impact on the operating results, comprehensive income and financial position of the Group for the year ended 31 December 2025.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**1 Basis of preparation (Continued)**

**1.2 Standards and amendments that are not yet effective in the current year and have not been adopted before their effective dates by the Group**

		<b>Effective for annual periods beginning on or after</b>
Amendments to IFRS 9 and IFRS 7	<i>Classification and Measurement of Financial Instruments</i>	1 January 2026
Amendments to IFRS 9 and IFRS 7	<i>Contracts Referencing Nature-dependent Electricity</i>	1 January 2026
IFRS 18	<i>Presentation and Disclosure in Financial Statements</i>	1 January 2027
IFRS 19 and its amendments	<i>Subsidiaries without Public Accountability: Disclosures</i>	1 January 2027
Amendments to IAS 21	<i>Translation to a Hyperinflationary Presentation Currency</i>	1 January 2027
Amendments to IFRS 10 and IAS 28	<i>Sale or Contribution of Assets between an Investor and its Associate or Joint Venture</i>	Effective date has been deferred indefinitely

Amendments to IFRS 9 *Financial Instruments* and IFRS 7 *Financial Instruments: Disclosures* address diversity in accounting practice by making the requirements on classification and measurement of financial instruments more understandable and consistent. The amendments: clarify the date of recognition and derecognition of financial assets and liabilities, with a new exception for some financial liabilities settled through an electronic cash transfer system; clarify and add further guidance for assessing whether a financial asset meets the solely payments of principal and interest on the principal amount outstanding criterion; add new disclosures for certain instruments with contractual terms that can change cash flows; and update the disclosures for equity instruments designated at fair value through other comprehensive income.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**1 Basis of preparation (Continued)**

**1.2 Standards and amendments that are not yet effective in the current year and have not been adopted before their effective dates by the Group (Continued)**

Amendments to IFRS 9 and IFRS 7 *Contracts Referencing Nature-dependent Electricity* clarify the application of the “own-use” requirements for in-scope contracts and amend the designation requirements for a hedged item in a cash flow hedging relationship for in-scope contracts. The amendments also include additional disclosures that enable users of financial statements to understand the effects these contracts have on an entity’s financial performance and future cash flows. The amendments relating to the own-use exception shall be applied retrospectively. Prior periods are not required to be restated and can only be restated without the use of hindsight. The amendments relating to the hedge accounting shall be applied prospectively to new hedging relationships designated on or after the date of the initial application. Earlier application is permitted. The amendments to IFRS 9 and IFRS 7 shall be applied at the same time.

IFRS 18 *Presentation and Disclosure in Financial Statements* will replace IAS 1 *Presentation of Financial Statements* in response to investors’ concerns about the comparability and transparency of entities’ performance reporting. The key new concepts introduced in this new standard relate to the structure of the statement of profit or loss; required disclosures on management-defined performance measures, and enhanced principles on aggregation and disaggregation which apply to the primary financial statements and notes in general.

IFRS 19 *Subsidiaries without Public Accountability: Disclosures* allows eligible entities to elect to apply reduced disclosure requirements while still applying the recognition, measurement and presentation requirements in other IFRS Accounting Standards. To be eligible, at the end of the reporting period, an entity must be a subsidiary as defined in IFRS 10 *Consolidated Financial Statements*, cannot have public accountability and must have a parent (ultimate or intermediate) that prepares consolidated financial statements available for public use which comply with IFRS Accounting Standards. IFRS 19 was amended in 2025 to (i) remove disclosure objectives from IFRS 19; (ii) reduce the disclosure requirements relating to supplier finance arrangements and a specific class of financial liabilities; and (iii) replace disclosure requirements relating to management-defined performance measures with a cross-reference to IFRS 18 for entities that use these measures. Earlier application is permitted. As the Bank is a listed company, it is not eligible to elect to apply IFRS 19.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**1 Basis of preparation (Continued)**

**1.2 Standards and amendments that are not yet effective in the current year and have not been adopted before their effective dates by the Group (Continued)**

Amendments to IAS 21 *Translation to a Hyperinflationary Presentation Currency* require the translation from a non-hyperinflationary functional currency into a hyperinflationary presentation currency at the closing rate. The amendments also require an entity whose functional currency and presentation currency are the currency of a hyperinflationary economy to restate the comparative amounts of a foreign operation whose functional currency is that of a non-hyperinflationary economy, by applying the general price index, in accordance of IAS 29 *Financial Reporting in Hyperinflationary Economies*, to the foreign operation's comparative figures. The amendments introduce certain additional disclosures. Earlier application is permitted.

Amendments to IFRS 10 and IAS 28 clarify the accounting treatment for sales or contribution of assets between an investor and its associates or joint ventures. The amendments require a full recognition of a gain or loss when the sale or contribution between an investor and its associate or joint venture constitutes a business. For a transaction involving assets that do not constitute a business, a gain or loss resulting from the transaction is recognised in the investor's profit or loss only to the extent of the unrelated investor's interest in that associate or joint venture.

The adoption of the above standards and amendments will have no material impact on the Group's and the Bank's financial statements.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**2 Consolidation**

**2.1 Subsidiaries**

Subsidiaries are all entities (including structured entities) over which the Group has control. The Group controls an entity when it is exposed, or has rights, to variable returns from its involvement with the entity and has the ability to affect those returns through its power over the entity. The existence and effect of potential voting rights that are currently exercisable or convertible and rights arising from other contractual arrangements are considered when assessing whether the Group controls another entity. Subsidiaries are fully consolidated from the date on which control is transferred to the Group and are de-consolidated from the date that control ceases. If the changes of the relevant facts and circumstances resulting in changes of relevant elements in the definition of control, the Group will re-evaluate whether subsidiaries are controlled.

The Group uses acquisition method of accounting for business combinations. Consideration transferred for the acquisition of a subsidiary is the fair values of the assets transferred, the liabilities incurred to the former owners of the acquired business and the equity interests issued by the Group. Consideration transferred includes the fair value of any asset or liability resulting from a contingent consideration arrangement. Acquisition-related costs are expensed as incurred. Identifiable assets acquired and liabilities and contingent liabilities assumed in a business combination are measured initially at their fair values at the acquisition date. On an acquisition by acquisition basis, the Group recognises any non-controlling interest in the acquiree either at fair value or at the non-controlling interest's proportionate share of the acquiree's net identifiable assets.

The excess of the consideration transferred, the amount of any non-controlling interest in the acquiree and the acquisition-date fair value of any previous equity interest in the acquiree over the fair value of the net identifiable assets acquired is recorded as goodwill. If those amounts are less than the fair value of the net identifiable assets of the subsidiary acquired, in the case of a bargain purchase, the difference is recognised directly in the statement of profit or loss. Goodwill is tested for impairment annually, or more frequently whenever there is an indication of possible impairment, and carried at cost less accumulated impairment losses. If there is any indication that goodwill is impaired, the recoverable amount is estimated and the difference between the carrying amount and the recoverable amount is recognised as an impairment charge. Impairment losses on goodwill are not reversed. Gains and losses on the disposal of an entity include the carrying amount of goodwill relating to the entity sold.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**2 Consolidation (Continued)**

**2.1 Subsidiaries (Continued)**

All intra-group assets and liabilities, equity, income, expenses and cash flows relating to transactions between members of the Group are eliminated in full on consolidation. Where necessary, accounting policies of subsidiaries have been changed to ensure consistency with the policies adopted by the Group.

In the Bank's statement of financial position, investments in subsidiaries are accounted for at cost less impairment. Cost is adjusted to reflect changes in consideration arising from contingent consideration amendments, but does not include acquisition-related costs, which are expensed as incurred. Dividends or profits declared to distribute by the invested entity shall be recognised by the Bank as other operating income. The Group assesses at each financial reporting date whether there is objective evidence that an investment in subsidiaries is impaired. An impairment loss is recognised for the amount by which the investment in subsidiaries' carrying amount exceeds its recoverable amount. Recoverable amount is the higher of the investment in subsidiaries' fair value less costs to sell and value in use.

**2.2 Associates and joint ventures**

Associates are all entities over which the Group has significant influence but no control or joint control, generally accompanying a shareholding of between 20% and 50% of the voting rights.

Joint ventures exist where the Group has a contractual arrangement with one or more parties to undertake economic activities which are subject to joint control.

Investments in associates and joint ventures are initially recognised at cost and accounted for using the equity method of accounting. The Group's "Investment in associates and joint ventures" includes goodwill.

Unrealised gains on transactions between the Group and its associates and joint ventures are eliminated to the extent of the Group's interests in the associates and joint ventures; unrealised losses are also eliminated unless the transaction provides evidence of impairment of the asset transferred. Accounting policies of associates and joint ventures have been changed where necessary to ensure consistency with the policies adopted by the Group.

The Group assesses at each financial reporting date whether there is objective evidence that investments in associates and joint ventures are impaired. Impairment losses are recognised for the amounts by which the investments in associates and joint ventures' carrying amounts exceed their recoverable amounts. The recoverable amounts are the higher of investments in associates and joint ventures' fair value less costs to sell and value in use.

## BANK OF CHINA LIMITED

### NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)

### 2 Consolidation (Continued)

#### 2.3 Transactions with non-controlling interests

The Group treats transactions with non-controlling interests that do not result in a loss of control as transactions with equity owners of the Group. For purchases from non-controlling interests, the difference between any consideration paid and the relevant share acquired of the carrying value of net assets of the subsidiary is recorded in equity. Gains or losses on disposals to non-controlling interests are also recorded in equity.

When the Group ceases to consolidate or equity account for an investment because of a loss of control, joint control or significant influence, any retained interest in the entity is re-measured to its fair value, with the change in carrying amount recognised in the statement of profit or loss. The fair value is the initial carrying amount for the purposes of subsequently accounting for the retained interest as an associate, joint venture or financial asset. In addition, any amounts previously recognised in other comprehensive income in respect of that entity are reclassified to profit or loss or retained earnings.

### 3 Foreign currency translation

#### 3.1 Functional and presentation currency

The functional currency of the Group's operations in the Chinese mainland is Renminbi ("RMB"). Items included in the financial statements of each of the Group's operations in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions are measured using the currency of the primary economic environment in which the entity operates (the "functional currency"). The presentation currency of the Group is RMB.

#### 3.2 Transactions and balances

Foreign currency transactions are translated into respective functional currency using the exchange rates prevailing at the dates of the transactions, or the exchange rates that approximate the exchange rates prevailing at the dates of the transaction. Foreign exchange gains and losses resulting from the settlement of such transactions are recognised in the statement of profit or loss.

Monetary assets and liabilities denominated in foreign currencies at the financial reporting date are translated at the foreign exchange rates ruling at that date. Changes in the fair value of monetary securities denominated in foreign currencies classified as financial assets at fair value through other comprehensive income are analysed between translation differences resulting from changes in the amortised cost of the securities and other changes in the carrying amount of the securities. Translation differences related to changes in the amortised cost are recognised in the statement of profit or loss, and other changes in the carrying amount are recognised in "Other comprehensive income". Translation differences on all other monetary assets and liabilities are recognised in the statement of profit or loss.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**3 Foreign currency translation (Continued)**

**3.2 Transactions and balances (Continued)**

Non-monetary assets and liabilities that are measured at historical cost in foreign currencies are translated using the foreign exchange rates at the date of the transaction. Non-monetary assets and liabilities that are measured at fair value in foreign currencies are translated using the foreign exchange rates at the date the fair value is determined. Translation differences on non-monetary financial assets classified as financial assets at fair value through other comprehensive income are recognised in "Other comprehensive income". Translation differences on non-monetary financial assets and liabilities held at fair value through profit or loss are recognised in the statement of profit or loss.

Except for the entities operating in a hyper-inflationary economy, where all financial statement items are translated into the presentation currency at the closing rate at the statement of financial position date, the results and financial positions of all the Group entities that have a functional currency different from the presentation currency are translated into the presentation currency as follows:

- assets and liabilities for each statement of financial position presented are translated at the closing rate at the date of that statement of financial position;
- income and expenses for each statement of profit or loss are translated at exchange rates at the date of the transactions, or a rate that approximates the exchange rates of the date of the transactions; and
- all resulting exchange differences are recognised in "Other comprehensive income".

On consolidation, exchange differences arising from the translation of the net investment in foreign entities, and of customers deposits taken and other currency instruments designated as hedges of such investments are recognised in "Other comprehensive income". When a foreign entity is disposed of, these exchange differences are recognised in the statement of profit or loss.

The effect of exchange rate changes on cash and cash equivalents is presented individually in the statement of cash flows.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**4 Financial instruments**

**4.1 Initial recognition and measurement**

The Group recognises a financial asset or financial liability in its statement of financial position when the Group becomes a party to the contractual provisions of the instrument, which is the trade date.

At initial recognition, the Group measures a financial asset or financial liability at its fair value. For a financial asset or financial liability at fair value through profit or loss, transaction costs are directly recognised in profit or loss. For other financial asset or liability, transaction costs are recognised in the initial measurement.

The fair value of a financial instrument at initial recognition is normally the transaction price. If the Group determines that the fair value at initial recognition differs from the transaction price, and if that fair value is evidenced by a quoted price in an active market for an identical asset or liability or based on a valuation technique that uses only data from observable markets, the Group recognises the difference between the fair value at initial recognition and the transaction price as a gain or loss.

**4.2 Classification and Subsequent measurement**

**4.2.1 Financial assets**

The Group classifies financial assets as subsequently measured at amortised cost, fair value through other comprehensive income or fair value through profit or loss on the basis of both the Group's business model for managing the financial assets and the contractual cash flow characteristics of the financial asset.

**Business model**

The Group's business model refers to how the Group manages its financial assets in order to generate cash flows. For example, financial assets are held within a business model whose objective is to hold assets to collect contractual cash flows or within a business model whose objective is achieved by both collecting contractual cash flows and selling financial assets. If above two situations are not applicable, the financial assets are classified as part of "other" business model. The Group's assessment of the business model is performed on a financial asset portfolio basis, and determined on the basis of scenarios which are reasonably expected to occur, taking into account: how cash flows were realised in the past, how the performance are evaluated and reported to the entity's key management personnel; the risks that affect the performance and the way in which those risks are assessed and managed; and how managers of the business are compensated, etc.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**4 Financial instruments (Continued)**

**4.2 Classification and Subsequent measurement (Continued)**

**4.2.1 Financial assets (Continued)**

The contractual cash flow characteristics

The assessment of contractual cash flow characteristics is to determine whether the asset's contractual cash flows are solely payments of principal and interest on the principal amount outstanding. Principal is the fair value of the financial asset at initial recognition. However, the principal amount may change over the life of the financial asset (for example, if there are repayments of principal). Interest consists of consideration for the time value of money, for the credit risk associated with the principal amount outstanding during a particular period of time and for other basic lending risks and costs, as well as a profit margin.

(1) Financial assets at amortised cost

The Group classifies financial assets as subsequently measured at amortised cost if both of the following conditions are met:

- the financial asset is held within a business model whose objective is to hold financial assets in order to collect contractual cash flows; and
- the contractual terms of the financial asset give rise on specified dates to cash flows that are solely payments of principal and interest on the principal amount outstanding.

Such financial assets that the Group holds are subsequently measured at amortised cost. That is, the amount at which the financial asset is measured at initial recognition minus the principal repayments, plus or minus the cumulative amortisation using the effective interest method of any difference between that initial amount and the maturity amount and adjusted for any loss allowance.

(2) Financial assets at fair value through other comprehensive income

The Group classifies financial assets as subsequently measured at fair value through other comprehensive income if both of the following conditions are met:

- the financial asset is held within a business model whose objective is achieved by both collecting contractual cash flows and selling financial assets; and
- the contractual terms of the financial asset give rise on specified dates to cash flows that are solely payments of principal and interest on the principal amount outstanding.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**4 Financial instruments (Continued)**

**4.2 Classification and Subsequent measurement (Continued)**

**4.2.1 Financial assets (Continued)**

**(2) Financial assets at fair value through other comprehensive income (Continued)**

Such financial assets that the Group holds are subsequently measured at fair value. A gain or loss on a financial asset measured at fair value through other comprehensive income shall be recognised in "Other comprehensive income", except for interests calculated using effective interest method, impairment losses or reversal; and foreign exchange gains and losses. When the financial asset is derecognised, the cumulative gain or loss previously recognised in other comprehensive income is reclassified from equity to profit or loss. The impairment allowances for such financial assets are recognised in other comprehensive income, impairment losses or reversal are recognised in profit or loss, and not reduce the carrying amount of such financial assets in the statement of financial position.

**Investments in equity instruments**

The Group may, at initial recognition, irrevocably designate an investment in equity instrument, which is not held for trading, as at fair value through other comprehensive income when it meets the definition of an equity instrument under IAS 32 Financial Instruments: Presentation. When the equity instrument is derecognised, the cumulative gain or loss previously recognised in other comprehensive income shall be reclassified from other comprehensive income to undistributed profits under equity. Dividends, which the Group is entitled to collect, on equity investments in such measurement category are recognised in profit or loss. No impairment losses or reversal are recognised for such equity instruments.

**(3) Financial assets at fair value through profit or loss**

A financial asset is measured at fair value through profit or loss unless it is measured at amortised cost or at fair value through other comprehensive income, which includes financial assets held for trading, financial assets designated as at fair value through profit or loss and other financial assets mandatorily measured at fair value through profit or loss in accordance with IFRS 9.

Such financial assets that the Group holds are subsequently measured at fair value. A gain or loss on such financial asset is recognised in profit or loss unless it is part of a hedging relationship. Dividends, which the Group is entitled to collect, on equity investments in such measurement category are recognised in profit or loss.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**4 Financial instruments (Continued)**

**4.2 Classification and Subsequent measurement (Continued)**

**4.2.1 Financial assets (Continued)**

**(3) Financial assets at fair value through profit or loss (Continued)**

When, and only when, the Group changes the business model for managing financial assets, the Group shall reclassify all affected financial assets. Reclassification is applied prospectively from the first day of the first reporting period following the change in business model.

**4.2.2 Financial liabilities**

The Group classifies all financial liabilities as subsequently measured at amortised cost, except for:

- financial liabilities at fair value through profit or loss. Such liabilities, include financial liabilities held for trading and financial liabilities designated as at fair value through profit or loss.
- financial liabilities that arise when a transfer of a financial asset does not qualify for derecognition or when the continuing involvement approach applies.
- financial guarantee contracts and commitments to provide a loan at a below-market interest rate.

Financial liabilities at fair value through profit or loss held by the Group are subsequently measured at fair value. A gain or loss on a financial liability that is measured at fair value is recognised in profit or loss unless:

- it is part of a hedging relationship; or
- it is a financial liability designated as at fair value through profit or loss and the effects of changes in the Group's credit risk are presented in other comprehensive income. When such financial liability is derecognised, the cumulative gain or loss previously recognised in other comprehensive income is reclassified from other comprehensive income to undistributed profits under equity.

The Group does not reclassify any financial liabilities.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**4 Financial instruments (Continued)**

**4.2 Classification and Subsequent measurement (Continued)**

*4.2.3 Financial assets and financial liabilities held for trading*

A financial asset or financial liability is classified as held for trading if it:

- is acquired or incurred principally for the purpose of selling or repurchasing it in the near term; or
- on initial recognition is part of a portfolio of identified financial instruments that are managed together and for which there is evidence of a recent actual pattern of short-term profit-taking; or
- is a derivative (except for a derivative that is a financial guarantee contract or a designated and effective hedging instrument).

*4.2.4 Financial assets and financial liabilities designated as at fair value through profit or loss*

The Group may, at initial recognition, irrevocably designate a financial asset or financial liability as measured at fair value through profit or loss, because either:

- it eliminates or significantly reduces a measurement or recognition inconsistency that would otherwise arise from measuring assets or liabilities or recognising the gains and losses on them on different bases; or
- a portfolio of financial liabilities or financial assets and financial liabilities is managed and its performance is evaluated on a fair value basis, in accordance with a documented risk management or investment strategy, and information about the portfolio is provided internally on that basis to the Group's key management personnel; or
- the financial liability contains one or more embedded derivatives, unless the embedded derivative(s) does not significantly modify the cash flows or it is clear, with little or no analysis, that it would not be separately recorded.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**4 Financial instruments (Continued)**

**4.3 Financial guarantee contracts and loan commitments**

Financial guarantee contracts are contracts that require the issuer to make specified payments to reimburse the holder for a loss it incurs because a specified debtor fails to make payments when due, in accordance with the terms of a debt instrument. Such financial guarantees are given to banks, financial institutions and other bodies to secure customer loans, overdrafts and other banking facilities.

Financial guarantees are initially recognised at fair value on the date the guarantee was given. Subsequent to initial recognition, the financial guarantee contracts are measured at the higher of the initial measurement less amortisation calculated and the impairment allowance determined by the expected credit loss (“ECL”) model at the financial reporting date. Any increase in the liability relating to financial guarantee contracts is recognised in the statement of profit or loss.

Loan commitments are commitments provided by the Group to customers to grant loans under the established contract terms during certain period. The impairment allowance for loan commitments is measured using the ECL model.

The impairment allowances for financial guarantees and loan commitments are presented in “Other liabilities – provision”.

**4.4 Determination of fair value**

Fair value is the price that would be received to sell an asset or paid to transfer a liability in an orderly transaction between market participants at the measurement date. Fair values of quoted financial assets and financial liabilities in active markets are based on market prices, as appropriate. If there is no active market, the Group establishes fair value by using valuation techniques. These include the use of recent arm’s length transactions, discounted cash flow analysis and option pricing models, and other valuation techniques commonly used by market participants.

The Group uses valuation techniques commonly used by market participants to price financial instruments and techniques which have been demonstrated to provide reliable estimates of prices obtained in actual market transactions. The Group makes use of all factors that market participants would consider in setting a price, and incorporates these into its chosen valuation techniques and tests for validity using prices from any observable current market transactions in the same instruments.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**4 Financial instruments (Continued)**

**4.5 Derecognition of financial instruments**

Financial assets are derecognised when the rights to receive cash flows from the investments have expired, or when a financial asset is transferred, the Group has transferred substantially all risks and rewards of ownership, or when the Group neither transfers nor retains substantially all risks or rewards of ownership of the financial asset but has not retained control of the financial asset.

Financial liabilities are derecognised when they are extinguished, that is, when the obligation is discharged, cancelled or expires.

**4.6 Impairment measurement for losses on assets**

At the financial reporting date, the Group assesses and recognises the relevant impairment allowances for financial assets measured at amortised cost, debt instruments measured at fair value through other comprehensive income, and loan commitments and financial guarantee contracts on the basis of expected credit losses.

*Measurement of ECL*

ECL is a weighted average of credit losses on financial instruments weighted at the risk of default. Credit loss is the difference between all contractual cash flows that are due to the Group in accordance with the contract and all cash flows expected to be received by the Group discounted at the original effective interest rate (or credit-adjusted effective interest rate for purchased or originated credit-impaired financial assets), i.e. the present value of all cash shortfalls.

According to the changes of credit risk of financial instruments since initial recognition, the Group calculates ECL by three stages:

- Stage 1: Financial instruments without significant increases in credit risk since initial recognition are included in stage 1 to calculate their impairment allowance at an amount equivalent to the ECL of the financial instruments for the next 12 months;
- Stage 2: Financial instruments that have had a significant increase in credit risk since initial recognition but have no objective evidence of impairment are included in stage 2, with their impairment allowance measured at an amount equivalent to the ECL over the lifetime of the financial instruments;
- Stage 3: Financial assets with objective evidence of impairment at the financial reporting date are included in stage 3, with their impairment allowance measured at an amount equivalent to the ECL over the lifetime of the financial instruments.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**4 Financial instruments (Continued)**

**4.6 Impairment measurement for losses on assets (Continued)**

*Measurement of ECL (Continued)*

Where, in the previous accounting period, the impairment allowance of a financial instrument was measured based on the ECL of the instrument over the entire lifetime, and while, at the current financial reporting date, such financial instrument is no longer regarded as experiencing a significant increase in credit risk since its initial recognition, the Group measures the impairment allowance of the financial instrument as at the financial reporting date using the ECL of the instrument over the next 12 months.

For purchased or originated credit-impaired financial assets, the Group only recognises the cumulative changes in lifetime expected credit losses since initial recognition at the financial reporting date as an impairment allowance. At each financial reporting date, the Group recognises in profit or loss the amount of the change in lifetime expected credit losses as an impairment gain or loss.

The Group measures ECL of a financial instrument in a way that reflects:

- an unbiased and probability-weighted amount that is determined by evaluating a range of possible outcomes;
- time value of money; and
- reasonable and supportable information about past events, current conditions and forecasts of future economic conditions that is available without undue cost or effort at the financial reporting date.

When measuring ECL, an entity need not necessarily identify every possible scenario. However, the Group considers the risk or probability that a credit loss occurs by reflecting the possibility that a credit loss occurs and the possibility that no credit loss occurs, even if the possibility of a credit loss occurring is very low. The parameters, assumptions and estimation techniques used in measuring the ECL are disclosed in Note VI.2.3 measurement of ECL.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**4 Financial instruments (Continued)**

**4.7 Modification of contractual cash flows**

The Group sometimes modifies or renegotiates the contractual cash flows with a counterparty, which include extending payment term arrangements, repayment schedule modifications and changes to the interest settlement arrangement. When this happens, the Group assesses whether or not the new terms are substantially different to the original terms.

If the terms are not substantially different, it does not result in a derecognition of the original financial asset. The risk of default of such assets after modification is assessed at the financial reporting date and compared with the risk under the original terms at initial recognition. The gross carrying amount of the financial asset is recalculated based on the present value of the renegotiated or modified contractual cash flows discounted at the financial asset's original effective interest rate, and the related gain or loss is recognised in profit and loss.

If the terms are substantially different, the Group derecognises the original financial asset and recognizes a "new" asset at fair value and recalculates a new effective interest rate for the asset. The date of renegotiation is consequently considered to be the date of initial recognition for impairment calculation purposes, including for the purpose of determining whether a significant increase in credit risk has occurred. The Group also assesses whether the new financial asset recognised is deemed to be credit-impaired at initial recognition, especially in circumstances where the renegotiation was driven by the debtor being unable to make the originally agreed payments. Differences in the carrying amount are also recognised in profit or loss as a gain or loss on derecognition.

**4.8 Write off**

When the Group determines that a loan has no reasonable prospect of recovery after the Group has taken necessary actions and necessary proceedings, the loan is written off against its allowance for impairment losses. If in a subsequent period the loan written off is recovered, the amount recovered will be recognised in profit or loss captured within impairment losses on financial assets.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**4 Financial instruments (Continued)**

**4.9 Derivative financial instruments and hedge accounting**

Derivatives are initially recognised at fair value on the date a derivative contract is entered into and are subsequently remeasured at their fair value. Fair values are obtained from quoted market prices in active markets, including recent market transactions, or valuation techniques, including discounted cash flow analysis and option pricing models, as appropriate. Credit risk valuation adjustments are applied to the Group's over-the-counter derivatives to reflect the credit risk of the counterparties and the Group, respectively. They are dependent on the expected future values of exposures for each counterparty and default probabilities, etc. All derivatives are carried as assets when the fair value is positive and as liabilities when the fair value is negative.

The treatment of the resulting fair value gain or loss depends on whether the derivative is designated and qualifies as a hedging instrument, and if so, the nature of the item being hedged. For derivatives not designated or qualified as hedging instruments, including those intended to provide effective economic hedges of specific interest rate and foreign exchange risks, but do not qualify for hedge accounting, changes in the fair value of these derivatives are recognised in "Net trading gains" in the statement of profit or loss.

The Group documents, at inception, the relationship between hedging instruments and hedged items, as well as its risk management objective and strategy for undertaking hedge transactions. When designating a hedging relationship and on an ongoing basis, the Group assesses the hedge effectiveness, that is the extent to which changes in the fair value or cash flows of the hedging instrument offsets changes in fair values or cash flows of the hedged item.

The hedging relationship should meet all of the following hedge effectiveness requirements:

- there is an economic relationship between the hedged item and the hedging instrument. That means the hedging instrument and hedged item have values that generally move in the opposite direction because of the same risk, which is the hedged risk;
- the effect of credit risk does not dominate the value changes that result from that economic relationship; and

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**4 Financial instruments (Continued)**

**4.9 Derivative financial instruments and hedge accounting (Continued)**

- the hedge ratio of the hedging relationship is the same as that resulting from the quantity of the hedged item that the entity actually hedges and the quantity of the hedging instrument that the entity actually uses to hedge that quantity of the hedged item. However, that designation shall not reflect an imbalance between the weightings of the hedged item and the hedging instrument that would create hedge ineffectiveness that could result in an accounting outcome that would be inconsistent with the purpose of hedge accounting.

Possible sources of ineffectiveness are as follows:

- notional and timing differences between the hedged items and hedging instruments;
- significant changes in counterparties' credit risk.

The Group discontinues hedge accounting prospectively when the hedging instrument expires or is sold, terminated or exercised (the replacement or rollover of a hedging instrument into another hedging instrument does not constitute an expiration or termination), or the hedging relationship ceases to meet the updated risk management objective, or to meet other qualifying criteria for hedging accounting.

If a hedging relationship ceases to meet the hedge effectiveness requirement relating to the hedge ratio but the risk management objective for that designated hedging relationship remains the same, the Group adjusts the hedge ratio of the hedging relationship so that it meets the qualifying criteria again.

**(1) Fair value hedge**

Fair value hedge is a hedge of the exposure to changes in fair value of a recognised asset or liability or an unrecognised firm commitment, or a component of any such item, that is attributable to a particular risk and could affect profit or loss.

The changes in fair value of hedging instruments that are designated and qualify as fair value hedges are recorded in the statement of profit or loss, together with the changes in fair value of the hedged item attributable to the hedged risk. The net result is included as ineffectiveness in the statement of profit or loss.

If the hedge no longer meets the criteria for hedge accounting, the adjustment to the carrying amount of a hedged item for which the effective interest method is used is amortised to the statement of profit or loss over the period to maturity.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**4 Financial instruments (Continued)**

**4.9 Derivative financial instruments and hedge accounting (Continued)**

*(2) Cash flow hedge*

Cash flow hedge is a hedge of the exposure to variability in cash flows that is attributable to a particular risk associated with all, or a component of, a recognised asset or liability (such as all or some future interest payments on variable-rate debt) or a highly probable forecast transaction, and could affect profit or loss.

The effective portion of changes in the fair value of hedging instruments that are designated and qualify as cash flow hedges is recognised in "Other comprehensive income". The ineffective portion is recognised immediately in the statement of profit or loss.

Amounts accumulated in equity are reclassified to the statement of profit or loss in the same periods when the hedged future cash flows affect profit or loss.

When the Group discontinues hedge accounting for a cash flow hedge, if the hedged future cash flows are still expected to occur, that amount accumulated in the cash flow hedge reserve shall remain in equity. If the hedged future cash flows are no longer expected to occur, that amount shall be immediately reclassified from the cash flow hedge reserve to profit or loss.

*(3) Net investment hedge*

Net investment hedge is a hedge of a net investment in a foreign operation.

Hedges of net investments in foreign operations are accounted for similarly to cash flow hedges. Any gain or loss on the hedging instrument relating to the effective portion of the hedge is recognised directly in other comprehensive income; the gain or loss relating to the ineffective portion is recognised immediately in the statement of profit or loss. Gains and losses accumulated in equity are reclassified to the statement of profit or loss when the foreign operation is disposed of as part of the gain or loss on the disposal.

When the Group separates the forward element and the spot element of a forward contract and designates as the hedging instrument only the change in the value of the spot element, the changes in the value of the forward element of the forward contract shall be recognised in other comprehensive income to the extent that it relates to the hedged item.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**4 Financial instruments (Continued)**

**4.10 Embedded derivatives**

An embedded derivative is a component of a hybrid (combined) instrument that also includes a non-derivative host contract with the effect that some of the cash flows of the hybrid (combined) instrument vary in a way similar to a stand-alone derivative.

If a hybrid contract contains a host that is a financial asset, the Group applies the requirements of classification and measurement to the entire hybrid contract. If a hybrid contract contains a host that is not a financial asset, the Group separates the embedded derivative from the host contract and accounts for it as a derivative, if, and only if:

- the economic characteristics and risks of the embedded derivative are not closely related to those of the host contract;
- a separate instrument with the same terms as the embedded derivative would meet the definition of a derivative; and
- the hybrid (combined) instrument is not measured at fair value with changes in fair value recognised in the statement of profit or loss.

These embedded derivatives separated from the host contract are measured at fair value with changes in fair value recognised in the statement of profit or loss.

If it is unable to measure the embedded derivative separately either at acquisition or at the subsequent financial reporting date, the Group will designate the entire hybrid instrument as at fair value through profit or loss.

**4.11 Offsetting financial instruments**

Financial assets and liabilities are offset and the net amount is reported in the statement of financial position when there is a current legally enforceable right to set off the recognised amounts and there is an intention to settle on a net basis, or realise the asset and settle the liability simultaneously.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**5 Precious metals**

Precious metals comprise gold, silver and other precious metals. The Group retains all risks and rewards of ownership related to precious metals deposited with the Group, including the right to freely pledge or transfer, and it records the precious metals received as an asset. A liability to return the amount of precious metals deposited is also recognised. Precious metals that are not related to the Group's precious metal market making and trading activities are initially measured at acquisition cost and subsequently measured at the lower of cost and net realisable value. Precious metals that are related to the Group's market making and trading activities are initially recognised at fair value and subsequent changes in fair value included in "Net trading gains" are recognised in the statement of profit or loss.

**6 Repurchase agreements, agreements to re-sell and securities lending**

Securities and bills sold subject to repurchase agreements ("Repos") continue to be recognised and are recorded as "Financial investments". The corresponding obligation is included in "Placements from banks and other financial institutions" and "Due to central banks". Securities and bills purchased under agreements to re-sell ("Reverse repos") are not recognised. The receivables are recorded as "Placements with and loans to banks and other financial institutions" or "Balances with central banks", as appropriate.

The difference between purchase and sale price is recognised as "Interest expense" or "Interest income" in the statement of profit or loss over the life of the agreements using the effective interest method.

Securities lending transactions are generally secured, with collateral taking the form of securities or cash. Securities lent to counterparties by the Group are recorded in the consolidated financial statements. Securities borrowed from counterparties by the Group are not recognised in the consolidated financial statements of the Group. Cash collateral received or advanced is recognised as a liability or an asset in the consolidated financial statements.

**7 Property and equipment and construction in progress**

The Group's property and equipment mainly comprise buildings, equipment, motor vehicles, aircraft and vessels. When the costs attributable to the land use rights cannot be reliably measured and separated from that of the building at inception, the costs are included in the cost of buildings and recorded in "Property and equipment".

Assets purchased or constructed are initially measured at acquisition cost or deemed cost, as appropriate. Such initial cost includes expenditure that is directly attributable to the acquisition of the assets.

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)

## 7 Property and equipment and construction in progress (Continued)

Subsequent costs are included in an asset's carrying amount, only when it is probable that future economic benefits associated with the item will flow to the Group and the cost of the item can be measured reliably. All other repairs and maintenance costs are charged to the statement of profit or loss during the financial period in which they are incurred.

Depreciation is calculated on a straight-line method to write down the cost of such assets to their residual values over their estimated useful lives. The residual values and useful lives of assets are reviewed, and adjusted if appropriate, at each financial reporting date.

Property and equipment are reviewed for impairment at each financial reporting date. Where the carrying amount of an asset is greater than its estimated recoverable amount, it is written down immediately to its recoverable amount. The recoverable amount is the higher of the asset's fair value less costs to sell and value in use.

Gains and losses on disposals are determined by the difference between proceeds and carrying amount, after deduction of relevant taxes and expenses. These are included in the statement of profit or loss.

## 7.1 Buildings, equipment and motor vehicles

Buildings comprise primarily branch and office premises. The estimated useful lives, estimated residual value rate and depreciation rate of buildings, equipment and motor vehicles are as follows:

Type of assets	Estimated useful lives	Estimated residual value rate	Annual depreciation rate
Buildings	15-50 years	3%	1.9%-6.5%
Equipment	3-15 years	3%	6.4%-32.4%
Motor vehicles	4-6 years	3%	16.1%-24.3%

## 7.2 Aircraft, vessels and other leasing assets

Aircraft, vessels and other assets are mainly used in the Group's operating leasing business.

Aircraft, vessels and other leasing assets are depreciated using the straight-line method over the expected useful life of 25 years, less the years in service at the time of purchase to an estimated residual value rate varying from 0% to 15%.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**7 Property and equipment and construction in progress (Continued)**

**7.3 Construction in progress**

Construction in progress consists of assets under construction or being installed and is stated at cost. Cost includes equipment cost, cost of construction, installation and other direct costs. Items classified as construction in progress are transferred to property and equipment when such assets are ready for their intended use and the depreciation charge commences after such assets are transferred to property and equipment.

**8 Leases**

At inception of a contract, the Group assesses whether the contract is, or contains, a lease. A contract is, or contains, a lease if the contract conveys the right to control the use of one or more identified assets for a period of time in exchange for consideration.

**8.1 As Lessee**

The lease term is the non-cancellable period of a lease for which the Group has the right to use an underlying asset. The Group considers a lease that, at the commencement date of the lease, has a lease term of 12 months or less, and does not contain any option to purchase the underlying asset as a short-term lease; and a lease for which the value of the individual underlying asset is relatively low when new as a lease of low-value asset. The Group chooses not to recognise the right-of-use assets and lease liabilities for short-term leases and leases of low-value assets, and the rental expenses are recognised as "Operating expenses" in the statement of profit or loss on a straight-line basis over each period of the lease term.

The Group uses the incremental borrowing rate as the discount rate to calculate the present value of lease payment. The economic circumstance and the observable interest rate set the foundation for each institution of the Group in determining the incremental borrowing rate. On this basis, the applicable incremental borrowing rate is calculated through the adjustment of the reference interest rate, which is determined according to the situation of the Bank and its subsidiaries and the underlying asset, the lease term, the amount of lease liability and other specific conditions of the lease.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**8 Leases (Continued)**

**8.1 As Lessee (Continued)**

*Right-of-use assets*

The right-of-use assets of the Group mainly include buildings, vehicles and other right-of-use assets.

At the commencement date of the lease, the Group recognises a right-of-use asset. The cost of the right-of-use asset comprises:

- (1) the amount of the initial measurement of the lease liability;
- (2) any lease payments made at or before the commencement date of the lease less any lease incentives received;
- (3) any initial direct costs incurred when the Group is a lessee; and
- (4) an estimate of costs to be incurred by the lessee in dismantling and removing the underlying asset, restoring the site on which it is located or restoring the underlying asset to the condition required by the terms and conditions of the lease.

The right-of-use assets are depreciated on a straight-line basis subsequently by the Group. If the Group is reasonably certain that the ownership of the underlying asset will be transferred to the Group at the end of the lease term, the Group depreciates the asset from the commencement date to the end of the useful life of the asset. Otherwise, the Group depreciates the asset from the commencement date to the earlier of the end of the useful life of the asset or the end of the lease term.

The Group remeasures the lease liabilities at the present value of the changed lease payments and adjusts the carrying amounts of the right-of-use assets accordingly. When the carrying amount of the right-of-use asset is reduced to zero, and there is a further reduction in the measurement of the lease liability, the Group recognises the remaining amount of the remeasurement in profit or loss.

*Lease liabilities*

At the commencement date of the lease, the Group measures the lease liabilities at the present value of the lease payments that are not paid at that date, except for short-term leases and leases of low-value assets.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**8 Leases (Continued)**

**8.1 As Lessee (Continued)**

*Lease liabilities (Continued)*

In calculating the present value of the lease payments, the Group uses the incremental borrowing rate of lessee as the discount rate. The Group calculates the interest expenses of lease liabilities in each period during the lease term using the constant periodic rate of interest, and recognises such interest expenses in profit or loss. Variable lease payments that are not included in the measurement of lease liabilities are recognised in profit or loss as incurred.

After the commencement date, the Group remeasures lease liabilities by discounting the revised lease payments if any of the following occur: (i) there is a change in the in-substance fixed payments; (ii) there is a change in the amounts expected to be payable under a residual value guarantee; (iii) there is a change in future lease payments resulting from a change in an index or a rate used to determine those payments; or (iv) there is a change in the assessments of options to purchase the underlying asset, extend or terminate the lease, or the circumstances of the actual exercise of these options.

*Lease modification*

Lease modification is a change in the scope of a lease, the consideration for a lease or lease term, that was not part of the original terms and conditions of the lease. For example, adding or terminating the right to use one or more underlying assets, or extending or shortening the contractual lease term.

The Group accounts for a lease modification as a separate lease if both:

- (1) the modification increases the scope of the lease by adding the right to use one or more underlying assets; and
- (2) the consideration for the lease increases by an amount commensurate with the stand-alone price for the increase in scope and any appropriate adjustments to that stand-alone price to reflect the circumstances of the particular contract.

For a lease modification that is not accounted for as a separate lease, at the effective date of the lease modification, the Group remeasures the lease term and the lease liability by discounting the revised lease payments using a revised discount rate.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**8 Leases (Continued)**

**8.2 As Lessor**

At the inception date, a lease is classified as a finance lease if it transfers substantially all the risks and rewards incidental to ownership of an underlying asset. Otherwise, a lease is classified as an operating lease.

When the Group is a lessor under finance leases, the Group recognises the finance lease receivable and derecognises the assets under finance leases at the commencement date. The Group recognises assets held under a finance lease in the consolidated statement of financial position and such assets at an amount equal to the net investment in the lease. Net investment in the lease is the present value of the sum of the unguaranteed residual value and the lease payments that are not received at the commencement date, which is discounted by the interest rate implicit in the lease. The Group calculates and recognises the interest income in each period during the lease term using the constant periodic rate of interest, and recognises such interest income in profit or loss. Income relating to variable lease payments that are not measured as part of the net investment in the lease are recognised in profit or loss as incurred.

When the Group is a lessor under operating leases, the Group reflects the underlying assets as the Group's assets. The rental income is recognised as "Other operating income" in the statement of profit or loss on a straight-line basis over each period of the lease term. Income relating to variable lease payments that are not measured as part of the receivable in the lease are recognised in profit or loss as incurred.

**9 Investment properties**

Investment properties, principally consisting of office buildings, are held to generate rental income or earn capital gains or both and are not occupied by the Group. Investment properties are carried at fair value and changes in fair value are recorded in the statement of profit or loss, representing the open market value and other related information determined periodically by independent appraisers.

**10 Intangible assets**

Intangible assets are identifiable non-monetary assets without physical substance owned and controlled by the Group, including computer software, data resources, among others.

Computer software, data resources and other intangible assets are stated at acquisition cost less accumulated amortisation and impairment. These costs are amortised on a straight-line basis over their estimated useful lives with the amortisation recognised in the statement of profit or loss.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**10 Intangible assets (Continued)**

Expenditure on research and development mainly includes staff cost, depreciation and amortisation of equipment and software during research and development activities. The expenditure on research and development project is classified into expenditure on the research phase and expenditure on the development phase. Research is defined as original and planned investigation undertaken with the prospect of gaining new scientific or technical knowledge and understanding. Development is defined as the application of research findings or other knowledge to a plan or design for the production of new or substantially improved materials, devices, products, etc., before the start of commercial production or use. Expenditure on research phase is recognised in profit or loss in the period in which it is incurred. Expenditure on the development phase is capitalised only if all of the following conditions are satisfied:

- It is technically feasible to complete the intangible asset so that it will be available for use or sale;
- Intention to complete the intangible asset and use or sell it;
- It can be demonstrated how the intangible asset will generate economic benefits, including the evidence of the existence of a market for the output of the intangible asset or the intangible asset itself or, if it is to be used internally, the usefulness of the intangible asset;
- There are adequate technical, financial and other resources to complete the development and the ability to use or sell the intangible asset; and
- The expenditure attributable to the intangible asset during its development phase can be reliably measured.

Other development expenditures that do not meet the conditions above are recognised in profit or loss in the period in which they are incurred.

The value of intangible assets is reviewed for impairment at each financial reporting date. Where the carrying amount of an asset is greater than its estimated recoverable amount, it is written down immediately to its recoverable amount.

The recoverable amount of an intangible asset is the higher of the asset's fair value less costs to sell and value in use.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**11 Employee benefits**

The Group recognises a liability and an expense for bonuses, taking into consideration its business performance and profit attributable to the Bank's equity holders. The Group recognises a liability where contractually obliged or where there is a past practice that has created a constructive obligation.

**12 Provisions**

Provisions are recognised when: the Group has a present legal or constructive obligation as a result of past events, it is probable that an outflow of resources embodying economic benefits will be required to settle the obligation, and a reliable estimate of the amount of the obligation can be made. The amount initially recognised as a provision should be the best estimate of the expenditure required to settle the present obligation.

**13 Insurance contracts**

**13.1 Identification of Insurance Contracts**

The insurance subsidiaries of the Group bear insurance risk through issuance of insurance contracts. The Group assesses whether each contract transfers significant insurance risk to determine whether it is within the scope of IFRS 17.

Insurance contracts subject to similar risks and managed together are grouped as a portfolio of insurance contracts. Each portfolio is further divided into groups of contracts mainly based on profitability, extent of loss or possibility of becoming onerous contract subsequent to initial recognition. Insurance contracts issued more than one year apart should not be included in the same group.

**13.2 Recognition and measurement of insurance contracts**

The Group considers a group of insurance contracts as the lowest unit of account. Insurance contracts are measured using General Measurement Model ("GMM"), Variable Fee Approach ("VFA") or Premium Allocation Approach ("PAA") as at the end of each reporting period.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**13 Insurance contracts (Continued)**

**13.2 Recognition and measurement of insurance contracts (Continued)**

For GMM, the insurance contracts are measured with the following building block:

- present value of future cash flows that relate directly to the fulfilment of the contracts discounted at applicable current discount rates;
- risk adjustments for non-financial risks; and
- contractual service margin representing unearned profit of the contracts.

Contractual service margin is adjusted at the end of each reporting period for changes in fulfilment cash flows that relate to future service; and will be recognised in insurance revenue in subsequent periods to reflect the insurance services provided under "Other operating income". The Group shall recognise a loss at initial recognition of a group of onerous insurance contracts or when the group of contracts becomes onerous on subsequent measurement under "Operating expenses" in the statement of profit or loss.

Insurance related revenue are presented in "Other operating income", whereas insurance service expenses and insurance finance income or expenses of certain portfolios of insurance contracts are presented in "Operating expenses". Directly attributable insurance acquisition cash flows are amortised in both "Other operating income" and "Operating expenses" during the lifetime of insurance contracts.

Discount rates used to measure the insurance contracts by the Group are consistent with observable current market prices to reflect the time value of money and financial risks related to those cash flows. For certain portfolios of insurance contracts, the Group chooses to disaggregate the insurance finance income or expenses for the period, arising from the effect of the time value of money and financial risks, into "Operating expenses" and "Other comprehensive income".

Apart from GMM, the Group applies VFA to insurance contracts with direct participation feature. Under VFA, changes in the Group's share in the underlying items are related to changes in future services to be provided, and related contractual service margin will be adjusted. In addition, the Group simplifies measurement of short-term insurance contracts within one year or other eligible insurance contracts using PAA.

**14 Preference shares and perpetual bonds**

Preference shares issued by the Group contain no contractual obligation to deliver cash or another financial asset; or to exchange financial assets or financial liabilities with another entity under conditions that are potentially unfavourable to the Group. Preference shares issued are non-derivative instruments that will be settled in the Group's own equity instruments, but includes no contractual obligation for the Group to deliver a variable number of its own equity instruments. The Group classifies preference shares issued as an equity instrument. Fees, commissions and other transaction costs of preference shares issuance are deducted from equity. Dividends on preference shares are recognised as profit distribution at the time of declaration.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**14 Preference shares and perpetual bonds (Continued)**

Perpetual bonds issued by the Group contain no contractual obligation to deliver cash or another financial asset; or to exchange financial assets or financial liabilities with another entity under conditions that are potentially unfavourable to the Group. Perpetual bonds issued include no terms and arrangements that the bonds must or will alternatively be settled in the Group's own equity instruments. The Group classifies perpetual bonds issued as an equity instrument. Fees, commissions and other transaction costs of perpetual bonds issuance are deducted from equity. Interest on perpetual bonds is recognised as profit distribution at the time of declaration.

**15 Contingent liabilities**

A contingent liability is a possible obligation that arises from past events and whose existence will only be confirmed by the occurrence or non-occurrence of one or more uncertain future events not wholly within the control of the Group. It can also be a present obligation arising from past events that is not recognised because it is not probable that an outflow of economic resources will be required or the amount of obligation cannot be measured reliably.

**16 Fiduciary activities**

The Group acts as a custodian, trustee or in other fiduciary capacities, that result in its holding or placing of assets on behalf of individuals, securities investment funds, social security funds, insurance companies, qualified foreign institutional investors, annuity schemes and other customers. These assets are not included in the statement of financial position of the Group, as they are not assets of the Group.

The Group also administers entrusted loans on behalf of third-party lenders. In this regard, the Group grants loans to borrowers, as an intermediary, at the direction of third-party lenders, who fund these loans. The Group has been contracted by these third-party lenders to manage the administration and collection of these loans on their behalf. The third-party lenders determine both the underwriting criteria for and all terms of the entrusted loans, including their purposes, amounts, interest rates, and repayment schedules. The Group charges a commission related to its activities in connection with the entrusted loans, but the risk of loss is borne by the third-party lenders. Entrusted loans are not recognised in the statement of financial position of the Group.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**17 Interest income and expense**

“Interest income” and “Interest expense” in the Group’s statement of profit or loss are the interest income and expense calculated using the effective interest method on financial assets at amortised cost, financial assets at fair value through other comprehensive income and financial liabilities at amortised cost.

Effective interest method is used in the calculation of the amortised cost of a financial asset or a financial liability and in the allocation and recognition of the interest income or interest expense in profit or loss over the relevant period. Effective interest rate is that exactly discounts estimated future cash flows through the expected life of a financial asset or financial liability to the gross carrying amount of a financial asset or the amortised cost of a financial liability. When calculating the effective interest rate, the Group estimates the expected cash flows by considering all contractual terms of the financial instrument but does not consider expected credit losses. The calculation includes all amounts paid or received by the Group that are an integral part of the effective interest rate, transaction costs and all other premiums or discounts.

For those purchased or originated credit-impaired financial assets, the Group calculates the interest income by applying the credit-adjusted effective interest rate to the amortised cost of the financial asset from initial recognition. Credit-adjusted effective interest rate is that exactly discounts the estimated future cash flows through the expected life of the financial asset to the amortised cost of a financial asset that is a purchased or originated credit-impaired financial asset.

For those financial assets that are not purchased or originated credit-impaired financial assets but subsequently have become credit-impaired financial assets, the Group calculates the interest income by applying the effective interest rate to the amortised cost of the financial asset in subsequent reporting periods.

**18 Fee and commission income**

The Group earns fee and commission income from a diverse range of services it provides to its customers. For those services that are provided over a period of time, fee and commission income is accrued in accordance with the terms and conditions of the service agreement. For other services, fee and commission income is recognised when the transactions are completed.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**19 Income taxes**

Income taxes comprise current income tax and deferred income tax. Tax is recognised in the statement of profit or loss except to the extent that it relates to items directly recognised in equity, in which case, tax is also directly recognised in equity.

**19.1 Current income tax**

Current income tax is the expected tax payable on the taxable income for the year, using tax rates enacted or substantially enacted at the financial reporting date, and any adjustment to tax payable in respect of previous years.

**19.2 Deferred income tax**

Deferred income tax is recognised using the liability method, on temporary differences arising between the tax bases of assets and liabilities and their carrying amounts in the consolidated financial statements. Deferred income tax is determined using tax rates and laws that have been enacted or substantially enacted by the financial reporting date and are expected to apply when the related asset is realised, or the liability is settled.

The principal temporary differences arise from asset impairment allowances, revaluation of certain financial assets and financial liabilities including derivative contracts, revaluation of investment properties, depreciation and amortisation, provisions for pension, retirement benefits and salary payables.

Deferred income tax assets are recognised to the extent that it is probable that future taxable profit will be available against which deductible temporary differences can be utilised except the deferred tax asset arises from the initial recognition of an asset or liability in a transaction that is not a business combination and at the time of the transaction, affects neither accounting profit nor taxable profit/loss and does not give rise to equal taxable and deductible temporary differences.

For deductible temporary differences associated with investment in subsidiaries, associates and joint ventures, a deferred tax asset is recognised to the extent that, and only to the extent that, it is probable that the temporary difference will reverse in the foreseeable future; and taxable profit will be available against which the temporary difference can be utilised.

Deferred tax liabilities shall be recognised for all taxable temporary differences, except to the extent that the deferred tax liability arises from the initial recognition of goodwill, or the initial recognition of an asset or liability in a transaction which is not a business combination, and at the time of the transaction, affects neither accounting profit nor taxable profit/loss and does not give rise to equal taxable and deductible temporary differences.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)**

**19 Income taxes (Continued)**

**19.2 Deferred income tax (Continued)**

Deferred income tax liabilities on taxable temporary differences arising from investments in subsidiaries, associates and joint ventures are recognised, except where the timing of the reversal of the temporary difference can be controlled and it is probable that the difference will not reverse in the foreseeable future.

The tax effects of income tax losses available for carrying forward are recognised as an asset when it is probable that future taxable profits will be available against which these losses can be utilised.

Deferred income tax assets and liabilities are offset when there is a legally enforceable right to offset current tax assets against current tax liabilities and when the deferred income taxes are related to the same fiscal authority.

**20 Cash equivalents**

Cash equivalents of the Group are short-term and highly liquid assets, which are readily convertible into known amounts of cash and subject to an insignificant risk of changes in value. These assets have original maturity of less than three months.

**21 Related parties**

A party is considered to be related to the Group if:

- (1) the party is a person or a close member of that person's family and that person:
  - (a) has control or joint control over the Group;
  - (b) has significant influence over the Group; or
  - (c) is a member of the key management personnel of the Group or of a parent of the Group;

or

## BANK OF CHINA LIMITED

### NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

#### II SUMMARY OF MATERIAL ACCOUNTING POLICY INFORMATION (Continued)

##### 21 Related parties (Continued)

- (2) the party is an entity where any of the following conditions applies:
- (a) the entity and the Group are members of the same group;
  - (b) one entity is an associate or joint venture of the other entity (or of a parent, subsidiary or fellow subsidiary of the other entity);
  - (c) the entity and the Group are joint ventures of the same third party;
  - (d) one entity is a joint venture of a third entity and the other entity is an associate of the third entity;
  - (e) the entity is an employee retirement benefit plan for the benefit of employees of either the Group or an entity related to the Group;
  - (f) the entity is controlled or jointly controlled by a person identified in (1);
  - (g) a person identified in (1)(a) has significant influence over the entity or is a member of the key management personnel of the entity (or of a parent of the entity).

##### 22 Segment reporting

The Group reviews the internal reporting in order to assess performance and allocate resources. Segment information is presented on the same basis as the Group's management and internal reporting.

##### 23 Materiality

The concept of materiality is applied by management in the preparation of financial statements and disclosures. Financial information is material if omitting, misstating or obscuring it could reasonably be expected to influence decisions that the primary users of general purpose financial statements make on the basis of those financial statements, which provide financial information about a specific reporting entity. The Group assesses whether the financial information is material depending on the nature and magnitude, or both, considering entity-specific situation. When considering the nature of the information, the Group considers whether the nature of such information is related to normal operating activity, whether it has significant impact on the Group's financial position, operating results and cash flows. When considering the magnitude of the information, the Group considers the proportion of such information of total assets, total liabilities, total equity, operating income, operating expenses, profit after tax, total comprehensive income and respective financial statement line items.

##### 24 Comparative figures

Certain comparative figures have been adjusted to conform with changes in disclosures in current year.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**III CRITICAL ACCOUNTING ESTIMATES AND JUDGEMENTS IN APPLYING  
ACCOUNTING POLICIES**

The accounting estimates and judgements made by the Group will generally affect the carrying amounts of assets and liabilities of the next financial year. Estimates and judgements are continually evaluated and are based on historical experience and other factors, including expectations of future events that are believed to be reasonable under the circumstances.

The Group has taken into consideration the impact of the economic environment on the industries and territories in which the Group operates when determining critical accounting estimates and judgements in applying accounting policies.

Areas susceptible to changes in critical estimates and judgements, which affect the carrying value of assets and liabilities, are set out below. It is possible that actual results may be materially different from the estimates and judgements referred below.

**1 Measurement of ECL**

The measurement of the expected credit loss allowance for financial assets measured at amortised cost, debt instruments measured at fair value through other comprehensive income and loan commitments and financial guarantee contracts is an area that requires the use of complex models and significant assumptions about future economic conditions and credit behaviour (the likelihood of customers' default and the resulting losses).

A number of significant judgements and estimates are required in applying the accounting requirements for measuring ECL, such as:

- segmentation of portfolios sharing similar credit risk characteristics for the purpose of measuring ECL;
- selection of appropriate models and assumptions for the measurement of ECL;
- determination of criteria for determining significant increases in credit risk, default and credit-impaired financial assets;
- economic indicators for forward-looking measurement, and the application of economic scenarios and weightings for different types of products; and
- estimation of future cash flows for impaired loans and advances to customers where ECL is being assessed individually.

Refer to Note VI.2.3 measurement of ECL for the description of the parameters, assumptions and estimation techniques used in measuring the ECL.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**III CRITICAL ACCOUNTING ESTIMATES AND JUDGEMENTS IN APPLYING  
ACCOUNTING POLICIES (Continued)**

**2 Fair value of financial instruments**

The Group establishes fair value of financial instruments with reference to a quoted market price in an active market or, if there is no active market, using valuation techniques. These valuation techniques include the use of recent arm's length transactions, observable prices for similar instruments, discounted cash flow analysis using risk-adjusted interest rates, and commonly used market pricing models. Whenever possible these models use observable market inputs and data including, for example, interest rate yield curves, foreign currency rates and option volatilities. The results of using valuation techniques are calibrated against the industry practice and observable current market transactions in the same or similar instruments.

The Group assesses assumptions and estimates used in valuation techniques including review of valuation model assumptions and characteristics, changes to model assumptions, the quality of market data, whether markets are active or inactive, other fair value adjustments not specifically captured by models and consistency of application of techniques between reporting periods as part of its normal review and approval processes. Valuation techniques are validated and periodically reviewed and, where appropriate, updated to reflect market conditions at the financial reporting date.

**3 Provisions**

The Group uses judgement to assess whether the Group has a present legal or constructive obligation as a result of past events at each financial reporting date, and judgement is used to determine if it is probable that an outflow of resources embodying economic benefits will be required to settle the obligation, and to determine a reliable estimate of the amount of the obligation and relevant disclosure in the consolidated financial statements.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**III CRITICAL ACCOUNTING ESTIMATES AND JUDGEMENTS IN APPLYING  
ACCOUNTING POLICIES (Continued)**

**4 Taxes**

The Group is subject to income, value-added and other taxes in numerous jurisdictions, principally in Chinese mainland and Hong Kong (China). During the ordinary course of business, there are certain transactions and activities for which the final tax treatment is uncertain. The Group takes into account the existing tax legislations and past practice in determining the tax estimates.

Where the final tax outcome of these matters is different from the amounts that were initially estimated, such differences will impact the current income tax, deferred income tax, and value-added tax in the period during which such a determination is made.

**5 Impairment of non-financial assets**

Non-financial assets are periodically reviewed for impairment and where the carrying amount of an asset is greater than its estimated recoverable amount, it is written down immediately to its recoverable amount. Recoverable amount is the higher of the asset's fair value less costs to sell and value in use.

When estimating the value in use of aircraft held by the subsidiary, the Group estimates expected future cash flows from the aircraft and uses a suitable discount rate to calculate present value. The Group obtains valuations of aircraft from independent appraisers for which the principal assumptions underlying aircraft value are based on current market transactions for similar aircraft in the same location and condition. The Group also uses the fair value of aircraft obtained from independent appraisers in its assessment of the recoverable amount of intangible assets and the goodwill arising from the purchase of the Group's aircraft leasing subsidiary.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**III CRITICAL ACCOUNTING ESTIMATES AND JUDGEMENTS IN APPLYING  
 ACCOUNTING POLICIES (Continued)**

**6 Judgement in assessing control over structured entities**

The Group is involved with structured entities in its normal business course, and the Group determines whether or not to consolidate those structured entities depending on whether the Group has control over them. When assessing control over structured entities, the Group takes consideration of power arising from rights it directly owns or indirectly owns through subsidiaries (including controlled structured entities), variable returns, and the link between power and returns.

Variable returns the Group is exposed to from its involvement with structured entities include decision makers' remuneration (such as management fees and performance-related fees), as well as other benefits (such as investment income, remuneration and exposure to loss from providing credit or liquidity support, and variable returns from transactions with structured entities). When assessing whether it controls a structured entity, the Group not only considers applicable legal or regulatory requirements, and contractual agreements, but also other circumstances where the Group may have obligation to absorb any loss of the structured entity.

The Group reassesses whether it controls a structured entity if facts and circumstances indicate that there are changes to one or more of the relevant elements of control.

**IV TAXATION**

The principal income and other taxes to which the Group is subject are listed below:

<b>Taxes</b>	<b>Tax basis</b>	<b>Statutory rates</b>
<b>Chinese mainland</b>		
Corporate income tax	Taxable income	25%
Value-added tax	Taxable added value	6%
City construction and maintenance tax	Turnover tax paid	1%-7%
Education surcharges	Turnover tax paid	3%
Local education surcharges	Turnover tax paid	2%
<b>Hong Kong (China)</b>		
Hong Kong (China) profits tax	Assessable profits	16.5%

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS**

**1 Net interest income**

	<u>Year ended 31 December</u>	
	<u>2025</u>	<u>2024</u>
Interest income		
Loans and advances to customers	671,474	745,355
— Corporate loans and advances	451,528	490,175
— Personal loans	209,649	246,715
— Discounted bills	10,297	8,465
Financial investments	234,580	217,128
— Financial assets at fair value through other comprehensive income	125,769	112,004
— Financial assets at amortised cost	108,811	105,124
Due from and placements with and loans to banks and other financial institutions and central banks	94,853	109,056
Subtotal	<u>1,000,907</u>	<u>1,071,539</u>
Interest expense		
Due to customers	(403,892)	(457,486)
Due to and placements from banks and other financial institutions	(100,376)	(105,396)
Bonds issued and other	(55,934)	(59,723)
Subtotal	<u>(560,202)</u>	<u>(622,605)</u>
Net interest income	<u><u>440,705</u></u>	<u><u>448,934</u></u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**2 Net fee and commission income**

	<u>Year ended 31 December</u>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Agency commissions	26,172	20,661
Settlement and clearing fees	17,153	16,812
Bank card fees	14,011	13,124
Credit commitment fees	9,334	10,191
Consultancy and advisory fees	8,419	8,370
Custodian and other fiduciary service fees	6,892	6,397
Spread income from foreign exchange business	5,576	5,800
Other	7,892	7,232
	<u>95,449</u>	<u>88,587</u>
Fee and commission expense	(13,212)	(11,997)
Net fee and commission income	<u><u>82,237</u></u>	<u><u>76,590</u></u>

**3 Net trading gains**

	<u>Year ended 31 December</u>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Net gains from foreign exchange and foreign exchange products	22,517	12,626
Net gains from interest rate products	15,929	12,659
Net gains from fund investments and equity products	9,940	7,123
Net gains from commodity products	3,668	4,083
	<u>52,054</u>	<u>36,491</u>
Total <sup>(1)</sup>	<u><u>52,054</u></u>	<u><u>36,491</u></u>

(1) Included in "Net trading gains" above for the year ended 31 December 2025 are losses of RMB512 million in relation to financial assets and financial liabilities designated as at fair value through profit or loss (2024: losses of RMB3,815 million).

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**4 Net gains on transfers of financial assets**

	<u>Year ended 31 December</u>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Net gains on derecognition of financial assets at fair value through other comprehensive income	10,002	8,771
Net gains on derecognition of financial assets at amortised cost <sup>(1)</sup>	<u>4,665</u>	<u>2,628</u>
<b>Total</b>	<b><u>14,667</u></b>	<b><u>11,399</u></b>

(1) All the net gains on the derecognition of financial assets at amortised cost were result from disposals during the year ended 31 December 2025 and 2024.

**5 Other operating income**

	<u>Year ended 31 December</u>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Revenue from sales of precious metal products	30,589	20,115
Aircraft, vessels and other leasing income	13,767	13,168
Insurance revenue	14,683	13,675
Dividend income	5,278	4,817
Gains on disposals of property and equipment, intangible assets and other assets	2,182	2,737
Changes in fair value of investment properties (Note V.22)	(1,252)	(950)
Other <sup>(1)</sup>	<u>4,956</u>	<u>5,795</u>
<b>Total</b>	<b><u>70,203</u></b>	<b><u>59,357</u></b>

(1) For the year ended 31 December 2025, government subsidy income from operating activities, as part of other operating income, was RMB815 million (2024: RMB445 million).

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**6 Operating expenses**

	<u>Year ended 31 December</u>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Staff costs (Note V.7)	115,830	113,424
General operating and administrative expenses <sup>(1)(2)</sup>	45,065	44,237
Depreciation and amortisation	22,375	23,601
Cost of sales of precious metal products	30,115	19,739
Insurance service expenses	10,861	11,015
Insurance finance expenses	15,511	7,078
Taxes and surcharges	6,307	6,210
Other	10,559	10,466
<b>Total <sup>(3)(4)</sup></b>	<b><u>256,623</u></b>	<b><u>235,770</u></b>

(1) Included in the "General operating and administrative expenses" was external auditors' remuneration of RMB190 million for 2025 (2024: RMB189 million), of which RMB82 million is for Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions of the Group (2024: RMB86 million).

(2) Included in the "General operating and administrative expenses" were lease expenses related to short-term leases, leases of low-value assets and others of RMB1,011 million for the year ended 31 December 2025 (2024: RMB1,192 million).

(3) Included in the "Operating expenses" were premises and equipment-related expenses (mainly comprised of property management and building maintenance expenses and taxes) of RMB12,906 million for the year ended 31 December 2025 (2024: RMB13,733 million).

(4) Included in the "Operating expenses" was expenditure related to research and development activities of RMB290 million for the year ended 31 December 2025 (2024: RMB317 million).

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**7 Staff costs**

	<u>Year ended 31 December</u>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Salary, bonus and subsidy	77,859	77,546
Staff welfare	5,675	5,541
Retirement benefits	22	55
Social insurance		
— Medical	5,832	5,679
— Pension	7,840	7,577
— Annuity	4,602	4,317
— Unemployment	301	284
— Injury at work	122	113
— Maternity insurance	122	123
Housing funds	6,082	5,729
Labour union fee and staff education fee	2,053	1,254
Reimbursement for cancellation of labour contract	96	123
Other	5,224	5,083
	<u>115,830</u>	<u>113,424</u>
<b>Total</b>	<b>115,830</b>	<b>113,424</b>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**8 Directors' and supervisors' emoluments**

*Directors' and supervisors' emoluments of the Group*

For the year ended 31 December 2025

	Fees	Remuneration paid	Contributions	Benefits in kind	Total
			to pension schemes		
	RMB'000	RMB'000	RMB'000	RMB'000	RMB'000
<i>Executive directors</i>					
GE Haijiao <sup>(2)(3)</sup>	-	686	142	101	929
ZHANG Hui <sup>(2)(4)(5)</sup>	-	686	142	101	929
LIU Jin <sup>(2)(4)(5)</sup>	-	566	123	92	781
CAI Zhao <sup>(2)(4)(5)</sup>	-	617	134	101	852
<i>Non-executive directors</i>					
ZHANG Yong <sup>(4)</sup>	-	-	-	-	-
HUANG Binghua <sup>(4)</sup>	-	-	-	-	-
LIU Hui <sup>(4)</sup>	-	-	-	-	-
SHI Yongyan <sup>(4)</sup>	-	-	-	-	-
LOU Xiaohui <sup>(4)</sup>	-	-	-	-	-
LI Zimin <sup>(2)(4)</sup>	-	-	-	-	-
ZHANG Jiangang <sup>(1)(4)</sup>	-	-	-	-	-
<i>Independent directors</i>					
Jean-Louis EKRA	450	-	-	-	450
Giovanni TRIA	400	-	-	-	400
LIU Xiaolei	550	-	-	-	550
ZHANG Ran <sup>(4)</sup>	261	-	-	-	261
Ko Margaret <sup>(4)</sup>	188	-	-	-	188
Woo Chin Wan Raymond <sup>(4)</sup>	60	-	-	-	60
Martin Cheung Kong LIAO <sup>(4)</sup>	263	-	-	-	263
CHUI Sai Peng Jose <sup>(4)</sup>	249	-	-	-	249
<i>Supervisors</i>					
WEI Hanguang <sup>(1)(4)</sup>	38	-	-	-	38
BA Xiangsen <sup>(4)</sup>	219	-	-	-	219
HUI Ping <sup>(4)</sup>	190	-	-	-	190
CHU Yiyun <sup>(4)</sup>	190	-	-	-	190
	<u>3,058</u>	<u>2,555</u>	<u>541</u>	<u>395</u>	<u>6,549</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**8 Directors' and supervisors' emoluments (Continued)**

*Directors' and supervisors' emoluments of the Group (Continued)*

For the year ended 31 December 2024

	Fees	Remuneration paid	Contributions	Benefits in kind	Total
			to pension schemes		
	RMB'000	RMB'000	RMB'000	RMB'000	RMB'000
<i>Executive directors</i>					
GE Haijiao <sup>(2)(3)</sup>	-	927	139	98	1,164
ZHANG Hui <sup>(2)(4)(5)</sup>	-	77	12	8	97
LIU Jin <sup>(2)(4)(5)</sup>	-	615	92	65	772
ZHANG Yi <sup>(2)(4)</sup>	-	278	43	32	353
<i>Non-executive directors</i>					
ZHANG Yong <sup>(4)</sup>	-	-	-	-	-
ZHANG Jiangang <sup>(1)(4)(5)</sup>	-	-	-	-	-
HUANG Binghua <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
LIU Hui <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
SHI Yongyan <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
LOU Xiaohu <sup>(1)</sup>	-	-	-	-	-
<i>Independent directors</i>					
Martin Cheung Kong LIAO <sup>(1)</sup>	450	-	-	-	450
CHUI Sai Peng Jose <sup>(1)</sup>	500	-	-	-	500
Jean-Louis EKRA	450	-	-	-	450
Giovanni TRIA	400	-	-	-	400
LIU Xiaolei	458	-	-	-	458
JIANG Guobua	-	-	-	-	-
E Weinan	179	-	-	-	179
<i>Supervisors</i>					
WEI Hanguang <sup>(1)(4)</sup>	50	-	-	-	50
JIA Xiangsen <sup>(1)</sup>	292	-	-	-	292
HUI Ping <sup>(1)</sup>	260	-	-	-	260
CHU Yiyuan <sup>(1)</sup>	260	-	-	-	260
ZHANG Keqiu <sup>(1)</sup>	-	154	23	16	193
ZHOU Hehua <sup>(1)</sup>	42	-	-	-	42
	<u>3,341</u>	<u>2,051</u>	<u>309</u>	<u>219</u>	<u>5,920</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**8 Directors' and supervisors' emoluments (Continued)**

*Directors' and supervisors' emoluments of the Group (Continued)*

- (1) For the years ended 31 December 2025 and 2024, these non-executive directors of the Bank were not remunerated by the Bank.
- (2) For the years ended 31 December 2025 and 2024, these executive directors of the Bank did not receive any fees.
- (3) Employee supervisors' compensation presented above is paid for serving as the supervisors of the Bank.
- (4) A portion of the discretionary bonus payments for executive directors and the Chairman of the Board of Supervisors are deferred for a minimum of 3 years, which is contingent upon the future performance in accordance with relevant regulations of the PRC authorities.

The total compensation packages for executive directors for the year ended 31 December 2025 including discretionary bonus have not yet been finalised in accordance with the relevant regulations of the PRC authorities. The amount of the compensation not provided for is not expected to have any significant impact on the Group's 2025 financial statements. The final compensation for the year ended 31 December 2025 will be disclosed in a separate announcement when determined.

The compensation amounts for these directors and certain supervisors for the year ended 31 December 2024 were restated based on the finalised amounts as disclosed in the Bank's announcement on resolutions of the Board of Directors dated 19 December 2025.

- (5) ZHANG Hui began to serve as President of the Bank as of 23 December 2024 and began to serve as Vice Chairman of the Board of Directors and Executive director of the Bank as of 8 January 2025. LIU Jin began to serve as Executive director of the Bank as of 3 June 2025. CAI Zhao began to serve as Executive director of the Bank as of 3 December 2025. LI Zimin began to serve as Non-executive director of the Bank as of 11 March 2025. ZHANG Ran began to serve as Independent director of the Bank as of 3 April 2025. Ko Margaret began to serve as Independent director of the Bank as of 1 August 2025. Woo Chin Wan Raymond began to serve as Independent director of the Bank as of 7 November 2025.
- (6) ZHANG Jiangang ceased to serve as Non-executive director of the Bank as of 30 June 2025. Martin Cheung Kong LIAO ceased to serve as Independent director of the Bank as of 1 August 2025. CHUI Sai Peng Jose ceased to serve as Independent director of the Bank as of 30 June 2025. WEI Hanguang ceased to serve as Employee Supervisor as of 23 September 2025. JIA Xiangsen, HUI Ping, CHU Yiyun ceased to serve as External Supervisor of the Bank as of 23 September 2025.
- (7) Former Vice Chairman and President from June 2021 to August 2024. Hereinafter referred to as LIU Jin\* in this report.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**8 Directors' and supervisors' emoluments (Continued)**

*Five highest paid individuals*

Of the five individuals with the highest emoluments, none of them are directors or supervisors of the Group whose emoluments are disclosed above. The relevant personnel are all employed by the overseas subsidiaries of the Group. Their emoluments were determined based on the market levels of the respective industries and the countries (regions) where they are located.

The emoluments payable to the five individuals whose emoluments were the highest in the Group for the years ended 31 December 2025 and 2024 are as follows:

	<u>Year ended 31 December</u>	
	2025	2024
Basic salaries and allowances	23	16
Discretionary bonuses	36	46
Contributions to pension schemes and other	1	3
	<u>60</u>	<u>65</u>

Emoluments of the individuals were within the following bands:

<b>Amounts in RMB</b>	<u>Year ended 31 December</u>	
	2025	2024
8,000,001-10,000,000	2	1
10,000,001-12,000,000	2	2
12,000,001-14,000,000	-	-
14,000,001-16,000,000	-	-
16,000,001-18,000,000	-	2
18,000,001-20,000,000	<u>1</u>	<u>-</u>

The above five highest paid individuals' emoluments are based on best estimates of discretionary bonuses. Discretionary bonuses include portions of payments that are deferred to future periods.

During the years ended 31 December 2025 and 2024, the Group has not paid any emoluments to the directors or supervisors as an inducement to join or upon joining the Group or as compensation for loss of office.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**9 Credit impairment losses**

	<u>Year ended 31 December</u>	
	<u>2025</u>	<u>2024</u>
Loans and advances		
— Loans and advances at amortised cost	107,156	120,825
— Loans and advances at fair value through other comprehensive income	29	36
	<u>107,185</u>	<u>120,861</u>
Subtotal		
Financial investments		
— Financial assets at amortised cost	293	(1,131)
— Financial assets at fair value through other comprehensive income	(1,661)	(2,012)
	<u>(1,368)</u>	<u>(3,143)</u>
Subtotal		
Credit commitments	(1,460)	(13,539)
Other	(2,353)	(1,716)
	<u>(2,353)</u>	<u>(1,716)</u>
Total	<u>102,004</u>	<u>102,463</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**10 Income tax expense**

	<u>Year ended 31 December</u>	
	<u>2025</u>	<u>2024</u>
Current income tax		
— Chinese mainland income tax	37,121	30,373
— Hong Kong (China) profits tax	8,223	6,727
— Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions taxation	<u>6,242</u>	<u>5,986</u>
Subtotal	51,586	43,086
Deferred income tax (Note V.36.3)	<u>(8,234)</u>	<u>(851)</u>
Total	<u><u>43,352</u></u>	<u><u>42,235</u></u>

The principal tax rates applicable to the Group are set out in Note IV.

Provision for Chinese mainland income tax includes income tax based on the statutory tax rate of 25% of the taxable income of the Bank and each of its subsidiaries established in the Chinese mainland, and supplementary PRC tax on overseas operations as determined in accordance with the relevant PRC income tax rules and regulations.

Taxation on profits of Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions has been calculated on the estimated assessable profits in accordance with local tax regulations at the rates of taxation prevailing in the countries or regions in which the Group operates.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**10 Income tax expense (Continued)**

The tax rate on the Group's profit before income tax differs from the theoretical amount that would arise using the basic Chinese mainland tax rate of the Bank as follows:

	<u>Year ended 31 December</u>	
	<u>2025</u>	<u>2024</u>
Profit before income tax	301,288	294,954
Tax calculated at the basic Chinese mainland tax rate	75,322	73,739
Effect of different tax rates for Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions	(5,146)	(5,100)
Supplementary PRC tax on overseas income	4,415	2,846
Income not subject to tax <sup>(1)</sup>	(41,395)	(35,737)
Items not deductible for tax purposes <sup>(2)</sup>	10,408	6,811
Other	(252)	(324)
Income tax expense	<u>43,352</u>	<u>42,235</u>

(1) Income not subject to tax mainly comprises interest income from PRC treasury bonds and Chinese local government bonds, and tax-free income recognised by the overseas entities in accordance with the relevant local tax law.

(2) Non-deductible items primarily include non-deductible losses resulting from write-offs and impairment losses.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**10 Income tax expense (Continued)**

*OECD Pillar Two model rules*

In December 2021, the Organisation for Economic Co-operation and Development (“OECD”) published *Tax Challenges Arising from the Digitalisation of the Economy – Global Anti-Base Erosion Model Rules* (“Pillar Two”).

The Group is within the scope of the Pillar Two rules. As at 31 December 2025, Chinese mainland has not legislated Pillar Two. Pillar Two legislation has been officially enacted in some countries where the Group operates, which has come into effect from 1 January 2024. The Group applies the exception to recognising and disclosing information about deferred tax assets and liabilities related to Pillar Two income taxes, as provided in the amendments to IAS 12 *Income Taxes* issued in May 2023. As at 31 December 2025, the implementation of Pillar Two has no significant impact on the Group’s consolidated financial statements.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**11 Earnings per share**

Basic earnings per share was computed by dividing the profit attributable to the ordinary shareholders of the Bank by the weighted average number of ordinary shares in issue during the period.

Diluted earnings per share was computed by dividing the adjusted profit attributable to the ordinary shareholders of the Bank based on assuming conversion of all potentially dilutive shares for the period by the adjusted weighted average number of ordinary shares in issue. There was no difference between basic and diluted earnings per share as there were no potentially dilutive shares outstanding for the years ended 31 December 2025 and 2024.

	<b>Year ended 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Profit attributable to equity holders of the Bank	243,021	237,841
Less: dividends/interest on preference shares/perpetual bonds declared	<u>(13,834)</u>	<u>(16,300)</u>
Profit attributable to ordinary shareholders of the Bank	229,187	221,541
Weighted average number of ordinary shares in issue (in million shares)	<u>309,482</u>	<u>294,388</u>
Basic and diluted earnings per share (in RMB)	<u><u>0.74</u></u>	<u><u>0.75</u></u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**12 Other comprehensive income**

	<b>Year ended 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
<b>Items that will not be reclassified to profit or loss</b>		
Actuarial gains/(losses) on defined benefit plans	7	(11)
Changes in fair value on equity instruments designated at fair value through other comprehensive income	1,329	6,797
Less: related income tax impact	(172)	(1,621)
Other	(22)	48
<b>Subtotal</b>	<b>1,142</b>	<b>5,213</b>
<b>Items that may be reclassified to profit or loss</b>		
Changes in fair value on debt instruments measured at fair value through other comprehensive income	(30,014)	85,629
Less: related income tax impact	7,216	(20,148)
Amount transferred to the statement of profit or loss	(10,002)	(8,771)
Less: related income tax impact	2,547	2,003
	<u>(30,253)</u>	<u>58,713</u>
Allowance for credit losses on debt instruments measured at fair value through other comprehensive income	(1,910)	(1,999)
Less: related income tax impact	415	498
	<u>(1,495)</u>	<u>(1,501)</u>
Finance income/(expenses) from insurance contracts issued	417	(10,834)
Less: related income tax impact	(176)	3,587
	<u>241</u>	<u>(7,247)</u>
Exchange differences from the translation of foreign operations	(6,395)	5,610
Other	164	505
<b>Subtotal</b>	<b>(37,738)</b>	<b>56,080</b>
<b>Total</b>	<b><u>(36,596)</u></b>	<b><u>61,293</u></b>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**12 Other comprehensive income (Continued)**

Other comprehensive income attributable to equity holders of the Bank in the consolidated statement of financial position:

	Gains/(losses) on financial assets at fair value through other comprehensive income	Exchange differences from the translation of foreign operations	Other	Total
As at 1 January 2024	31,315	(497)	3,901	34,719
Changes for the year	<u>60,993</u>	<u>3,315</u>	<u>(3,759)</u>	<u>60,549</u>
As at 31 December 2024 and 1 January 2025	92,308	2,818	142	95,268
Changes for the year	<u>(32,033)</u>	<u>(3,561)</u>	<u>160</u>	<u>(35,434)</u>
As at 31 December 2025	<u><u>60,275</u></u>	<u><u>(743)</u></u>	<u><u>302</u></u>	<u><u>59,834</u></u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**13 Cash and due from banks and other financial institutions**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Cash	70,055	69,157
Due from banks in Chinese mainland	283,281	287,480
Due from other financial institutions in Chinese mainland	21,579	29,649
Due from banks in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions	196,287	188,842
Due from other financial institutions in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions	4,561	6,977
Subtotal <sup>(1)</sup>	505,708	512,948
Accrued interest	1,938	1,471
Less: allowance for impairment losses <sup>(1)</sup>	(156)	(1,128)
Subtotal due from banks and other financial institutions	507,490	513,291
Total	<u>577,545</u>	<u>582,448</u>

(1) As at 31 December 2025 and 2024, the Group included the predominant majority of due from banks and other financial institutions under Stage 1, and measured the impairment losses based on expected credit losses in the next 12 months.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**14 Balances with central banks**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Mandatory reserves <sup>(1)</sup>	1,585,067	1,546,954
Surplus reserves and others <sup>(2)</sup>	880,818	921,236
Subtotal	2,465,885	2,468,190
Accrued interest	1,219	1,288
Less: allowance for impairment losses	—	(1,621)
<b>Total</b>	<b>2,467,104</b>	<b>2,467,857</b>

(1) The Group places mandatory reserve funds with the People's Bank of China (the "PBOC") and the central banks of Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions where it has operations. As at 31 December 2025, mandatory reserve funds placed with the PBOC were calculated at 7.5% (31 December 2024: 8.0%) and 4.0% (31 December 2024: 4.0%) of qualified RMB deposits and foreign currency deposits from customers in Chinese mainland of the Bank, respectively. Mandatory reserve funds placed with the central bank of domestic subsidiaries of the Group are determined by the PBOC. The amounts of mandatory reserve funds placed with the central banks of other jurisdictions are determined by local regulations.

(2) These represent funds for clearing purposes and balances other than mandatory reserves placed with the PBOC, the central banks of Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**15 Placements with and loans to banks and other financial institutions**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Placements with and loans to:		
Banks in Chinese mainland	149,464	297,508
Other financial institutions in Chinese mainland	697,872	704,066
Banks in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions	576,343	393,891
Other financial institutions in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions	70,360	42,335
Subtotal <sup>(1) (2) (3) (4)</sup>	<u>1,494,039</u>	<u>1,437,800</u>
Accrued interest	5,317	5,491
Less: allowance for impairment losses <sup>(4)</sup>	<u>(929)</u>	<u>(1,219)</u>
<b>Total</b>	<b><u>1,498,427</u></b>	<b><u>1,442,072</u></b>

(1) As at 31 December 2025, the carrying amount of "Placements with and loans to banks and other financial institutions" measured at fair value through profit or loss of the Group was RMB80,534 million (31 December 2024: RMB17,654 million).

(2) The Group designates certain placements with and loans to banks and other financial institutions as financial assets measured at fair value through profit or loss, to eliminate or significantly reduce accounting mismatch. As at 31 December 2025, the carrying amount of the above-mentioned financial assets of the Group was RMB13,730 million (31 December 2024: RMB6,864 million).

(3) "Placements with and loans to banks and other financial institutions" include balances arising from reverse repo agreements and collateralised financing agreements. They are presented by collateral type as follows:

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Debt securities		
— Governments	297,522	286,941
— Policy banks	174,842	212,778
— Financial institutions	45,957	29,381
— Corporates	258	265
Subtotal	<u>518,579</u>	<u>529,365</u>
Less: allowance for impairment losses	<u>(261)</u>	<u>(306)</u>
<b>Total</b>	<b><u>518,318</u></b>	<b><u>529,059</u></b>

(4) As at 31 December 2025 and 2024, the Group included the predominant majority of its placements with and loans to banks and other financial institutions under Stage 1, and measured the impairment losses based on expected credit losses in the next 12 months.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**16 Derivative financial instruments and hedge accounting**

The Group enters into foreign currency exchange rate, interest rate, equity, credit or precious metals and other commodity-related derivative financial instruments for trading, hedging, asset and liability management and customer initiated transactions.

The contractual/notional amounts and fair values of derivative financial instruments held by the Group are set out in the following tables. The contractual/notional amounts of derivative financial instruments provide a basis for comparison with the fair values of instruments recognised in the statement of financial position but do not necessarily indicate the amounts of future cash flows involved or the current fair values of the instruments and, therefore, do not indicate the Group's exposure to credit or market risks. The derivative financial instruments become favourable (assets) or unfavourable (liabilities) as a result of fluctuations in market interest rates, foreign currency exchange rates, credit spreads, or equity/commodity prices relative to their terms. The aggregate fair values of derivative financial assets and liabilities can fluctuate significantly from time to time.

**16.1 Derivative financial instruments**

	As at 31 December 2025			As at 31 December 2024		
	Contractual/ Notional amount	Fair value		Contractual/ Notional amount	Fair value	
		Assets	Liabilities		Assets	Liabilities
Exchange rate derivatives						
Currency forwards and swaps, and cross-currency interest rate swaps	11,531,821	85,030	(67,648)	10,092,498	121,497	(90,258)
Currency options	1,096,686	3,065	(4,208)	1,083,910	6,130	(7,524)
Currency futures	3,226	3	(9)	3,168	24	(15)
Subtotal	12,631,733	88,098	(71,865)	11,179,576	127,651	(97,797)
Interest rate derivatives						
Interest rate swaps	8,831,200	33,192	(32,193)	6,486,975	49,398	(45,908)
Interest rate options	14,157	97	(97)	9,873	115	(114)
Interest rate futures	113,055	24	(7)	65,981	25	(155)
Subtotal	8,958,412	33,313	(32,297)	6,562,829	49,538	(46,217)
Equity derivatives	17,673	134	(222)	8,394	22	(83)
Commodity derivatives and other	443,060	11,296	(26,638)	386,629	5,966	(9,359)
Total <sup>(1)</sup>	22,050,878	132,841	(131,022)	18,137,428	183,177	(153,456)

(1) Derivative financial instruments include those designated as hedging instruments by the Group.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**16 Derivative financial instruments and hedge accounting (Continued)**

**16.2 Hedge accounting**

*(1) Fair value hedges*

The Group uses cross-currency interest rate swaps and interest rate swaps to hedge against changes in fair value of “Loans and advances to customers, net”, “Financial investments” and “Bonds issued” arising from changes in foreign currency exchange rates and interest rates. Foreign currency exchange rate risk and interest rate risk are usually the primary risks which affect the change in fair value.

- (i) The following table contains details of the derivative hedging instruments used in the Group’s fair value hedging strategies:

	Derivatives designated as hedging instruments in fair value hedges			Line item in the statement of financial position
	Contractual/ Notional amount	Fair value		
		Assets	Liabilities	
<b>As at 31 December 2025</b>				
<b>Interest rate risk</b>				
Interest rate swaps	66,338	1,585	(369)	Derivative financial assets/ liabilities
<b>Foreign exchange and interest rate risk</b>				
Cross-currency interest rate swaps	1,040	–	(26)	Derivative financial liabilities
<b>Total</b>	<b>67,378</b>	<b>1,585</b>	<b>(395)</b>	

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**16 Derivative financial instruments and hedge accounting (Continued)**

**16.2 Hedge accounting (Continued)**

*(1) Fair value hedges (Continued)*

(i) The following table contains details of the derivative hedging instruments used in the Group's fair value hedging strategies (Continued):

	Derivatives designated as hedging instruments in fair value hedges			Line item in the statement of financial position
	Contractual/ Notional amount	Fair value		
		Assets	Liabilities	
As at 31 December 2024				
<b>Interest rate risk</b>				Derivative financial assets/ liabilities
Interest rate swaps	79,730	3,403	(69)	
<b>Foreign exchange and interest rate risk</b>				Derivative financial liabilities
Cross-currency interest rate swaps	3,403	–	(22)	
<b>Total</b>	<b>83,133</b>	<b>3,403</b>	<b>(91)</b>	

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**16 Derivative financial instruments and hedge accounting (Continued)**

**16.2 Hedge accounting (Continued)**

*(1) Fair value hedges (Continued)*

- (i) The following table contains details of the derivative hedging instruments used in the Group's fair value hedging strategies (Continued):

The following table sets out the maturity and average exchange rate/interest rate information of the hedging instruments mentioned above:

	Fair value hedges					Total
	Less than 1 month	Between 1 and 3 months	Between 3 and 12 months	Between 1 and 5 years	Over 5 years	
<b>As at 31 December 2025</b>						
<b>Interest rate risk</b>						
Interest rate swaps						
Notional amount	1,021	1,635	12,955	38,446	12,281	66,338
Average fixed interest rate	4.26%	3.75%	2.82%	3.46%	3.71%	N/A
<b>Foreign exchange and interest rate risk</b>						
Cross-currency interest rate swaps						
Notional amount	1,040	-	-	-	-	1,040
Average fixed interest rate	4.86%	-	-	-	-	N/A
Average exchange rate of AUD/USD	0.6766	-	-	-	-	N/A

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**16 Derivative financial instruments and hedge accounting (Continued)**

**16.2 Hedge accounting (Continued)**

*(1) Fair value hedges (Continued)*

(i) The following table contains details of the derivative hedging instruments used in the Group's fair value hedging strategies (Continued):

	Fair value hedges					Total
	Less than 1 month	Between 1 and 3 months	Between 3 and 12 months	Between 1 and 5 years	Over 5 years	
<b>As at 31 December 2024</b>						
<b>Interest rate risk</b>						
Interest rate swaps						
Notional amount	324	4,986	18,616	37,523	18,281	79,730
Average fixed interest rate	7.02%	3.05%	3.09%	3.32%	2.95%	N/A
<b>Foreign exchange and interest rate risk</b>						
Cross-currency interest rate swaps						
Notional amount	-	-	2,404	999	-	3,403
Average fixed interest rate	-	-	2.95%	4.86%	-	N/A
Average exchange rate of AUD/CNY	-	-	4.6875	-	-	N/A
Average exchange rate of AUD/USD	-	-	-	0.6766	-	N/A

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**16 Derivative financial instruments and hedge accounting (Continued)**

**16.2 Hedge accounting (Continued)**

*(1) Fair value hedges (Continued)*

(ii) The following table sets out the details of the hedged items covered by the Group's fair value hedging strategies:

	Fair value hedges				Line item in the statement of financial position
	Carrying amount of hedged items		Accumulated amount of fair value adjustments on the hedged items		
	Assets	Liabilities	Assets	Liabilities	
<b>As at 31 December 2025</b>					
<b>Interest rate risk</b>					
Loans and advances to customers, net	2,568	-	277	-	Loans and advances to customers, net
Financial investments	61,200	-	(765)	-	Financial investments
Bonds issued	-	(1,932)	-	(2)	Bonds issued
<b>Foreign exchange and interest rate risk</b>					
Bonds issued	-	(1,053)	-	(25)	Bonds issued
<b>Total</b>	<b>63,768</b>	<b>(2,985)</b>	<b>(488)</b>	<b>(27)</b>	
<b>As at 31 December 2024</b>					
<b>Interest rate risk</b>					
Loans and advances to customers, net	2,208	-	34	-	Loans and advances to customers, net
Financial investments	69,417	-	(3,339)	-	Financial investments
Bonds issued	-	(5,297)	-	(1)	Bonds issued
<b>Foreign exchange and interest rate risk</b>					
Bonds issued	-	(3,558)	-	(15)	Bonds issued
<b>Total</b>	<b>71,625</b>	<b>(8,855)</b>	<b>(3,305)</b>	<b>(16)</b>	

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**16 Derivative financial instruments and hedge accounting (Continued)**

**16.2 Hedge accounting (Continued)**

*(1) Fair value hedges (Continued)*

(iii) The Group's net gains/(losses) on fair value hedges are as follows:

	<u>Year ended 31 December</u>	
	<u>2025</u>	<u>2024</u>
Net gains/(losses) on		
— hedging instruments	(1,485)	(615)
— hedged items	<u>1,500</u>	<u>609</u>
Ineffectiveness recognised in net trading gains	<u>15</u>	<u>(6)</u>

*(2) Net investment hedges*

The Group hedges exchange risk exposures of its net investments in foreign operations only in limited circumstances. Hedging is undertaken using due to customers and foreign exchange forward and swap contracts in the same or exchange-rate pegged currencies as the functional currencies of the related branches and subsidiaries which are accounted for as hedges of certain net investments in foreign operations. Under the hedging relationships of designating due to customers and foreign exchange forward and swap contracts as hedging instruments, the Group separates the forward element and the spot element of a forward contract and designates as the hedging instrument only the change in the value of the spot element of the forward contract. There was no ineffectiveness for the year ended 31 December 2025 (2024: Nil).

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**16 Derivative financial instruments and hedge accounting (Continued)**

**16.2 Hedge accounting (Continued)**

*(2) Net investment hedges (Continued)*

(i) Details of due to customers used in the Group's net investment hedging strategies:

As at 31 December 2025, the carrying value of such due to customers amounted to RMB621 million (31 December 2024: RMB10,267 million).

(ii) The following table contains details of the derivative hedging instruments used in the Group's net investment hedging strategies:

	Derivatives designated as net investment hedging instruments			Line item in the statement of financial position
	Contractual/ Notional amount	Fair value		
		Assets	Liabilities	
<b>As at 31 December 2025</b>				
Foreign exchange forward and swap contracts	686	-	(67)	Derivative financial liabilities
<b>Total</b>	<b>686</b>	<b>-</b>	<b>(67)</b>	
<b>As at 31 December 2024</b>				
Foreign exchange forward and swap contracts	9,826	430	(8)	Derivative financial assets/liabilities
<b>Total</b>	<b>9,826</b>	<b>430</b>	<b>(8)</b>	

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**16 Derivative financial instruments and hedge accounting (Continued)**

**16.2 Hedge accounting (Continued)**

**(2) Net investment hedges (Continued)**

- (ii) The following table contains details of the derivative hedging instruments used in the Group's net investment hedging strategies (Continued):

The following table sets out the maturity and average exchange rate of the hedging instruments mentioned above:

	Net investment hedges					Total
	Less than 1 month	Between 1 and 3 months	Between 3 and 12 months	Between 1 and 5 years	Over 5 years	
<b>As at 31 December 2025</b>						
<b>Foreign exchange risk</b>						
Foreign exchange forward and swap contracts						
Notional amount	686	-	-	-	-	686
Average exchange rate of USD/CLP	999.4089	-	-	-	-	N/A

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**16 Derivative financial instruments and hedge accounting (Continued)**

**16.2 Hedge accounting (Continued)**

**(2) Net investment hedges (Continued)**

(ii) The following table contains details of the derivative hedging instruments used in the Group's net investment hedging strategies (Continued):

	Net investment hedges					Total
	Less than 1 month	Between 1 and 3 months	Between 3 and 12 months	Between 1 and 5 years	Over 5 years	
<b>As at 31 December 2024</b>						
<b>Foreign exchange risk</b>						
Foreign exchange forward and swap contracts						
Notional amount	-	-	9,826	-	-	9,826
Average exchange rate of USD/BRL	-	-	5.6350	-	-	N/A
Average exchange rate of USD/ZAR	-	-	18,3383	-	-	N/A
Average exchange rate of USD/INR	-	-	85,2050	-	-	N/A
Average exchange rate of USD/MXN	-	-	20,9745	-	-	N/A
Average exchange rate of USD/PEN	-	-	3,8375	-	-	N/A
Average exchange rate of USD/HUF	-	-	366,8803	-	-	N/A
Average exchange rate of USD/TWD	-	-	31,4938	-	-	N/A

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**16 Derivative financial instruments and hedge accounting (Continued)**

**16.2 Hedge accounting (Continued)**

**(2) Net investment hedges (Continued)**

(iii) The Group's fair value changes from the hedging instruments recognised in "Other comprehensive income" on net investment hedges are as follows:

	<u>As at 31 December</u>	
	<u>2025</u>	<u>2024</u>
Amounts of fair value changes on hedging instruments recognised in "Other comprehensive income"	2,570	2,881
Amounts of forward element reclassified from "Other comprehensive income" to profit or loss	<u>134</u>	<u>499</u>
Net amounts of fair value changes on hedging instruments recognised in "Other comprehensive income"	<u><u>2,704</u></u>	<u><u>3,380</u></u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**17 Loans and advances to customers**

**17.1 Analysis of loans and advances to customers by measurement category**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Measured at amortised cost		
— Corporate loans and advances	15,338,784	13,803,377
— Personal loans	6,825,203	6,825,036
— Discounted bills	8,635	10,726
Measured at fair value through other comprehensive income <sup>(1)</sup>		
— Corporate loans and advances	4,614	2,003
— Discounted bills	1,227,469	898,819
Subtotal	23,404,705	21,539,961
Measured at fair value through profit or loss <sup>(2)</sup>		
— Corporate loans and advances	2,731	3,535
— Discounted bills	78	89
Total	23,407,514	21,543,585
Accrued interest	45,978	50,483
Total loans and advances	23,453,492	21,594,068
Less: allowance for loans at amortised cost	(576,723)	(538,786)
Loans and advances to customers, net	<u>22,876,769</u>	<u>21,055,282</u>

(1) As at 31 December 2025, the allowance for impairment losses of loans and advances to customers at fair value through other comprehensive income of the Group amounted to RMB421 million (31 December 2024: RMB391 million) and was credited to other comprehensive income.

(2) During the years ended 31 December 2025 and 2024, there were no significant movements in the fair value and accumulated fair value changes of corporate loans and advances measured at fair value through profit or loss that are attributable to changes in credit risk of these loans.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**17 Loans and advances to customers (Continued)**

**17.2** Analysis of loans and advances to customers (accrued interest excluded) by geographical area, customer type, industry, collateral type and analysis of impaired and overdue loans and advances to customers are presented in Note VI.2.5.

**17.3 Reconciliation of allowance for impairment losses on loans and advances to customers**

*(1) Allowance for loans at amortised cost*

	Year ended 31 December 2025			Total
	12-month ECL	Lifetime ECL		
	Stage 1	Stage 2	Stage 3	
As at 1 January	243,069	109,186	186,531	538,786
Transfers to Stage 1	12,752	(10,750)	(2,002)	–
Transfers to Stage 2	(5,410)	9,705	(4,295)	–
Transfers to Stage 3	(1,214)	(23,011)	24,225	–
Impairment (reversal)/losses of loans with stage transfers	(11,967)	28,912	69,639	86,584
Charge for the year <sup>(ii)</sup>	114,156	28,600	22,026	164,782
Reversal for the year <sup>(iii)</sup>	(100,443)	(24,004)	(19,763)	(144,210)
Write-off and transfer out	–	–	(85,275)	(85,275)
Recovery of loans and advances written off	–	–	19,834	19,834
Foreign exchange and other movements	126	13	(3,917)	(3,778)
As at 31 December	<u>251,069</u>	<u>118,651</u>	<u>207,003</u>	<u>576,723</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**17 Loans and advances to customers (Continued)**

**17.3 Reconciliation of allowance for impairment losses on loans and advances to customers (Continued)**

*(1) Allowance for loans at amortised cost (Continued)*

	Year ended 31 December 2024			Total
	12-month ECL	Lifetime ECL		
	Stage 1	Stage 2	Stage 3	
As at 1 January	224,063	80,983	179,862	484,908
Transfers to Stage 1	10,761	(8,211)	(2,550)	-
Transfers to Stage 2	(3,402)	12,780	(9,378)	-
Transfers to Stage 3	(1,977)	(14,613)	16,590	-
Impairment (reversal)/losses of loans with stage transfers	(10,101)	30,585	74,808	95,292
Charge for the year (i)	127,969	30,441	18,316	176,726
Reversal for the year (ii)	(104,012)	(22,769)	(24,412)	(151,193)
Write-off and transfer out	-	-	(84,611)	(84,611)
Recovery of loans and advances written off	-	-	19,344	19,344
Foreign exchange and other movements	(232)	(10)	(1,438)	(1,680)
As at 31 December	<u>243,069</u>	<u>109,186</u>	<u>186,531</u>	<u>538,786</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**17 Loans and advances to customers (Continued)**

**17.3 Reconciliation of allowance for impairment losses on loans and advances to customers  
 (Continued)**

(2) Allowance for loans at fair value through other comprehensive income

	Year ended 31 December 2025			Total
	12-month ECL	Lifetime ECL		
	Stage 1	Stage 2	Stage 3	
As at 1 January	391	-	-	391
Transfers to Stage 1	-	-	-	-
Transfers to Stage 2	-	-	-	-
Transfers to Stage 3	-	-	-	-
Impairment (reversal)/losses of loans with stage transfers	-	-	-	-
Charge for the year <sup>(i)</sup>	484	-	-	484
Reversal for the year <sup>(ii)</sup>	(455)	-	-	(455)
Foreign exchange and other movements	1	-	-	1
As at 31 December	<u>421</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>421</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**17 Loans and advances to customers (Continued)**

**17.3 Reconciliation of allowance for impairment losses on loans and advances to customers (Continued)**

(2) Allowance for loans at fair value through other comprehensive income (Continued)

	Year ended 31 December 2024			Total
	12-month ECL	Lifetime ECL		
	Stage 1	Stage 2	Stage 3	
As at 1 January	385	5	-	390
Transfers to Stage 1	-	-	-	-
Transfers to Stage 2	-	-	-	-
Transfers to Stage 3	-	-	-	-
Impairment (reversal)/losses of loans with stage transfers	-	-	-	-
Charge for the year <sup>(i)</sup>	530	-	-	530
Reversal for the year <sup>(ii)</sup>	(489)	(5)	-	(494)
Foreign exchange and other movements	(35)	-	-	(35)
As at 31 December	<u>391</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>391</u>

(i) Charge for the year comprises impairment losses attributable to new loans granted, brought forward loans without stage transfers, as well as changes to model and risk parameters, during the year.

(ii) Reversal for the year comprises impairment losses attributable to loans repaid, brought forward loans without stage transfers, as well as changes to model and risk parameters, during the year.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**17 Loans and advances to customers (Continued)**

**17.3 Reconciliation of allowance for impairment losses on loans and advances to customers  
(Continued)**

In 2025, the changes in gross carrying amounts of loans and advances to customers that have a significant impact on the Group's impairment allowance were mainly derived from the credit business in the Chinese mainland, including:

- The domestic branches performed regular reviews of the five-category loan classification grading and internal credit ratings on their loans and advances to customers. Loans with a gross carrying amount of RMB207,507 million (2024: RMB222,695 million) were transferred from Stage 1 to Stage 2 and Stage 3, and the impairment allowance increased correspondingly by RMB64,926 million (2024: RMB75,391 million). The gross carrying amount of loans transferred from Stage 2 to Stage 3 was RMB64,599 million (2024: RMB49,097 million), with a corresponding increase in impairment allowance of RMB24,997 million (2024: RMB19,741 million). The gross carrying amount of loans transferred from Stage 2 to Stage 1 was RMB33,027 million (2024: RMB29,240 million), and the impairment allowance decreased correspondingly by RMB7,330 million (2024: RMB5,937 million). The gross carrying amount of loans transferred from Stage 3 to Stage 2 and Stage 1 was RMB7,127 million (2024: RMB12,592 million), and the impairment allowance decreased correspondingly by RMB2,674 million (2024: RMB3,881 million).
- During the year, the disposal of non-performing loans by domestic branches via write-off, transfer of creditor's rights and loans to equity conversion amounted to RMB46,628 million (2024: RMB54,370 million), resulting in a corresponding reduction of RMB38,245 million (2024: RMB49,119 million) in impairment allowance for Stage 3 loans.
- Through personal loan securitisation, the domestic branches transferred out loans of RMB38,988 million (2024: RMB20,083 million), resulting in a decrease of RMB28,678 million in the impairment allowance for Stage 3 loans (2024: RMB14,902 million in the impairment allowance for Stage 3 loans).

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**18 Financial investments**

	<u>As at 31 December</u>	
	<u>2025</u>	<u>2024</u>
<b>Financial assets at fair value through profit or loss</b>		
Financial assets held for trading and other financial assets at fair value through profit or loss		
Debt securities		
Issuers in Chinese mainland		
— Government	43,473	33,243
— Public sectors and quasi-governments	2,729	251
— Policy banks	46,959	28,098
— Financial institutions	175,078	155,728
— Corporate	8,481	8,127
Issuers in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions		
— Governments	99,447	67,793
— Public sectors and quasi-governments	5,874	1,557
— Financial institutions	40,375	20,547
— Corporate	15,273	11,209
	<u>437,689</u>	<u>326,553</u>
Equity instruments	121,356	124,604
Fund investments and other	<u>136,286</u>	<u>103,720</u>
Total financial assets held for trading and other financial assets at fair value through profit or loss	<u>695,331</u>	<u>554,877</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**18 Financial investments (Continued)**

	<u>As at 31 December</u>	
	2025	2024
<b>Financial assets at fair value through profit or loss (Continued)</b>		
Financial assets at fair value through profit or loss (designated)		
Debt securities <sup>(1)</sup>		
Issuers in Chinese mainland		
— Government	7,028	6,442
— Policy banks	89	88
— Financial institutions	4,448	1,235
— Corporate	1,626	1,531
Issuers in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions		
— Governments	8,625	3,202
— Public sectors and quasi-governments	4,119	1,104
— Financial institutions	12,488	8,575
— Corporate	23,959	23,243
Total financial assets at fair value through profit or loss (designated)	<u>62,382</u>	<u>45,420</u>
Total financial assets at fair value through profit or loss	<u>757,713</u>	<u>600,297</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**18 Financial investments (Continued)**

	<u>As at 31 December</u>	
	<u>2025</u>	<u>2024</u>
<b>Financial assets at fair value through other comprehensive income</b>		
Debt securities		
Issuers in Chinese mainland		
— Government	1,697,869	1,783,568
— Public sectors and quasi-governments	80,971	82,687
— Policy banks	599,833	643,129
— Financial institutions	313,022	306,201
— Corporate	217,127	188,358
Issuers in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions		
— Governments	988,907	876,794
— Public sectors and quasi-governments	384,092	179,756
— Financial institutions	202,647	187,081
— Corporate	92,517	97,346
	<u>4,576,985</u>	<u>4,344,920</u>
Equity instruments and other <sup>(2)</sup>	<u>53,829</u>	<u>44,025</u>
Total financial assets at fair value through other comprehensive income <sup>(3)</sup>	<u>4,630,814</u>	<u>4,388,945</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**18 Financial investments (Continued)**

	<u>As at 31 December</u>	
	<u>2025</u>	<u>2024</u>
<b>Financial assets at amortised cost</b>		
Debt securities		
Issuers in Chinese mainland		
— Government <sup>(4) (3)</sup>	3,093,614	2,487,884
— Public sectors and quasi-governments	67,536	73,569
— Policy banks	311,897	188,892
— Financial institutions	106,394	36,475
— Corporate	87,147	7,427
— China Orient <sup>(6)</sup>	152,433	152,433
Issuers in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions		
— Governments	187,347	177,541
— Public sectors and quasi-governments	168,178	115,994
— Financial institutions	36,954	72,700
— Corporate	10,433	10,418
	<u>4,221,933</u>	<u>3,323,333</u>
Investment trusts, asset management plans and other	20,157	24,642
Accrued interest	37,344	32,124
Less: allowance for impairment losses	<u>(8,351)</u>	<u>(9,064)</u>
Total financial assets at amortised cost	<u>4,271,083</u>	<u>3,371,035</u>
Total financial investments <sup>(7) (8) (9)</sup>	<u><u>9,659,610</u></u>	<u><u>8,360,277</u></u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**18 Financial investments (Continued)**

	<u>As at 31 December</u>	
	<u>2025</u>	<u>2024</u>
Analysed as follows:		
<b>Financial assets at fair value through profit or loss</b>		
— Listed in Hong Kong, China	71,040	40,263
— Listed outside Hong Kong, China <sup>(10)</sup>	370,087	286,381
— Unlisted	316,586	273,653
<b>Financial assets at fair value through other comprehensive income</b>		
Debt securities		
— Listed in Hong Kong, China	140,984	148,266
— Listed outside Hong Kong, China <sup>(10)</sup>	3,456,511	3,353,837
— Unlisted	979,490	842,817
Equity instruments and other		
— Listed in Hong Kong, China	6,499	5,879
— Listed outside Hong Kong, China <sup>(10)</sup>	16,215	14,625
— Unlisted	31,115	23,521
<b>Financial assets at amortised cost</b>		
— Listed in Hong Kong, China	18,869	19,035
— Listed outside Hong Kong, China <sup>(10)</sup>	3,915,810	3,046,737
— Unlisted	336,404	305,263
<b>Total</b>	<u><u>9,659,610</u></u>	<u><u>8,360,277</u></u>
Listed in Hong Kong, China	237,392	213,443
Listed outside Hong Kong, China <sup>(10)</sup>	7,758,623	6,701,580
Unlisted	1,663,595	1,445,254
<b>Total</b>	<u><u>9,659,610</u></u>	<u><u>8,360,277</u></u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**18 Financial investments (Continued)**

	As at 31 December			
	2025		2024	
	Carrying value	Market value	Carrying value	Market value
Debt securities at amortised cost				
— Listed in Hong Kong, China	18,869	18,915	19,035	18,646
— Listed outside Hong Kong, China <sup>(10)</sup>	<u>3,915,810</u>	<u>4,080,094</u>	<u>3,046,737</u>	<u>3,280,381</u>

- (1) In order to eliminate or significantly reduce accounting mismatches, certain debt securities are designated as financial assets at fair value through profit or loss.
- (2) The Group designates certain non-trading equity instrument investments as financial investments measured at fair value through other comprehensive income. Investments in equity instruments in this category are mainly financial institution-type investments. In 2025, dividend income from such equity investments was RMB572 million (2024: RMB559 million). In 2025, the value of equity investments disposed of was RMB4,871 million (2024: RMB1,129 million) and the cumulative gains transferred into undistributed profits from other comprehensive income after disposal was RMB308 million (2024: cumulative losses of RMB254 million).
- (3) The Group's accumulated impairment allowance for the debt securities at fair value through other comprehensive income as at 31 December 2025 amounted to RMB3,865 million (31 December 2024: RMB5,806 million).
- (4) On 18 August 1998, a Special Purpose Treasury Bond was issued by the Ministry of Finance ("MOF") with a par value of RMB42,500 million maturing on 18 August 2028. This bond was originally issued with an annual coupon rate of 7.20% and its coupon rate was restructured to 2.25% per annum from 1 December 2004.
- (5) The Bank underwrites certain Treasury bonds issued by the MOF and undertakes the role of a distributor of these Treasury bonds through its branch network earning commission income on bonds sold. The investors of these bonds have a right to redeem the bonds at any time prior to maturity and the Bank is committed to redeem these Treasury bonds. The balance of these bonds held by the Bank as at 31 December 2025 amounted to RMB932 million (31 December 2024: RMB966 million).

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**18 Financial investments (Continued)**

- (6) The Bank transferred certain non-performing assets to China Orient Asset Management Corporation (“China Orient”) in 1999 and 2000. On 1 July 2000, China Orient issued a ten-year bond (“Orient Bond”) with a par value of RMB160,000 million and interest rate of 2.25% to the Bank as consideration. In 2010, the maturity of this bond was extended to 30 June 2020. In 2020, the maturity of the Orient Bond was extended to 30 June 2025. In 2025, the Bank received a notice from the MOF that the maturity of the Orient Bond was further extended to 31 December 2035. The MOF shall continue to provide funding support for the principal and interest of the Orient Bond. Pursuant to the requirements of the MOF, from 1 January 2020, the interest rate on the unpaid amounts will be verified year by year based on the rate of return of the five-year treasury bond of the previous year. As at 31 December 2025, the Bank had received early repayments of principal amounting to RMB7,567 million cumulatively.
- (7) As at 31 December 2025, the Group held bonds issued by the MOF and bills issued by the PBOC included in financial investments. The carrying value (accrued interest excluded) and the related coupon rate range on such bonds and bills are as follows:

	As at 31 December	
	2025	2024
Carrying value (accrued interest excluded)	1,558,493	1,390,291
Coupon rate range	0.00%-5.31%	0.00%-5.31%

- (8) Included in the Group’s financial investments were certificates of deposit held amounting to RMB289,555 million as at 31 December 2025 (31 December 2024: RMB267,834 million).
- (9) As at 31 December 2025, RMB2,938 million of debt securities measured at fair value through other comprehensive income and at amortised cost of the Group was determined to be impaired and was included under Stage 3 (31 December 2024: RMB4,021 million), with an impairment allowance of RMB2,696 million (31 December 2024: RMB3,446 million); RMB3,431 million of debt securities was included under Stage 2 (31 December 2024: RMB7,164 million), with an impairment allowance of RMB605 million (31 December 2024: RMB110 million) and the remaining debt securities were included under Stage 1, with impairment allowance measured based on 12-month expected credit losses.
- (10) Debt securities traded in the Chinese mainland interbank bond market are included in “Listed outside Hong Kong (China)”.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**18 Financial investments (Continued)**

Reconciliation of allowance for impairment losses on financial investments at amortised cost:

	Year ended 31 December 2025			
	12-month ECL	Lifetime ECL		Total
	Stage 1	Stage 2	Stage 3	
As at 1 January	1,638	52	7,374	9,064
Transfers to Stage 2	-	-	-	-
Impairment losses with stage transfers	-	400	-	400
Impairment (reversal)/losses during the year	(423)	(8)	324	(107)
Write-off and transfer out	-	-	(942)	(942)
Foreign exchange and other movements	(41)	2	(25)	(64)
As at 31 December	<u>1,174</u>	<u>446</u>	<u>6,731</u>	<u>8,351</u>
	Year ended 31 December 2024			
	12-month ECL	Lifetime ECL		Total
	Stage 1	Stage 2	Stage 3	
As at 1 January	2,808	94	7,795	10,697
Transfers to Stage 1	5	(5)	-	-
Impairment reversal with stage transfers	(5)	-	-	(5)
Impairment (reversal)/losses during the year	(1,387)	(37)	298	(1,126)
Write-off and transfer out	-	-	(586)	(586)
Foreign exchange and other movements	217	-	(133)	84
As at 31 December	<u>1,638</u>	<u>52</u>	<u>7,374</u>	<u>9,064</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**18 Financial investments (Continued)**

Reconciliation of allowance for impairment losses on financial investments at fair value through other comprehensive income:

	Year ended 31 December 2025			
	12-month ECL	Lifetime ECL		Total
	Stage 1	Stage 2	Stage 3	
As at 1 January	5,450	58	300	5,808
Transfers to Stage 1	26	(26)	–	–
Transfers to Stage 2	(33)	33	–	–
Impairment (reversal)/losses with stage transfers	(12)	525	–	513
Impairment reversal during the year	(2,108)	(29)	(37)	(2,174)
Write-off and transfer out	–	–	(263)	(263)
Foreign exchange and other movements	(16)	–	–	(16)
As at 31 December	<u>3,307</u>	<u>561</u>	<u>–</u>	<u>3,868</u>
	Year ended 31 December 2024			
	12-month ECL	Lifetime ECL		Total
	Stage 1	Stage 2	Stage 3	
As at 1 January	6,513	995	300	7,808
Transfers to Stage 1	842	(842)	–	–
Transfers to Stage 2	(1)	1	–	–
Impairment reversal with stage transfers	(568)	–	–	(568)
Impairment reversal during the year	(1,348)	(96)	–	(1,444)
Foreign exchange and other movements	12	–	–	12
As at 31 December	<u>5,450</u>	<u>58</u>	<u>300</u>	<u>5,808</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**19 Investment in associates and joint ventures**

	<b>Year ended 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
As at 1 January	40,972	39,550
Additions	2,292	1,130
Disposals and transfer out	(1,411)	(10)
Share of results, net of tax	1,132	675
Dividends received	(709)	(685)
Other	(1,202)	312
	<u>41,074</u>	<u>40,972</u>
As at 31 December	<u>41,074</u>	<u>40,972</u>

The carrying amounts of major investments in associates and joint ventures of the Group are as follows. Further details are disclosed in Note V.43.6.

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
China Insurance Investment Fund Co., Ltd.	12,492	12,342
BOC International (China) Co., Ltd.	6,332	6,026
National Green Development Fund	4,908	2,894
Ying Kou Port Group CORP.	2,678	3,803
CGN Phase I Private Equity Fund Company Limited	2,066	2,025
Shanghai Chenggang Real Estate Co., Ltd.	1,772	1,788
Sichuan Lutianhua Co., Ltd.	1,348	1,511
Graceful Field Worldwide Limited	1,224	1,305
Guomin Pension & Insurance Co., Ltd.	1,175	1,104
Jilin Zhongze Haorong Group Co., Ltd.	862	712
Other	6,217	7,462
	<u>41,074</u>	<u>40,972</u>
Total	<u>41,074</u>	<u>40,972</u>

As at 31 December 2025, there were no restrictions on associates and joint ventures to transfer funds to the Group.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**20 Property and equipment**

	Year ended 31 December 2025			
	Buildings	Equipment and motor vehicles	Aircraft, vessels and others	Total
<b>Cost</b>				
As at 1 January	134,475	77,772	166,961	379,208
Additions	442	6,338	21,789	28,569
Transfer from investment properties (Note V.22)	715	–	–	715
Construction in progress transfer in (Note V.21)	2,550	561	4,050	7,161
Deductions	(929)	(6,182)	(14,717)	(21,828)
Exchange differences	(315)	(115)	(4,088)	(4,518)
As at 31 December	<u>136,938</u>	<u>78,374</u>	<u>173,995</u>	<u>389,307</u>
<b>Accumulated depreciation</b>				
As at 1 January	(55,728)	(62,961)	(31,826)	(150,515)
Additions	(4,217)	(5,292)	(5,659)	(15,168)
Deductions	371	5,953	4,935	11,259
Transfer to investment properties (Note V.22)	46	–	–	46
Exchange differences	92	108	856	1,056
As at 31 December	<u>(59,436)</u>	<u>(62,192)</u>	<u>(31,694)</u>	<u>(153,322)</u>
<b>Allowance for impairment losses</b>				
As at 1 January	(715)	–	(4,073)	(4,788)
Additions	–	–	–	–
Deductions	21	–	643	664
Exchange differences	(7)	–	101	94
As at 31 December	<u>(701)</u>	<u>–</u>	<u>(3,329)</u>	<u>(4,030)</u>
<b>Net book value</b>				
As at 1 January	<u>78,032</u>	<u>14,811</u>	<u>131,062</u>	<u>223,905</u>
As at 31 December	<u>76,801</u>	<u>16,182</u>	<u>138,972</u>	<u>231,955</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**20 Property and equipment (Continued)**

	Year ended 31 December 2024			
	Buildings	Equipment and motor vehicles	Aircraft	Total
<b>Cost</b>				
As at 1 January	130,438	75,636	169,675	375,749
Additions	282	5,912	3,857	10,051
Transfer from investment properties (Note V.22)	89	–	–	89
Construction in progress transfer in (Note V.21)	3,765	527	2,123	6,415
Deductions	(380)	(4,392)	(12,401)	(17,173)
Exchange differences	281	89	3,707	4,077
As at 31 December	<u>134,475</u>	<u>77,772</u>	<u>166,961</u>	<u>379,208</u>
<b>Accumulated depreciation</b>				
As at 1 January	(51,776)	(61,052)	(29,755)	(142,583)
Additions	(4,127)	(5,720)	(5,620)	(15,467)
Deductions	230	3,886	4,284	8,400
Transfer to investment properties (Note V.22)	51	–	–	51
Exchange differences	(106)	(75)	(735)	(916)
As at 31 December	<u>(55,728)</u>	<u>(62,961)</u>	<u>(31,826)</u>	<u>(150,515)</u>
<b>Allowance for impairment losses</b>				
As at 1 January	(716)	–	(5,315)	(6,031)
Additions	–	–	(92)	(92)
Deductions	4	–	1,451	1,455
Exchange differences	(3)	–	(117)	(120)
As at 31 December	<u>(715)</u>	<u>–</u>	<u>(4,073)</u>	<u>(4,788)</u>
<b>Net book value</b>				
As at 1 January	<u>77,946</u>	<u>14,584</u>	<u>134,605</u>	<u>227,135</u>
As at 31 December	<u>78,032</u>	<u>14,811</u>	<u>131,062</u>	<u>223,905</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**20 Property and equipment (Continued)**

As at 31 December 2025, the net book amount of aircraft, vessels and other leasing assets under operating leases was RMB138,749 million (31 December 2024: RMB130,144 million).

As at 31 December 2025, the net book amount of aircraft owned by BOC Aviation Limited, a subsidiary of the Group, that has been pledged for loan facilities was RMB620 million (31 December 2024: RMB660 million) (Note V.32).

According to the relevant PRC laws and regulations, after conversion into a joint stock limited liability company, the Bank is required to re-register its property and equipment under the name of Bank of China Limited. As at 31 December 2025, the process of re-registration has not been completed. However, this registration process does not affect the rights of Bank of China Limited to these assets.

The carrying value of buildings is analysed based on the remaining terms of the leases as follows:

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Held in Hong Kong, China		
on long-term lease (over 50 years)	4,421	4,919
on medium-term lease (10-50 years)	9,076	8,808
Subtotal	<u>13,497</u>	<u>13,727</u>
Held outside Hong Kong, China		
on long-term lease (over 50 years)	5,185	6,019
on medium-term lease (10-50 years)	50,584	49,127
on short-term lease (less than 10 years)	7,535	9,159
Subtotal	<u>63,304</u>	<u>64,305</u>
Total	<u><u>76,801</u></u>	<u><u>78,032</u></u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**21 Construction in progress**

	<u>Year ended 31 December</u>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
<b>Cost</b>		
As at 1 January	21,923	20,554
Additions	13,414	7,876
Transfer to property and equipment (Note V.20)	(7,161)	(6,415)
Deductions	(2,286)	(373)
Exchange differences	(390)	281
	<u>25,500</u>	<u>21,923</u>
<b>Allowance for impairment losses</b>		
As at 1 January	(206)	(208)
Additions	-	-
Deductions	-	2
Exchange differences	-	-
	<u>(206)</u>	<u>(206)</u>
<b>Net book value</b>		
As at 1 January	<u>21,717</u>	<u>20,346</u>
As at 31 December	<u>25,294</u>	<u>21,717</u>

**22 Investment properties**

	<u>Year ended 31 December</u>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
As at 1 January	22,431	22,704
Additions	3,775	506
Transfer to property and equipment, net (Note V.20)	(761)	(140)
Deductions	-	(36)
Fair value changes (Note V.5)	(1,252)	(950)
Exchange differences	(236)	347
	<u>23,957</u>	<u>22,431</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**22 Investment properties (Continued)**

The Group's investment properties are located in active real estate markets, and external appraisers make reasonable estimation of fair value using market prices of the same or similar properties and other related information from the real estate markets.

Investment properties are mainly held by Bank of China Hong Kong (Holdings) Limited ("BOCHK (Holdings)") and Bank of China Group Investment Limited ("BOCG Investment"), subsidiaries of the Group. The carrying values of investment properties held by BOCHK (Holdings) and BOCG Investment as at 31 December 2025 amounted to RMB8,192 million and RMB13,006 million, respectively (31 December 2024: RMB9,688 million and RMB9,984 million). The valuations of these investment properties as at 31 December 2025 were principally performed by Knight Frank Petty Limited based on the open market price and other related information.

The carrying value of investment properties is analysed based on the remaining terms of the leases as follows:

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Held in Hong Kong, China		
on long-term lease (over 50 years)	2,709	2,863
on medium-term lease (10-50 years)	5,281	6,860
Subtotal	<u>7,990</u>	<u>9,723</u>
Held outside Hong Kong, China		
on long-term lease (over 50 years)	5,981	5,874
on medium-term lease (10-50 years)	8,815	5,662
on short-term lease (less than 10 years)	1,171	1,172
Subtotal	<u>15,967</u>	<u>12,708</u>
Total	<u><u>23,957</u></u>	<u><u>22,431</u></u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**23 Other assets**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Accounts receivable and prepayments <sup>(1)</sup>	83,342	78,173
Insurance contract assets	33,953	35,906
Right-of-use assets <sup>(2)</sup>	18,610	18,480
Intangible assets <sup>(3)</sup>	26,417	22,996
Land use rights <sup>(4)</sup>	5,935	6,185
Long-term deferred expense	3,204	3,407
Repossessed assets <sup>(5)</sup>	1,839	2,177
Goodwill <sup>(6)</sup>	2,757	2,828
Interest receivable	2,403	1,792
Other	26,995	29,486
<b>Total</b>	<b>205,455</b>	<b>201,430</b>

(1) Accounts receivable and prepayments

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Accounts receivable and prepayments	85,687	81,244
Impairment allowance	(2,345)	(3,071)
<b>Net value</b>	<b>83,342</b>	<b>78,173</b>

Accounts receivable and prepayments mainly include items in the process of clearing and settlement. The analysis of the ageing of accounts receivable and prepayments is as follows:

	<b>As at 31 December</b>			
	<b>2025</b>		<b>2024</b>	
	<b>Balance</b>	<b>Impairment allowance</b>	<b>Balance</b>	<b>Impairment allowance</b>
Within 1 year	80,070	(600)	76,307	(446)
Between 1 year to 3 years	3,473	(678)	2,123	(405)
Over 3 years	2,144	(1,067)	2,814	(2,220)
<b>Total</b>	<b>85,687</b>	<b>(2,345)</b>	<b>81,244</b>	<b>(3,071)</b>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**23 Other assets (Continued)**

(2) Right-of-use assets

	Year ended 31 December					
	2025			2024		
	Buildings	Motor vehicles and other	Total	Buildings	Motor vehicles and other	Total
<b>Cost</b>						
As at 1 January	39,261	433	39,694	39,046	469	39,515
Additions	8,911	244	9,155	7,599	53	7,652
Deductions	(9,882)	(306)	(10,188)	(7,345)	(87)	(7,432)
Exchange differences	27	—	27	(39)	(2)	(41)
As at 31 December	38,317	371	38,688	39,261	433	39,694
<b>Accumulated depreciation</b>						
As at 1 January	(20,902)	(312)	(21,214)	(20,260)	(297)	(20,557)
Additions	(6,119)	(140)	(6,259)	(6,219)	(98)	(6,317)
Deductions	7,111	281	7,392	5,509	81	5,590
Exchange differences	2	1	3	68	2	70
As at 31 December	(19,908)	(170)	(20,078)	(20,902)	(312)	(21,214)
<b>Net book value</b>						
As at 1 January	<u>18,359</u>	<u>121</u>	<u>18,480</u>	<u>18,786</u>	<u>172</u>	<u>18,958</u>
As at 31 December	<u>18,409</u>	<u>201</u>	<u>18,610</u>	<u>18,359</u>	<u>121</u>	<u>18,480</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**23 Other assets (Continued)**

(3) Intangible assets

	Year ended 31 December	
	2025	2024
<b>Cost</b>		
As at 1 January	63,384	55,005
Additions	9,519	8,533
Deductions	(1,071)	(323)
Exchange differences	(226)	169
As at 31 December	<u>71,606</u>	<u>63,384</u>
<b>Accumulated amortisation</b>		
As at 1 January	(40,370)	(34,292)
Additions	(5,384)	(6,121)
Deductions	422	160
Exchange differences	155	(117)
As at 31 December	<u>(45,177)</u>	<u>(40,370)</u>
<b>Allowance for impairment losses</b>		
As at 1 January	(18)	(11)
Additions	(5)	(7)
Deductions	11	–
Exchange differences	–	–
As at 31 December	<u>(12)</u>	<u>(18)</u>
<b>Net book value</b>		
As at 1 January	<u>22,996</u>	<u>20,702</u>
As at 31 December	<u>26,417</u>	<u>22,996</u>

For the year ended 31 December 2025, the capitalised expenditure incurred by the Group on projects under development phase was RMB6,260 million (2024: RMB5,279 million) and the total expenditure for projects which had reached their intended use during the year was RMB7,489 million (2024: RMB3,568 million). As at 31 December 2025, the total capitalised expenditure relating to projects under development phase was RMB9,075 million (31 December 2024: RMB10,386 million).

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**23 Other assets (Continued)**

(4) Land use rights

The carrying value of land use rights is analysed based on the remaining terms of the leases as follows:

	As at 31 December	
	2025	2024
Held in Hong Kong, China		
on medium-term lease (10-50 years)	774	831
Subtotal	774	831
Held outside Hong Kong, China		
on long-term lease (over 50 years)	30	34
on medium-term lease (10-50 years)	4,518	4,501
on short-term lease (less than 10 years)	613	819
Subtotal	5,161	5,354
Total	<u>5,935</u>	<u>6,185</u>

(5) Repossessed assets

As at 31 December 2025, the net book amount of repossessed assets was RMB1,839 million (31 December 2024: RMB2,177 million), mainly comprised properties. Related allowance for impairment was RMB326 million (31 December 2024: RMB487 million).

The total book value of repossessed assets disposed of during the year ended 31 December 2025 amounted to RMB448 million (2024: RMB1,902 million). The Group plans to dispose of the repossessed assets held at 31 December 2025 by auction, bidding or transfer.

(6) Goodwill

	Year ended 31 December	
	2025	2024
As at 1 January	2,828	2,685
Addition through acquisition of subsidiaries	–	95
Decrease resulting from disposal of subsidiaries	–	–
Exchange differences and other	(71)	48
As at 31 December <sup>(i)</sup>	<u>2,757</u>	<u>2,828</u>

(i) The goodwill mainly arose from the acquisition of BOC Aviation Limited in 2006 amounting to USD241 million (equivalent to RMB1,692 million).

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**24 Impairment allowance**

	As at 1 January 2025	Additions/ (reversal), net	Write-off and transfer out	Exchange differences and other	As at 31 December 2025
Loans and advances to customers					
— at amortised cost	538,786	107,156	(67,303)	(1,916)	576,723
— at fair value through other comprehensive income	391	29	—	1	421
Subtotal	539,177	107,185	(67,303)	(1,915)	577,144
Financial investments					
— at amortised cost	9,064	293	(942)	(64)	8,351
— at fair value through other comprehensive income	5,808	(1,661)	(263)	(16)	3,868
Subtotal	14,872	(1,368)	(1,205)	(80)	12,219
Other	30,562	(2,730)	(2,099)	(146)	25,587
Total	<u>584,611</u>	<u>103,087</u>	<u>(70,607)</u>	<u>(2,141)</u>	<u>614,950</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**24 Impairment allowance (Continued)**

	As at 1 January 2024	Additions/ (reversal), net	Write-off and transfer out	Exchange differences and other	As at 31 December 2024
Loans and advances to customers					
— at amortised cost	484,908	120,825	(67,363)	416	538,786
— at fair value through other comprehensive income	390	36	—	(35)	391
Subtotal	485,298	120,861	(67,363)	381	539,177
Financial investments					
— at amortised cost	10,697	(1,131)	(586)	84	9,064
— at fair value through other comprehensive income	7,808	(2,012)	—	12	5,808
Subtotal	18,505	(3,143)	(586)	96	14,872
Other	49,023	(14,996)	(3,828)	363	30,562
Total	<u>552,826</u>	<u>102,722</u>	<u>(71,777)</u>	<u>840</u>	<u>584,611</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**25 Due to banks and other financial institutions**

	<u>As at 31 December</u>	
	<b>2025</b>	2024
Due to:		
Banks in Chinese mainland	350,412	417,834
Other financial institutions in Chinese mainland	2,503,874	2,235,299
Banks in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions	209,745	183,429
Other financial institutions in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions	<u>107,650</u>	<u>81,786</u>
Subtotal	3,171,681	2,918,348
Accrued interest	<u>15,622</u>	<u>15,404</u>
Total	<u><b>3,187,303</b></u>	<u><b>2,933,752</b></u>

**26 Due to central banks**

	<u>As at 31 December</u>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Due to central banks	1,727,419	1,106,128
Accrued interest	<u>6,636</u>	<u>5,888</u>
Total	<u><b>1,734,055</b></u>	<u><b>1,112,016</b></u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**27 Government certificates of indebtedness for bank notes issued and bank notes in circulation**

Bank of China (Hong Kong) Limited (“BOCHK”) and Bank of China Macao Branch are note issuing banks for Hong Kong Dollar and Macao Pataca notes in Hong Kong (China) and Macao (China), respectively. Under local regulations, these two entities are required to place deposits with the Hong Kong (China) and Macao (China) governments, respectively, to secure the currency notes in circulation.

Bank notes in circulation represent the liabilities in respect of Hong Kong Dollar notes and Macao Pataca notes in circulation, issued respectively by BOCHK and Bank of China Macao Branch.

**28 Placements from banks and other financial institutions**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Placements from:		
Banks in Chinese mainland	282,864	249,687
Other financial institutions in Chinese mainland	389	1,081
Banks in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions	262,437	341,383
Other financial institutions in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions	5,060	11,282
<b>Subtotal</b>	<b>550,750</b>	<b>603,433</b>
Accrued interest	2,936	3,768
<b>Total <sup>(1)(2)(3)</sup></b>	<b>553,686</b>	<b>607,201</b>

(1) As at 31 December 2025, the carrying amount of “Placements from banks and other financial institutions” measured at fair value through profit or loss of the Group was RMB17,373 million (31 December 2024: RMB27,774 million).

(2) In order to eliminate or significantly reduce an accounting mismatch, the Group designates certain placements from banks and other financial institutions as financial liabilities at fair value through profit or loss. As at 31 December 2025, the carrying amount of the above-mentioned financial liabilities was RMB3,961 million (31 December 2024: RMB5,366 million). The differences between the fair value and the amount that the Group would be contractually required to pay to the holders as at 31 December 2025 and 2024 were not significant.

(3) Included in “Placements from banks and other financial institutions” are amounts received from counterparties under repurchase agreements and collateral agreements as follows:

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Repurchase debt securities <sup>(i)</sup>	84,345	160,503

(i) Debt securities used as collateral under repurchase agreements were principally government bonds and were included in the amount disclosed under Note V.41.2.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**29 Financial liabilities held for trading**

As at 31 December 2025 and 2024, financial liabilities held for trading mainly included short position in debt securities.

**30 Due to customers**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Demand deposits		
— Corporate deposits	5,668,520	5,518,065
— Personal deposits	4,424,673	4,163,121
Subtotal	<u>10,093,193</u>	<u>9,681,186</u>
Time deposits		
— Corporate deposits	6,515,073	5,955,203
— Personal deposits	8,043,354	7,318,692
Subtotal	<u>14,558,427</u>	<u>13,273,895</u>
Structured deposits <sup>(1)</sup>		
— Corporate deposits	320,170	284,886
— Personal deposits	353,694	189,584
Subtotal	<u>673,864</u>	<u>474,470</u>
Certificates of deposit	421,423	324,563
Other deposits <sup>(2)</sup>	75,120	90,703
Subtotal due to customers	25,822,027	23,844,817
Accrued interest	360,404	357,771
Total <sup>(3)</sup>	<u>26,182,431</u>	<u>24,202,588</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**30 Due to customers (Continued)**

(1) The Group designates certain structured deposits as financial liabilities at fair value through profit or loss, to eliminate or significantly reduce accounting mismatch. As at 31 December 2025, the carrying amount of these financial liabilities was RMB44,267 million (31 December 2024: RMB45,332 million). The differences between the fair value and the amount that the Group would be contractually required to pay to the holders as at 31 December 2025 and 2024 were not significant. For the years ended 31 December 2025 and 2024, there was no significant change in the Group's credit risk nor changes in the fair value of these financial liabilities as a result.

(2) Included in other deposits is special purpose funding, which represents long-term funding provided in multiple currencies by foreign governments and/or entities in the form of export credit, foreign government and other subsidised credit. The special purpose funding is normally used to finance projects with a special commercial purpose in the PRC as determined by the foreign governments or entities and the Group is obliged to repay the funding when it falls due.

As at 31 December 2025, the remaining maturity of special purpose funding ranges from 89 days to 28 years. The interest-bearing special purpose funding bears interest at floating and fixed rates ranging from 0.15% to 7.92% (31 December 2024: 0.03% to 7.92%). These terms are consistent with the related development loans granted to customers.

(3) Due to customers included margin deposits received by the Group as at 31 December 2025 of RMB439,626 million (31 December 2024: RMB414,308 million).

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**31 Bonds issued**

	Issue date	Maturity date	Annual interest rate	As at 31 December	
				2025	2024
<b>Bonds issued at amortised cost</b>					
Tier 2 capital bonds issued					
2019 RMB Debt Securities First Tranche 02 <sup>(1)</sup>	20 September 2019	24 September 2034	4.34%	9,996	9,996
2020 RMB Debt Securities First Tranche 01 <sup>(2)</sup>	17 September 2020	21 September 2030	4.20%	–	59,975
2020 RMB Debt Securities First Tranche 02 <sup>(3)</sup>	17 September 2020	21 September 2035	4.47%	14,994	14,994
2021 RMB Debt Securities First Tranche 01 <sup>(4)</sup>	17 March 2021	19 March 2031	4.15%	14,996	14,996
2021 RMB Debt Securities First Tranche 02 <sup>(5)</sup>	17 March 2021	19 March 2036	4.38%	9,997	9,997
2021 RMB Debt Securities Second Tranche 01 <sup>(6)</sup>	12 November 2021	16 November 2031	3.60%	39,990	39,990
2021 RMB Debt Securities Second Tranche 02 <sup>(7)</sup>	12 November 2021	16 November 2036	3.80%	9,997	9,997
2022 RMB Debt Securities First Tranche <sup>(8)</sup>	20 January 2022	24 January 2032	3.25%	29,993	29,993
2022 RMB Debt Securities Second Tranche 01 <sup>(9)</sup>	24 October 2022	26 October 2032	3.02%	44,995	44,995
2022 RMB Debt Securities Second Tranche 02 <sup>(10)</sup>	24 October 2022	26 October 2037	3.34%	14,998	14,998
2023 RMB Debt Securities First Tranche 01 <sup>(11)</sup>	20 March 2023	22 March 2033	3.49%	39,994	39,995
2023 RMB Debt Securities First Tranche 02 <sup>(12)</sup>	20 March 2023	22 March 2038	3.61%	19,997	19,997
2023 RMB Debt Securities Second Tranche 01 <sup>(13)</sup>	19 September 2023	21 September 2033	3.25%	29,996	29,996
2023 RMB Debt Securities Second Tranche 02 <sup>(14)</sup>	19 September 2023	21 September 2038	3.37%	29,996	29,996
2023 RMB Debt Securities Third Tranche 01 <sup>(15)</sup>	19 October 2023	23 October 2033	3.43%	44,994	44,995
2023 RMB Debt Securities Third Tranche 02 <sup>(16)</sup>	19 October 2023	23 October 2038	3.53%	24,996	24,997

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**31 Bonds issued (Continued)**

	Issue date	Maturity date	Annual interest rate	As at 31 December	
				2025	2024
Tier 2 capital bonds issued (continued)					
2023 RMB Debt Securities Fourth Tranche 01 <sup>(1)</sup>	1 December 2023	5 December 2033	3.30%	14,999	14,999
2023 RMB Debt Securities Fourth Tranche 02 <sup>(2)</sup>	1 December 2023	5 December 2038	3.37%	14,999	14,999
2024 RMB Debt Securities First Tranche 01 <sup>(3)</sup>	30 January 2024	1 February 2034	2.78%	29,998	29,998
2024 RMB Debt Securities First Tranche 02 <sup>(4)</sup>	30 January 2024	1 February 2039	2.85%	29,998	29,998
2024 RMB Debt Securities Second Tranche 01 <sup>(5)</sup>	2 April 2024	8 April 2034	2.62%	34,994	34,997
2024 RMB Debt Securities Second Tranche 02 <sup>(6)</sup>	2 April 2024	8 April 2039	2.71%	24,996	24,996
2025 RMB Debt Securities First Tranche <sup>(7)</sup>	22 May 2025	26 May 2035	1.93%	49,994	-
2025 RMB Debt Securities Second Tranche <sup>(8)</sup>	24 November 2025	26 November 2035	2.16%	39,994	-
2025 RMB Debt Securities Third Tranche 01 <sup>(9)</sup>	22 December 2025	24 December 2035	2.22%	47,994	-
2025 RMB Debt Securities Third Tranche 02 <sup>(10)</sup>	22 December 2025	24 December 2035	1Y LFR-0.75%	2,000	-
Subtotal <sup>(11)</sup>				689,895	589,834
Total Loss-absorbing Capacity Eligible Non-capital bonds (TLAC Non-capital Bonds) issued					
2024 RMB TLAC Non-capital Debt 01A <sup>(12)</sup>	16 May 2024	20 May 2028	2.25%	24,996	24,996
2024 RMB TLAC Non-capital Debt 01B <sup>(13)</sup>	16 May 2024	20 May 2030	2.35%	14,998	14,998
2024 RMB TLAC Non-capital Green Debt First Tranche <sup>(14)</sup>	13 December 2024	17 December 2028	1.78%	9,999	9,999
2025 RMB TLAC Non-capital Debt First Tranche <sup>(15)</sup>	8 July 2025	10 July 2029	1.75%	49,994	-
2025 RMB TLAC Non-capital Debt Second Tranche <sup>(16)</sup>	15 August 2025	19 August 2029	1.93%	49,993	-
Subtotal <sup>(17)</sup>				149,980	49,993

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**31 Bonds issued (Continued)**

	Issue date	Maturity date	Annual interest rate	As at 31 December	
				2025	2024
<b>Other bonds issued<sup>(1)</sup></b>					
US Dollar Debt Securities				151,521	189,278
RMB Debt Securities				164,065	207,961
Other				26,265	23,849
<b>Subtotal</b>				<b>341,851</b>	<b>421,088</b>
Negotiable certificates of deposit				1,698,406	980,653
<b>Subtotal bonds issued at amortised cost</b>				<b>2,280,132</b>	<b>2,041,628</b>
<b>Bonds issued at fair value through profit or loss<sup>(2)</sup></b>				<b>2,042</b>	<b>1,970</b>
<b>Subtotal bonds issued</b>				<b>2,282,174</b>	<b>2,043,598</b>
<b>Accrued interest</b>				<b>12,514</b>	<b>12,951</b>
<b>Total bonds issued<sup>(3)</sup></b>				<b><u>2,294,688</u></b>	<b><u>2,056,549</u></b>

(1) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB10 billion on 20 September 2019. The bonds have a maturity of 15 years, with a fixed coupon rate of 4.34%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the tenth year.

(2) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB60 billion on 17 September 2020. The bonds have a maturity of 10 years, with a fixed coupon rate of 4.20%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year. The Bank has redeemed all the bonds in advance at face value on 22 September 2025.

(3) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB15 billion on 17 September 2020. The bonds have a maturity of 15 years, with a fixed coupon rate of 4.47%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the tenth year.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**31 Bonds issued (Continued)**

- (4) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB15 billion on 17 March 2021. The bonds have a maturity of 10 years with a fixed coupon rate of 4.15%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (5) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB10 billion on 17 March 2021. The bonds have a maturity of 15 years, with a fixed coupon rate of 4.38%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the tenth year.
- (6) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB40 billion on 12 November 2021. The bonds have a maturity of 10 years, with a fixed coupon rate of 3.60%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (7) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB10 billion on 12 November 2021. The bonds have a maturity of 15 years, with a fixed coupon rate of 3.80%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the tenth year.
- (8) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB30 billion on 20 January 2022. The bonds have a maturity of 10 years, with a fixed coupon rate of 3.25%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (9) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB45 billion on 24 October 2022. The bonds have a maturity of 10 years, with a fixed coupon rate of 3.02%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (10) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB15 billion on 24 October 2022. The bonds have a maturity of 15 years, with a fixed coupon rate of 3.34%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the tenth year.
- (11) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB40 billion on 20 March 2023. The bonds have a maturity of 10 years, with a fixed coupon rate of 3.49%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (12) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB20 billion on 20 March 2023. The bonds have a maturity of 15 years, with a fixed coupon rate of 3.61%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the tenth year.
- (13) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB30 billion on 19 September 2023. The bonds have a maturity of 10 years, with a fixed coupon rate of 3.25%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (14) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB30 billion on 19 September 2023. The bonds have a maturity of 15 years, with a fixed coupon rate of 3.37%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the tenth year.
- (15) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB45 billion on 19 October 2023. The bonds have a maturity of 10 years, with a fixed coupon rate of 3.43%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**31 Bonds issued (Continued)**

- (16) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB25 billion on 19 October 2023. The bonds have a maturity of 15 years, with a fixed coupon rate of 3.53%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the tenth year.
- (17) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB15 billion on 1 December 2023. The bonds have a maturity of 10 years, with a fixed coupon rate of 3.30%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (18) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB15 billion on 1 December 2023. The bonds have a maturity of 15 years, with a fixed coupon rate of 3.37%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the tenth year.
- (19) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB30 billion on 30 January 2024. The bonds have a maturity of 10 years with a fixed coupon rate of 2.78%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (20) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB30 billion on 30 January 2024. The bonds have a maturity of 15 years with a fixed coupon rate of 2.85%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the tenth year.
- (21) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB35 billion on 2 April 2024. The bonds have a maturity of 10 years with a fixed coupon rate of 2.62%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (22) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB25 billion on 2 April 2024. The bonds have a maturity of 15 years with a fixed coupon rate of 2.71%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the tenth year.
- (23) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB50 billion on 22 May 2025. The bonds have a maturity of 10 years with a fixed coupon rate of 1.93%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (24) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB60 billion on 24 November 2025. The bonds have a maturity of 10 years with a fixed coupon rate of 2.16%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (25) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB48 billion on 22 December 2025. The bonds have a maturity of 10 years with a fixed coupon rate of 2.22%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (26) The Bank issued tier 2 capital bonds in an amount of RMB2 billion on 22 December 2025. The bonds have a maturity of 10 years with a floating coupon rate. The rate will be adjusted every 3 months in accordance with the issuance terms. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (27) The Bank issued Total Loss-absorbing Capacity Eligible Non-capital Bonds in an amount of RMB25 billion on 16 May 2024. The bonds have a maturity of 4 years with a fixed coupon rate of 2.25%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the third year.

## BANK OF CHINA LIMITED

### NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

#### V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)

##### 31 Bonds issued (Continued)

- (28) The Bank issued Total Loss-absorbing Capacity Eligible Non-capital Bonds in an amount of RMB15 billion on 16 May 2024. The bonds have a maturity of 6 years with a fixed coupon rate of 2.35%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the fifth year.
- (29) The Bank issued Total Loss-absorbing Capacity Eligible Non-capital Green Bonds in an amount of RMB10 billion on 13 December 2024. The bonds have a maturity of 4 years with a fixed coupon rate of 1.78%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the third year.
- (30) The Bank issued Total Loss-absorbing Capacity Eligible Non-capital Bonds in an amount of RMB50 billion on 8 July 2025. The bonds have a maturity of 4 years with a fixed coupon rate of 1.75%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the third year.
- (31) The Bank issued Total Loss-absorbing Capacity Eligible Non-capital Bonds in an amount of RMB50 billion on 15 August 2025. The bonds have a maturity of 4 years with a fixed coupon rate of 1.93%. The Bank is entitled to redeem the bonds at the end of the third year.
- (32) The claims of the holders of tier 2 capital bonds and Total Loss-absorbing Capacity Eligible Non-capital Bonds will be subordinated to the claims of depositors and general creditors.
- (33) US Dollar Debt Securities, RMB Debt Securities and other Debt Securities were issued in Chinese mainland, Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions between 2015 and 2025 by the Group, with dates of maturity ranging from 2026 to 2034.
- (34) The Group designates certain bonds issued as financial liabilities at fair value through profit or loss, to eliminate or significantly reduce accounting mismatch. The differences between the fair value of the above-mentioned financial liabilities and the amount that the Group would be contractually required to pay to the holders as at 31 December 2025 and 2024 were not significant. In the years of 2025 and 2024, there was no significant change in the Group's credit risk and there were no changes in the fair value of these financial liabilities as a result.
- (35) During the years ended 31 December 2025 and 2024, the Group did not default on any principal, interest or redemption amounts with respect to its bonds issued.

##### 32 Other borrowings

These other borrowings relate to the financing of the aircraft leasing business of BOC Aviation Limited, a subsidiary of the Group, and are secured by its aircraft (Note V.20).

As at 31 December 2025, these other borrowings had a maturity ranging from 6 days to 5 years and bore floating and fixed interest rates ranging from 4.26 % to 5.03% (31 December 2024: 4.26% to 6.09%).

During the years ended 31 December 2025 and 2024, the Group did not default on any principal, interest or redemption amounts with respect to its other borrowings.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**33 Current tax liabilities**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Corporate income tax	21,234	19,682
Value-added tax	9,151	7,519
City construction and maintenance tax	826	690
Education surcharges	366	293
Other	1,032	837
<b>Total</b>	<b><u>32,609</u></b>	<b><u>29,021</u></b>

**34 Retirement benefit obligations**

	<b>Year ended 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
As at 1 January	1,594	1,676
Interest cost	26	40
Past service cost	—	18
Net actuarial (gains)/losses recognised	(11)	8
Benefits paid	(130)	(148)
<b>As at 31 December</b>	<b><u>1,479</u></b>	<b><u>1,594</u></b>

As at 31 December 2025, the actuarial liabilities existing in relation to the retirement benefit obligations for employees who retired prior to 31 December 2003 and the early retirement obligations for employees who early-retired were RMB1,403 million (31 December 2024: RMB1,510 million) and RMB64 million (31 December 2024: RMB84 million), respectively, using the projected unit credit method.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**34 Retirement benefit obligations (Continued)**

Primary assumptions used:

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Discount rate		
— Normal retiree	1.75%	1.75%
— Early retiree	1.50%	1.25%
Pension benefit inflation rate		
— Normal retiree	3.0%	3.0%
— Early retiree	3.0%	3.0%
Medical benefit inflation rate	8.0%	8.0%
Retiring age		
— Male	60-63	60-63
— Female	50-55/55-58	50-55/55-58

Assumptions regarding future mortality experience are based on the China Life Insurance Mortality Table (published historical statistics in China).

As at 31 December 2025 and 2024, there was no significant change in employee retirement benefit obligations that was attributable to changes in actuarial assumptions.

According to the *Decision on the Implementation of Gradual Extension of the Statutory Retirement Age* adopted by the Standing Committee of the National People's Congress in September 2024, from 1 January 2025, male employees will be delayed by one month every four months after the reform on the basis of the original statutory retirement age of 60, and the maximum retirement age will not exceed 63 years; After the reform, female employees who retire at the age of 50 will be delayed by one month every two months, and the maximum retirement age will not exceed 55 years; After the reform, female employees who retire at the age of 55 will be delayed by one month every four months, and the maximum retirement age will not exceed 58 years.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**35 Share appreciation rights plan**

In November 2005, the Bank's Board of Directors and equity holders approved and adopted a Share Appreciation Rights Plan under which eligible participants, including directors, supervisors, management and other personnel designated by the Board, will be granted share appreciation rights, up to 25% of which will be exercisable each year beginning on the third anniversary date from the date of grant. The share appreciation rights will be valid for seven years from the date of grant. Eligible participants will be entitled to receive an amount equal to the difference, if any, between the average closing market price of the Bank's H shares in the ten days prior to the date of grant and the average closing market price of the Bank's H shares in the 12 months prior to the date of exercise as adjusted for any change in the Bank's equity. The plan provides cash-settled share-based payment only and accordingly, no shares will be issued under the share appreciation rights plan.

No share appreciation rights were granted since the inception of the plan.

**36 Deferred income taxes**

**36.1** The table below includes the deferred income tax assets and liabilities of the Group after offsetting qualifying amounts and the related temporary differences.

	As at 31 December			
	2025		2024	
	Temporary differences	Deferred tax assets/ (liabilities)	Temporary differences	Deferred tax assets/ (liabilities)
Deferred income tax assets	336,540	82,107	256,236	62,691
Deferred income tax liabilities	(69,208)	(10,379)	(66,048)	(9,130)
Net	<u>267,332</u>	<u>71,728</u>	<u>190,188</u>	<u>53,561</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**36 Deferred income taxes (Continued)**

**36.2** Deferred income tax assets/liabilities and related temporary differences, before offsetting qualifying amounts, are attributable to the following items:

	As at 31 December			
	2025		2024	
	Temporary differences	Deferred tax assets/ (liabilities)	Temporary differences	Deferred tax assets/ (liabilities)
<b>Deferred income tax assets</b>				
Asset impairment allowances	368,842	91,594	353,730	88,368
Pension, retirement benefits and salary payables	42,213	10,531	43,013	10,730
Financial instruments at fair value through profit or loss and derivative financial instruments	117,449	29,362	147,472	36,681
Financial assets at fair value through other comprehensive income	4,787	1,073	11,613	2,511
Other temporary differences	85,840	17,745	78,268	16,519
Subtotal	619,131	150,305	634,096	154,809
<b>Deferred income tax liabilities</b>				
Financial instruments at fair value through profit or loss and derivative financial instruments	(117,869)	(29,376)	(168,056)	(41,844)
Financial assets at fair value through other comprehensive income	(76,516)	(19,200)	(121,202)	(30,644)
Depreciation and amortisation	(58,657)	(8,893)	(52,700)	(6,543)
Revaluation of investment properties	(12,399)	(2,462)	(11,517)	(2,236)
Other temporary differences	(86,358)	(18,646)	(90,433)	(19,981)
Subtotal	(351,799)	(78,577)	(443,908)	(101,248)
Net	267,332	71,728	190,188	53,561

As at 31 December 2025, deferred tax liabilities relating to temporary differences of RMB254,319 million associated with the Group's investments in subsidiaries had not been recognised (31 December 2024: RMB239,446 million). Refer to Note II.19.2.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**36 Deferred income taxes (Continued)**

**36.3** Movements of the deferred income tax are as follows:

	<b>Year ended 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
As at 1 January	53,561	67,759
Credited to the statement of profit or loss (Note V.10)	8,234	851
Credited/(charged) to other comprehensive income	9,823	(15,674)
Other	110	625
	<u>71,728</u>	<u>53,561</u>

**36.4** Breakdowns of deferred income tax credit/(charge) in the statement of profit or loss are as follows:

	<b>Year ended 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Asset impairment allowances	3,226	7,990
Financial instruments at fair value through profit or loss and derivative financial instruments	5,149	(4,976)
Pension, retirement benefits and salary payables	(199)	1,369
Other temporary differences	58	(3,532)
	<u>8,234</u>	<u>851</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**37 Other liabilities**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Insurance contract liabilities	367,026	302,000
Items in the process of clearance and settlement	89,727	163,211
Salary and welfare payables <sup>(1)</sup>	56,683	56,960
Dividends payable	12,231	36,297
Lease liabilities <sup>(2)</sup>	18,375	18,716
Provision <sup>(3)</sup>	17,304	18,604
Deferred income	7,355	7,080
Other	89,226	82,180
<b>Total</b>	<b>657,927</b>	<b>685,048</b>

(1) Salary and welfare payables

	<b>As at</b>	<b>Accrual</b>	<b>Payment</b>	<b>As at</b>
	<b>1 January</b>			<b>31 December</b>
	<b>2025</b>			<b>2025</b>
Salary, bonus and subsidy	50,036	81,470	(81,816)	49,690
Staff welfare	-	5,750	(5,750)	-
Social insurance				
— Medical	1,608	5,952	(6,013)	1,547
— Pension	271	8,058	(8,073)	256
— Annuity	12	4,697	(4,689)	20
— Unemployment	6	309	(310)	5
— Injury at work	2	125	(125)	2
— Maternity insurance	4	131	(131)	4
Housing funds	33	6,254	(6,242)	45
Labour union fee and staff education fee	4,378	2,109	(1,987)	4,500
Reimbursement for cancellation of labour contract	15	96	(91)	20
Other	595	5,619	(5,620)	594
<b>Total <sup>(1)</sup></b>	<b>56,960</b>	<b>120,570</b>	<b>(120,847)</b>	<b>56,683</b>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**37 Other liabilities (Continued)**

(1) Salary and welfare payables (Continued)

	As at 1 January 2024	Accrual	Payment	As at 31 December 2024
Salary, bonus and subsidy	44,839	79,114	(73,917)	50,036
Staff welfare	-	5,589	(5,589)	-
Social insurance				
— Medical	1,477	5,679	(5,548)	1,608
— Pension	249	7,577	(7,555)	271
— Annuity	10	4,317	(4,315)	12
— Unemployment	6	284	(284)	6
— Injury at work	3	113	(114)	2
— Maternity insurance	4	123	(123)	4
Housing funds	61	5,729	(5,757)	33
Labour union fee and staff education fee	4,970	1,254	(1,846)	4,378
Reimbursement for cancellation of labour contract	15	123	(123)	15
Other	483	5,516	(5,404)	595
<b>Total (i)</b>	<b>52,117</b>	<b>115,418</b>	<b>(110,575)</b>	<b>56,960</b>

(i) There was no overdue payment for staff salary and welfare payables as at 31 December 2025 and 2024.

(2) Lease liabilities

The Group's lease liabilities are analysed by the maturity date - undiscounted analysis

	As at 31 December	
	2025	2024
Less than 1 year	5,002	6,791
Between 1 to 5 years	10,073	9,255
Over 5 years	8,645	8,304
<b>Undiscounted lease liabilities</b>	<b>23,720</b>	<b>24,350</b>
<b>Lease liabilities</b>	<b>18,375</b>	<b>18,716</b>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**37 Other liabilities (Continued)**

(3) Provision

	As at 31 December	
	2025	2024
Allowance for credit commitments <sup>(i)</sup>	15,963	17,421
Allowance for litigation losses (Note V. 41.1)	1,341	1,183
<b>Total</b>	<b>17,304</b>	<b>18,604</b>

Movements of the provision are as follows:

	Year ended 31 December	
	2025	2024
As at 1 January	18,604	31,776
Reversal for the year	(1,356)	(13,553)
Utilised during the year	(56)	(262)
Exchange differences and other	112	643
<b>As at 31 December</b>	<b>17,304</b>	<b>18,604</b>

(i) Allowance for credit commitments is measured using the ECL model. Credit commitments were mainly under Stage 1, and the transfers in balance between stages were not significant during the years ended 31 December 2025 and 2024.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**38 Share capital, other equity instruments and capital reserve**

**38.1 Share capital**

The Bank's share capital is as follows:

	Unit: Share	
	As at 31 December	
	2025	2024
Domestic listed A shares, par value of RMB1.00 per share	238,590,135,419	210,765,514,846
Overseas listed H shares, par value of RMB1.00 per share	83,622,276,395	83,622,276,395
<b>Total</b>	<b><u>322,212,411,814</u></b>	<b><u>294,387,791,241</u></b>

- (1) All A and H shares rank pari passu with the same rights and benefits.
- (2) According to the Approval of National Financial Regulatory Administration regarding the Plan for Offering A Shares by Bank of China Limited to Specified Investors and the Change in Share Capital (Jin Fu [2025] No. 271) from the NFRA and the Approval regarding the Registration of the Offering of Shares by Bank of China Limited to Specified Investors (Zheng Jian Xu Ke [2025] No. 1079) from the China Securities Regulatory Commission ("CSRC"), the Bank issued 27,824,620,573 RMB-denominated ordinary shares (A shares) to specified investor (the MOF) (par value of RMB1.00 per share) in June 2025, at an issue price of RMB5.93 per share. The total amount of proceeds raised was RMB165,000,000,000.00. After deducting expenses of the Offering, the net proceeds of the Offering was RMB164,952,658,061.90, of which RMB27,824,620,573.00 was included in the share capital and RMB137,128,037,488.90 was included in the capital reserve. The lock-up period is 5 years.  
  
Ernst & Young Hua Ming LLP verified the registered capital and paid-in capital (share capital) from A-share issuance to specified investors by the Bank as at 13 June 2025, and issued a capital verification report (Ernst & Young Hua Ming 2025 Verification No. 70008878\_A02).
- (3) As at 31 December 2025, the Bank's A shares and H shares were not subject to lock-up restrictions, except for the ordinary shares offered to specified investors in June 2025 (as at 31 December 2024, all of the Bank's A shares and H Shares were not subject to lock-up restrictions).

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**38 Share capital, other equity instruments and capital reserve (Continued)**

**38.2 Other equity instruments**

Movements in the Bank's other equity instruments were as follows:

	As at 1 January 2025		Increase/(decrease)		As at 31 December 2025	
	Quantity (million shares)	Issue amount	Quantity (million shares)	Issue/ (redemption) amount	Quantity (million shares)	Issue amount
<b>Preference Shares</b>						
Domestic Preference Shares (Third Tranche) <sup>(1)</sup>	730.0	73,000	-	-	730.0	73,000
Domestic Preference Shares (Fourth Tranche) <sup>(2)</sup>	270.0	27,000	-	-	270.0	27,000
Offshore Preference Shares (Second Tranche) <sup>(3)</sup>	197.9	19,787	(197.9)	(19,787)	-	-
Subtotal	1,197.9	119,787	(197.9)	(19,787)	1,000.0	100,000
<b>Perpetual Bonds</b>						
2020 Undated Capital Bonds (Series 1) <sup>(4)</sup>		40,000		(40,000)		-
2020 Undated Capital Bonds (Series 2) <sup>(5)</sup>		30,000		(30,000)		-
2020 Undated Capital Bonds (Series 3) <sup>(6)</sup>		20,000		(20,000)		-
2021 Undated Capital Bonds (Series 1) <sup>(7)</sup>		50,000		-		50,000
2021 Undated Capital Bonds (Series 2) <sup>(8)</sup>		20,000		-		20,000
2022 Undated Capital Bonds (Series 1) <sup>(9)</sup>		30,000		-		30,000
2022 Undated Capital Bonds (Series 2) <sup>(10)</sup>		20,000		-		20,000
2023 Undated Capital Bonds (Series 1) <sup>(11)</sup>		30,000		-		30,000
2024 Undated Capital Bonds (Series 1) <sup>(12)</sup>		30,000		-		30,000
2024 Undated Capital Bonds (Series 2) <sup>(13)</sup>		20,000		-		20,000
2025 Undated Capital Bonds (Series 1) <sup>(14)</sup>		-		30,000		30,000
2025 Undated Capital Bonds (Series 2) <sup>(15)</sup>		-		40,000		40,000
Subtotal		290,000		(20,000)		270,000
Total		409,787		(39,787)		370,000

As at 31 December 2025, the transaction costs of outstanding other equity instruments issued by the Bank were RMB69 million (31 December 2024: RMB106 million).

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**38 Share capital, other equity instruments and capital reserve (Continued)**

**38.2 Other equity instruments (Continued)**

- (1) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued non-cumulative Domestic Preference Shares on 24 June 2019, in the aggregate par value of RMB73 billion. Each Domestic Preference Share has a par value of RMB100 and 730 million Domestic Preference Shares were issued in total. The dividend rate of the shares for the first five years is 4.50% (before tax), which is reset every 5 years. On 26 June 2024, the dividend rate of the shares for the first five years ended, and from 27 June 2024, the dividend rate of the shares for the second five years is 3.48% (before tax) adjusted based on the benchmark interest rate of 2.05%, and the dividend is paid annually.

The Domestic Preference Shares have no maturity date. However, subject to the satisfaction of the redemption conditions and the prior approval of the relevant regulatory authorities, the Bank may at its discretion redeem all or part of the Domestic Preference Shares after 27 June 2024 at the redemption price representing the sum of the par value of the Domestic Preference Share and the dividends declared but not yet distributed.

- (2) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued non-cumulative Domestic Preference Shares on 26 August 2019, in the aggregate par value of RMB27 billion. Each Domestic Preference Share has a par value of RMB100 and 270 million Domestic Preference Shares were issued in total. The dividend rate of the shares for the first five years is 4.35% (before tax), which is reset every 5 years. On 28 August 2024, the dividend rate of the shares for the first five years ended, and from 29 August 2024, the dividend rate of the shares for the second five years is 3.27% (before tax) adjusted based on the benchmark interest rate of 1.86%, and the dividend is paid annually.

The Domestic Preference Shares have no maturity date. However, subject to the satisfaction of the redemption conditions and the prior approval of the relevant regulatory authorities, the Bank may at its discretion redeem all or part of the Domestic Preference Shares after 29 August 2024 at the redemption price representing the sum of the par value of the Domestic Preference Share and the dividends declared but not yet distributed.

- (3) With the approval of the NFRA, the Bank redeemed all 198 million Offshore Preference Shares (Second Tranche) on 4 March 2025. The Bank fully paid the nominal value of the Offshore Preference Shares and the dividends declared, totalling USD2,922 million.

## BANK OF CHINA LIMITED

### NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

#### V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)

##### 38 Share capital, other equity instruments and capital reserve (Continued)

###### 38.2 Other equity instruments (Continued)

Save for such dividend at the agreed dividend payout ratio, the holders of the above preference shares shall not be entitled to share in the distribution of the remaining profits of the Bank together with the holders of the ordinary shares. The above preference shares bear non-cumulative dividends. The Bank shall be entitled to cancel any dividend on the preference shares, and such cancellation shall not constitute a default. However, the Bank shall not distribute profits to ordinary shareholders until resumption of full payment of dividends on the preference shares. Upon the occurrence of a triggering event for the compulsory conversion of preference shares into ordinary shares in accordance with the agreement, the Bank shall convert the preference shares into ordinary shares in whole or in part after reporting to the relevant regulatory authorities for its examination and approval decision. As at 31 December 2025, the above preference shares have not been converted to ordinary shares.

Funding raised from the issuance of the above preference shares was fully used to replenish the Bank's capital and to increase its capital adequacy ratio.

- (4) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued RMB40,000 million write-down undated capital bonds in the Chinese mainland interbank bond market on 28 April 2020 and completed the issuance on 30 April 2020. The denomination of the bonds is RMB100 each, and the annual interest rate of the bonds for the first five years is 3.40%, which is reset every 5 years. According to the relevant terms and conditions in the prospectus for the issuance of the bonds, the bonds are subject to the redemption option of the issuer. With the approval of the NFRA, the Bank fully redeemed the bonds on 30 April 2025.
- (5) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued RMB30,000 million write-down undated capital bonds in the Chinese mainland interbank bond market on 13 November 2020 and completed the issuance on 17 November 2020. The denomination of the bonds is RMB100 each, and the annual interest rate of the bonds for the first five years is 4.55%, which is reset every 5 years. According to the relevant terms and conditions in the prospectus for the issuance of the bonds, the bonds are subject to the redemption option of the issuer. With the approval of the NFRA, the Bank fully redeemed the bonds on 17 November 2025.
- (6) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued RMB20,000 million write-down undated capital bonds in the Chinese mainland interbank bond market on 10 December 2020 and completed the issuance on 14 December 2020. The denomination of the bonds is RMB100 each, and the annual interest rate of the bonds for the first five years is 4.70%, which is reset every 5 years. According to the relevant terms and conditions in the prospectus for the issuance of the bonds, the bonds are subject to the redemption option of the issuer. With the approval of the NFRA, the Bank fully redeemed the bonds on 15 December 2025.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**38 Share capital, other equity instruments and capital reserve (Continued)**

**38.2 Other equity instruments (Continued)**

- (7) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued RMB50,000 million write-down undated capital bonds in the Chinese mainland interbank bond market on 17 May 2021 and completed the issuance on 19 May 2021. The denomination of the bonds is RMB100 each, and the annual interest rate of the bonds for the first five years is 4.08%, which is reset every 5 years.
- (8) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued RMB20,000 million write-down undated capital bonds in the Chinese mainland interbank bond market on 25 November 2021 and completed the issuance on 29 November 2021. The denomination of the bonds is RMB100 each, and the annual interest rate of the bonds for the first five years is 3.64%, which is reset every 5 years.
- (9) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued RMB30,000 million write-down undated capital bonds in the Chinese mainland interbank bond market on 8 April 2022 and completed the issuance on 12 April 2022. The denomination of the bonds is RMB100 each, and the annual interest rate of the bonds for the first five years is 3.65%, which is reset every 5 years.
- (10) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued RMB20,000 million write-down undated capital bonds in the Chinese mainland interbank bond market on 26 April 2022 and completed the issuance on 28 April 2022. The denomination of the bonds is RMB100 each, and the annual interest rate of the bonds for the first five years is 3.65%, which is reset every 5 years.
- (11) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued RMB30,000 million write-down undated capital bonds in the Chinese mainland interbank bond market on 14 June 2023 and completed the issuance on 16 June 2023. The denomination of the bonds is RMB100 each, and the annual interest rate of the bonds for the first five years is 3.27%, which is reset every 5 years.
- (12) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued RMB30,000 million write-down undated capital bonds in the Chinese mainland interbank bond market on 26 July 2024 and completed the issuance on 30 July 2024. The denomination of the bonds is RMB100 each, and the annual interest rate of the bonds for the first five years is 2.19%, which is reset every 5 years.
- (13) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued RMB20,000 million write-down undated capital bonds in the Chinese mainland interbank bond market on 6 December 2024 and completed the issuance on 10 December 2024. The denomination of the bonds is RMB100 each, and the annual interest rate of the bonds for the first five years is 2.17%, which is reset every 5 years.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**38 Share capital, other equity instruments and capital reserve (Continued)**

**38.2 Other equity instruments (Continued)**

- (14) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued RMB30,000 million write-down undated capital bonds in the Chinese mainland interbank bond market on 22 July 2025 and completed the issuance on 24 July 2025. The denomination of the bonds is RMB100 each, and the annual interest rate of the bonds for the first five years is 1.97%, which is reset every 5 years.
- (15) With the approvals by the relevant regulatory authorities in China, the Bank issued RMB40,000 million write-down undated capital bonds in the Chinese mainland interbank bond market on 22 August 2025 and completed the issuance on 26 August 2025. The denomination of the bonds is RMB100 each, and the annual interest rate of the bonds for the first five years is 2.16%, which is reset every 5 years.

The above perpetual bonds will continue to be outstanding so long as the Bank's business continues to operate. Subject to the satisfaction of the redemption conditions and having obtained the prior approval of the relevant regulatory authorities, the Bank may redeem these bonds in whole or in part on each distribution payment date from the fifth anniversary since the issuance. Upon the occurrence of a triggering event for the write-downs, with the consent of the relevant regulatory authorities and without the need for the consent of the holders of the above bonds, the Bank has the right to write down the principal amount of the above bonds issued and existing at that time in whole or in part, in accordance with the outstanding principal amount of the bonds. The claims in respect of the above bonds, in the event of a winding-up of the Bank, will be subordinated to the claims of depositors, general creditors and subordinated indebtedness that ranks senior to these bonds; will rank in priority to all classes of shares held by the Bank's shareholders and rank *pari passu* with the claims in respect of any other additional tier 1 capital instruments of the Bank that rank *pari passu* with these bonds.

The above bonds bear non-cumulative interest and the Bank shall have the right to cancel distributions on these bonds in whole or in part and such cancellation shall not constitute a default. The Bank may at its discretion utilise the proceeds from the cancelled distributions to meet other obligations of maturing debts. The Bank shall not distribute profits to ordinary shareholders until the resumption of full interest payment to the holders of these bonds.

Funding raised from the issuance of these bonds was fully used to replenish the Bank's capital and to increase its capital adequacy ratio.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**38 Share capital, other equity instruments and capital reserve (Continued)**

**38.2 Other equity instruments (Continued)**

*Interests attributable to the holders of equity instruments*

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Total equity attributable to equity holders of the Bank	3,064,044	2,816,231
— Equity attributable to ordinary shareholders of the Bank	2,694,091	2,406,718
— Equity attributable to other equity holders of the Bank	369,953	409,513
Total equity attributable to non-controlling interests	144,080	136,733
— Equity attributable to non-controlling interests of ordinary shares	134,561	130,140
— Equity attributable to non-controlling interests of other equity instruments	<u>9,519</u>	<u>6,593</u>

**38.3 Capital reserve**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Share premium	270,072	133,620
Other capital reserve	<u>2,232</u>	<u>2,148</u>
Total	<u><u>272,304</u></u>	<u><u>135,768</u></u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**39 Statutory reserves, general and regulatory reserves and undistributed profits**

**39.1 Statutory reserves**

Under relevant PRC laws, the Bank is required to appropriate 10% of its net profit to non-distributable statutory surplus reserves. The appropriation to the statutory surplus reserves may cease when such reserves has reached 50% of the share capital. Subject to the approval of the Annual General Meeting, the statutory surplus reserves can be used for replenishing the accumulated losses or increasing the Bank's share capital. The statutory surplus reserves amount used to increase the share capital is limited to a level where the statutory surplus reserves after such capitalisation is not less than 25% of the share capital.

According to the profit distribution plan approved by the Board of Directors on 30 March 2026, the Bank appropriated 10% of the net profit for the year ended 31 December 2025 to the statutory surplus reserves, amounting to RMB21,527 million (2024: RMB20,914 million).

In addition, some operations in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions are required to appropriate certain percentages of their net profits to the statutory surplus reserves as stipulated by local banking authorities.

**39.2 General and regulatory reserves**

According to Cai Jin [2012] No. 20 Requirements on Impairment Allowance for Financial Institutions (the "Requirement"), issued by the MOF, in addition to the impairment allowance, the Bank establishes a general reserve to address unidentified potential impairment losses. The general reserve as a distribution of profits, being part of the equity, should not be less than 1.5% of the aggregate amount of risk assets as defined by the Requirement, and the minimum threshold can be accumulated over a period of no more than five years.

According to the profit distribution plan approved by the Board of Directors on 30 March 2026, the Bank appropriated RMB40,492 million to the general reserve for the year ended 31 December 2025 (2024: RMB35,738 million).

The regulatory reserve mainly refers to the reserve amount set aside by BOC Hong Kong (Group) Limited ("BOCHK Group"), a subsidiary of the Group, for general banking risks, including future losses or other unforeseeable risks. As at 31 December 2025 and 2024, the reserve amounts set aside by BOCHK Group were RMB1,481 million and RMB3,778 million, respectively.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**39 Statutory reserves, general and regulatory reserves and undistributed profits (Continued)**

**39.3 Dividends**

*Dividends for Ordinary Shares*

2024 final ordinary share cash dividend of RMB35,798 million (before tax) was approved at the First Extraordinary General Meeting of 2025 held on 16 April 2025 and was distributed during the year.

A 2025 interim cash dividend of RMB1,094 per ten ordinary shares (before tax) amounting to RMB35,250 million (before tax) in total was approved at the Fourth Extraordinary General Meeting of 2025 held on 27 November 2025. Such cash dividend was distributed on 15 December 2025 and 23 January 2026 after the appropriate withholding of individual and enterprise income taxes. The dividend declared but not yet distributed has been recorded in "Other liabilities" as at 31 December 2025.

In addition to the interim cash dividend of RMB1,094 per ten ordinary shares (before tax), the Board of Directors of the Bank has recommended to distribute a final cash dividend of RMB1,169 per ten ordinary shares (before tax), leading to a total 2025 dividend of RMB2,263 per ten ordinary shares (before tax) (2024: RMB2,424 per ten ordinary shares (before tax)). Based on the profit for the year ended 31 December 2025, the amount of interim dividend distribution and the number of shares issued, the final cash dividend for ordinary shares amounted to RMB37,667 million (before tax). The 2025 final cash dividend will be proposed for approval for the forthcoming General Meeting and such dividend payable is not reflected in the liabilities of the financial statements.

*Dividends for Preference Shares*

Dividend distributions of Domestic Preference Shares (Third Tranche and Fourth Tranche) were approved by the Board of Directors of the Bank at the fifth meeting of the Board of Directors in 2025. Dividend of Domestic Preference Shares (Third Tranche) amounting to RMB2,540.4 million (before tax) was distributed on 27 June 2025. Dividend of Domestic Preference Shares (Fourth Tranche) amounting to RMB882.9 million (before tax) was distributed on 29 August 2025.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**39 Statutory reserves, general and regulatory reserves and undistributed profits (Continued)**

**39.3 Dividends (Continued)**

*Interest on Perpetual Bonds*

The Bank distributed interest on the 2022 Undated Capital Bonds (Series 1) amounting to RMB1,095 million on 14 April 2025.

The Bank distributed interest on the 2022 Undated Capital Bonds (Series 2) amounting to RMB730 million on 28 April 2025.

The Bank distributed interest on the 2020 Undated Capital Bonds (Series 1) amounting to RMB1,360 million on 30 April 2025.

The Bank distributed interest on the 2021 Undated Capital Bonds (Series 1) amounting to RMB2,040 million on 19 May 2025.

The Bank distributed interest on the 2023 Undated Capital Bonds (Series 1) amounting to RMB981 million on 16 June 2025.

The Bank distributed interest on the 2024 Undated Capital Bonds (Series 1) amounting to RMB657 million on 30 July 2025.

The Bank distributed interest on the 2020 Undated Capital Bonds (Series 2) amounting to RMB1,365 million on 17 November 2025.

The Bank distributed interest on the 2021 Undated Capital Bonds (Series 2) amounting to RMB728 million on 1 December 2025.

The Bank distributed interest on the 2024 Undated Capital Bonds (Series 2) amounting to RMB434 million on 10 December 2025.

The Bank distributed interest on the 2020 Undated Capital Bonds (Series 3) amounting to RMB940 million on 15 December 2025.

**BANK OF CHINA LIMITED****NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)****40 Non-controlling interests**

Non-controlling interests of the subsidiaries of the Group are as follows:

	As at 31 December	
	2025	2024
BOC Hong Kong (Group) Limited	105,010	100,071
Bank of China Group Investment Limited	16,294	12,997
Tai Fung Bank Limited	11,092	12,136
Other	11,684	11,529
Total	<u>144,080</u>	<u>136,733</u>

**41 Contingent liabilities and commitments****41.1 Legal proceedings and arbitrations**

As at 31 December 2025, the Group was involved in certain litigation and arbitration cases in the regular course of its business. In the Group's regular business operations in different countries and regions across the world, given the range and scale of its international presence, the Group may be involved in a variety of litigation, arbitration and judicial proceedings within different jurisdictions, and the ultimate outcomes of these proceedings involve various levels of uncertainty. Management makes provisions for potential losses that may arise from these uncertainties based on assessments of potential liabilities, legal documents, legal opinion letters and other relevant materials, and as at 31 December 2025, the balance of the provisions was RMB1,341 million (31 December 2024: RMB1,183 million), as disclosed in Note V.37. Senior management of the Group believes that, at the current stage, these matters will not have a material impact on the financial position or operating results of the Group. Should the ultimate outcomes of these matters differ from the initially estimated amounts, such differences will impact the profit or loss in the period during which such a determination is made.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**41 Contingent liabilities and commitments (Continued)**

**41.2 Assets pledged**

Assets pledged by the Group as collateral mainly for placement, repurchase, short positions, derivative transactions with other banks and financial institutions and for local statutory requirements are set forth in the table below. These transactions are conducted under standard and normal business terms.

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Debt securities	2,042,146	1,281,470
Bills	880	877
<b>Total</b>	<b><u>2,043,026</u></b>	<b><u>1,282,347</u></b>

**41.3 Collateral accepted**

The Group accepts securities as collateral that are permitted to be sold or re-pledged in connection with reverse repurchase and derivative agreements with banks and other financial institutions. As at 31 December 2025, the fair value of collateral received from banks and other financial institutions accepted by the Group amounted to RMB253,681 million (31 December 2024: RMB113,030 million). As at 31 December 2025, the fair value of the collateral that the Group had sold or re-pledged, but was obligated to return, was RMB24 million (31 December 2024: RMB5 million). These transactions are conducted under standard terms in the normal course of business.

**41.4 Capital commitments**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Property and equipment		
— Contracted but not provided for	136,112	90,820
— Authorised but not contracted for	1,454	3,191
Intangible assets		
— Contracted but not provided for	2,349	3,952
— Authorised but not contracted for	304	97
Investment properties and others		
— Contracted but not provided for	30	375
— Authorised but not contracted for	10	4
<b>Total</b>	<b><u>140,259</u></b>	<b><u>98,439</u></b>

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)

## 41 Contingent liabilities and commitments (Continued)

## 41.5 Operating leases

The Group acts as lessor in operating leases principally through leasing of aircraft, vessels and other assets undertaken by its subsidiaries BOC Aviation Limited and BOC Financial Leasing Co., Ltd. Under irrevocable operating lease contracts, the minimum lease payments which will be received by the Group under the operating leases for existing aircraft and aircraft yet to be delivered amounted to:

	As at 31 December	
	2025	2024
Less than 1 year	15,223	14,548
Between 1 to 2 years	15,323	15,297
Between 2 to 3 years	15,958	14,870
Between 3 to 4 years	15,256	14,617
Between 4 to 5 years	13,649	13,390
Over 5 years	60,057	48,695
Total	<u>135,466</u>	<u>121,417</u>

## 41.6 Treasury bonds redemption commitments

The Bank is entrusted by the MOF to underwrite certain Treasury bonds. The investors of these Treasury bonds have a right to redeem the bonds at any time prior to maturity and the Bank is committed to redeem these Treasury bonds. The MOF will not provide funding for the early redemption of these Treasury bonds on a back-to-back basis but will pay interest and repay the principal at maturity. The redemption price is the principal value of the bonds plus unpaid interest in accordance with the early redemption arrangement.

As at 31 December 2025, the outstanding principal value of the Treasury bonds sold by the Bank under obligation to redeem prior to maturity amounted to RMB41,798 million (31 December 2024: RMB39,556 million). The original maturities of these Treasury bonds vary from 3 to 5 years and management expects the amount of redemption through the Bank prior to the maturity dates of these bonds will not be material.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**41 Contingent liabilities and commitments (Continued)**

**41.7 Credit commitments**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Loan commitments		
— with an original maturity of less than 1 year	51,282	41,177
— with an original maturity of 1 year or above	491,623	612,656
Undrawn credit card limits	917,524	937,237
Letters of guarantee issued <sup>(1)</sup>		
— Financing letters of guarantee	15,949	28,242
— Non-financing letters of guarantee	1,209,806	1,183,867
Bank bill acceptance	999,821	572,989
Letters of credit issued		
— Sight letters of credit	97,563	93,535
— Usance letters of credit	44,469	44,401
Accepted bills of exchange under letters of credit	115,514	79,441
Other	44,276	115,892
<b>Total <sup>(2)</sup></b>	<b><u>3,987,827</u></b>	<b><u>3,709,437</u></b>

(1) These obligations on the Group to make payments are dependent on the outcome of a future event.

(2) Risk-weighted assets for credit risk of credit commitments

The risk-weighted assets for credit risk of the Group are calculated in accordance with the *Capital Rules for Commercial Banks* and other relevant regulations under the advanced capital measurement approaches. The amounts are determined based on the creditworthiness of the counterparties, the terms of each type of contracts and other factors.

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Credit commitments	<u>1,254,687</u>	<u>1,249,799</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**41 Contingent liabilities and commitments (Continued)**

**41.8 Underwriting obligations**

As at 31 December 2025, there was no firm commitment in underwriting securities of the Group (31 December 2024: Nil).

**42 Notes to the statement of cash flows**

Cash and cash equivalents comprise the following balances with an original maturity of less than three months:

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Cash and due from banks and other financial institutions	483,685	501,566
Balances with central banks	807,881	835,016
Placements with and loans to banks and other financial institutions	720,315	742,598
Financial investments	292,962	289,749
<b>Total</b>	<b><u>2,304,843</u></b>	<b><u>2,368,929</u></b>

**43 Related party transactions**

**43.1** The immediate and ultimate parents of the Group are Central Huijin Investment Limited ("Huijin") and China Investment Corporation ("CIC"), respectively.

As approved by the State Council, CIC was established on 29 September 2007 with registered capital of RMB1,550,000 million.

The Group entered into banking transactions with CIC in the normal course of its business on commercial terms.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**43 Related party transactions (Continued)**

**43.2 Transactions with Huijin and companies under Huijin**

Huijin was established on 16 December 2003 as a wholly state-owned company. It was registered in Beijing with registered capital of RMB828,209 million. As a wholly-owned subsidiary of CIC, Huijin makes equity investments in major state-owned financial institutions, as authorised by the State Council. To the extent of its capital contribution, Huijin exercises its rights and fulfils its obligations as an investor in major state-owned financial institutions on behalf of the State, in accordance with applicable laws aimed at preserving and enhancing the value of state-owned financial assets. Huijin neither engages in other business activities nor intervenes in the daily operation of the major state-owned financial institutions of which it is the controlling shareholder. As at 31 December 2025, Huijin directly held 58.59% of shares of the Bank.

Companies under Huijin include its equity interests in subsidiaries, associates and joint ventures.

The Group enters into transactions with Huijin and companies under Huijin in the normal course of business on commercial terms which include mainly purchase and sale of debt securities, money market transactions and derivative transactions.

*(1) Transactions with Huijin*

The main transactions that the Group entered into with Huijin are as follows:

**Transaction balances**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Financial investments	63,960	53,593
Placements with Huijin	36,400	66,600
Due to Huijin	<u>(93,498)</u>	<u>(35,118)</u>

**Transaction amounts**

	<b>Year ended 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Interest income	2,399	2,922
Interest expense	<u>(656)</u>	<u>(345)</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**43 Related party transactions (Continued)**

**43.2 Transactions with Huijin and companies under Huijin (Continued)**

*(2) Transactions with companies under Huijin*

The main transactions that the Group entered into with the affiliates of Huijin are as follows:

**Transaction balances**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Due from banks and other financial institutions	84,460	81,012
Placements with and loans to banks and other financial institutions	387,768	236,724
Financial investments	943,394	666,455
Derivative financial assets	7,150	18,697
Loans and advances to customers	51,330	44,176
Due to customers, banks and other financial institutions	(714,496)	(701,853)
Placements from banks and other financial institutions	(199,426)	(260,739)
Derivative financial liabilities	(7,453)	(13,477)
Credit commitments	19,468	19,478
	<u>19,468</u>	<u>19,478</u>

**Transaction amounts**

	<b>Year ended 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Interest income	23,745	20,709
Interest expense	(27,197)	(26,606)
	<u>(27,197)</u>	<u>(26,606)</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**43 Related party transactions (Continued)**

**43.2 Transactions with Huijin and companies under Huijin (Continued)**

**(2) Transactions with companies under Huijin (Continued)**

**Interest rate ranges**

	<b>Year ended 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Due from banks and other financial institutions	0.00%-4.90%	0.00%-6.35%
Placements with and loans to banks and other financial institutions	0.30%-25.00%	0.48%-20.00%
Financial investments	0.00%-5.75%	0.00%-5.70%
Loans and advances to customers	0.39%-5.88%	0.39%-8.00%
Due to customers, banks and other financial institutions	0.00%-5.45%	0.00%-6.45%
Placements from banks and other financial institutions	<u>0.15%-7.50%</u>	<u>0.15%-8.33%</u>

**43.3 Transactions with MOF**

The MOF is a ministry under the State Council of the PRC, primarily responsible for, among others, state fiscal revenues, expenses and taxation policies. As at 31 December 2025, the MOF directly held 8.64% of shares of the Bank. The Group enters into transactions with the MOF in the normal course of business on commercial terms.

The main transactions that the Group entered into with the MOF are as follows:

**Transaction balances**

	<b>As at 31 December 2025</b>
The PRC Treasury bonds and the Special Purpose Treasury Bond	<u>1,485,399</u>

For the period from the date that the MOF became the Bank's shareholder to 31 December 2025, the transaction amount of interest income on treasury bonds that the Group entered into with the MOF was RMB18,129 million.

**BANK OF CHINA LIMITED****NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)****43 Related party transactions (Continued)****43.4 Transactions with CITIC Financial AMC and companies under CITIC Financial AMC**

As at 31 December 2025, according to publicly disclosed information, China CITIC Financial Asset Management Co., Ltd. ("CITIC Financial AMC") held approximately 4.93% of shares of the Bank, and nominated a director to the Bank. Companies under CITIC Financial AMC include its equity interests in subsidiaries and joint ventures. The Group enters into transactions with these companies in the normal course of business on commercial terms which mainly include purchase and sale of debt securities and money market transactions.

The main transactions that the Group entered into with CITIC Financial AMC and the affiliates of CITIC Financial AMC are as follows:

**Transaction balances**

	<b>As at 31 December 2025</b>
Placements with and loans to banks and other financial institutions	32,700
Financial investments and others	3,513
Due to customers, banks and other financial institutions	<u>(13,320)</u>

In 2025, the transaction amounts of interest income and interest expense that the Group entered into with CITIC Financial AMC and companies under CITIC Financial AMC were RMB855 million and RMB114 million, respectively.

**43.5 Transactions with government authorities, agencies, affiliates and other state-controlled entities**

The PRC government directly and indirectly controls a significant number of entities through its government authorities, agencies, affiliates and other state-controlled entities. The Group enters into extensive banking transactions with these entities in the normal course of business on commercial terms.

Transactions conducted with government authorities, agencies, affiliates and other state-controlled entities include the purchase and redemption of investment securities issued by government agencies, underwriting and distribution of treasury bonds issued by government agencies through the Group's branch network, foreign exchange transactions and derivative transactions, lending, provision of credit and guarantees and deposit placing and taking.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**43 Related party transactions (Continued)**

**43.6 Transactions with associates and joint ventures**

The Group enters into banking transactions with associates and joint ventures in the normal course of business on commercial terms. These include loans and advances, deposit taking and other normal banking businesses.

The main transactions that the Group entered into with associates and joint ventures are as follows:

**Transaction balances**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Loans and advances to customers	27,670	28,897
Due to customers, banks and other financial institutions	(26,911)	(20,911)
Credit commitments	<u>29,216</u>	<u>38,260</u>

**Transaction amounts**

	<b>Year ended 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Interest income	885	932
Interest expense	<u>(360)</u>	<u>(356)</u>

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)

## 43 Related party transactions (Continued)

## 43.6 Transactions with associates and joint ventures (Continued)

The general information of principal associates and joint ventures is as follows:

Name	Place of incorporation/ establishment	Unified Social Credit Code	Effective equity held (%)	Voting right (%)	Paid-in capital (in millions)	Total equity	Operating income	Net profit/ (loss)	Principal business
China Insurance Investment Fund Co., Ltd.	PRC	91110102MA1UW7X36U	25.70	25.70	RMB54,000	48,610	1,694	1,677	Investment in non-securities business; equity investment; investment management and consulting
BOC International (China) Co., Ltd.	PRC	9131000756850364G	33.42	33.42	RMB2,278	Note (2)	Note (2)	Note (2)	Securities brokerage; securities investment consulting; financial advisory services related to securities trading and securities investment activities; securities underwriting and sponsorship; securities proprietary business; securities assets management; securities investment fund sales agency; margin financing and securities lending; distribution of financial products; management of publicly offered securities investment funds
Naturel Green Development Fund	PRC	91310003MA1FL2AXXR	9.64	Note (1)	RMB33,530	54,486	385	157	Equity investment; project investment; investment management; investment consulting
Ying Kuo Pwr Group CORP	PRC	912080012119657C	8.86	Note (1)	RMB20,000	Note (2)	Note (2)	Note (2)	Port operation; cargo handling
CGN Phase I Private Equity Fund Company Limited	PRC	9111000071827479Q	20.00	20.00	RMB100	9,212	1,241	1,195	Investment in nuclear power projects and related industries; assets management; investment consulting
Shanghai Chengzhang Real Estate Co., Ltd.	PRC	91310003MA1HF9M95L	75.00	Note (1)	RMB2,400	2,373	2	(7)	Real estate development and operations; property management; non-residential real estate leasing; parking services
Sichuan Lunshui Co., Ltd.	PRC	915105071186052C	14.92	Note (1)	RMB1,566	Note (2)	Note (2)	Note (2)	Chemical industry; mainly produces and sells all kinds of fertilizers and chemical products
Gracell Field Worldwide Limited	BVI	N/A	80.00	Note (1)	USD0.025	217	(9)	(9)	Investment
Guomin Pension & Insurance Co., Ltd.	PRC	91110102MA1E7UAT	8.79	8.79	RMB11,278	13,375	8,853	506	Insurance business; insurance asset management
Hite Zhongye Huang Group Co., Ltd.	PRC	91230003MA1799K9XP	12.61	Note (1)	RMB3,267	9,545	6,293	970	Mining and processing of common non-ferrous metals ores; Mining and processing of non-ferrous metals and precious metals (including nickel, molybdenum, copper, cobalt, gold and silver), refinery and processed by-products, etc.

(1) In accordance with the respective articles of association, the Group has significant influence or joint control over these companies.

(2) For the performance and related information of public offering companies, please refer to their financial reports.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**43 Related party transactions (Continued)**

**43.7 Transactions with the Annuity Fund**

As at 31 December 2025, apart from the obligations for defined contributions to the Annuity Fund established by the Group and the Bank, Annuity Fund held financial instruments issued by the Bank of RMB1,277 million (31 December 2024: RMB1,138 million).

**43.8 Transactions with key management personnel**

Key management personnel are those persons having the authority and responsibility for planning, directing and controlling the activities of the Group, directly or indirectly, including Directors, Supervisors and Executive Officers.

The Group enters into banking transactions with key management personnel in the normal course of business. During the years ended 31 December 2025 and 2024, there were no material transactions and balances with key management personnel on an individual basis.

The key management compensation for the years ended 31 December 2025 and 2024 comprises:

	<b>Year ended 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Compensation for short-term employment benefits <sup>(1)</sup>	9	13
Compensation for post-employment benefits	1	1
<b>Total</b>	<b>10</b>	<b>14</b>

(1) The total compensation packages for the key management personnel for the year ended 31 December 2025 has not yet been finalised in accordance with the relevant regulations of the PRC authorities. The amount of the compensation not provided for is not expected to have any significant impact on the Group's 2025 financial statements. The final compensation for the year ended 31 December 2025 will be disclosed in a separate announcement when determined.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**43 Related party transactions (Continued)**

**43.9 Transactions with Connected Natural Persons**

According to China Securities Regulatory Commission's *Administrative Measure for Information Disclosure of Listed Companies*, as at 31 December 2025, the Group's balance of loans and overdrafts to the connected natural persons totalled RMB143 million (as at 31 December 2024: RMB145 million).

**43.10 Transactions with subsidiaries**

The main transactions with subsidiaries are as follows:

**Transaction balances**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Due from banks and other financial institutions	34,264	44,284
Placements with and loans to banks and other financial institutions and loans and advances to customers	297,095	287,940
Derivative financial assets	10,646	7,635
Due to customers, banks and other financial institutions	(140,437)	(101,569)
Placements from banks and other financial institutions	(152,363)	(135,512)
Derivative financial liabilities	<u>(3,897)</u>	<u>(4,802)</u>

**Transaction amounts**

	<b>Year ended 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Interest income	6,725	7,850
Interest expense	<u>(6,054)</u>	<u>(7,374)</u>

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)

## 43 Related party transactions (Continued)

## 43.10 Transactions with subsidiaries (Continued)

The general information of the principal subsidiaries is as follows:

Name	Place of incorporation and operation	Year of incorporation/ establishment	Paid-in capital (in millions)	Effective equity held (%)	Voting right (%)	Principal business
<b>Directly held <sup>(1)</sup></b>						
BOC Hong Kong (Group) Limited	Hong Kong, China	2001	HKD34,806	100.00	100.00	Holding company
BOC International Holdings Limited <sup>(1)</sup>	Hong Kong, China	1998	HKD3,539	100.00	100.00	Investment banking
Bank of China Group Insurance Company Limited	Hong Kong, China	1992	HKD3,749	100.00	100.00	Insurance services
Bank of China Group Investment Limited	Hong Kong, China	1993	HKD34,052	100.00	100.00	Investment holding
Bank of China (Macau) Limited	Macao, China	2022	MOP13,000	100.00	100.00	Commercial banking
BOC Fullerton Community Bank Co., Ltd.	Hebei, China	2020	RMB10,585	90.00	90.00	Commercial banking
BOC Insurance Company Limited	Beijing, China	2005	RMB4,535	100.00	100.00	Insurance services
BOC Financial Asset Investment Company Limited	Beijing, China	2017	RMB14,500	100.00	100.00	Debt-to-equity swaps and other supporting businesses
BOC Wealth Management Co., Ltd.	Beijing, China	2019	RMB10,000	100.00	100.00	Issuance of wealth management products, investment and management of entrusted assets for investors
<b>Indirectly held</b>						
BOC Financial Leasing Co., Ltd.	Chongqing, China	2020	RMB10,800	92.59	92.59	Financial leasing
BOC Hong Kong (Holdings) Limited <sup>(1)</sup>	Hong Kong, China	2001	HKD52,864	66.06	66.06	Holding company
Bank of China (Hong Kong) Limited <sup>(1)</sup>	Hong Kong, China	1964	HKD43,043	66.06	100.00	Commercial banking
BOC Credit Card (International) Limited	Hong Kong, China	1980	HKD565	66.06	100.00	Credit card services
BOC Group Trustee Company Limited <sup>(1)</sup>	Hong Kong, China	1997	HKD200	77.60	100.00	Investment holding
BOC Aviation Limited <sup>(1)</sup>	Singapore	1993	USD1,158	70.00	70.00	Aircraft leasing

## BANK OF CHINA LIMITED

### NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

#### V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)

##### 43 Related party transactions (Continued)

###### 43.10 Transactions with subsidiaries (Continued)

- (1) These directly held principal subsidiaries are unlisted companies. All holdings of the Bank are in the ordinary share capital of the undertaking concerned, and the ability of the subsidiaries to transfer funds to the Group and the Bank is not restricted.
- (2) BOCHK (Holdings) and BOC Aviation Limited are listed on the Stock Exchange of Hong Kong Limited.
- (3) BOCHK and BOC International Holdings Limited ("BOCI"), in which the Group holds 66.06% and 100% of their equity interests, respectively, hold 66% and 34% equity interests of BOC Group Trustee Company Limited, respectively.

For certain subsidiaries listed above, the discrepancy between the percentage of voting rights and the percentage of effective equity holding is mainly due to the impact of indirect holdings.

##### 44 Segment reporting

The Group manages the business from both geographic and business perspectives. From the geographic perspective, the Group operates in three principal regions: Chinese mainland; Hong Kong (China), Macao (China) and Taiwan (China); and other countries and regions. From the business perspective, the Group provides services through six main business segments: corporate banking, personal banking, treasury operations, investment banking, insurance and other operations.

Measurement of segment assets, liabilities, income, expenses, results and capital expenditure is based on the Group's accounting policies. The segment information presented includes items directly attributable to a segment as well as those that can be allocated on a reasonable basis. Funding is provided to and from individual business segments through treasury operations as part of the asset and liability management process. The pricing of these transactions is based on market rates. The transfer price takes into account the specific features and maturities of the product. Internal transactions are eliminated on consolidation. The Group regularly examines the transfer price and adjusts the price to reflect the current situation.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**44 Segment reporting (Continued)**

*Geographical segments*

Chinese mainland — Corporate banking, personal banking, treasury operations, insurance services, etc. are performed in the Chinese mainland.

Hong Kong (China), Macao (China) and Taiwan (China) — Corporate banking, personal banking, treasury operations, investment banking and insurance services are performed in Hong Kong (China), Macao (China) and Taiwan (China). The business of this segment is centralised in BOCHK Group.

Other countries and regions — Corporate banking, personal banking and other services are provided in other countries and regions.

*Business segments*

Corporate banking — Services to corporate customers, government authorities and financial institutions including current accounts, deposits, overdrafts, loans, payments and settlements, trade-related products and other credit facilities, foreign currency, derivative products and wealth management products.

Personal banking — Services to retail customers including savings deposits, personal loans, credit cards and debit cards, payments and settlements, wealth management products and funds and insurance agency services.

Treasury operations — Consisting of foreign exchange transactions, customer-based interest rate and foreign exchange derivative transactions, money market transactions, proprietary trading and asset and liability management. The results of this segment include the inter-segment funding income and expenses, results from interest-bearing assets and liabilities; and foreign currency translation gains and losses.

Investment banking — Consisting of debt and equity underwriting and financial advisory, sales and trading of securities, stock brokerage, investment research and asset management services, and private equity investment services.

Insurance — Underwriting of general and life insurance business and insurance agency services.

Other — Other operations of the Group comprise investment holding business, leasing business and other miscellaneous activities, none of which constitutes a separately reportable segment.

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)

## 44 Segment reporting (Continued)

As at and for the year ended 31 December 2025

	Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China)					Total
	Chinese mainland	BOCHK Group	Other	Subtotal	Other countries and regions	
Interest income	786,303	102,435	51,554	153,989	109,297	1,000,907
Interest expense	(417,994)	(60,369)	(43,271)	(103,580)	(87,210)	(560,202)
<b>Net interest income</b>	368,309	42,126	8,283	50,409	22,087	440,705
Fee and commission income	71,067	13,896	6,320	20,216	8,771	95,449
Fee and commission expense	(8,832)	(3,637)	(1,882)	(5,519)	(2,874)	(13,212)
<b>Net fee and commission income</b>	62,235	10,259	4,438	14,697	5,897	82,237
Net trading gains	15,735	27,889	5,421	33,310	2,909	52,054
Net gains/(losses) on transfers of financial asset	15,178	(1,358)	308	(1,050)	539	14,607
Other operating income	42,314	2,872	26,019	28,891	332	70,203
<b>Operating income</b>	503,771	81,788	44,469	126,257	31,764	659,866
Operating expenses	(196,562)	(28,512)	(22,592)	(51,104)	(10,403)	(256,623)
Impairment losses on assets	(90,405)	(7,591)	(4,406)	(11,997)	(571)	(103,087)
<b>Operating profit</b>	216,804	45,685	17,471	63,156	20,790	300,156
Share of results of associates and joint ventures	576	1	633	634	(78)	1,132
<b>Profit before income tax</b>	217,380	45,686	18,104	63,790	20,712	301,288
Income tax expense						(43,352)
<b>Profit for the year</b>						257,936
Segment assets	31,335,936	4,031,710	1,892,769	5,924,479	2,997,598	38,317,002
Investments in associates and joint ventures	24,953	794	15,303	16,097	24	41,074
<b>Total assets</b>	31,360,889	4,032,504	1,908,072	5,940,576	2,997,622	38,358,076
Including: non-current assets <sup>(i)</sup>	125,666	26,951	186,264	213,215	7,898	342,200
Segment liabilities	28,758,735	3,719,180	1,713,680	5,432,860	2,895,952	35,149,952
<b>Other segment items:</b>						
Intersegment net interest income/(expense)	3,767	372	9,144	9,516	(13,183)	(100)
Intersegment net fee and commission income/(expense)	465	(108)	252	144	(17)	(592)
Capital expenditure	24,593	2,155	25,977	28,132	319	53,044
Depreciation and amortisation	19,570	1,785	6,841	8,626	865	28,034
Credit commitments	3,157,566	303,697	63,790	367,487	550,086	3,987,827

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)

## 44 Segment reporting (Continued)

As at and for the year ended 31 December 2024

	Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China)					Elimination	Total
	Chinese mainland	BOCHK Group	Other	Subtotal	Other countries and regions		
Interest income	835,318	119,107	60,802	179,009	117,031	(60,719)	1,071,539
Interest expense	(461,241)	(77,692)	(53,163)	(130,855)	(93,020)	62,511	(622,605)
<b>Net interest income</b>	<b>374,077</b>	<b>41,415</b>	<b>7,639</b>	<b>49,054</b>	<b>24,011</b>	<b>1,792</b>	<b>448,934</b>
Fee and commission income	67,806	12,168	5,215	17,383	8,112	(4,714)	88,587
Fee and commission expense	(7,940)	(3,188)	(1,664)	(4,852)	(2,847)	3,642	(11,997)
<b>Net fee and commission income</b>	<b>59,866</b>	<b>8,980</b>	<b>3,551</b>	<b>12,531</b>	<b>5,265</b>	<b>(1,072)</b>	<b>76,590</b>
Net trading gains	17,605	16,031	4,522	20,553	262	(1,929)	36,491
Net gains/losses on transfers of financial asset	10,874	(1,292)	1,626	334	191	-	11,399
Other operating income	31,300	2,362	27,255	29,617	281	(1,841)	59,357
<b>Operating income</b>	<b>493,722</b>	<b>67,496</b>	<b>44,593</b>	<b>112,089</b>	<b>30,010</b>	<b>(3,050)</b>	<b>632,771</b>
Operating expenses	(185,454)	(18,676)	(23,953)	(42,629)	(9,729)	2,042	(235,770)
Impairment losses on assets	(92,010)	(4,636)	(4,356)	(8,992)	(1,932)	212	(102,722)
<b>Operating profit</b>	<b>216,258</b>	<b>44,184</b>	<b>16,284</b>	<b>60,468</b>	<b>18,349</b>	<b>(796)</b>	<b>294,279</b>
Share of results of associates and joint ventures	454	(98)	316	218	3	-	675
<b>Profit before income tax</b>	<b>216,712</b>	<b>44,086</b>	<b>16,600</b>	<b>60,686</b>	<b>18,352</b>	<b>(796)</b>	<b>294,954</b>
Income tax expense	-	-	-	-	-	-	-
<b>Profit for the year</b>	<b>216,712</b>	<b>44,086</b>	<b>16,600</b>	<b>60,686</b>	<b>18,352</b>	<b>(796)</b>	<b>294,954</b>
							<b>(42,235)</b>
							<b>252,719</b>
Segment assets	28,586,217	3,854,421	1,839,926	5,694,347	2,585,541	(1,845,778)	35,020,327
Investments in associates and joint ventures	25,966	1,145	15,762	16,907	105	-	40,972
<b>Total assets</b>	<b>28,610,177</b>	<b>3,855,566</b>	<b>1,855,688</b>	<b>5,711,254</b>	<b>2,585,646</b>	<b>(1,845,778)</b>	<b>35,061,299</b>
Including: non-current assets <sup>(1)</sup>	115,991	28,229	179,176	207,405	8,465	(5,113)	326,748
<b>Segment liabilities</b>	<b>26,227,714</b>	<b>3,558,389</b>	<b>1,669,878</b>	<b>5,228,267</b>	<b>2,495,304</b>	<b>(1,842,950)</b>	<b>32,108,335</b>
Other segment items:							
Intersegment net interest (expense)/income	(2,347)	(506)	14,099	13,593	(13,038)	1,792	-
Intersegment net fee and commission income/(expense)	653	20	505	525	(106)	(1,072)	-
Capital expenditure	16,397	2,897	8,940	11,837	267	-	28,501
Depreciation and amortisation	20,804	1,769	6,813	8,582	798	(963)	29,221
Credit commitments	2,905,053	308,547	52,610	361,157	543,917	(100,680)	3,709,437

(1) Non-current assets include property and equipment, investment properties, right-of-use assets, intangible assets and other long-term assets.

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)

## 44 Segment reporting (Continued)

As at and for the year ended 31 December 2025

	Corporate banking	Personal banking	Treasury operations	Investment banking	Insurance	Other	Elimination	Total
Interest income	491,842	370,458	303,584	2,774	4,731	11,056	(183,418)	1,000,907
Interest expense	(280,818)	(176,406)	(273,615)	(813)	(274)	(11,738)	183,462	(560,202)
<b>Net interest income/(expense)</b>	211,024	193,952	29,969	1,961	4,457	(702)	44	440,705
Fee and commission income	29,767	41,957	17,113	8,255	3	2,384	(3,930)	95,449
Fee and commission expense	(1,388)	(8,268)	(3,614)	(1,877)	(6)	(195)	2,136	(13,212)
<b>Net fee and commission income</b>	28,379	33,689	13,499	6,378	(3)	2,089	(1,794)	82,237
Net trading gains	3,212	1,088	31,088	547	11,298	4,789	32	51,054
Net gains on transfers of financial asset	1,104	38	13,479	30	12	4	-	14,667
Other operating income	437	31,317	756	139	16,488	24,070	(3,004)	70,203
<b>Operating income</b>	244,156	260,084	88,791	9,055	32,252	30,250	(4,722)	639,866
Operating expenses	(80,072)	(112,442)	(24,086)	(3,365)	(28,008)	(12,833)	4,183	(256,623)
Impairment losses on assets	(38,886)	(66,819)	4,581	(2)	(419)	(1,969)	427	(103,087)
<b>Operating profit</b>	125,198	80,823	69,286	5,688	3,825	15,448	(112)	300,156
Share of results of associates and joint ventures	-	-	-	445	6	776	(95)	1,132
<b>Profit before income tax</b>	125,198	80,823	69,286	6,133	3,831	16,224	(207)	301,288
Income tax expense	-	-	-	-	-	-	-	(43,552)
<b>Profit for the year</b>	125,198	80,823	69,286	6,133	3,831	16,224	(207)	257,936
Segment assets	17,103,781	6,791,085	13,328,897	78,616	393,377	796,276	(175,030)	38,317,002
Investments in associates and joint ventures	-	-	-	8,034	203	33,102	(265)	41,074
Total assets	17,103,781	6,791,085	13,328,897	86,650	393,580	829,378	(175,295)	38,358,076
Segment liabilities	16,796,399	13,107,470	4,687,421	36,754	374,465	318,566	(171,123)	35,149,952
Other segment items:								
Intersegment net interest income/(expense)	22,861	157,014	(181,035)	390	3	(133)	-	-
Intersegment net fee and commission income/(expense)	301	1,431	113	(708)	(3)	660	(1,794)	-
Capital expenditure	5,288	5,926	278	208	161	41,183	-	53,044
Depreciations and amortisation	9,489	9,375	3,233	457	77	6,723	(1,330)	28,034
Credit commitments	2,985,663	1,002,164	-	-	-	-	-	3,987,827

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)

## 44 Segment reporting (Continued)

As at and for the year ended 31 December 2024

	Corporate banking	Personal banking	Treasury operations	Investment banking	Insurance	Other	Elimination	Total
Interest income	518,603	405,418	294,331	3,107	4,520	9,934	(164,374)	1,071,539
Interest expense	(314,227)	(197,465)	(262,875)	(604)	(256)	(11,567)	164,389	(622,605)
<b>Net interest income/(expense)</b>	204,376	207,953	31,456	2,803	4,264	(1,633)	15	448,934
Fee and commission income	32,467	36,714	14,116	6,393	9	1,896	(3,008)	88,587
Fee and commission expense	(1,344)	(7,497)	(2,875)	(1,291)	(2)	(191)	1,201	(11,997)
<b>Net fee and commission income</b>	31,123	29,217	11,243	5,102	7	1,705	(1,807)	76,590
Net trading gains/(losses)	1,692	604	25,207	(101)	3,554	5,512	23	36,491
Net gains/(losses) on transfers of financial asset	1,093	13	8,734	2	1,572	(15)	-	11,399
Other operating income	595	20,916	742	113	14,876	25,566	(3,451)	59,357
<b>Operating income</b>	238,879	258,703	77,382	7,619	24,273	31,135	(5,220)	632,771
Operating expenses	(80,367)	(102,393)	(22,161)	(2,932)	(19,483)	(12,843)	4,409	(235,770)
Impairment losses on assets	(31,219)	(75,553)	4,978	(92)	(5)	(1,002)	171	(102,722)
<b>Operating profit</b>	127,293	80,757	60,199	4,595	4,785	17,290	(640)	294,279
Share of results of associates and joint ventures	-	-	-	384	-	391	(100)	675
<b>Profit before income tax</b>	127,293	80,757	60,199	4,979	4,785	17,681	(740)	294,954
Income tax expense	-	-	-	-	-	-	-	(42,235)
<b>Profit for the year</b>	127,293	80,757	60,199	4,979	4,785	17,681	(740)	252,719
Segment assets	15,309,948	6,798,818	11,959,375	84,120	325,041	723,026	(180,001)	35,020,327
Investments in associates and joint ventures	-	-	-	7,679	331	33,244	(282)	40,972
Total assets	15,309,948	6,798,818	11,959,375	91,799	325,372	756,270	(180,283)	35,061,299
Segment liabilities	15,311,537	11,969,313	4,315,170	46,045	311,550	330,982	(176,262)	32,108,335
Other segment items:								
Intersegment net interest income/(expense)	6,089	155,411	(161,514)	617	5	(608)	-	-
Intersegment net fee and commission income/(expense)	287	1,210	121	(436)	-	625	(1,807)	-
Capital expenditure	4,647	5,177	243	222	188	18,024	-	28,501
Depreciation and amortisation	10,212	10,054	3,149	411	51	6,677	(1,333)	29,221
Credit commitments	2,595,805	1,113,632	-	-	-	-	-	3,709,437

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**45 Transfers of financial assets**

The Group enters into transactions in the normal course of business by which it transfers recognised financial assets to third parties or to special purpose entities. In some cases where these transferred financial assets qualify for derecognition, the transfers may give rise to full or partial derecognition of the financial assets concerned. In other cases where the transferred assets do not qualify for derecognition as the Group has retained substantially all the risks and rewards of these assets, the Group continues to recognise the transferred assets.

***Repurchase agreements and securities lending transactions***

Transferred financial assets that do not qualify for derecognition mainly include debt securities held by counterparties as collateral under repurchase agreements and securities lent in securities lending transactions. Under this type of repurchase agreements, the counterparties are allowed to sell or re-pledge those securities in the absence of default by the Group, but have an obligation to return the securities upon maturity of the contract. The Group has determined that the Group retains substantially all the risks and rewards of these securities and therefore has not derecognised them. In addition, the Group recognises a financial liability for cash received under repurchase agreements.

The following table analyses the carrying amount of the financial assets transferred to third parties that did not qualify for derecognition and their associated financial liabilities of repurchase agreements:

	As at 31 December 2025		As at 31 December 2024	
	Carrying amount of transferred assets	Carrying amount of associated liabilities	Carrying amount of transferred assets	Carrying amount of associated liabilities
Repurchase agreements	<u>33,060</u>	<u>32,140</u>	<u>86,957</u>	<u>84,167</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**45 Transfers of financial assets (Continued)**

*Credit assets transfers*

The Group enters into credit asset transfers in the normal course of business during which it transfers credit assets to special purpose entities which in turn issue asset-backed securities or fund shares to investors. The Group may acquire some asset-backed securities and fund shares at the subordinated tranche level, and accordingly, may retain parts of the risks and rewards of the transferred credit assets. The Group would determine whether or not to derecognise the associated credit assets by evaluating the extent to which it retains the risks and rewards of the assets.

With respect to the credit assets that were securitised and qualified for derecognition, the Group derecognises the transferred credit assets in their entirety. The corresponding total carrying amount of asset-backed securities held by the Group in such securitisation transactions was RMB757 million as at 31 December 2025 (31 December 2024: RMB436 million), which also approximates the Group's maximum exposure to loss.

For those in which the Group has neither transferred nor retained substantially all the risks and rewards of the transferred credit assets, and retained control of the credit assets, the transferred credit assets are recognised in the statement of financial position to the extent of the Group's continuing involvement. In the years of 2025 and 2024, there was no credit asset transfer transaction which resulted in new continuing involvement through acquiring tranches by the Group and the carrying amount of assets that the Group continues to recognise in the statement of financial position was 14,946 million as at 31 December 2025 (31 December 2024: RMB17,851 million).

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**46 Interests in structured entities**

The Group is principally involved with structured entities through financial investments, asset management and credit assets transfers. These structured entities generally finance the purchase of assets by issuing securities or by other means. The Group determines whether or not to consolidate these structured entities depending on whether the Group has control over them.

**46.1 Unconsolidated structured entities**

*Structured entities sponsored and managed by the Group*

In conducting the asset management business, the Group established various structured entities to provide customers specialised investment opportunities within well-defined objectives and narrow range, including wealth management products, funds and asset management plans. The Group earned management fee, commission and custodian fee in return.

As at 31 December 2025, after considering the impact of relevant joint activities of structured entities within the Group, the balance of wealth management products sponsored and managed by the Group amounted to RMB1,964,754 million (31 December 2024: RMB1,884,057 million), and funds and asset management plans amounted to RMB1,266,322 million (31 December 2024: RMB1,028,755 million).

For the year ended 31 December 2025, the above-mentioned commission, custodian fees and management fees amounted to RMB8,705 million (2024: RMB6,795 million).

For the purpose of asset-liability management, wealth management products may require short-term financing from the Group and other banks. The Group is not contractually obliged to provide any financing to these products. The Group may enter into reverse repurchase and placement transactions with these wealth management products in accordance with market principles. Such financing provided by the Group was included in "Placements with and loans to banks and other financial institutions". For the years ended 31 December 2025 and 2024, the Group did not provide any such financing. As at 31 December 2025 and 2024, the Group did not have any outstanding financing balance and there was no such exposure to these wealth management products.

In addition, the total carrying amount as at the transfer date of credit assets transferred by the Group into the unconsolidated structured entities was RMB10,454 million for the year ended 31 December 2025 (2024: RMB5,484 million). For the description of the portion of asset-backed securities issued by the above structured entities and held by the Group, refer to Note V.45.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**46 Interests in structured entities (Continued)**

**46.1 Unconsolidated structured entities (Continued)**

*Structured entities sponsored by other financial institutions*

The structured entities sponsored by other financial institutions in which the Group holds investments are set out below:

Structured entity type	Financial assets at fair value through profit or loss	Financial assets at fair value through other comprehensive income	Financial assets at amortised cost	Total	Maximum exposure to loss
<b>As at 31 December 2025</b>					
Fund investments	118,137	-	-	118,137	118,137
Investment trusts and asset management plans	2,160	7,402	15,751	25,313	25,313
Asset-backed securitisations	834	150,166	70,546	231,546	231,546
<b>As at 31 December 2024</b>					
Fund investments	89,482	-	-	89,482	89,482
Investment trusts and asset management plans	2,483	6,188	20,454	29,125	29,125
Asset-backed securitisations	54	109,888	77,560	187,502	187,502

**46.2 Consolidated structured entities**

The Group's consolidated structured entities mainly consist of open-end funds, private equity funds, trusts for asset-backed securities, and special-purpose companies. The Group controls these entities because the Group has power over, is exposed to, or has rights to variable returns from its involvement with these entities and has the ability to use its power over these entities to affect the amount of the Group's returns.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**47 Offsetting financial assets and financial liabilities**

Financial assets subject to offsetting, enforceable master netting arrangements and similar agreements are analysed as below:

	Gross amounts of recognised financial assets	Gross amounts offset in the statement of financial position	Amounts presented in the statement of financial position	Amounts not set off in the statement of financial position		Net amount
				Financial instruments*	Cash collateral received	
<b>As at 31 December 2025</b>						
Derivatives	102,614	(40)	102,574	(71,382)	(26,539)	4,653
Reverse repo agreements	43,696	-	43,696	(43,696)	-	-
Other assets	17,481	(12,243)	5,238	(1)	-	5,237
<b>Total</b>	<b>163,791</b>	<b>(12,283)</b>	<b>151,508</b>	<b>(115,079)</b>	<b>(26,539)</b>	<b>9,890</b>
<b>As at 31 December 2024</b>						
Derivatives	152,109	(52)	152,057	(102,232)	(29,022)	20,803
Reverse repo agreements	29,335	-	29,335	(29,335)	-	-
Other assets	14,431	(8,051)	6,380	(1)	-	6,379
<b>Total</b>	<b>195,875</b>	<b>(8,103)</b>	<b>187,772</b>	<b>(131,568)</b>	<b>(29,022)</b>	<b>27,182</b>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**47 Offsetting financial assets and financial liabilities (Continued)**

Financial liabilities subject to offsetting, enforceable master netting arrangements and similar agreements are analysed as below:

	Gross amounts of recognised financial liabilities	Gross amounts offset in the statement of financial position	Amounts presented in the statement of financial position	Amounts not set off in the statement of financial position		Net amount
				Financial instruments*	Cash collateral pledged	
<b>As at 31 December 2025</b>						
Derivatives	111,533	(40)	111,493	(70,502)	(12,133)	28,858
Repurchase agreements	56,198	-	56,198	(56,198)	-	-
Other liabilities	14,852	(12,243)	2,609	(1)	-	2,608
<b>Total</b>	<b>182,583</b>	<b>(12,283)</b>	<b>170,300</b>	<b>(126,701)</b>	<b>(12,133)</b>	<b>31,466</b>
<b>As at 31 December 2024</b>						
Derivatives	133,475	(52)	133,423	(102,162)	(19,104)	12,157
Repurchase agreements	89,760	-	89,760	(89,760)	-	-
Other liabilities	8,329	(8,051)	278	(1)	-	277
<b>Total</b>	<b>231,564</b>	<b>(8,103)</b>	<b>223,461</b>	<b>(191,923)</b>	<b>(19,104)</b>	<b>12,434</b>

\* Including non-cash collateral.

Financial assets and financial liabilities are offset and the net amount is reported in the statement of financial position when there is a legally enforceable right to offset the recognised amounts and there is an intention to settle on a net basis, or realise the asset and settle the liability simultaneously ("the offset criteria").

Derivatives and reverse repo/repurchase agreements included in the amounts are not set off in the statement of financial position where:

- the counterparty has an offsetting exposure with the Group and a master netting or similar arrangement (including ISDA master agreement and Global Master Netting Agreement) is in place with a right of setting off only in the event of default, insolvency or bankruptcy, or the offset criteria are otherwise not satisfied; and
- cash and non-cash collateral have been received/pledged in respect of the transactions described above.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**48 The Bank's statement of financial position and changes in equity**

**48.1 The Bank's statement of financial position**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
<b>ASSETS</b>		
Cash and due from banks and other financial institutions	471,935	522,543
Balances with central banks	2,213,202	2,117,684
Placements with and loans to banks and other financial institutions	1,602,075	1,567,988
Government certificates of indebtedness for bank notes issued	10,591	10,434
Precious metals	285,076	165,582
Derivative financial assets	84,974	131,009
Loans and advances to customers, net	20,740,508	18,925,714
Financial investments	7,474,289	6,415,064
— Financial assets at fair value through profit or loss	294,240	194,720
— Financial assets at fair value through other comprehensive income	3,108,585	3,081,602
— Financial assets at amortised cost	4,071,464	3,138,742
Investments in subsidiaries	152,531	152,531
Investments in associates and joint ventures	10,833	10,101
Consolidated structured entities	217,505	202,005
Property and equipment	68,655	69,711
Construction in progress	3,616	2,984
Investment properties	2,728	2,727
Deferred income tax assets	76,407	57,276
Other assets	107,197	106,132
<b>Total assets</b>	<b>33,522,122</b>	<b>30,459,485</b>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**48 The Bank's statement of financial position and changes in equity (Continued)**

**48.1 The Bank's statement of financial position (Continued)**

	As at 31 December	
	2025	2024
<b>LIABILITIES</b>		
Due to banks and other financial institutions	3,155,875	2,920,183
Due to central banks	1,632,589	1,000,784
Bank notes in circulation	10,462	10,445
Placements from banks and other financial institutions	521,055	524,974
Derivative financial liabilities	90,536	118,107
Due to customers	22,970,476	21,165,961
Bonds issued	2,189,080	1,944,314
Current tax liabilities	23,962	21,677
Retirement benefit obligations	1,477	1,594
Deferred income tax liabilities	101	69
Other liabilities	201,753	252,237
<b>Total liabilities</b>	<b>30,797,366</b>	<b>27,960,345</b>
<b>EQUITY</b>		
Share capital	322,212	294,388
Other equity instruments	369,953	409,513
— Preference shares	99,969	119,550
— Perpetual bonds	269,984	289,963
Capital reserve	268,783	132,329
Other comprehensive income	53,479	82,858
Statutory reserves	292,341	270,736
General and regulatory reserves	442,233	401,271
Undistributed profits	975,755	908,045
<b>Total equity</b>	<b>2,724,756</b>	<b>2,499,140</b>
<b>Total equity and liabilities</b>	<b>33,522,122</b>	<b>30,459,485</b>

Approved and authorised for issue by the Board of Directors on 30 March 2026.

**GE Haijiao**  
*Director*

**ZHANG Hui**  
*Director*

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)

## 48 The Bank's statement of financial position and changes in equity (Continued)

## 48.2 The Bank's statement of changes in equity

	Share capital	Other equity instruments		Capital reserve	Other comprehensive income	Statutory reserves	General and regulatory reserves	Undistributed profits	Total
		Preference shares	Perpetual bonds						
As at 1 January 2025	294,388	119,550	289,963	132,329	82,858	270,736	401,271	908,045	2,499,140
Total comprehensive income	-	-	-	-	(29,490)	-	-	215,270	185,780
Issue of shares	27,824	-	-	137,128	-	-	-	-	164,952
Capital contribution and reduction by other equity instruments holders	-	(19,581)	(19,979)	(676)	-	-	-	-	(40,236)
Appropriation to statutory reserves	-	-	-	-	-	21,605	-	(21,605)	-
Appropriation to general and regulatory reserves	-	-	-	-	-	-	40,962	(40,962)	-
Dividends	-	-	-	-	-	-	-	(84,882)	(84,882)
Other comprehensive income transferred to retained earnings	-	-	-	-	111	-	-	(111)	-
Other	-	-	-	2	-	-	-	-	2
As at 31 December 2025	322,212	99,969	269,984	268,783	53,479	292,341	442,233	975,755	2,724,756

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)

## 48 The Bank's statement of financial position and changes in equity (Continued)

## 48.2 The Bank's statement of changes in equity (Continued)

	Other equity instruments					Capital reserve	Other comprehensive income	Statutory reserves	General and regulatory reserves	Undistributed profits	Total
	Share capital	Preference shares	Perpetual bonds	Capital reserve	Other comprehensive income						
As at 1 January 2024	294,388	119,550	279,955	132,345	31,315	249,808	365,416	877,403	2,350,180		
Total comprehensive income	-	-	-	-	51,280	-	-	209,143	260,423		
Capital contribution and reduction by other equity instruments holders	-	-	10,008	(12)	-	-	-	-	9,996		
Appropriation to statutory reserves	-	-	-	-	-	20,928	-	(20,928)	-		
Appropriation to general and regulatory reserves	-	-	-	-	-	-	35,855	(35,855)	-		
Dividends	-	-	-	-	-	-	-	(121,455)	(121,455)		
Other comprehensive income transferred to retained earnings	-	-	-	-	263	-	-	(263)	-		
Other	-	-	-	(4)	-	-	-	-	(4)		
As at 31 December 2024	294,388	119,550	289,963	132,329	82,858	270,736	401,271	908,045	2,499,140		

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**V NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS ITEMS (Continued)**

**49 Events after the financial reporting period**

***Redemption of 2021 RMB Tier 2 Capital Bonds First Tranche 01***

According to the relevant terms and conditions in the prospectus for the issuance of the 2021 RMB Tier 2 Capital Bonds First Tranche 01, the bonds are subject to the redemption option of the issuer. With the approval of the NFRA, the bank fully redeemed the 2021 RMB Tier 2 Capital Bonds First Tranche 01 on 19 March 2026, with the redemption amount of RMB15 billion.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT**

**1 Overview**

The Group analyses, identifies, monitors and reports risks by formulating risk management policies, setting appropriate risk limits and control procedures, and using relevant information systems. It also regularly reviews its risk management policies and related systems to reflect new changes in markets, products and the industry's best practices.

The financial risks the Group is exposed to mainly include credit risk, market risk and liquidity risk.

The Board of Directors of the Group assumes the ultimate responsibility for comprehensive risk management. The Board of Directors authorises its subordinate Risk Policy Committee, Audit Committee and US Risk and Management Committee to perform part of the responsibilities of comprehensive risk management. Senior management is responsible for conducting comprehensive risk management and implementing resolutions of the Board of Directors. The Risk Management Department, Credit Approval Department, Credit Management and Special Assets Resolution Department and other relevant functional departments are responsible for managing financial risks.

Branches and sub-branches are responsible for the comprehensive risk management of business departments at the same level and institutions at lower levels, and shall report their risk position to the Risk Management Department of the Head Office. The subsidiaries shall establish and improve their respective comprehensive risk management systems and carry out comprehensive risk management-related work in accordance with relevant regulatory guidelines and the requirements of policy.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk**

The Group takes on exposure to credit risk, which refers to the risk of loss arising from the failure or unwillingness of a borrower or counterparty to fulfill its debt obligations, including the default risk of a borrower's failure to repay its debt when it is due, and the downgrading risk due to a deterioration in credit quality. Credit risk is one of the most significant risks for the Group's business.

Credit risk exposures arise principally in lending activities and debt securities investment activities. There is also credit risk in off-balance sheet financial instruments, such as loan commitments, bill acceptance, letters of guarantee and letters of credit.

**2.1 Credit risk management**

*(1) Loans and advances to customers and off-balance sheet commitments*

The Group identifies and monitors credit risk collectively based on industry, geography and customer type. Management periodically reviews various elements of the Group's credit risk management, in the context of loan portfolio growth, the changing mix and concentration of assets, and the evolving risk profile of the credit portfolio. From time to time, in this regard, refinements are made to the Group's credit risk management processes to most effectively manage the effects of these changes on the Group's credit risk. These refinements include, among other things, adjustments to portfolio level controls, such as revisions to lists of approved borrowers, industry limits and underwriting criteria. Where circumstances related to specific loans or a group of loans increase the Bank's credit risk, actions are taken, to the extent possible, to strengthen the security of the Group's position. The actions may include obtaining additional guarantees or collateral.

The Group measures and manages the credit quality of loans and advances to corporate and personal customers based on the *Measures for Risk Classification of Financial Assets of Commercial Banks* (the "Measures"), and classifies corporate and personal loans and advances into five categories: pass, special-mention, substandard, doubtful and loss, among which loans classified in the substandard, doubtful and loss categories are regarded as non-performing loans. In addition, off-balance sheet commitments with credit exposure are also assessed and categorised with reference to the Measures. For operations in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions, where local regulations and requirements are different from the Measures, credit assets are classified with prudently not lower than the Group's management requirements in consideration of local regulations and requirements.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.1 Credit risk management (Continued)**

*(1) Loans and advances to customers and off-balance sheet commitments (Continued)*

The five categories of loans are defined as follows:

**Pass:** Debtors are able to honour the contract terms and there is no objective evidence that the principal, interest, or gains cannot be repaid in full and on time.

**Special-mention:** Although there are factors that may have a negative impact on the debtors' ability to meet their contractual obligations, the debtors are currently still able to pay the principal, interest, or gains.

**Substandard:** Debtors are considered unable to repay the principal, interest, or gains in full, or a credit impairment loss has been incurred in respect of the financial assets.

**Doubtful:** Debtors have been unable to repay the principal, interest, or gains in full, and a significant credit impairment loss has been incurred in respect of the financial assets.

**Loss:** Financial assets are not expected to be recovered in their entirety or only a small portion can be recovered, after all possible measures are taken.

The Group strictly follows the regulatory requirements in five-category loan classifications management, and makes timely adjustments to these classifications as necessary according to customers' operational and financial positions, together with other factors that may affect the repayment of the loans.

In accordance with the New Basel Capital Accord, the Group implemented a domestic corporate customer credit rating system based on the probability default ("PD") model. The domestic corporate customer PD model uses the principle of statistical models to predict the PD for customers in the next 12 months. The risk rating of the customer is obtained through the relevant mapping relationship table according to the calculated PD value. The corporate customer credit ratings are classified into fifteen grades as AAA, AA, A, BBB+, BBB, BBB-, BB+, BB, BB-, B+, B-, CCC, CC, C, and D. Credit grade D equates to defaulted customers while the others are assigned to non-defaulted customers. The Group performs centralised review on customer credit ratings on an annual basis in addition to making adjustments as necessary according to the customers' operational and financial conditions. The Group conducts back-testing of the rating model for domestic corporate customers, according to the customers' actual defaults, so that the model calculation results are closer to the objective facts.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.1 Credit risk management (Continued)**

*(2) Due from, placements with and loans to banks and other financial institutions*

The Group manages the credit quality of due from, placements with and loans to banks and other financial institutions considering the size, financial position and the internal and external credit rating of banks and financial institutions. During the business lifetime, the Group conducts comprehensive analysis, monitors and manages internal and external factors that may affect counterparties' ability to operate on on-going basis and capacity to bear risk, and takes corresponding control measures.

*(3) Debt securities and derivatives*

Credit risk within debt securities arises from issuers default rates and bond loss given default, as well as changes in the credit of underlying assets.

The Group manages the credit risk within debt securities by monitoring the external credit rating of the securities, the internal credit rating of the issuers of debt securities, and the credit quality of underlying assets of securitisation products, changes in financial statements, industry and sector performance, loss coverage ratios and counterparty risk, to identify exposure to credit risk.

The Group has established policies to manage the net credit risk exposures for derivatives. The current credit exposure equals to the fair value of those derivatives where the fair value changes are favourable to the Group. Credit risk exposures for derivatives are included as part of the credit risk limit management for financial institutions and customers. Exposures may also be mitigated by obtaining collateral or other pledges of assets.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.2 Credit risk limit control and mitigation policies**

The Group manages limits and controls concentrations of credit risk in particular, to customers and to industries.

*(1) Credit risk limits and controls*

*(i) Loans and advances and off-balance sheet commitments*

In order to manage the exposure to credit risk, the Group performs standardised management of credit policies and procedures. The credit approval processes for both corporate loans and personal loans can be broadly divided into three stages: (1) credit origination and assessment; (2) credit review and approval; and (3) fund disbursement and post-disbursement management.

Credit applications for corporate customers in the Chinese mainland must be approved by the delegated credit application approvers at the Head Office and tier 1 branch level in the Chinese mainland, except for loans automatically approved online and certain Credit Factory customers applications, low risk loans and advances approved by the delegated credit application approvers at tier 2 branch level. The exposure to any single borrower, including banks, is restricted by approved total credit limits covering on and off-balance sheet exposures.

Personal loans in the Chinese mainland must be approved by delegated approvers at branch level in the Chinese mainland, except for loans automatically approved online.

The Head Office also oversees the risk management of the branches in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions. In particular, any credit application at these branches exceeding the authorisation limits is required to be submitted to the Head Office for approval.

Exposure to credit risk is also managed through regular analysis of the ability of borrowers and potential borrowers to meet interest and principal repayment obligations and by changing aforementioned credit limit where appropriate.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.2 Credit risk limit control and mitigation policies (Continued)**

*(1) Credit risk limits and controls (Continued)*

*(ii) Debt securities and derivatives*

The Group is also exposed to credit risk through debt securities investments and derivative trading activities. Credit limits are established based on type of instruments and the credit quality of counterparties, securities issuers and the securities, and set limits are actively monitored.

*(2) Credit risk mitigation policies*

*(i) Collateral and guarantees*

The Group has a range of policies and practices intended to mitigate credit risk. The most prevalent of these is obtaining margin deposits, collateral and guarantees. The Group implements guidelines on the acceptability of specific classes of collateral and coverage rate upper limits. The amount of acceptable collateral at the time of loan origination is determined by the Credit Management and Special Assets Resolution Department and is subject to coverage rate upper limits based on types of collateral. The value of collateral is monitored on an ongoing basis.

Mortgages to retail customers are generally collateralised by mortgages over residential properties. Whether or not other loans require collateral is dependent on the nature of the loan and the Group's credit management requirements.

For loans guaranteed by a third party guarantor, the Group will assess the guarantor's credit rating, financial condition, credit history and ability to meet its obligations.

Collateral held as security for financial assets other than loans and advances is determined by the nature of the instrument. Debt securities, treasury and other eligible bills generally do not have collateral, with the exception of certain asset-backed securities and similar instruments, which are secured by portfolios of financial instruments.

Collateral is also held as part of reverse repurchase agreements. Under some agreements in which the title of collateral is transferred, the Group is permitted to sell or repledge collateral in the absence of default by the provider of the collateral. Details of collateral accepted and which the Group is obligated to return are disclosed in Note V.41.3.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.2 Credit risk limit control and mitigation policies (Continued)**

**(2) Credit risk mitigation policies (Continued)**

**(ii) Master netting agreements**

The Group may further reduce credit risk by entering into master netting agreements with counterparties. Master netting agreements do not necessarily result in the offsetting of assets and liabilities in the statement of financial position, as transactions are usually settled on a gross basis. However, the credit risk associated with favourable transactions is reduced by a master netting agreement to the extent that if an event of default with respect to a counterparty or a termination event occurs, all amounts with the counterparty under the master netting agreement are terminated and settled on a net basis.

**2.3 Measurement of ECL**

The Group conducts assessments of ECL with reference to forward-looking information and uses a number of models and assumptions in its measurement of expected credit losses. These models and assumptions relate to the future macroeconomic conditions and borrowers' creditworthiness (e.g., the likelihood of default by customers and the corresponding losses). The Group uses judgements, assumptions and estimation techniques in order to measure ECL according to the requirements of accounting standards which include:

- Segmentation of financial instruments based on credit risk characteristics for losses
- Criteria for determining significant increases in credit risk
- Definition of default and credit-impaired financial assets
- Parameters for measuring ECL
- Forward-looking information

There were no significant changes in the estimation techniques and such assumptions during the reporting period.

The Bank has not applied management overlay.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.3 Measurement of ECL (Continued)**

*(1) Segmentation of financial instruments based on credit risk characteristics for losses*

When measuring ECL on a collective basis, the Group classifies its credit risk exposures into corporate business, interbank business, personal loans, credit cards, and bond business exposures according to its business type, and into domestic and overseas business exposures according to its business regions. When further subdividing the credit risk exposures, the Group obtains sufficient information and segments them according to credit risk characteristics such as product types, customer types, customer risk factors, usage of funds, etc. and then calculates ECL for exposures with shared risk characteristics on a collective basis to ensure its statistical reliability.

*(2) Criteria for determining significant increases in credit risk*

The Group assesses whether or not the credit risk of the relevant financial instruments has increased significantly since the initial recognition at each financial reporting date. While determining whether the credit risk has significantly increased since initial recognition or not, the Group takes into account the reasonable and supportable information that is available without undue cost or effort, including qualitative and quantitative analysis based on the historical data, external credit risk rating, and forward-looking information. Based on an individual financial instrument or a group of financial instruments with shared credit risk characteristics, the Group compares the risk of default of financial instruments at the financial reporting date with that at the date of initial recognition in order to determine the changes in default risk over the expected lifetime of financial instruments.

The Group considers a financial instrument to have experienced a significant increase in credit risk when one or more of the following quantitative, qualitative or backstop criteria have been met:

**Quantitative criteria**

Credit risk is deemed to increase significantly when the forward-looking lifetime PD of an exposure increases by certain predetermined thresholds since its initial recognition. Specifically, such thresholds are met when such PD increases by a certain absolute level as well as by a relative percentage. Such thresholds vary based on the forward-looking lifetime PD at the time of initial recognition.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.3 Measurement of ECL (Continued)**

**(2) Criteria for determining significant increases in credit risk (Continued)**

Qualitative criteria

- Significant adverse changes in debtor's operations or financial status
- Migrated into the Special-Mention category within the five-category loan classification
- Being included in the watch-list of the Group

Backstop criteria

- Borrowers' contractual payments (including principal or interest) are more than 30 days past due.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.3 Measurement of ECL (Continued)**

*(3) Definition of default and credit-impaired financial assets*

The Group considers a financial asset as defaulted when it is credit-impaired. The standard adopted by the Group in determining whether a financial instrument is credit-impaired is consistent with the internal credit risk management objectives, taking into account quantitative and qualitative criteria. When the Group assesses whether a credit impairment occurred, the following key factors are considered:

- Significant financial difficulty of the issuer or borrower
- A breach of contract, such as a default or delinquency in interest or principal payments
- The Group granting a concession to the borrower, for economic or legal reasons relating to the borrower's financial difficulty, that the Group would not otherwise consider
- It is becoming probable that the borrower will enter into bankruptcy or other financial re-organisation
- The disappearance of an active market for that financial asset because of financial difficulties
- The purchase or origination of a financial asset at a deep discount that reflects the incurred credit losses
- The borrower is more than 90 days overdue for any of the principal, advances, interest or investments in corporate bonds of the Group

A financial asset becoming credit-impaired may be caused by the combined effect of several events, but not a single discrete event.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.3 Measurement of ECL (Continued)**

*(4) Parameters for measuring ECL*

According to whether the credit risk has significantly increased and whether the asset is credit-impaired, the Group measures the impairment allowance for different assets with ECL of the next 12 months or throughout the entire lifetime. The key parameters in ECL measurement include probability of default (“PD”), loss given default (“LGD”) and exposure at default (“EAD”). Based on the current New Basel Capital Accord used in risk management and the requirements of IFRS 9, the Group takes into account the quantitative analysis of historical statistics (such as ratings of counterparties, manners of guarantees and types of collateral) and forward-looking information in order to establish the models for estimating PD, LGD and EAD in accordance with the requirement of IFRS 9.

Relevant definitions are listed as follows:

- PD refers to the possibility that the debtor will not be able to fulfil its obligations of repayment over the next 12 months or over the remaining lifetime;
- LGD refers to the Group’s expectation of the extent of the loss resulting from the defaulted exposure. The LGD varies depending on the type of counterparty, the method and priority of the recourse, and the type of collateral;
- EAD is based on the amount that the Group expects to be owed at the time of default, over the next 12 months or over the remaining lifetime.

For credit-impaired financial assets with individual amount that are relatively significant, the Group mainly evaluates future cash flows (including the recoverable value of the collateral held) in different circumstances on an individual basis. Expected credit losses are measured as the differences between the present value of estimated cash flows discounted at the original effective interest rate (credit adjusted effective interest rate for purchased or originated credit-impaired financial assets) and the asset’s gross carrying amount. Any adjustment is recognised in profit or loss as an impairment loss or reversal. The estimation of future cash flows is critical for a credit-impaired loan for which expected credit losses are measured on an individual basis. Factors affecting this estimate include, among other things, the financial condition of individual borrowers, risk mitigation methods, industry trends and the future performance of individual borrowers and guarantors, and cash flows from the sale of collateral.

The Group regularly conducts re-examination, parameter update and model validation of the ECL models.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.3 Measurement of ECL (Continued)**

*(5) Forward-looking information*

The Group conducted an assessment of ECL according to forward-looking information and used a number of models and assumptions in the measurement of ECL. In assessing the ECL as at 31 December 2025, the Group has taken into account the impact of changes in current economic environment to the ECL model, including: individual borrower's operating and financial conditions and degree of impact from the economic environment, environmental and climate change impact, and industry-specific risks.

The Group identifies key macroeconomic indicators that affect the credit risk and ECL of various business types, such as country or region local GDP, Completion Index of Fixed Assets Investment, Producer Price Index, Home Price Index, Consumer Price Index, etc. based on the statistical analysis of historical data.

The impact of these economic indicators on the PD and the LGD varies according to different types of business. The Group applies experts' judgement in this analysis, and according to the result, the Group predicts these economic indicators regularly for respective regions and determines the impact of these economic indicators on the PD and the LGD by conducting regression analysis.

The Group conducts statistical analysis using experts' judgement to determine multiple economic scenarios and their respective weightings. In addition to the baseline scenario, optimistic scenario and pessimistic scenario, the Group also considers situation under stress. As at 31 December 2025, the baseline scenario has the highest weighting with the remaining individual scenarios having a weighting of lower than 30%. The Group measures the credit loss allowance based on probability weighted ECL under different scenarios.

The Group updated relevant forward-looking parameters used in the models measuring ECL based on changes in macroeconomic environment during the reporting period. Amongst these parameters, the annualised value of core one adopted by Chinese mainland in assessing the ECL as at 31 December 2025 under the baseline scenario is as follows:

<b>Indicator</b>	<b>Range</b>
Average Growth Rate of China's GDP in 2025-2027	Around 5.0%

The Group conducts sensitivity analysis on the weightings of multiple economic scenarios used in forward-looking measurement. As at 31 December 2025, when the weighting of optimistic scenario or pessimistic scenario increases by 10%, and the weighting of baseline scenario decreases by 10%, the respective decrease or increase in loan loss allowance will not exceed 5%.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.4 Maximum exposure to credit risk before collateral held or other credit enhancements**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Credit risk exposures relating to on-balance sheet financial assets are as follows:		
Due from banks and other financial institutions	507,490	513,291
Balances with central banks	2,467,104	2,467,857
Placements with and loans to banks and other financial institutions	1,498,427	1,442,072
Government certificates of indebtedness for bank notes issued	230,240	217,405
Derivative financial assets	132,841	183,177
Loans and advances to customers, net	22,876,769	21,055,282
Financial investments		
— Financial assets at fair value through profit or loss	509,190	379,594
— Financial assets at fair value through other comprehensive income	4,584,387	4,351,108
— Financial assets at amortised cost	4,271,083	3,371,035
Other assets	86,344	88,224
Subtotal	<u>37,163,875</u>	<u>34,069,045</u>
Credit risk exposures relating to off-balance sheet items are as follows:		
Letters of guarantee issued	1,225,755	1,212,109
Loan commitments and other credit commitments	2,762,072	2,497,328
Subtotal	<u>3,987,827</u>	<u>3,709,437</u>
Total	<u><u>41,151,702</u></u>	<u><u>37,778,482</u></u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.4 Maximum exposure to credit risk before collateral held or other credit enhancements  
(Continued)**

The table above represents a worst case scenario of credit risk exposure of the Group as at 31 December 2025 and 2024, without taking into account any collateral held, master netting agreements or other credit enhancements attached. For on-balance sheet assets, the exposures set out above are based on net carrying amounts as reported in the statement of financial position.

As at 31 December 2025, 55.59% of the Group's total maximum credit exposure is derived from loans and advances to customers (31 December 2024: 55.73%) and 22.68% represents investments in debt securities (31 December 2024: 21.35%).

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances**

Analysis of loans and advances to customers (accrued interest excluded) by geographical area, customer type, industry, collateral type and analysis of impaired and overdue loans and advances to customers are presented below:

(1) Concentrations of risk for loans and advances to customers

(i) Analysis of loans and advances to customers by geographical area

Group	As at 31 December			
	2025		2024	
	Amount	% of total	Amount	% of total
Chinese mainland	20,283,221	86.65%	18,498,005	85.86%
Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China)	2,004,182	8.56%	2,000,471	9.29%
Other countries and regions	1,120,111	4.79%	1,045,109	4.85%
<b>Total</b>	<b>23,407,514</b>	<b>100.00%</b>	<b>21,543,585</b>	<b>100.00%</b>
<b>Chinese mainland</b>	<b>As at 31 December</b>			
	<b>2025</b>		<b>2024</b>	
	<b>Amount</b>	<b>% of total</b>	<b>Amount</b>	<b>% of total</b>
Northern China	2,989,130	14.74%	2,697,846	14.58%
Northeastern China	728,078	3.59%	693,359	3.75%
Eastern China	8,276,921	40.81%	7,600,261	41.09%
Central and Southern China	5,530,018	27.26%	5,084,339	27.49%
Western China	2,759,074	13.60%	2,422,200	13.09%
<b>Total</b>	<b>20,283,221</b>	<b>100.00%</b>	<b>18,498,005</b>	<b>100.00%</b>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances (Continued)**

(1) Concentrations of risk for loans and advances to customers (Continued)

(ii) Analysis of loans and advances to customers by customer type

	Chinese mainland	Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China)	Other countries and regions	Total
<b>As at 31 December 2025</b>				
Corporate loans and advances				
— Trade bills	2,416,602	58,123	102,328	2,577,053
— Other	11,843,543	1,219,918	941,797	14,005,258
Personal loans	6,023,076	726,141	75,986	6,825,203
Total	<u>20,283,221</u>	<u>2,004,182</u>	<u>1,120,111</u>	<u>23,407,514</u>

	Chinese mainland	Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China)	Other countries and regions	Total
<b>As at 31 December 2024</b>				
Corporate loans and advances				
— Trade bills	1,845,092	57,996	108,770	2,011,858
— Other	10,621,217	1,214,105	871,369	12,706,691
Personal loans	6,031,696	728,370	64,970	6,825,036
Total	<u>18,498,005</u>	<u>2,000,471</u>	<u>1,045,109</u>	<u>21,543,585</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances (Continued)**

*(1) Concentrations of risk for loans and advances to customers (Continued)*

(iii) Analysis of loans and advances to customers by industry

Group	As at 31 December			
	2025		2024	
	Amount	% of total	Amount	% of total
<b>Corporate loans and advances</b>				
Commerce and services	4,379,457	18.71%	3,635,583	16.86%
Manufacturing	3,530,688	15.08%	3,034,553	14.09%
Transportation, storage and postal services	2,583,323	11.04%	2,420,419	11.23%
Production and supply of electricity, heating, gas and water	1,718,987	7.34%	1,535,592	7.13%
Real estate	1,518,197	6.49%	1,542,698	7.16%
Financial services	951,541	4.07%	772,646	3.59%
Construction	599,771	2.56%	534,358	2.48%
Water, environment and public utility management	485,961	2.08%	482,614	2.24%
Mining	374,620	1.60%	371,662	1.73%
Public utilities	263,843	1.13%	255,764	1.19%
Other	175,923	0.74%	132,660	0.62%
Subtotal	<u>16,582,311</u>	<u>70.84%</u>	<u>14,718,549</u>	<u>68.32%</u>
<b>Personal loans</b>				
Residential mortgages	4,572,805	19.54%	4,660,914	21.63%
Credit cards	498,822	2.13%	606,717	2.82%
Other	1,753,576	7.49%	1,557,405	7.23%
Subtotal	<u>6,825,203</u>	<u>29.16%</u>	<u>6,825,036</u>	<u>31.68%</u>
Total	<u><u>23,407,514</u></u>	<u><u>100.00%</u></u>	<u><u>21,543,585</u></u>	<u><u>100.00%</u></u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances (Continued)**

(1) Concentrations of risk for loans and advances to customers (Continued)

(iii) Analysis of loans and advances to customers by industry (Continued)

Chinese mainland	As at 31 December			
	2025		2024	
	Amount	% of total	Amount	% of total
<b>Corporate loans and advances</b>				
Commerce and services	3,915,566	19.30%	3,184,738	17.22%
Manufacturing	3,229,361	15.92%	2,732,283	14.77%
Transportation, storage and postal services	2,374,684	11.71%	2,227,840	12.04%
Production and supply of electricity, heating, gas and water	1,429,773	7.05%	1,272,285	6.88%
Real estate	966,833	4.77%	967,297	5.23%
Financial services	686,713	3.39%	538,497	2.91%
Construction	557,679	2.75%	493,051	2.67%
Water, environment and public utility management	475,795	2.35%	476,392	2.57%
Mining	281,028	1.39%	259,771	1.40%
Public utilities	235,105	1.16%	227,207	1.23%
Other	107,608	0.52%	86,948	0.47%
Subtotal	<u>14,260,145</u>	<u>70.31%</u>	<u>12,466,309</u>	<u>67.39%</u>
<b>Personal loans</b>				
Residential mortgages	3,982,786	19.64%	4,089,266	22.11%
Credit cards	486,005	2.40%	593,403	3.21%
Other	1,554,285	7.65%	1,349,027	7.29%
Subtotal	<u>6,023,076</u>	<u>29.69%</u>	<u>6,031,696</u>	<u>32.61%</u>
Total	<u>20,283,221</u>	<u>100.00%</u>	<u>18,498,005</u>	<u>100.00%</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances (Continued)**

*(1) Concentrations of risk for loans and advances to customers (Continued)*

*(iv) Analysis of loans and advances to customers by collateral type*

Group	As at 31 December			
	2025		2024	
	Amount	% of total	Amount	% of total
Unsecured loans	9,439,362	40.33%	8,303,987	38.54%
Guaranteed loans	3,516,855	15.02%	2,962,636	13.75%
Loans secured by mortgages	8,249,547	35.24%	8,082,236	37.52%
Pledged loans	2,201,750	9.41%	2,194,726	10.19%
Total	<u>23,407,514</u>	<u>100.00%</u>	<u>21,543,585</u>	<u>100.00%</u>
<b>Chinese mainland</b>	<b>As at 31 December</b>			
	<b>2025</b>		<b>2024</b>	
	<b>Amount</b>	<b>% of total</b>	<b>Amount</b>	<b>% of total</b>
Unsecured loans	8,097,703	39.92%	6,999,964	37.84%
Guaranteed loans	3,132,983	15.45%	2,594,743	14.03%
Loans secured by mortgages	7,198,640	35.49%	7,096,523	38.36%
Pledged loans	1,853,895	9.14%	1,806,775	9.77%
Total	<u>20,283,221</u>	<u>100.00%</u>	<u>18,498,005</u>	<u>100.00%</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances (Continued)**

*(2) Analysis of loans and advances to customers by impairment status*

(i) Impaired loans and advances by geographical area

Group	As at 31 December					
	2025			2024		
	Amount	% of total	Impaired loan ratio	Amount	% of total	Impaired loan ratio
Chinese mainland	239,277	83.07%	1.18%	216,089	80.40%	1.17%
Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China)	36,535	12.68%	1.82%	38,304	14.25%	1.91%
Other countries and regions	12,224	4.25%	1.09%	14,388	5.35%	1.38%
<b>Total</b>	<b>288,036</b>	<b>100.00%</b>	<b>1.23%</b>	<b>268,781</b>	<b>100.00%</b>	<b>1.25%</b>
<b>Chinese mainland</b>	<b>As at 31 December</b>					
	<b>2025</b>			<b>2024</b>		
	<b>Amount</b>	<b>% of total</b>	<b>Impaired loan ratio</b>	<b>Amount</b>	<b>% of total</b>	<b>Impaired loan ratio</b>
Northern China	31,672	13.24%	1.06%	31,827	14.73%	1.18%
Northeastern China	12,925	5.40%	1.78%	11,846	5.48%	1.71%
Eastern China	77,960	32.58%	0.94%	68,429	31.67%	0.90%
Central and Southern China	88,037	36.79%	1.59%	73,653	34.08%	1.45%
Western China	28,683	11.99%	1.04%	30,334	14.04%	1.25%
<b>Total</b>	<b>239,277</b>	<b>100.00%</b>	<b>1.18%</b>	<b>216,089</b>	<b>100.00%</b>	<b>1.17%</b>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances (Continued)**

*(2) Analysis of loans and advances to customers by impairment status (Continued)*

(ii) Impaired loans and advances by customer type

Group	As at 31 December					
	2025			2024		
	Amount	% of total	Impaired loan ratio	Amount	% of total	Impaired loan ratio
Corporate loans and advances	218,809	75.97%	1.32%	207,644	77.25%	1.41%
Personal loans	69,227	24.03%	1.01%	61,137	22.75%	0.90%
Total	<u>288,036</u>	<u>100.00%</u>	<u>1.23%</u>	<u>268,781</u>	<u>100.00%</u>	<u>1.25%</u>
<b>Chinese mainland</b>	<b>As at 31 December</b>					
	<b>2025</b>			<b>2024</b>		
	<b>Amount</b>	<b>% of total</b>	<b>Impaired loan ratio</b>	<b>Amount</b>	<b>% of total</b>	<b>Impaired loan ratio</b>
Corporate loans and advances	173,322	72.44%	1.22%	157,394	72.84%	1.26%
Personal loans	65,955	27.56%	1.10%	58,695	27.16%	0.97%
Total	<u>239,277</u>	<u>100.00%</u>	<u>1.18%</u>	<u>216,089</u>	<u>100.00%</u>	<u>1.17%</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances (Continued)**

*(2) Analysis of loans and advances to customers by impairment status (Continued)*

(iii) Impaired loans and advances by geographical area and industry

	As at 31 December					
	2025			2024		
	Amount	% of total	Impaired loan ratio	Amount	% of total	Impaired loan ratio
<b>Chinese mainland</b>						
Corporate loans and advances						
Commerce and services	47,401	16.46%	1.21%	43,274	16.10%	1.36%
Manufacturing	28,350	9.84%	0.88%	29,485	10.97%	1.08%
Transportation, storage and postal services	7,043	2.45%	0.30%	6,138	2.28%	0.28%
Production and supply of electricity, heating, gas and water	10,482	3.64%	0.73%	11,562	4.30%	0.91%
Real estate	60,519	21.01%	6.26%	47,799	17.78%	4.94%
Financial services	2	0.00%	0.00%	145	0.05%	0.03%
Construction	7,422	2.58%	1.33%	7,047	2.62%	1.43%
Water, environment and public utility management	4,783	1.66%	1.01%	5,258	1.96%	1.10%
Mining	1,824	0.64%	0.65%	2,401	0.90%	0.92%
Public utilities	4,078	1.42%	1.73%	2,904	1.08%	1.28%
Other	1,418	0.48%	1.32%	1,381	0.52%	1.59%
Subtotal	173,322	60.18%	1.22%	157,394	58.56%	1.26%
Personal loans						
Residential mortgages	23,882	8.29%	0.60%	25,141	9.36%	0.61%
Credit cards	10,611	3.68%	2.18%	10,272	3.82%	1.73%
Other	31,462	10.92%	2.02%	23,282	8.66%	1.73%
Subtotal	65,955	22.89%	1.10%	58,695	21.84%	0.97%
Total for Chinese mainland	239,277	83.07%	1.18%	216,089	80.40%	1.17%
<b>Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions</b>						
	48,759	16.93%	1.56%	52,692	19.60%	1.73%
Total	288,036	100.00%	1.23%	268,781	100.00%	1.25%

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances (Continued)**

*(2) Analysis of loans and advances to customers by impairment status (Continued)*

(iv) Impaired loans and advances and related allowance by geographical area

	<b>Impaired loans</b>	<b>Allowance for impairment losses</b>	<b>Net</b>
<b>As at 31 December 2025</b>			
Chinese mainland	239,277	(183,979)	55,298
Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China)	36,535	(15,423)	21,112
Other countries and regions	12,224	(7,601)	4,623
Total	<u>288,036</u>	<u>(207,003)</u>	<u>81,033</u>
<b>As at 31 December 2024</b>			
Chinese mainland	216,089	(161,597)	54,492
Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China)	38,304	(16,490)	21,814
Other countries and regions	14,388	(8,444)	5,944
Total	<u>268,781</u>	<u>(186,531)</u>	<u>82,250</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances (Continued)**

*(2) Analysis of loans and advances to customers by impairment status (Continued)*

(v) Within the impaired corporate loans and advances, the portions covered and not covered by collateral held are as follows:

	Group		Chinese mainland	
	As at 31 December 2025	As at 31 December 2024	As at 31 December 2025	As at 31 December 2024
Portion covered	162,639	153,390	133,977	121,993
Portion not covered	56,170	54,254	39,345	35,401
Total	<u>218,809</u>	<u>207,644</u>	<u>173,322</u>	<u>157,394</u>

Collateral of impaired corporate loans and advances includes land, buildings, equipment and others.

*(3) Rescheduled loans and advances*

The Group adopts the *Measures for Risk Classification of Financial Assets of Commercial Banks* (CBIRC PBC Order [2023] No. 1) for its rescheduled loans and advances to customers.

As at 31 December 2025 and 2024, the amount of Group's rescheduled loans and advances that were not more than 90 days overdue was not material.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances (Continued)**

**(4) Overdue loans and advances to customers**

(i) Analysis of overdue loans and advances to customers by collateral type and overdue days

**Group**

	Past due up to 90 days	Past due 91 to 360 days	Past due 361 Days to 3 years	Past due over 3 years	Total
<b>As at 31 December 2025</b>					
Unsecured loans	18,788	24,819	9,711	1,829	55,147
Guaranteed loans	5,588	8,048	11,825	1,258	26,719
Loans secured by mortgages	61,136	53,371	55,153	13,354	183,014
Pledged loans	3,671	11,805	13,732	1,856	31,064
Total	<u>89,183</u>	<u>98,043</u>	<u>90,421</u>	<u>18,297</u>	<u>295,944</u>
<b>As at 31 December 2024</b>					
Unsecured loans	16,252	20,707	10,515	1,987	49,461
Guaranteed loans	4,695	8,903	7,611	934	22,143
Loans secured by mortgages	51,334	63,721	38,115	5,744	158,914
Pledged loans	5,504	6,348	12,114	1,615	25,581
Total	<u>77,785</u>	<u>99,679</u>	<u>68,355</u>	<u>10,280</u>	<u>256,099</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances (Continued)**

**(4) Overdue loans and advances to customers (Continued)**

(i) Analysis of overdue loans and advances to customers by collateral type and overdue days (Continued)

**Chinese mainland**

	Past due up to 90 days	Past due 91 to 360 days	Past due 361 Days to 3 years	Past due over 3 years	Total
<b>As at 31 December 2025</b>					
Unsecured loans	17,714	23,081	6,326	1,107	48,228
Guaranteed loans	5,511	7,508	7,244	1,122	21,385
Loans secured by mortgages	57,468	50,971	44,178	11,240	163,857
Pledged loans	2,786	6,488	10,965	1,583	21,822
Total	<u>83,479</u>	<u>88,048</u>	<u>68,713</u>	<u>15,052</u>	<u>255,292</u>
<b>As at 31 December 2024</b>					
Unsecured loans	15,148	18,517	3,811	1,392	38,868
Guaranteed loans	3,503	7,018	3,408	848	14,777
Loans secured by mortgages	46,232	52,974	32,828	5,376	137,410
Pledged loans	2,983	5,725	7,625	1,577	17,910
Total	<u>67,866</u>	<u>84,234</u>	<u>47,672</u>	<u>9,193</u>	<u>208,965</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances (Continued)**

**(4) Overdue loans and advances to customers (Continued)**

**(ii) Analysis of overdue loans and advances by geographical area**

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Chinese mainland	255,292	208,965
Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China)	33,337	37,126
Other countries and regions	7,315	10,008
Subtotal	295,944	256,099
Percentage	1.26%	1.19%
Less: total loans and advances to customers which have been overdue for less than 3 months	(89,183)	(77,785)
Total loans and advances to customers which have been overdue for more than 3 months	<u>206,761</u>	<u>178,314</u>

**(5) Loans and advances three-staging classification**

Loans and advances to customers by five-category loan classification and three-staging classification are analysed as follows:

	<b>As at 31 December 2025</b>			<b>Total</b>
	<b>12-month ECL</b>	<b>Lifetime ECL</b>		
	<b>Stage 1</b>	<b>Stage 2</b>	<b>Stage 3</b>	
Pass	22,603,928	169,692	-	22,773,620
Special-mention	-	343,070	-	343,070
Substandard	-	-	52,790	52,790
Doubtful	-	-	103,082	103,082
Loss	-	-	132,143	132,143
Total	<u>22,603,928</u>	<u>512,762</u>	<u>288,015</u>	<u>23,404,705</u>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.5 Loans and advances (Continued)**

*(5) Loans and advances three-staging classification (Continued)*

	As at 31 December 2024			Total
	12-month ECL	Lifetime ECL		
	Stage 1	Stage 2	Stage 3	
Pass	20,811,720	143,538	–	20,955,258
Special-mention	–	315,972	–	315,972
Substandard	–	–	68,554	68,554
Doubtful	–	–	94,703	94,703
Loss	–	–	105,474	105,474
Total	<u>20,811,720</u>	<u>459,510</u>	<u>268,731</u>	<u>21,539,961</u>

As at 31 December 2025 and 2024, loans and advances by five-category loan classification and three-staging classification did not include loans and advances to customers measured at fair value through profit or loss.

*(6) Credit commitments*

As at 31 December 2025 and 2024, credit risk exposures of credit commitments were mainly classified under Stage 1 and categorised as “Pass” in the five-category classifications.

**2.6 Due from and placements with and loans to banks and other financial institutions**

Banks and other financial institutions comprise those institutions in the Chinese mainland, Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions.

The Group monitors the credit risk of counterparties by collecting and analysing counterparty information and establishing credit limits taking into account the nature, size and credit rating of counterparties.

As at 31 December 2025, the majority of the balances of due from and placements with and loans to banks and other financial institutions were banks and other financial institutions in the Chinese mainland (Note V.13 and Note V.15), the majority of the internal credit ratings of these banks and other financial institutions were above A.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.7 Debt securities**

The Group adopted a credit rating approach to manage the credit risk of the debt securities by referring to both internal and external credit rating. The carrying amounts (accrued interest excluded) of the debt investments analysed by external credit ratings at the financial reporting dates are as follows:

	Unrated	A to AAA	Lower than A	Total
<b>As at 31 December 2025</b>				
Issuers in Chinese mainland				
— Government	—	4,827,077	—	4,827,077
— Public sectors and quasi-governments	133,204	17,028	—	150,232
— Policy banks	—	947,392	—	947,392
— Financial institutions	13,272	259,901	322,830	596,003
— Corporate	111,386	147,420	52,642	311,448
— China Orient	152,431	—	—	152,431
Subtotal	<u>410,293</u>	<u>6,198,818</u>	<u>375,472</u>	<u>6,984,583</u>
Issuers in Hong Kong (China), Macao (China), Taiwan (China) and other countries and regions				
— Governments	11,543	1,210,197	58,615	1,280,355
— Public sectors and quasi-governments	151,408	407,614	140	559,162
— Financial institutions	3,531	229,239	56,333	289,103
— Corporate	12,588	92,388	34,305	139,281
Subtotal	<u>179,070</u>	<u>1,939,438</u>	<u>149,393</u>	<u>2,267,901</u>
Total	<u><u>589,363</u></u>	<u><u>8,138,256</u></u>	<u><u>524,865</u></u>	<u><u>9,252,484</u></u>



**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.7 Debt securities (Continued)**

The carrying amounts (accrued interest excluded) of debt investments analysed by external credit ratings and credit staging are as follows:

	As at 31 December 2025			Total
	12-month ECL	Lifetime ECL		
	Stage 1	Stage 2	Stage 3	
Unrated	581,377	–	88	581,465
A to AAA	7,762,574	36	–	7,762,610
Lower than A	408,432	2,436	154	411,022
<b>Total</b>	<b>8,752,383</b>	<b>2,472</b>	<b>242</b>	<b>8,755,097</b>

	As at 31 December 2024			Total
	12-month ECL	Lifetime ECL		
	Stage 1	Stage 2	Stage 3	
Unrated	555,575	476	858	556,909
A to AAA	6,726,578	48	–	6,726,626
Lower than A	334,436	6,540	18	340,994
<b>Total</b>	<b>7,616,589</b>	<b>7,064</b>	<b>876</b>	<b>7,624,529</b>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**2 Credit risk (Continued)**

**2.8 Derivatives**

The risk-weighted assets for counterparty credit risk (“CCR”) of derivatives of the Group are calculated in accordance with the *Capital Rules for Commercial Banks* and other relevant regulations under the standardised approach. For derivative transactions, risk-weighted assets for CCR include the risk-weighted assets for default risk, the risk-weighted assets for credit valuation adjustment (“CVA”) and the risk-weighted assets for central counterparties (“CCPs”).

The risk-weighted assets for the CCR of derivatives are as follows:

	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
Risk-weighted assets for default risk		
Currency derivatives	62,451	64,061
Interest rate derivatives	8,227	6,181
Equity derivatives	433	481
Commodity derivatives and other	10,256	5,740
	<u>81,367</u>	<u>76,463</u>
Risk-weighted assets for CVA	34,010	29,943
Risk-weighted assets for CCPs	2,826	4,829
Total	<u><u>118,203</u></u>	<u><u>111,235</u></u>

**2.9 Repossessed assets**

The Group obtained assets by taking possession of collateral held as security. Detailed information of such repossessed assets of the Group is disclosed in Note V.23.

## BANK OF CHINA LIMITED

### NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

#### VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)

##### 3 Market risk

###### 3.1 Overview

The Group is exposed to market risks from on-balance and off-balance businesses, that may cause losses to the Group as a result of adverse changes in market prices of interest rate, exchange rate, equities and commodities. Market risk arises from outstanding positions in the trading and banking books. The trading book consists of positions in financial instruments, foreign exchange rate and commodities that are held with trading intent or in order to hedge other elements of the trading book. Except from instruments in trading books, other instrument should be included in the banking book.

The Group has established a market risk management organisational structure that includes the Board of Directors, the senior management, the market risk management department, the business department, and the internal audit department. The Board of Directors shall take the ultimate responsibility for market risk management, ensure the establishment of risk culture in accordance with market risk management requirement, and make sure the effective identification, measurement, monitoring, and control of market risk arising from business operations. The senior management is responsible for the implementation of market risk management.

Market risk management departments shall be fully independent with business department, and responsible for the identification, measurement, monitoring, control and reporting of market risks on a Group basis. Business units are responsible for the implementation of risk management policies and procedures, and reporting of market risk on a regular and timely basis.

###### 3.2 Market risk measurement techniques and limits

###### (1) Trading book

For the purpose of market risk management in the trading book, the Group monitors trading book value with multiple limits and tracks observances of each limit on a daily basis.

Value at Risk ("VaR") is used to estimate the largest potential loss arising from adverse market movements in a specific holding period and within a certain confidence level.

VaR is performed separately by the Bank and its major subsidiaries that are exposed to market risk, BOCHK (Holdings) and BOCI. The Bank, BOCHK (Holdings) and BOCI used a 99% level of confidence (therefore, statistical probability of 1% that actual losses could be greater than the VaR estimate) and a historical simulation model to calculate the VaR estimate. The holding period of the VaR calculations is one day. To enhance the Group's market risk management, the Group has established the market risk data mart, which enabled a group level trading book VaR calculation on a daily basis.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**3 Market risk (Continued)**

**3.2 Market risk measurement techniques and limits (Continued)**

**(1) Trading book (Continued)**

The Group utilises stress testing as an effective supplement to the trading book VaR analysis. Stress testing scenarios are performed based on the characteristics of trading transactions to simulate and estimate losses in adverse and exceptional market conditions. To address changes in the financial markets, the Group enhances its market risk identification capabilities with the tool of stress-testing by continuously capturing the potential impact to transaction market prices stemming from changes in market prices and volatility.

The table below shows the VaR of the trading book by type of risk during the years ended 31 December 2025 and 2024:

	Year ended 31 December					
	2025			2024		
	Average	High	Low	Average	High	Low
<b>The Bank's trading VaR</b>						
Interest rate risk	108.24	171.57	74.40	121.54	170.90	90.17
Foreign exchange risk	60.03	147.75	7.82	163.42	359.13	48.96
Volatility risk	5.31	17.80	1.26	4.82	13.22	2.14
Commodity risk	66.23	154.60	0.77	1.25	12.30	0.20
<b>Total of the Bank's trading VaR</b>	<b>133.33</b>	<b>243.69</b>	<b>93.54</b>	<b>194.46</b>	<b>361.34</b>	<b>100.86</b>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**3 Market risk (Continued)**

**3.2 Market risk measurement techniques and limits (Continued)**

**(1) Trading book (Continued)**

Unit: USD million

	Year ended 31 December					
	2025			2024		
	Average	High	Low	Average	High	Low
<b>BOCHK (Holdings)'s trading VaR</b>						
Interest rate risk	15.04	20.64	11.69	13.28	17.89	8.18
Foreign exchange risk	5.51	7.88	3.17	5.40	8.22	3.32
Equity risk	1.11	1.33	0.61	0.30	1.02	0.04
Commodity risk	4.57	11.12	0.01	0.16	0.98	0.00
<b>Total BOCHK (Holdings)'s trading VaR</b>	<u>16.14</u>	<u>22.11</u>	<u>12.09</u>	<u>13.72</u>	<u>19.06</u>	<u>8.68</u>
<b>BOCI's trading VaR <sup>(i)</sup></b>						
Equity derivatives unit	0.58	1.06	0.25	0.32	0.89	0.14
Fixed income unit	0.50	0.75	0.07	0.87	1.75	0.52
Global commodity unit	0.23	0.30	0.18	0.30	0.48	0.20
<b>Total BOCI's trading VaR</b>	<u>0.88</u>	<u>1.40</u>	<u>0.46</u>	<u>1.41</u>	<u>2.75</u>	<u>0.75</u>

(i) BOCI monitors its trading VaR for equity derivatives unit, fixed income unit and global commodity unit separately, which include equity risk, interest rate risk, foreign exchange risk and commodity risk.

VaR for each risk factor is the independently derived largest potential loss in a specific holding period and within a certain confidence level due to fluctuations solely in that risk factor. The individual VaRs were not added up to the total VaR as there was a diversification effect due to correlation amongst the risk factors.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**3 Market risk (Continued)**

**3.2 Market risk measurement techniques and limits (Continued)**

*(2) Banking book*

Interest rate risk in the banking book (“IRRBB”) refers to the risk of losses to a bank’s economic value and to its overall earnings of banking book, arising from adverse movements in interest rates level or term structure. IRRBB mainly comes from repricing gaps between assets and liabilities in the banking book, and differences in changes in benchmarking interest rates for assets and liabilities. The Group is exposed to interest rate risk and fluctuations in market interest rates that will impact the Group’s financial position.

*Sensitivity analysis on net interest income*

Sensitivity analysis on net interest income assumes that yield curves change in parallel while the structure of assets and liabilities remains unchanged, and does not take into consideration changes in customer behaviour, basis risk, etc. The Group made timely adjustments to the structure of its assets and liabilities, optimised the internal and external pricing strategy or implemented risk hedging based on changes in the market situation, and controlled the fluctuation of net interest income within an acceptable level.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
 FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**3 Market risk (Continued)**

**3.2 Market risk measurement techniques and limits (Continued)**

**(2) Banking book (Continued)**

Sensitivity analysis on net interest income (Continued)

The table below illustrates the potential impact of a 25 basis points interest rate move on the net interest income of the Group for the next 12 months from the reporting date. The actual situation may be different from the assumptions used and it is possible that actual outcomes could differ from the estimated impact on net interest income of the Group.

	<b>(Decrease)/increase in net interest income</b>	
	<b>As at 31 December</b>	
	<b>2025</b>	<b>2024</b>
+ 25 basis points	(4,494)	(3,443)
- 25 basis points	<u>4,494</u>	<u>3,443</u>

Given the nature of demand deposits, their interest rate fluctuations are less volatile than those of other products. Had the impact of yield curves movement on interest expenses related to demand deposits been excluded, the net interest income for the next twelve months from the reporting date would have increased or decreased by RMB20,326 million (2024: RMB20,462 million) for 25 basis points upward or downward parallel movements, respectively.

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)

## 3 Market risk (Continued)

## 3.3 GAP analysis

The tables below summarise the Group's exposure to interest rate risk. It includes the Group's financial instruments at carrying amounts, categorised by the earlier of contractual repricing or maturity dates.

	As at 31 December 2025						
	Less than 1 month	Between 1 and 3 months	Between 3 and 12 months	Between 1 and 5 years	Over 5 years	Non- interest bearing	Total
<b>Assets</b>							
Cash and due from banks and other financial institutions	411,265	60,293	23,345	4,284	-	78,358	577,545
Balances with central banks	2,339,695	1,453	647	4,135	-	121,174	2,467,104
Placements with and loans to banks and other financial institutions	791,683	217,960	345,019	127,890	-	15,875	1,498,427
Derivative financial assets	-	-	-	-	-	132,841	132,841
Loans and advances to customers, net	5,750,100	5,530,626	10,737,320	585,467	88,719	184,537	22,876,769
Financial investments							
— Financial assets at fair value through profit or loss	30,738	74,142	123,584	169,887	102,584	256,778	757,713
— Financial assets at fair value through other comprehensive income	401,380	432,196	631,414	1,722,592	1,383,559	59,673	4,630,814
— Financial assets at amortised cost	63,868	309,364	367,701	1,474,042	2,054,074	2,034	4,271,083
Other financial assets	-	-	-	-	-	578,151	578,151
<b>Total financial assets</b>	<b>9,788,729</b>	<b>6,626,034</b>	<b>12,229,030</b>	<b>4,088,297</b>	<b>3,628,936</b>	<b>1,429,421</b>	<b>37,790,447</b>
<b>Liabilities</b>							
Due to banks and other financial institutions	2,029,986	430,431	614,306	43,705	-	68,875	3,187,303
Due to central banks	470,984	273,751	982,646	-	-	6,674	1,734,055
Placements from banks and other financial institutions	276,797	90,080	174,226	9,805	-	2,778	553,686
Derivative financial liabilities	-	-	-	-	-	131,022	131,022
Due to customers	12,539,005	2,764,915	5,386,939	4,835,552	31,334	624,686	26,182,431
Bonds issued	75,115	311,312	961,981	740,412	193,354	12,514	2,294,688
Other financial liabilities	26,297	35,305	13,842	3,210	1,735	382,096	462,485
<b>Total financial liabilities</b>	<b>15,418,184</b>	<b>3,905,794</b>	<b>8,133,940</b>	<b>5,632,684</b>	<b>226,423</b>	<b>1,228,645</b>	<b>34,545,670</b>
<b>Total interest repricing gap</b>	<b>(5,629,455)</b>	<b>2,720,240</b>	<b>4,095,090</b>	<b>(1,544,387)</b>	<b>3,402,513</b>	<b>200,776</b>	<b>3,244,777</b>

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)

## 3 Market risk (Continued)

## 3.3 GAP analysis (Continued)

	As at 31 December 2024					Total
	Less than 1 month	Between 1 and 3 months	Between 3 and 12 months	Between 1 and 5 years	Over 5 years	
<b>Assets</b>						
Cash and due from banks and other financial institutions	463,706	29,438	10,725	2,649	-	75,930
Balances with central banks	2,290,742	6,863	2,119	338	-	167,795
Placements with and loans to banks and other financial institutions	804,732	229,640	336,554	66,024	-	5,122
Derivative financial assets	-	-	-	-	-	183,177
Loans and advances to customers, net	5,085,790	4,372,572	10,577,845	680,920	118,180	219,975
Financial investments	-	-	-	-	-	21,055,282
— Financial assets at fair value through profit or loss	8,560	54,757	109,619	95,771	103,020	228,570
— Financial assets at fair value through other comprehensive income	319,764	374,458	606,682	1,683,275	1,355,758	49,008
— Financial assets at amortised cost	42,128	212,264	347,542	1,167,395	1,599,350	2,356
Other financial assets	-	-	-	17,851	-	290,465
<b>Total financial assets</b>	<b>9,015,422</b>	<b>5,279,992</b>	<b>11,991,086</b>	<b>3,714,223</b>	<b>3,176,308</b>	<b>1,222,398</b>
<b>Liabilities</b>						
Due to banks and other financial institutions	1,720,788	408,925	627,641	110,539	-	65,859
Due to central banks	180,866	358,219	562,609	-	-	10,322
Placements from banks and other financial institutions	376,518	67,317	131,288	28,259	-	3,819
Derivative financial liabilities	-	-	-	-	-	153,456
Due to customers	11,608,309	2,432,114	4,391,581	5,176,206	185	594,193
Bonds issued	98,663	276,875	915,155	52,585	220,320	12,951
Other financial liabilities	26,529	11,560	20,382	26,333	218	526,312
<b>Total financial liabilities</b>	<b>14,011,673</b>	<b>3,555,010</b>	<b>6,648,656</b>	<b>5,873,922</b>	<b>220,723</b>	<b>1,366,912</b>
<b>Total interest repricing gap</b>	<b>(4,996,251)</b>	<b>1,724,982</b>	<b>5,342,430</b>	<b>(2,159,699)</b>	<b>2,955,585</b>	<b>(144,514)</b>

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)

## 3 Market risk (Continued)

## 3.4 Foreign currency risk

The Group conducts a substantial portion of its business in RMB, with certain transactions denominated in USD, HKD and, to a much lesser extent, other currencies. The major subsidiary, BOCHK Group, conducts the majority of its business in HKD, RMB and USD. The Group endeavours to manage its sources and uses of foreign currencies to minimise potential mismatches.

The Group manages its exposure to currency exchange risk through the management of its net foreign currency position and monitors its foreign currency risk on trading books using VaR (Note VI.3.2). Meanwhile, the Group performs currency risk sensitivity analysis to estimate the effect of potential exchange rate changes of foreign currencies against RMB on profit before income tax and equity.

The table below indicates a sensitivity analysis of exchange rate changes of the currencies to which the Group had significant exposure. The analysis calculates the effect of a reasonably possible movement in the currency rates against RMB, with all other variables held constant, on profit before income tax and equity. A negative amount in the table reflects a potential net reduction in profit before income tax or equity, while a positive amount reflects a potential net increase. Such analysis does not take into account the correlation effect of changes in different foreign currencies, any further actions that may have been or could be taken by management after the financial reporting date to mitigate the effect of exchange differences, nor any consequential changes in the foreign currency positions.

Currency	Change in currency rate	Effect on profit before income tax		Effect on equity*	
		As at	As at	As at	As at
		31 December 2025	31 December 2024	31 December 2025	31 December 2024
USD	+1%	483	512	142	117
HKD	+1%	<u>(219)</u>	<u>(339)</u>	<u>2,648</u>	<u>2,500</u>

\* Effect on other comprehensive income (irrespective of income tax effect).

While the table above indicates the effect on profit before income tax and equity of the 1% appreciation of USD and HKD, in which the foreign exchange exposure is computed in accordance with the provisions of the NFRA, there will be an opposite effect with the same amounts if the currencies depreciate by the same percentage.

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)

## 3 Market risk (Continued)

## 3.4 Foreign currency risk (Continued)

The tables below summarise the Group's exposure to foreign currency exchange rate risk as at 31 December 2025 and 2024. The Group's exposure to RMB is provided in the tables below for comparison purposes. Included in the tables are the carrying amounts of the assets and liabilities of the Group along with off-balance sheet positions and credit commitments in RMB equivalent, categorised by the original currencies. Derivative financial instruments are included in net off-balance sheet position using notional amounts.

	As at 31 December 2025							Total
	RMB	USD	HKD	EUR	JPY	GBP	Other	
<b>Assets</b>								
Cash and due from banks and other financial institutions	303,912	193,066	22,923	16,985	14,005	5,602	21,052	577,545
Balances with central banks	1,759,307	342,958	28,662	105,638	46,632	107,051	76,856	2,467,104
Placements with and loans to banks and other financial institutions	791,548	590,530	28,147	15,890	3,883	1,482	66,957	1,498,427
Derivative financial assets	58,234	38,567	8,101	2,196	9,678	6,526	9,539	132,841
Loans and advances to customers, net	19,828,132	1,027,851	1,189,421	285,793	28,710	80,343	436,519	22,876,769
Financial investments								
— Financial assets at fair value through profit or loss	424,356	166,822	126,824	32,432	3,576	2,728	975	757,713
— Financial assets at fair value through other comprehensive income	2,822,568	897,232	316,862	115,095	139,814	22,428	316,815	4,630,814
— Financial assets at amortised cost	3,822,081	311,344	30,492	19,267	331	3,630	83,938	4,271,083
Other	343,768	179,447	284,010	3,290	1,830	1,979	331,456	1,145,780
<b>Total assets</b>	<b>30,153,906</b>	<b>3,747,817</b>	<b>2,035,442</b>	<b>596,576</b>	<b>248,459</b>	<b>231,769</b>	<b>1,344,107</b>	<b>38,358,076</b>
<b>Liabilities</b>								
Due to banks and other financial institutions	2,425,699	471,982	78,026	36,127	19,181	3,303	152,985	3,187,303
Due to central banks	1,667,614	32,679	30,619	2,340	—	—	903	1,734,055
Placements from banks and other financial institutions	200,478	278,738	30,131	18,702	462	2,977	22,198	553,686
Derivative financial liabilities	57,176	45,599	5,168	1,635	4,388	6,961	10,095	131,022
Due to customers	20,707,947	2,629,337	1,640,221	350,996	153,587	60,278	640,065	26,182,431
Bonds issued	2,115,686	152,642	4,951	15,611	—	2,416	3,382	2,294,688
Other	427,513	163,743	423,402	3,905	1,453	10,472	36,279	1,066,767
<b>Total liabilities</b>	<b>27,602,113</b>	<b>3,774,720</b>	<b>2,212,518</b>	<b>429,216</b>	<b>179,071</b>	<b>86,407</b>	<b>865,907</b>	<b>35,149,952</b>
Net on-balance sheet position	2,551,793	(26,903)	(177,076)	167,360	69,388	145,362	478,200	3,208,124
Net off-balance sheet position	82,748	107,788	510,566	(147,209)	(58,096)	(138,091)	(371,437)	(13,731)
Credit commitments	2,729,170	668,709	203,425	217,618	10,201	48,489	110,215	3,987,827

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)

## 3 Market risk (Continued)

## 3.4 Foreign currency risk (Continued)

	As at 31 December 2024							Total
	RMB	USD	HKD	EUR	JPY	GBP	Other	
<b>Assets</b>								
Cash and due from banks and other financial institutions	291,607	190,866	18,810	28,256	25,775	5,809	21,325	582,448
Balances with central banks	1,805,868	303,486	35,442	111,790	40,369	107,131	63,771	2,467,857
Placements with and loans to banks and other financial institutions	951,115	382,764	20,262	10,063	8,448	2,050	64,370	1,442,072
Derivative financial assets	100,712	46,821	4,033	2,112	11,073	6,660	11,766	183,177
Loans and advances to customers, net	18,025,545	977,115	1,266,835	263,687	24,379	75,086	422,635	21,055,282
Financial investments								
— Financial assets at fair value through profit or loss	263,342	109,816	119,456	7,654	—	11	18	600,297
— Financial assets at fair value through other comprehensive income	2,893,192	808,132	317,690	56,594	86,838	12,741	208,758	4,388,945
— Financial assets at amortised cost	2,963,937	326,482	13,490	12,079	—	759	54,268	3,371,035
Other	316,955	171,074	269,740	2,641	1,676	2,016	206,084	970,186
<b>Total assets</b>	<b>27,720,293</b>	<b>3,316,556</b>	<b>2,065,758</b>	<b>494,876</b>	<b>198,558</b>	<b>212,263</b>	<b>1,052,995</b>	<b>35,061,299</b>
<b>Liabilities</b>								
Due to banks and other financial institutions	2,186,375	570,214	54,836	42,588	15,792	4,134	59,813	2,933,752
Due to central banks	1,013,969	56,754	36,184	707	—	241	4,161	1,112,016
Placements from banks and other financial institutions	211,411	335,696	16,956	13,812	5,084	5,853	18,379	607,201
Derivative financial liabilities	92,114	40,306	4,008	1,458	4,296	5,387	5,887	153,456
Due to customers	19,334,172	2,277,803	1,574,573	271,810	137,291	59,523	547,416	24,202,588
Bonds issued	1,842,077	190,552	5,483	14,200	—	21	4,216	2,056,549
Other	450,166	130,470	416,337	3,364	1,002	9,934	31,500	1,042,773
<b>Total liabilities</b>	<b>25,130,284</b>	<b>3,601,795</b>	<b>2,108,377</b>	<b>347,930</b>	<b>163,475</b>	<b>85,093</b>	<b>671,372</b>	<b>32,108,335</b>
Net on-balance sheet position	2,590,009	(285,239)	(42,619)	146,937	35,083	127,170	381,623	2,952,964
Net off-balance sheet position	(46,389)	292,072	345,136	(138,441)	(23,784)	(123,488)	(282,280)	22,876
Credit commitments	2,422,897	713,157	231,738	186,315	9,074	48,993	97,263	3,709,437

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**4 Liquidity risk**

Liquidity risk refers to the risk that a commercial bank fails to acquire adequate funds in a timely manner and at a reasonable cost to deal with repayment of debts at maturity, perform other payment obligations and meet other fund needs for normal business operation.

**4.1 Liquidity risk management policy and process**

The Bank continues to develop and improve its liquidity risk management system with the aim of effectively identifying, measuring, monitoring and controlling liquidity risk at the institution and group level, including that of branches, subsidiaries and business lines, thus ensuring that liquidity demand is met in a timely manner and at a reasonable cost.

The Group considers liquidity risk management a significant component of asset-liability management, and determines the size, structure and duration of assets and liabilities consistent with the principle of overall balance between assets and liabilities. The Group establishes its liquidity portfolio to mitigate liquidity risk, and to minimise the gaps in the amount and duration between the funding sources and the uses of funds. The Group refines its financing strategy, taking into consideration various factors including customer risk sensitivity, financing cost and concentration of funding sources. In addition, the Group prioritises the development of customer deposits, dynamically adjusts the structure of funding sources by market-oriented financing modes, including due to banks and other financial institutions, inter-bank borrowings and bond issuance, and improves the diversity and stability of financing sources.

Assets available to meet all of the liabilities and to cover outstanding loan commitments include "Cash and due from banks and other financial institutions", "Balances with central banks", "Placements with and loans to banks and other financial institutions", "Loans and advances to customers, net", etc. In the normal course of business, a proportion of short-term loans contractually repayable will be extended and a portion of short-term customer deposits will not be withdrawn upon maturity. The Group would also be able to meet unexpected net cash outflows by entering into repurchase transactions, and by selling securities and accessing additional funding sources.

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)

## 4 Liquidity risk (Continued)

## 4.2 Maturity analysis

The tables below analyse the Group's assets and liabilities into relevant maturity groupings based on the remaining period at the financial reporting date to the contractual maturity date. For purposes of the tables set forth, "Loans and advances to customers, net" are considered overdue only if principal payments are overdue. In addition, for loans and advances to customers that are repayable by instalments, only the portion of the loan that is actually overdue is reported as overdue. Any part of the loan that is not due is reported according to residual maturity.

	Overdue/Undated	On demand	Less than 1 month	As at 31 December 2025					Total
				Between 1 and 3 months	Between 3 and 12 months	Between 1 and 5 years	Over 5 years		
<b>Assets</b>									
Cash and due from banks and other financial institutions	-	335,367	153,964	60,414	23,445	4,355	-	577,545	
Balances with central banks	1,503,496	823,812	33,710	6,919	4,135	-	-	2,467,104	
Placements with and loans to banks and other financial institutions	-	-	729,892	187,132	365,938	208,759	6,686	1,498,427	
Derivative financial assets	-	18,010	27,074	22,905	28,162	29,815	9,875	132,841	
Loans and advances to customers, net	72,851	349,189	806,884	1,715,659	6,065,718	6,568,598	7,297,380	22,876,769	
Financial investments									
— Financial assets at fair value through profit or loss	253,208	-	27,977	72,964	124,777	175,551	103,236	757,713	
— Financial assets at fair value through other comprehensive income	46,427	-	270,018	377,269	650,418	1,812,557	1,474,125	4,630,814	
— Financial assets at amortised cost	379	550,403	36,665	144,857	369,038	1,489,976	2,210,200	4,271,083	
Other	384,633	-	37,789	9,920	29,415	102,187	31,433	1,145,780	
<b>Total assets</b>	<b>2,351,024</b>	<b>2,073,781</b>	<b>2,133,891</b>	<b>2,598,069</b>	<b>7,671,943</b>	<b>10,295,933</b>	<b>11,133,435</b>	<b>38,358,076</b>	
<b>Liabilities</b>									
Due to banks and other financial institutions	-	1,990,349	142,350	430,542	618,734	45,328	-	3,187,303	
Due to central banks	-	76,851	394,354	279,364	933,362	124	-	1,734,055	
Placements from banks and other financial institutions	-	-	277,888	90,433	175,145	10,095	125	553,686	
Derivative financial liabilities	-	12,939	30,502	26,201	21,861	30,111	9,408	131,022	
Due to customers	-	10,385,510	2,538,448	2,716,135	5,398,241	4,852,688	31,409	26,162,631	
Bonds issued	-	-	68,109	210,000	990,660	812,435	193,351	2,294,688	
Other	260	365,819	81,425	58,297	126,156	114,341	230,469	1,066,767	
<b>Total liabilities</b>	<b>260</b>	<b>12,091,468</b>	<b>3,533,166</b>	<b>3,901,012</b>	<b>8,304,159</b>	<b>5,865,122</b>	<b>554,765</b>	<b>35,140,052</b>	
<b>Net liquidity gap</b>	<b>2,350,764</b>	<b>(10,017,687)</b>	<b>(1,399,275)</b>	<b>(1,302,943)</b>	<b>(632,216)</b>	<b>4,530,811</b>	<b>10,578,670</b>	<b>3,208,124</b>	

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)

## 4 Liquidity risk (Continued)

## 4.2 Maturity analysis (Continued)

	As at 31 December 2024							
	Overdue/ Unpaid	On demand	Less than 1 month	Between 1 and 3 months	Between 3 and 12 months	Between 1 and 5 years	Over 5 years	Total
<b>Assets</b>								
Cash and due from banks and other financial institutions	-	348,762	190,695	26,539	10,842	2,700	-	562,448
Balances with central banks	1,532,591	770,087	135,090	9,731	19,345	1,013	-	2,467,857
Placements with and loans to banks and other financial institutions	485	-	755,177	217,468	355,514	111,981	1,447	1,442,072
Derivative financial assets	-	44,319	35,633	31,769	48,769	41,058	11,629	183,177
Loans and advances to customers, net	62,599	3,343,377	743,895	1,424,277	5,020,269	6,369,645	7,100,471	21,035,382
Financial investments								
— Financial assets at fair value through profit or loss	224,249	-	8,540	54,030	199,974	99,738	103,766	680,297
— Financial assets at fair value through other comprehensive income	37,837	-	264,632	344,016	618,119	1,729,489	1,394,822	4,388,945
— Financial assets at amortised cost	728	-	36,511	55,742	502,386	1,158,998	1,616,670	3,371,055
Other	368,348	416,119	38,733	6,091	19,349	77,276	44,239	970,186
<b>Total assets</b>	<b>2,226,837</b>	<b>1,883,454</b>	<b>2,208,816</b>	<b>2,172,663</b>	<b>6,704,579</b>	<b>9,891,896</b>	<b>10,273,054</b>	<b>35,081,289</b>
<b>Liabilities</b>								
Due to banks and other financial institutions	-	1,667,757	117,813	407,354	629,709	111,119	-	2,033,752
Due to central banks	-	75,671	110,189	358,344	567,832	-	-	1,112,016
Placements from banks and other financial institutions	-	-	378,617	68,448	131,479	28,657	-	607,201
Derivative financial liabilities	-	10,875	28,050	21,381	41,455	56,896	9,399	153,856
Due to customers	-	10,177,134	1,925,977	2,458,775	4,421,381	5,219,156	185	24,202,588
Bonds issued	-	-	88,342	247,406	873,543	566,966	280,292	2,056,549
Other	1,702	368,835	140,745	53,746	116,395	111,784	249,566	1,042,773
<b>Total liabilities</b>	<b>1,702</b>	<b>12,300,232</b>	<b>2,780,733</b>	<b>3,621,254</b>	<b>6,781,814</b>	<b>6,074,158</b>	<b>539,442</b>	<b>32,108,335</b>
<b>Net liquidity gap</b>	<b>2,225,135</b>	<b>(10,416,778)</b>	<b>(580,917)</b>	<b>(1,448,591)</b>	<b>(77,235)</b>	<b>3,517,738</b>	<b>9,733,612</b>	<b>2,952,964</b>

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**4 Liquidity risk (Continued)**

**4.3 Undiscounted cash flows by contractual maturities**

The tables below present the cash flows of the Group of non-derivative financial assets and financial liabilities and derivative financial instruments that will be settled on a net basis and on a gross basis by the remaining contractual maturities at the financial reporting date. The amounts disclosed in the tables are the contractual undiscounted cash flows, except for certain derivatives which are disclosed at fair value (i.e. discounted cash flows basis). The Group also manages its inherent short-term liquidity risk based on expected undiscounted cash flows.

	As at 31 December 2025							Total
	Overdue/ Unpaid	On demand	Less than 1 month	Between 1 and 3 months	Between 3 and 12 months	Between 1 and 5 years	Over 5 years	
<b>Non-derivative cash flow</b>								
Cash and due from banks and other financial institutions	-	335,367	154,403	60,717	24,144	4,634	-	579,265
Balances with central banks	1,595,496	825,812	25,710	6,929	15,229	4,299	-	2,467,475
Placements with and loans to banks and other financial institutions	-	-	732,070	191,484	375,741	223,235	9,458	1,531,988
Loans and advances to customers, net	73,447	349,389	841,202	1,805,305	6,497,027	7,948,750	9,254,789	26,769,709
<b>Financial investments</b>								
— Financial assets at fair value through profit or loss	253,208	-	28,389	73,960	138,514	198,790	166,001	850,862
— Financial assets at fair value through other comprehensive income	48,427	-	276,802	393,713	724,971	2,078,309	1,841,439	5,361,661
— Financial assets at amortised cost	379	-	63,748	163,932	449,652	1,113,084	2,645,563	5,136,338
Other financial assets	4,634	255,387	30,804	3,970	4,829	8,103	17,063	322,790
<b>Total financial assets</b>	<b>1,971,591</b>	<b>1,761,255</b>	<b>2,151,128</b>	<b>2,700,010</b>	<b>8,722,107</b>	<b>12,279,204</b>	<b>13,934,313</b>	<b>43,020,108</b>
Due to banks and other financial institutions	-	1,953,349	143,410	437,081	634,036	48,450	189	3,213,495
Due to central banks	-	76,851	395,589	281,532	997,465	124	-	1,751,561
Placements from banks and other financial institutions	-	-	278,560	91,523	178,716	23,003	527	572,329
Due to customers	-	10,583,510	2,570,995	2,849,574	5,660,737	5,184,264	34,623	26,826,703
Bonds issued	-	-	69,294	245,668	1,003,964	938,896	289,468	2,519,290
Other financial liabilities	-	312,435	59,660	37,596	19,394	15,418	159,660	604,163
<b>Total financial liabilities</b>	<b>-</b>	<b>12,925,145</b>	<b>3,517,508</b>	<b>3,942,974</b>	<b>8,435,312</b>	<b>6,182,155</b>	<b>484,447</b>	<b>35,687,541</b>
<b>Derivative cash flow</b>								
Derivative financial instruments settled on a net basis	-	2,268	(103)	(266)	30	(93)	1,321	3,160
Derivative financial instruments settled on a gross basis	-	283,071	4,981,027	3,223,121	4,195,264	964,162	233,218	13,879,883
Total inflow	-	(280,001)	(4,988,179)	(3,223,810)	(4,183,189)	(962,439)	(233,618)	(13,871,236)
Total outflow	-	283,071	4,981,027	3,223,121	4,195,264	964,162	233,218	13,879,883

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**4 Liquidity risk (Continued)**

**4.3 Undiscounted cash flows by contractual maturities (Continued)**

	As at 31 December 2024							Total
	Overdue/ Unpaid	On demand	Less than 1 month	Between 1 and 3 months	Between 3 and 12 months	Between 1 and 5 years	Over 5 years	
<b>Non-derivative cash flow</b>								
Cash and due from banks and other financial institutions	-	348,262	191,000	29,769	11,071	2,700	-	581,302
Balances with central banks	1,532,591	770,887	135,143	9,890	20,249	1,137	-	2,469,097
Placements with and loans to banks and other financial institutions	483	-	756,674	221,476	385,272	134,711	3,489	1,472,107
Loans and advances to customers, net	63,013	334,137	787,468	1,529,524	5,457,285	7,859,789	9,278,108	25,309,324
Financial investments								
— Financial assets at fair value through profit or loss	224,249	-	8,932	55,025	118,458	131,237	164,017	701,918
— Financial assets at fair value through other comprehensive income	37,837	-	270,201	358,853	609,441	1,975,277	1,692,012	5,023,621
— Financial assets at amortised cost	728	-	41,090	72,643	572,438	1,428,680	2,036,871	4,154,450
Other financial assets	2,853	240,442	31,384	3,176	4,050	5,717	18,694	308,316
<b>Total financial assets</b>	<b>1,861,756</b>	<b>1,693,428</b>	<b>2,225,892</b>	<b>2,280,356</b>	<b>7,238,264</b>	<b>11,529,248</b>	<b>13,193,191</b>	<b>40,022,135</b>
Due to banks and other financial institutions	-	1,667,237	119,244	413,223	643,871	119,339	-	2,963,634
Due to central banks	-	75,631	111,702	360,998	377,912	-	-	1,126,243
Placements from banks and other financial institutions	-	-	379,643	69,217	134,721	38,985	-	622,566
Due to customers	-	10,177,134	1,852,010	2,510,927	4,736,119	5,523,405	239	24,899,831
Bonds issued	-	-	89,379	253,696	905,354	666,539	359,479	2,274,447
Other financial liabilities	-	444,268	106,483	11,193	19,490	12,246	18,289	611,949
<b>Total financial liabilities</b>	<b>-</b>	<b>12,364,290</b>	<b>2,758,461</b>	<b>3,619,254</b>	<b>7,017,467</b>	<b>6,360,714</b>	<b>377,987</b>	<b>32,498,673</b>
<b>Derivative cash flow</b>								
Derivative financial instruments settled on a net basis	-	3,003	1,125	900	1,020	1,066	667	7,871
Derivative financial instruments settled on a gross basis								
Total inflow	-	641,590	3,562,905	2,402,716	4,007,019	785,912	136,219	12,516,551
Total outflow	-	(640,553)	(3,556,613)	(2,479,459)	(4,839,612)	(784,884)	(136,261)	(12,496,687)

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**4 Liquidity risk (Continued)**

**4.4 Off-balance sheet items**

The Group's off-balance sheet items are summarised in the table below at the remaining period to the contractual maturity date. Financial guarantees are also included below at notional amounts and based on the earliest contractual maturity date.

	<b>Less than 1 year</b>	<b>Between 1 and 5 years</b>	<b>Over 5 years</b>	<b>Total</b>
<b>As at 31 December 2025</b>				
Loan commitments <sup>(1)</sup>	1,087,911	328,379	44,139	1,460,429
Guarantees, acceptances and other financial facilities	<u>1,982,386</u>	<u>369,996</u>	<u>175,016</u>	<u>2,527,398</u>
Subtotal	<u>3,070,297</u>	<u>698,375</u>	<u>219,155</u>	<u>3,987,827</u>
Capital commitments	<u>26,987</u>	<u>77,488</u>	<u>35,784</u>	<u>140,259</u>
<b>Total</b>	<b><u>3,097,284</u></b>	<b><u>775,863</u></b>	<b><u>254,939</u></b>	<b><u>4,128,086</u></b>
<b>As at 31 December 2024</b>				
Loan commitments <sup>(1)</sup>	1,170,453	370,332	50,285	1,591,070
Guarantees, acceptances and other financial facilities	<u>1,548,582</u>	<u>349,347</u>	<u>220,438</u>	<u>2,118,367</u>
Subtotal	<u>2,719,035</u>	<u>719,679</u>	<u>270,723</u>	<u>3,709,437</u>
Capital commitments	<u>27,623</u>	<u>70,793</u>	<u>23</u>	<u>98,439</u>
<b>Total</b>	<b><u>2,746,658</u></b>	<b><u>790,472</u></b>	<b><u>270,746</u></b>	<b><u>3,807,876</u></b>

(1) Included within "Loan commitments" are amounts relating to loan commitments and undrawn credit card limits. Refer to Note V.41.7.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**5 Fair value**

**5.1 Assets and liabilities measured at fair value**

Assets and liabilities measured at fair value are classified into the following three levels:

- Level 1: Quoted prices (unadjusted) in active markets for identical assets or liabilities, including equity securities listed on exchanges or debt instruments issued by certain governments and certain exchange-traded derivative contracts.
- Level 2: Valuation technique for which all inputs that have a significant effect on the recorded fair value other than quoted prices included within Level 1 are observable for the asset or liability, either directly or indirectly. This level includes the majority of the over-the-counter derivative contracts, debt securities for which quotations are available from pricing service providers, discounted bills, etc.
- Level 3: Valuation technique using inputs which have a significant effect on the recorded fair value for the asset or liability are not based on observable market data (unobservable inputs). This level includes equity investments and debt instruments with significant unobservable parameters.

The Group's policy is to recognise transfers between levels of the fair value hierarchy as at the end of the reporting period in which they occur.

The Group uses valuation techniques or counterparty quotations to determine the fair value when it is unable to obtain open market quotation in active markets.

The main parameters used in valuation techniques include bond prices, interest rates, foreign exchange rates, equity and stock prices, volatilities, counterparty credit spreads and others, which are all observable and obtainable from the open market.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**5 Fair value (Continued)**

**5.1 Assets and liabilities measured at fair value (Continued)**

For certain illiquid debt securities (mainly asset-backed securities), unlisted equity (private equity) and unlisted funds held by the Group, management uses valuation techniques to determine the fair value, including discounted cash flow analysis, net asset value and market comparison approach, etc. The fair value of these financial instruments may be based on unobservable inputs which may have a significant impact on the valuation of these financial instruments, and therefore, these assets and liabilities have been classified by the Group as Level 3. As at 31 December 2025, the Group's main unobservable parameters included discount rate, expected rate of return, liquidity discount and P/S ratio. Management determines whether to make necessary adjustments to the fair value of the Group's Level 3 financial instruments by assessing the impact of changes in macro-economic factors, and valuations by external valuation agencies. The Group has established internal control procedures to control the Group's exposure to such financial instruments.

The Group has established a robust internal control policy for the measurement of fair values. The Board of Directors has ultimate responsibility for the fair value valuation of financial instruments and approves valuation policies; the Risk Policy Committee assists the Board in supervising the senior management to establish and improve the system of valuation and execution mechanism; senior management organises the valuation process and is accountable to the Board.

The Group has established an independent valuation process for financial assets and financial liabilities. The financial management related departments of Head Office coordinate the management of the Group's financial instrument valuation. The risk management related departments of Head Office are responsible for validating the valuation models.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**5 Fair value (Continued)**

**5.1 Assets and liabilities measured at fair value (Continued)**

	As at 31 December 2025			
	Level 1	Level 2	Level 3	Total
<b>Assets measured at fair value</b>				
Due from and placements with banks and other financial institutions at fair value, etc.	-	96,401	-	96,401
Derivative financial assets	76	132,765	-	132,841
Loans and advances to customers at fair value	-	1,234,871	21	1,234,892
Financial investments				
— Financial assets at fair value through profit or loss				
— Debt securities	50,614	448,701	756	500,071
— Equity instruments	17,273	409	103,674	121,356
— Fund investments and other	31,921	22,611	81,754	136,286
— Financial assets at fair value through other comprehensive income				
— Debt securities	616,130	3,960,855	-	4,576,985
— Equity instruments and other	8,676	14,038	31,115	53,829
Investment properties	-	1,911	22,046	23,957
<b>Liabilities measured at fair value</b>				
Due to and placements from banks and other financial institutions at fair value	-	(21,343)	-	(21,343)
Due to customers at fair value	-	(44,267)	-	(44,267)
Bonds issued at fair value	-	(2,043)	-	(2,043)
Financial liabilities held for trading	(97)	(79,620)	-	(79,717)
Derivative financial liabilities	(140)	(130,882)	-	(131,022)

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**5 Fair value (Continued)**

**5.1 Assets and liabilities measured at fair value (Continued)**

	As at 31 December 2024			
	Level 1	Level 2	Level 3	Total
<b>Assets measured at fair value</b>				
Due from and placements with banks and other financial institutions at fair value	-	24,518	-	24,518
Derivative financial assets	377	182,800	-	183,177
Loans and advances to customers at fair value	-	903,697	749	904,446
Financial investments				
— Financial assets at fair value through profit or loss				
— Debt securities	10,120	360,684	1,169	371,973
— Equity instruments	23,367	532	100,705	124,604
— Fund investments and other	26,231	9,680	67,809	103,720
— Financial assets at fair value through other comprehensive income				
— Debt securities	517,673	3,827,247	-	4,344,920
— Equity instruments and other	7,517	12,987	23,521	44,025
Investment properties	-	1,900	20,531	22,431
<b>Liabilities measured at fair value</b>				
Due to and placements from banks and other financial institutions at fair value	-	(33,140)	-	(33,140)
Due to customers at fair value	-	(45,332)	-	(45,332)
Bonds issued at fair value	-	(1,970)	-	(1,970)
Financial liabilities held for trading	(528)	(57,076)	-	(57,604)
Derivative financial liabilities	(551)	(152,905)	-	(153,456)

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**5 Fair value (Continued)**

**5.1 Assets and liabilities measured at fair value (Continued)**

Reconciliation of Level 3 items

	Loans and advances to customers at fair value	Financial assets at fair value through profit or loss			Financial assets at fair value through other comprehensive income	Investment properties
		Debt securities	Equity instruments	Fund investments and other	Equity instruments and other	
As at 1 January 2025	749	1,169	100,705	67,809	23,521	20,531
Total gains and losses						
— (loss)/profit	—	(11)	3,945	(841)	—	(1,170)
— other comprehensive income	—	—	—	—	(540)	—
Sales	—	(39)	(11,941)	(5,465)	(2,072)	—
Purchases	21	121	10,965	20,490	10,321	1,990
Settlements	(730)	(483)	—	—	—	—
Transfers out of Level 3, net	—	—	—	—	—	(49)
Other changes	(19)	(1)	—	(209)	(115)	744
As at 31 December 2025	<u>21</u>	<u>756</u>	<u>103,674</u>	<u>81,754</u>	<u>31,115</u>	<u>22,046</u>
Total (losses)/gains for the period included in the statement of profit or loss for assets held as at 31 December 2025	<u>—</u>	<u>(11)</u>	<u>3,941</u>	<u>(610)</u>	<u>—</u>	<u>(1,170)</u>

	Loans and advances to customers at fair value	Financial assets at fair value through profit or loss			Financial assets at fair value through other comprehensive income	Investment properties
		Debt securities	Equity instruments	Fund investments and other	Equity instruments and other	
As at 1 January 2024	782	1,874	90,792	65,826	14,993	20,699
Total gains and losses						
— (loss)/profit	—	(85)	2,208	565	—	(1,009)
— other comprehensive income	—	—	—	—	3,074	—
Sales	—	—	(5,565)	(5,954)	(489)	(37)
Purchases	—	69	13,754	7,220	6,016	14
Settlements	—	(600)	—	—	—	—
Transfers out of Level 3, net	—	—	(484)	—	(188)	—
Other changes	(33)	1	—	152	75	864
As at 31 December 2024	<u>749</u>	<u>1,169</u>	<u>100,705</u>	<u>67,809</u>	<u>23,521</u>	<u>20,531</u>
Total (losses)/gains for the period included in the statement of profit or loss for assets held as at 31 December 2024	<u>—</u>	<u>(85)</u>	<u>2,567</u>	<u>589</u>	<u>—</u>	<u>(1,026)</u>

## BANK OF CHINA LIMITED

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

## VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)

## 5 Fair value (Continued)

## 5.1 Assets and liabilities measured at fair value (Continued)

Total gains or losses for the years ended 31 December 2025 and 2024 included in the statements as well as total gains or losses included in the statements relating to financial instruments held as at 31 December 2025 and 2024 are presented in “Net trading gains”, “Net gains on transfers of financial assets”, “Credit impairment losses” or “Other comprehensive income” depending on the nature or category of the related financial instruments.

Gains or losses on Level 3 assets and liabilities included in the statement of profit or loss for the year comprise:

	Year ended 31 December					
	2025			2024		
	Realised	Unrealised	Total	Realised	Unrealised	Total
Total (losses)/gains	(227)	2,150	1,923	(366)	2,045	1,679

There were no significant transfers for the assets and liabilities measured at fair value between Level 1 and Level 2 during the year ended 31 December 2025 and the year ended 31 December 2024.

As at 31 December 2025, with all other variables held constant, if significant unobservable parameters such as discount rate, expected rate of return, liquidity discount and market sales rate applied in the valuation technique had changed by 10%, the impact on the amount of changes in fair value would not have been significant.

## 5.2 Financial assets and liabilities not measured at fair value

Financial assets not presented at fair value in the statement of financial position mainly represent “Due from banks and other financial institutions”, “Government certificates of indebtedness for bank notes issued”, and “Balances with central banks”. “Placements with and loans to banks and other financial institutions”, “Loans and advances to customers”, “Financial investments” measured at amortised cost. Liabilities not presented at fair value in the statement of financial position mainly represent “Due to banks and other financial institutions”, “Due to central banks”, “Bank notes in circulation”, and “Placements from banks and other financial institutions”, “Due to customers”, “Bonds issued” measured at amortised cost.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**5 Fair value (Continued)**

**5.2 Financial assets and liabilities not measured at fair value (Continued)**

The table below summarises the carrying amounts and fair values of “Debt securities at amortised cost” and “Bonds issued” not presented at fair value at the financial reporting date.

	As at 31 December			
	2025		2024	
	Carrying value	Fair value	Carrying value	Fair value
<b>Financial assets</b>				
Debt securities <sup>(1)</sup>	<u>4,255,332</u>	<u>4,415,796</u>	<u>3,350,582</u>	<u>3,577,742</u>
<b>Financial liabilities</b>				
Bonds issued <sup>(2)</sup>	<u>2,292,645</u>	<u>2,300,041</u>	<u>2,054,579</u>	<u>2,083,642</u>

(1) Debt securities

The China Orient Bond and Special Purpose Treasury Bond held by the Bank are non-transferable. As there are no observable market prices or yields reflecting arm’s length transactions of a comparable size and tenor, the fair values are determined based on the stated interest rate of the instruments.

Fair values of other debt securities are based on market prices or broker/dealer price quotations. Where this information is not available, the Bank will perform valuation by referring to prices from valuation service providers or on the basis of discounted cash flow models. Valuation parameters include market interest rates and expected future default rates. The fair values of RMB bonds are mainly determined based on the valuation results provided by China Central Depository & Clearing Co., Ltd.

(2) Bonds issued

The aggregate fair values are calculated based on quoted market prices. For those bonds where quoted market prices are not available, a discounted cash flow model is used based on a current yield curve appropriate for the remaining term to maturity.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**5 Fair value (Continued)**

**5.2 Financial assets and liabilities not measured at fair value (Continued)**

The tables below summarise the fair values of three levels of “Debt securities at amortised cost” (excluding the China Orient Bond and Special Purpose Treasury Bond), and “Bonds issued” not presented at fair value on the statement of financial reporting date.

	As at 31 December 2025			
	Level 1	Level 2	Level 3	Total
<b>Financial assets</b>				
Debt securities	<u>174,200</u>	<u>4,046,072</u>	<u>227</u>	<u>4,220,499</u>
<b>Financial liabilities</b>				
Bonds issued	<u>–</u>	<u>2,300,041</u>	<u>–</u>	<u>2,300,041</u>
	As at 31 December 2024			
	Level 1	Level 2	Level 3	Total
<b>Financial assets</b>				
Debt securities	<u>164,597</u>	<u>3,217,685</u>	<u>54</u>	<u>3,382,336</u>
<b>Financial liabilities</b>				
Bonds issued	<u>–</u>	<u>2,083,642</u>	<u>–</u>	<u>2,083,642</u>

Other than the above, the difference between the carrying amounts and fair values of those financial assets and liabilities not presented at their fair value in the statement of financial position as at 31 December 2025 and 2024 was insignificant. Fair value is measured using a discounted cash flow model.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**6 Capital management**

The Group follows the principles below with regard to capital management:

- Adequate capital and sustainable development. Follow the lead of the strategic planning of the Group development; and maintain the high quality and adequacy of capital so as to meet regulatory requirements, support business growth, and advance the sustainable development of the scale, quality and performance of the business in the Group.
- Allocation optimisation and benefit augmentation. Allocate capital properly by prioritising the asset businesses with low capital occupancy and high comprehensive income, and steadily improve the efficiency and return of capital, to achieve the reciprocal matchup and dynamic equilibrium among risks, capital and returns.
- Refined management and capital level improvement. Optimise the capital management system by sufficiently identifying, calculating, monitoring, mitigating, and controlling various types of risks; incorporate capital restraints into the whole process of product pricing, resource allocation, structural adjustments, performance evaluation, etc., ensuring that the capital employed is commensurate with the related risks and the level of risk management.

Capital adequacy and regulatory capital are monitored by the Group's management, employing techniques based on the guidelines developed by the Basel Committee, as implemented by the NFRA, for supervisory purposes. The required information is filed with the NFRA on a quarterly basis.

The Group's capital adequacy ratios are calculated in accordance with the *Capital Rules for Commercial Banks (J.J.Z.J.L [2023] No. 4)* issued by the NFRA and other relevant regulations from 1 January 2024. With the approval of the NFRA, the Group adopts advanced capital measurement approaches to calculate credit risk. For the Bank's Head Office, domestic branches and BOCHK, Foundation Internal Rating-Based (FIRB) approach is adopted for general corporates and small or medium-sized entities (SMEs) credit risk exposures, while Advanced Internal Rating-Based (AIRB) approach is adopted for retail residential mortgages, qualifying revolving retail exposures (QRRE) as well as other retail risk exposures. Standardised approach is adopted for other types of credit risk exposures and all credit risk exposures of other consolidated institutions. Standardised approach is adopted for market risk and operational risk.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**6 Capital management (Continued)**

As a systemically important bank, the Group's capital adequacy ratios are required to meet the lowest requirements of the NFRA, that is, the common equity tier 1 capital adequacy ratio, tier 1 capital adequacy ratio and capital adequacy ratio should be no less than 9.00%, 10.00% and 12.00%, respectively.

The Group's regulatory capital is managed by its capital management related departments and consists of the following:

- Common equity tier 1 capital, including common shares, capital reserve, surplus reserve, general reserve, undistributed profits, accumulated other comprehensive income and eligible portion of minority interests;
- Additional tier 1 capital, including directly issued additional tier 1 capital instruments and related premium and eligible portion of minority interests;
- Tier 2 capital, including directly issued qualifying tier 2 capital instruments and related premium, excess loss provisions and eligible portion of minority interests.

Goodwill, other intangible assets (excluding land use rights) and other deductible items are deducted from common equity tier 1 capital to derive at the regulatory capital.

**BANK OF CHINA LIMITED**

**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS  
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025**

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

**VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)**

**6 Capital management (Continued)**

The table below summarises the Group's common equity tier 1 capital adequacy ratio, tier 1 capital adequacy ratio and capital adequacy ratio<sup>(1)</sup> calculated in accordance with the *Capital Rules for Commercial Banks* and other relevant regulations;

	As at 31 December	
	2025	2024
<b>Common equity tier 1 capital adequacy ratio</b>	12.53%	12.20%
<b>Tier 1 capital adequacy ratio</b>	14.34%	14.38%
<b>Capital adequacy ratio</b>	18.85%	18.76%
<b>Composition of the Group's capital base</b>		
<b>Common equity tier 1 capital</b>	2,649,578	2,368,304
Common shares	322,212	294,388
Capital reserve	270,807	134,347
Surplus reserve	300,217	277,328
General reserve	454,587	414,370
Undistributed profits	1,206,485	1,115,638
Eligible portion of minority interests	33,503	37,204
Accumulated other comprehensive income	61,767	95,029
<b>Regulatory deductions</b>	(27,507)	(24,043)
Of which:		
Goodwill	(261)	(277)
Other intangible assets (excluding land use rights)	(27,151)	(23,701)
Direct or indirect investments in own shares	-	-
Investments in common equity tier 1 capital of financial institutions with controlling interests but outside the scope of regulatory consolidation	-	-
<b>Net common equity tier 1 capital</b>	2,622,071	2,344,261
<b>Additional tier 1 capital</b>	380,637	419,025
Directly issued additional tier 1 capital instruments and related premium	369,953	409,513
Eligible portion of minority interests	10,684	9,512
<b>Net tier 1 capital</b>	3,002,708	2,763,286
<b>Tier 2 capital</b>	943,159	842,286
Directly issued qualifying tier 2 capital instruments and related premium	689,895	589,894
Excess loss provisions	244,538	243,150
Eligible portion of minority interests	8,726	9,242
<b>Net capital</b>	3,945,867	3,605,572
<b>Risk-weighted assets</b>	20,932,851	19,217,559

## BANK OF CHINA LIMITED

### NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2025

(Amounts in millions of Renminbi, unless otherwise stated)

#### VI FINANCIAL RISK MANAGEMENT (Continued)

##### 6 Capital management (Continued)

- (1) When calculating the capital adequacy ratios, Bank of China Group Investment Limited, Bank of China Insurance Company Limited, Bank of China Group Insurance Company Limited and Bank of China Group Life Assurance Company Limited, etc., were excluded from the scope of regulatory consolidation in accordance with the requirements of the NFRA.

##### 7 Insurance risk

Insurance contracts are mainly sold in the Chinese mainland and Hong Kong (China). The risk under an insurance contract is the possibility that the insured event occurs and the uncertainty in the resulting claim amount. By the nature of an insurance contract, the risk is random and therefore unpredictable. The principal risk that the Group faces under its insurance contracts is that the actual claims and benefit payments exceed the carrying amount of the insurance contract liabilities.

The Group manages its portfolio of insurance risks through its appropriate underwriting strategy and policies, as well as adequate reinsurance arrangements, and enhanced underwriting control and claim control.

The Group makes related assumptions for insurance risks and recognises insurance contract liabilities. For life insurance contracts, the key assumptions include assumptions in respect of discount rates/investment return, mortality, morbidity, lapse rates, and expenses assumptions relating to life insurance contracts. For non-life insurance contracts, the key assumptions include assumptions in respect of average claim costs, claims handling costs, claims inflation factors and claim numbers for each accident year which are determined based on the Group's past claim experiences.

## 2【主な資産・負債及び収支の内容】

「第6 1 財務書類」を参照されたい。

## 3【その他】

### (1) 後発事象

「第6 1 財務書類」に記載された連結財務書類の注記 .49を参照されたい。

### (2) 訴訟等

「第6 1 財務書類」に記載された連結財務書類の注記 .41.1を参照されたい。

## 4【国際財務報告基準と日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違】

「1 財務書類」に掲げる財務書類は、香港上場規則によって認められているIFRSに準拠して作成されている。かかる財務書類の作成に当たって当行の採用した会計原則及び会計慣行と、日本において一般に公正妥当と認められている会計原則及び会計慣行との間の主な相違点は以下のとおりである。

### (1) 特別（異常）損益の表示

IFRSでは、収益又は費用のいかなる項目も、特別（異常）項目として、包括利益計算書若しくは損益計算書（表示されている場合）又は注記のいずれにも表示してはならない。

日本の会計基準では、経常損益項目以外の項目は、損益計算書に特別損益として表示する。

### (2) 金融商品の開示

IFRSでは、IFRS第7号「金融商品：開示」に基づき、金融商品の種類ごとに公正価値測定に用いられたインプットの性質により3つのレベルのヒエラルキーに分けて公正価値測定について開示することを求めている。また、担保及びその他の信用補完として保有している担保物件の財務的影響の開示も義務付けている。

日本の会計基準では、一部IFRSと異なる定めはあるものの、金融商品の時価のレベルごとの内訳等の開示を求めている。具体的には、企業会計基準第30号「時価の算定に関する会計基準」及び企業会計基準適用指針第31号「時価の算定に関する会計基準の適用指針」は、IFRS第13号と整合的な内容となっているが、その適用範囲は金融商品及びトレーディング目的で保有する棚卸資産とし、IFRS財務諸表との比較可能性を大きく損なわせない範囲で、個別の取扱いを定めている。主な項目は、市場価格のない株式等について、従来企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づき時価評価は行わず、取得原価をもって貸借対照表価額とする取扱いや、投資信託について、市場における取引価格が存在せず解約等に重要な制限がある場合に一定の要件を満たせば基準価格を時価とみなすことができる取扱いなどがある。

### (3) 連結の範囲

IFRSでは、IFRS第10号「連結財務諸表」に基づき、被投資企業への関与により生じる変動リターンに対するエクスポージャー又は権利を有し、かつ、被投資企業に対するパワーにより当該リターンに影響を及ぼす能力を有している場合は、投資企業が支配を有するものと判断され、当該被投資企業を連結の範囲に含めなければならないとされている。IAS第28号「関連会社及び共同支配企業に対する投資」では、ある企業の財務及び経営方針に関与する力を有し、重要な影響力を与えることができる場合、その企業について持分法の適用を求めている。

日本の会計基準では、ある企業の議決権の過半数を実質的に所有している場合、又は過半数を所有していないが高い比率の議決権を有しており、かつ、当該企業的意思決定機関を支配している一定の事実が認められる場合に、当該企業は子会社とみなされる。また、ある企業の議決権の20%以上を実質的に所有している場合、又は20%未満であっても一定の議決権を有しており、かつ、当該企業の財務及び営業の方針決定に対して重要な影響を与えることができる一定の事実が認められる場合に、当該企業は関連会社とみなされる。

### (4) ヘッジ会計

IFRSでは、IFRS第9号「金融商品」において、ヘッジに関する方針の文書化等のヘッジ会計の要件を満たした場合にヘッジ会計が適用され、以下の3種類のヘッジ関係に基づいて会計処理される。

- ・ 公正価値ヘッジ：認識されている資産若しくは負債又は認識されていない確定約定（あるいはこれらの一部）の公正価値の変動に対するエクスポージャーのうち、特定のリスクに起因し、かつ、純損益に影響し得るもののヘッジ。ヘッジ対象の特定のリスクに起因する公正価値の変動とヘッジ手段の公正価値の変動は、ともに純損益に認識される。
- ・ キャッシュ・フロー・ヘッジ：キャッシュ・フローの変動可能性に対するエクスポージャーのうち、認識されている資産若しくは負債に関連する特定のリスク又は可能性の非常に高い予定取引に起因し、かつ純損益に影響し得るものに対するヘッジ。ヘッジ手段の利得又は損失の有効部分はその他の包括利益に直接認識され、非有効部分は純損益に認識される。
- ・ 在外営業活動体に対する純投資のヘッジ：在外営業活動体に対する純投資のヘッジ。有効なヘッジと判断されるヘッジ手段から生じる為替換算差額は、その他の包括利益に直接認識され、非有効部分については純損益に認識される。

日本の会計基準では、ヘッジ会計要件を満たしている場合は、原則として、ヘッジ手段に係る損益を、非有効部分も含めて純資産の部において繰り延べる。ただし、その他の有価証券をヘッジ対象とする場合は、ヘッジ対象に係る相場変動等を損益に反映させる時価ヘッジも認められる。

#### (5) 金利スワップの特例処理

日本の会計基準では、一定の条件を満たす場合には、金利スワップを時価評価せず、金利スワップに係る利息を直接、金融資産・負債に係る利息に加減して処理することが認められる。

IFRSでは、該当する基準はなく、このような処理は認められない。

#### (6) 償却原価

IFRSでは、IFRS第9号に基づき、償却原価の計算に当たり、実効金利法を用いる。実効金利には、契約当事者間で授受される手数料、取引費用、並びにその他のプレミアム及びディスカウント、すでに発生しているロス等を考慮する。

日本の会計基準では、償却原価は原則として利息法によるが、継続適用を条件として簡便法として定額法を採用することも認められる。

#### (7) 金融資産の減損評価

IFRSでは、IFRS第9号に基づき、償却原価測定及びその他の包括利益を通じて公正価値測定を行う金融資産、リース債権、IFRS第15号の範囲に含まれる取引から生じた契約資産、ローン・コミットメント、金融保証契約に係る予想信用損失に対して損失評価引当金を認識する。各報告日において、金融商品に係る信用リスクが当初認識以降に著しく増大している場合には、当該金融商品に係る損失評価引当金を全期間の予想信用損失の金額で、金融商品に係る信用リスクが当初認識以降に著しく増大していない場合には、当該金融商品に係る損失評価引当金を12か月の予想信用損失の金額で測定する。

金融商品に係る信用リスクが当初認識以降に著しく増大しているかどうかを判定するに当たっては、予想信用損失の金額の変動ではなく、当該金融商品の予想存続期間にわたる債務不履行発生リスクの変動を用いて行う。

予想信用損失を測定する際に考慮すべき最長の期間は、企業が信用リスクに晒される最長の契約期間（延長オプションの行使による期間を含む。）を使う。

金融商品の予想信用損失は、下記を反映する方法で見積もる。

- ・ 一定範囲の生じ得る結果を評価することにより算定される偏りのない確率加重金額
- ・ 貨幣の時間価値
- ・ 過去の事象、現在の状況及び将来の経済状況の予測についての、報告日において過大なコストや労力を掛けずに利用可能な合理的で裏付け可能な情報

日本の会計基準では、経営者により回収不能と判断された金額に対して一般貸倒引当金又は個別貸倒引当金が計上される。一般貸倒引当金は、回収不能であると個別に特定されていない貸付金に対して、過去の貸倒実績等に基づいて計上される。個別貸倒引当金は、回収不能であると個別に特定された貸付金に適用され、各債務者の支払能力調査に基づいて計上される。貸倒引当金は資産の控除項目として計上される。

IFRSと日本の会計基準での貸倒引当金の計上金額は、それぞれの一般に公正妥当と認められている会計基準の適用に準拠して計算されるが、具体的な計算方法は各国の金融規制当局の考え方に影響を受けるため、結果として計算される引当金額が異なる場合がある。

また、日本の会計基準では、有価証券の時価が著しく下落している場合には、回復する見込みがあると認められた場合を除き、減損処理を行わなければならない。日本においては、一般的に、市場価格が50%以上下落していれば、合理的な反証がないかぎり減損処理が行われ、50%未満で30%より大きい下落であれば、著しい下落と判断し、時価の下落が一時的なものかどうか等により減損の要否が判断される。

#### (8) 金融商品の減損の戻入れ

IFRSでは、IFRS第9号に基づき、以前に認識された金融資産の減損損失の戻入れは認められている。また、その後の期間に信用状況が改善し、以前に評価された取引日以降の信用リスクの著しい悪化が逆方向に転じた場合は、残存期間にわたる予想信用損失に等しい金額の貸倒引当金から12か月の予想信用損失に等しい金額の貸倒引当金へと戻入れが行われる。

日本の会計基準では、減損損失の戻入れは認められていない。

#### (9) 減損貸付金の未収利息

IFRSでは、IFRS第9号に基づき、貸付金や類似する貸付金グループが減損されると、受取利息は貸付金の評価減後の金額に対して、減損損失測定の目的で将来キャッシュ・フローの割引に使用された利率を使用して、認識される。その後の割引に係る引当金の取崩額は、受取利息として認識される。

日本の金融機関における取扱いでは、一般に自己査定の結果、「破綻懸念先債権」及び「実質破綻先債権及び破綻先債権」に区分された貸付金については、未収利息を計上しない。

#### (10) 金融資産の認識の中止

IFRSでは、IFRS第9号に基づき、企業が金融資産から発生するキャッシュ・フローを受け取る権利がなくなる、又は企業が所有に伴うすべてのリスク及び便益を実質的に他に移転する場合に、認識が中止される。

日本の会計基準では、金融資産固有の契約上の権利を行使したとき、金融資産固有の契約上の権利を喪失したとき、又は金融資産固有の契約上の権利に対する支配が他に移転したときのいずれかに該当する場合は金融資産の消滅を認識しなければならない。金融資産の契約上の権利に対する支配が他に移転するのは、(イ)譲渡された金融資産に対する譲受人の契約上の権利が譲渡人及びその債権者から法的に保全されていること、(ロ)譲受人が譲渡された金融資産の契約上の権利を直接又は間接に通常の方法で享受できること、(ハ)譲渡人が譲渡した金融資産を満期日前に買戻す権利及び義務を実質的に有していないことの要件をすべて充足した場合である。

#### (11) 金融商品

##### (金融資産)

IFRSでは、IFRS第9号に基づき、金融資産は、金融資産の管理に関する企業の事業モデル及び、金融資産の契約条件により、元本及び元本残高に対する利息の支払のみであるキャッシュ・フローが所定の日に生じるという特性(以下「SPPI要件」という。)に基づき、原則として下記のいずれかの事後測定が行われる金融資産に分類される。

##### **償却原価測定：**

契約上のキャッシュ・フローを回収するために金融資産を保有することを目的とする事業モデルの中で保有し、かつSPPI要件を満たす金融資産

##### **その他の包括利益を通じて公正価値測定：**

契約上のキャッシュ・フローの回収と売却の両方を目的とする事業モデルの中で保有し、かつSPPI要件を満たす金融資産

##### **純損益を通じて公正価値で測定：**

上記以外の金融資産

上記の原則的分類に対し、下記の二つの例外が認められている：

- ・ 純損益を通じて公正価値で測定される区分へ指定する選択肢(公正価値オプション)  
会計上のミスマッチを除去又は大幅に低減することとなる場合には、当初認識時に金融資産を純損益を通じて公正価値で測定するという取り消しできない指定が可能である。
- ・ その他の包括利益を通じて公正価値で測定される区分へ指定する選択肢  
資本性金融商品に対する投資について、当初認識時に公正価値の事後の変動をその他の包括利益に表示するという取り消しできない選択を行うことが可能。ただし、投資の売却時において、累積されたその他の包括利益を当期の損益に計上することは認められない。

日本の会計基準では、保有目的に応じて有価証券を以下の3つの分類の1つに分類する。

**売買目的有価証券：**

時価の変動により利益を得ることを目的として保有する有価証券であり、時価評価され、実現損益及び未実現損益は当期の損益計算書に計上される。

**満期保有目的の負債証券：**

満期保有目的の負債証券は、取得原価をもって貸借対照表価額とする。ただし、取得価額と額面金額の差額が金利の調整と認められるときは、償却原価法（利息法又は定額法）に基づく価額により計上される。満期保有目的の負債証券は、あらかじめ満期日が定められており、かつ、額面金額での償還が予定されていない。また、保有者は、満期まで保有する積極的な意思及び能力を有していなければならない。満期保有目的の負債証券の保有目的の変更は極めて例外的に特定の場合にのみ認められる。基準を満たさない保有目的の変更が行われると、すべての負債証券を満期保有目的に区分することができなくなる。

**その他有価証券：**

売買目的有価証券、満期保有目的の負債証券、子会社株式及び関連会社株式に分類されなかった有価証券はその他有価証券に分類される。その他有価証券は時価により計上され、未実現損益は、税効果考慮後の金額が純資産の部に計上されるか、又は、未実現損失は損益計算書に、未実現利益は税効果考慮後の金額が純資産の部に計上される。

**（金融負債）**

IFRSでは、IFRS第9号「金融商品」に基づき、すべての金融負債を償却原価で測定されるように分類しなければならない。ただし一部を除く。

日本の会計基準では、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づき、支払手形、買掛金、借入金及び社債等の金銭債務並びにデリバティブ取引により生じる正味の債務等を金融負債として分類しなければならない。また一定の要件を満たした金銭債務においては、償却原価法が適用される。

**（12）公正価値オプション**

IFRSでは、IFRS第9号に基づき、トレーディング目的保有以外に一定の要件を満たす場合には、特定の金融資産及び負債を「純損益を通じて公正価値で測定する」金融資産又は負債として指定し、公正価値で測定し、評価差額を損益とすることができる。

日本の会計基準ではこのような公正価値オプションに関する規定はない。

### (13) 金融保証契約

IFRSでは、IFRS第9号「金融商品」に基づき、金融保証契約を金融負債として分類しなければならない。金融保証契約は当初認識時に公正価値で測定し、当初認識後は、同基準の減損に従って算定した損失評価引当金の金額と、当初認識額からIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の原則に従って認識した収益の累計額を控除した金額のいずれか高い方の金額で測定することが要求される。

日本の会計基準では、債務者の財政状態の悪化等による債務保証の引当金計上又は注記が要求される。なお、銀行等の特定業種では保証額を「支払承諾見返」及び「支払承諾」として貸借対照表に同額で計上する。

### (14) 有形固定資産の減損

IFRSでは、IAS第36号「資産の減損」に基づき、有形固定資産の帳簿価額と回収可能価額とを直接比較し減損損失を認識する。過年度に減損を認識した有形固定資産にもはや減損の兆候が存在しないか、又は減少している可能性を示す兆候がある場合には、回収可能価額を見積り、過年度に減損がなかったとした場合の帳簿価額を上限として、帳簿価額を回収可能価額まで戻入れる。

日本の会計基準では、減損の兆候の判定は、回収可能額ではなく、資産から得られる割引前将来キャッシュ・フローに基づく。また、減損損失の戻入れは認められていない。

### (15) 企業結合及びのれん

IFRSでは、企業結合は取得法で会計処理されている。IAS第36号に基づき、のれんの償却は認められていない。のれん配分されている資金生成単位について、のれんを含む帳簿価額と回収可能価額を比較し減損テストを実施しなければならない。

日本の会計基準では、のれんは原則として20年以内に定額法又はその他合理的な方法により償却しなければならない。また償却後、のれんを含む資産グループごとに減損の兆候がある場合、減損テストを行わなければならない。

### (16) 不動産の再評価

IFRSでは、企業は不動産の事後測定について原価モデルか再評価モデルのいずれかを選択することができる。再評価モデルについては、不動産は再評価額から減価償却累計額及び減損累計額を控除した金額で計上される。

不動産の再評価により発生する帳簿価額の増加は、その他の包括利益を通じて不動産再評価準備金に貸方計上される。過年度の同じ個別資産の増加を相殺する減少は、その他の包括利益を通じて不動産再評価準備金に対して計上され、その他の減少はすべて損益計算書に費用計上される。その後の増加は、過去に借方計上した金額を限度として損益計算書に貸方計上され、その後、不動産再評価剰余金に貸方計上される。

また、投資不動産は取引コストも含めて取得原価で当初測定しなければならない。その後、投資不動産は公正価値で計上され、公正価値の変動は損益計算書に直接計上される。

日本の会計基準では、固定資産は通常、に取得原価基準により会計処理され、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理が行われる。また、賃貸等不動産については、時価情報の開示が求められている。

#### (17) 従業員退職給付金の会計処理

IFRSでは、IAS第19号「従業員給付」に基づき、確定給付年金制度では、勤務費用及び確定給付制度債務の現在価値を算定するに当たり、制度の給付算定式に基づいて勤務期間に給付を帰属させなければならない。割引率は、確定給付制度債務と同様の期日を有する優良社債の貸借対照表日現在の市場利回りによって決定される。数理計算上の差異等の正味確定給付負債の再測定は、その他の包括利益で認識される。一方、過去勤務費用は純損益で認識される。

日本の会計基準では、確定給付年金制度において、退職給付見込額のうち期末までに発生したと認められる額は、期間定額基準又は給付算定式基準のいずれかの方法を選択適用して計算する。割引率は、安全性の高い長期の債券に基づいて決定しなければならない。なお、一定期間の債券の利回りの変動を考慮して決定することができる。数理計算上の差異は、原則として各期の発生額について、予想される退職時から現在までの平均残存勤務期間以内の一定の年数で按分した額を每期費用処理し、当期に発生した未認識数理計算上の差異はその他の包括利益に計上される。過去勤務費用は原則として各期の発生額について、平均残存勤務期間以内の一定の年数で按分した額を每期費用処理し、当期に発生した未認識過去勤務費用はその他の包括利益に計上される。

#### (18) その他の包括利益の項目の表示

IFRSでは、IAS第1号「財務諸表の表示」に基づき、特定の条件を満たした時点で純損益に再分類されるその他の包括利益は、その後純損益に再分類されないものと区分して開示しなければならない。

日本の会計基準では、このようなその他の包括利益の項目の表示に関する規定はない。

## (19) 保険契約

IFRSでは、保険契約の会計基準であるIFRS第17号「保険契約」を適用している。保険契約とは、一方の当事者（発行者）が、他方の当事者（保険契約者）から、所定の不確実な将来事象（保険事故）が保険契約者に不利な影響を与えた場合に保険契約者に補償することに同意することにより、重大な保険リスクを引き受ける契約である。保険契約における保険契約負債は、履行キャッシュ・フロー及び契約上のサービス・マージンで測定される。履行キャッシュ・フローは、非金融リスクに関するリスク調整とともに、将来キャッシュ・フローを反映した合理的な見積りで測定される。また保険契約は、一般測定モデル（「GMM」）、変動手数料アプローチ（「VFA」）又は保険料配分アプローチ（「PAA」）を用いて測定される。なお要件を満たす場合、PAAを用いて保険契約グループの測定を単純化することができる。契約上のサービス・マージンは、当期のサービス提供に応じて定期的に保険収益として認識される。各報告期間末において、保険契約負債の金額が十分であることを確認するために負債の十分性のテストが実施される。不足額は即時に損益計算書に計上され、負債の十分性のテストから生じる損失に対して追加的な引当金が設定される。

日本の会計基準では、保険業法及びその関連規則に基づき、各種の責任準備金を会計上、積み立てることが義務付けられている。保険料は収受した時点で損益計算書に認識される。

## (20) リース

IFRSでは、IFRS第16号「リース」に基づき、借手はリースをファイナンス・リース取引とオペレーティング・リース取引に区分せず、単一の借手会計処理モデルを適用する。すなわち、借手は、リース開始日において使用権資産及びリース債務を貸借対照表に認識し、以降、使用権資産は減価償却され、リース債務に係る利息費用は実効金利法を用いて損益計算書に認識される。また、使用権資産については、IAS第36号「資産の減損」を適用して、使用権資産が減損しているかどうかを判定する。なお、短期リース及び原資産が少額であるリースについては、使用権資産及びリース債務を認識しないことを選択できる。

日本の会計基準では、借手はリースをファイナンス・リース取引とオペレーティング・リース取引に区分する。借手のファイナンス・リース取引は、通常の売買取引に係る方法に準じて、リース物件とこれに係る債務をリース資産及びリース債務として貸借対照表に計上する。ただし、リース契約1件当たりのリース料総額が300万円以下のリース取引や、リース期間が1年以内のリース取引などは、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行うことができる。また、オペレーティング・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行う。

2024年9月13日、企業会計基準委員会（ASBJ）は、ASBJ基準第34号「リースに関する会計基準」を公表した。同基準は借手に対し、リース取引をファイナンス・リース取引とオペレーティング・リース取引に区分することはIFRSと同様に求めないが、その代わりに、すべてのリース取引について使用権資産及びリース負債を認識することを求める。使用権資産については減価償却費を計上し、リース負債については利息費用を計上する。同基準は、2027年4月1日以後開始する事業年度から適用され、早期適用も認められている。

(21) 財務諸表における表示及び開示

IASB（国際会計基準審議会）は、財務諸表における表示及び開示に関する新基準であるIFRS第18号を公表し、損益計算書の見直しに重点が置かれている。IFRS第18号では以下に関連して新しい概念が導入された。

- ・ 損益計算書の構成
- ・ 財務諸表外で報告される一定の業績指標（すなわち、経営者が定義した業績指標）の財務諸表における開示の要求
- ・ 財務諸表本表及び注記の全般に適用される、集約及び分解に関する原則の強化

同基準は、2027年1月1日以後開始する事業年度から適用され、早期適用も認められている。

日本の会計基準では、一部の業種について独自の規則が設けられているが、一般的には以下の項目を損益計算書に表示する。

- ・ 売上総利益 / 損失
- ・ 営業利益 / 損失
- ・ 経常利益 / 損失
- ・ 税引前当期純利益 / 損失
- ・ 当期純利益 / 損失

## 第7【外国為替相場の推移】

### 1【最近5年間の事業年度別為替相場の推移】

決算年月	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
最高	18.06	20.74	20.94	22.18	22.41
最低	15.88	17.93	18.95	19.82	19.31
平均	17.03	19.48	19.82	21.02	20.87
期末	18.06	19.01	19.93	21.67	22.36

単位：1人民元の円相当額（円／人民元）

出典：株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信直物売買相場の仲値

### 2【最近6月間の月別最高・最低為替相場】

月別	2025年12月	2026年1月	2026年2月	2026年3月	2026年4月	2026年5月
最高	22.41	22.83	22.78	23.18	23.43	23.54
最低	21.94	21.97	22.16	22.74	23.07	22.95
平均	22.14	22.51	22.46	23.00	23.29	23.30

単位：1人民元の円相当額（円／人民元）

出典：株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信直物売買相場の仲値

### 3【最近日の為替相場】

23.78円（2026年6月19日）

単位：1人民元の円相当額（円／人民元）

出典：株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信直物売買相場の仲値

## 第8【本邦における提出会社の株式事務等の概要】

以下は、H株式に関する株式事務、権利行使の方法及び関連事項の概要である。

### 1 本邦における株式事務等の概要

#### (1) 株式の名義書換取扱場所及び名義書換代理人

日本においては、H株式の名義書換取扱場所又は名義書換代理人は存在しない。

H株式の取得者（以下「実質株主」という。）は、その取得窓口となった証券会社（以下「窓口証券会社」という。）との間に外国証券取引口座約款（以下「約款」という。）を締結する必要があり、当該約款により、実質株主の名義で外国証券取引口座（以下「取引口座」という。）が開設される。売買取引の実行、売買代金の決済、証券の保管及び株式に関するその他の取引に関する事項はすべてこの取引口座を通じて処理される。この場合、取引の実行、売買代金の決済及び株式の取引に関するその他の支払についての各事項はすべて当該契約の各条項に従い処理される。

## (2) 株主に対する特典

該当事項なし。

## (3) 株式の譲渡制限

H株式に譲渡制限はない。

## (4) その他株式事務に関する事項

### (a) 株券の保管

取引口座を通じて保有されるH株式は、窓口証券会社を代理する香港における保管機関（以下「現地保管機関」という。）又はその名義人の名義で登録され、現地保管機関により保管される。

### (b) 配当等基準日

当行から配当等を受取る権利を有する実質株主は、当行取締役会が配当支払等のために定めた基準日現在、H株式を実質的に所有する者である。

### (c) 事業年度の終了

毎年12月31日

### (d) 公告

日本においてはH株式に関する公告を行わない。

### (e) 実質株主に対する株式事務に関する手数料

実質株主は、窓口証券会社の定めるところにより、約款に規定された手続及び行為のための手数料及び費用として、取引口座を維持するための管理料を支払う。さらに、実質株主は、約款に規定されたその他の費用を支払う可能性もある。

## 2 日本における実質株主の権利行使方法

### (1) 実質株主の議決権の行使に関する手続

議決権の行使は、実質株主が窓口証券会社を通じて行う指示に基づき、現地保管機関又はその名義人が行う。ただし、実質株主が指示をしない場合、現地保管機関又はその名義人は実質株主のために保有されているH株式について議決権を行使しない。

### (2) 配当請求に関する手続

#### (a) 現金配当の交付手続

約款に従い、現金配当は、窓口証券会社が現地保管機関又はその名義人から一括受領し、取引口座を通じて実質株主に交付する。

#### (b) 株式配当等の交付手続

株式分割により割当てられた株式は、現地保管機関又はその名義人の名義で登録され、窓口証券会社はかかる株式を取引口座を通じて処理する。ただし、実質株主から別段の要請がない限り、売買数が香港における売買単位未満の端数の株式については、窓口証券会社を代理する現地保管機関により香港で売却され、その純手取金は、窓口証券会社が現地保管機関又はその名義人から一括受領し、取引口座を通じて実質株主に支払う。

株式配当により割当てられた株式は、実質株主から別段の要請がない限り、窓口証券会社を代理する現地保管機関により香港で売却され、その純手取金は、窓口証券会社が現地保管機関又はその名義人から一括受領し、取引口座を通じて実質株主に支払う。

#### (3) 株式の譲渡に関する手続

実質株主がその持ち株の売却注文をなす際の実質株主と窓口証券会社との間の決済は円貨又は窓口証券会社が応じうる範囲内の外貨による。窓口証券会社は、国内店頭取引についてのH株式の決済を口座の振替によって行い、H株式の取引の結果として現地保管機関のH株式数残高に増減が生じた場合には、H株式の名義書換の手続に従って香港の登録機関において関係H株式の譲渡手続がとられる。

#### (4) 新株引受権

H株式について新株引受権が与えられる場合には、新株引受権は、通常、窓口証券会社を代理する現地保管機関により香港で売却され、その純手取金は、窓口証券会社が現地保管機関又はその名義人から一括受領し、取引口座を通じて実質株主に支払う。

#### (5) 本邦における配当等に関する課税上の取扱い

本邦における課税上の取扱いの概要は以下の通りである。

##### (a) 配当金

日本において支払の取扱者（証券会社等）を通じて実質株主に対して支払われる配当金は、原則、配当所得として所得税15%（日本国居住者の場合は他に住民税5%）の現行の税率で源泉徴収により課税される。

日本国居住者が支払を受けた配当金に係る配当所得を確定申告する場合には、総合課税および申告分離課税のいずれかを統一選択することになる。配当所得に係る確定申告不要の特例を利用する場合は、原則として、当該配当所得の金額の多寡にかかわらず源泉徴収で課税関係が終了する。申告分離課税を選択した場合は、一定の要件のもとに上場株式等の譲渡損失および一定の公社債の譲渡損失との損益通算が可能である。

外国所得税が源泉徴収されている場合には、一定の要件のもとに、外国税額控除の対象となり、総合課税または申告分離課税により確定申告することにより、申告納付すべき所得税額から控除される。

日本の法人である実質株主の場合には、支払を受けた配当金は税法上原則として益金として課税される。なお、日本における支払の取扱者からその交付を受ける際に源泉徴収された税額については、日本の税法に従って税額控除を受けることができる。

## (b) 売買損益

日本国居住者である実質株主が株式を譲渡した場合には、その譲渡所得は申告分離課税の対象となる。株式の譲渡に適用される税率は、譲渡所得等の金額の20%（所得税15%、住民税5%）である。また、その年分の譲渡損益について一定の要件を満たす場合には、その年分の上場株式等に係る配当所得の金額、譲渡損益等の金額および一定の公社債の利子所得、譲渡損益等との損益通算が可能である。また、一定の要件のもとに損益通算してもなお控除しきれない損失の金額については、翌年以降3年間にわたり繰越控除することができる。

日本の法人である実質株主が株式を譲渡した場合には、その譲渡損益は課税所得計算に算入する。

なお、上記の所得税に加え、東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法により2013年1月1日から2037年12月31日までの間、源泉徴収される所得税額に2.1%の税率を乗じて得られる金額の復興特別所得税が課される。

## (c) 相続税

相続または遺贈によってH株式を取得した日本国居住者の実質株主は、相続税法による相続税が課される可能性がある。

具体的な課税上の取扱いについては、投資家各自の税務顧問に確認されたい。

## (6) 実質株主に対する諸通知

当行が登録株主に対して行う通知及び通信は、現地保管機関又はその名義人に対してなされる。現地保管機関はこれを窓口証券会社に送付する義務があり、窓口証券会社はこれをさらに各実質株主に送付する義務がある。実費は実質株主に請求される。ただし、実質株主がその送付を希望しない場合又は当該通知若しくは通信の性格上重要性が乏しい場合には、送付することなく窓口証券会社の店頭に備え付け、実質株主の閲覧に供される。

## 第9【提出会社の参考情報】

### 1【提出会社の親会社等の情報】

該当事項なし。

### 2【その他の参考情報】

令和7年1月1日から本書提出日までの間において、当行は下記の書類を提出している。

有価証券報告書及び添付書類	令和7年6月27日関東財務局長に提出
臨時報告書及び添付書類（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項及び第2項第9号の4の規定に基づくもの）	令和7年7月31日関東財務局長に提出
半期報告書及び添付書類	令和7年9月22日関東財務局長に提出



## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項なし。

( 訳文 )

# 独立監査人の監査報告書

中国銀行股份有限公司 ( 中華人民共和国において設立された株式会社 )  
株主各位

## 意見

私たちは204頁から427頁に記載の、以下により構成される中国銀行股份有限公司 ( 以下、「中国銀行」という。 ) 及びその子会社 ( 以下、総称して「中国銀行グループ」という。 ) の連結財務書類の監査を行った。

- ・ 2025年12月31日現在の連結財政状態計算書
- ・ 同日に終了した事業年度の連結損益計算書
- ・ 同日に終了した事業年度の連結包括利益計算書
- ・ 同日に終了した事業年度の連結株主資本変動計算書
- ・ 同日に終了した事業年度の連結キャッシュ・フロー計算書
- ・ 重要性がある会計方針情報を含む連結財務書類に対する注記

私たちの意見では、当連結財務書類は2025年12月31日現在の中国銀行グループの連結財政状態並びに同日に終了した事業年度の連結経営成績及び連結キャッシュ・フローに関して、国際会計基準審議会 ( 以下、「IASB」という。 ) が公表したIFRS会計基準に準拠して、真実かつ公正な概観を示しており、香港の会社法の開示要件に準拠して適正に作成されている。

## 意見の基礎

私たちは国際監査・保証基準審議会 ( 以下、「IAASB」という。 ) が公表した国際監査基準 ( 以下、「ISAs」という。 ) に準拠して監査を行った。これらの基準に基づく私たちの責任は、本報告書の「連結財務書類監査に対する監査人の責任」のセクションに詳述されている。私たちは、公益性の高い事業体の財務書類監査に適用される香港公認会計士協会が公表した職業会計士の倫理規定 ( 以下、「規定」という。 ) に従って、中国銀行グループから独立しており、また、同規定に定められているその他の倫理責任を果たしている。私たちは意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査上の主要な検討事項

監査上の主要な検討事項とは、私たちの職業的専門家としての判断において、当事業年度の連結財務書類監査で最も重要であると判断された事項のことをいう。監査上の主要な検討事項は、連結財務書類全体に対する監査の実施過程及び監査意見の形成において検討した事項であり、私たちは監査意見とは別にこれらの個別の事項に対して意見を表明しない。私たちの監査がどのように対応したかについては、以下、各項目ごとに記載されている。

私たちは、これらの事項を含め、本報告書の「連結財務書類監査に対する監査人の責任」のセクションに記載されている責任を果たした。従って、私たちの監査には、連結財務書類の重要な虚偽表示リスクの評価に対応するために立案された手続の実施が含まれている。以下の事項に対応するために実施した手続を含め、私たちの監査手続の結果は、連結財務書類に対する監査意見の表明の基礎となるものである。

## 償却原価で測定される顧客に対する貸付金等の予想信用損失(「ECL」)

監査上の主要な検討事項：	監査上の対応：
<p>中国銀行グループは、予想信用損失の測定において以下を含む多くの重要な判断と仮定を用いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 信用リスクの著しい増大 - 信用リスクの著しい増大があったかどうかの判定基準は判断に大きく依存し、償却原価で測定され、満期までの残存期間が長い顧客に対する貸付金等の予想信用損失に大きな影響を与える可能性がある。</li> <li>- モデル及びパラメーター - 予想信用損失を測定するために、本質的に複雑なモデルが使用されている。モデル化されたパラメーターには多数のインプットがあり、パラメーターの見積りには多くの判断と仮定が含まれている。</li> <li>- 将来予測的の情報 - マクロ経済予測を策定し、異なる加重が行われた複数の経済シナリオにおける予想信用損失への影響を検討するために、専門家の判断が用いられる。</li> <li>- 金融資産の信用減損の有無 - 信用減損の判定には複数の要因の検討が必要であり、予想信用損失の測定は将来キャッシュ・フローの見積りに依拠している。</li> </ul> <p>2025年12月31日現在、償却原価で測定される顧客に対する貸付金等は22,172,622百万人民元であり、当該顧客に対する貸付金等に係る減損引当金は576,723百万人民元であった。予想信用損失の測定には多くの重要な判断と仮定が含まれることから、顧客に対する貸付金等の減損は監査上の主要な検討事項であると考えている。</p> <p>関連する開示は、連結財務書類の注記 .4、注記 .1、注記 .17及び注記 .2に含まれている。</p>	<p>私たちは、以下の通り、信用供与、承認後の与信管理、貸付金の信用格付システム、担保管理及び予想信用損失に関する主要な内部統制の整備状況及び運用状況の有効性を評価し、テストを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- IT監査専門家の支援を得て、予想信用損失を決定するために使用されるデータ及びプロセス（貸付業務データ、内部格付データ、マクロ経済データのほか、減損評価システムの計算ロジック、インプット及びシステム・インターフェイスを含む）を評価し、テストを行った。</li> <li>- 主要な方針及び手続き、主要なモデル及び関連するパラメーターとその調整の承認、並びにモデル性能の継続的なモニタリング、モデルの検証及びパラメーターの水準調整を含む、予想信用損失手法の管理、実施及びモニタリングに係る主要な内部統制を評価し、テストを行った。</li> </ul> <p>貸付金の格付け及びステージ分類における中国銀行グループの判断を評価するため、私たちは貸付金の審査手続きにおいてリスクベースのサンプリング手法を採用した。私たちは、業種、貸付金の格付け、過去の返済履歴など、個々の案件のリスク特性に基づいてサンプルを抽出した。私たちは、貸付後の検査報告書、債務者の財務情報、担保評価報告書等の入手可能な情報を考慮し、債務者の返済能力を評価することにより、貸付金の格付け及びステージ分類に関する独自の見解を得た。信用減損した貸付金については、サンプルベースで、経営者が見積もった将来キャッシュ・フロー、特に担保からの回収可能キャッシュ・フローの金額、時期及び確率を分析することにより、信用損失引当金を再計算した。</p> <p>モデリングの専門家と協働して、私たちは、予想信用損失モデル、主要なパラメーター、及び顧客に対する貸付金等に係る経営者の重要な判断と仮定について、以下の側面に重点を置いて評価し、検証を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- マクロ経済の変化、業界のリスク要因に加え、ECLモデルの検証、再評価、最適化の結果を勘案し、私たちはECLモデルの手法や、デフォルト確率、デフォルト時損失、デフォルト時エクスポージャー、リスクのグループ化、信用リスクの著しい増大の有無などの関連パラメーターを評価した。</li> <li>- マクロ経済変数の予測、複数のマクロ経済シナリオの仮定及び加重を含む、予想信用損失の決定に経営者が使用した将来予測的情報を評価した。</li> <li>- バックテストを実施することにより、経営者による信用減損の判定の適切性を評価した。</li> </ul> <p>信用リスク・エクスポージャー及び予想信用損失の開示に関連する主要な内部統制の整備状況及び運用状況の有効性を評価し、テストを行った。</p>

## 金融資産の評価

監査上の主要な検討事項：	監査上の対応：
<p>中国銀行グループの公正価値で測定される金融資産の公正価値は、活発な市場における相場価格又は評価技法のいずれかにより決定される。評価技法は、私募ファンド、非上場株式及び一部の負債投資など、活発な市場における相場価格がない金融資産の公正価値を決定するために使用されている。これらの評価技法は、経営者の主観的判断に基づく仮定や見積りを必要とする、観察不能な重要なインプットを使用する場合がある。評価結果は、異なる評価技法や仮定によって、大きく変動する可能性がある。</p> <p>2025年12月31日現在、中国銀行グループの公正価値で測定される金融資産の帳簿価額は6,852,661百万人民元であった。これらは、活発な市場における相場価格（調整前）を用いて測定される、公正価値ヒエラルキーのレベル1に分類される金融資産（10.58%）、全ての重要な評価インプットが観察可能である評価技法を用いて測定される、レベル2に分類される金融資産（86.25%）、及び評価結果の不確実性が高い、重要な観察不能なインプットを含む公正価値測定が行われるレベル3に分類される金融資産（3.17%）で構成されている。公正価値で測定される金融資産の重要性、及びレベル3の金融資産の公正価値測定には重要な判断が伴うことから、私たちは金融資産の評価を監査上の主要な検討事項であると考えている。</p> <p>関連する開示は、連結財務書類の注記 .4、注記 .2、注記 .15、注記 .16、注記 .17、注記 .18及び注記VI.5に含まれている。</p>	<p>私たちは、評価モデル及び仮定の検証と承認、評価結果の検証及び承認、並びにIT全般統制、システム・インターフェイス及び関連システムの自動計算統制を含む、金融資産の評価に関連する主要な内部統制の整備状況及び運用状況の有効性を評価し、テストを行った。</p> <p>私たちは、監査手続により中国銀行グループが使用した評価技法、データ・インプット及び仮定をサンプルベースで評価した。</p> <p>レベル1の金融資産については、中国銀行グループの評価結果を活発な市場における調整前の相場価格と比較した。</p> <p>レベル2及びレベル3の金融資産については、同業他社が市場で一般的に使用している評価技法との比較、外部市場データと照らし合わせた観察可能なインプットの検証、及び各種の価格情報源から入手した評価結果との比較を通じて、中国銀行グループが採用した評価技法、データ・インプット及び仮定を評価した。重要な観察不能なインプットを用いて評価が行われている金融資産については、評価専門家の関与を得て評価モデル及びかかる金融資産に関する観察不能な評価インプットを評価し、抽出したサンプルについて独自の検証を行い、評価結果を中国銀行グループの評価結果と比較した。</p> <p>私たちは、公正価値の開示に関連する主要な内部統制の整備状況及び運用状況の有効性を評価し、テストを行った。</p>

## ストラクチャード・エンティティの連結に係る評価及び開示

監査上の主要な検討事項：	監査上の対応：
<p>当グループは、アセット・マネジメント、金融投資及び資産証券化事業を行う過程で、様々なストラクチャード・エンティティに対する持分を保有しており、そのようなストラクチャード・エンティティに対する持分には、ウェルス・マネジメント商品、ファンド及びアセット・マネジメント・プランが含まれる。中国銀行グループは、同グループが保有するパワー、変動リターンへのエクスポージャー、及びリターンに影響を与えるためそのパワーを行使する能力を総合的に勘案し、かかるストラクチャード・エンティティに対するパワーの有無を検討し、それらを連結の範囲に含めるべきかどうかを判断する必要がある。</p> <p>ストラクチャード・エンティティに対する中国銀行グループの支配の評価には、ストラクチャード・エンティティの設立目的及び設計、関連する活動を指示する中国銀行グループの能力、直接的又は間接的に保有する受益権とリターン、業績報酬、信用補完又は流動性支援の供与から得られるリターン又は発生する損失などの要因に関する重要な判断が含まれる。これらの要因を総合的に分析し、中国銀行グループが支配しているかどうかを結論付けるには、経営者による重要な判断と見積りが必要となる。経営判断の重要性と複雑性に鑑み、私たちは、ストラクチャード・エンティティの連結に係る評価及び開示は監査上の主要な検討事項であると考えている。</p> <p>関連する開示は、連結財務書類の注記 .2、注記 .6 及び注記 .46に含まれている。</p>	<p>私たちは、ストラクチャード・エンティティを支配しているかどうかの評価に関連する中国銀行グループの内部統制上の要点の整備状況及び運用状況の有効性を評価し、テストを行った。</p> <p>私たちは、ストラクチャード・エンティティに対する中国銀行グループのパワー、ストラクチャード・エンティティへの関与から生じる変動リターンの大きさ及び変動性、並びに両者の関連性に関する経営者の分析に基づき、ストラクチャード・エンティティを支配しているかどうかについての中国銀行グループの分析及び結論を、関連する全ての事実及び状況を勘案して評価した。</p> <p>私たちは、ストラクチャード・エンティティの設立目的を検討するために、契約文書をサンプルベースで検証したほか、中国銀行グループがストラクチャード・エンティティの損失を最終的に負担することになる法的義務又は推定的義務を負っているかどうか（組成したストラクチャード・エンティティに対して流動性支援や信用補完を行っているかどうか）など、ストラクチャード・エンティティへの関与から生じる中国銀行グループの権利と変動リターンの変動性を分析した。</p> <p>私たちは、非連結のストラクチャード・エンティティの開示に関連する内部統制上の要点の整備状況及び運用状況の有効性を評価し、テストを行った。</p>

## その他の情報

中国銀行の取締役には、その他の情報に関する責任がある。その他の情報は、連結財務書類及び監査報告書以外の年次報告書に記載されている情報により構成されている。

連結財務書類に対する私たちの意見はその他の情報を対象としておらず、それに関していかなる形でも保証の結論は表明しない。

連結財務書類に関する私たちの監査に関連して、私たちの責任は、その他の情報を通読し、それによりその他の情報が連結財務書類又は私たちが監査を通じて入手した知識等と著しく不整合である、又は著しく虚偽表示されているように見えるかどうかを検討することである。私たちが実施した作業に基づいて、このその他の情報に重要な虚偽表示があると結論付けた場合には、私たちにその事実を報告することが求められている。これに関し、私たちが報告すべき事項はなかった。

## 連結財務書類に対する取締役の責任

中国銀行の取締役には、IASBが公表したIFRS会計基準及び香港会社法の開示要件に準拠して、真実かつ公正な概観を示す連結財務書類を作成し、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結財務書類を作成するために取締役が必要と判断する内部統制を整備する責任がある。

連結財務書類を作成するにあたり、中国銀行の取締役には、中国銀行グループの継続企業としての存続能力を評価し、継続企業の前提に関する事項を必要に応じて開示し、中国銀行の取締役が中国銀行グループの清算又は事業を停止する意図がある場合、若しくはそれ以外に現実的な選択肢がない場合を除き、継続企業の前提としての会計処理を行う責任がある。

中国銀行の取締役は、監査委員会の支援を得て、中国銀行グループの財務報告プロセスを監督する責任を負っている。

## 連結財務書類監査に対する監査人の責任

私たちの目的は、連結財務書類全体として不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得ること、並びに私たちの意見を付した監査報告書を発行することである。私たちの監査報告書は、中国銀行の株主に対してのみ報告されるものであり、他の目的のために報告するものではない。私たちは、本報告書の内容に関し、他のいかなる者に対しても責任を負わず、また責任を負うこともない。

合理的な保証は、相当に高い程度の心証ではあるが、ISAsに準拠して実施された監査において、重要な虚偽表示が存在する場合に常にそれを発見することを保証するものではない。虚偽表示は不正又は誤謬から生じる可能性があり、個別に又は全体として、これらの連結財務書類に基づいて行われる利用者の経済的意思決定に影響を及ぼすことが合理的に見込まれる場合には、重要であるとみなされる。

ISAsに準拠した監査の一環として、私たちは、監査を通じて職業的専門家としての判断を行使し、職業的専門家としての懐疑心を保持した。また私たちは、以下の事項を実施する。

- ・ 不正又は誤謬によるかどうかにかかわらず、連結財務書類の重要な虚偽表示リスクを識別及び評価し、それらのリスクに対応する監査手続を立案し、実施し、私たちの意見表明の基礎を提供するのに十分かつ適切な監査証拠を入手する。不正行為には、共謀、偽造、意図的な脱漏、虚偽表示、又は内部統制の無効化が含まれる可能性があるため、不正行為に起因する重要な虚偽表示を発見できないリスクは、誤謬に起因するものよりも高くなる。
- ・ 状況に応じて適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を理解する。ただし、中国銀行グループの内部統制の有効性について意見を表明することを目的とするものではない。
- ・ 使用された会計方針の適切性、及び取締役による会計上の見積り及び関連する開示の妥当性を評価する。
- ・ 取締役会が継続企業を前提として、会計処理を行うことの適切性、及び入手した監査証拠に基づき、中国銀行グループが、継続企業として存続する能力に重大な疑義を生じさせる可能性がある事象又は状況に関連する重大な不確実性が存在するか否かについて結論を下す。重大な不確実性が存在するという結論を下した場合、私たちは、連結財務書類における関連する開示について監査報告書に注意を喚起するか、当該開示が不十分である場合には、私たちの監査意見を修正することが求められる。私たちの結論は、私たちの監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいている。しかしながら、将来の事象又は状況により、中国銀行グループが継続企業としての存続を中止することもあり得る。
- ・ 開示を含む、連結財務書類の全体的な表示、構成及び内容、並びに連結財務書類が公正な表示を実現する方法で基礎となる取引や会計事象を適正に表しているかどうかを評価する。

- ・ 連結財務書類に対する監査意見を形成するための基礎として、中国銀行グループ内の事業体又は事業ユニットの財務情報に関する十分かつ適切な監査証拠を入手するために、グループ監査を計画し実施する。私たちは、中国銀行グループ監査のために実施した監査業務の指示、監督及びレビューに責任を負っている。また監査意見について、私たちは単独で責任を負っている。

私たちは、とりわけ監査計画された範囲とその実施時期、並びに監査中に識別した内部統制の重大な欠陥を含む重要な監査結果について、監査委員会とコミュニケーションを図っている。

また私たちは、独立性に関する職業倫理規定を遵守している旨を表明し、私たちの独立性に影響を及ぼすと合理的に考えられる全ての関係及びその他の事項、並びに該当する場合には、脅威を排除するために講じられた措置又は適用したセーフガードについて、監査委員会に伝達している。

私たちは、監査委員会に報告した事項のうち、当期の連結財務書類監査で特に重要な事項を、監査上の主要な検討事項と決定する。私たちは、法令によって当該事項の公表が禁止されている場合、又は極めて稀な状況において、当該事項を公表することによる公益上の利益を上回る悪影響が合理的に予想されるため、当該事項を監査報告書に記載すべきではないと判断した場合を除き、これらの事項を監査報告書に記載している。

本独立監査報告書の作成に係る監査のエンゲージメントパートナーは、Tso Pui Szeである（実務証明書番号：P04721）。

**アーンスト・アンド・ヤング**  
公認会計士事務所

香港 2026年3月30日

---

( ) 上記は、英語で作成された監査報告書の訳文として記載されたものです。訳文においては原本の内容を正確に表すよう細心の注意が払われていますが、いかなる内容の解釈、見解または意見においても、原語で記載された監査報告書原本が本訳文に優先します。

[次へ](#)

# Independent Auditor's Report

## To the shareholders of Bank of China Limited

(Established in the People's Republic of China with limited liability)

### Opinion

We have audited the consolidated financial statements of Bank of China Limited (the "Bank") and its subsidiaries (the "Group") set out on pages 204 to 427, which comprise the consolidated statement of financial position as at 31 December 2025, and the consolidated statement of profit or loss, the consolidated statement of comprehensive income, the consolidated statement of changes in equity and the consolidated statement of cash flows for the year then ended, and notes to the consolidated financial statements, including material accounting policy information.

In our opinion, the consolidated financial statements give a true and fair view of the consolidated financial position of the Group as at 31 December 2025, and of its consolidated financial performance and its consolidated cash flows for the year then ended in accordance with IFRS Accounting Standards as issued by the International Accounting Standards Board ("IASB") and have been properly prepared in compliance with the disclosure requirements of the Hong Kong Companies Ordinance.

### Basis for opinion

We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing ("ISAs") as issued by the International Auditing and Assurance Standards Board. Our responsibilities under those standards are further described in the *Auditor's responsibilities for the audit of the consolidated financial statements* section of our report. We are independent of the Group in accordance with the *Code of Ethics for Professional Accountants* (the "Code") issued by the Hong Kong Institute of Certified Public Accountants, as applicable to audits of financial statements of public interest entities. We have also fulfilled our other ethical responsibilities in accordance with the Code. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

### Key audit matters

Key audit matters are those matters that, in our professional judgement, were of most significance in our audit of the consolidated financial statements of the current period. These matters were addressed in the context of our audit of the consolidated financial statements as a whole, and in forming our opinion thereon, and we do not provide a separate opinion on these matters. For each matter below, our description of how our audit addressed the matter is provided in that context.

We have fulfilled the responsibilities described in the *Auditor's responsibilities for the audit of the consolidated financial statements* section of our report, including in relation to these matters. Accordingly, our audit included the performance of procedures designed to respond to our assessment of the risks of material misstatement of the consolidated financial statements. The results of our audit procedures, including the procedures performed to address the matters below, provide the basis for our audit opinion on the accompanying consolidated financial statements.

## Independent Auditor's Report (Continued)

### Key audit matters (continued)

Key audit matter:	How our audit addressed the key audit matter:
-------------------	---

#### *Expected credit losses for loans and advances to customers measured at amortised cost*

The Group uses a number of significant judgements and assumptions in the measurement of expected credit losses, for example:

- Significant increase in credit risk – Criteria for determining whether significant increase in credit risk has occurred are highly dependent on judgement and may have a significant impact on the expected credit losses for loans and advances to customers measured at amortised cost with longer remaining periods to maturity;
- Models and parameters – Inherently complex models are used to measure expected credit losses. Modelled parameters have numerous inputs and the parameter estimation involves many judgements and assumptions;
- Forward-looking information – Expert judgement is used to create macroeconomic forecasts and to consider the impact on expected credit losses under multiple economic scenarios with different weights;
- Whether financial assets are credit-impaired – The determination of credit impairment requires consideration of multiple factors, and measurement of expected credit losses depends on estimates of future cash flows.

As at 31 December 2025, loans and advances to customers measured at amortised cost amounted to RMB22,172,622 million, and the impairment allowance for such loans and advances to customers totalled RMB576,723 million. As the measurement of expected credit losses involves many significant judgements and assumptions, impairment of loans and advances is considered a key audit matter.

Relevant disclosures are included in Note II.4, Note III.1, Note V.17 and Note VI.2 to the consolidated financial statements.

We evaluated and tested the design and operating effectiveness of key internal controls over credit granting, post approval credit management, loan credit rating system, collateral management as well as expected credit losses, including:

- With the support of our IT audit specialists, we evaluated and tested the data and processes used to determine expected credit losses, including loan business data, internal credit rating data, macroeconomic data, as well as the computational logic, inputs and system interfaces of the impairment assessment system;
- We evaluated and tested key internal controls over the management, implementation and monitoring of expected credit losses approach, including approval of key policies and procedures, key models and related parameters and their adjustments, and ongoing monitoring of model performance, model validation and parameter calibration.

We adopted a risk-based sampling approach in our loan review procedures to evaluate the Group's judgement in loan grading and staging. We selected samples based on risk characteristics of individual items including the industry, loan grading and past due history. We formed an independent view on the loan grading and staging through assessing the debtors' repayment capacity, taking into consideration post-lending inspection reports, debtors' financial information, collateral valuation reports and other available information. For credit-impaired loans and advances, on a sampling basis, we recalculated the credit impairment allowance by analysing the amount, timing and probability of management's estimated future cash flows, especially recoverable cash flows from collaterals.

## Independent Auditor's Report (Continued)

### Key audit matters (continued)

**Key audit matter:****How our audit addressed the key audit matter:**

---

*Expected credit losses for loans and advances to customers measured at amortised cost*

In collaboration with our modelling specialists, we evaluated and tested the expected credit loss model, key parameters, and management's significant judgements and assumptions for the loans and advances to customers, with a focus on the following aspects:

- Taking into account the macroeconomic changes, industry risk factors, and results of validation, reassessment and optimisation of ECL model, we assessed the ECL model methodology and related parameters, including probability of default, loss given default, exposure at default, risk grouping, and whether there had been a significant increase in credit risk;
- We assessed the forward-looking information used by management to determine expected credit losses, including the forecasts of macroeconomic variables and the assumptions and weightings of multiple macroeconomic scenarios;
- We assessed the appropriateness of management's determination of credit impairment by performing back-testing.

We evaluated and tested the design and operating effectiveness of key internal controls related to disclosures of credit risk exposures and expected credit losses.

## Independent Auditor's Report (Continued)

### Key audit matters (continued)

Key audit matter:	How our audit addressed the key audit matter:
<p><b>Valuation of financial assets</b></p> <p>The fair value of the Group's financial assets measured at fair value is determined either by active markets quotes or valuation techniques. Valuation techniques are used to determine the fair value of financial assets that do not have quoted prices in active markets, such as private fund, unlisted equity and certain debt investments. These techniques may involve the use of significant unobservable inputs requiring assumptions and estimates based on management's subjective judgements. Valuation results can vary significantly under different valuation techniques or assumptions.</p> <p>As at 31 December 2025, the carrying amount of the Group's financial assets measured at fair value totalled RMB6,852,661 million. These comprised financial assets categorised as Level 1 under the fair value hierarchy, measured using quoted prices (unadjusted) in active market (10.58%), financial assets categorised as Level 2, measured using valuation techniques for which all significant valuation inputs are observable (86.25%), and financial assets categorised as Level 3, where fair value measurement involves significant unobservable inputs with higher uncertainty in valuation results (3.17%). Given the materiality of financial assets measured at fair value and the significant judgements involved in fair value measurement of Level 3 financial assets, we consider valuation of financial assets a key audit matter.</p> <p>Relevant disclosures are included in Note II.4, Note III.2, Note V.15, Note V.16, Note V.17, Note V.18 and Note VI.5 to the consolidated financial statements.</p>	<p>We evaluated and tested the design and operating effectiveness of key internal controls related to the valuation of financial assets, including validation and approval of valuation models and assumptions, review and approval of valuation results, as well as information technology general controls, system interfaces and automated calculation controls of related systems.</p> <p>We performed audit procedures to evaluate the valuation techniques, data inputs and assumptions used by the Group on a sample basis.</p> <p>For Level 1 financial assets, we compared the Group's valuation result with unadjusted quoted prices in active markets.</p> <p>For Level 2 and Level 3 financial assets, we evaluated the valuation techniques, data inputs and assumptions adopted by the Group through comparison with the valuation techniques that are commonly used in the market by industry peers, validation of observable inputs against external market data, and comparison with valuation outcomes obtained from various pricing sources. For financial assets whose valuations were calculated using significant unobservable inputs, we involved our valuation specialists to assess the valuation model and unobservable valuation inputs for such financial assets, performed independent valuations on selected samples and compared the valuation results with those of the Group.</p> <p>We evaluated and tested the design and operating effectiveness of key internal controls related to disclosures of fair value.</p>

## Independent Auditor's Report (Continued)

### Key audit matters (continued)

Key audit matter:	How our audit addressed the key audit matter:
<b><i>Consolidation assessment and disclosure of structured entities</i></b>	
<p>The Group holds interests in many different structured entities as a result of its business activities in asset management, financial investment and asset securitizations, such interests in structured entities include wealth management products, funds and asset management plans. The Group needs to comprehensively consider the power it possesses, its exposure to variable returns, and its ability to use its power to affect returns to determine whether it has control over such structured entities, and therefore whether it should include them in the scope of consolidation.</p> <p>The assessment of the Group's control over structured entities involves significant judgements on factors such as the purpose and design of structured entities, the Group's ability to direct relevant activities, direct and indirect beneficial interests and returns, performance fees, and returns earned or losses incurred from providing credit enhancement or liquidity support. Comprehensive analysis of these factors and concluding on whether the Group has control involve significant management judgements and estimates. In view of the significance and the complexity of management judgements, we consider consolidation assessment and disclosures of structured entities a key audit matter.</p> <p>Relevant disclosures are included in Note II.2, Note III.6 and Note V.46 to the consolidated financial statements.</p>	<p>We evaluated and tested the design and operating effectiveness of the key internal controls related to the Group's assessment of whether it controls a structured entity.</p> <p>We assessed the Group's analysis and conclusions on whether it controls structured entities based on the management's analysis on the Group's power over structured entities, the magnitude and variability of the variable returns from its involvement with the structured entities and the linkage between these two matters, taking into consideration of all relevant facts and circumstances.</p> <p>We reviewed the contract documents on a sample basis to examine the purpose of the establishment of the structured entities, and analysed the Group's rights and variability of the variable returns from its involvement with the structured entities, including whether the Group has legal or constructive obligations to the structured entities and ultimately bears the losses of the structured entities (such as whether the Group has provided liquidity support and credit enhancement to the structured entities initiated by it).</p> <p>We evaluated and tested the design and operating effectiveness of key internal controls related to disclosures of unconsolidated structured entities.</p>

## **Independent Auditor's Report (Continued)**

### **Other information included in the Annual Report**

The directors of the Bank are responsible for the other information. The other information comprises the information included in the Annual Report, other than the consolidated financial statements and our auditor's report thereon.

Our opinion on the consolidated financial statements does not cover the other information and we do not express any form of assurance conclusion thereon.

In connection with our audit of the consolidated financial statements, our responsibility is to read the other information and, in doing so, consider whether the other information is materially inconsistent with the consolidated financial statements or our knowledge obtained in the audit or otherwise appears to be materially misstated. If, based on the work we have performed, we conclude that there is a material misstatement of this other information, we are required to report that fact. We have nothing to report in this regard.

### **Responsibilities of the directors for the consolidated financial statements**

The directors of the Bank are responsible for the preparation of the consolidated financial statements that give a true and fair view in accordance with IFRS Accounting Standards as issued by the IASB and the disclosure requirements of the Hong Kong Companies Ordinance, and for such internal control as the directors determine is necessary to enable the preparation of consolidated financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the consolidated financial statements, the directors of the Bank are responsible for assessing the Group's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless the directors of the Bank either intend to liquidate the Group or to cease operations or have no realistic alternative but to do so.

The directors of the Bank are assisted by the Audit Committee in discharging their responsibilities for overseeing the Group's financial reporting process.

### **Auditor's responsibilities for the audit of the consolidated financial statements**

Our objectives are to obtain reasonable assurance about whether the consolidated financial statements as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue an auditor's report that includes our opinion. Our report is made solely to you, as a body, and for no other purpose. We do not assume responsibility towards or accept liability to any other person for the contents of this report.

Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with ISAs will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these consolidated financial statements.

## Independent Auditor's Report (Continued)

### Auditor's responsibilities for the audit of the consolidated financial statements (Continued)

As part of an audit in accordance with ISAs, we exercise professional judgement and maintain professional scepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the consolidated financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Group's internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by the directors.
- Conclude on the appropriateness of the directors' use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Group's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our auditor's report to the related disclosures in the consolidated financial statements or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our auditor's report. However, future events or conditions may cause the Group to cease to continue as a going concern.
- Evaluate the overall presentation, structure and content of the consolidated financial statements, including the disclosures, and whether the consolidated financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.
- Plan and perform the group audit to obtain sufficient appropriate audit evidence regarding the financial information of the entities or business units within the Group as a basis for forming an opinion on the consolidated financial statements. We are responsible for the direction, supervision and review of the audit work performed for purposes of the group audit. We remain solely responsible for our audit opinion.

## Independent Auditor's Report (Continued)

### Auditor's responsibilities for the audit of the consolidated financial statements (Continued)

We communicate with the Audit Committee regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

We also provide the Audit Committee with a statement that we have complied with relevant ethical requirements regarding independence and to communicate with them all relationships and other matters that may reasonably be thought to bear on our independence, and where applicable, actions taken to eliminate threats or safeguards applied.

From the matters communicated with the Audit Committee, we determine those matters that were of most significance in the audit of the consolidated financial statements of the current period and are therefore the key audit matters. We describe these matters in our auditor's report unless law or regulation precludes public disclosure about the matter or when, in extremely rare circumstances, we determine that a matter should not be communicated in our report because the adverse consequences of doing so would reasonably be expected to outweigh the public interest benefits of such communication.

The engagement partner on the audit resulting in this independent auditor's report is Tso Pui Sze (practising certificate number: P04721).

**Ernst & Young**  
*Certified Public Accountants*

Hong Kong  
30 March 2026

---

( ) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は本書提出会社が別途保管しております。